

# 初級教科書の語彙分析—動詞編(1) 語彙的な性質— コーパスに基づく言語学教育研究資料2

グローバルCOEプログラム「コーパスに基づく言語学教育研究拠点」  
東京外国語大学大学院総合国際学研究院  
2010



早津恵美子(監修)  
アクマタリエワ ジャクシルク、金俸呈、辺純影(編著)



# 初級教科書の語彙分析—動詞編(1) 語彙的な性質— コーパスに基づく言語学教育研究資料2

グローバルCOEプログラム「コーパスに基づく言語学教育研究拠点」  
東京外国語大学大学院総合国際学研究院  
2010



早津恵美子(監修)  
アクマタリエワ ジャクシルク、金俸呈、辺純影(編著)



## <本報告の位置づけ>

本報告は、東京外国語大学大学院 グローバル COE プログラム「コーパスに基づく言語学教育研究拠点」(代表：峰岸真琴)のなかのプロジェクトの一つ「コーパスにもとづく語彙論入門書の作成」(担当：早津恵美子)の成果の一部である。

このプロジェクトの一環として、非母語話者向けの初級日本語教科書を、語彙論の観点から詳しく分析した。本報告は、その結果をまとめたものである。詳細については、本文「0. はじめに」を参照されたい。

## <作成担当者>

本報告の監修者・編著者は、以下のとおりである(五十音順)。

監 修：早津 恵美子(大学院総合国際学研究院 教授)

編 著：アクマタリエワ ジャクシルク(大学院博士後期課程)

金 俸呈(大学院博士後期課程)

辺 純影(大学院博士後期課程)

監修者・編著者に加え、以下の者が、部分的に作成に関わった(五十音順)。

陳 尚希(大学院博士前期課程)

中山 健一(大学院博士後期課程)

福原 聡美(大学院博士後期課程)

李 丹(大学院博士後期課程)

各章の執筆担当は、以下のとおりである。

第1章「先行研究」は、福原が執筆した。

第2章「調査対象・方法」、および、本論であり本報告の大部分を占める第3章は、編著者3人が全体にわたって共同で執筆にあたった。編著者3人が全体にわたり共同で責任をもつ。ただし、第3章の原案作成は、編著者3人と陳が分担して行なった。その分担は、以下のとおりである。

「3.1. 語彙的な意味」： アクマタリエワ・金

「3.2. 単語の体系」： 辺・陳

「3.3. 語構成」： 金

「3.4. 語種」： アクマタリエワ

「3.5. 単語の文体・位相」： 辺・陳

「3.6. 敬語」： 辺・陳

「3.7. 慣用的な表現」： 辺

第4章「おわりに」は、中山が執筆した。

ただし、全体について、編著者3人による検討のほか、監修者(早津)と、アドバイザーとして中山・福原・李を加えた7人による検討会を十数回にわたって開き、そのうえで、改稿作業を行なっている。



## 目次

|                                    |     |
|------------------------------------|-----|
| 目次                                 | i   |
| 0. はじめに                            | 1   |
| 1. 先行研究                            | 2   |
| 2. 調査対象・方法                         | 4   |
| 2.1. 『初級日本語(新装版)』の構成について           | 4   |
| 2.2. 動詞のデータについて                    | 5   |
| 3. 語彙的な性質                          | 7   |
| 3.1. 語彙的な意味                        | 7   |
| 3.1.1. 『分類語彙表』における意味分析             | 7   |
| 3.1.2. 教科書の動詞の語彙的な意味               | 11  |
| (1) 分類項目別動詞のグループ分け                 | 12  |
| (2) 一つの動詞に対して二つ以上の意味が教科書に出ているもの    | 23  |
| (3) 「ある」—『分類語彙表』では1項目だが多様な用法があるもの— | 67  |
| (4) その他に気づいた点                      | 71  |
| 3.2. 単語の体系(類義語、反対語、上位語・下位語、同音異義語)  | 73  |
| 3.2.1. 類義語                         | 73  |
| 3.2.2. 反対語                         | 79  |
| 3.2.3. 上位語・下位語                     | 87  |
| 3.2.4. 同音異義語                       | 94  |
| 3.3. 語構成                           | 96  |
| 3.4. 語種                            | 100 |
| 3.5. 単語の文体・位相                      | 102 |
| 3.6. 敬語                            | 105 |
| 3.7. 慣用的な表現                        | 106 |
| 3.7.1. 慣用句                         | 106 |
| 3.7.2. 慣用文型                        | 111 |
| 3.8. 語彙的な性質のまとめ                    | 112 |
| 4. おわりに                            | 113 |
| 文献                                 | 116 |
| 資料 1 語彙的な意味分析データ                   | 119 |
| 資料 2 動詞を含む挨拶ことば                    | 261 |

## 表の目次

|   |     |
|---|-----|
| 表 1 「語彙的な意味分析データ」の見本 .....                          | 5   |
| 表 2 各類別〔部門〕の一覧 .....                                | 9   |
| 表 3 「用の類」の〔中項目〕一覧 .....                             | 9   |
| 表 4 分類項目別動詞のグループ(2 用の類) .....                       | 13  |
| 表 5-① 中項目別異なり語数 .....                               | 20  |
| 表 5-② 中項目別異なり語数 .....                               | 20  |
| 表 6 多義的な動詞 .....                                    | 24  |
| 表 7-① 『分類語彙表』に分類されている「する」の多義 .....                  | 59  |
| 表 7-② 『分類語彙表』に分類されておらず、より詳しい分類が必要である「する」<br>.....   | 63  |
| 表 8-① 『分類語彙表』に分類されている「できる」の多義 .....                 | 65  |
| 表 8-② 『分類語彙表』に分類されておらず、より詳しい分類が必要である「でき<br>る」 ..... | 66  |
| 表 9 類義語一部分的にかさなるもの .....                            | 76  |
| 表 10 反対語 .....                                      | 80  |
| 表 11 上位語とその下位語 .....                                | 88  |
| 表 12 同音異義語 .....                                    | 94  |
| 表 13 動詞の語種 .....                                    | 101 |
| 表 14 文体・位相 .....                                    | 103 |
| 表 15 尊敬語・謙譲語 .....                                  | 105 |
| 表 16 典型的な慣用句 .....                                  | 107 |
| 表 17 慣用句の中の動詞の使い方が特殊なもの .....                       | 108 |
| 表 18 着脱型動詞を含む慣用句 .....                              | 109 |
| 表 19 「する」、「とる」、「なる」を含む慣用句 .....                     | 110 |
| 表 20 その他の慣用句 .....                                  | 111 |
| 表 21 慣用文型 .....                                     | 112 |

## 図の目次

|                           |    |
|---------------------------|----|
| 図 1 分類番号の構造 .....         | 8  |
| 図 2 動詞の分類番号と教科書での使用 ..... | 11 |
| 図 3 『類語国語辞典』の分類 .....     | 75 |
| 図 4 語構成 .....             | 97 |

# 「初級教科書の語彙分析」

## —動詞編(1) 語彙的な性質—

### 0. はじめに

本報告は、グローバル COE プログラム<sup>1</sup>「コーパスに基づく言語学教育研究拠点」のコーパス言語学班のプロジェクトの一つである「コーパスにもとづく語彙論入門書の作成」の一環として「初級教科書の語彙分析」を行なったものである。従来の研究には、一冊の教科書をとりあげてそこに提出されている単語について語彙論・文法論の観点からの研究を総合的に行なったものはあまりないように思われる。本研究は日本語学習者(日本語非母語話者)向けの初級の教科書を一冊とりあげて、提出単語について語彙論・文法論の観点からの分析を総合的に行なうことをめざしている。

今回、調査の対象としている教科書は『初級日本語(新装版)』(東京外国語大学留学生日本語教育センター編著 1994)である<sup>2</sup>。『初級日本語(新装版)』は、巻頭の「内容と構成」によれば、日本の大学に進学するために一年間の短期集中予備教育を受ける留学生を対象とし、大学進学後の日本語による学習活動もできる能力の習得を意識して作られた教科書である。日常生活だけではなく専門分野における知的活動もできるように「聞く・話す・読む・書く」という四技能の総合的な養成がめざされている。巻末には「付表」<sup>3</sup>も付いており、日本語学習者の勉強を支えていると考えられる。またこの教科書は、同じく「内容と構成」によれば、試作版による授業をもとに改善を加えられたものという。このように明確な意図のもとで慎重に作られた教科書を分析することは、本報告の執筆者にとって学ぶことの多いものと考え、分析の対象として選んだ。また、『初級日本語(新装版)』は本学の留学生日本語教育センターで刊行された教科書であり、その点でもふさわしいものと考えられる。

本プロジェクトにおける初級日本語教科書の語彙についての研究は、『初級日本語(新装版)』に提出されている名詞、動詞、形容詞、副詞の全体について、単語の語彙的な性質・文法的な性質の分析をめざすものであるが、本報告ではまず、動詞について、その語彙的な性質を分析し報告する。動詞の文法的な性質および、名詞、形容詞、副詞の語彙的な性質・文法的な性質の分析は今後順次行なっていく予定である。

<sup>1</sup> グローバル COE プログラムは、「平成 14 年度から文部科学省において開始された「21 世紀 COE プログラム」の評価・検証を踏まえ、その基本的な考え方を継承しつつ、我が国の大学院の教育研究機能を一層充実・強化し、国際的に卓越した研究基盤の下で世界をリードする創造的な人材育成を図るため、国際的に卓越した教育研究拠点の形成を重点的に支援し、もって、国際競争力のある大学づくりを推進することを目的とする事業」(<http://www.jsps.go.jp/j-globalcoe/index.html>)である。

<sup>2</sup> この『初級日本語(新装版)』は、1990 年に東京外国語大学附属日本語学校編著として刊行された『初級日本語』の新装版である。

<sup>3</sup> 「2.1.『初級日本語(新装版)』の構成について」を参照していただきたい。

## 1. 先行研究

今回、本報告では、非母語話者向けの初級日本語教科書の語彙分析を、語彙論の観点から詳しく行なうが、教科書の語彙分析というものはいつごろから、そしてこれまでどのように行なわれてきたのかをここで概観しておくことにする。

早津恵美子・福原聡美(近刊)は、国立国語研究所編『国語年鑑』(1954－2008)と国立国語研究所編『日本語教育年鑑』(2000－2008)を用いて、1953年から2007年までに公刊された語彙教育に関する論文等の調査・分析を行なっているが、それによると教科書の語彙分析は、語彙教育研究の中では比較的早い1970年代から行なわれてきたという。しかし研究の数はそれほど多くはなく、教科書の語彙分析を扱った論文等として早津・福原(近刊)であげられているのはわずか29編である。

では、この29編の論文ではどのように分析がなされていたのだろうか。これまでの教科書の語彙分析は、1冊または複数冊の教科書を対象として、その教科書に提示されている語彙の傾向や問題点を探る形で研究が行なわれてきている。調査対象の範囲は、教科書の語彙全体を扱っているものもあれば、語種を限定して外来語にしばって分析を行なっているもの、特定の単語や品詞に焦点をあてて教科書分析を行なっているもの、さらには語彙習得についてまで触れているものなど、様々なものが見うけられる。

年代的な傾向をみると、教科書研究がなされはじめた1970年代は初級の教科書のみを扱っている研究が多いが、80年代からは中級など初級以外の教科書の分析が行なわれるようになっていく。そして90年以降になると、研究論文の数も増えて初級から中級、または上級までというように、学習段階をまたいで教科書分析を行なうものが出てきている。この特定の学習段階の語彙分析から全体を扱う語彙分析へという流れは、初級から中級へ、また中級から上級へと、それぞれの段階での教科書の特徴をつかみどのように語彙を豊かにしてどのように指導していくかという、総合的な語彙教育をめざす教育的傾向を示すものといえよう。

しかし、それらの調査対象に注目すると、1980年代ごろからは調査対象が年を追うごとに語彙全体ではなく、特定の語種または品詞、あるいは単語に限って研究を行なうものが増えてきている。つまり、調査する学習段階はひろくなる一方で、調査する語彙の範囲は限定されてくる傾向にある。また調査方法に関しても、従来の研究では教科書内の単語またはその用法の提示頻度、国際交流基金(2002)『日本語能力試験 出題基準[改訂版]』にあげられている単語のカバー率、複数の教科書を扱っている論考では各教科書の提示語彙の重なり具合、といったどちらかという頻度や割合に注目したものが目立ち、教科書の語彙分析といっても、ある教科書で提示される単語を語彙論の観点から調査した研究は少ない。

ここで、その数少ない語彙論の観点からの分析を行なっていると思われる文献を3編紹介しておく。特定の品詞に注目して分析を行なうという点では本報告と同じ方針であるものに大関真理(1993)「日本語教科書の副詞語彙」がある。大関は日本語初級教科書及び中・

上級教科書計 24 冊から副詞語彙を抜き出し、それらを陳述副詞、程度副詞、情態副詞の三つに分けてその比率を調査し、教科書における副詞語彙の特徴を明らかにしている。これによると、初級段階では、基本的な程度副詞や、「ぜひ～たい」、「たぶん～だろう」など、初級で学習する呼応的な表現の中で用いられる陳述副詞などが扱われるものの、日本語教育の副詞指導は主に中級以上で行なわれているという。しかし中級教科書における副詞は、副詞指導を目的に意識的に提示されたものではないことが多く、大関(1993)は教科書では扱われていない有用性の高い用法をもつ副詞が存在することを指摘している。

特定または複数の教科書の語彙全体を扱ったものには野村雅明・山下喜代(1998)「外国学生用日本語教科書『分野別用語集』の語彙」と、餐場淳子(2006)「日本語教科書語彙についての一考察—語彙構造の量的分析を通して—」がある。野村・山下(1998)は、中級以上の日本語学習者向けの『外国学生用日本語教科書 分野別用語集』(1996)に提示されている語彙について、語彙論の観点からの分析を行なっている。研究では、提示語彙を品詞、語種、語構成、基本語彙<sup>4</sup>との対照、意味分野<sup>5</sup>という観点から分析を行ない、『分野別語彙表』に提示されている語彙の特徴を明らかにしている。論文では、『分野別語彙表』の収録語彙の特色として、品詞別構成比が一般の国語辞典の見出し語の比率から比べれば動詞や形容詞を積極的にとりあげているものの、名詞に非常に偏っていること、また語種の面からみると漢語が多数を占めていることをあげている。餐場(2006)は初級から中級にかけて使用されている日本語教科書 7 種を資料に、それぞれの教科書にあげられている単語を、各教科書の提示語の重なり具合、品詞、語種、意味分野<sup>6</sup>、レベル<sup>7</sup>、『現代雑誌九十種の用語用字 第三分冊』<sup>8</sup>における「基本度上位七百語」との比較という観点から多面的に分析している。餐場は分析結果より、各教科書における重なり具合の高い語群には「これ」、「時」、「朝」など抽象的な概念を表わす単語の割合が高いが、重なり具合が低くなるにつれてそれらの割合は低下し、「仕事」、「生活」などの人間活動を表わす単語や、生産物、自然現象を表わす単語の割合が高くなる傾向にあることを明らかにしている。

以上のように、わずかではあるが、語彙論の観点からの分析を行なう研究も存在する。しかし語彙論の観点からといっても、品詞や語構成、意味についての量的分析がほとんどであり、単語の体系(類義語・反対語など)、文体・位相、慣用的な表現まで詳しく扱っている研究はなさそうである。単語の意味(「語彙的な意味」)の分析に関しても、提示語が多義語であるか、また教科書で多義語が複数の意味で用いられているかどうかにかかわらず、1 単語につき一つの意味に限定して分析されており、多義性については配慮がなされていない。そのために、ある特定の教科書においてどのような単語がどのような意味で使用されているのか、ということがきちんとした形で示されていないといえる。

<sup>4</sup> 国立国語研究所(1984)『日本語教育のための基本語彙調査』報告 78, 秀英出版。

<sup>5</sup> 国立国語研究所(1994)『分類語彙表』の意味分類を基準にして分類したとされている。

<sup>6</sup> 国立国語研究所(1994)『分類語彙表』の意味分類を基準にして分類したとされている。

<sup>7</sup> 『日本語能力試験 出題基準[改訂版]』(2002)における単語の級別に従っている。

<sup>8</sup> 国立国語研究所(1964)『現代雑誌九十種の用語用字 第三分冊』報告 25, 秀英出版。

## 1. 先行研究

また、従来の研究全体にいえることであるが、教科書の語彙分析を行なったとしても、その量的結果のみが示される傾向にある。ある教科書に具体的にどのような単語があげられているのか、その単語がどのような意味分野のものなのか、同一の意味分野に属する単語がどの程度その教科書にあげられているのか、などについて研究されているものは見当たらない。そのため、日本語を教える者が実際の指導の際に参考にしたり、また分析方法をそこから学んだりすることはむずかしい。

本報告は、以上のような先行研究の性質を踏まえ、『初級日本語(新装版)』に提示されている動詞のすべてについて、語彙論的な観点から幅広く分析を行なうことをめざすものである。3節の冒頭でも述べるが、具体的には、単語の語彙的な意味、体系(類義語、反対語、上位語・下位語、同音異義語)、語構成、語種、単語の文体・位相、敬語、慣用的な表現などについて、教科書中の単語の例をあげながら詳しくみていく。

以下、2章から実際の分析に入っていくことにする。

## 2. 調査対象・方法

『初級日本語(新装版)』は東京外国語大学留学生日本語教育センターによって1994年(本調査では2005年発行、第7刷版を使用)に刊行された教材である。

### 2.1. 『初級日本語(新装版)』の構成について

『初級日本語(新装版)』は「1か」から「28か」に続いて、「読み物」の「1」から「10」が出されている。その後、「付表<sup>ひょう</sup>」と「かんじのインデックス」、「ことばのインデックス」の順に構成されている。「1か」から「28か」まで各課では、まず一つの場面が設定され、その中で会話文が出されている(本文会話)。その後に「しつもん」、「ぶんけい・ごい」、「あたらしいことば」、「あたらしいかんじ」が出ている。「読み物」の「1」から「10」までは作文や物語、手紙文などの後に、「しつもん」、「あたらしいことば」が続いている。「付表<sup>ひょう</sup>」は「1か」から「28か」までの「文型リスト」、「動詞の活用形に続く形」、「動詞の表270語」、「形容詞の活用」、「形容詞のひょう134語」、「動詞の活用」、「カタカナのことば(125語)」、「かんじの表(600字)」で構成されている。それから、「かんじインデックス(600字)」と「インデックス(INDEX)あいうえお順」、「よみものインデックス(INDEX)あいうえお順」が出されている。このようにきちんと構成されているため、学習者にとって学びやすく、教師にとっても指導しやすいという特徴をもっている。このような理由で本教科書を用いて分析を行なうことにした。

## 2.2. 動詞のデータについて

考察対象とする動詞は、『初級日本語(新装版)』(以下、本教科書ということもある)の本文会話、「しつもん」、「ぶんけい・ごい」、「読み物」の所から全てとりだしたものである。動詞の延べ語数は3464例で、異なり語数は335語である。これらの動詞を語頭音による五十音順で並べ、「語彙的な意味分析データ」という資料を作成した(<資料1>)。このデータは「3.1. 語彙的な意味」の分析の際に主に参考としている。なお、動詞の本来の意味では使われていないもの、例えば、「お世話になりました」、「はじめまして」、「よろしく願います」のようなものは「動詞を含む挨拶ことば」として別に抽出し、資料を作った(<資料2>)。

ここでは、分析に入る前に、「語彙的な意味分析データ」の見本を示し、それぞれの欄について簡略に述べておく。

表 1 「語彙的な意味分析データ」の見本

| A | B   | C   | D  | E                                  | F  | G   | H                   |                               |
|---|-----|-----|----|------------------------------------|----|-----|---------------------|-------------------------------|
| ア | あう  | あう  | 五  | 大きな 神社へ 行ったのですが、ひどい 目に あって しまいました。 | 24 | 210 | 2.3310              | 人 [ひど<br>生・禍福 01<br>い目に<br>~] |
| イ | いる※ | いる  | 上一 | マナさんは けんこうほけんに 入って いますか。           | 15 | 126 |                     |                               |
| カ | かける | かける | 下一 | あした あなたに でんわを かけましょう。              | 8  | 68  | 2.3122<br>通 信 04    | 電話を<br>掛ける                    |
| ク | くる  | くる  | カ変 | ことしの 4月に タイのバンコクから きました。           | Y1 | 259 | 2.1527<br>往 復 07    |                               |
| ス | する  | する  | サ変 | あなたは テニスを しま<br>すか。                | 3  | 20  | 2.3430<br>行 為・活動 01 |                               |
| デ | でる  | 出る  | 下一 | じゅぎょうに 出たら、後<br>で よく 復習しなさい。       | 21 | 188 | 2.3511<br>出 欠 01    |                               |

**A 欄** : 動詞の語頭音(カタカナ)

**B 欄** : 動詞の辞書形(ひらがな)

その動詞が補助動詞として使用されている場合は、動詞の後に以下のように「※」を付して示している。例)あげる※、いく※

**C 欄** : 教科書本文での表記(辞書形)

当該の動詞が教科書本文で漢字表記されている場合は C 欄に漢字で記してある。

**D 欄** : 活用の種類

活用の種類は以下のとおりである(表では括弧内のように略記している)。

五段活用(五)、上一段活用(上一)、下一段活用(下一)、カ行変格活用(カ変)、サ行変格活用(サ変)

**E 欄** : 当該の動詞が使われている文

E 欄には当該の動詞が使われている文を原則としてそのまま抜き出しているが、文が非常に長い場合は、一部を省略して示している。なお、本教科書では後半の 1/3 の課は分かち書きにしていなが、この欄ではすべて分かち書きにした。

**F 欄** : 課

当該の動詞が提示されている課を示している。なお、「Y」は「読み物」をさす。

**G 欄** : ページ数

当該の動詞が提示されているページ数を示している。

**H 欄** : 『分類語彙表』での分類番号

当該の動詞の『分類語彙表』での分類番号を示している(「3.1.1.」を参照)。ただし、当該の動詞が補助動詞として使用されている場合、または『分類語彙表』に適切な分類がない場合は、空欄になっている。

H 欄は三つに分けられている。最初の欄には〔分類番号〕を示す。次の欄には、多義語などの場合、動詞のあとに当該の意味を分かりやすくするような組み合わせが書かれていることがあるので、それを示す。また、『分類語彙表』において単語が単独で示されているのではなく連語の形で示されている場合は、最後の欄にその形を示す。

◆「語彙的な意味分析データ」の中の同じ動詞の順序について

基本的に H 欄の〔分類番号〕と G 欄の「ページ数」を優先して並べる。

### 3. 語彙的な性質

ここでは、本教科書で使われている動詞についてそれらの語彙的な性質の分析を行なう。本報告で分析の観点とする「単語の語彙的な性質」とは、『につぼんご 6 語い』<sup>9</sup>、『語彙教育 その内容と方法』を参考にしたもので、語彙的な意味、単語の体系(類義語、反対語、上位語・下位語、同音異義語)、語構成、語種、単語の文体・位相、敬語、慣用的な表現などである。

以下、この順序で調査結果を報告する。

#### 3.1. 語彙的な意味

今回の調査では、動詞の語彙的な意味の分析にあたって「国立国語研究所資料集 14『分類語彙表—増補改訂版』(2004)」に従い、本教科書に出ている動詞の分類を試みた。

『分類語彙表』は、延べ語数 95,811 語(異なり語数 79,517 語)の単語を対象とし、それらの意味を元に分類してそれぞれに分類番号をつけ、その数字全体あるいは一部分でその単語の位置づけが分かるように工夫されているものである。『分類語彙表』は、完全に客観的とはいえないが全体の一貫性がある、網羅的で詳細な、数少ないシソーラスであると判断し、参考にすることにした。

ここでは、『分類語彙表』を元に「語彙的な意味分析データ」を作成し(「2.2.」を参照)、動詞が本教科書の中ではどのような意味として出ているか、またどのような意味分野の動詞が多く出ているかなどの特徴を考察する。

まず、「3.1.1.」では『分類語彙表』について簡単に説明し、その次に、「3.1.2.」では本教科書の中の動詞の語彙的な意味について、(1)分類項目別動詞のグループ分け、(2)一つの動詞に対して二つ以上の意味が本教科書に出ているもの、(3)「ある」、(4)その他に気づいた点、という順に考えることにする。

##### 3.1.1. 『分類語彙表』における意味分析

###### ◆ 『分類語彙表』について

『分類語彙表』は、「一般に一つの言語体系の中で、その語彙を構成する一つ一つの単語が、それぞれどのような意味で用いられるかを一覧できるように、単語が表わし得る意味の世界を分類して、その分類の各項にそれぞれの単語を配当したものである。」(『分類語彙表—増補改訂版』(2004)、p.9「元版のまえがき」より)。

今回参考にした『分類語彙表—増補改訂版』(2004)は、1964年(昭和39年)に国立国語研

<sup>9</sup> 『につぼんご 6 語い』は、「第1章 語い」、「第2章 単語の意味」、「第3章 品詞」、「第4章 単語の体系」、「第5章 単語の文体」、「第6章 和語、漢語、外来語」、「第7章 単語づくり」、「第8章 慣用語」、「第9章 語いの発展」、「第10章 辞典」で構成されている。



〔1. 体の類〕は名詞、〔2. 用の類〕は動詞、〔3. 相の類〕は形容詞・形容動詞・副詞・連体詞、〔4. その他の類〕は一部の副詞、接続詞、感動詞である。

〔部門〕

小数点以下一けた目の数字は〔部門〕を表わすもので、〔X.1 抽象的關係〕〔X.2 人間活動の主体〕〔X.3 人間活動—精神および行為〕〔X.4 生産物および用具〕〔X.5 自然物および自然現象〕という大きな意味的まとまりで五つに分けられている(「X」は類の数字を示す)。これは、体・用・相の各類に共通で設けられたものである。

〔4. その他の類〕以外の各類別〔部門〕を示すと次の<表 2>のようになる(「——」はその類に関しては部門が設けられていないことを示す)。

表 2 各類別〔部門〕の一覧

|                      | 1. 体の類               | 2. 用の類          | 3. 相の類          |
|----------------------|----------------------|-----------------|-----------------|
| X.1 抽象的關係            | 1.1 抽象的關係            | 2.1 抽象的關係       | 3.1 抽象的關係       |
| X.2 人間活動の主体          | 1.2 人間活動の主体          | ——              | ——              |
| X.3 人間活動<br>—精神および行為 | 1.3 人間活動<br>—精神および行為 | 2.3 精神および<br>行為 | 3.3 精神および<br>行為 |
| X.4 生産物および用具         | 1.4 生産物および用具         | ——              | ——              |
| X.5 自然物および自然<br>現象   | 1.5 自然物および自然<br>現象   | 2.5 自然現象        | 3.5 自然現象        |

〔分類項目〕

小数点以下四けた目の数字は〔分類項目〕を表わす。

〔中項目〕

小数点以下一けた目と二けた目を合わせた数字は〔中項目〕を表わす。

〔中項目〕については、次節(「3.1.2.」)の「(1)分類項目別動詞のグループ分け」で主に参考にしてしているので、その一覧を次の<表 3>に示す。

表 3 「用の類」の〔中項目〕一覧

|           | 2. 用の類  | 動詞の例 <sup>11</sup> |
|-----------|---------|--------------------|
| 2.1 抽象的關係 | 2.10 真偽 | こうする、どうする、何とかする    |
|           | 2.11 類  | かかわる、おこる、よる        |
|           | 2.12 存在 | ある、出没する、兆す、成る      |

<sup>11</sup> 『分類語彙表』から抜粋して示す。なお、「力を入れる」のように名詞との組み合わせで出ているものもある。

3. 語彙的な性質

|                      |          |                           |
|----------------------|----------|---------------------------|
|                      | 2.13 様相  | 味わう、する[こわい顔を～・青い目を～]、成り立つ |
|                      | 2.14 力   | 力を入れる、押す                  |
|                      | 2.15 作用  | 作用する、変える、始まる、続く、動く        |
|                      | 2.16 時間  | たつ、経る、開ける[夜が～]            |
|                      | 2.17 空間  | 位(くらい)する、位置する             |
|                      | 2.19 量   | 余る、足りる、残る                 |
| 2.3 人間活動<br>—精神および行為 | 2.30 心   | 力付く、緊張する、感じる、驚く、吐き気がする    |
|                      | 2.31 言語  | 言う、黙る、名のる、表わす             |
|                      | 2.32 芸術  | つくる(作・造)、描く、演奏する          |
|                      | 2.33 生活  | 開化する、遭う[ひどい目に～]、処する、働く    |
|                      | 2.34 行為  | 負う、できる、する、おかす(犯・侵)        |
|                      | 2.35 交わり | 交わる、仲よくする、集まる、出る          |
|                      | 2.36 待遇  | 支配する、裁く、捕まえる、運営する、教える、助ける |
|                      | 2.37 経済  | 得(え)る、持つ、支出する、もうける、譲る     |
|                      | 2.38 事業  | 創業する、作る、養う、建つ             |
| 2.5 自然物および自然現象       | 2.50 自然  | 光る、色付く、音がする、におう           |
|                      | 2.51 物質  | ぬれる、吹く、降る、晴れる             |
|                      | 2.52 天地  | 南中する、日/月が出る               |
|                      | 2.56 身体  | 太る、やせる                    |
|                      | 2.57 生命  | 生きる、うまれる(生・産)、死ぬ、傷付く、病む   |

〔段落〕

〔分類項目〕はさらに意味上の語集団別に下位分類されているが、各語集団の前についている番号を〔段落〕と名付けている。段落および段落内の語の順序は、意味・用法のひろいほうから狭いほうへ配列されている。

以上、『分類語彙表』、〔分類番号〕について簡略に説明した。

以下では、『分類語彙表』を参考にして作成した「語彙的な意味分析データ」(＜資料1＞)を元に考察を行なう。

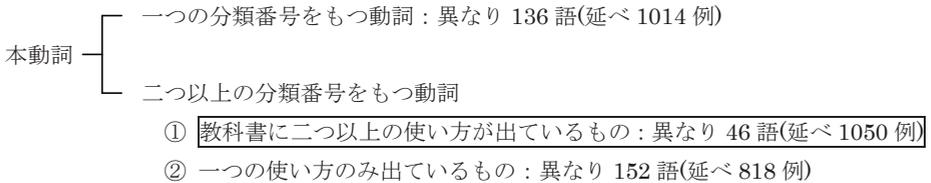
なお、本報告では、動詞の『分類語彙表』を参考にした分析にあたって、基本的に〔分類項目〕の後に〔段落〕までつけた形で示す。

### 3.1.2. 教科書の動詞の語彙的な意味

本教科書に出ている動詞は、延べ語数 3464 例、異なり語数 335 語である。そのうち本動詞として使われたものは延べ語数 2882 例(異なり語数 334 語<sup>12</sup>)、補助動詞として使われたものは延べ語数 582 例(異なり語数 18 語)である。

ここでは、本動詞として使われた 2882 例(異なり語数 334 語)が『分類語彙表』でどのように分類されているのかを調査して作成した「語彙的な意味分析データ」(＜資料 1＞)を元に、まず、ある動詞が『分類語彙表』に「一つの分類番号で分けられているか、二つ以上の分類番号で分けられているか」を基準に分類した。また、二つ以上の分類番号で分けられているものに対しては、本教科書に、そのうち二つ以上の使い方が出ている動詞と一つの使い方のみ出ている動詞とに分けた。詳しい数を示すと、次のようになる。

#### 図 2 動詞の分類番号と教科書での使用



例えば、「あく」は『分類語彙表』の中で〔2.1553 開閉・封 02〕という分類項目のみに、「ある」は〔2.1200 存在 01〕という分類項目のみに分類されている。このようなものを「一つの分類番号をもつ動詞」とする(異なり 136 語、延べ 1014 例)。

一方、『分類語彙表』に二つ以上の分類項目に分類されているものがある。例えば、「のむ」は〔2.3331 食生活 12〕〔2.3393 口・鼻・目の動作 12〕という二つに、「かう」は〔2.3761 売買 11〕〔2.3066 判断・推測・評価 17〕という二つに分類されている。

ただ、「のむ」の場合は、〔2.3331 食生活 12〕〔2.3393 口・鼻・目の動作 12〕それぞれに分類できる使い方がいずれも本教科書で扱われている。すなわち、〔2.3331 食生活〕の使い方である「水をのむ」のような文も、〔2.3393 口・鼻・目の動作〕の使い方である「くすりをのむ」のような文も両方出ている。一方、「かう」の場合は、〔2.3761 売買 11〕の使い方は出ているが(「ものをかう」)、〔2.3066 判断・推測・評価 17〕の使い方は出していない。もちろん、「評価をかう」のような文は初級の段階で教える必要があまりないも

<sup>12</sup> 「すぎる」は補助動詞としてのみ使われているため、本動詞の異なり語数は全体の異なり語数(335 語)より一つ少ない。

### 3. 語彙的な性質

のであると思われるが、そのような判断は別として、ここでは、「のむ」のようなものは、「①教科書に二つ以上の使い方が出ているもの」(異なり 46 語、延べ 1050 例)とし、「かう」のようなものは、「②一つの使い方のみ出ているもの」(異なり 152 語、延べ 818 例)とする。

以下では、「語彙的な意味分析データ」を用いた分析に入る。まず「(1)」では、本教科書の提出動詞を同一の分類項目に入る動詞のグループごとにまとめ、どのような意味分野の動詞がどれほど出ているかについて考察する。次に「(2)」では、<図 2>で□で囲んだもの、すなわち、二つ以上の分類番号をもつ動詞で、本教科書の中にも、(そのうち)二つ以上の使い方が扱われているものにはどのような動詞があるか、まず表にまとめて(数と例文を示し)説明をする。そして、「(3)」として「ある」を特にとりあげて説明する。「ある」は、『分類語彙表』では一つの分類番号(2.1200 存在)をもつので、全 177 例を<表 4>の[2.12 存在]に入れているが、本教科書で様々な文型が出ており、より詳しい分類が必要であると考えからである。最後に「(4)」では、これらの他、気づいたことについて述べることにする。

#### (1) 分類項目別動詞のグループ分け

ここでは『分類語彙表』の分類番号でグループに分けた動詞を元に、本教科書にはどのような意味分野のものがどれほど出ているかみていきたい。

本報告での調査対象は動詞であるため、これらは全て[2. 用の類]に分類されている。それらの動詞を[部門]、[中項目]、[分類項目]別にまとめ、延べ語数と異なり語数を示すと次の<表 4>のようになる。

なお、本教科書中の本動詞延べ語数 2882 例のうち、『分類語彙表』に適切な分類がないと判断したものが 43 例あり、これらは<表 4>に示されていない。詳細をみると「する」の 26 例と「できる」の 16 例(「ことができる」15 例、「できたら」1 例)、「つける」の 1 例(「日記をつける」という構文のもの)である。これらについては「(2-B)」で詳しく考察する。

表 4 分類項目別動詞のグループ(2 用の類)

| 部門                           | 中項目          | 分類項目                    | 動 詞 <sup>13</sup> (延べ語数 <sup>14</sup> )                          | 異なり<br>語数            | 延べ<br>語数 |
|------------------------------|--------------|-------------------------|--|----------------------|----------|
| 2.1<br>抽<br>象<br>的<br>関<br>係 | 2.10 真偽      | 2.1010 こそあど・他           | する(17)   | 1                    | 17       |
|                              | 2.11 類       | 2.1110 関係               | よる(5)  | 1                    | 5        |
|                              |              | 2.1130 異同・類似            | ちがう(6)、に(似る) <sup>15</sup> (3)、いれる(1)                            | 3                    | 10       |
|                              | 2.12 存在      | 2.1200 存在               | ある(177)、いる(78)、いらっしゃる(2)、おる(1)                                   | 4                    | 258      |
|                              |              | 2.1211 発生・復活            | おきる(8)、つける(火をつける:3、電灯をつける:2、電気をつける:1)、うまれる(4)、でる(3)、する([声]が~):1) | 5                    | 22       |
|                              |              | 2.1220 成立               | できる(9)、つくる(2)  | 2                    | 11       |
|                              |              | 2.1240 保存               | のこる(2)   | 1                    | 2        |
|                              |              | 2.1250 消滅               | なくなる(4)、きえる(1)、けす(1)   | 3                    | 6        |
|                              |              | 2.1251 除去               | すてる(4)、とる(1)、のぞく(1)  | 3                    | 6        |
|                              |              | 2.13 様相                 | 2.1310 風・観・姿   | する([こわい顔を~・青い目を~]:8) | 1        |
|                              | 2.1340 調和・混乱 |                         | こむ([電車が~]:2)   | 1                    | 2        |
|                              | 2.1342 調節    |                         | かたづける(5)   | 1                    | 5        |
|                              | 2.14 力       | 2.1400 力                | おす(1)  | 1                    | 1        |
|                              | 2.15 作用      | 2.1500 作用・変化            | なる(89)、かえる(2)、かわる(2)   | 3                    | 93       |
|                              |              | 2.1501 変換・交換            | のりかえる(3)   | 1                    | 3        |
|                              |              | 2.1502 開始               | はじまる(14)、はじめる(3)、ひらく(1)、ふりはじめる(1)                                | 4                    | 19       |
|                              |              | 2.1503 終了・中止・停止         | おわる(11)、とまる(7)、やめる(3)、やむ(2)、完成する(1)                              | 5                    | 24       |
| 2.1504 連続・反復                 |              | つづく(3)、つづける(2)、くりかえす(1) | 3  | 6                    |          |

<sup>13</sup> 『分類語彙表』にのっている形のまま示すため、今回の調査で動詞を抜き出した基準と違う形で示されているものもある。例えば、「ふりはじめる」は動詞のデータには「ふる」としてとっているが、ここでは〔分類項目〕との関係が分かりやすいよう、『分類語彙表』の形のまま示す。他に「もっていく」、「つれていく」なども同様である。

<sup>14</sup> 動詞は延べ語数の多い順に示し、延べ語数が同じである場合には五十音順で示す。

<sup>15</sup> 動詞の表記に関しては、和語はひらがなで、漢語は漢字で示すことを基本とする。ただし、和語であっても、同音異義語をもつもの、あるいは、漢字を示したほうが分かりやすいと思われるものに関しては括弧の中に漢字を示す。

3. 語彙的な性質

|        |                   |  |   |     |
|--------|-------------------|--|---|-----|
| 2.1510 | 動き                | うごく(6)、運動する(1)   | 2 | 7   |
| 2.1511 | 動揺・回転             | ゆれる(1)   | 1 | 1   |
| 2.1513 | 固定・傾き・転倒<br>など    | かける(5)、おく(4)、たおれる(4)、<br>しく(2)   | 4 | 15  |
| 2.1520 | 進行・過程・経由          | まがる(3)、まよう(2)、まわる(2)   | 3 | 7   |
| 2.1521 | 移動・発着             | でる(18)、もっていく(9)、もって<br>くる(9)、つく(6)、わたる(4)、外<br>出する(3)、出発する(1)          | 7 | 50  |
| 2.1522 | 走り・飛び・流れ<br>など    | あるく(13)、はしる(11)、とぶ(5)、<br>ながす(2)、とびあがる(1)、ながれ<br>る(1)                  | 6 | 33  |
| 2.1524 | 通過・普及など           | とおる(6)   | 1 | 6   |
| 2.1525 | 連れ・導き・追い・<br>逃げなど | さそう(4)、おいかける(2)、つれて<br>いく(2)   | 3 | 8   |
| 2.1526 | 進退                | すすむ(4)   | 1 | 4   |
| 2.1527 | 往復                | いく(184)、くる(69)、かえる(33)、<br>でていく(5)、いらしゃる(4)、まい<br>る(2)、帰国する(1)、来日する(1) | 8 | 299 |
| 2.1531 | 出・出し              | でてくる(7)、だす(5)、でる(2)  | 3 | 14  |
| 2.1532 | 入り・入れ             | はいる(33)、いれる(10)、さす(2)、<br>入院する(2)、しまう(1)                               | 5 | 48  |
| 2.1540 | 上がり・下がり           | おちる(5)、おろす(3)、のぼる(3)、<br>おとす(2)、おりる(2)、さがる(2)、<br>さげる(1)               | 7 | 18  |
| 2.1541 | 乗り降り・浮き沈<br>み     | のる(10)、おりる(4)、つもる(4)、<br>のせる(4)、しずむ(2)                                 | 5 | 24  |
| 2.1550 | 合体・出会い・集<br>合など   | あつめる(3)、よぶ〔客を〜〕: 3)、<br>まぜる(1)   | 3 | 7   |
| 2.1553 | 開閉・封              | あける(8)、しめる(4)、あく(3)、<br>しまる(2)、とじる(1)                                  | 5 | 18  |
| 2.1560 | 接近・接触・隔離          | はる(6)、よる(3)、さわる(2)、つ<br>ける(1)、はずす(1)                                   | 5 | 13  |
| 2.1561 | 当たり・打ちなど          | あたる(1)、たたく(1)、なぐる(1)   | 3 | 3   |
| 2.1563 | 防止・妨害・回避          | とめる(2)   | 1 | 2   |
| 2.1571 | 切断                | きる(3)、きれる(2)、わる(2)、わ   | 7 | 12  |

|  |         |                      |   |    |     |
|--|---------|----------------------|---|----|-----|
|  |         |                      | れる(2)、おる(1)、おれる(1)、とれる(1)   |    |     |
|  |         | 2.1572 破壊            | こわれる(2)、こわす(1)、やぶる(1)、やぶれる(1)   | 4  | 5   |
|  |         | 2.1573 配列・排列         | ならぶ(4)  | 1  | 4   |
|  |         | 2.1580 増減・補充         | あがる(5)、ふえる(4)、なる([…に～]:5)、あげる(1)、へる(1)  | 5  | 16  |
|  |         | 2.1583 進歩・衰退         | すすむ(3)、向上する(1)、進化する(1)、進歩する(1)  | 4  | 6   |
|  | 2.16 時間 | 2.1600 時間            | かかる(13)、たつ(7)   | 2  | 20  |
|  |         | 2.1622 年配            | とる(年をとる:1)  | 1  | 1   |
|  |         | 2.1650 順序            | する(後にする:1)  | 1  | 1   |
|  |         | 2.1660 新旧・遅速         | まにあう(3)、おくれる(2)、いそぐ(1)  | 3  | 6   |
|  | 2.17 空間 | 2.1730 方向・方角         | むく(1)   | 1  | 1   |
|  | 2.19 量  | 2.1931 過不足           | のこる(2)、たりの(1)   | 2  | 3   |
| 2.3<br>精<br>神<br>お<br>よ<br>び<br>行<br>為 | 2.30 心  | 2.3000 心             | がんばる(3)、あがる(1)  | 2  | 4   |
|  |         | 2.3002 感動・興奮         | びっくりする(4)、感心する(1)   | 2  | 5   |
|  |         | 2.3003 飢渴・酔い・疲労・睡眠など | つかれる(5)   | 1  | 5   |
|  |         | 2.3011 快・喜び          | よろこぶ(7)   | 1  | 7   |
|  |         | 2.3012 恐れ・怒り・悔しさ     | おこる(1)  | 1  | 1   |
|  |         | 2.3013 安心・焦燥・満足      | 心配する(7)、安心する(2)   | 2  | 9   |
|  |         | 2.3014 苦悩・悲哀         | こまる(8)  | 1  | 8   |
|  |         | 2.3020 好悪・愛憎         | 愛する(1)  | 1  | 1   |
|  |         | 2.3021 敬意・感謝・信頼など    | 尊敬する(1)   | 1  | 1   |
|  |         | 2.3030 表情・態度         | な(泣)く(5)、わらう(2)   | 2  | 7   |
|  |         | 2.3031 声             | な(鳴)く(6)、だす(声を出す:1)   | 2  | 7   |
|  |         | 2.3042 希望・期待・失望      | まつ(1)   | 1  | 1   |
|  |         | 2.3050 学習・習慣・記憶      | 勉強する(59)、できる(19)、おぼえる(7)、ならう([～より慣れよ]:7)、見学する(6)、わすれる(5)、おもいだす(4)、練習する(3)、なれる | 15 | 119 |

3. 語彙的な性質

|         |                             |  |   |    |
|---------|-----------------------------|--|---|----|
|         |                             | (2)、留学する(2)、暗記する(1)、<br>経験する(1)、自習する(1)、復習す<br>る(1)、予習する(1)                  |   |    |
|         | 2.3061 思考・意見・疑い             | おもう(51)、かんがえる(8)、存ず<br>る(1)  | 3 | 60 |
|         | 2.3062 注意・認知・了解             | わかる(31)、しる(16)、つける(気<br>をつける：5)、注意する(3)、つく<br>(気がつく：1)、理解する(1)               | 6 | 57 |
|         | 2.3063 比較・参考・区別・<br>選択      | あげる([例を～]：2)、えらぶ(2)、<br>くらべる(2)  | 3 | 6  |
|         | 2.3064 測定・計算                | はかる(4)、かぞえる(3)、計算する<br>(1)   | 3 | 8  |
|         | 2.3065 研究・試験・調査・<br>検査など    | しらべる(3)、研究する(2)、さがす<br>(2)、実験する(2)、ひく([辞書を<br>～]：1)                          | 5 | 10 |
|         | 2.3067 決心・解決・決定・<br>迷い      | する([ことに～]：18)、きめる(4)   | 2 | 22 |
|         | 2.3071 論理・証明・偽り・<br>誤り・訂正など | なおす(3)、まちがえる(2)  | 2 | 5  |
|         | 2.3084 計画・案                 | 用意する(4)  | 1 | 4  |
|         | 2.3091 見る                   | みる(41)、みえる(14)、みつける<br>(3)、見物する(2)、御らんになる(1)                                 | 5 | 61 |
|         | 2.3092 見せる                  | みせる(13)  | 1 | 13 |
|         | 2.3093 聞く・味わう               | きく(21)、きこえる(6)、ききとる<br>(2)   | 3 | 29 |
| 2.31 言語 | 2.3100 言語活動                 | いう(46：46のうち「冗談をいう」<br>1)、うたう(3)、おっしゃる(2)、し<br>ゃべる(2)、もうす(1)、よぶ([大声<br>で～]：1) | 6 | 55 |
|         | 2.3102 名                    | いう(43)   | 1 | 43 |
|         | 2.3103 表現                   | あらわす(4)  | 1 | 4  |
|         | 2.3105 翻訳                   | 翻訳する(1)  | 1 | 1  |
|         | 2.3121 合図・挨拶                | ノックする(1)   | 1 | 1  |
|         | 2.3122 通信                   | かける(電話をかける：6)、うつ(で<br>んぼうをうつ：1)  | 2 | 7  |

|      |        |          |                               |   |    |    |
|------|--------|----------|-------------------------------|---|----|----|
|      | 2.3123 | 伝達・報知    | しらせる(5)、おしえる(3)、連絡する(2)       | 3   | 10 |    |
|      | 2.3131 | 話・談話     | はなす(15)                       | 1   | 15 |    |
|      | 2.3132 | 問答       | きく(5)、こたえる(5)、質問する(3)、うかがう(2) | 4   | 15 |    |
|      | 2.3133 | 会議・論議    | 相談する(8)                       | 1   | 8  |    |
|      | 2.3136 | 説明       | 説明する(1)                       | 1   | 1  |    |
|      | 2.3140 | 宣告・宣言・発表 | 発表する(2)                       | 1   | 2  |    |
|      | 2.3150 | 読み       | よむ(34)                        | 1   | 34 |    |
|      | 2.3151 | 書き       | かく(17)、とる(メモをとる:2)、記入する(1)    | 3   | 20 |    |
| 2.32 | 芸術     | 2.3200   | 創作・著述                         | かく(21)、つくる(7)                                 | 2  | 28 |
|      |        | 2.3220   | 芸術・美術                         | かく(絵をかく:6)                                    | 1  | 6  |
|      |        | 2.3230   | 音楽                            | ひく(8)   | 1  | 8  |
| 2.33 | 生活     | 2.3310   | 人生・禍福                         | あう(3)   | 1  | 3  |
|      |        | 2.3320   | 労働・作業・休暇                      | やすむ(26)、はたらく(12)、つとめる(6)、なまける(1)、する([係を~]:1)  | 5  | 46 |
|      |        | 2.3321   | 学事・兵事                         | 卒業する(1)                                       | 1  | 1  |
|      |        | 2.3330   | 生活・起臥                         | ねる(17)、おきる(6)、生活する(2)、おこす(1)                  | 4  | 26 |
|      |        | 2.3331   | 食生活                           | たべる(43)、のむ(23)、すう(4)、いただく(3)、めしあがる(2)、乾杯する(1) | 6  | 76 |
|      |        | 2.3332   | 衣生活                           | きる(7)、かぶる(2)、ぬぐ(2)、はく([くつを~]:2)               | 4  | 13 |
|      |        | 2.3333   | 住生活                           | とまる(14)、すむ(7)、とめる(2)                          | 3  | 23 |
|      |        | 2.3334   | 保健・衛生                         | あびる(2)、そる(1)                                  | 2  | 3  |
|      |        | 2.3350   | 冠婚                            | 結婚する(7)                                       | 1  | 7  |
|      |        | 2.3360   | 行事・式典・宗教的行事                   | まいる(4)、いわう(2)                                 | 2  | 6  |
|      |        | 2.3370   | 遊楽                            | あそぶ(16)、おどる(2)                                | 2  | 18 |
|      |        | 2.3371   | 旅・行楽                          | 旅行する(6)、散歩する(2)                               | 2  | 8  |
|      |        | 2.3374   | スポーツ                          | およぐ(7)、運動する(1)                                | 2  | 8  |
|      |        | 2.3380   | いたずら・騒ぎ                       | さわぐ(2)  | 1  | 2  |

3. 語彙的な性質

|      |     |                 |   |    |     |
|------|-----|-----------------|---|----|-----|
|      |     | 2.3391 立ち居      | たつ(6)、すわる(4)、なる(横になる:3)、かける(こしをかける:2)   | 4  | 15  |
|      |     | 2.3392 手足の動作    | もつ(4)、うつ(1)、ける(1)、たたく(1)、なげる(1)、ひろう(1)、ふむ(1)  | 7  | 10  |
|      |     | 2.3393 口・鼻・目の動作 | のむ(11)、かむ(1)、する(息をする:1)   | 3  | 13  |
| 2.34 | 行為  | 2.3430 行為・活動    | する(136)、やる(19)、なさる(2)、いたす(1)、うける(1)、おこなう(1)   | 6  | 160 |
|      |     | 2.3440 犯罪・罪     | ぬすむ(1)  | 1  | 1   |
| 2.35 | 交わり | 2.3550 交わり      | くむ(1)   | 1  | 1   |
|      |     | 2.3510 集会       | あつまる(3)   | 1  | 3   |
|      |     | 2.3511 出欠       | でる(7)、欠席する(1)、出席する(1)   | 3  | 9   |
|      |     | 2.3520 応接・送迎    | あう(14)、まつ(7)、むかえる(7)、うかがう(5)、案内する(3)、おくる(2)、招待する(2)、わかれる(2)、お邪魔する(1)、まねく(1)、みおくる(1) | 11 | 45  |
|      |     | 2.3522 仲介       | 紹介する(3)   | 1  | 3   |
|      |     | 2.3530 約束       | まもる([約束を~]:1)、約束する(1)   | 2  | 2   |
|      |     | 2.3532 賛否       | ことわる(1)、反対する(1)   | 2  | 2   |
|      |     | 2.3551 戦争       | たたかう(2)   | 1  | 2   |
|      |     | 2.3560 攻防       | まもる(2)  | 1  | 2   |
|      |     | 2.3570 勝敗       | かつ(1)、まける(1)  | 2  | 2   |
| 2.36 | 待遇  | 2.3620 運営       | 経営する(1)   | 1  | 1   |
|      |     | 2.3640 教育・養成    | おしえる(6)、しかる(4)、注意する(2)  | 3  | 12  |
|      |     | 2.3650 救護・救援    | てつだう(9)、たすける(6)、なる(世話になる:2)   | 3  | 17  |
|      |     | 2.3660 請求・依頼    | たのむ(4)、ねがう(3)   | 2  | 7   |
|      |     | 2.3670 命令・制約・服従 | まもる(2)、ゆるす(2)、命令する(1)   | 3  | 5   |
|      |     | 2.3682 賞罰       | ほめる(4)  | 1  | 4   |
| 2.37 | 経済  | 2.3700 取得       | とる(8)   | 1  | 8   |
|      |     | 2.3701 所有       | もつ(7)   | 1  | 7   |

|                 |         |                       |   |    |    |
|-----------------|---------|-----------------------|---|----|----|
|                 |         | 2.3710 経済・収支          | はらう(1)  | 1  | 1  |
|                 |         | 2.3711 需給             | い(要)る(6)  | 1  | 6  |
|                 |         | 2.3730 価格・費用・給与<br>など | かかる(6)  | 1  | 6  |
|                 |         | 2.3761 売買             | かう(68)、うる(3)、する(買い物をする：4)、発売する(1)   | 4  | 76 |
|                 |         | 2.3770 授受             | もらう(14)、あげる(11)、くれる(8)、おくる(7)、くださる(6)、さしあげる(3)、わたす(3)、いただく(2)、うけとる(2)、やる(2)、だす(1) | 11 | 59 |
|                 |         | 2.3780 貸借             | かす(7)、かりる(7)、かえず(3)   | 3  | 17 |
|                 | 2.38 事業 | 2.3801 生産・産業          | つくる(4)、開発する(1)  | 2  | 5  |
|                 |         | 2.3823 建築             | たてる(2)  | 1  | 2  |
|                 |         | 2.3830 運輸             | おくる(12)、はこぶ(3)  | 2  | 15 |
|                 |         | 2.3831 医療             | み(診)る(2)  | 1  | 2  |
|                 |         | 2.3832 出版・放送          | 放送する(3)   | 1  | 3  |
|                 |         | 2.3841 染色・洗濯など        | あらう(5)  | 1  | 5  |
|                 |         | 2.3842 炊事・調理          | つくる(12)、やく(2)、にる(1)、わかす(1)  | 4  | 16 |
|                 |         | 2.3843 掃除など           | 掃除する(1)   | 1  | 1  |
|                 |         | 2.3850 技術・設備・修理       | かざる(4)、けす(3)  | 2  | 7  |
|                 |         | 2.3851 練り・塗り・撃ち・録音・撮影 | と(撮)る(12)、うつす(5)、みがく(2)、録音する(2)   | 4  | 21 |
|                 |         | 2.3852 扱い・操作・使用       | つかう(51)、運転する(2)、利用する(1)   | 3  | 54 |
|                 |         | 2.3860 製造・加工・包装       | つくる(23)   | 1  | 23 |
| 2.5<br>自然<br>現象 | 2.50 自然 | 2.5010 光              | くもる(1)、ひかる(1)   | 2  | 2  |
|                 |         | 2.5030 音              | する(音がする：2)、な(鳴)る(1)   | 2  | 3  |
|                 |         | 2.5040 におい            | する(においがする：4)  | 1  | 4  |
|                 |         | 2.5050 味              | する(味がする：3)  | 1  | 3  |
|                 | 2.51 物質 | 2.5130 水・乾湿           | かわく(3)、こおる(2)   | 2  | 5  |
|                 |         | 2.5151 風              | ふく(6)   | 1  | 6  |
|                 |         | 2.5153 雨・雪            | ふる(14)  | 1  | 14 |
|                 |         | 2.5154 天気             | はれる(1)  | 1  | 1  |
|                 |         | 2.5161 火              | きえる(5)、けす(3)、やける(2)、  | 4  | 11 |

3. 語彙的な性質

|    |         |              |   |                   |      |
|----|---------|--------------|---|-------------------|------|
|    |         |              | つく(1)   |                   |      |
|    |         | 2.5170 熱     | ひやす(1)  | 1                 | 1    |
|    | 2.56 身体 | 2.5600 身体    | ふとる(3)、やせる(3)   | 2                 | 6    |
|    | 2.57 生命 | 2.5701 生     | うまれる(3)、そだてる(2)、さく(1)、そだつ(1)、はえる([草木が～・毛が～・角が～・歯が～]: 1) | 5                 | 8    |
|    |         | 2.5702 死     | しぬ(3)、なくなる(3)、ころす(1)                                    | 3                 | 7    |
|    |         | 2.5710 生理    | する(吐き気がする: 3)、すく([腹が～]: 1)                              | 2                 | 4    |
|    |         | 2.5721 病気・体調 | する(8: 8のうち、寒気がする: 5、めまいがする: 3)、ひく(かぜをひく: 6)、たおれる(1)     | 3                 | 15   |
| 合計 |         |              |   | 414 <sup>16</sup> | 2839 |

<表 4>では分類項目の順に、それぞれのグループに入る動詞の種類と延べ語数、異なり語数を示した。これを元に次の<表 5-①>では、類似した意味をもつ動詞を大きなまとまりとして分けて考察するため、分類項目は分かれていても同じ中項目に入るものは一緒にまとめ、その異なり語数を示しておく。また、<表 5-②>では、分類項目別頻度が分かるように<表 5-①>に示されている中項目を、異なり語数の多い順で並べ替えて示す。

表 5-① 中項目別異なり語数

| 中項目     | 異なり語数 |
|---------|-------|
| 2.10 真偽 | 1     |
| 2.11 類  | 4     |
| 2.12 存在 | 15    |
| 2.13 様相 | 3     |
| 2.14 力  | 1     |
| 2.15 作用 | 102   |
| 2.16 時間 | 7     |
| 2.17 空間 | 1     |
| 2.19 量  | 2     |
| 2.30 心  | 65    |

表 5-② 中項目別異なり語数

(<表 5-①>の内容を異なり語数の多い順に並べ替えたもの)

| 中項目      | 異なり語数 |
|----------|-------|
| 2.15 作用  | 102   |
| 2.30 心   | 65    |
| 2.33 生活  | 49    |
| 2.31 言語  | 26    |
| 2.35 交わり | 24    |
| 2.37 経済  | 23    |
| 2.38 事業  | 23    |
| 2.12 存在  | 15    |
| 2.36 待遇  | 13    |
| 2.57 生命  | 13    |

<sup>16</sup> 一つの動詞が二つ以上の分類番号をもつ場合はそれぞれ数えられているため、本動詞の全体の異なり語数(334語)より数が多い。

|          |                   |
|----------|-------------------|
| 2.31 言語  | 26                |
| 2.32 芸術  | 3                 |
| 2.33 生活  | 49                |
| 2.34 行為  | 7                 |
| 2.35 交わり | 24                |
| 2.36 待遇  | 13                |
| 2.37 経済  | 23                |
| 2.38 事業  | 23                |
| 2.50 自然  | 4                 |
| 2.51 物質  | 10                |
| 2.56 身体  | 2                 |
| 2.57 生命  | 13                |
| 合計       | 398 <sup>17</sup> |

|         |     |
|---------|-----|
| 2.51 物質 | 10  |
| 2.16 時間 | 7   |
| 2.34 行為 | 7   |
| 2.11 類  | 4   |
| 2.50 自然 | 4   |
| 2.13 様相 | 3   |
| 2.32 芸術 | 3   |
| 2.19 量  | 2   |
| 2.56 身体 | 2   |
| 2.10 真偽 | 1   |
| 2.14 力  | 1   |
| 2.17 空間 | 1   |
| 合計      | 398 |

〔2.15 作用〕に入るものが102語と圧倒的に多く、延べ語数においても766例と多い。〔2.15 作用〕に入るものの詳細をみると、〈表4〉からも分かるように、様々な分類項目のもの(〔2.1500 作用・変化〕から〔2.1583 進歩・衰退〕まで29項目)が出ている。その中でも、〔2.1527 往復〕に入るものが延べ語数299例、異なり語数8語(特に「いく」(184例)、「くる」(69例)など)、〔2.1500 作用・変化〕に入るものが延べ語数93例、異なり語数3語(特に「なる」(89例))で、特定の動詞が繰り返し出てきていることが分かる。一方、〔2.1540 上がり・下がり〕に入るもの(「おちる」(5例)、「おろす」(3例)、「のぼる」(3例)、「おとす」(2例)など)は延べ語数18例、異なり語数7語、〔2.1571 切断〕に入るもの(「きる」(3例)、「きれる」(2例)、「わる」(2例)、「われる」(2例)など)は延べ語数12例、異なり語数7語であり、様々な動詞が出てくる。また、〔2.15 作用〕に属するものを見ると全体的に移動を表わす動詞が多いことが特徴である。

次に異なり語数の多い項目は〔2.30 心〕(65語)で、ここも様々な分類項目のもの(〔2.300 心〕から〔2.3093 聞く・味わう〕まで24項目)が出ている。ここでは〔2.3050 学習・習慣・記憶〕に分類されるものが延べ語数119例、異なり語数15語と多くを占めている。詳細を見ると、「勉強する」(59例)、「できる」(19例)、「おぼえる」(7例)、「ならう」(7例)、「見学する」(6例)などで、初級段階の学習者がよく耳にするようなものであることが分かる。また、他の分野に比べ比較的漢語が多く出ている(「見学する」、「練習する」、「留学する」、「暗記する」、「経験する」、「自習する」、「復習する」、「予習する」)ことも特徴である。次に、〔2.3062 注意・認知・了解〕に入るものも延べ語数57例、異なり語数6語と比較的様々な動詞が出ている。一方、〔2.30 心〕の分類の中でも〔2.3012 恐れ・怒り・

<sup>17</sup> 中項目の中での異なり語数を数えたものであるため、〈表4〉の(分類項目の)異なり語数の合計(414語)より少ない。

### 3. 語彙的な性質

悔しさ) (「おこる」)、[2.3020 好悪・愛憎] (「愛する」)、[2.3021 敬意・感謝・信頼など] (「尊敬する」)、[2.3042 希望・期待・失望] (「まつ」)に分類されるものは1例ずつであり、あまり提出されていない。また、[2.3002 感動・興奮]に入るものは「びっくりする」(4例)、「感心する」(1例)のみで、「おどろく」、「なやむ」など初級の段階で知っておいてもよさそうなものが扱われていないことが分かった。

次に多くの異なり語数をもつ [2.33 生活] (49語)をみると、[2.15 作用] [2.30 心]に比べると分類項目が少ないが、([2.3310 人生・禍福] から [2.3393 口・鼻・目の動作]まで17項目)比較的様々な項目に入る動詞が出ていることが分かる。その中でも [2.3331 食生活]に入るものが延べ語数76例、異なり語数6語(「たべる」(43例)、「のむ」(23例)など)、[2.3320 労働・作業・休暇]に入るものが延べ語数46例、異なり語数5語(「やすむ」(26例)、「はたらく」(12例)など)と特定の動詞が繰り返し出てくる。

一方、[2.10 真偽] ( [2.1010 こそあど・他] に属する「そうする」、「どうする」の「する」)、[2.14 力] (「おす」)、[2.17 空間] (「むく」)に入るものは1語ずつ、また [2.19 量] (「たりのる」、「のこる」)、[2.56 身体] (「ふとる」、「やせる」)に入るものは2語ずつであり、これらの意味分野の動詞は少数しか提出されていない。ただし、これらの項目の動詞は『分類語彙表』の方でも多くの動詞がのっているわけではないが、[2.19 量]の場合には「あまる」、「のこす」などが扱われてもいいと思われる。

これらの他、延べ語数と異なり語数の差が大きいグループには次の①-④のようなものがある。延べ語数と異なり語数の差が大きいということは、一定の動詞が繰り返し使われた割合が高いということを意味する。このように同じ動詞が繰り返し用いられている理由としては、その動詞がそもそも日常生活でよく使われるためということが考えられる。また、初級段階でふさわしい他の動詞がないため、あるいは、そもそもそのような意味をもつ動詞が他にあまりないため、などの理由も考えられる。以下、出現頻度の高い動詞グループの具体例を元にその(繰り返し出てくる)理由について考える。

#### ① [2.1200 存在]

(延べ語数258例、異なり語数4語:「ある」(177例)、「いる」(78例)、「いらっしゃる」(2例)、「おる」(1例))

『分類語彙表』の [2.1200 存在] の項目に入っている他の動詞としては「存在する、有する、在庫する、在任する」など、大半が漢語動詞であり、日常生活であまり使われないものが多かった。

#### ② [2.3100 言語活動]

(延べ語数55例、異なり語数6語:「いう」(46例)、「うたう」(3例)、「おっしゃる」(2例)、「しゃべる」(2例)、「もうす」(1例)、「よぶ[大声で〜]」(1例))

『分類語彙表』の〔2.3100 言語活動〕の項目に入っている他のものには「発言する、口を出す」などがあるが、初級の段階ではあまり使われそうでないものが多かった。しかし、同じくこの項目に分類されている「だまる」が扱われていないことは意外であった。ただ、/黙る/の意味として「しずかにする」は「静かに して ください。」(25 課；225)の形で1例出ている。/しずかにする/、/声をださない/ という意味で指示・依頼をするとき、「だまってください」は通常使われない(なお、「だまっていてください」になると /内緒にしてください/ という意味で用いられるのが一般的であると思われる)。このような理由で、「だまる」は初級の段階で学習する必要はなく、本教科書では扱われていないと思われる。

### ③〔2.3430 行為・活動〕

(延べ語数 160 例、異なり語数 6 語：「する」(136 例)、「やる」(19 例)、「なさる」(2 例)、「いたす」(1 例)、「うける」(1 例)、「おこなう」(1 例))

『分類語彙表』の〔2.3430 行為・活動〕の項目に入っている他の動詞には「仕掛ける、実行する、代行する」などがあり、これらは初級の段階であまり使われそうなものでない。

### ④〔2.3102 名〕

(延べ語数 43 例、異なり語数 1 語：「いう」(43 例))

『分類語彙表』の〔2.3102 名〕の項目に入っている他の動詞には「名のる、名付ける、自称する」など(異なり語数 32 語)があり、そもそもこの項目に分類されているものがあまり多くないことが分かる。その上、「名のる、名付ける」などの動詞は初級の段階ではあまり使われないと思われる。

このようなことを考えると、本教科書には一定の動詞が反復されているとしても、初級の段階で学習すべきものはほとんど扱われていると思われる。

## (2) 一つの動詞に対して二つ以上の意味が教科書に出ているもの

ここでは、まず、二つ以上の〔分類番号〕をもち、そのうち二つ以上の意味が本教科書に出ているものを述べる。次に、『分類語彙表』に適切な分類番号がないためより詳しい分類が必要であると思われる「する」と「できる」について考察する。

### (2-A) 『分類語彙表』に従って分けることができるもの

二つ以上の〔分類番号〕をもち、かつ、そのうち二つ以上の意味が本教科書に出ている、『分類語彙表』に従って分けることができるもの 44 語(異なり語数)についてみていく。

まず、それらの動詞別『分類語彙表』の項目と数、本教科書の中の例文を示すと<表 6>のようになる。

表 6 多義的な動詞

| No. | 動詞<br>(延べ<br>語数) | 『分類語<br>彙表』に<br>のっている<br>形 <sup>18</sup> | 『分類語彙表』<br>の項目 <sup>19</sup>   | 延べ<br>語数 | 教科書の中の例文  |
|-----|------------------|--|--|----------|---|
| 1   | あう<br>(17)       | ア.<br>(あう<br>(会・遭))                      | 2.3520 応接・送迎 01  | 14       | やまださんの お母さんに 会いましたか。(8 課 ; 64)  |
|     |                  | イ.<br>(遭う)                               | 2.3310 人生・禍福 01<br>[ひどい目に～]  | 3        | 大きな 神社へ 行ったのですが、<br>ひどい 目に あって しまいました。<br>(24 課 ; 210)<br>学校へ 行く 途中で、事故に あ<br>いました。(26 課 ; 233) |
|     |                  |  | 2.1550 合体・出会い・集<br>合など 09(あう(会・遭))   | —        |   |
| 2   | あがる<br>(6)       | ア.                                       | 2.1580 増減・補充 03  | 5        | べんきょうしても、せいせきが 上<br>がらないでしょう。(21 課 ; 187)   |
|     |                  | イ.                                       | 2.3000 心 02  | 1        | あの 時は、あがって しまって、<br>うまく できませんでした。<br>(28 課 ; 247)   |
|     |                  |  | 2.1503 終了・中止・停止 05<br>2.1540 上がり・下がり 02<br>2.1651 終始 03<br>2.3520 応接・送迎 06<br>2.3700 取得 02[成果が～] | —        |   |
| 3   | あげる<br>(14)      | ア.<br>(上げる)                              | 2.3770 授受 04   | 11       | この にんぎょうを おねえさん<br>の 子どもさんに あげましょう。<br>(8 課 ; 64)   |
|     |                  | イ.<br>(挙げる)                              | 2.3063 比較・参考・区別・<br>選択 10[例を～]   | 2        | 学生が わかるように、れいを あ<br>げて、説明しました。(22 課 ; 198)  |
|     |                  | ウ.                                       | 2.1580 増減・補充 03  | 1        | さっき 部屋の 温度を 上げた   |

<sup>18</sup> 【索引】に「名詞+動詞」と「出て行く」、「もって来る」のような形としてののっているものや違う漢字で書かれていても多義語であると判断したものに対しては、この欄に【索引】の形を示しておく。ただ、前者は「」の中に、後者は( )の中に書いて区別する。

<sup>19</sup> 基本的には延べ語数の多い順で示し、延べ語数が同じである場合は分類番号順で示す。ただ、中項目までの番号が同じものが二つ以上出ている場合は、(延べ語数よりそれを優先して)続けて示すが、それらの上下の間は点線にする(例えば [2.3100] と [2.3102] の間など)。なお、「—」の所は分類番号の順に従う。

|   |                   |       |   |    |   |
|---|-------------------|-------|---|----|---|
|   |                   | (上げる) |   |    | から、あたたかい はずです。<br>(27 課 ; 241)                              |
|   |                   |       | 2.1503 終了・中止・停止<br>05(上げる)<br>2.1540 上がり・下がり<br>02(上げる)<br>2.3092 見せる 07<br>[例を〜](挙げる)<br>2.3700 取得 02(上げる) | —  |   |
| 4 | いう<br>(89)        | ア.    | 2.3100 言語活動 01  | 45 | お医者さんが 良くなったと 言<br>いましたから、(12 課 ; 99)                       |
|   |                   |       |   |    | 学生は、先生の 言う とおりに、<br>実験しました。(27 課 ; 241)                     |
|   |                   | イ.    | 2.3102 名 02   | 43 | “Good morning”は 日本語で<br>「おはよう ございます」と 言い<br>ます。(12 課 ; 103) |
|   |                   | ウ.    | 2.3100 言語活動 16<br>「冗談を<br>言う」   | 1  | 田中さんは、じょうだんを 言っ<br>て、みんなを わらわせました。(27<br>課 ; 240)           |
| 5 | いただく<br>(5)       | ア.    | 2.3770 授受 14  | 3  | わたしは 先生に 本を いた<br>きました。(22 課 ; 196)                         |
|   |                   | イ.    | 2.3331 食生活 02   | 2  | 先生の お宅で コーヒーと お<br>かしを いただきました。<br>(28 課 ; 250)             |
| 6 | いらっし<br>やる<br>(6) | ア.    | 2.1527 往復 12  | 4  | お客様は もうすぐ ここへ い<br>らっしゃいます。(28 課 ; 249)                     |
|   |                   | イ.    | 2.1200 存在 04  | 2  | 先生は、今、ここに いらっしや<br>います。(28 課 ; 249)                         |
| 7 | いれる<br>(11)       | ア.    | 2.1532 入り・入れ 01   | 10 | その はこの 中に 入れて く<br>ださい。(12 課 ; 99)                          |
|   |                   | イ.    | 2.1130 異同・類似 09   | 1  | わたしを 入れて 三人です。  |

3. 語彙的な性質

|    |             |                       |   |   |  |
|----|-------------|-----------------------|---|---|--|
|    |             |                       | [教に～]   |   | (19 課 ; 162)   |
|    |             |                       | 2.3842 炊事・調理 07<br>[茶を～]  | — |  |
| 8  | うかがう<br>(7) | ア.                    | 2.3520 応接・送迎 06   | 5 | マリアさん、一度、いとう先生のお宅に うかがいませんか。<br>(28 課 ; 246)         |
|    |             | イ.                    | 2.3132 問答 02  | 2 | ちょっと うかがいますが、——はい、何でしょうか。(13 課 ; 113)                |
|    |             |                       | 2.3091 見る 12<br>2.3093 聞く・味わう 01  | — |  |
| 9  | うつ<br>(2)   | ア.<br>(打つ)            | 2.3392 手足の動作 13   | 1 | ワープロを 打つ ことは むずかしいです。(14 課 ; 120)                    |
|    |             | イ.<br>「電報を打つ」         | 2.3122 通信 03  | 1 | わたしは 父に でんぼうを うちました。(8 課 ; 66)                       |
|    |             |                       | 2.1561 当たり・打ちなど<br>05(打つ)<br>2.3230 音楽 01(打つ)<br>2.3833 興行 01<br>[芝居を～](打つ) | — |  |
| 10 | うまれる<br>(7) | ア.<br>(うまれる<br>(生・産)) | 2.1211 発生・復活 02   | 4 | 中国で 生まれた 古い 文字です。(Y3 ; 263)                          |
|    |             | イ.<br>(うまれる<br>(生・産)) | 2.5701 生 04   | 3 | ことしの 春 女の あかちゃんが 生まれました。(8 課 ; 64)                   |
| 11 | 運動する<br>(2) | ア.                    | 2.1510 動き 01  | 1 | でも、しばふの 上で 運動したりしては いけません。(14 課 ; 116) <sup>20</sup> |
|    |             | イ.                    | 2.3374 スポーツ 01  | 1 | 夕方 たいいくかんで ーじかんぐらい うんどうしました。<br>(5 課 ; 33)           |
|    |             |                       | 2.3430 行為・活動 14   | — |  |
| 12 | おきる         | ア.                    | 2.1211 発生・復活 05   | 8 | もし じしんが おきたら どう                                      |

<sup>20</sup> ここでは、本格的なスポーツではなく、単なる体の動きを表わしていると判断し、[2.1510 動き 01]に分類した。ただし、[2.3374 スポーツ 01]と考えることも可能である。

|    |             |                      |  |    |  |
|----|-------------|----------------------|--|----|--|
|    | (14)        |                      |  |    | したら いいのか。(Y6 ; 271)                            |
|    |             | イ.                   | 2.3330 生活・起臥 06  | 6  | わたしは まいあさ 七じごろ おきます。(3 課 ; 21)                 |
|    |             |                      | 2.3391 立ち居 02  | —  |  |
| 13 | おくる<br>(21) | ア.<br>(送る)           | 2.3830 運輸 04   | 12 | あした こうくうびんで これを あねに おくります。(8 課 ; 65)           |
|    |             | イ.<br>(贈る)           | 2.3770 授受 04   | 7  | 世話に なった 人や 目上の 人などに 物をおくる しゅう かんがある。(Y7 ; 273) |
|    |             | ウ.<br>(送る)           | 2.3520 応接・送迎 20  | 2  | では、はくしゅで マリアさんをお送りしましょう。(22 課 ; 195)           |
| 14 | おしえる<br>(9) | ア.                   | 2.3640 教育・養成 01  | 7  | わたしは お母さんに くのにの りょうりを おしえました。(8 課 ; 64)        |
|    |             | イ.                   | 2.3123 伝達・報知 05  | 2  | パーティーは 何時に はじまる か、(時間を) おしえて ください。(13 課 ; 111) |
| 15 | おりる<br>(6)  | ア.<br>(おりる<br>(下・降)) | 2.1541 乗り降り・浮き沈み<br>04   | 4  | …だいぶつ前の ていりゅうじょ で バスをおります。(11 課 ; 90)          |
|    |             | イ.<br>(おりる<br>(下・降)) | 2.1540 上がり・下がり 08  | 2  | この 坂を下りて、はしを 渡ると、海岸に 出ます。(19 課 ; 166)          |
| 16 | かかる<br>(19) | ア.                   | 2.1600 時間 01<br>[五時間～・数年～]   | 14 | とうきょうから きょうとまで どのぐらい かかりますか。(5 課 ; 34)         |
|    |             | イ.                   | 2.3730 価格・費用・給与な<br>ど 02[費用が～]   | 5  | とうきょうから おおさかまで ひこうきで いくらぐらい かかりますか。(5 課 ; 37)  |
|    |             |                      | 2.1502 開始 02<br>2.1513 固定・傾き・転倒 14<br>2.3240 演劇・映画 01<br>[芝居が～]<br>2.3710 経済・収支 07<br>[費用が～] | —  |  |

3. 語彙的な性質

|    |             |                     |   |    |   |
|----|-------------|---------------------|---|----|---|
| 17 | かく<br>(44)  | ア.                  | 2.3200 創作・著述 04   | 23 | マナさんは ときどき ヘヤで<br>てがみを かきました。(3 課 ; 21)           |
|    |             | イ.<br>「絵を<br>かく」    | 2.3220 芸術・美術 01   | 6  | わたしは えを かく ことが<br>大好きです。(14 課 ; 115)              |
|    |             | ウ.                  | 2.3151 書き 01  | 15 | 字を 大きく 書きなさい。<br>(17 課 ; 148)                     |
| 18 | かける<br>(13) | ア.<br>「電話を<br>掛ける」  | 2.3122 通信 04  | 6  | わたしは ときどき くにに こ<br>くさいでんわも かけます。<br>(8 課 ; 63)    |
|    |             | イ.<br>(掛ける)         | 2.1513 固定・傾き・転倒な<br>ど 14  | 5  | わたしは かべに とけいを か<br>けました。(12 課 ; 101)              |
|    |             | ウ.<br>「腰を<br>掛ける」   | 2.3391 立ち居 16   | 2  | どうぞ そこに おかけください。<br>(28 課 ; 246)                  |
|    |             |                     | 2.1535 包み・覆いなど<br>09(掛ける)<br>2.1600 時間 01<br>[手間暇~](掛ける)<br>2.3064 測定・計算 10(掛け<br>る)<br>2.3710 経済・収支 07(掛け<br>る)<br>2.3730 価格・費用・給与な<br>ど 02(掛ける) | —  |   |
| 19 | きえる<br>(6)  | ア.                  | 2.5161 火 09   | 5  | 今、火が 消えて います。<br>(22 課 ; 198)                     |
|    |             | イ.                  | 2.1250 消滅 03  | 1  | 夕やけの 赤い 雲の 中に 消<br>えて 行って しまいました。<br>(Y9 ; 280)   |
| 20 | きく<br>(26)  | ア.<br>(きく<br>(聞・聴)) | 2.3093 聞く・味わう 01  | 20 | あなたは ラジオを ききますか。<br>(3 課 ; 20)                    |
|    |             | イ.<br>(きく<br>(聞・聴)) | 2.3132 問答 02  | 6  | よく わかりませんから、もう い<br>ちど 先生に ききましょう。<br>(10 課 ; 86) |

|    |             |              |   |   |  |
|----|-------------|--------------|---|---|--|
|    |             |              | 2.3370 遊楽 03<br>[香を～](聞く)<br>2.3532 賛否 02(聞・聴)                              | — |  |
| 21 | けす<br>(7)   | ア.           | 2.3850 技術・設備・修理 06  | 3 | まだ、電気を けさないで ください。(10 課 ; 84)              |
|    |             | イ.           | 2.5161 火 09   | 3 | 火を 使って いれば、すぐ その火を けさなければ ならない。(Y6 ; 271)  |
|    |             | ウ.           | 2.1250 消滅 03  | 1 | けしゴムは、字を けす ために、使います。(20 課 ; 177)          |
| 22 | すすむ<br>(7)  | ア.           | 2.1526 進退 02  | 4 | 大学院には 進まずに、帰国して、(20 課 ; 174)               |
|    |             | イ.           | 2.1583 進歩・衰退 09   | 3 | カメラの 技術は ずいぶん 進んで きました。(25 課 ; 226)        |
|    |             |              | 2.1520 進行・過程・経由 01<br>2.1660 新旧・遅速 01                                       | — |  |
| 23 | たおれる<br>(5) | ア.           | 2.1513 固定・傾き・転倒など 07  | 4 | かぜが つよく ふいたので、木が たおれそうに なりました。(23 課 ; 205) |
|    |             | イ.           | 2.5721 病気・体調 02   | 1 | 野原の 雪の 中に つるが たおれて いるのを見つめました。(Y9 ; 277)   |
|    |             |              | 2.1250 消滅 08<br>2.3570 勝敗 04  | — |  |
| 24 | だす<br>(7)   | ア.<br>(出す)   | 2.1531 出・出し 01  | 5 | 中から だして ください。(12 課 ; 98)                   |
|    |             | イ.<br>「声を出す」 | 2.3031 声 01   | 1 | わたしは、大きい 声を出して、(27 課 ; 240)                |
|    |             | ウ.<br>(出す)   | 2.3770 授受 16  | 1 | わたしは 母に てがみを だしました。(8 課 ; 66)              |
|    |             |              | 2.1210 出沒 08(出す)<br>2.1211 発生・復活 04<br>(出す)<br>2.1521 移動・発着 01<br>[船を～](出す) | — |  |

3. 語彙的な性質

|    |             |    |                                  |    |  |
|----|-------------|----|----------------------------------|----|--|
|    |             |    | 2.3832 出版・放送 06<br>[本を～](出す)     |    |  |
| 25 | たたく<br>(2)  | ア. | 2.1561 当たり・打ちなど<br>05            | 1  | 弟は 兄に かたを たたかれました。(24 課 ; 214)                       |
|    |             | イ. | 2.3392 手足の動作 13                  | 1  | 戸を たたく 音が 聞こえました。(Y9 ; 277)                          |
|    |             |    | 2.3230 音楽 01<br>2.3831 医療 11     | —  |  |
| 26 | 注意する<br>(5) | ア. | 2.3062 注意・認知・了解 01               | 3  | あぶないから、ボールや バットに<br>ちゅういして ください。<br>(10 課 ; 82)      |
|    |             | イ. | 2.3640 教育・養成 07                  | 2  | 子どもたちが さくらの えだを<br>おらないように、注意して ください。<br>(22 課 ; 98) |
| 27 | つく<br>(2)   | ア. | 2.5161 火 01<br>「火が<br>付く」        | 1  | この 電気は ついたり きえたり<br>します。(12 課 ; 102)                 |
|    |             | イ. | 2.3062 注意・認知・了解 06<br>「気が<br>付く」 | 1  | 雪には 全然 気が つきません<br>でした。(25 課 ; 221)                  |
|    |             |    | 2.3001 感覚 01「気が付く」               | —  |  |
| 28 | つくる<br>(48) | ア. | 2.3860 製造・加工・包装 02               | 23 | 女の 子たちが かわいい にん<br>ぎょうを 作りました。(17 課 ; 146)           |
|    |             | イ. | 2.3842 炊事・調理 02                  | 12 | マリアさんは 日よう日に りょ<br>うで しょくじを つくりますか。<br>(3 課 ; 18)    |
|    |             | ウ. | 2.3801 生産・産業 01                  | 4  | 食べ物を 作る 農地も 足りな<br>く なって きた。(8 課 ; 275)              |
|    |             | エ. | 2.3200 創作・著述 01                  | 7  | この パソコンを 使って 論文<br>の 資料を 作って います。<br>(20 課 ; 173)    |
|    |             | オ. | 2.1220 成立 05                     | 2  | 東日本に、あたらしい せいじの<br>ちゅうしんを つくりました。<br>(Y2 ; 261)      |
| 29 | つける         | ア. | 2.1211 発生・復活 05                  | 6  | 火を つけて、肉を やきましょ                                      |

|    |                    |               |  |    |   |
|----|--------------------|---------------|--|----|---|
|    | (13) <sup>21</sup> | 「火を付ける」       |  |    | う。(17課; 144)                                    |
|    |                    | イ.<br>「気を付ける」 | 2.3062 注意・認知・了解 01   | 5  | 車に 気を つけて 帰って ください。(20課; 175)                   |
|    |                    | ウ.<br>(つける)   | 2.1560 接近・接触・隔離 09   | 1  | 若者は、……川の 水で 洗ったり、薬を つけたり して、助けて やりました。(Y9; 277) |
|    |                    |               | 2.1211 発生・復活 02<br>[果実を〜](付ける)<br>2.1580 増減・補充 05<br>(付ける)<br>2.5161 火 01「火を付ける」 | —  |   |
| 30 | でる<br>(42)         | ア.<br>(出る)    | 2.1521 移動・発着 11  | 18 | この 電車は、一時に 駅を でますから、(11課; 90)                   |
|    |                    | イ.<br>(出て来る)  | 2.1531 出・出し 02   | 7  | 人が へやの 中から こちらへ 出て 来ました。(17課; 148)              |
|    |                    | (出る)          | 2.1531 出・出し 02   | 2  | そつぎょうと いうのは 学校を 出る ことです。(16課; 138)              |
|    |                    | ウ.<br>(出て行く)  | 2.1527 往復 13   | 5  | 人が わたしの いる へやから 外へ 出て 行きました。(17課; 148)          |
|    |                    | エ.<br>(出る)    | 2.3511 出欠 01   | 7  | じゅぎょうに 出たら、後で よく 復習しなさい。(21課; 188)              |
|    |                    | オ.<br>(出る)    | 2.1211 発生・復活 04  | 3  | 東の 空には もう ほしが 出て います。(17課; 145)                 |
|    |                    |               | 2.1210 出沒 03(出て来る)<br>2.3832 出版・放送 06(出る)  | —  |   |
| 31 | とる<br>(24)         | ア.<br>(撮る)    | 2.3851 練り・塗り・撃ち・録音・撮影 18   | 12 | あそこで しゃしんを とりましょう。(4課; 26)                      |
|    |                    | イ.<br>(取る)    | 2.3700 取得 01   | 8  | その たなから テープを とって ください。(12課; 101)                |

<sup>21</sup> 「日記を つける」という構文の中での「つける」は『分類語彙表』に適切な分類がないと思われるが、ここでは「日記を つける」の1例も含まれた数で示しておく。

3. 語彙的な性質

|    |             |                   |   |   |  |
|----|-------------|-------------------|---|---|--|
|    |             | ウ.<br>「メモを<br>執る」 | 2.3151 書き 08  | 2 | 学生たちは メモを とりながら、<br>話を 聞いて います。(19課;166)           |
|    |             | エ.<br>(取る)        | 2.1251 除去 09  | 1 | 部屋の 中では、やせた つるが<br>自分の 羽を 一本 一本 取り、<br>(Y9 ; 279)  |
|    |             | オ.<br>「年を<br>取る」  | 2.1622 年配 01  | 1 | この 村では 年を とった 人<br>たちが 農業を やって います。<br>(23課 ; 207) |
|    |             |                   | 2.1580 増減・補充 09「年<br>を取る」<br>2.1583 進歩・衰退 06(年を<br>取る)<br>2.3062 注意・認知・了解 14<br>[悪く～・良く～](取る)<br>2.3063 比較・参考・区別・<br>選択 10(採る)<br>2.3332 衣生活 04<br>[帽子を～](取る)<br>2.3392 手足の動作 01(執<br>る)<br>2.3760 取引 03<br>[新聞を～・そばを～](取る)<br>2.3811 牧畜・漁業・鉱業 03<br>(取・捕・採)<br>2.5701 生 12「年を取る」 | — |  |
| 32 | なく<br>(11)  | ア.<br>(鳴く)        | 2.3031 声 03   | 6 | 鳥の 鳴く 声か しました。<br>(Y9 ; 280)                       |
|    |             | イ.<br>(泣く)        | 2.3030 表情・態度 16   | 5 | 母の 手紙を 読む 度に、よく<br>泣きました。(28課 ; 246)               |
| 33 | なくなる<br>(7) | ア.<br>(なく<br>なる)  | 2.1250 消滅 01  | 4 | たてものが なくなりました。<br>(Y2 ; 262)                       |
|    |             | イ.<br>(亡く)        | 2.5702 死 01   | 3 | となりの 家のおじいさんが<br>亡くなって しまいました。                     |

|    |             |                   |  |    |   |
|----|-------------|-------------------|--|----|---|
|    |             | なる)               |  |    | (24 課 ; 216)  |
| 34 | なる<br>(100) | ア.<br>(なる)        | 2.1500 作用・変化 08  | 89 | そして、そらが 明るく なりました。<br>(7 課 ; 55)                    |
|    |             | イ.<br>(なる)        | 2.1580 増減・補充 09<br>[…に～]                               | 6  | アリさんは なん才に なりましたか。<br>(7 課 ; 58)                    |
|    |             | ウ.<br>「横に<br>なる」  | 2.3391 立ち居 14  | 3  | シャツの ボタンを 外して、台の上<br>に 横に なって ください。<br>(18 課 ; 152) |
|    |             | エ.<br>「世話に<br>なる」 | 2.3650 救護・救援 05  | 2  | 世話に なった 人や 目上の<br>人に あいさつを し、(Y7 ; 273)             |
|    |             |                   | 2.1112 因果 01<br>[…に～…ことに～](なる)<br>2.5701 生 21(なる)      | —  |   |
| 35 | のこる<br>(4)  | ア.                | 2.1240 保存 04   | 2  | 特に 地方には 昔の 行事が<br>そのまま 残って います。<br>(24 課 ; 210)     |
|    |             | イ.                | 2.1931 過不足 05  | 2  | たくさん 残って います。<br>(28 課 ; 251)                       |
| 36 | のむ<br>(34)  | ア.                | 2.3331 食生活 12  | 23 | やまださん、コーヒーを のみます<br>か、(3 課 ; 17)                    |
|    |             | イ.                | 2.3393 口・鼻・目の動作 02                                     | 11 | この くすりを のんで くださ<br>い。(10 課 ; 84)                    |
| 37 | ひく<br>(15)  | ア.<br>(弾く)        | 2.3230 音楽 01   | 8  | そして、ピアノも ひきました。<br>(3 課 ; 18)                       |
|    |             | イ.<br>「風邪を<br>引く」 | 2.5721 病気・体調 01  | 6  | 学校を 休んだのは かぜを ひ<br>いたからです。(19 課 ; 168)              |
|    |             | ウ.<br>(引く)        | 2.3065 研究・試験・調査・<br>検査など 10[辞書を～]                      | 1  | ときどき じしょを 引きました<br>が、(12 課 ; 99)                    |
|    |             |                   | 2.1562 突き・押し・引き・<br>すれなど 10(引く)<br>2.1580 増減・補充 11(引く) | —  |   |

3. 語彙的な性質

|    |            |            |   |    |  |
|----|------------|------------|---|----|--|
|    |            |            | 2.3220 芸術・美術 01<br>[図面を～](引く)<br>2.5155 波・潮 02<br>[潮が～](引く)   |    |  |
| 38 | まいる<br>(6) | ア.         | 2.3360 行事・式典・宗教的<br>行事 14   | 4  | おおぜいの 人が おまいりしま<br>す。(24 課 ; 210)                  |
|    |            | イ.         | 2.1527 往復 12  | 2  | さっき こちらへ 参りました。<br>(28 課 ; 250)                    |
|    |            |            | 2.1526 進退 11<br>2.3014 苦悩・悲哀 02<br>2.3570 勝敗 08   | —  |  |
| 39 | まつ<br>(8)  | ア.         | 2.3520 応接・送迎 03   | 7  | ちょっと まって ください。<br>(10 課 ; 84)                      |
|    |            | イ.         | 2.3042 欲望・期待・失望 06  | 1  | 学生たちは、家族から 手紙が 来<br>るのを 待って います。<br>(23 課 ; 205)   |
|    |            |            | 2.3084 計画・案 05  | —  |  |
| 40 | まもる<br>(5) | ア.         | 2.3560 攻防 10  | 2  | サングラスは、目を まもる た<br>めに、使います。(20 課 ; 177)            |
|    |            | イ.         | 2.3670 命令・制約・服従 15  | 2  | 社長は 社員に 規則を 守るよ<br>うに(と) 命令しました。<br>(26 課 ; 231)   |
|    |            | ウ.         | 2.3530 約束 07[約束を～]  | 1  | あなたが 約束を 守らなかった<br>ので、(Y9 ; 280)                   |
| 41 | みる<br>(43) | ア.<br>(見る) | 2.3091 見る 01  | 41 | 今の 季節は 美しい もみじが<br>見られるでしょう。(23 課 ; 202)           |
|    |            | イ.<br>(診る) | 2.3831 医療 01  | 2  | 病気が わるく ならないように、<br>医者に みて もらいました。<br>(22 課 ; 198) |
|    |            |            | 2.3062 注意・認知・了解 06<br>(見る)<br>2.3065 研究・試験・調査・<br>検査など 15(見る・診る)<br>2.3066 判断・推測・評価 01<br>[...と～](みる) | —  |  |

|    |            |                   |   |    |  |
|----|------------|-------------------|---|----|--|
|    |            |                   | 2.3150 読み 03<br>[新聞を～](見る)  |    |  |
| 42 | もつ<br>(29) | ア.<br>(持って<br>来る) | 2.1521 移動・発着 06   | 9  | かまぐら の 地図を もって 来<br>ましたか。(11 課 ; 90)             |
|    |            | (持って<br>行く)       | 2.1521 移動・発着 06   | 9  | わたしは りょこうの 時、いつも<br>地図を もって 行きます。<br>(11 課 ; 95) |
|    |            | イ.<br>(持つ)        | 2.3701 所有 01  | 7  | だれか じしょを もって いる<br>人は いませんか。(13 課 ; 112)         |
|    |            | ウ.<br>(持つ)        | 2.3392 手足の動作 01   | 4  | お荷物を お持ちしましょう。<br>(28 課 ; 250)                   |
|    |            |                   | 2.1600 時間 02(持つ)  | —  |  |
| 43 | やる<br>(21) | ア.                | 2.3430 行為・活動 02   | 19 | 子どもたちが やきゅうを やっ<br>て います。(11 課 ; 93)             |
|    |            | イ.                | 2.3770 授受 03  | 2  | わたしは 弟に T シャツを や<br>りました。(22 課 ; 196)            |
|    |            |                   | 2.1521 移動・発着 01<br>[向こうへ～]<br>2.3393 口・鼻・目の動作 03<br>[一杯～]<br>2.3630 人事 11[使いを～]<br>2.3833 興行 01 | —  |  |
| 44 | よぶ<br>(4)  | ア.                | 2.1550 合体・出会い・集合<br>など 17[客を～]  | 3  | それでは、会議が 終わったら、す<br>ぐ 呼びます。(21 課 ; 184)          |
|    |            | イ.                | 2.3100 言語活動 18<br>[大声で～]  | 1  | なまえを よびますから、<br>(10 課 ; 81)                      |
|    |            |                   | 2.1560 接近・接触・隔離<br>06[助けを～]<br>2.3102 名 02<br>2.3121 合図・挨拶 02<br>2.3520 応接・送迎 11                | —  |  |

以下、〈表 6〉で示した多義的な動詞の具体例を元に分析を行なう。

1) 「あう」(全 17 例)

「あう」は『分類語彙表』で [2.1550 合体・出会い・集合など 09]、[2.3310 人生・禍福 01[ひどい目に～]]、[2.3520 応接・送迎 01] の三つの意味に分類されている。

そのうち、本教科書には次の二つが出ている。

ア. [2.3520 応接・送迎 01] (14 例)

例) ①「やまださんの お母さんに 会いましたか。」(8 課 ; 64)

②「マナさんは こうえんで ともだちと 会いました。」(8 課 ; 67)

これらは、「人が 人と/に あう」であらわれている。このような「あう」は『分類語彙表』の [2.3520 応接・送迎 01<sup>22</sup>] に入ると判断されるが、[2.1550 合体・出会い・集合など 09<sup>23</sup>] にも「あう」があるので、分類に迷うところである。

本教科書では次にあげる「ひどい 目に あう」のような慣用的な表現も扱われている。

イ. [2.3310 人生・禍福 01[ひどい目に～]] (3 例)

例) ①「ひどい 目に あって しまいました。」(24 課 ; 210)

②「神社に おまいりに 行った 時、ひどい 目に あいました。」(24 課 ; 213)

なお、上にあげた 2 例の他に、「学校へ 行く 途中で、事故に あいました。」(26 課 ; 233) のような「事故に あう」という表現も 1 例あり、同じく [2.3310 人生・禍福 01[ひどい目に～]] に入ると判断した。

「あう」は早い段階で提出される単語であるが、「あう」が使われる慣用的な表現は教科書の後半になってから提出されている。

2) 「あがる」(全 6 例)

「あがる」は『分類語彙表』で [2.1503 終了・中止・停止 05]、[2.1540 上がり・下がり 02]、[2.1580 増減・補充 03]、[2.1651 終始 03]、[2.3000 心 02]、[2.3520 応接・送迎 06]、[2.3700 取得 02[成果が～]] の七つの意味に分類されている。

そのうち、本教科書には次の二つが出ている。

ア. [2.1580 増減・補充 03] (5 例)

例) ①「べんきょうしても、せいせきが 上がらないでしょう。」(21 課 ; 187)

②「来年は たぶん 物価が 上がるだろうと 思います。」(26 課 ; 233)

これらの例において「あがる」は、/今までよりも上の段階に進む/ という意味を表わす。

イ. [2.3000 心 02] (1 例)

例)「あの 時は、あがって しまって、うまく できませんでした。」(28 課 ; 247)

この例で「あがる」は /緊張する/ という意味を表わす。初級の段階でこのようなむずかしい意味も出ているということが意外であった。

<sup>22</sup> 「あう(会・遭) 会わせる・会わす 会する 出会う 顔を合わせる 相まみえる 遭遇する」など。

<sup>23</sup> 「あう(会・遭) 出会う 出くわす・出っくわす 遭遇する 逢着する 際会する 巡り合う」など。

このように「あがる」の場合は、基本義と考えられる /上への上昇/(「二階へ あがる」などの)意味の例がなく、派生義のほうのみが提出されている。これは派生義のほうが学校生活や日常生活で耳にしやすい意味であるためだと思われる。

### 3) 「あげる」(全 14 例)

「あげる」は『分類語彙表』で [2.1503 終了・中止・停止 05]、[2.1540 上がり・下がり 02]、[2.1580 増減・補充 03]、[2.3063 比較・参考・区別・選択 10[例を〜]]、[2.3092 見せる 07[例を〜]]、[2.3700 取得 02]、[2.3770 授受 04] の七つの意味に分類されている。

そのうち、本教科書には次の三つが出ている。

#### ア. [2.3770 授受 04] (11 例)

例)「小林さんは だれに はなを あげましたか。」(8 課 ; 66)

これは「人が 人に 物を あげる」という構文のもので授受の意味を表わす。

#### イ. [2.3063 比較・参考・区別・選択 10[例を〜]] (2 例)

例)「学生が わかるように、れいを あげて、説明しました。」(22 課 ; 198)

「れいを あげる」での「あげる」は、実際に用例を /示して、説明する/ という意味を表わすため、この分類に入ると判断した。ただし、[2.3092 見せる 07[例を〜]](挙げる)にも分類できると考えられるだろう。

#### ウ. [2.1580 増加・補充 03] (1 例)

例)「さっき 部屋の 温度を 上げたから、あたたかい はずです。」(27 課 ; 241)

これは「増量する、加算する」などの動詞が [2.1580 増減・補充] に分類されていることから、ここに入ると判断した。

### 4) 「いう」(全 89 例)

「いう」は『分類語彙表』で [2.3100 言語活動 01]、[2.3102 名 02] の二つの意味に分類されているものと、「冗談を言う」として [2.3100 言語活動 16] に分類されているものがある。本教科書にはこれらの三つの意味がすべて出ている。

#### ア. [2.3100 言語活動 01] (45 例)

例) ①「ある 日、娘は 若者に 言いました。」(9 課 ; 278)

②「マリアさんは 漱石の 本は むずかしいと 言いましたか。」(12 課 ; 100)

「ア」には「人が いう」、「人が 人に 内容と いう」、「人が 人に 事/物に ついて いう」などで出てくる「いう」が入る。

#### イ. [2.3102 名 02] (43 例)

例) ①「あの 動物は 何と いいですか。」(13 課 ; 112)

②「「みんしゅく」と いうのは 何ですか。」(16 課 ; 133)

このように、「Nを Nと いう」、「Nと いうのは」、「Nと いう 物/事」で

### 3. 語彙的な性質

あらわれる「いう」は〔2.3102 名 02〕に入ると判断した。この意味の「いう」は「～という」の形で使われるのが特徴である。

また、「冗談を言う」で『分類語彙表』の【索引】にそのまま連語の形でのっている次のようなものも1例あるが、その提出は比較的遅い。

#### ウ.〔2.3100 言語活動 16〕(1例)「冗談を言う」

例)「田中さんは、じょうだんを 言って、みんなを わらわせました。」(27課;240)

#### 5)「いただく」(全5例)

「いただく」は『分類語彙表』で〔2.3331 食生活 16〕、〔2.3370 授受 14〕の二つに分類されており、本教科書にはこれらの意味が両方出ている。

##### ア.〔2.3370 授受 14〕(3例)

例)「わたしは 先生に 本を いただきました。」(22課;196)

これは「もらう」の謙譲語として使われたものであり、次の「イ」は「食べる」の謙譲語として使われたものである。

##### イ.〔2.3331 食生活 02〕(2例)

例)「先生の お宅で コーヒーと おかしを いただきました。」(28課;250)

#### 6)「いらっしゃる」(全6例)

「いらっしゃる」は『分類語彙表』で〔2.1200 存在 04〕、〔2.1527 往復 12〕の二つに分類されており、本教科書にはこれらの意味が両方出ている。

##### ア.〔2.1527 往復 12〕(4例)

例)「先生は、来週、京都へ いらっしゃいます。」(28課;249)

これは「行く」の尊敬語として使われたものであり、次の「イ」は「いる」の尊敬語として使われたものである。

##### イ.〔2.1200 存在 04〕(2例)

例)「先生は、今、ここに いらっしゃいます。」(28課;49)

#### 7)「いれる」(全11例)

「いれる」は『分類語彙表』で〔2.1130 異同・類似 09[数に～]〕、〔2.1532 入り・入れ 01〕、〔2.3842 炊事・調理 07[茶を～]〕の三つの意味に分類されている。

そのうち、本教科書には次の二つが出ている。

##### ア.〔2.1532 入り・入れ 01〕(10例)

例)「その はこの 中に 入れて ください。」(12課;99)

##### イ.〔2.1130 異同・類似 09[数に～]〕(1例)

例)「わたしを 入れて 三人です。」(19課;162)

ここで注目したいのは「イ」の構文である。「イ」は「物を 入れて (数量)」という構

文のものであるが、このようなむずかしい構文も初級の段階から教えられていることが分かる。

#### 8) 「うかがう」(全7例)

「うかがう」は『分類語彙表』で〔2.3091 見る 12〕、〔2.3093 聞く・味わう 01〕、〔2.3132 問答 02〕、〔2.3520 応接・送迎 06〕の四つの意味に分類されている。

そのうち、教科書には次の二つが出ている。

まず、/訪問する/ という意味を表わす謙譲語としての「うかがう」は、「人が 場所に うかがう」という構文で出ている。

##### ア.〔2.3520 応接・送迎 06〕(5例)

例)「マリアさん、一度、いとう先生の お宅に うかがいませんか。」(28課 ; 246)

次に、/尋ねる、聞く/ の意味を表わす謙譲語としての「うかがう」は、「人が 人に 事を うかがう」という構文で出ている。

##### イ.〔2.3132 問答 02〕(2例)

例)「ちょっと うかがいますが、—はい、何でしょうか。」(13課 ; 109)

#### 9) 「うつ」(全2例)

「うつ」は『分類語彙表』で〔2.1561 当たり・打ちなど 05〕、〔2.3230 音楽 01〕、〔2.3392 手足の動作 13〕、〔2.3833 興行 01[芝居を〜]〕の四つの意味に分類されているものと、「電報を打つ」として〔2.3122 通信 03〕に分類されているものがある。

そのうち、本教科書には次の二つが出ている。

##### ア.〔2.3392 手足の動作 13〕(1例)

例)「ワープロを 打つ ことは むずかしいです。」(14課 ; 120)

次のように「電報を打つ」で『分類語彙表』の【索引】にそのまま連語の形でのっているものも1例ある。これは、/(電報を) 発信する/ という意味で使われている。

##### イ.〔2.3122 通信 03〕(1例) 「電報を打つ」

例)「わたしは 父に でんぼうを うちました。」(8課 ; 66)

#### 10) 「うまれる」(7例)

「うまれる」は『分類語彙表』で〔2.1211 発生・復活 02〕、〔2.5701 生 04〕の二つに分類されており、本教科書にはこれらの意味が両方出ている。

まず、「物が うまれる」は /今まででなかったものが新しくできる、誕生する/ という意味であり、〔2.12 存在〕の小分類の〔2.1211 発生・復活 02〕に入る。

##### ア.〔2.1211 発生・復活 02〕(4例)

例) ①「かなが 生まれてから、」(Y3 ; 264)

②「1962年に、さんぎょうロボットが アメリカで 生まれました。」(Y4;266)

### 3. 語彙的な性質

次に、「人が うまれる」の「うまれる」は /母親の体内からこの世にでる、生まれる/ という意味であり、〔2.57 生命〕の小分類の〔2.5701 生 04〕に入る。

#### イ. 〔2.5701 生 04〕(3例)

- 例) ①「ことしの 春 女の あかちゃんが 生まれました。」(8課 ; 64)  
②「わたしは、雪国で 生まれたから、その きびしさを よく 知って います。」(25課 ; 221)

#### 11) 「運動する」(全2例)

「運動する」は『分類語彙表』で〔2.1510 動き 01〕、〔2.3374 スポーツ 01〕、〔2.3430 行為・活動 14〕の三つの意味に分類されている。

そのうち、本教科書には次の二つが出ている。

#### ア. 〔2.1510 動き 01〕(1例)

例)「でも、しばふの 上で 運動したり しては いけません。」(14課 ; 116)  
これは、(/スポーツする、競技する/ という意味に限らず)/動く、体を動かす/というひろい意味で使われていると判断される文で、「動く、踊る」などが一緒に入っている〔2.1510 動き〕に分類されると思われる。

#### イ. 〔2.3374 スポーツ 01〕(1例)

- 例)「夕方 たいいくかんで 一じかんぐらい うんどうしました。」(5課 ; 33)

#### 12) 「おきる」(全14例)

「おきる」は『分類語彙表』で〔2.1211 発生・復活 05〕、〔2.3330 生活・起臥 06〕、〔2.3391 立ち居 02〕の三つの意味に分類されている。

そのうち、本教科書には次の二つが出ている。

#### ア. 〔2.1211 発生・復活 05〕(8例)

例)「もし じしんが おきたら どうしたら いいのか。」(Y6 ; 271)  
本教科書では、「ア」の /事態や事件が発生する/ という意味での使い方が 8例で「イ」よりも多い。ただしすべて「じしんが おきる」である。「ア」の類として他に「事故が おきる」なども初級の段階で教えてもよいだろう。

#### イ. 〔2.3330 生活・起臥 06〕(6例)

例)「わたしは まいあさ 七じごろ おきます。」(3課 ; 21)  
「イ」は、/横になった状態から立つ/、あるいは /立ち上がる/ のような意味で使われたものである。

#### 13) 「おくる」(全21例)

「おくる」は『分類語彙表』で〔2.3520 応接・送迎 20〕、〔2.3770 授受 04〕、〔2.3830 運輸 04〕の三つの意味に分類されており、本教科書にはこれらの意味がすべて出ている。

## ア. [2.3830 運輸 04] (12 例)

例)「あした こうくうびんで これを あねに おくります。」(8 課 ; 65)

## イ. [2.3770 授受 04] (7 例)

例)「世話に なった 人や 目上の 人などに 物を おくる しゅうかんが ある。」(Y7 ; 273)

「ア」は /物を移動させて相手に届くようにする/ という意味を、「イ」は /相手に何かを与える/ という意味をそれぞれ表わす。いずれも「人が [人に] 物を おくる」であられるが、「イ」は単に /物をを移動させて相手に届くようにする/ という意味ではなく、相手に対して感謝や祝福などの気持ちが含まれるため、「ア」とは区別される。

また、次のような /みおくる/ の意味での「先祖を 送る」も 2 例ある。

## ウ. [2.3520 応接・送迎 20] (2 例)

例)「8 月 16 日は、先祖を 送る 日です。」(Y5 ; 269)

## 14) 「おしえる」(全 9 例)

「おしえる」は『分類語彙表』で [2.3123 伝達・通報 05]、[2.3640 教育・養成 01] の二つの意味に分類されており、本教科書にはこれらの意味が両方出ている。

## ア. [2.3640 教育・養成 01] (7 例)

例)「わたしは お母さんに くにの りょうりを おしえました。」(8 課 ; 64)  
同じ分類項目に入っている動詞には「教育する、教習する」などがある。

また、次のように /しらせる、通知する、連絡する/ という意味で用いられているものもある。

## イ. [2.3123 伝達・通報 05] (2 例)

例)「パーティーは 何時に はじまるか、(時間を) おしえて ください。」(13 課 ; 111)

この意味での使い方は 13 課と 21 課に 1 例ずつ出しており、「ア」の /教育する/ の意味より後に提出されている。

## 15) 「おりる」(全 6 例)

「おりる」は『分類語彙表』で [2.1540 上がり・下がり 08]、[2.1541 乗り降り・浮き沈み 04] の二つの意味に分類されており、本教科書にはこれらの意味が両方出ている。

## ア. [2.1541 乗り降り・浮き沈み 04] (4 例)

例)「わたしは いつも ぎんざ駅で 電車を おります。」(11 課 ; 93)

[2.1541 乗り降り・浮き沈み] に、「乗る、下車する」などが一緒に入っていることから「電車を おりる」の「おりる」はここに入ると判断した。

一方、「かいだん/坂を おりる」のような例は「立ち上がる、登山する」などが一緒に

### 3. 語彙的な性質

入っている〔2.1540 上がり・下がり〕に分類される。

イ. 〔2.1540 上がり・下がり 08〕(2例)

例) ①「マナさんは かいだんを 下りて います。」(17課; 147)

②「この 坂を 下りて、はしを 渡ると、海岸に 出ます。」(19課; 166)

16) 「かかる」(全19例)

「かかる」は『分類語彙表』で、〔2.1502 開始 02〕、〔2.1513 固定・傾き・転倒 14〕、〔2.1600 時間 01[五時間～・数年～]〕、〔2.3240 演劇・映画 01[芝居が～]〕、〔2.3710 経済・収支 07[費用が～]〕、〔2.3730 価格・費用・給与など 02[費用が～]〕の六つの意味に分類されている。

そのうち、本教科書には次の二つが出ている。

ア. 〔2.1600 時間 01[五時間～・数年～]〕(14例)

例)「六じかんか 七じかんぐらい かかります。」(5課; 34)

イ. 〔2.3730 価格・費用・給与など 02[費用が～]〕(5例)

例)「食事代も あまり かかりません。」(16課; 133)

17) 「かく」(全44例)

「かく」は『分類語彙表』で〔2.3151 書き 01〕、〔2.3200 創作・著述 04〕の二つの意味に分類されているものと、「絵をかく」として〔2.3220 芸術・美術 01〕に分類されているものがある。本教科書にはこれらの三つの意味がすべて出ている。

ア. 〔2.3200 創作・著述 04〕(23例)

例)「わたしは まいにち へやで てがみを かきました。」(3課; 21)

このような「人が てがみを かく」、「人が 論文を かく」などの「かく」は「人が 言語作品を かく」と判断し、次の「ウ」のような「人が 物(字)を かく」とは区別する。

また、「ア」と同様に〔2.32 芸術〕という中項目入りの次のようなものも6例ある。これらは「絵をかく」で『分類語彙表』の【索引】にそのまま連語の形でついている。

イ. 〔2.3220 芸術・美術 01〕(6例) 「絵をかく」

例)「わたしは えを かく ことが 大好きです。」(14課; 115)

ウ. 〔2.3151 書き 01〕(15例)

例)「字を 大きく 書きなさい。」(17課; 148)

18) 「かける」(全13例)

「かける」は『分類語彙表』で〔2.1513 固定・傾き・転倒など 14〕、〔2.1535 包み・覆いなど 09〕、〔2.1600 時間 01[手間暇～]〕、〔2.3064 測定・計算 10〕、〔2.3710 経済・収支 07〕、〔2.3730 価格・費用・給与など 02〕の六つの意味に分類されているものと、「電話を掛ける」として〔2.3122 通信 04〕に分類されているもの、「腰を掛ける」

として〔2.3391 立ち居 16〕に分類されているものがある。

そのうち、本教科書には次の三つが出ている。

まず、「電話を掛ける」で『分類語彙表』の【索引】にそのまま連語の形でのっているものが6例ある。

ア.〔2.3122 通信 04〕(6例) 「電話を掛ける」

例)「わたしは ときどき くにに こくさいでんわも かけます。」(8課; 63)  
また、次のような /ぶらさげる/ の意味での使い方も出てくる。

イ.〔2.1513 固定・傾き・転倒など 14〕(5例)

例) ①「わたしは かべに とけいを かけました。」(12課; 101)

②「よしださんは めがねを かけて いますか。」(13課; 110)

「かける」では、基本義と思われる「イ」より「ア」のほうが先に提出されていることが特徴である。

また、「ア」の「電話を掛ける」と同様に『分類語彙表』の【索引】にそのまま連語の形でのっている「腰を掛ける」も2例出ている。これらは「人が 場所に [こしを] かける」で /座る/ という意味で用いられている。

ウ.〔2.3391 立ち居 16〕(2例) 「腰を掛ける」

例)「どうぞ そこに かけて ください。」(13課; 111)

19)「きえる」(全6例)

「きえる」は『分類語彙表』で〔2.1250 消滅 03〕、〔2.5161 火 09〕の二つに分類されており、本教科書にはこれらの意味が両方出ている。

まず、次のような「火が きえる」、「電気が きえる」は〔2.5161 火〕に分類できる。

ア.〔2.5161 火 09〕(5例)

例) ①「風が ふいて、火が 消えました。」(22課; 198)

②「部屋の 電気が 消えて います。」(25課; 224)

一方、次のように「動物が 場所に きえる」で /いなくなる、去っていく/ という意味で使われているものは〔2.1250 消滅〕に分類できる。

イ.〔2.1250 消滅 03〕(1例)

例)「夕やけの 赤い 雲の 中に 消えて 行って しまいました。」(Y9; 280)

20)「きく」(全26例)

「きく」は『分類語彙表』で〔2.3093 聞く・味わう 01〕、〔2.3132 問答 02〕、〔2.3370 遊楽 03[香を〜]〕、〔2.3532 賛否 02〕の四つの意味に分類されている。

そのうち、本教科書には次の二つが出ている。

まず、/音や声を耳で感じること/、あるいは /話を耳から入れて、理解すること/ を表わす「きく」は、〔2.30 精神および行為〕の小分類〔2.3093 聞く・味わう 01〕に入る。

ア. [2.3093 聞く・味わう 01] (20 例)

例)「あなたは ラジオを ききますか。」(3 課 ; 20)

また、相手に何かをたずねる場合は [2.31 言語] の [2.3132 問答 02] に入ると判断される。

イ. [2.3132 問答 02] (6 例)

例)「よく わかりませんから、もう いちど 先生に ききましょう。」(10 課 ; 86)

21) 「けす」(全 7 例)

「けす」は『分類語彙表』で [2.1250 消滅 03]、[2.3850 技術・設備・修理 06]、[2.5161 火 09] という三つの意味に分類されており、本教科書にはこれらの意味がすべて出ている。

本教科書では「電気を けす」が出ているが、[2.3850 技術・設備・修理] に「スイッチを切る、オフにする」などが一緒に分類されていることから、ここに入ると判断した<sup>24</sup>。

ア. [2.3850 技術・設備・修理 06] (3 例)

例)「まだ、電気を けさないで ください。」(10 課 ; 84)

イ. [2.5161 火 09] (3 例)

例)「火を 使って いれば、すぐ その 火を けさなければ ならない。」(Y6 ; 271)

ウ. [2.1250 消滅 03] (1 例)

例)「けしゴムは、字を けす ために、使います。」(20 課 ; 177)

22) 「すすむ」(全 7 例)

「すすむ」は『分類語彙表』で [2.1520 進行・過程・経由 01]、[2.1526 進退 02]、[2.1583 進歩・衰退 09]、[2.1600 時間 01] という四つの意味に分類されている。そのうち、本教科書には次の二つが出ている。

ア. [2.1526 進退 02] (4 例)

例) ①「大学院には 進まずに、帰国して、」(20 課 ; 174)

②「アリさんは、大学院に 進む つもりですか。」(20 課 ; 175)

イ. [2.1583 進歩・衰退 09] (3 例)

例) ①「カメラの 技術は ずいぶん 進んで きました。」(25 課 ; 226)

②「日本では じしんの 研究が 進んで いるので、丈夫な たてものが 多い。」(Y6 ; 271)

「すすむ」が初めて出てくる 20 課とその次の 21 課では「人が 組織に すすむ」で、

<sup>24</sup> 先にみた 19)「きえる」では「電気が きえる」の適切な分類がなく、その判断に迷い、「火が きえる」と一緒に [2.5161 火 09] に分類している。

その後(3例)25課、Y6では「事(技術、研究、科学)がすすむ」で出ている。

なお、「すすむ」は〔2.1520 進行・過程・経由 01〕の意味(/進行する、行進する/のような移動の意味)が基本義であると思われるが、その意味の例は提示されていない。

### 23) 「たおれる」(全5例)

「たおれる」は『分類語彙表』で〔2.1250 消滅 08〕、〔2.1513 固定・傾き・転倒など 07〕、〔2.3570 勝敗 04〕、〔2.5721 病気・体調 02〕という四つの意味に分類されている。

そのうち、本教科書には次の二つが出ている。

#### ア.〔2.1513 固定・傾き・転倒など 07〕(4例)

例)①「かぜが つよく ふいたので、木が たおれそうに くなりました。」(23課；205)

②「家が たおれる より 火事に なる 方が 危険なのである。」(Y7；271)  
これらは「物が たおれる」であるが、次のような「動物が (病気などで) たおれる」も1例出ている。

#### イ.〔2.5721 病気・体調 02〕(1例)

例)「野原の 雪の 中に つるが たおれて いるのを 見つけました。」(Y9；277)

### 24) 「だす」(全7例)

「だす」は『分類語彙表』で〔2.1210 出沒 08〕、〔2.1211 発生・復活 04〕、〔2.1521 移動・発着 01[船を～]〕、〔2.1531 出・出し 01〕、〔2.3770 授受 16〕、〔2.3832 出版・放送 06[本を～]〕という六つの意味に分類されているものと、「声を出す」として〔2.3031 声 01〕に分類されているものがある。

そのうち、本教科書には次の三つが出ている。

#### ア.〔2.1531 出・出し 01〕(5例)

例)①「わたしは あの 黒い はこから カードを だしました。」(12課；101)

②「水よう日までに 宿題を 出さなければ なりません。」(26課；233)

〔2.1531 出・出し〕に「提出する」、「差し出す」などが一緒に分類されていることから「ア.②」のようものもここに入ると判断した。

次のように、「声を出す」で『分類語彙表』の【索引】にそのまま連語の形でのっているものも1例あるが、その提出が比較的遅い。

#### イ.〔2.3031 声 01〕(1例) 「声を出す」

例)「わたしは、大きい 声を 出して、」(27課；240)

#### ウ.〔2.3770 授受 16〕(1例)

例)「わたしは 母に てがみを だしました。」(8課；66)

「ウ」に入る文は /あげる/ の意味として使われているものであるが、このように「人が

人に 物(手紙)を 出す(8課)が、「ア.①」の /出・出し/ の意味の「人が 場所から 物を 出す」の例(12課で出てくる)より先に提出されている。

25) 「たたく」(全2例)

「たたく」は『分類語彙表』で [2.1561 当たり・打ちなど 05]、[2.3230 音楽 01]、[2.3392 手足の動作 13]、[2.3831 医療 11] という四つの意味に分類されている。

本教科書には、「たたく」は2例のみであるが、それぞれ[2.1561 当たり・打ちなど 05]、[2.3392 手足の動作 13] の意味として使われた文が出ている。

ア. [2.1561 当たり・打ちなど 05] (1例)

例)「弟は 兄に かたを たたかれました。」(24課; 214)

イ. [2.3392 手足の動作 13] (1例)

例)「戸を たたく 音が 聞こえました。」(Y9; 277)

「ア」に分類したものは「たたく」対象となるものが身体部位である文であり、同じく [2.1561 当たり・打ちなど] に入っている「ぶつ、たたく、ぶったたく、引っぱたく」などのような動詞を参考にここに入れた。「イ」に分類したものは「たたく」対象となるものが物である文で、同じく [2.3392 手足の動作] に入っている「持つ、にぎる」などのような動詞を参考にここに入れた。

26) 「注意する」(全5例)

「注意する」は『分類語彙表』で [2.3062 注意・認知・了解 01]、[2.3640 教育・養成 07] の二つの意味に分類されており、本教科書にはこれらの意味が両方出ている。

ア. [2.3062 注意・認知・了解 01] (3例)

例) ①「あぶないから、ボールや バットに ちゅういして ください。」(10課; 82)

②「マナさんも けんこうに ちゅういして ください。」(15課; 125)

③「いつも けんこうに ちゅういしなければ なりません。」(15課; 127)

イ. [2.3640 教育・養成 07] (2例)

例) ①「子どもたちが さくらの えだを おらないように、注意して ください。」(22課; 198)

②「先生は 学生に 授業を 欠席しないように(と) 注意しました。」(26課; 232)

「ア」には「人が 物/事に 注意する」であられるものが入るが、これらは「一てください」、「一なければ なりません」という形で出ている。一方、「イ」には、/指導する、助言する/ の意味で使われているものが入ると判断されるが、これらの文は「人が 人に (～するように/～ないように) 注意する」であられることが特徴である。

## 27) 「つく」(全2例)

「つく」は、『分類語彙表』で「火が付く」としては〔2.5161 火 01〕に、「気が付く」としては〔2.3001 感覚 01〕、〔2.3062 注意・認知・了解 06〕に分類されている。

そのうち、本教科書には次の二つが出ている。

まず、次のような「物(電気)が つく」は〔2.5161 火 01〕に入ると判断される。

## ア.〔2.5161 火 01〕(1例) 「火が付く」

例)「この 電気は ついたり きえたり します。」(12課 ; 102)

なお、対をなす「つける」という他動詞(「火/電気を つける」)は全6例で17課から出ており、自動詞の方の提出が先である。ただ、「火が つく」という例は出ていないが、「火を つける」は3例出ている(「29」「つける」を参照)。

また、「ア」の「火が付く」と同様に『分類語彙表』の【索引】にそのまま連語の形で出ている「気が付く」も1例あるが、その提出が比較的遅い。

## イ.〔2.3062 注意・認知・了解 06〕(1例) 「気が付く」

例)「雪には 全然 気が つきませんでした。」(25課 ; 221)

## 28) 「つくる」(全48例)

「つくる」は『分類語彙表』で〔2.1220 成立 05〕、〔2.3200 創作・著述 01〕、〔2.3801 生産・産業 01〕、〔2.3842 炊事・調理 02〕、〔2.3860 製造・加工・包装 02〕という五つの意味に分類されており、本教科書にはそれぞれの意味として使われた文がすべて出ている。日常生活でよく使われる〔2.3842 炊事・調理 02〕、〔2.3860 製造・加工・包装 02〕の意味から、「成り立つ、出来る」などのような動詞が分類されている〔2.1220 成立 05〕の意味まで、様々な意味がバランスよく提出されている。

詳細をみると、「つくる」の全48例のうち23例が〔2.3860 製造・加工・包装 02〕に分類されるものである。例えば、次のように、/作り出す、製作する、加工する/のような意味で使われている文である。

## ア.〔2.3860 製造・加工・包装 02〕(23例)

例)「女の 子たちが かわいい にんぎょうを 作りました。」(17課 ; 146)

また、ここには、「ナイロンで くつ下を 作ります。」(23課 ; 206)、「麦から ビールを 作ります。」(23課 ; 206)のように、デ格、カラ格で材料・原料となるものが、ヲ格で生産物が示されており、/作り出す、製作する/の意味が明確に伝わるものもある。

なお、ヲ格として料理名・食べ物などがくると、次の分類(イ.〔2.3842 炊事・調理 02〕)との区別がまぎらわしくなるが、材料がデ格あるいはカラ格で文の中に示されるか(または、想定されるか)どうかを一つの手がかりとした。すなわち、材料を表わすカラ格が分かる(あるいは、想定できる)「この 植物の 実から ジャムを 作ります。」(23課 ; 206)のようなものは〔2.3860 製造・加工・包装 02〕として、一方、「昨日 はじめて ジャムを 作りました。」(作例)、「3時間 かけて ジャムを 作りました。」(作例)のようなものは

〔2.3842 炊事・調理 02〕として分類することにした。

次に多くの例が出ているものは、〔2.3842 炊事・調理 02〕で、次の例のように「人が料理・食事を つくる」で使われたものである。3 課から最後の 28 課まで出てくる。

イ. 〔2.3842 炊事・調理 02〕 (12 例)

例) 「マリアさんは 日よう日に りょうで しょくじを つくりですか。」 (3 課 ; 18)

また、「ア」と「イ」と同様に〔2.38 事業〕という中項目に入る次のようなものも 4 例ある。

ウ. 〔2.3801 生産・産業 01〕 (4 例)

例) 「陸より ずっと 広い 海は、……しおを 作ったり するぐらいで、」 (Y8 ; 278)

「ウ」に入るものは「人が 物を つくる」で、例えば次の「エ」の〔2.3200 創作・著述 01〕に入るものと同じ構文をとるが、「生産する、生み出す、開発する」などの動詞が〔2.3801 生産・産業〕と一緒に分類されていることから(意味の面を重視して)、ここに入ると判断した。

次に、/創出する、制作する、編集する/ のような意味で使われていると判断される「エ」のようなものもある。

エ. 〔2.3200 創作・著述 01〕 (7 例)

例) ① 「この パソコンを 使って 論文の 資料を 作って います。」 (20 課 ; 173)

② 「かなを つくって、つかいました。」 (Y3 ; 264)

なお、2 例のみであるが次のようなものもある。

オ. 〔2.1220 成立 05〕 (2 例)

例) ① 「東日本に、あたらしい せいじの ちゅうしんを つくりました。」 (Y2 ; 261)

② 「サークル活動の お金を 作るのです。」 (22 課 ; 194)

例①は「場所に ちゅうしんを つくる」という特殊な構文をとっている。「創立する、創業する、結成する」などが〔2.1200 生産〕と一緒に入っていることから、ここでの「つくる」は〔2.1200〕に入ると判断される。例②は「人が お金を つくる」という特殊な構文の、/ためる、用意する/ という意味で使われている「つくる」の例で、「こしらえる」などが〔2.1200〕に分類されていることから、ここに入ると判断した。

29) 「つける」 (全 13 例)

「つける」は『分類語彙表』で〔2.1211 発生・復活 02[果実を〜]〕、〔2.1560 接近・接触・隔離 09〕、〔2.1580 増減・補充 05〕の三つの意味に分類されているものと、「火を付ける」として〔2.1211 発生・復活 05〕、〔2.5161 火 01〕の二つに分類されてい

るもの、「気を付ける」として〔2.3062 注意・認知・了解 01〕に分類されているものがある。

そのうち、本教科書には次の三つが出ている。

まず、「火を付ける」で『分類語彙表』の【索引】にそのまま連語の形でのっているものが一番多く出ており、「火を つける」の3例、「電気を つける」の3例である。

ア.〔2.1211 発生・復活 05〕(6例) 「火を付ける」

例) ①「火を つけて、肉を やきましょう。」(17課; 144)

②「すみませんが、電気を つけて ください。」(10課; 84)

また、「気を付ける」で『分類語彙表』の【索引】にそのまま連語の形でのっているものも「人が 物/事に 気を つける」で出てくる。

イ.〔2.3062 注意・認知・了解 01〕(5例) 「気を付ける」

例)「この ような 町では 車に 気を つけなければ なりません。」(20課; 178)

なお、「人が [物に] 物(薬)を つける」で /付着する、ぬりつける/ の意味での使い方も1例あるが、その提出が比較的遅い。

ウ.〔2.1560 接近・接触・隔離 09〕(1例)

例)「若者は、……川の 水で 洗ったり、薬を つけたり して、助けて やりました。」(Y9; 277)

30)「でる」(全42例)

「でる」は「でる」(30例)、「でてくる」(7例)、「でていく」(5例)に分けられる。

まず、「でる」は『分類語彙表』で〔2.1211 発生・復活 04〕、〔2.1521 移動・発着 11〕、〔2.1531 出・出し 02〕、〔2.3511 出欠 01〕、〔2.3832 出版・放送 06〕の五つに、「でてくる」は〔2.1210 出沒 03〕、〔2.1531 出・出し 02〕の二つに、「でていく」は〔2.1527 往復 13〕に分類されている。

そのうち、本教科書には次の四つが出ている。

まず、「でる」で /外出する、でかける、出発する/ の意味での使い方が一番多い。

ア.〔2.1521 移動・発着 11〕(18例)

例) ①「わたしは 毎あさ 九時ごろ 家を でます。」(11課; 93)

②「この 電車は、一時に 駅を でますから、」(11課; 90)

③「二番目の 角を 左へ 曲がると、広場に 出ます。」(19課; 163)

これらの例は意味の面では同じ分類番号で分類されているが、「人が 場所を でる」、「乗り物が 場所を でる」、「人が 場所に でる」など様々な使い方が出ている。

イ.〔2.1531 出・出し 02〕

「でてくる」(7例)

例) ①「人が へやの 中から こちらへ 出て 来ました。」(17課; 148)

- ②「地方から 出て きた 若者は、国へは 帰りがたらない ようですね。」  
(25 課 ; 222)

これらは「でてくる」で、『分類語彙表』の「出て来る」の分類に従うと、[2.1210 出  
没 03]、[2.1531 出・出し 02] のいずれかに入るが、本教科書に出ている 7 例はすべ  
て [2.1531 出・出し 02] に入ると判断される。

また、2 例のみではあるが、「でる」で /卒業する/ (「人が 組織を でる」という意味  
を表わすものもある。

「でる」(2 例)

例) ①「いもうとは、きょねん ちゅうがっこうを でて、」(11 課 ; 94)

②「そつぎょうと いうのは 学校を 出る ことです。」(16 課 ; 138)

「イ.「でてくる」」の分類から [2.1531 出・出し] に入る典型的な意味が「人が 場所  
から でる」のようなものであると考えられるため、「イ.「でる」」の例①、②の分類に迷  
ったが、同じ分類番号のところ([2.1531])に「出校する、退園する、後にする[故郷を〜]」  
などが入っていることから、「イ.「でる」」のようなものもここに分類する。

次のような「でていく」の場合は、『分類語彙表』の「出て行く」の分類に従い、[2.1527  
往復 13] に入ると判断した。例えば次のようなもので、同じ分類番号に入っている動詞  
には「出掛ける、外出する」などがある。

ウ. [2.1527 往復 13](5 例)

例)「娘は、泣きながら、外へ 出て 行きました。」(Y9 ; 280)

また、「でる」で /出席する/ の意味での使い方も出てくる。

エ. [2.3511 出欠 01] (7 例)

例) ①「ぜひ 式に 出た 方が いいですよ。」(26 課 ; 229)

②「出席するか どうか、明日までに 返事を するように 言われました。」  
(26 課 ; 229)

「出席する」という動詞自体が用いられている文も 1 例のみではあるが同じ課に出ている。  
/出席する/ の意味の「でる」と「出席する」という動詞を同じ課で出すことで両方  
用いられるということが示されている。

最後に、「でる」で次のように /出現する/ という意味で使われたものもある。

オ. [2.1211 発生・復活 04] (3 例)

例) ①「東の 空には もう ほしが 出て います。」(17 課 ; 145)

②「山の 上に 月が 出て います。」(17 課 ; 147)

③「日が 出ると、あつく なります。」(19 課 ; 166)

[2.1211 発生・復活] には「でる」の他、「芽生える、芽が出る／を出す、自然発生す  
る」などが一緒に分類されている。

## 31) 「とる」(全 24 例)

「とる」は『分類語彙表』で [2.1251 除去 09]、[2.3062 注意・認知・了解 14[悪く～・良く～]]、[2.3063 比較・参考・区別・選択 10]、[2.3332 衣生活 04[帽子を～]]、[2.3392 手足の動作 01]、[2.3700 取得 01]、[2.3760 取引 03[新聞を～・そばを～]]、[2.3811 牧畜・漁業・鉱業 03]、[2.3851 練り・塗り・撃ち・録音・撮影 18] の九つの意味に分類されているものと、「年を取る」として [2.1580 増減・補充 09]、[2.1583 進歩・衰退 06]、[2.1621 年配 01]、[2.5701 生 12] の四つに分類されているもの、「メモと執る」として [2.3151 書き 08] に分類されているものがある。

そのうち、本教科書には次の五つが出ている。

まず、「(写真を) とる」で [2.3851 練り・塗り・撃ち・録音・撮影 18] に入るものが 12 例と一番多い。

## ア. [2.3851 練り・塗り・撃ち・録音・撮影 18] (12 例)

例) 「公園の しばふに 入って、写真を とっても かまいませんか。」(14 課 ; 117)

これは 4 課に初めて出ており(27 課まで)、「とる」の中でもこのように /撮影する/ の意味として使われる場合の提出が一番早い。

次に多くの例が出ているものは [2.3700 取得 01] に入る例である。

## イ. [2.3700 取得 01] (8 例)

例) ① 「その たなから テープを とって ください。」(12 課 ; 101)

② 「山へ 木を 取りに 行きました。」(Y9 ; 277)

これは、同じく [2.3700 取得] に分類されている「得る、獲得する、手に入れる、ゲットする」などに置き換ええることから、ここに入ると判断した。なお、「ビザを とる時、大使館に 行かなければ なりません。」(15 課 ; 128) の例がある。「ビザを とる」はこの組み合わせがほぼ固定的・慣用的だが、『分類語彙表』では「ビザを とる」としては【索引】に出ていない。「ビザを とる」における「とる」も /手にいれる/ という意味であると判断し、ここに入れることにした<sup>25</sup>。

また、「メモを執る」で『分類語彙表』の【索引】にそのまま連語の形で出ている次のような文も 2 例出ている。

## ウ. [2.3151 書き 08] (2 例) 「メモを執る」

例) 「学生たちは メモを とりながら、話を 聞いて います。」(19 課 ; 166)

次のように、/ぬく、ぬきとる/ の意味で使われたものも Y9 で 1 例出ている。

## エ. [2.1251 除去 09] (1 例)

例) 「部屋の 中では、やせた つるが 自分の 羽を 一本 一本 取り、」(Y9 ; 279)

<sup>25</sup> このような慣用的な表現については「3.7.」を参照していただきたい。

### 3. 語彙的な性質

最後に、「ウ」の「メモを執る」と同様に『分類語彙表』の【索引】に連語の形でのっている「年を取る」も1例出ている。

#### オ. [2.1621 年配 01] (1例) 「年を取る」

例)「この 村では 年を とった 人たちが 農業を やって います。」(23 課 ; 207)

### 32) 「なく」(全 11 例)

「なく」は『分類語彙表』で [2.3030 表情・態度 16]、[2.3031 声 03] の二つの意味に分類されており、本教科書にはこれらの意味が両方出ている。

#### ア. [2.3031 声 03] (6 例)

例)「つるは、羽に けがを して、苦しそうに 鳴いて いました。」(Y9 ; 277)  
これは「動物が 鳴く」であり、「人が 泣く」の例は次の「イ」に入る。

#### イ. [2.3030 表情・態度 16] (5 例)

例)「あの 赤ちゃんは ないたり わらったり して います。」(12 課 ; 102)  
「人が 泣く」と「動物が 鳴く」の両方とも 12 課と一緒に提出されている。

### 33) 「なくなる」(全 7 例)

「なくなる」は『分類語彙表』で [2.1250 消滅 01]、[2.5702 死 01] の二つに分類されており、本教科書にはこれらの意味が両方出ている。

#### ア. [2.1250 消滅 01] (4 例)

例)「パンは、まだ なくなって いません。」(15 課 ; 130)  
これは「物が なくなる」であり、「人が なくなる」の例は次の「イ」に入る。

#### イ. [2.5702 死 01] (3 例)

例)「なくなった 人たちの ことを 思い出しながら、」(Y5 ; 269)  
「物が なくなる」の例は 15 課に初めて出ており、「人が 亡くなる」(24 課から)より先に提出されている。

### 34) 「なる」(全 100 例)

「なる」は『分類語彙表』で [2.1112 因果 01[...に～...ことに～]]、[2.1500 作用・変化 08]、[2.1580 増減・補充 09[...に～]]、[2.5701 生 21] の四つの意味に分類されているものと、「横になる」として [2.3391 立ち居 14] に分類されているもの、「世話になる」として [2.3650 救護・救援 05] に分類されているものがある。

そのうち、本教科書には次の四つが出ている。

#### ア. [2.1500 作用・変化 08] (89 例)

例) ①「せんせい、いい 天気になりましたね。」(7 課 ; 55)  
②「しかし、けさは しずかに になりました。」(7 課 ; 58)

これは、/そういう風に変わった/ という意味の例である。この意味での使い方が全 100 例中 89 例と圧倒的に多く、7 課から Y10 まで数多く出ている。

次のように「人が 数量 N に なる」という構文であらわれるものもあるが、「イ.①」と②は、[2.1580 増減・補充] の一緒に分類されている「年を取る、加齢する」などと類似した意味であると判断し、ここに入れた。また、③のようなものも 1 例あるが、[2.1580 増減・補充] の一緒に分類されている「増える、増水する」を参考にここに入ると判断した。

イ. [2.1580 増減・補充 09[…に～]] (6 例)

- 例) ①「日本では、二十才に になると、どんな ことが できるように なりますか。」(26 課 ; 230)
- ②「ことしは 十九才に なりました。」(7 課 ; 58)
- ③「普通の 家の 屋根に 雪が 一メートル 積もると、三十トンぐらいになるのです。」(25 課 ; 222)

なお、「横になる」、「世話になる」で『分類語彙表』の【索引】にそのまま連語の形で出ている次のような文も出ている。

ウ. [2.3391 立ち居 14] (3 例) 「横になる」

- 例)「シャツの ボタンを 外して、台の 上に 横に なって ください。」(18 課 ; 152)

エ. [2.3650 救護・救援 05] (2 例) 「世話になる」

- 例)「世話に なった 人や 目上の 人に あいさつを し、」(Y7 ; 273)

35) 「のこる」(全 4 例)

「のこる」は『分類語彙表』で [2.1240 保存 04]、[2.1931 過不足 05] の二つの意味に分類されており、本教科書にはこれらの意味が両方出ている。

ア. [2.1240 保存 04] (2 例)

- 例) ①「特に 地方には 昔の 行事が そのまま 残って います。」(24 課 ; 210)
- ②「その しゅうかんは、今も のこって いて、」(Y7 ; 273)

これらは、/保たれている、残存する/ の意味で、「場所に 事が のこる」という形であられる。

イ. [2.1931 過不足 05] (2 例)

- 例) ①「たくさん 残って います。」(28 課 ; 251)
- ②「お寺や 大仏など、むかしの 古い 物も たおれずに、たくさん のこって いる。」(Y6 ; 271)

ここには「物が のこる」(①は「料理が のこる」)が入ると判断される。

これは全例が「ーて いる」の形で用いられていることが特徴である。

36) 「のむ」(全 34 例)

「のむ」は『分類語彙表』で [2.3331 食生活 12]、[2.3393 口・鼻・目の動作 02] の二つの意味に分類されており、本教科書にはこれらの意味が両方出ている。

ア. [2.3331 食生活 12] (23 例)

例) ① 「やまださん、コーヒーを のみますか。」(3 課 ; 17)

② 「お茶が のみたいから、おゆを わかして おいて ください。」(22 課 ; 197)

次のように、「のみこむ」に置き換えられるものも出ている。

イ. [2.3393 口・鼻・目の動作 02] (11 例)

例) 「しょくじの あとで、この くすりを のんで ください。」(12 課 ; 101)

これは全例が「薬」との組み合わせであらわれている。

37) 「ひく」(全 15 例)

「ひく」は『分類語彙表』で [2.1562 突き・押し・引き・すれなど 10]、[2.1580 増減・補充 11]、[2.3065 研究・試験・調査・検査など 10[辞書を～]]、[2.3220 芸術・美術 01[図面を～]]、[2.3230 音楽 01]、[2.5155 波・潮 02[潮が～]] の六つの意味に分類されているものと、「風邪を引く」として [2.5721 病気・体調 01] に分類されているものがある。

そのうち、本教科書には次の三つが出ている。

ア. [2.3230 音楽 01] (8 例)

例) 「マナさんは ギターを ひきますか。」(3 課 ; 18)

これらは、6 例が 3 課に、また、12 課と 18 課に 1 例ずつ出しており、「楽器(ギター・ピアノ)を ひく」が他の使い方(「イ」、「ウ」)に比べ早く出てくることが分かった。

また、次のように「風邪を引く」で『分類語彙表』の【索引】にそのまま連語の形で出ているものも 6 例ある。19 課に 4 例、24 課と 25 課に 1 例ずつ出ている。

イ. [2.5721 病気・体調 01] (6 例) 「風邪を引く」

例) 「かぜを ひいたから、学校を 休んだのです。」(19 課 ; 167)

最後に、1 例のみであるが、「辞書を ひく」も出ている。

ウ. [2.3065 研究・試験・調査・検査など 10[辞書を～]] (1 例)

例) 「ときどき じしよを 引きましたが、」(12 課 ; 99)

これは「風邪を ひく」よりは先に提出されている。

本教科書では「ひく」に関して、上のような決まった組み合わせが多く提出されている。「ひく」は、[2.1562 突き・押し・引き・すれなど 10] に分類されるもの、すなわち、物理的に引っ張るという意味が基本義であると思われるが、「手を 後に ひく」、「体をひく」のようなものは出てこない。

## 38) 「まいる」(全6例)

「まいる」は『分類語彙表』で [2.1526 進退 11]、[2.1527 往復 12]、[2.3014 苦悩・悲哀 02]、[2.3360 行事・式典・宗教的行事 14]、[2.3570 勝敗 08] の五つの意味に分類されている。

そのうち、本教科書には次の二つが出ている。

## ア. [2.3360 行事・式典・宗教的行事 14] (4例)

例) 「お宮や お寺に おまいりする しゅうかんが ありますか。」(24課 ; 210)

これは「人が 場所(お宮・お寺)に まいる」で、「おまいりする」という形で使われている。本教科書の「インデックス(INDEX)あいうえお順」にも「おまいりする」という項目が立てられている。

また、次のような「行く／来る」の謙譲語としての「まいる」も出ている。

## イ. [2.1527 往復 12] (2例)

例) ① 「さっき こちらへ 参りました。」(28課 ; 250)

② 「すぐ そちらへ 参ります。」(28課 ; 250)

これは「人が 場所へ まいる」である。

「ア」のほうが「イ」の意味での使い方より先に出てくる。

## 39) 「まつ」(全8例)

「まつ」は『分類語彙表』で [2.3042 欲望・期待・失望 06]、[2.3084 計画・案 05]、[2.3520 応接・送迎 03] の三つの意味に分類されている。

そのうち、本教科書には次の二つが出ている。

全8例のうち7例が [2.3520 応接・送迎 03] に分類される。

## ア. [2.3520 応接・送迎 03] (7例)

例) 「げんかんで まって いて ください。」(11課 ; 91)

一方、1例のみであるが、次のような /期待する、待ち望む/ の意味も出ている。

## イ. [2.3042 欲望・期待・失望 06] (1例)

例) 「学生たちは、家族から 手紙が 来るのを 待って います。」(23課 ; 205)

## 40) 「まもる」(全5例)

「まもる」は『分類語彙表』で [2.3530 約束 07[約束を～]]、[2.3560 攻防 10]、[2.3670 命令・制約・服従 15] の三つの意味に分類されおり、本教科書にはこれらの意味がすべて出ている。

本教科書には、/護衛する、保護する/ という意味の「ア」のような文が2例出しており、その提出も一番早い。

## ア. [2.3560 攻防 10] (2例)

例) 「サングラスは、目を まもる ために、使います。」(20課 ; 177)

### 3. 語彙的な性質

また、次のように、「規則、法律」というヲ格をとり、「まもる」が /厳守する、したがう / の意味で用いられている文も 2 例ある。

#### イ. [2.3670 命令・制約・服従 15] (2 例)

- 例) ①「社長は 社員に 規則を 守るように(と) 命令しました。」(26 課 ; 231)  
②「(子どもでも 大人でも) だれでも 法律を 守らなければ なりません。」  
(26 課 ; 232)

#### ウ. [2.3530 約束 07[約束を～]] (1 例)

例)「あなたが 約束を 守らなかったので、」(Y9 ; 280)

これは「人が 約束を まもる」という構文で、[2.3530 約束] に一緒に分類されている他のものには「責任を取る」、「果たす[約束を～]」などがある。

### 41) 「みる」(全 43 例)

「みる」は『分類語彙表』で [2.3062 注意・認知・了解 06]、[2.3065 研究・試験・調査・検査など 15]、[2.3066 判断・推測・評価 01[...と～]]、[2.3091 見る 09]、[2.3150 読み 03[新聞を～]]、[2.3831 医療 01] の六つの意味に分類されている。そのうち、本教科書には次の二つが出ている。

一番多く出ているのは「人が 物/場所/人を みる」(43 例中 41 例)で、/目をむける、ながめる、観覧する/ の意味で使われている文である。

#### ア. [2.3091 見る 09] (41 例)

- 例) ①「若者は 中を 見て、びっくりして しまいました。」(Y10 ; 279)  
②「だいぶつを みてから どう しますか。」(11 課 ; 90)  
③「マナさん、女の 人の 方ばかり 見て いないで、中に 入りましょう。」  
(26 課 ; 231)

また、「人が 人を みる」で /診察する/ という意味で用いられている文もある。

#### イ. [2.3831 医療 01] (2 例)

- 例) ①「病気が わるく ならないように、医者に みて もらいました。」(27 課 ; 198)  
②「医者に みて もらった 方が いいでしょう。」(27 課 ; 247)

これは 2 例のみであるが、いずれも「一て もらう」の形で出ている。

### 42) 「もつ」(全 29 例)

「もつ」は「もつ」(11 例)、「もってくる」(9 例)、「もっていく」(9 例)に分けられる。

まず、「もつ」は『分類語彙表』で [2.1600 時間 02]、[2.3392 手足の動作 01]、[2.3701 所有 01] の三つに、「もってくる」と「もっていく」は [2.1521 移動・発着 06] に分類されている。

そのうち、本教科書には次の三つが出ている。

## ア. [2.1531 出・出し 02]

## 「もってくる」(9例)

例)「かまぐら の 地図を もって 来ましたか。」(11課 ; 90)

## 「もっていく」(9例)

例)「わたしは りょうこうの 時、いつも 地図を もって 行きます。」(11課 ; 95)

11例出ている「もつ」は次の「イ」と「ウ」のような意味での使い方が出ている。

## イ. [2.3701 所有 01] (7例)

例) ①「だれか じしょを もって いる 人は いませんか。」(13課 ; 112)

②「若者が お金を たくさん 持って、喜んで 帰って 来たので、」(Y9 ; 279)

これは /手にとる/ という具体的な動作ではなく、/所持する/ という意味で用いられているものである。この分類に入れた特殊なものとしては、「これからは 何でも 責任を持って やるように 言われました。」(26課 ; 230)の1例もある。この文での「もつ」の意味は、『日本語基本動詞用法辞典』(1989, pp.507-508)を参考にすると、「ある考えや、思い・感情などを心に抱く」(この意味として使われている「もつ」の例としては、「彼にうらみを持つ」、「園芸に興味を持つ」、「仕事に責任を持つ」などがあげられている)のように考えられる。『日本語基本動詞用法辞典』では「もつ」の意味を詳しく分けており<sup>26</sup>、「責任をもつ」は、/何かを自分のものとして所有している/ の意味と区別されているが、本報告では『分類語彙表』に適切な分類がなく、その判断に迷い、ここに入れることにした。また、次のように /手にとる、手にする/ の意味で使われたものである。

## ウ. [2.3392 手足の動作 01] (4例)

例) ①「マリアさんは ピンクの スカートを はいて、黄色い ハンドバックを もって います。」(13課 ; 111)

②「お荷物を お持ちしましょう。」(28課 ; 250)

## 43) 「やる」(全21例)

「やる」は『分類語彙表』で [2.1521 移動・発着 01[向こうへ~]]、[2.3393 口・鼻・目の動作 03[一杯~]]、[2.3430 行為・活動 02]、[2.3630 人事 11[使いを~]] [2.3770 授受 03]、[2.3833 興行 01] の六つの意味に分類されている。

そのうち、本教科書には次の二つが出ている

<sup>26</sup> 『日本語基本動詞用法辞典』では「もつ」の意味を(1)から(8)まで詳しく分けている。区別されている項目と例は次のとおりである。例は最初にあがっているもののみ示すことにする。(1)物を手に取る：「彼は大きな荷物を軽々と持った」、(2)何かを自分のものとして所有している：「彼は海辺に別荘を持っている」、(3)二者が何らかの関係にある：「両者は交友関係を持っている」、(4)ある性質・状態・態度などを身に備えている：「彼はあやしい魅力を持っている」、(5)ある考えや、思い・感情などを心に抱く：「彼にうらみを持つ」、(6)支払いの負担などを引き受ける：「会社が先生の旅費を持った」、(7)ある職務を引き受ける、または、授業などを負担する：「彼女は1年生のクラスを持つ」、(8)ある状態がそのまま変わらずに保たれる：「祖母は正月まで持つ(=命が続く)」(1989 : pp.507-508)。

ア. [2.3430 行為・活動 02] (19例)

例)「りょうしんは いなかで 農業を やって います。」(19課 ; 162)

これは「人が 事を やる」である。

また、次のような「人が 人に 物を やる」の「やる」も出ている。

イ. [2.3770 授受 03] (2例)

例)「この 本は 弟にでも やろうかと 思っ ています。」(28課 ; 252)

「イ」の意味として使われたものは、22課に1例、28課に1例出ており、11課から出てくる[2.3430 行為・活動 02]の意味の文に比べると提出が遅い。

44)「よぶ」(全4例)

「よぶ」は『分類語彙表』で[2.1550 合体・出会い・集合など 17[客を~]]、[2.1560 接近・接触・隔離 06[助けを~]]、[2.3100 言語活動 18[大声で~]]、[2.3102 名 02]、[2.3121 合図・挨拶 02]、[2.3520 応接・送迎 11]の六つの意味に分類されている。

そのうち、本教科書には次の二つが出ている。

ア. [2.1550 合体・出会い・集合など 17[客を~]] (3例)

例)「それでは、会議が 終わったら、すぐ 呼びます。」(21課 ; 184)

これは /呼び集める、集合させる/ の意味で使われたものである。

一方、/声をあげる/ という意味で用いられている次のような文も出ている。

イ. [2.3100 言語活動 18[大声で~]] (1例)

例)「なまえを よびますから、」(10課 ; 81)

提出は「イ」のほうが早い、「ア」の意味が多く出ている。

以上、『分類語彙表』で二つ以上の分類項目に分けられている動詞の中で、二つ以上の意味が教科書に出ている動詞を対象とし、その詳しい用例と提出頻度などについて考察を行った。本教科書に出ている動詞(本動詞)は約98.5%(延べ語数2882例中2839例(「する」26例 + 「できる」16例 + 「日記をつける」1例を除いた数))が『分類語彙表』に従って分類することができた。

以上の考察により、本教科書では初級の段階から多義的な動詞が多く提出されており、様々な意味での使い方が出ていることが分かった。

 指導上の注意点

多義的な動詞の多くは日常生活の中での使用頻度が高い単語である。これは、言語使用の経済性と関係があると思われる。

しかし、日本語を学習する者にとっては、多義的な動詞の意味をいちいち覚えるのはむ

ずかしく、覚えたとしても適切に使えなくて混乱する場合がある。そのために、教師は多義語を教える際に、意味が異なる適切な例をあげて、違いを分かりやすく説明する必要があると思われる。

「一つの動詞は意味が一つのみであるとは限らない」ということに注意し、学習の早い段階から単語の多義性に気づかせ、興味をもたせることによって、学習者が正しく使いこなせるように指導する必要があるだろう。また、基本義ではなく、派生義のみが提出されている場合もあるが、教師が教える際に、適宜、基本義を導入してもよいのであろう。

次いで、以下では、「する」と「できる」について考察を行なう。「する」と「できる」に対しては、本教科書の中で様々な文型が扱われており、より詳しく分類する必要があると判断される。これらについては、『分類語彙表』に従って分類できるものと分類しがたいものに分け、次の節で詳しくみていく。

## (2-B) 『分類語彙表』に適切な分類がないもの

ここでは、二つ以上の〔分類番号〕をもち、かつ、そのうち二つ以上の意味が本教科書に出ているにもかかわらず、『分類語彙表』に適切な分類番号がないため、より詳しい分類が必要であると思われる「する」と「できる」(異なり語数2語)について考察する。

### 1) 「する」

「する」は全 233 例あるが、そのうち『分類語彙表』に従って分類できるものが 207 例、分類がむずかしいものが 26 例ある。

ここではまず、本教科書での「する」の意味を『分類語彙表』に従って分類し、考察を行なう(<表 7-①>)。次に、『分類語彙表』に適切な分類がないと判断されるものを、その形式と特徴を元にいくつかのパターンに分け、分析を行なうことにする(<表 7-②>)。

表 7-① 『分類語彙表』に分類されている「する」の多義

| 【索引】の表示形式 |    | 項目                            | 延べ語数 | 教科書の中の例文                               |
|-----------|----|-------------------------------|------|--|
| 「する」      | する | 2.3430 行為・活動 01               | 136  | わたしは 日よう日に バドミントン を しました。(3課 ; 21)     |
|           |    | 2.3067 決心・解決・決定・迷い 01[ことに~]   | 18   | 民宿に とまる ことに します。(16課 ; 133)            |
|           |    | 2.1310 風・観・姿 03[こわい顔を~・青い目を~] | 8    | ほかの 人たちも、うれしそうな 顔を して いますね。(23課 ; 201) |
|           |    | 2.3320 労働・作業・休暇               | 1    | 兄は まだ 独身で、横浜で 先生を                      |

3. 語彙的な性質

|             |         |   |                  |   |
|-------------|---------|---|------------------|---|
|             |         | 03[係を～]<br>2.1211 発生・復活 04<br>[声が～]<br>2.1600 時間 01<br>[五年～・しばらく～]<br>2.3332 衣生活 01<br>[ベルトを～・おむつを～]<br>2.3730 価格・費用・給与<br>など 01[百円～] | 1<br>—<br>—<br>— | して います。(19 課 ; 162)<br>鳥の 鳴く 声が しました。<br>(Y9 ; 280)     |
| 「名詞を<br>する」 | 買い物を する | 2.3761 売買 11  | 4                | どこで かいものを しますか。<br>(6 課 ; 44)                           |
|             | 息を する   | 2.3393 口・鼻・目の動作<br>11   | 1                | わたしは、息を する 度に、むねが<br>痛く なります。(28 課 ; 252) <sup>27</sup> |
|             |         | 2.5710 生理 03  | —                |   |
| 「名詞が<br>する」 | 寒気が する  | 2.5721 病気・体調 02   | 5                | わたしは 寒気が します。<br>(18 課 ; 155)                           |
|             | においが する | 2.5040 におい 01   | 4                | バラの 花は いい においが し<br>ます。(17 課 ; 146)                     |
|             | 味が する   | 2.5050 味 01   | 3                | この スープは 少し へんな 味<br>が します。(17 課 ; 146)                  |
|             | 吐き気が する | 2.5710 生理 08  | 3                | わたしは 吐き気が します。<br>(18 課 ; 155) <sup>28</sup>            |
|             |         | 2.3003 飢渴・酔い・疲労・<br>睡眠など 01   | —                |   |
|             | めまいが する | 2.5721 病気・体調 08   | 3                | でも、体も だるいし、少し 目まい<br>も します。(18 課 ; 152)                 |
|             | 音が する   | 2.5030 音 01   | 2                | あたらしい ピアノは いい 音が<br>します。(17 課 ; 146)                    |
| 「副詞す<br>る」  | どう する   | 2.1010 こそあど・他 04  | 13               | だいぶつを みてから どう しま<br>すか。(11 課 ; 90)                      |
|             | そう する   | 2.1010 こそあど・他 02  | 4                | そう しましょう。(4 課 ; 26)                                     |

<sup>27</sup> 「息を する」の場合、[2.3393 口・鼻・目の動作 11]、[2.5710 生理 03] の二つに分けられて  
いるが、呼吸する/ の意味であるこの文は [2.33 生活] の分類によりふさわしいと判断し、ここに  
入れることにした。

<sup>28</sup> 「吐き気が する」の場合、[2.3003 飢渴・酔い・疲労・睡眠など 01]、[2.5710 生理 08] の二  
つに分けられているが、「嘔吐する」、「げろをはく」などが [2.5710] に一緒に入っていることから [2.5710  
生理 08] に 3 例すべて入れることにした。

|    |       |              |     |                             |
|----|-------|--------------|-----|-----------------------------|
|    | 後に する | 2.1650 順序 02 | 1   | では、写真は 後に しましょう。(22課 ; 194) |
| 合計 |       |              | 207 |                             |

<表 7-①>でも示したように、『分類語彙表』に従って分類できる 207 例は、さらに、『分類語彙表』の【索引】に「する」であがっているもの(164 例)、「名詞を／が する」であがっているもの(25 例)、「副詞 する」であがっているもの(18 例)という三つに分けられている。以下、これらの三つを順にみていきたい。

まず、「する」は [2.1211 発生・復活 04[声が～]]、[2.1310 風・観・姿 03[こわい顔を～・青い目を～]]、[2.1600 時間 01[五年～・しばらく～]]、[2.3067 決心・解決・決定・迷い 01[ことに～]]、[2.3320 労働・作業・休暇 03[係を～]]、[2.3332 衣生活 01[ベルトを～・おむつを～]]、[2.3430 行為・活動 01]、[2.3730 価格・費用・給与など 01[百円～]] の八つに分類されている。

そのうち、教科書には次の五つの意味が出ている。

ア. [2.3430 行為・活動 01] (136 例)

例) ①「わたしは あした ピンポンを します。」(3 課 ; 20)

②「アリさんは あさ 早くから よる おそくまで しごとを しました。」  
(5 課 ; 36)

③「つりも します。」(Y2 ; 261)

ここに分類されるものは 3 課から Y9 まで、「勉強を する」、「テニスを する」、「けんかを する」、「返事を する」のように動作性の名詞と組み合わせるもの他、「行事を する」のように、出来事／イベント性の名詞と組み合わせるものなどがある。「する」の中でも一番多くのものがこの意味として使われている。

次に多く出ている意味は、「ことに する」のような形で [2.3067 決心・解決・決定・迷い] に分類されるものである。

イ. [2.3067 決心・解決・決定・迷い 01[ことに～]] (18 例)

例) ①「民宿に とまる ことに します。」(16 課 ; 133)

②「では、これを 買う ことに します。」(23 課 ; 203)

③「りょかんに します。」(16 課 ; 133)

④「おみやげは にんぎょうに します。」(16 課 ; 137)

これらは 16 課に 16 例、23 課に 2 例が出ており、「ア」の意味よりその提出が遅い。ここには、例①と②のような「動詞 ことに する」という形とともに、例③と④のような「名詞に する」の形もあるが、後者の場合も、例えば③は「(りょかんととまる)ことにする」、④は「(にんぎょうをかう)ことにする」のように「する」が①、②と同様、「その動作をすることに決める」のような意味であると考え、ここに分類した。

ウ. [2.1310 風・観・姿 03[こわい顔を～・青い目を～]] (8 例)

例) ①「ほかの 人たちも、うれしそうな 顔を して いますね。」(23 課 ; 201)

②「もみじの 葉は 赤い 色を して います。」(23 課 ; 204)

③「この お皿は 丸い 形を して います。」(23 課 ; 204)

ここには「顔を／色を／形を する」のものが一緒に分類できる。これらの文は 23 課に 7 例が出ており、Y9 に 1 例が出ている。「娘も うれしそうな 顔を しました。」(Y9 ; 279)のように「する」の過去形で出ている 1 例を除き、7 例が「している」の形で出ている。

また、1 例ずつのみであるが、次の「エ」と「オ」のような意味も出ている。

エ. [2.3320 労働・作業・休暇 03[係を～]] (1 例)

例)「兄は まだ 独身で、横浜で 先生を して います。」(19 課 ; 162)

オ. [2.1211 発生・復活 04[声が～]] (1 例<sup>29</sup>)

例)「鳥の 鳴く 声が しました。」(Y9 ; 280)

本教科書では [2.3332 衣生活 01[ベルトを～・おむつを～]] の意味が出ていないが、「ベルトを する」、「アクセサリーを する」などが扱われてもいいと思われる。

次に、『分類語彙表』の【索引】で単独の「する」とは別に、名詞や副詞との組み合わせが一つの項目として立てられているものについて述べる。まず、本教科書に出ている「する」のうち、『分類語彙表』の【索引】に名詞との組み合わせのままのっているものがあり、これらは助詞を基準に「名詞を する」と「名詞が する」の二つに分けられる。

ア. 「名詞を する」(全 5 例) ; 提出されている課

①「買い物を する」(4 例) ; 6 課、11 課、16 課

②「息を する」(1 例) ; 28 課

イ. 「名詞が する」(全 20 例) ; 提出されている課

①「寒気が する」(5 例) ; 18 課、25 課

②「においが する」(4 例) ; 17 課、25 課

③「味が する」(3 例) ; 17 課、18 課

④「吐き気が する」(3 例) ; 18 課

⑤「めまいが する」(3 例) ; 18 課

⑥「音が する」(2 例) ; 17 課

これらの表現が提出されている課をみると、「買い物を する」は比較的早い段階で出てくるが、他は教科書の後半で扱われていることが分かる。17 課と 18 課ではいくつかの表現を一緒に出しているが、例えば、17 課では「においが する」、「味が する」、「音が する」のように発生の意味が感じられるもの(これらはすべて [2.50 自然] に分類される)、18 課では「寒気が する」、「めまいが する」、「吐き気が する」のように生理現象的なもの(これらはすべて [2.57 生命] に分類される)が一緒に扱われている。

<sup>29</sup> 「においが する」も「発生」に分類されるのではないかと思われたが、[2.5040 におい 01] に分類されている。

最後に、『分類語彙表』の【索引】に「副詞 する」の形でのっており、本教科書に出て  
いるものには「どう する」、「そう する」、「後に する」がある。

以上のようにして、「する」の全 233 例のうち 207 例が『分類語彙表』の分類に従って分  
けることができた。

しかし、残りの 26 例に関しては適切な分類がないと判断される。これらの 26 例は、そ  
の形式と特徴にもとづき、次の<表 7-②>のように分類することができる。

表 7-② 『分類語彙表』に分類されておらず、より詳しい分類が必要である「する」

| 表示形式            | 特 徴  | 例                               | 延べ<br>語数 | 教科書の中の例文                                       |
|-----------------|--|---------------------------------|----------|--|
| 「形容詞<br>ク/ニ する」 |  | ナ形<br>容詞<br>親切に する、静かに<br>する、など | 12       | 静かに して ください。(25 課 ; 225)                       |
|                 |  | イ形<br>容詞<br>明るく する、小さく<br>する、など | 3        | ラジオの 音を 小さく します。(15 課 ;<br>128)                |
| 「形容詞<br>のに する」  |  | 明るいのに する、<br>など                 | 1        | この かべの 色を もっと 明るいのに<br>しましょう。(15 課 ; 128)      |
| 「名詞を<br>する」     | 自分の意志と<br>は関係なくそ<br>のような状況<br>になったこと<br>を表わす | けがを する                          | 4        | 交通事故で けがを して しまいました。<br>(24 課 ; 216)           |
|                 |  | 病気を する                          | 1        | 弟は 何度も 重い 病気を した こと<br>が あります。(19 課 ; 165)     |
|                 |  | 忘れ物を する                         | 1        | タクシーの 後ろの 席に 忘れ物を して<br>しまいました。(24 課 ; 215)    |
|                 | 行為をされる<br>ことを表わす                             | 注射を する                          | 1        | 毎日 くすりを のんだり、ちゅうしゃを<br>したり しました。(12 課 ; 99)    |
|                 |  | 手術を する                          | 1        | 兄は 一度 けがを して、手術を した<br>こと あります。(19 課 ; 165)    |
|                 | 特殊な名詞と<br>の組み合わせ                             | おくり物を する                        | 2        | おぼんや 年の 終わりにも おくり物を<br>する 人が いるのである。(Y7 ; 274) |
| 合 計             |  |                                 | 26       |  |

これらは、「形容詞ク/ニ する」、「形容詞のに する」のタイプと「名詞を する」の  
タイプがある。

まず、「形容詞ク／ニ する」、「形容詞のに する」について述べる。

**形容詞ク／ニ する** (15 例)

例) ①「家の 前を 明るく します。」(Y5 ; 268)

②「ええ、わたしも もっと 体を じょうぶに しなければ ならないと おもっています。」(15 課 ; 125)

**形容詞のに する** (1 例)

例)「この かべの 色を もっと 明るいのに しましょう。」(15 課 ; 128)

「形容詞のに する」に分類している「この かべの 色を もっと 明るいのに しましょう。」(15 課 ; 128)の 1 例は、「明るいのに する」という全体で「そのように変える」という変化を表わしている。本教科書の中でも「...ラジオの 音を 小さく します。」、「...せかいを 平和に しなければ なりません。」、「...半分に して ください。」などの文とともに 15 課(「ぶんけい・ごい」p.128)に提出されている。形容詞が形式名詞と組み合わさっているが、「形容詞ク／ニ する」と同類であることが分かる。これらのタイプは、様々な形容詞にもつく生産性の高いものである。

次に、「名詞を する」のタイプについて述べる。

これらは組み合わせる名詞による全体の性質から、次のような三つのタイプに分けられる。

**名詞を する** (10 例)

ア. 自分の意志とは関係なくそのような状況になったことを表わすもの (6 例)

「けがを する」(4 例)、「病気を する」(1 例)、「忘れ物を する」(1 例)

例) ①「交通事故で けがを して しまいました。」(24 課 ; 216)

②「弟は 何度も 重い 病気を した ことがあります。」(19 課 ; 165)

③「タクシーの 後ろの 席に 忘れ物を して しまいました。」(24 課 ; 215)

イ. 行為をされることを表わすもの (2 例)

「注射を する」(1 例)、「手術を する」(1 例)

例)①「毎日 くすりを のんだり、ちゅうしゃを したり しました。」(12 課 ; 99)

②「兄は 一度 けがを して、手術を した ことがあります。」(19 課 ; 195)

ウ. 「おくり物を する」(2 例)

例)「おぼんや 年の 終わりにも おくり物を する 人が いるのである。」(Y7 ; 273)

「ア」に入る「けがを する」、「病気を する」、「忘れ物を する」は、自分の意志とは関係なくそのような状況になったことを表わす表現で、全体で主語がその行為を行なっ

たという意味ではないということで特殊である。

「名詞を する」で主語が行なった行為を表わすものではないという点では、「イ」に入る「注射を する」、「手術を する」も特殊である。これらは、動作の主体として「注射」や「手術」をく行なう<ことを表わす場合もあるが、少なくとも本教科書では、「注射を する」で「注射を 打たれる」ことを、「手術を する」で「手術を される」ことを、それぞれ表わすものである。

「ウ」とした「おくり物を する」は、「買い物 を する」と同様に、「する」と組み合わせるヲ格の名詞が「動詞連用形+名詞(物)」という複合名詞でかつ組み合わせ全体でその動詞の表わす動作を行なうことを表わしているのが特徴である。そしてこのような組み合わせは他に、「さがし物を する」、「書き物を する」、「つめ物を する」や調理についての「揚げ物を する」などがあるが多くはなく、「\*飲み物を する」、「\*食べ物を する」などとはいえない。その点で、教える際注意が必要である。

なお、「買い物 を する」が『分類語彙表』の中で〔2.3761 売買 11〕に分類されているのに対して、「おくり物を する」はこの形としては分類されていない。「おくりもの」という名詞は、〔1. 体の類〕の中で二つに分類されており、〔贈り物 1.3770 授受 05〕として「引き出物、進物、祝い物、お遣い物…プレゼント、ギフト」などと一緒に扱われている分類と、〔1.4010 持ち物・売り物・土産 06〕として「土産(みやげ)…貢ぎ物、さきげ物」などと一緒に扱われている分類である。

本教科書では「する」という意味が生きている表現(例えば〔2.3430 行為・活動〕に分類できるようなもの)から「する」という動詞自体だけでは意味が分かりにくい場面で用いられる表現まで、その使い方が豊かに出ている。これらの表現は、教える際組み合わせる名詞/形容詞/副詞、また助詞に注意し、使われる場面や意味の説明を加える必要があると思われる。

## 2) 「できる」

「できる」(全 44 例)は『分類語彙表』に従い分類できるものが 28 例(<表 8-①>)、分類がむずかしいものが 16 例(<表 8-②>)である。

表 8-① 『分類語彙表』に分類されている「できる」の多義

| 【索引】<br>の表示<br>形式 | 項目                      | 延べ<br>語数 | 教科書の中の例文                       |
|-------------------|-------------------------|----------|--------------------------------|
| できる               | 2.3050 学習・習慣・記憶 07(できる) | 19       | アリさんは 運転が できますか。(16 課; 134)    |
|                   | 2.1220 成立 01(出来る)       | 9        | ①かわいい にんぎょうが できました。(17 課; 146) |

3. 語彙的な性質

|    |                      |    |  |
|----|----------------------|----|--|
|    |                      |    | ②マリアさん、スピーチの じゅんぴは できましたか。(22 課 ; 194) |
|    | 2.1211 発生・復活 02(出来る) | —  |  |
|    | 2.1584 限定・優劣 07(できる) |    |  |
|    | 2.3421 才能 01(できる)    |    |  |
|    | 3.3421 才能 22(できる)    |    |  |
| 合計 |                      | 28 |  |

表 8-② 『分類語彙表』に分類されておらず、より詳しい分類が必要である「できる」

| 動 詞 | 文 型    | 延べ<br>語数 | 教科書の中の例文  |
|-----|--------|----------|---|
| できる | ことができる | 15       | 鳥は 空を とぶ ことが できます。(17 課 ; 147)                  |
|     | できたら   | 1        | できたら、将来も 日本に かんけいの ある 仕事を する つもりです。(20 課 ; 174) |
| 合計  |        | 16       |   |

<表 8-①>で示されているように、/出来上がる/ の意味を表わす「出来る」と可能の意味を表わす「できる」が出ており、「出来る」は [2.1211 発生・復活 02]、[2.1220 成立 01] の二つに分類されている。また、「できる」は [2.1584 限定・優劣 07]、[2.3050 学習・習慣・記憶 07]、[2.3421 才能 01]、[3.3421 才能 22] の四つに分類されている。

「できる」の全 44 例のうち、19 例が [2.3050 学習・習慣・記憶 07] の意味として本教科書に出ている。例えば、「アリさんは 運転が できますか。」(16 課 ; 132)、「いもうとは ワープロが できます。」(16 課 ; 135)、「かんたんな けいさんも できるようになりました。」(16 課 ; 136)のようなものである。

9 例は [2.1220 成立 01] の意味として出ている。例えば、「料理が できたら、すぐ 食べましょう。」(21 課 ; 188)のように「物が できる」で /出来上がる、仕上がる/ の意味を表わしているものである。また、[2.1220 成立] には「完成する」なども一緒に入っていることから、1 例のみであるが、「マリアさん、スピーチの じゅんぴは できましたか。」(22 課 ; 194)のように「人に 事(じゅんぴ)が できる」の構文もここに入れた。

しかし、<表 8-②>で示したように、残りの 16 例は次のような二つのパターン(ア、イ)をもち、『分類語彙表』の分類からより詳しく分ける必要があると判断される。

ア. 「**ことができる**」類 (15例<sup>30</sup>)

- ①「アリさんは さしみを 食べる ことが できますか。」(16 課 ; 135)  
 ②「鳥は 空を とぶ ことが できます。」(17 課 ; 147)  
 ③「ロボットは、ながい 時間、仕事を する ことが できます。」(Y4 ; 266)

イ. 「**できたら、**」類 (1例)

「できたら、将来も 日本に かんけいの ある 仕事を する つもりです。」(20 課 ; 174)

「できる」は、動作性名詞などとはそのまま組み合わせるが(「仕事が できる」、「テニスが できる」)、例①、②のように、動詞と組み合わせる場合には「動詞+ことができる」の文型を用いなければならないことを分らせる必要があると思われる。また、例③のように、動作性名詞は、「動作性名詞+をすることができる」の文型で、「動作性名詞+できる」とほぼ同じ内容で用いられることもある。

なお、「できる」は条件形で /可能であれば/ という意味を表わす副詞的な用法があるが(「できたら」、「できれば」)、本教科書には「できたら」の 1 例のみ 20 課に出ている。

## (3) 「ある」—『分類語彙表』では1項目だが多様な用法があるもの—

「ある」は本教科書中に 177 例提出されている。『分類語彙表』では [2.1200 存在 01] にのみ分類されているのだが、「ある」には実に多様な用法がある。たとえば、(ア)「教室に机がある」、「門のそばに池がある」、(イ)「学校で試験がある」、「公園でお祭りがある」、(ウ)「彼は財産がある」、「私は兄弟が 3 人ある」や、さらには「～シタことがある」、「～スルことがある」などの用法もあり、本教科書にもこれらを含め多様な用法がみられる。上のそれぞれは、/物の存在/、/出来事/、/所有物としての存在/、/経験としての存在/ というように /存在/ として広義にまとめることももちろん可能だが、多様な用法の多くは構文的な独自性に支えられており、初級段階の指導においてもそれへの配慮が必要なことが少なくない。本教科書においても提出する課を分けたり、該当する課の「ぶんけい・ごい」でわかりやすい例文が提示されるなど工夫がうかがえる。

そこで、ここでは、本教科書中の「ある」の用法をいくつかに分けてそれぞれの特徴や例文をみておくことにする。ただし、177 例の「ある」の多様な用法を截然と分類することはむずかしく、各類の語数を明示するということはない。

## ア. 物の存在を表わす用法

「場所に 物が ある」、「物は 場所に ある」という構文で用いられて物の存在を表

<sup>30</sup> 「日本では、二十才に なると、どんな ことが できるように なりますか。」(26 課 ; 230)のように「どんな ことが できる」という形で疑問文の中に用いられたものも 2 例あるが、その質問の答えとして「それから、お酒も 飲めるように なります。」(26 課 ; 230)のように動詞の可能形が出ていることから、この文型に分類している。

### 3. 語彙的な性質

す用法があり、本教科書では6課から提出されている。6課では存在する場所が「～の中に」「～の上に」などの形で示される例文が出ており、存在物の数量を示す数詞や副詞と共に共起する文も出ている。

- 例) ①「はこの 中に りんごが あります。」(6課; 47)  
②「ふくろの 中に みかんが 三つ あります。」(6課; 47)  
③「門の そばに 池が ありますね。」(6課; 45)  
④「アリさんの かさは たなの 上に あります。」(6課; 48)

そして9課では、場所名詞の「～に」の形によって存在場所を表わす文が「場所には 物が ある」という構文で出てくる。

- ⑤「きょうとには 古い お寺が たくさん あります。」(9課; 76)  
⑥「へやには コンピュータが 五だい あります。」(16課;137)  
⑦「日本には 古い まちが たくさん あります。」(Y2; 261)

次の例では、「場所に」にあたるものが、いわゆる空間性のあるものではないが、上の諸例のやや抽象化したものとして、理解はしやすいだろう。

- ⑧「どこかに まちがいが ありますか。いいえ、どこにも ありません。」(9課; 77)

なお、この9課は、出来事の生起を表わす用法(「学校で 試験が ある」)が出てくる課でもあり、それについては後述する。

事物に種類があることを表現するときに使われる「ある」も出ている(Y3に2例)。

- 例)「文字には かんじと、ひらがなと、かたかなが あります。」(Y3; 263)

その他、いろいろな課に出ている次のような「ある」も、おおきくくれば何かの存在を表わす用法といえるだろう。

- 例) ①「公立の 小学校に 給食制度が あって、」(27課; 239)  
②「東京の ような 都会にも、お宮や お寺に おまいりする しゅうかんが ありますか。」(24課; 210)  
③「行く 方法は いろいろ あります。」(16課; 132)  
④「正月は 古い 行事が いろいろ ありますか。」(24課; 210)  
⑤「アリさん、ばんごはんまで 時間が ありますから、」(11課; 91)  
⑥「今週は また 休みが ありますね。」(26課; 229)

#### イ. 出来事の生起(イベントの開催・現象の発生)を表わす用法

「場所で イベントが ある」という構文で用いられて、ある場所でイベント(行事・催し・会合など)が行なわれることを表わす用法が9課から出てくる。

まず9課では、学習者にとって身近なイベントについてである「試験」や「試合」などがある場所で行なれることを表わす用法が出ている。

- 例) ①「がっこうでは まいにち かんじの しけんが あります。」(9課; 76)

②「きょう うんどうじょうで テニスの しあいがあります。」(9課; 75)

先にみたように、9課には「きょうとには 古い お寺が たくさん あります。」という物の存在を表わす用法も提出されている。二つの用法は、場所を表わす名詞の格が異なり(「場所で」と「場所に」)、注意が必要である。本教科書でも「ぶんけい・ごい」の7で、二種の例文が並べて提示されており配慮がうかがえる。

さらに、行事や祭りや大きなイベントなどが行なわれるときの例が、進んだ課に出てくるが、これらを表現する文では、イベントが行なれる場所が必ずしも意識されているわけでないことも少なくない。

例) ①「四年に 一度 オリンピックが あります。」(18課; 159)

②「午後は 会議が ありますね。」(21課; 184)

③「午後は じゅぎょうが ありません。」(21課; 188)

④「今晚 パーティーが あるから、昼ご飯は あまり 食べないで おきましよう。」(22課; 197)

これらの「ある」が人為的な出来事の開催を表わすのに対して、次のように自然現象や事故などの発生を表わす「ある」もある。

例) ①「事故が あった 場合は、」(27課; 242)

②「だから、じしんが あっても たてものが たおれる ことは あまり ないのである。」(Y6; 271)

#### ウ. 所有を表わす用法

「人(には) 物/人が ある」という構文で用いられて、人が財産などをもっていること、家族・親戚・友人などをもっていることを表わすものが、18課、19課から出てくる。前者については、「車/別荘が ある」などの例もありうるが本教科書には、「お金が ある」のみ出ている。

例) ①「あの ひとは お金が あります。」(18課; 156)

②「よしださんは おくさんが あります。」(19課; 165)

③「もう けっこうして いて、子どもが あります。」(19課; 162)

また、人が力・能力などをもっていることを表わすものとして、「力が ある」、「自信がある」の文が出ている。「(人の)力」や「(人の)自信」は、「人」のひとつの側面ともいえるものである。

例) ①「兄は 力が あります。」(18課; 156)

②「でも、日本語には あまり 自信が ありません。」(22課; 193)

さらに、「～に」が人ではなく物名詞であって「物(に)は 部分・側面が ある」という構文をとる文は、物がある部分や側面をもっていること、物の中に何かが含まれていることを表わし、物になにかが内在していることの表現ともいえる。

例)「ぎゅうにゅうは こうちやより えいようが あります。」(18課; 156)

### 3. 語彙的な性質

また、「力が ある」、「栄養が ある」と同じ 18 課で出ている次の例も、人や物に重さや長さがあることを表わしていて、所有とも内在ともいえる点で似ている。この場合、「～キロ」、「～センチ」のような数値を示す成分とともに用いられるのが普通である。本教科書では、人の例のみが出ているが、物についても使える文である。

例) ①「小林さんは 体重が 60 キロ あります。」(18 課 ; 156)

②「小林さんは 身長が 1 メートル 70 センチ あります。」(18 課 ; 156)

「熱が ある」は、これだけでふつう、体温が平常より高いことを表わすが、「熱が 40 度 ある」という使い方もあり、これは上の例と似ている。本教科書では両方のタイプの文が出ている。

例) ①「わたしは 熱が 三十八度 五分 あります。」(18 課 ; 156)、

②「熱が ある ようですね。」(25 課 ; 224)

#### エ. 慣用的な構文での用法

所有を表わす用法が出てくる 19 課には、慣用的な構文で用いられる「する」も出てきている。

動詞の過去形(V-シタ)を用いる「人が V-シタ ことが ある」は、人がそういう経験をしたということを表現する慣用的な構文である。

例) ①「テレビでは 何度も 見た ことが ありますが、」(19 課 ; 163)

②「まだ 一度も 行った ことが ありません。」(19 課 ; 163)

また、動詞の非過去の肯定形・否定形(V-スル・V-シナイ)を用いる「人が V-スル ことが ある」、「人が V-シナイ ことが ある」は、そういう事態がしばしば生起することを表現する慣用的な構文といえる。

例) ①「弟は 朝ねぼうを する ことが あります。」(19 課 ; 165)

②「ときどき かえらない ことが あります。」(19 課 ; 162)

③「列車が 不通に なる ことも あります。」(25 課 ; 222)

#### オ. 「N が ある」という慣用的な組み合わせ

「ある」と名詞が直接組み合わせるのではなく、「N が ある」という組み合わせ全体として一つの単位となり、二格やカラ格の名詞と組み合わせるものがある。たとえば、「事物に/と 関係が ある」、「人カラ 連絡が ある」などであり、本教科書にもいくつか出ている。

《「関係が ある」(「人/事物が 人/事物に/と 関係が ある」)

例)「将来も 日本に かんけいの ある 仕事を する つもりです。」(20 課 ; 174)

《「返事・連絡が ある」》(「人/組織/場所から 返事・連絡が ある」)

例) ①「成人式に 出る 人は、どこから れんらくが ありますか。」(26 課 ; 241)

②「何度も ノックしたのに、返事が ありませんでした。」(25 課 ; 221)

《「相談が ある」(「人が 人に 相談が ある」)

例) 「やまださん、ちょっと そうだんが ありますが、いいですか。」(13 課 ; 108)

なお、8 課に出ている「父は 用事が あります。」(8 課 ; 156)は、必ずしも相手を想定したものではなさそうだが、「用事がある」も「私は先生に用事があります」のような用法がある。

参考までに、『分類語彙表』には次のような「Nがある」が項目としてあげられているので、[分類番号] ともに示しておく。

「縁がある」[2.1110 関係 01]、「使い道がある」[2.1112 因果 02]、「脈がある」[2.1240 保存 06]、[3.3410 身上 04]、「趣がある」[2.1302 趣・調子 01]、「気がある」[2.3020 好悪・愛憎 16]、「含むところがある」[2.3020 好悪・愛憎 09]、[2.3061 思考・意見・疑い 11]、「腕に覚えがある」[2.3041 自信・誇り・恥・反省 01]、[2.3050 学習・習慣・記憶 10]、「意見／考えがある」「下心がある」[2.3061 思考・意見・疑い 11]

#### 指導上の注意点

以上でみてきたとおり、「ある」には物の存在を表現する用法だけでなく、いわゆる所有や出来事の生起を表現する用法がある。本教科書では、物の存在を表現する用法が一番早く提出され、その後、少しずつ様々な用法が提出されている。それぞれの指導に際しては、用いられる構文の特徴とともに理解させることが必要である。

#### (4) その他に気づいた点

この節の最後に、その他に、いくつか気づいた点について述べる。

##### 1) 『分類語彙表』で複合語・派生語をそのままの形で【索引】にのせているもの

① 「-がる」による派生語：形容詞の語幹+がる(「欲しがる」、「めずらしがる」など)

本教科書には、次の文の中の「ほしがる」ように、形容詞の語幹に「-がる」がついた単語が出てくる場合がある。

例) 「弟は、おかしを 見ると、いつも 欲しがります。」(25 課 ; 225)

「ほしがる」は、形容詞「ほしい」に「-がる」がついた形と判断し、本報告の対象となる動詞としてとっていない。しかし、『分類語彙表』には「欲しがる」という動詞として [2.3042 欲望・期待・失望 01] に分類されている。

また、「町の 人々は、めずらしがって、高く 買って くれる はずです。」(Y9 ; 278) 中の「めずらしがる」も「めずらしい」に「-がる」がついた形と判断し動詞の分析には入れていないが、『分類語彙表』には「めずらしがる」として [2.3021 敬意・感謝・信

頼 02]に入ると分析されてある。

②「一はじめる」による複合語(局面動詞)：動詞連用形+はじめる(「降り始める」など)

本報告では、次の文の中の「ふりはじめる」は動詞「ふる」に「一はじめる」がついた複合語と判断し、本調査の動詞データで「ふる」としてとって分類した。しかし、『分類語彙表』では「一はじめる」のついたそのままの形でのっていることが特徴である。

例)「ちょうど 降り始めた ところですよ。」(25 課 ; 221)

このように、本報告では①の「ほしがる」などは形容詞「ほしい」の派生語と判断して動詞としてはとらなかつた。また、②の「ふりはじめる」などは「ふる」の局面動詞(文法的な複合語)だと考えて「ふりはじめる」ではなく「ふる」をとった<sup>31</sup>。しかし、『分類語彙表』では①や②のような派生語、局面動詞をそのままの形で【索引】にのせているものがあつた。ただし、「一がる」がついたものはそのまますべてをとっているわけではなかつた(他に「一がる」のついた形でのっているものには「寒がる、痛がる、嫌がる、うれしがる、樂しがる、おかしがる、怖がる、悔しがる、残念がる、苦しがる、寂しがる」などがある)。また、「つくりはじめる」なども【索引】にはあがっていないことから、「一はじめる」による局面動詞をすべてのせているのでもなかつた。「降り始める」が分類されている[2.1501 開始 01]と一緒に入っている局面動詞としては「咲き始める」、「散り始める」、「動き始める」、「読み始める」などがある。『分類語彙表』ではどのような基準で区別しているか、またこの他に、派生語、複合語の形でそのまま分類されているものにはどのような単語があるか気になつた。

## 2) 特殊な形や文型で出ているもの

①「愛する」(1 例)

「愛する」という動詞は『初級日本語(新装版)』では受身の形で 1 例のみ出ている。

「愛する」 [2.3020 好悪・愛憎 12] (1 例)

例)「この 歌は 若い 人たちに 愛されて います。」(24 課 ; 215)

ここでの「愛する」の意味は基本義(/人を愛する/)というよりも、大切なものとして /人気を得ている、好まれている/ という意味で使われている。つまり、特定の個人ではなく、一般の人々・不特定多数の人に愛されているという意味で用いられる受身の形である。本教科書では、このような受身も早い段階から教えられていることが特徴である。

②「案内する」(3 例)

「案内する」の 3 例すべてが「一てくださる」、「一てあげる」、「一ていただく」といういわゆる「やりもらい」の補助動詞がついた形で出ている。例えば、「先生は わた

<sup>31</sup> 複合動詞の後項要素としての「はじめる」と「だす」は動詞としてデータをとっていない。

したちを案内して くださいました。」(22 課; 296)、「わたしたちは先生に案内して いただきました。」(22 課; 197)などのような文である。このような「案内する」は〔2.35 交わり〕の小分類〔2.3520 応接・送迎 10〕に入る。

③ 「いく」、「いらっしゃる」、「かえる」、「きこくする」

これらの四つの動詞は大きく〔2.1527 往復〕に分類されている。

ア. 「いく」〔2.1527 往復 13〕(185 例)

例)「わたしは あした しんじゅくの こうえんへ いきます。」(4 課; 25)

イ. 「いらっしゃる」〔2.1527 往復 12〕(4 例)

例)「先生は、来週、京都へ いらっしゃいます。」(28 課; 249)

また、「いっしょに いらっしゃいますか。」(16 課; 134)のような例も出ている。この例は文脈から考えると、/場所へ いらっしゃる/ という意味であるからこの分類に入ると思われる。分析をする際、文だけでは判断できないものがあるため、文脈を見ることが大事であることが分かった。

この他に〔2.1527 往復〕に「かえる」(33 例)、「帰国する」(1 例)が入る。

ウ. 「かえる」〔2.1527 往復 16〕(33 例)

例)「いっしょに りょうへ かえりましょう。」(4 課; 29)

エ. 「帰国する」〔2.1527 往復 18〕(1 例)

例)「大学院に進まずに、帰国して、」(20 課; 174)

## 3.2. 単語の体系(類義語、反対語、上位語・下位語、同音異義語)

### 3.2.1. 類義語

『国語学辞典』は類義語<sup>32</sup>について「一言語内の共時的立場において、音形式は異なりながら、さす意味はほぼ等しい二つ以上の語を言う。」(p.679)<sup>33</sup>と説明している。本節ではこの説明を参考にし、『初級日本語(新装版)』で使われている動詞のうち、「類義語」をとりだし、その関係について分析を行なう。

宮島(1977)は語彙の意味的な体系を「同義語」、「上位語と下位語」、「部分的にかさなるもの」、「同位語」、「反対語」の五つに分けている。ここではこの分類を参考にし、「類義語」を「同義的なもの」と「部分的にかさなるもの」の二つに分けて考えることにする。本報告では動詞を対象としているが、品詞のことを問題にしないで「同義的なもの」を考えると、「あす/あした/明日<sup>みょうにち</sup>」、「卓球/ピンポン」のようにお互いの意味が非常に似ているも

<sup>32</sup> 『国語学辞典』では同義語といって上述のような定義をしている。説明の後には「類義語とも。」という説明を加えている。同義語は本辞典の「第六部 語彙・意味 1.語彙」の項目に入っている。

<sup>33</sup> この定義に参考としたのは『語彙の研究』 泉井久之助(『言語学論攷』)、『意味の意味』オグデン・リチャーズ、石橋幸太郎訳 (p.679)であると書かれている。

のがあげられる。「部分的にかさなるもの」としては、動詞「出る」をあげて考えると、「出る」は「外に出る」の場合 /内から外へ行く/ という意味であるが、「会議に出る」の場合は、/特定の場所に臨む/ という意味を表わし、「出席する」と重なり合う。こういう意味で使われる時の「出る」と「出席する」は「部分的にかさなるもの」であると考えられる。このような「類義語」の分析に本報告で参考にしたものは『類語国語辞典』(2002)である。

『類語国語辞典』は、「序」において「それぞれの語が保っている相互の潜在的関係を顕在的に看取できるようにすることを企てたものである。」(p.2)と説明され、「全語彙を、意味の群れによって分類して「類語の群」を設定し、その中で細かい意味を記述することによって、単語相互の潜在的意味関係を明瞭に浮き上がらせ、本当の「意味記述」をなそうと努めたのである。(中略)学習者の語彙を豊かにするには、個々の語を、ばらばらに数多く記憶することではなく、本書に示したように、群としての単語を豊富に持ち、それを場に応じた的確に使用できることである。」(p.2)と述べられている。このように『類語国語辞典』(2002)は単語の意味に注目し類義語に積極的に取り組むことで、普通の辞書では十分に述べられていない類義語についての研究がきちんとなされている。また、他の箇所でも参考になっている『分類語彙表』からは類義関係をはっきり示すことが困難である場合がある。例えば、次の<表9>にも示している類義動詞のうち、「完成する」と「できる」の場合、/事(工事)が 完成する/ という意味の「完成する」は『分類語彙表』では[2.1503 終了・中止・停止 02]に分類されている。これに対し、/物(料理、人形など)/事(準備)が できる/ という意味の「できる」は『分類語彙表』では[2.1220 成立 01]に入っていて、このように『分類語彙表』の分類番号からは「完成する」と「できる」が類義関係にあることを明確に示すことがむずかしい。また、『類語国語辞典』では単語それぞれの意味や連語についての記述もなされていて単語の語彙的な意味の理解に役立つ。このような理由で本章では『類語国語辞典』を参考にし、類語の群をより正確に提示していく。

『類語国語辞典』は単語全体をまず、

A 自然 B 人事 C 文化

の3類に分け、これらをそれぞれ次のように10類に大分類し、

0 自然 1 性状 2 変動 3 行動 4 心情 5 人物 6 性向 7 社会 8 学芸 9 物品

さらにこの10類をそれぞれ10類に中分類している。例えば「0 自然」は次のように中分類される。

00 天文 01 暦日 02 気象 03 地勢 04 景観 05 植物 06 動物 07 生理 08 物質  
09 物象

そしてさらにこれを細分化した小分類がある。

この辞典の使い方を簡単に説明すると、例えば、「太陽」という単語の場合、見出し語は巻頭にあるので、【索引】をひくと、「太陽—004」とのっている。これは「0 自然」の中の「00 天文」の、さらに「004 太陽」の意である。『類語国語辞典』に紹介されている図は次

のとおり<sup>34</sup>である。

図 3 『類語国語辞典』の分類

(『類語国語辞典』(2002)、p.3)



ここから「004 太陽」はまた、[1 太陽]、[2 日]、[3 御日様]、[4 御天道様]、[5 天日]などのように小さく分けられている。

本報告では「類義語」と「同音異義語」、そして「文体・位相」を分類する際にこの『類語国語辞典』の分類を参考にして記述していく。

### (1) 同義的なもの

一般的に意味が非常に近い単語であっても、それぞれがもっている意味が完全に一致するとは言い難いと考えられているが、このような「同義的なもの」について宮島(1977)に次のような記述がある。「特殊なものとして、単語 A の意味と単語 B の意味とが完全に一致する、同義語のばあいがある。完全な同義語はまれだとは、よくいわれることで、事実、原則としてこのようなのは一時的な現象にとどまり、けっきょくは、どちらかの単語がつかわれなくなるか、意味の範囲がちがうかするようになるだろう。」(p.7)。しかし、このように述べた後宮島(1977)は、同義語の例として「ピッチャー」と「投手」、「コンピューター」と「電子計算機」、「シンタックス」と「構文論」、「エアコン」と「空調」をあげ、「文体の差を別にすれば外来語とこれに対応する訳語のあいだなどには、意味がまったくおなじとっていい例もかなりある。」(p.7)と述べている。

<sup>34</sup> 図の方向や線の種類は、意味に影響を与えないと判断され、便宜上本報告の筆者が変更した部分もある。

『初級日本語(新装版)』に収録されている語彙の中にも外来語が多く見られるが、ほとんどが名詞(固有名詞を含む)であり、動詞は「ノックする」のみである。「(ドアを) ノックする」に対しては「(ドアを) たたく」が近い意味だと思われるが「同義的」とまではいえないだろう。

## (2) 部分的にかさなるもの

単語のもっている意味が一つではなく、複数である時、その複数の意味のうちどれかが他の単語のもっている意味と重なる場合がある。『初級日本語(新装版)』で使われた動詞の中でも「部分的にかさなりあう」関係が見られた。

これについては二つの特徴が見られる。例えば、「取る」と「持つ」のようにお互い複数の意味をもっており、その意味のうち一部がかさなるものと、「呼ぶ」と「招待する」のように一方が複数の意味をもっており、もう一方が一つの意味しかもっていない場合の意味のかさなりあいである。<表 9>は類義語の中でも「部分的にかさなるもの」をあげた表で、動詞の文型の下に書かれているのは、『類語国語辞典』の分類番号である。

表 9 類義語—部分的にかさなるもの<sup>35</sup>

| 動 詞        | 延<br>べ<br>語<br>数 | 文 型<br>《 》内は当該の動詞が<br>あらわれている「課」                           | 動 詞   | 延<br>べ<br>語<br>数 | 文 型<br>《 》内は当該の動詞が<br>あらわれている「課」 |
|------------|------------------|--|-------|------------------|----------------------------------|
| あがる<br>(1) | 4                | 事(成績)が あがる<br>(276 進歩 19)<br>《21、25 課》                     | 向上する  | 1                | 事が 向上する<br>(276 進歩 21)<br>《25 課》 |
| あがる<br>(2) | 1                | 物価が あがる<br>(743 騰落 a[騰貴—値段が上がる<br>こと]3)<br>《26 課》          |       |                  |                                  |
| あがる<br>(3) | 1                | 人が あがる( /緊張する) の意<br>(491 感動 a[悲嘆—悲しみ嘆くこ<br>と]3)<br>《28 課》 |       |                  |                                  |
| ある(1)      | 13               | 人(には) 人/物が ある<br>(379 所有 9)                                | もつ(1) | 7                | 人が 物を もつ<br>(379 所有 1)           |

<sup>35</sup> ペアーになっていないものは当該の意味をもつ動詞の類義語が『初級日本語(新装版)』にあらわれていないものである。しかし類義関係を明確に示すために類義語があらわれていない意味の例もあげておく。

|             |     |  |        |    |  |
|-------------|-----|--|--------|----|--|
|             |     | 《6、10、15、16、18、19 課》   |        |    | 《11、13、15、26、Y3、Y9 課》  |
| ある(2)       | 164 | 物が／事が ある<br>(125 有無 a [あり—そこに物が<br>あること]1)<br>《6、9、10、11、12、13、14、<br>15、16、18、19、20、21、22、<br>23、24、25、26、27、Y1、Y2、<br>Y3、Y4、Y5、Y6、Y7、Y8 課》 |        |    |  |
|             |     |  | もつ(2)  | 21 | 人が 物を もつ<br>(305 手の動作 1)<br>《11、13、14、15、17、22、<br>23、27、28、Y5、Y9、Y10 課》 |
|             |     |  | もつ(3)  | 1  | 人が 責任を もつ<br>(449 権利 b [負担—引き受け<br>て自分の仕事・義務とすること]7)<br>《26 課》           |
| なくなる<br>(1) | 3   | 人が なくなる<br>(071 生死 d [死亡—息が絶えて<br>生命がなくなること]5)<br>《24、Y5 課》  | しぬ     | 3  | 人が しぬ<br>(071 生死 d [死亡—息が絶えて<br>生命がなくなること]1)<br>《9、24 課》                 |
| なくなる<br>(2) | 1   | 物(たてもの)が なくなる<br>(260 生成 a [消失—物が消えて<br>なくなること]1)<br>《Y2 課》  | きえる(1) | 1  | 動物が きえる<br>(260 生成 a [消失—物が消え<br>てなくなること]29)<br>《Y9 課》                   |
| なくなる<br>(3) | 3   | 物(コーヒー、石油)が なくなる<br>(261 残存 a[根絶—根本からなく<br>なること]1)<br>《15、Y8 課》  |        |    |  |
|             |     |  | きえる(2) | 3  | 物(電気)が きえる<br>(095 光 e [明滅—明かりがつい<br>たり消えたりすること]11)<br>《12、25、28 課》      |

3. 語彙的な性質

|            |    |   |        |   |   |
|------------|----|---|--------|---|---|
|            |    |   | きえる(3) | 2 | 物(火)が きえる<br>(092 燃焼 d [消火-火や火事を消すこと]1)<br>《22 課》 |
| できる<br>(1) | 9  | 物/事が できる<br>(273 成否 a[成立-物事が成り立つこと] 1)<br>《17、21、22、25、Y8、Y9 課》                         | 完成する   | 1 | 事が 完成する<br>(273 成否 17)<br>《26 課》                  |
| できる<br>(2) | 22 | 人/ロボットが/に 事が できる<br>(361 実行 a[遂行-物事をやり遂げること] 1)<br>《16、17、19、20、24、25、26、28、Y4、Y7、Y8 課》 |        |   |   |
| できる<br>(3) | 13 | V-する ことが できる<br>《16、17、Y4、Y9 課》   |        |   |   |
| とる(1)      | 12 | 人が 写真を とる(撮る)<br>(865 撮影 3)<br>《4、11、14、17、22、27 課》                                     | 写す     | 5 | 人が 写真を うつつ<br>(865 撮影 1)<br>《14 課》                |
| とる(2)      | 3  | 人が 物(テープ、カメラ、てがみ)を とる<br>(305 手の動作 2)(取る)<br>《10、11、12 課》                               |        |   |   |
| とる(3)      | 2  | 人が 物(魚)を とる<br>(235 包囲 a [捕捉-つかまえること]7)<br>《23、Y8 課》                                    |        |   |   |
| とる(4)      | 1  | 人が 物(木)を とる<br>(399 採取 1)<br>《Y9 課》   |        |   |   |
| とる(5)      | 1  | 動物が 物(羽)を とる<br>(263 加除 c [除去-不要のものを取り去ること]2)<br>《Y9 課》                                 |        |   |   |

|       |   |  |      |   |  |
|-------|---|--|------|---|--|
| とる(6) | 1 | 人が ビザを とる<br>(373 取捨 a [取得—自分のもの<br>にすること]1)<br>《15 課》           |      |   |  |
| とる(7) | 1 | 漢字[の一部]を とる<br>(225 接続 a [切断—物を断ち切<br>ること]64)<br>《Y3 課》          |      |   |  |
| とる(8) | 1 | 人が 年を とる(年取る <sup>36</sup> )<br>(072 成育 a [年をとる・若返る]9)<br>《23 課》 |      |   |  |
| とる(9) | 2 | メモを とる <sup>37</sup><br>《14、19 課》                                |      |   |  |
| よぶ(1) | 3 | 人が 人を よぶ<br>(782 招致 1)<br>《21、24、26 課》                           | 招待する | 1 | 人が 人を 事に 招待する<br>(782 招致 11)<br>《24、Y10 課》 |
|       |   |  | まねく  | 1 | 人が [人を] 事に まねく<br>(782 招致 9)<br>《22 課》     |
| よぶ(2) | 1 | 人が 物(なまえ)を よぶ<br>(324 声 c[叫び—大きな声を上げ<br>ること]4)<br>《10 課》         |      |   |  |

### 3.2.2. 反対語

教科研東京国語部会・言語教育研究サークル(1964)は、反対語を「「あつい」と「さむい」、  
「右」と「左」、「親」と「子」のように、反対の意味をあらわす単語」(p.93)と定義してお  
り、「反対語はまた「対義語」「反義語」ともよばれる。これらのよび名が示すとおり、意  
味が反対であるということが中心になるわけだが、しかし、実際に反対語として扱ってい  
るものは、文体的にも同じレベルにあるということが条件になっているように思われる。」  
(p.94)と述べている。ここで「のぼる」に対しての反対語は「「くだる」であって、「下降す  
る」ではない。」として、「意味的に見れば反対語といえそうだが、文体がそれぞれちがっ

<sup>36</sup> 『類語国語辞典』では「年取る」という見出し語で分類されている。

<sup>37</sup> 「メモを とる」は「とる」の項目にも「メモ」の項目にも適切な分類が見当たらなかったため、分類  
番号を付けられなかった。

### 3. 語彙的な性質

ているから、反対語とはよばないのがふつうである。」(p.94)と説明している。反対語の認定に文体の考慮が必要であるという指摘は重要であり、指導においても留意する必要がある。ただし、本報告では「反対語」をひろくとり、一般的に言われている反対語だけをあげるのではなく、文体の違いがあるものも含めてあげることにする。例えば、「けす：文型(人が 字を けす)」の反対語には「かく」だけではなく、「記入する」も入ることになる。「記入する」は文体の差はあっても、いずれも日常でよく使われている単語であり一緒に教えるほうがのぞましいと考えるからである。心理状態の反映された表情を表わす「なく」と「わらう」も、厳密に「反対」といえるかどうかむずかしいが同様に考え、あげることにした。また、「はいる」のような多義語の場合、文の中での動詞の意味を重視し、反対語として「でる」と「卒業する」を一緒にあげている。本報告では反対語をこのようにとらえて、教科書の中の反対語をあげたものが<表 10>である。

表 10 反対語

| 動 詞        | 延<br>べ<br>語<br>数 | 文 型<br>《 》内は当該の動詞が<br>あらわれている「課」                | 動 詞   | 延<br>べ<br>語<br>数 | 文 型<br>《 》内は当該の動詞が<br>あらわれている「課」         |
|------------|------------------|---|-------|------------------|--|
| あう         | 14               | 人が 人と／に あう<br>《8、9、10、13、15、20、24、<br>28、Y10 課》 | わかる   | 2                | 人が 人と わかれる<br>《8、19 課》                   |
| あがる        | 5                | 事(成績、物価)が あがる<br>《21、25、26 課》                   | さがる   | 2                | 事(物価、温度)が さがる<br>《21、27 課》               |
| あく         | 3                | 物(ドア)が あく<br>《12、22 課》                          | しまる   | 2                | 物(ドア)が しまる<br>《12、23 課》                  |
| あける(1)     | 6                | 人が 物(ドア)を あける<br>《10、22、24、Y6、Y9 課》             | しめる   | 4                | 人が 物(ドア)を しめる<br>《10、11、24 課》            |
| あける(2)     | 1                | 物(人形)が 側面(口、目)を あ<br>ける<br>《12 課》               | とじる   | 1                | 人形が 側面(口、目)を とじ<br>る<br>《12 課》           |
| あける(3)     | 1                | 人が 物(本のページ)を あけ<br>る<br>《14 課》                  | とじる   | —                |  |
| あげる<br>(1) | 11               | 人が 人に 物を あげる<br>《8、13、15、22、Y7 課》               | もらう   | 14               | 人が 人から／に 物を も<br>らう<br>《8、18、22、25、Y7 課》 |
| V-シテア      | 4                | 人が 人に／人を V-シテアゲ                                 | V-シテモ | 16               | 人が 人から／に V-シテモ                           |

|              |     |   |            |    |   |
|--------------|-----|---|------------|----|---|
| ゲル           |     | ル<br>《22、Y9 課》  | ラウ         |    | ラウ<br>《22、27、28、Y7 課》   |
| あげる<br>(2)   | 1   | 人が 事(温度)を あげる<br>《27 課》   | さげる        | 1  | 人が 事(温度)を さげる<br>《27 課》   |
| あそぶ          | 15  | 人が あそぶ<br>《8、14、20、25、27、Y2 課》  | 勉強する       | 59 | 人が 勉強する<br>《3、5、6、9、10、11、14、<br>15、19、20、21、24、25、26、<br>27、Y1 課》                  |
| 安心する         | 2   | 人が 安心する<br>《15、28 課》  | 心配する       | 7  | 人が 事を 心配する<br>《15、20、22、Y6 課》   |
| いく           | 184 | 人／ロボット／乗り物が 場所<br>に／へ いく<br>《4、5、8、9、10、11、12、13、<br>14、15、16、17、18、19、21、<br>22、23、24、25、26、27、28、<br>Y1、Y2、Y4、Y9 課》 | くる         | 60 | 人が 場所から／に／へ く<br>る<br>《4、5、7、9、10、11、12、<br>13、14、15、16、19、20、21、<br>22、28、Y1、Y9 課》 |
| V-シテイ<br>ク   | 31  | 人／物／事が V-シテイク<br>《5、11、14、15、17、22、23、<br>24、25、Y4、Y5、Y8、Y9 課》  | V-シテク<br>ル | 48 | 人／物／事が V-シテクル<br>《11、15、17、18、22、24、<br>25、26、27、28、Y5、Y6、<br>Y8、Y9、Y10 課》          |
| いただく         | 2   | 人が 人から／に 物を いた<br>だく<br>《22 課》  | さしあげ<br>る  | 3  | 人が 人に 物を さしあげ<br>る<br>《22、Y10 課》  |
| V-シテイ<br>タダク | 13  | 人が 人に V-シテイタダク<br>《22、24、28、Y7、Y9、Y10<br>課》   |            |    |   |
| うけとる         | 2   | 人が 物を うけとる<br>《15、28 課》   | わたす        | 3  | 人が 人に 物を わたす<br>《15、Y10 課》  |
| うごく          | 6   | 人／物が うごく<br>《14、18、24、25 課》   | やすむ        | 7  | 人が やすむ<br>《6、7、10、Y9 課》   |
|              |     |   | とまる        | 7  | 人／物が とまる<br>《16、17、24 課》  |
| うまれる         | 3   | 人が うまれる<br>《8、25、28 課》  | しぬ         | 3  | 人が しぬ<br>《9、24 課》   |
|              |     |   | なくなる       | 3  | 人が なくなる<br>《24、Y5 課》  |

3. 語彙的な性質

|                      |    |   |                    |    |   |
|----------------------|----|---|--------------------|----|---|
| うる                   | 3  | 人が 物を うる<br>《13、Y9 課》   | かう                 | 68 | 人が 物を かう<br>《4、5、6、11、14、15、16、17、18、19、20、21、22、23、25、26、27、28、Y9 課》 |
| おきる                  | 6  | 人が おきる<br>《3、11、16、25 課》  | ねる                 | 17 | 人が ねる<br>《3、11、15、18、20、22、24、25、26 課》                                |
| おしえる                 | 9  | 人が 人に 事をおしえる<br>《8、10、13、21、22、27 課》                                  | ならう                | 8  | 人が 人から／に 事を ならう<br>《8、10、17、21 課》                                     |
| おりる<br>(下りる、<br>降りる) | 2  | 人が 場所(階段、坂)を おりる<br>《17、19 課》   | のぼる<br>(上る、登<br>る) | 3  | 人が 場所に／を のぼる(登<br>る)<br>《11、15、17 課》                                  |
|                      |    |   | あがる                | —  |   |
| おりる                  | 4  | 人が 乗り物を おりる<br>《11、23 課》  | のる                 | 10 | 人が 乗り物に のる<br>《11、17、26、28、Y5 課》                                      |
| おろす<br>(下ろす、<br>降ろす) | 3  | 人が 物を おろす<br>《23、25 課》  | のせる                | 4  | 人が 場所(乗り物)に 物を<br>のせる<br>《12、17、Y5 課》                                 |
| おわる                  | 11 | 事が おわる<br>《3、10、11、20、21、26、Y5<br>課》                                  | はじまる               | 14 | 事が はじまる<br>《3、7、11、13、17、19、22、<br>26、Y2 課》                           |
| かえる                  | 33 | 人が 場所に／へ かえる<br>《4、7、9、10、13、14、19、<br>20、21、22、25、26、28、Y5、<br>Y9 課》 | 外出する               | 3  | 人が 外出する<br>《15、24、25 課》   |
| V-シテカ<br>エル          | 2  | 人が V-シテカエル<br>《11、17 課》   |                    |    |   |
| かける(1)               | 4  | 人が めがねを かける<br>《13、20 課》  | はずす                | 1  | 人が 物を はずす<br>《18 課》   |
| かける(2)               | 1  | 人が 物を 場所に かける<br>《12 課》   |                    |    |   |
| かす                   | 7  | 人が 人に 物を かす<br>《10、22、24、27 課》  | かりる                | 7  | 人が 人から／に 物を か<br>りる<br>《10、12、17、21、24 課》                             |
| かつ                   | 1  | 人が 人に かつ  | まける                | 1  | 人が 人に まける   |

|             |    |                                      |             |    |  |
|-------------|----|--------------------------------------|-------------|----|--|
|             |    | 《28課》                                |             |    | 《28課》  |
| きえる         | 5  | 電気が火が きえる<br>《12、22、25、28課》          | つく          | 1  | 電気が つく<br>《12課》  |
| けす<br>(1)   | 1  | 人が 字を けす<br>《20課》                    | かく          | 17 | 人が 物(字、絵)を かく<br>《10、12、13、17、21、22、<br>24、27、Y3課》       |
|             |    |                                      | 記入する        | 1  | 人が 物(住所、名前)を 記入<br>する<br>《16課》                           |
| けす<br>(2)   | 6  | 人が 物(火、電気)を けす<br>《10、11、22、24、Y6課》  | つける         | 6  | 人が 物(火、電気)を つける<br>《10、17、20、24、Y5課》                     |
| くれる         | 8  | 人が 人に 物を くれる<br>《8、15、22課》           | あげる         | 11 | 人が 人に 物を あげる<br>《8、13、15、22、Y7課》                         |
| V-シテク<br>レル | 13 | 人が 人に/を V-シテクレル<br>《22、24、25、27、Y9課》 | V-シテア<br>ゲル | 4  | 人が 人に/を V-シテアゲ<br>ル<br>《22、Y9課》                          |
| くもる         | 1  | 空が くもる<br>《17課》                      | はれる         | 1  | 空が はれる<br>《17課》  |
| こたえる        | 5  | 人が こたえる<br>《8、16、24、25課》             | 質問する        | 3  | 人が 人に 質問する<br>《8、15、25課》                                 |
|             |    |                                      | うかがう        | 2  | 人が 人に うかがう<br>《13課》                                      |
|             |    |                                      | きく          | 5  | 人が 人に きく<br>《10、13、14、24、27課》                            |
| 出席する        | 1  | 人が 出席する<br>《26課》                     | 欠席する        | 1  | 人が 事(授業)を 欠席する<br>《26課》                                  |
|             |    |                                      | やすむ         | 18 | 人が 事(授業、学校)を やす<br>む<br>《9、10、12、15、17、18、<br>19、27、28課》 |
| すてる         | 4  | 人が 物を すてる<br>《14、23、24課》             | ひろう         | 1  | 人が 物を ひろう<br>《14課》                                       |
| だす          | 4  | 人が 場所から 物を だす<br>《12課》               | 入れる         | 11 | 人が 場所に 物を 入れる<br>《12、17、19、23、27、Y4<br>課》                |
|             |    |                                      | しまう         | 1  | 人が 場所に 物を しまう  |

3. 語彙的な性質

|                   |    |  |      |    |  |
|-------------------|----|--|------|----|--|
|                   |    |  |      |    | 《22 課》   |
| でる<br>(1)         | 3  | 物(月、日、星)が でる<br>《17、19 課》                              | しずむ  | 1  | 夕日が しずむ<br>《23 課》                                |
| でる<br>(2)         | 19 | 人が 場所に／へ／を／から<br>でる<br>《11、17、22、24、25、Y5、<br>Y6、Y9 課》 | はいる  | 11 | 人／ロボットが 場所に／へ<br>はいる<br>《14、24、26、Y4、Y6、Y9<br>課》 |
| なく<br>(泣く、鳴<br>く) | 11 | 人／動物が なく<br>《12、24、28、Y6、Y9 課》                         | わらう  | 2  | 人が わらう<br>《12、27 課》                              |
| ぬぐ                | 2  | 人が 服／くつを ぬぐ<br>《15、28 課》                               | きる   | 7  | 人が 服を きる<br>《13、18、23、26 課》                      |
|                   |    |  | はく   | 2  | 人が スカートを／くつを は<br>く<br>《13、14 課》                 |
|                   |    |  | かぶる  | 2  | 人が ぼうしを かぶる<br>《13 課》                            |
| はいる               | 7  | 人が 組織(学校)に はいる<br>《11、16、21、23、27 課》                   | 卒業する | 1  | 人が 組織(学校)を 卒業す<br>る<br>《20 課》                    |
|                   |    |  | でる   | 2  | 人が 組織(学校)を でる<br>《11、16 課》                       |
| 復習する              | 1  | 人が 復習する<br>《21 課》                                      | 予習する | 1  | 人が 予習する<br>《23 課》                                |
| ふとる               | 3  | 人が ふとる<br>《18、27 課》                                    | やせる  | 3  | 人が やせる<br>《18、Y9 課》                              |
| ふる                | 15 | 雨／雪が ふる<br>《7、9、11、16、23、24、25、<br>Y9 課》               | やむ   | 2  | 雨が やむ<br>《7 課》                                   |
| へる                | 1  | 事(交通事故)が へる<br>《25 課》                                  | ふえる  | 4  | 人／事(交通事故、体積)が ふ<br>える<br>《25、26、27、Y8 課》         |
| ほめる               | 4  | 人が 人を ほめる<br>《19、22、24、28 課》                           | しかる  | 4  | 人が 人を しかる<br>《19、24、25 課》                        |
| むかえる              | 5  | 人が 人を むかえる<br>《10、18、Y2、Y5 課》                          | おくる  | 2  | 人が 人を おくる<br>《22、Y5 課》                           |

|      |   |                                |           |    |  |
|------|---|--------------------------------|-----------|----|--|
|      |   |                                | みおくる      | 1  | 人が 人を みおくる<br>《10 課》                     |
| やる   | 2 | 人が 人に 物を やる<br>《22、28 課》       | もらう       | 14 | 人が 人から／に 物を も<br>らう<br>《8、18、22、25、Y7 課》 |
| わすれる | 5 | 人が 事を わすれる<br>《10、22、24、Y10 課》 | おぼえる      | 7  | 人が 物(字)を おぼえる<br>《10、21 課》               |
|      |   |                                | 暗記する      | 1  | 人が 物(文)を 暗記する<br>《14 課》                  |
|      |   |                                | おもいだ<br>す | 4  | 人が 事／物(こたえ)を お<br>もいだす<br>《16、Y5、Y10 課》  |

〈表 10〉で確認できるように、「かす：かりる」のように二つの動詞が一对一の対をなしており、反対語であることがはっきり分かる動詞対がある一方で、「でる」のように多義語であって二つ以上の反対語(「はいる／しずむ」)をもつ動詞対もある。このように多義的に使われる動詞の場合、反対語も異なってくるので、指導の際にはそれぞれの反対語を別々にあげて教えるように心がける必要がある。

次は、『初級日本語(新装版)』に出されている反対語をいくつかのタイプに分けたものである。また、「くる、いく」などの補助動詞としての用法もあげておく。

### ○ 反対方向への動き

「あがる：さがる」 「あがる／のぼる：おりる」 「(ドアが)あく／ひらく：しまる」  
「(ドアを)あける：しめる」 「(目を)あける：とじる」 「(温度を)あげる：さげる」  
「いく：くる」 「外出する：かえる」 「(物を物に)かける：はずす」 「きる／はく／かぶる：ぬぐ」 「すてる：ひろう」 「だす：いれる／しまう」 「(日が)でる：しずむ」 「でる：はいる」 「のせる：おろす」 「はいる：でる／卒業する」

#### 〈補助動詞の場合〉

「V・テイク：V・テクル」

### ○ 反対の結果や効果をうむ動き

「あう：わかれる」 「あそぶ：勉強する」 「(時計が)うごく：とまる」 「(人が)うごく：やすむ」 「うまれる：しぬ」 「おきる：ねる」 「おわる：はじまる」 「(電気が)きえる：つく」 「(字を)けす：かく／記入する」 「(電気を)けす：つける」 「出席する：欠席する／やすむ」 「はれる：くもる」 「ふえる：へる」 「ふとる：やせる」 「(雨が)ふる：やむ」 「わすれる：おぼえる／暗記する」 「わすれる：おもいだす」

### 3. 語彙的な性質

#### ○ どちらの立場から述べるかの違い

「うる：かう」 「おしえる：ならう」 「かす：かりる」 「かつ：まける」 「わたす：うけとる」

「(人が人に物を)あげる／やる：もらう：くれる」 「(人が人に物を)さしあげる：いただく：くださる」

#### <補助動詞の場合>

「V-テアゲル／ヤル：V-テモラウ：V-テクレル」

「V-テサシアゲル：V-テイタダク：V-テクダサル」

#### ○ 感情や態度の性質

「安心する：心配する」 「なく：わらう」 「ほめる：しかる」

#### ○ その他

「こたえる：質問する／うかがう／きく」 「むかえる：おくる／みおくる」 「予習する：復習する」

#### 指導上の注意点

「3.2.1.」でみたように、本教科書において、類義語はあまり多く提出されていなかったのに対して、反対語はむしろ豊富ともいえる。ただし、対をなす単語として覚えているとよさそうな動詞対(日常生活で普通に使われているもの)の一方が提出されていないものもあるようである。例えば「(壁に絵を)はる」、「(花が)さく」は提出されていても「はがす」、「ちる」は提出されていないという例である。また、「(ドアを)おす」に対する反対語は「(ドアを)ひく」だろうが、本教科書では、「ひく」は「ピアノを ひく」、「風邪を ひく」、「辞書を ひく」という形で提出されているので、「おす」との関係は意識されにくいかもしれない。こういった場合を含め、以下に、一方がとりあげられていない反対語の対をあげる。「：」の左側が提出されている動詞、右側が提出されていない動詞である。必要に応じて指導するとよいだろう。

|                   |               |
|-------------------|---------------|
| 「(本のページを)あける：とじる」 | 「(ドアを)おす：ひく」  |
| 「かわく：ぬれる」         | 「こおる：とける」     |
| 「(乗り物が)こむ：すく」     | 「ころす：いかす」     |
| 「(花が)さく：ちる」       | 「出発する：到着する」   |
| 「入院する：退院する」       | 「はる：はがす」      |
| 「反対する：賛成する」       | 「(本を)ひらく：とじる」 |
| 「ひやす：あたためる」       | 「よろこぶ：かなしむ」   |

### 3.2.3. 上位語・下位語

宮島(1977)は「上位語と下位語」について「A の意味範囲が単語 B の意味範囲にすっかりはいつてしまうとき、A を下位語、B を上位語とよぶ。「まぐる」と「さかな」、「パン」と「たべもの」、「ふきだす」と「わらう」などがその例であり、動詞や形容詞には少ないが、名詞、とくに具体名詞からは、いくらでも例があげられる。」(p.8)と述べている。また、大鹿(1989)は「上位語と下位語」の例として、「〈親、母〉〈店、八百屋〉〈情報、予報〉〈履物、下駄〉〈見つける、発見する〉〈移動する、のぼる〉〈光る、きらめく〉〈下手な、稚拙な〉〈長い、長たらしい〉〈大きい、巨大な〉」(p.75)をあげ、「言い替えれば、前者の指し示す対象の範囲が後者のそれを含むという関係である。ここでの指し示し方の差異は具体的にはそれぞれの語のペアによって異なりはするものの、共通して認められるのは後者が前者のもつ指し示し方の特徴をすべて持ちその上に更に一つないしはそれ以上の特徴を持っているということである。このような関係であるとき、より指し示し方の特徴の少ない語を上位語、その逆の語を下位語という。」(p.76)としている。宮島(1977)と大鹿(1989)はほぼ同じ規定をしており、あげられている例はたしかに「上位語・下位語」の関係をなしている。ただ普通「類義語」と考えられる二つの動詞の場合にも、一方の単語の意味が他方の意味を含んでいて、「上位・下位」という関係にあるといえることがある。例えば大鹿(1989)の挙例のうち、「〈光る、きらめく〉〈下手な、稚拙な〉〈長い、長たらしい〉〈大きい、巨大な〉」などの対は類義語的でもある。本報告ではこのような動詞の「上位・下位」関係の特徴を理解した上で進めていくことにする。

まず、上位・下位関係にありそうな動詞を選び出した。上位語としてとりあげられるのは「あそぶ、いう、うごく、おくる、おぼえる、かえる、かく、かぞえる、きく、すすむ、つかう、でる、とぶ、勉強する、みる」の 15 個である。本報告で上位語としてあげている動詞はほとんど和語動詞である。一般的に和語動詞が漢語動詞より表わす意味がひろく、例えば、「進化する」、「進歩する」、「向上する」の上位語は「すすむ(進む)」であると考えられ、「外出する」、「出席する」の上位語は「でる(出る)」であると判断される。この「でる」にはそれ以外にも「場所に 物(月、星などが でる」、「人/物が 場所から/へ/を でる」のような文型の中でも用いられており、「出席する」、「外出する」のような漢語動詞より幅ひろく用いられていることが分かる。このような考えにもとづき、本報告では上述への 15 個の動詞を上位語としてとりあげ、その下位語を探した。その際『分類語彙表』(2004)を参考にし、これらの動詞がどのような項目に分類されているのかを調査してみた。しかし、『分類語彙表』の番号だけで上位語であるのか下位語であるのかを断言することはむずかしい。従って本報告では『分類語彙表』の分類番号に必ずしもとらわれず上位語・下位語を判断した。その結果を表に示したものが<表 11>である。

表 11 上位語とその下位語

| 上位語 <sup>38</sup>                          | 延べ語数 | 文型               | 下位語                                       | 延べ語数 | 文型  |
|--|------|------------------|---|------|---|
| うごく<br>(2.1510 動き 01)                      | 6    | 人/物が うごく         | あるく<br>(2.1522 走り・飛び・流れなど 01)             | 13   | 人が あるく<br>人が 場所を あるく<br>人が [場所から] [場所まで] あるく<br>人が Adj <sup>39</sup> -く あるく |
|  |      |                  | はしる<br>(2.1522 走り・飛び・流れなど 02)             | 11   | 乗り物が はしる<br>動物が 方向へ はしる<br>人が はしる   |
|  |      |                  | とぶ<br>(2.1522 走り・飛び・流れなど 05)              | 5    | 動物が [場所へ/を] とぶ  |
|  |      |                  | とびあがる<br>(2.1522 走り・飛び・流れなど 08)           | 1    | 動物が 場所へ とびあがる   |
|  |      |                  | のぼる(上る)<br>(2.1540 上がり・下がり 07 のぼる(上・登・昇)) | 1    | 人が 場所(坂)を のぼる(上る)   |
|  |      |                  | のぼる(登る)<br>(2.1540 上がり・下がり 07 のぼる(上・登・昇)) | 2    | 人が 場所(山)に のぼる(登る)   |
|  |      |                  | おりる(下りる)<br>(2.1540 上がり・下がり 08 おりる(下・降))  | 2    | 人が 場所(坂、階段)を おりる(下りる)   |
| おりる(降りる)<br>(2.1541 乗り降り・浮き沈み 04 おりる(下・降)) | 4    | 人が 乗り物を おりる(降りる) |   |      |   |

<sup>38</sup> 『分類語彙表』の分類番号順に上位語を並べる。

<sup>39</sup> 以下、「Adj」は「形容詞」(Adjective)の略。

|                                  |    |  |                                     |   |   |
|----------------------------------|----|--|-------------------------------------|---|---|
|                                  |    |  | おちる<br>(2.1540 上がり・下がり<br>13)       | 5 | 物が おちる<br>場所／方向から 物が<br>おちる<br>場所に 物が おちる |
| でる<br>(2.1521 移動・発<br>着 11)      | 20 | 人／物(乗り物)が<br>場所に／へ／を<br>でる   | 外出する<br>(2.1521 移動・発着 11)           | 3 | 人が 外出する                                   |
| (2.3511 出欠 01)                   | 7  | 人が 事(授業／成<br>人式／試合)に で<br>る  | 出席する<br>(2.3511 出欠 01)              | 1 | 人が 事に 出席する                                |
| (2.1211 発生・復<br>活 04)            | 3  | 場所に 物(星、月、<br>日)が でる   |                                     |   |   |
| (2.1527 往復 13)                   | 5  | 人／物(乗り物)が<br>場所を／から／へ<br>でて いく<br>(2.1527 往復 13 出<br>て行く)                                  |                                     |   |   |
| (2.1531 出・出し<br>02)              | 7  | 人が でて くる<br>(2.1531 出・出し 02)<br>人／物(乗り物)が<br>場所から／に／へ<br>／を でる<br>(2.1531 出・出し 02<br>出て来る) |                                     |   |   |
| とぶ<br>(2.1522 走り・飛<br>び・流れなど 05) | 5  | 動物が [場所へ／<br>を] とぶ   | とびあがる<br>(2.1522 走り・飛び・流<br>れなど 08) | 1 | 動物が 場所へ とびあ<br>がる                         |
| すすむ<br>(2.1526 進退 02)            | 4  | 人が 組織に す<br>すむ   |                                     |   |   |
| (2.1583 進歩・衰<br>退 09)            | 3  | 事(技術、研究、科<br>学)が すすむ   | 進化する<br>(2.1583 進歩・衰退 09)           | 1 | 人が 動物から 進化す<br>る                          |
|                                  |    |  | 進歩する<br>(2.1583 進歩・衰退 09)           | 1 | 事(科学)が 進歩する                               |
|                                  |    |  | 向上する<br>(2.1583 進歩・衰退 09)           | 1 | 事(生活)が 向上する                               |

3. 語彙的な性質

|                                  |         |  |                                       |    |   |
|----------------------------------|---------|--|---------------------------------------|----|---|
| かえる<br>(2.1527 往復 16)            | 33<br>2 | 人が 場所に／へ<br>かえる<br>V-シテカエル   | 帰国する<br>(2.1527 往復 18)                | 1  | 人が 帰国する   |
| おぼえる<br>(2.3050 学習・習<br>慣・記憶 13) | 7       | 人が 物(字)を お<br>ぼえる  | 暗記する<br>(2.3050 学習・習慣・記<br>憶 13)      | 1  | 人が 物(文)を 暗記す<br>る                                       |
| 勉強する<br>(2.3050 学習・習<br>慣・記憶 04) | 59      | 人が 勉強する<br>人が 事(学問、言<br>語)を 勉強する<br>人が 物(字)を 勉<br>強する                                  | 予習する<br>(2.3050 学習・習慣・記<br>憶 04)      | 1  | 人が 予習する   |
|                                  |         |  | 自習する<br>(2.3050 学習・習慣・記<br>憶 04)      | 1  | 人が 自習する   |
|                                  |         |  | 見学する<br>(2.3050 学習・習慣・記<br>憶 04)      | 6  | 人が 場所／事を 見学<br>する                                       |
|                                  |         |  | 留学する<br>(2.3050 学習・習慣・記<br>憶 05)      | 2  | 人が 留学する   |
|                                  |         |  | 研究する<br>(2.3065 研究・試験・調<br>査・検査など 01) | 2  | 人が 事を／について<br>研究する                                      |
| かぞえる<br>(2.3064 測定・計<br>算 02)    | 3       | 人が 数を かぞ<br>える   | 計算する<br>(2.3064 測定・計算 05)             | 1  | 人が 事(面積、体積)を<br>計算する                                    |
| みる<br>(2.3091 見る 01)             | 41      | 人が 人を みる<br>人／物(ロボット)が<br>物(写真、字、番組、<br>映画)を みる<br>人が 事(授業、行<br>事、喜ぶ顔、自然現<br>象、方向)を みる | みつける<br>(2.3091 見る 14)                | 3  | 人が 物を みつける  |
|                                  |         |  | みえる<br>(2.3091 見る 24)                 | 14 | 場所から／で 物／場所<br>が みえる<br>物／場所が みえる<br>物が Adj-に／く みえ<br>る |
|                                  |         |  | みせる<br>(2.3092 見せる 01)                | 13 | 人が 人に 物を みせ<br>る  |
|                                  |         |  | 見物する<br>(2.3091 見る 03)                | 2  | 人が 場所を 見物する   |

|  |    |  |   |    |                         |
|--|----|--|---|----|-------------------------|
| きく<br>(2.3093 聞く・味<br>わう 01 きく(開・<br>聴)) | 20 | 人が 物(ラジオ、<br>テープ、放送、音楽)<br>を きく<br>人が 人から 話<br>を きく<br>人が 人から 内<br>容と きく   | きこえる<br>(2.3093 聞く・味わう 01)                  | 6  | 音が きこえる                 |
|  |    |  | ききとる<br>(2.3093 聞く・味わう 03)                  | 2  | 人が 事(言語)を きき<br>とる      |
| (2.3132 問答 02 き<br>く(開・聴))               | 6  | 人が 人に きく   | うかがう<br>(2.3132 問答 02)                      | 2  | 人が 人に うかがう              |
|  |    |  | 質問する<br>(2.3132 問答 02)                      | 3  | 人が 人に 質問する              |
| いう<br>(2.3100 言語活動<br>01、16)             | 46 | 人が いう<br>(2.3100 言語活動<br>01)<br>人が 内容と い<br>う(2.3100 言語活動<br>01)<br>人が うそを い<br>う(2.3100 言語活動<br>01)<br>人の いう とお<br>り(2.3100 言語活動<br>01)<br>人が 冗談を い<br>う(2.3100 言語活動<br>16) | しゃべる<br>(2.3100 言語活動 02)                    | 2  | 人が しゃべる                 |
|  |    |  | よぶ<br>(2.3100 言語活動 18[大<br>声で~])            | 1  | 人が 物(なまえ)を よ<br>ぶ       |
|  |    |  | はなす<br>(2.3131 話・談話 01)                     | 15 | 人が はなす                  |
|  |    |  | きく<br>(2.3132 問答 02 きく<br>(開・聴))            | 6  | 人が 人に きく                |
|  |    |  | うかがう<br>(2.3132 問答 02)                      | 2  | 人が 人に うかがう              |
|  |    |  | 質問する<br>(2.3132 問答 02)                      | 3  | 人が 人に 質問する              |
|  |    |  | こたえる<br>(2.3132 問答 05)                      | 5  | 人が こたえる                 |
|  |    |  | しかる<br>(2.3640 教育・養成 07)、<br>(2.3682 賞罰 06) | 4  | 人が 人を しかる               |
|  |    |  | 注意する<br>(2.3640 教育・養成<br>07)                | 2  | 人が 人に V-しないよ<br>うに 注意する |
| 命令する<br>(2.3670 命令・制約・服                  | 1  | 人が 人に 命令する   |   |    |                         |

3. 語彙的な性質

|                              |    |   |                                       |   |                    |
|------------------------------|----|---|---------------------------------------|---|--------------------|
|                              |    |   | 従 01)                                 |   |                    |
|                              |    |   | ほめる<br>(2.3682 賞罰 06)                 | 4 | 人が 人を ほめる          |
| (2.3102 名 02[...<br>と～])     | 40 | Nを Nと いう<br>Nと いう N(物、<br>場所など)<br>Nというのは                     |                                       |   |                    |
| かく<br>(2.3151 書き 01)         | 15 | 人が 物(字、名前、<br>番号)を かく<br>人が 物に 事(位<br>置)を かく<br>人が 内容と か<br>く | 記入する<br>(2.3151 書き 11)                | 1 | 人が 物(氏名)を 記入<br>する |
| (2.3200 創作・著<br>述 04)        | 23 | 人が 言語作品を<br>かく<br>人が 物(かんじ)で<br>言語作品(文)を か<br>く               |                                       |   |                    |
| (2.3220 芸術・美<br>術 01)        | 6  | 人が 物(え)を か<br>く   |                                       |   |                    |
| あそぶ<br>(2.3370 遊楽 01)        | 16 | 人が あそぶ<br>(2.3370 行楽 01)                                      | うたう<br>(2.3100 言語活動 20)               | 3 | 人が うたう             |
|                              |    |   | おどる<br>(2.3370 遊楽 04)                 | 2 | 人が おどる             |
|                              |    |   | およぐ <sup>40</sup><br>(2.3374 スポーツ 07) | 7 | 人が およぐ             |
| おくる<br>(2.3520 応接・送<br>迎 20) | 2  | 人が 人を おく<br>る   | みおくる<br>(2.3520 応接・送迎 20)             | 1 | 人が 人を みおくる         |
| (2.3770 授受 04)               | 7  | 人が (人に) 物を<br>おくる   |                                       |   |                    |
| (2.3830 運輸 04)               | 12 | 人が (人に) 物を<br>送る  |                                       |   |                    |

<sup>40</sup> 「およぐ」は「あそぶ」の下位語であると考えられるが、/移動する/ という意味ももっており、「あそぶ」の下位語としては取まり切れない動詞でもある。

|   |    |               |                                  |   |                   |
|---|----|---------------|----------------------------------|---|-------------------|
| つかう<br>(2.3852 扱い・操<br>作・使用 03 つか<br>う(使・遣う)) | 51 | 人が 物を つか<br>う | 利用する<br>(2.3852 扱い・操作・使<br>用 05) | 1 | 人が 物(海)を 利用す<br>る |
|---|----|---------------|----------------------------------|---|-------------------|

以上<表 11>に「上位語・下位語」をあげたが、下に記すように類義語ともいえる語類があって、『分類語彙表』では同じ分類番号である。以下、分類番号順に示す。

- 「(外に)でる」－「外出する」[2.1521 移動・発着]
- 「かえる」－「帰国する」[2.1527 往復]
- 「すすむ」－「進化する、進歩する、向上する」[2.1583 進歩・衰退]
- 「おぼえる」－「暗記する」[2.3050 学習・習慣・記憶]
- 「勉強する」－「予習する、復習する、自習する、留学する、見学する」[2.3050 学  
習・習慣・記憶]
- 「かぞえる」－「計算する」[2.3064 測定・計算]
- 「みる」－「みえる、みつける、見学する、見物する」[2.3091 見る]
- 「きく」－「きこえる、ききとる」[2.3093 聞く・味わう]
- 「いう」－「しゃべる、(大声で)よぶ」[2.3100 言語活動]
- 「(人に)きく」－「うかがう、質問する」[2.3132 問答]
- 「かく」－「記入する」[2.3151 書き]
- 「あそぶ」－「おどる」[2.3370 遊楽]
- 「運動する」－「およぐ」[2.3374 スポーツ]
- 「(会議に)でる」－「出席する」[2.3511 出欠]
- 「(人をおくる)」－「(人)みおくる」[2.3520 応接・送迎]
- 「つかう」－「利用する」[2.3852 扱い・操作・使用]

### 指導上の注意点

「3.2.1.」で類義語について、この節で上位語・下位語について述べたが、両者を厳密に区別するのは必ずしも容易ではない。語彙指導においては、「類義語」か「上位語・下位語」かを厳密に区別することよりも、意味の面でなんらか近い関係にある語群をいわば「関連語」としてひろくまとめ、教師の側でそれぞれの単語の共通点・相違点を理解しておき、必要に応じて指導することがのぞましいだろう。

## 3.2.4. 同音異義語

発音が同じであって、意味的に関連がない単語を同音異義語という。同音異義語について教科研東京国語部会・言語教育研究サークル(1964)では次のように記述している。「同音語は、アクセントや文脈、話のつづきぐあい、その場のようすなどで見わけられる。「ハナが きれいに さいた。」といえは「花」、「ハナの ところに おできが できた。」といえは「鼻」をさすことははっきりしている。」(p.101)。

『初級日本語(新装版)』で使われている同音異義語の数は類義語に比べると大変少なかったが、初級の教科書にも同音異義語が出てきていることが分かった。『初級日本語(新装版)』で使われている同音異義語を次の<表 12>で示す。ここに書かれている分類番号は『類語国語辞典』(2002)<sup>41</sup>を参考にしている。

表 12 同音異義語

| 動 詞  | 延べ<br>語数 | 文 型<br>《 》内は当該の動詞<br>があらわれている「課」  | 動 詞  | 延べ<br>語数 | 文 型<br>《 》内は当該の動詞が<br>あらわれている「課」  |
|--|----------|---|--|----------|-----------------------------------|
| いる(居)<br>(125 有無 a[あ<br>りーそこに物が<br>あること]3) | 78       | 人/動物が [場所に]<br>いる<br>《6、9、10、12、13、<br>14、15、18、19、20、<br>26、28、Y1、Y6、Y7、<br>Y8、Y9 課》 | いる(要)(必要) <sup>42</sup><br>(174 有用 d[必<br>要・不必要ー必<br>ずいること・い<br>らないこと]1) | 6        | 心配は いません<br>物が いる<br>《18、23、Y5 課》 |
| おる(居)<br>(225 在宅 2)                        | 1        | 人が 場所に おる<br>《28 課》   | おる(折)<br>(352 在宅 2)  | 1        | 人が 物を おる<br>《22 課》                |
| きる(切)<br>(225 接続 a[切<br>断ー物を断ち切<br>ること]2)  | 3        | 人が 物を きる<br>《17、20 課》   | きる(着)<br>(356 装い 1)  | 7        | 人が 服を きる<br>《13、18、23、26 課》       |
| たつ(経)<br>(280 経過 1)                        | 7        | 時間が たつ<br>《15、Y6、Y9 課》  | たつ(立)<br>(203 傾斜 b[直<br>立ーまっすぐに<br>立つこと 1)                               | 6        | 人が たつ<br>《12、13、24、27、Y9<br>課》    |

<sup>41</sup> 『類語国語辞典』の分類番号についての説明は、「3.2.1. 類義語」のところの説明を参照していただきたい。

<sup>42</sup> 見出し語として「要る」はなく、類義語である「必要、入り用、入用」などがあったので、最も近い意味だと思われる「必要」の分類番号を示しておく。

|  |     |   |                                       |    |                               |
|--|-----|---|---------------------------------------|----|-------------------------------|
| つく(点)<br>(095 光 e[明滅—明かりがついたり消えたりすること] 1)                        | 1   | 電気が つく<br>《12 課》  | つく(着)<br>(314 発着 b 1)                 | 6  | 人が 場所に つく<br>《11、23、26 課》     |
| とまる(止)<br>(200 運動 a[静止—か所にじっとして動かないこと] 1)                        | 7   | 乗り物が 場所に とまる<br>《16、17 課》<br>物(ガス、水道、時計)が とまる<br>《24 課》   | とまる(泊)<br>(352 在宅 c [宿泊—宿屋などに泊まること]1) | 14 | 人が 場所に とまる<br>《11、16、19、28 課》 |
| とめる(止)<br>(200 運動 a [静止—か所にじっとして動かないこと] 2)                       | 2   | 人が 乗り物を とめる<br>《17 課》   | とめる(泊)<br>(352 在宅 c [宿泊—宿屋などに泊まること]3) | 2  | 人が 人を [場所に] とめる<br>《16、Y9 課》  |
| なる(成、為)<br>(250 変質 6、260 増減 5、273 成否 a[成立—物事が成り立つこと]11、283 到来 5) | 100 | 事／人／物／状態／場所／自然現象／時／側面が Adj-く／になる<br>《7、11、18、19、20、21、22、24、25、26、28、Y2、Y4、Y5、Y6、Y7、Y8、Y9、Y10 課》<br>事／人／物／場所が 状態に なる<br>《7、15、17、16、23、25、26、27、28、Y3、Y8、Y9 課》<br>物が 物に なる<br>《Y3、Y8 課》<br>時に なる<br>《7、19、21、Y5 課》<br>人が Nに なる<br>《8、9、14、19、20 課》<br>人が 人に 世話に | なる(鳴)<br>(096 音 b[音が出て、辺りに伝わる]1)      | 1  | 物(ベル)が なる<br>《23 課》           |

### 3. 語彙的な性質

|                     |   |  |   |   |                      |
|---------------------|---|--|---|---|----------------------|
|                     |   | なる<br>《Y7 課》<br>人が 横に なる<br>《18、20 課》<br>数量 N に なる<br>《7、25、26 課》<br>事に なる<br>《Y6 課》 |   |   |                      |
| にる(似)<br>(298 類似 1) | 3 | 人が 人と にて いる<br>《8 課》<br>事が 事と／に にて いる<br>《Y5 課》                                      | にる(煮)<br>(355 炊事 a[煮焼-食べ物を煮たり焼いたりすること] 4) | 1 | 人が [物を] にる<br>《16 課》 |

#### 指導上の注意点

『初級日本語(新装版)』には全部で 9 組の同音異義語があらわれている。しかし、このような同音異義語は必ずしも同じ課で教えられているわけではない。対をなす一方の動詞が出たらもう一方の動詞も一緒にあげながら教えたほうが良いと考えられる。

### 3.3. 語構成

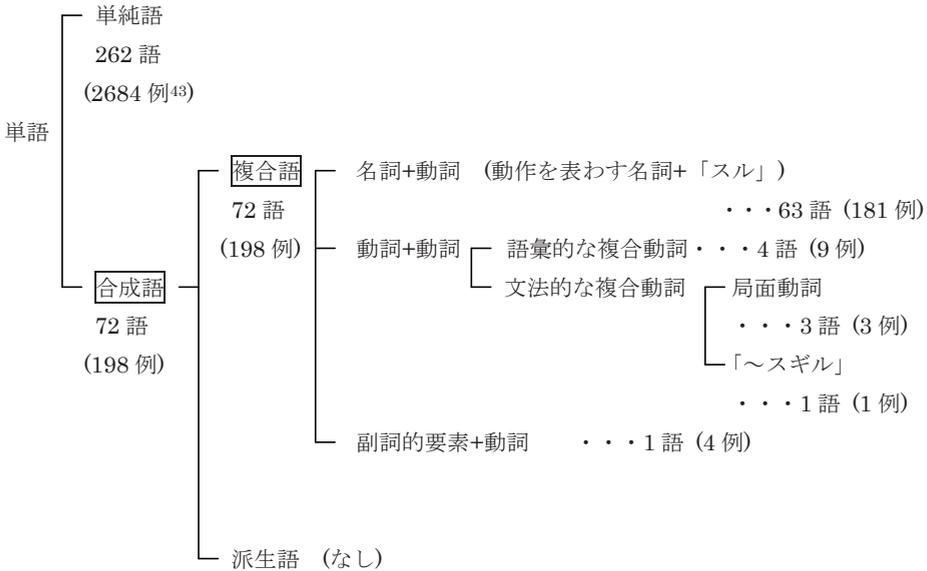
本教科書の中の本動詞は異なり語数 334 語(延べ語数 2882 例)である。ここでは、鈴木(1972)をふまえ、動詞の語構成を分析する。

本動詞は、単純語(異なり語数 262 語・延べ語数 2684 例)、合成語(異なり語数 72 語・延べ語数 193 例)とに分けられる。合成語はさらに、構成の性質を基準に複合語と派生語とに分けられるが、本教科書には派生語は提出されていないため、ここでは複合語のみの考察になる。

複合語は、それを構成しているものの品詞を基準に「名詞+動詞」、「動詞+動詞」、「副詞的要素+動詞」という三つに分けて考える。

それぞれの延べ語数と異なり語数を示すと、次の<図 4>のようになる。

図 4 語構成



以下、複合語について詳しくみていきたい。

#### ◆ 複合語 ……72 語 (198 例)

まず、複合動詞を構成している要素の品詞によって大きく三つ(「名詞+動詞」、「動詞+動詞」、「副詞的要素+動詞」)に分け、さらにその特徴にもとづいて下位分類し考察する。

##### (1) 名詞+動詞 (動作を表わす名詞に「スル」がついたもの) ……63 語 (181 例)

動作を表わす名詞(漢語)に「スル」がついた複合動詞としては「勉強する」が 59 例と圧倒的に多い。その他には様々なものが 8 例～1 例程度で出ている。例えば、「相談する」(8 例)、「心配する」(7 例)、「結婚する」(7 例)、「見学する」(6 例)、「旅行する」(6 例)、「用意する」(4 例)、「外出する」(3 例)、「質問する」(3 例)、「注意する」(3 例)、「練習する」(3 例)、「安心する」(2 例)、「研究する」(2 例)、「見物する」(2 例)、「実験する」(2 例)、「生活する」(2 例)、「入院する」(2 例)、「発表する」(2 例)、「留学する」(2 例)、「連絡する」(2 例)などである。また、「愛する」(1 例)、「存ずる<sup>44</sup>」(1 例)のように一字漢語に「スル」がものの他、「お邪魔する」(1 例)、「ノックする」(1 例)もある。

<sup>43</sup> 括弧の中の数字は延べ語数を示す。

<sup>44</sup> ただ、「存」だけでは使われない。なお、本教科書では「お元気の ことと ぞんじます。」(Y10 ; 283) という特殊な形でしか出てこない。

これらの複合動詞は『分類語彙表』の中項目〔2.30 心〕に入るものが異なり語数 22 語（「勉強する、心配する、見学する、用意する、注意する」など）と多く、その次が〔2.15 作用〕に入るものの 10 語（「外出する、完成する、入院する、運動する」など）、〔2.31 言語〕に入るものの 8 語、〔2.35 交わり〕に入るものの 8 語、〔2.33 生活〕に入るものの 7 語、〔2.38 事業〕に入るものの 6 語、〔2.36 待遇〕に入るものの 3 語などである（「3.2.1」の〈表 4〉を参照）。本教科書に出ている動詞の中項目としては〔2.51 作用〕が 102 語と一番多く、その次が〔2.30 心〕の 65 語であることを考えると、名詞に「スル」がついた複合動詞の場合は中項目〔2.15〕に入るものより〔2.30〕に入るものが多いということが特徴である（「3.2.1」の〈表 5〉を参照）。

このような差が、本教科書で提出する単語の選定のしかたによるのか、日本語語彙の特徴としてみられる偏りなのかは、本報告の限りでははっきりしたことはいえない。それについては、今後、実際の日本語コーパスの語彙分析を行なった上で、検討する。ここでは、このような顕著な差がみられるという事実のみ、指摘しておく。

なお、「お邪魔」と「ノック」は本教科書の「インデックス(INDEX)あいうえお順」に「おじゃま [に]」／「じゃま [お～する]」<sup>45</sup>、「ノック [を]」としてのっている。

本教科書に出ている複合語の中でもこの「名詞+動詞」タイプの延べ語数が一番多く、さらに様々な動詞が出ている。

## (2) 動詞+動詞 ……8 語 (13 例)

動詞と動詞が組み合わさり、複合動詞になったものは、出来上がった複合動詞の性質により、「1) 語彙的な複合動詞」、「2) 文法的な複合動詞」という二つに分けることができる。前者の語彙的な複合動詞とは、構成する動詞の語彙的な意味がまだ残っているものであり、後者の文法的な複合動詞とは、後ろの動詞が元の語彙的な意味を失っておりアスペクトなど文法的な意味を表わすようになったものである。

### 1) 語彙的な複合動詞 ……4 語 (9 例)

#### ① うけとる (2 例)

例) 「せんしゅう じむ室で 学生証を 受け取りました。」(15 課 ; 126)

「この 手紙は、受け取ったばかりですから、」(28 課 ; 251)

#### ② ききとる (2 例)

例) 「前は 日本語が ききとれませんでした、」(16 課 ; 136)

「今は ききとれるように になりました。」(16 課 ; 136)

#### ③ とびあがる (1 例)

<sup>45</sup> 「お邪魔する」の例としては「来週でも お邪魔しましょうか。」(28 課 ; 246)のように「訪問する」を表わすものが出ている。

例) 「元気に なった つるは、何度も おじぎを して、空へ とび上がりました。」(Y9 ; 277)

④ おもいだす (4 例)

例) 「こたえが 思い出せませんでした。」(16 課 ; 135)

「こたえを 思い出す ことが できませんでした。」(16 課 ; 135)

「なくなった 人たちの ことを 思い出しながら、」(Y5 ; 269)

「楽しかった ことを いろいろ 思い出して おります。」(Y10 ; 282)

これらは、語構成的には確かに語彙的な複合動詞であるが、使い手の意識としてはかなり単純語に近い。

## 2) 文法的な複合動詞 ……4 語 (4 例)

文法的な意味をにう複合動詞は 24 課に初めて出てくる。具体的には局面動詞の「ふりはじめる、つくりはじめる、つくりつづける」の 3 例と「～スギル」の 1 例である。本報告では、文法的な複合動詞は一つの動詞としてはとっていない。そのうえで局面動詞については、前要素はとっているが、後要素は文法的な接辞に近いと考え、動詞としてとっていない。

提出される課をみると、前要素の動作がはじまることを表わす「ふりはじめる」、「つくりはじめる」は 25 課で、前要素の動作を続けることを表わす「つくりつづける」は Y9 で出てくる。文法的な意味をにう複合動詞はその数が非常に少なく、その提出も遅いことが分かる。

### ア. 局面動詞 ……3 例

① ふりはじめる<sup>46</sup> (1 例)

例) 「ちょうど 降り始めた ところですよ。」(25 課 ; 221)

② つくりはじめる (1 例)

例) 「近所の 子どもたちが 雪だるまを 作りはじめましたよ。」(25 課 ; 223)

③ つくりつづける<sup>47</sup> (1 例)

例) 「若者の 喜ぶ 顔が 見たくて、布を 作り続けました。」(Y9 ; 279)

### イ. 「～スギル」 ……1 例

例) 「わたしは、お酒を のみすぎたので、」(24 課 ; 217)

## (3) 副詞的要素+動詞 ……1 語 (4 例)

<sup>46</sup> 単純語「はじめる」の例は 3 例で、10 課に 1 例、17 課に 2 例出ている。

<sup>47</sup> 単純語「つづける」の例は 2 例で、21 課に 1 例、25 課に 1 例出ている。

### 3. 語彙的な性質

本教科書には「びっくりする」の例のみ出ている。

例) ①「友だちを びっくりさせました。」(27 課 ; 240)

②「この 回数を 聞くと、外国人は たいてい びっくりする。」(Y6 ; 271)など  
これらは 27 課に初めて出て、27 課に 2 例、Y6 に 1 例、Y9 に 1 例出ているが、27 課の 2 例が「びっくりさせる」という使役の形で用いられている。

なお、接尾辞「-ラレル」がついて受身の意味を表わしているもの(48 例)、接尾辞「-ラレル」がついて尊敬の意味を表わしているもの(8 例)、接尾辞「-サセル」がついて使役の意味を表わしているもの(27 例)、また、接尾辞「-タイ」がついたもの(44 例)と、「-タガル」がついたもの(6 例)がある。例えば、次のようなものである。

例) ①「その だろぼうは、けいさつかんに 追いかけられました。」(24 課 ; 214)

②「先生は、月末に 東南アジアの 方へ 行かれるので、」(28 課 ; 246)

③「母は 弟を 病院へ 行かせました。」(27 課 ; 240)

④「らいしゅう、北海道へ 行きたいと 思っ ています。」(21 課 ; 188)

⑤「いつも 雪を 見たがっ いたのに、起きて 来ませんね。」(25 課 ; 221)

これらについては「文法的な派生」(鈴木(1972)pp.143-146)と考え、今回の分析では扱っていない。

以上、単純語の異なり語数が 262 語であるのに対して、合成語の異なり語数は 72 語であった。その合成語では派生語は見られず、複合語のみが提出されていることが分かった。複合語は、異なり語数では全体の約 21.56%(334 語中 72 語)であるが、延べ語数の面からみると、全体の約 6.87%(2882 例中 198 例)にすぎない。また、複合語の大体(延べ語数 198 例中 181 例、異なり語数 72 語中 63 語)が「名詞+する」の形で構成されているものであり、「動詞+動詞」、「副詞的要素+動詞」の異なり語数は非常に少ない。

一般的に、いわゆる初級の段階では学習する複合語、派生語の数が少ないといわれるのはこのようなことをいうのだろう。

### 3.4. 語種

本報告では、動詞の語種(和語・漢語・外来語)の判断は、『新潮国語辞典—現代語・古語—新装改訂』(1982)を参考にした。この辞典は凡例に、「見出し語はアンチック体とし、平仮名と片仮名とを用いた。平仮名は和語(固有の日本語)であることを、片仮名は漢語(字音語)または外来語およびそれに準ずるものであることを示す」とあり、参考になると考えたことによる。語種ごとの異なり語数、延べ語数は次の<表 13>のとおりである。

表 13 動詞の語種

| 語種  |          | 異なり語数 |    | 割合   | 延べ語数               | 割合    |
|-----|----------|-------|----|------|--------------------|-------|
| 和語  |          | 271   |    | 81%  | 3282 <sup>48</sup> | 94.7% |
| 混種語 | 1字漢語+する  | 2     | 64 | 19%  | 182                | 5.2%  |
|     | 2字漢語+する  | 60    |    |      |                    |       |
|     | 2字漢語+になる | 1     |    |      |                    |       |
|     | 外来語+する   | 1     |    |      |                    |       |
| 総計  |          | 335   |    | 100% | 3464               | 100%  |

教科研・群馬国語部会・語い研究サークル(1977)は「もともと日本語にあった単語を和語(やまとことば)といいます。」(p.52)と説明している。『初級日本語(新装版)』の和語動詞は、異なり語数が271語で、大多数を占めている。特に、「する」をはじめとして、「ある」、「いる」、「いく」などの限られた単語の出現度数が非常に高いことが分かった。

今回は補助動詞として使われた動詞も分析対象に入れた。補助動詞として使われた動詞(18語)は以下のとおりである。このうち「すぎる」は補助動詞のみとして使用されているが、異なり語数に含まれる。

※補助動詞：あげる、ある、いく、いただく、いらっしゃる、いる、おく、おる、かえる、くださる、くる、くれる、しまう、すぎる、まいる、みる、もらう、やる

次に、混種語について、教科研・群馬国語部会・語い研究サークル(1977)は「ことなった語種の要素をくみあわせてつくった単語」(p.64)と説明している。今回は調査対象が動詞なので、漢語、外来語と分類される単語はなく、「漢語+する」、「漢語+になる」、「外来語+する」は混種語となる。『初級日本語(新装版)』の混種語64語についての内訳は次のとおりである。混種語のほとんどが《2字漢語+する》で、異なり語数が60語である。一方、《1字漢語+する》の異なり語数は2語で、「愛する」と「存ずる」のみがあらわれている。《外来語+する》については、たった1語「ノックする」だけがみられる。外来語を含むものが「ノックする」だけであるのはいくぶん意外な感じがする。初級段階でも「コピーする、デートする、ジャンプする」などが教えられてもよいだろう。

《1字漢語+する》 愛する、存ずる

《2字漢語+する》 暗記する、安心する、案内する、運転する、運動する、外出する、開発する、感心する、完成する、乾杯する、帰国する、記入する、経営する、経験する、計算する、結婚する、欠席する、見学する、研究する、見物する、向上する、散歩する、自習する、実験する、質問する、邪魔する、出席する、出発する、紹介

<sup>48</sup> この中の2700語は本動詞であるが、582語は補助動詞である。

する、招待する、進化する、心配する、進歩する、生活する、説明する、掃除する、相談する、卒業する、尊敬する、注意する、入院する、発売する、発表する、反対する、復習する、勉強する、放送する、翻訳する、命令する、約束する、用意する、予習する、来日する、理解する、留学する、利用する、旅行する、練習する、連絡する、録音する

《2字漢語+になる》 御覧になる<sup>49</sup>

《外来語+する》 ノックする

なお、このうち漢語動詞の漢語部分の漢字仮名表記について簡単に触れておく。動詞によって、教科書のはじめのほうでは漢語部分が平仮名で書かれ、途中から漢字で書かれるというものがある。例えば「勉強する」は、3課で導入されるときには平仮名で書かれ、その後それが続いて、25課で漢字の導入とともに、漢字表記となる。このようなことから、漢字の導入時期との関係が配慮されていると思われる。

### 3.5. 単語の文体・位相

同じような内容を言っても、その表現の仕方などによって違った感覚を受けることがある。このような文体の問題について宮島(1977)は「いわゆる位相論の一部としての位置をあてられながら、ほとんど研究されていないものに、単語のもつ文体的価値の問題がある。ここで文体的価値というのは、単語が文章のなかでしめす具体的な文体的効果(それはいちいちの文脈によってかわる)のことでなく、それが言語の単位としてもっている品位とでもいべきものであり、その単語がどのような場面・文章のなかで使われるのがふさわしいかをきめる特徴である。」(pp.37-38)と述べている。このような文体的な観点から考えて、単語は日常的な場面で使われる「日常語」、文章や改まった場面で使われる「文章語」、くだけた場面で使われる「俗語」に分けることが一応できる。ただ単語の文体的特徴の判断はなかなかむずかしく、国語辞書の語釈や説明からもなかなか伺えない。本報告では文体の判断に『類語国語辞典』(2002)を参考にした。この辞典には、簡略な示し方ではあるが、ほとんどの単語について文体的特徴が記されている。

『初級日本語(新装版)』に提出されている動詞のほとんどは「日常語」であり、明確に「文章語」や「俗語」と判断できる単語はほとんど見られない。一般に漢語には文章語が多いが、「3.4.」で示した《2字漢語+する》の動詞例からもわかるように、本教科書で提示されているものは日常語に近いものが少なくない。これは、本教科書の大部分を占める「本文会話」が日常的な場面からなっていること、読み物も比較的平易なものであることによるものと思われる。

宮島(1977)にあるように、文体についての分類は「程度の差によるものであって、日常語

<sup>49</sup> 教科書には「先生は 写真を 御らんになりました。」(28課; 249)という1例しかあがっていない。

のなかにも文章語にちかいものや、俗語にちかい、はなしことば調のものをみとめることができる」(p.38)ので、その観点からいくつかの特徴をみとめる。まず、類義語や上位語・下位語のうちに文体的特徴が異なるものがある。「3.2.」で述べたように、ひろく関連語といえるものの中で考えると次の<表 14>のようなものがある。より文章語的なものを右側に示す。和語と漢語との対が多いが、和語同士にもみられる。

なお、敬語もここであげることができるが、次の「3.6.」で扱うのでここでは省略することにする。ここに書かれている分類番号は『類語国語辞典』<sup>50</sup>を参考としている。

表 14 文体・位相

| より低い ←————→ より高い                   |      |                        |   |      |                   |
|------------------------------------|------|------------------------|---|------|-------------------|
| 動詞                                 | 延べ語数 | 文型                     | 動詞  | 延べ語数 | 文型                |
| あがる<br>(276 進歩 19)                 | 4    | 事(成績)が あがる             | 向上する<br>(276 進歩 21)                           | 1    | 事が 向上する           |
| うる<br>(742 売買 a[販売—物品を売ること]1)      | 3    | 人が 物を うる               | 発売する<br>(742 売買 a [販売—物品を売ること]1)              | 1    | 人が 物を 発売する        |
| おぼえる<br>(423 記憶 1)                 | 7    | 人が 物(字)を おぼえる          | 暗記する(暗記)<br>(423 記憶 13)                       | 1    | 人が 文を 暗記する        |
| かえる<br>(311 往復 b [帰り—もとの所へ向かうこと]1) | 33   | 人が かえる                 | 帰国する(帰国)<br>(311 往復 b [帰り—もとの所へ向かうこと]43)      | 1    | 人が 帰国する           |
| かく<br>(339 書き 1)                   | 15   | 人が 物(字)を かく            | 記入する<br>(339 書き b[記載—文書・書類などに必要なことを書き記すこと]17) | 1    | 人が 物(住所と氏名)を 記入する |
| きく<br>(346 問答 a [質問—不明なこと          | 5    | 人が 人に [事/物(住所と名前)を] きく | 質問する<br>(346 問答 a [質問—不明なこと                   | 3    | 人が 人に 質問する        |

<sup>50</sup> 『類語国語辞典』の分類番号についての説明は、「3.2.1. 類義語」のところの説明を参照していただきたい。

3. 語彙的な性質

|   |    |  |   |    |             |
|---|----|--|---|----|-------------|
| を問いただく]5)                                       |    |  | を問いただく<br>す]17)                                   |    |             |
| しぬ<br>(71 生死 1)                                 | 3  | 人が しぬ  | なくなる<br>(71 生死 1)<br>婉曲表現                         | 3  | 人が なくなる     |
| しゃべる<br>(340 発言 11)                             | 2  | 人が しゃべる  | いう<br>(340 発言 1)                                  | 46 | 人が いう       |
| すすむ<br>(276 進歩 5)                               | 3  | 事がすすむ  | 進歩する<br>(276 進歩 7)                                | 1  | 事(科学)が 進歩する |
| つかう<br>(381 使用 1)                               | 51 | 人が物を つかう   | 利用する<br>(381 使用 22)                               | 1  | 人が物を 利用する   |
| できる<br>(273 成否 1)                               | 9  | 物が できる   | 完成する(完成)<br>(273 成否 17)                           | 1  | 事が 完成する     |
| でる  | 19 | 人が 場所から／へ／<br>を でる<br>(313 出入り a [出-人<br>が中から外に出ること]1) | 外出する(外出)<br>(313 出入り a<br>[出-人が中か<br>ら外に出ること]32)  | 3  | 人が 外出する     |
|   | 7  | 人が 事に でる<br>(785 出欠 a[出席-そ<br>の席・場所に出ること]<br>1)        | 出席する(出席)<br>(785 出欠 a [出<br>席-その席・場<br>所に出ること]1)  | 1  | 人が 出席する     |
| わかる<br>(413 認識 a[理<br>解-物事の道理<br>を飲み込むこ<br>と]1) | 31 | 人/ロボットに 事/<br>場所が わかる                                  | 理解する<br>(413 認識 a[理<br>解-物事の道理<br>を飲み込むこ<br>と]35) | 1  | 人が 事を 理解する  |

### 3.6. 敬語

敬語表現は尊敬語と謙譲語に分けてその数を調べた。『初級日本語(新装版)』の中ではどちらも使われており、その数にも大きな差は見られない。〈表 15〉に示されているように尊敬語は5語(13例)で、謙譲語は7語(24例)であった。

表 15 尊敬語・謙譲語

|       | 動 詞               | 延べ<br>語数       |                | 延べ<br>語数                     | 文 型                         |
|-------|-------------------|----------------|----------------|------------------------------|-----------------------------|
| 尊敬語   | いらっしゃる            | 6              | 「行く」の尊敬語       | 3                            | 人が [場所へ] いらっしゃる             |
|       |                   |                | 「いる」の尊敬語       | 2                            | 人が 場所に いらっしゃる               |
|       |                   |                | 「来る」の尊敬語       | 1                            | 人が 場所へ いらっしゃる               |
|       | おっしゃる             | 2              | 「言う」の尊敬語       |                              | 人が [人に] 内容と おっしゃる           |
|       | 御覧になる             | 1              | 「見る」の尊敬語       |                              | 人が 物を 御覧になる                 |
|       | なさる <sup>51</sup> | 2              | 「する」、「なす」の尊敬語  |                              | 人が 事を なさる<br>人が 物を Adjに なさる |
| めしあがる | 2                 | 「食べる」、「飲む」の尊敬語 |                | 人が 物を めしあがる                  |                             |
| 謙譲語   | いただく              | 5              | 「食べる」、「飲む」の謙譲語 | 3                            | 人が [物を] いただく                |
|       |                   |                | 「もらう」の謙譲語      | 2                            | 人が 人から／に 物を いただく            |
|       | うかがう              | 7              | 「訪ねる」の謙譲語      | 5                            | 人が [人／場所に] うかがう (訪問する)      |
|       |                   |                | 「聞く」の謙譲語       | 2                            | 人が [人に] うかがう(きく)            |
|       | おる                | 1              | 「いる」の謙譲語       |                              | 人が おる                       |
|       | さしあげる             | 3              | 「あげる」の謙譲語      |                              | 人が 人に 物を さしあげる              |
| 存ずる   | 1                 | 「思う」、「考える」の謙譲語 |                | お元気の ことと ぞんじます <sup>52</sup> |                             |

<sup>51</sup> 「なさる」は『類語国語辞典』で見出し語としてとりあげていなかった。手元にある国語辞典(『旺文社国語辞典 第八版』)で調べてみると、「なさる【為さる】曰(他五)「する」「なす」の尊敬語。」(p.961)という記述があったので、示しておく。

<sup>52</sup> 「お元気の ことと ぞんじます」と「私は 田中と 申します」の「ぞんずる」と「申す」は、このように丁寧形で用いられるのが普通なので『初級日本語(新装版)』での表記をそのまま示す。なお、本報告は基本的に漢語の場合漢字を、和語の場合ひらがなを用いて表記することになっているが、ここでは『初級日

|  |     |   |          |   |                    |
|--|-----|---|----------|---|--------------------|
|  | もうす | 1 | 「言う」の謙譲語 |   | 私は 田中と 申します        |
|  | まいる | 6 | 「来る」の謙譲語 | 4 | 人が 場所に まいる(おまいりする) |
|  |     |   |          | 1 | 人が 場所へ まいる         |
|  |     |   | 「行く」の謙譲語 | 1 | 人が 場所へ まいる         |

### 3.7. 慣用的な表現

本報告では、以下にみるように、「慣用的な表現」を「慣用句」と「慣用文型」とに分けて考えることにする。『初級日本語(新装版)』では「あう、あげる、あびる、ある、うつ、かける、かぶる、かわく、くむ、すう、すく、する、そる、だす、つく、つける、できる、とる、なる、のむ、はく、ひく」の 22 個の動詞が慣用的な表現の中で使われている。179 例の慣用的な表現を出しており、初級段階の教科書であるが、慣用的な表現が比較的多いことが分かる。初級日本語学習者が慣用的な表現を使いこなすまでには時間がかかるため、このように早い段階から教えられることで習得がより早くなるだろう。ここでは、慣用的な表現を指導する際にどのようなことに気をつけて教えればいいのか、どのような特徴をもっている慣用的な表現が出されているのかを考察していく。

#### 3.7.1. 慣用句

##### (1) 典型的な慣用句

本報告でいう典型的な慣用句とは、『日本語慣用句辞典』(2005)にあげられているものをいう。『初級日本語(新装版)』で使われている慣用句の中、『日本語慣用句辞典』(2005)にあげられているものは<表 16>にあげている 3 組の慣用句だけであり<sup>53</sup>、ここでは、この 3 組を典型的な慣用句としてとりあげることとする。一般的に慣用句とされているものの中には初級段階で提出されにくいものが多いことが分かった。

本語(新装版)』での表記をそのままあげることになっているので、他の動詞とはその表記が異なっている。  
<sup>53</sup> 『日本語慣用句辞典』(2005)には「火を つける」という慣用句もあげられているが、『初級日本語(新装版)』で使われている「人が 物(火)を つける」という意味としてではなく、「(1)騒ぎや争いのきっかけを作る、(2)元気・変心・怒りなどを起こさせるようなことを言ったりしたりする」という意味の「火を つける」があげられている。

表 16 典型的な慣用句

| 動詞  | 文型        | 延べ<br>語数 | 教科書の中の例文  |
|-----|-----------|----------|---|
| あう  | ひどい 目に あう | 2        | 大きな 神社へ 行ったのですが、ひどい 目に あって<br>しまいました。(24 課 ; 210) |
| つく  | 気が つく     | 1        | 雪には 全然 気が つきませんでした。(25 課 ; 221)                   |
| つける | 気をつける     | 5        | ボールに 当たらないように、気をつけた 方が いい<br>です。(22 課 ; 198)      |

## (2) 典型的な慣用句ではないが、一定の名詞と動詞の組み合わせが固定している慣用句

## (2-A) 慣用句の中の動詞の使い方が特殊なもの

ここでは、ある名詞が特定の動詞とよく組み合わせるものの中で日本語学習者が習得しにくいと思われる慣用句をとりあげ、指導上の留意点などを考察する。

慣用句の意味から考えると、これらの動詞の代わりに別の動詞を入れて使いたくなるものであるが、その組み合わせが固定しており、他の表現より頻繁に使われるものがある。例えば、「うつ」という動詞が使われているものに「でんぼうを うつ」がある。普通「でんぼう」は「贈り物」や「メール」のように「送る」という動詞を使ってもいえるが、「でんぼうを うつ」が普通である。また、「注射を する」の場合、「注射を うつ」という表現も使われるが、「注射を する」のほうがよく使われる。

この他に、別の動詞を入れて使おうとしたら不自然になるものもある。例えば、「薬を のむ」という慣用句は韓国語や中国語<sup>54</sup>が母語である日本語学習者が間違いやすい表現で、初級の学習者は「薬を たべる」という表現を使う人が少なくない。また、「日記を つける」は韓国語やキルギス語、中国語母語話者の初級日本語学習者の場合、「日記を かく」のように表現することが多い。これは学習者の母語の影響によるものであると思われる。このように学習者の母語が日本語の学習に大きな影響を与えるということはすでに多く指摘されてきたもので、教師は学生の母語の表現と日本語の表現に相違が生じる場合、学習者の母語からの影響にも気をつけて教えようと心がける必要がある。〈表 17〉はこのような慣用句の中の動詞の使い方が特殊なものを示したもので、間違いやすい(あるいは、使ってしまうような)動詞も一緒にあげた表である。本報告では執筆に参加している韓国語、キルギス語、中国語母語話者の意見を主に参考にして習得しにくい慣用句について述べている。他の言語の母語話者を対象とした場合、〈表 17〉の間違いやすい動詞欄には別の動詞が入る可能性もある。

<sup>54</sup> 中国語では「薬を たべる／のむ」(“吃药／喝药”)両方とも使われるため、「薬を たべる」と表現する学習者も当然あらわれる。

表 17 慣用句の中の動詞の使い方が特殊なもの

| 動 詞 | 文 型                 | 間違いやすい<br>動詞 <sup>55</sup> | 延べ<br>語数 | 教科書の中の例文  |
|-----|---------------------|----------------------------|----------|---|
| あげる | 例を あげる              | だす、提示する                    | 2        | 学生が わかるように、れいを あげて、説明<br>しました。(22 課 ; 198)        |
| あびる | シャワーを あ<br>びる       | する                         | 2        | わたしは さっき シャワーを あびました。<br>(18 課 ; 155)             |
| うつ  | でんぼうを う<br>つ        | おくる                        | 1        | わたしは 父に でんぼうを うちました。(8<br>課 ; 66)                 |
|     | ワープロを う<br>つ        | たたく                        | 1        | ワープロを 打つ ことは むずかしいです。<br>(14 課 ; 120)             |
| かける | 電話を かける             | する                         | 6        | 社長は 社員に 電話を かけさせました。<br>(27 課 ; 240)              |
| する  | 注射を する              | うつ                         | 1        | 毎日 くすりを のんだり、ちゅうしゃを し<br>たり しました。(12 課 ; 99)      |
|     | メモを する              | かく                         | 1        | むずかしい ことばを わすれないように、メ<br>モを して おきました。(22 課 ; 194) |
| そる  | ひげを そる              | きる                         | 1        | 父は、……ひげを そって、シャワーを あび<br>ます。(11 課 ; 94)           |
| だす  | 手紙を だす              | おくる                        | 1        | わたしは 母に てがみを だしました。(8<br>課 ; p.66)                |
| つける | 日記を つける             | かく                         | 1        | 先生は 生徒に 日記を つけさせました。<br>(27 課 ; 240)              |
| とる  | メモを とる              | かく                         | 2        | 学生たちは メモを とりながら、話を 聞い<br>て います。(19 課 ; 166)       |
|     | ビザを とる              | もらう                        | 1        | ビザを とる 時、大使館に 行かなければ<br>なりません。(15 課 ; 128)        |
| のむ  | 薬を のむ               | たべる                        | 11       | マナさんは 病院から もらった くすりを<br>いつ のみますか。(18 課 ; 154)     |
| ひく  | 楽器(ギター、ピア<br>ノ)を ひく | たたく                        | 8        | マナさんは パーティーで ギターを ひき<br>ました。(3 課 ; 18)            |
|     | 辞書を ひく              | ひらく、調べる                    | 1        | ときどき じしよを 引きましたが、だいたい<br>わかりました。(12 課 ; 99)       |

<sup>55</sup> このように初級の日本語学習者が間違いやすいと思われる動詞を<表 17>の中に示しておいた。この欄に示している「電話をする」、「手紙をおくる」のような組み合わせは間違いではないが、「電話をかける」、「手紙をだす」のような慣用句を習得する前に学習者が使いそうな表現である。

## (2-B) 着脱型動詞を含む慣用句

「かける」、「かぶる」、「はく」のような動詞は衣類などの着脱という意味をもつ動詞である。これらの動詞は組み合わせの中に動詞の意味がまだ残っており、学習者にとっても「2-A」グループよりは想定しやすい表現であると思われる。『初級日本語(新装版)』に、このような着脱の動詞が用いられた慣用句として<表 18>のような例が出されている。

表 18 着脱型動詞を含む慣用句

| 動 詞 | 文 型         | 延べ<br>語数 | 教科書の中の例文                               |
|-----|-------------|----------|--|
| かける | めがねを かける    | 4        | よしださんは めがねを かけて いますか。(13 課 ; 110)      |
| かぶる | ぼうしを かぶる    | 2        | タンさんは みどり色の ぼうしを かぶって います。(13 課 ; 111) |
| はく  | スカート/くつを はく | 2        | くつを かう 前に、ちょっと はいて みました。(14 課 ; 121)   |

## (2-C) 「する」、「とる」、「なる」を含む慣用句

「する」、「とる」、「なる」は複数の慣用句を作ることができる動詞で、『初級日本語(新装版)』でもこれらの動詞を含む慣用句が多く出されている。「3.1.2.(2-B)1」で「する」について詳しくみたが、「病気を する」と「手術を する」という表現は /自分から何かの動作を行なう/ という意味の「する」を用いていながらも受動的な意味をもっており、「する」の元の意味が薄れて決まった組み合わせになっていると考えられる。本報告ではこのような表現は慣用句として扱っている。それ以外の、「する」の元の意味が残されていて形容詞連用形(例えば「大きく」)、動作性名詞(例えば「水泳」)と組み合わせるものは慣用句としては扱わない。また、「買い物をする」、「贈り物をする」、「忘れ物をする」は次の点で共通点をもっている。「買い物」、「贈り物」、「忘れ物」にはそれぞれ /物を 買う/、/物を 贈る/、/物を 忘れる/ という動作性の意味をもっており、このような慣用句は「する」がなくてもその意味は通じるといった特徴をもっている。このような慣用句をまとめて教えれば学習者の理解を助けることができるだろう。例えば、「横に なる」は構成要素の意味を考えるとそれほどむずかしい表現ではないと思われるが、/体を横たえる/ という意味と /体を横たえて休む/ という二つの意味をもっているという点では注意が必要である。このように二つ以上の意味をもっている慣用句はそれぞれの意味をともに教えたほうがいだろう。<表 19>の最後にあげた「世話に なる」と関連してこの教科書には「お世話になりました」という挨拶言葉<sup>56</sup>も出ているが、こういうつながりのある表現もともに指導すれば

<sup>56</sup> <資料 2>を参照していただきたい。

3. 語彙的な性質

習得が早くなるだろう。＜表 19＞は「**する**」、「**とる**」、「**なる**」を含む慣用句をまとめたものである。

表 19 「**する**」、「**とる**」、「**なる**」を含む慣用句

| 動 詞    | 文 型                    | 延べ<br>語数  | 教科書の中の例文                                      |
|--------|------------------------|---|---|
| する     | 病状(寒気、めまい、吐き<br>気)が する | 11  | わたしは 寒気が します。(18 課 ; 158)                     |
|        | においが する                | 4   | バラの 花は いい においが します。(17 課 ; 146)               |
|        | 味が する                  | 3   | この スープは 少し へんな 味が します。(17<br>課 ; 146)         |
|        | 音(声)が する               | 3   | 鳥の 鳴く 声は しました。(Y9 ; 280)                      |
|        | Adj 顔を する              | 5   | あの 人は、はずかしそうな 顔を して います。(23<br>課 ; 204)       |
|        | 色/形を する                | 3   | この お皿は 丸い 形を して います。(23 課 ;<br>204)           |
|        | けがを する                 | 4   | 交通事故で けがを して しまいました。(24 課 ;<br>216)           |
|        | 病気を する                 | 1   | 弟は 何度も 重い 病気を した ことが ありま<br>す。(19 課 ; 165)    |
|        | 買い物をする                 | 4   | どこで かいものを しますか。(6 課 ; 44)                     |
|        | 贈り物をする                 | 2   | おぼんや 年の 終わりにも おくり物を する人が<br>いるのである。(Y7 ; 274) |
|        | 忘れ物をする                 | 1   | タクシーの 後ろの 席に 忘れ物を して しま<br>いました。(24 課 ; 215)  |
|        | 先生を する                 | 1   | 兄は まだ 独身で、横浜で 先生を して います。<br>(19 課 ; 162)     |
|        | 手術を する                 | 1   | 兄は 一度 けがを して、手術を した ことが あ<br>ります。(19 課 ; 165) |
| 注射を する | 1                      | 毎日 くすりを のんだり、ちゅうしゃを したり し<br>ました。(12 課 ; 99)      |   |
| メモを する | 1                      | むずかしい ことばを わすれないように、メモを し<br>て おきました。(22 課 ; 194) |   |
| とる     | 写真を とる                 | 12  | わたしの しゅみは 写真を とる ことです。(14<br>課 ; 115)         |

|    |        |   |  |
|----|--------|---|--|
|    | ビザを とる | 1 | ビザを とる 時、大使館に 行かなければ なりませ<br>ん。(15 課 ; 128)  |
|    | 年を とる  | 1 | この村では 年を とった 人たちが 農業をやっ<br>ています。(23 課 ; 207) |
|    | メモを とる | 2 | 学生たちは メモを とりながら、話を 聞いて い<br>ます。(19 課 ; 166)  |
| なる | 横に なる  | 3 | 兄は、横に なって おんがくの 放送を 聞いて い<br>ます。(20 課 ; 178) |
|    | 世話に なる | 2 | 世話に なった 人や 目上の 人 などに(中<br>略)(Y7 ; 273)       |

### (2-D) その他の慣用句

次の<表 20>にあげている慣用句も構成要素である名詞と動詞の組み合わせがかなり固定していると思われるが、『日本語慣用句辞典』(2005)にはのっていない。名詞の意味と動詞の意味を知っていても初級日本語学習者にとってはむずかしく感じられる表現である。

表 20 その他の慣用句

| 動 詞 | 文 型              | 延べ<br>語数 | 教科書の中の例文                                 |
|-----|------------------|----------|--|
| かける | 腰を かける           | 2        | どうぞ そこに かけて ください。(21 課 ; 184)            |
| かわく | のどが かわく          | 1        | わたしは のどが かわきました。(18 課 ; 156)             |
| 組む  | うでを 組む           | 1        | 弟は、うでを 組んで かんがえて います。(20 課 ; 178)        |
| 吸う  | たばこを 吸う          | 4        | いもうとは、父が たばこを 吸うと、いやがります。(25<br>課 ; 225) |
| すく  | おなかが すく          | 1        | わたしは おなかが すきました。(18 課 ; 156)             |
| つける | 火/電気/電灯を つ<br>ける | 6        | 火を つけて、肉を やきましょう。(17 課 ; 144)            |
| ひく  | かぜを ひく           | 6        | かぜを ひいたから、学校を 休んだのです。(19 課 ; 167)        |

### 3.7.2. 慣用文型

本報告でいう慣用文型とは、例えば<表 21>にあげている「～することができる」のよう  
に決まった形で固定している文型のことである。慣用文型として本教科書で提出されて  
いるのは次の<表 21>にあげているもののみであり、あまり扱われていないことが分かる。  
初級者にはむずかしく感じられるかもしれないが、一定の決まった表現であるため、習得  
すればむしろ大変役に立つ表現でもある。同じ動詞が入っている慣用文型をまとめて教え

### 3. 語彙的な性質

れば効率が上がるのではないだろうか。また、上級者でも慣用文型としての捉え方がむずかしいものもある。例えば、慣用文型としての「～する／しない ことがある」(「朝食はいつもお粥だが日曜日にはパンを食べることがある」)のように「ある」の存在動詞としての性質が希薄なものと、同じく「ことがある」を含んでいても、「相談したいことがある」のように、広義に存在表現といえる表現(「こと」も「ある」も実質的な意味をまだ担っているもの)とは、意味の違いがあることに教師側は留意しておく必要があり、ときには比較しながら指導することが理解の助けになるだろう。

表 21 慣用文型

| 動 詞 | 文 型                | 延べ<br>語数 | 教科書の中の例文  |
|-----|--------------------|----------|---|
| ある  | ～する／しない こと<br>が ある | 11       | 弟は 朝ねぼうを する ことが あります。(19 課 ; 165)<br>ときどき かえらない ことが あります。(19 課 ; 162) |
|     | ～した こと が ある        | 9        | しかし、まだ 日本人の 家に とまった ことは ありません。(19 課 ; 165)                            |
| する  | ～する／しない こと<br>に する | 9        | りょこうには 行かない ことに します。(16 課 ; 137)                                      |
| できる | ～する こと が でき<br>る   | 13       | ロボットは、ながい 時間、仕事を する ことが できます。(Y4 ; 266)                               |

### 3.8. 語彙的な性質のまとめ

以上、『初級日本語(新装版)』の中からとりだした動詞について、それらの語彙的な性質(語彙的な意味、体系(類義語、反対語、上位語・下位語、同音異義語)、語構成、語種、文体・位相、敬語、慣用的な表現の分析を行なった。

語彙的な意味の分析からは、本教科書では多義的な動詞に対してその様々な使い方を扱っていることが分かった。特に「する」と「できる」などについては様々な文型が提示されており、そのようなことに気をつけて教える必要がある。このような指導によって学習者はより幅ひろく日本語を習得できるだろう。

本教科書の中には「類義語、反対語、上位語・下位語、同音異義語」を直接扱った課はないが、全体的にバランスよく出ていることが分かった。ある動詞を教える際に、その動詞の類義語、反対語、上位語・下位語などの例も一緒にあげながら語彙が体系をなしていることを指導すれば学習効果が上がるだろう。

語構成の分析では、本教科書には合成語の中でも複合語のみ提出されていることを述べ

た。延べ語数からみると、単純語は 2684 例、複合語は 193 例であり、複合語は全体の約 6.87% と非常に少ないことを述べた。また、異なり語数からみると、単純語は異なり語数 262 語であるのに対して、複合語は 72 語で全体の約 21.56% を占めている。なお、その大半が「名詞+動詞(する)」のタイプであり(延べ語数 198 例中 181 例、異なり語数 72 語中 63 語)、他のタイプの複合語はあまり提出されていないことが分かった。いわゆる初級の段階ではあまり合成語に触れず、中級になった時に急にその数が増えるといわれていることが、この結果から改めて確認できた。

語種の分析では、提出される動詞は和語動詞が異なり語数で約 81%、延べ語数で約 94.7% と大部分を占めることが分かる。それ以外はほとんどが「漢語+する」であり、「漢語+になる」、「外来語+する」は 1 語ずつにすぎない。「外来語+する」は日常語にも多いので、適宜増やしたほうがよいだろう。なお、漢語動詞に対しては教科書の前半ではひらがなで表記されているが、後半では漢字表記になっているものもあり、学習していくにつれて漢字も覚えられるように工夫されている。

文体・位相の分析からは、本教科書に出ている動詞はほとんど「日常語」であることを確認した。学習者が日本語を習い始めると同時に実際に使えそうな文で構成されているため非常に役に立つと思われる。

敬語については、数の面では多くないことが分かった。日本語は敬語体系が複雑だとされ、学習者にとっては非常にむずかしく感じられるものの一つである。本教科書のように初級から少しでも触れてみることで、次第に自然に使いこなせるようになるだろう。

慣用的な表現も学習者にとって学習は容易ではない。しかし本教科書では、日常生活の中で頻繁に使われる慣用句や慣用文型がたくさん扱われており、すぐ身につけることができるようになっている。

#### 4. おわりに

本報告は、『初級日本語(新装版)』において、どのような動詞が提出されているかを網羅的に調査した報告である。しかし、単に、一冊の教科書にどのような動詞がどれくらいの数、提出されているかを調査したものではない。

本報告は、それぞれの単語はお互いに張り合い関係にあり、体系をなしているという考えにもとづいて分析を行なった。宮島(1977)の指摘するように「語彙の体系」には、個別の単語どうしの関係というマイクロなレベルと、ある言語の語彙全体をみわたしたとき、さまざまな点でグループ、階層が存在するというマクロなレベルと、二つの観点がある。本報告では、そういった捉え方にもとづき、双方の観点から分析を行なっている。おそらく、いずれの教科書を対象にするにせよ、これまできちんとなされたことがなかったことであり、日本語教育の分野において、初の試みとなるだろう。

以下に、本報告作成担当者らの考える本報告の具体的な意義をまとめる。

#### ①『初級日本語(新装版)』の利用を想定したときの意義

直接的な利便の点では、この教科書を使って教える際に貴重な資料となる。

それぞれの単語がバラバラに存在するわけではないということは、日本語を教える際にも重要なポイントとなる。「教科書を教えるのではない、教科書で教えるのだ」ということは、教育現場でよく言われることであるが、初級レベルで必要な単語(および、多義語の場合その単語の初級レベルで必要な意味)を、体系だててすべて提出している初級教科書は、おそらくないし、作成不可能であろう。教師は必要に応じて、語彙の体系を考慮に入れながら、導入する単語や、既習の単語(多義語)の他の意味を補い、導入する必要がある。実際、教育現場では、教師個人の経験や、あるいは学校・学科といった単位の教師グループの蓄積にもとづき、なされていることであろう。しかし、語彙論にもとづく、網羅的で可能な限り客観的な教科書分析の結果があれば、より適切に過不足なく語彙の導入案を作り、語彙の導入をすることができる。

#### ②『初級日本語(新装版)』の利用を想定しないときの意義

本報告は、あくまで『初級日本語(新装版)』という一つの教科書のみを対象とするものである。そのため、この教科書を使わない教師に、「①」であげたような、直接的な利便を提供するものにはならないかもしれない。

このプロジェクトをすすめる方向として、教育現場でひろく使われている、さまざまな日本語初級教科書を、いわば「ひろく浅く」分析するという方法もありえた。また、そのほうが、「現場ですぐ使える」報告が可能であったかもしれない。しかし、そうではなく、まず一つの教科書を、徹底的に分析するという方法を採用した。理由は、以下の2点にある。

一つは、これまで、語彙論に依拠し、可能な限り客観的に、きちんと、教科書に提出されている単語を分析するということがなされたことがないとするれば、まず、信頼できる分析のモデルケース・ひな形を提供する必要があると考えたからである。今後、この報告を足がかりに、われわれプロジェクトグループが、今後他の教科書を分析することが可能である。同時に、この報告をご覧になった方が、自分の使用している初級教科書を分析する際に、大いに参考になる。

もう一つは、教科書を問わず、語彙を教える際に問題となる点を見いだそうとする際にも、そういった一般的な問題は、ある個別の分析対象(この場合、教科書)を、経験や主観ではなく理論的な(言語学的な)観点から詳細に丁寧に分析することによってのみ、浮かび上がってくるものであると考えたからである。むろん、一つの教科書で十分、というわけではないが、多くの教科書を個人の経験や主観によって「ひろく浅く」見たのでは気づかない知見を見いだすことができたと考える。

以上の「教科書分析のモデルケース・ひな形の提供」、「一般的な問題を見いだす手段としての、理論的な観点からの個別事象の詳細な分析」という2点において、本報告は、『初級日本語(新装版)』を使用しない教師に対しても貢献しうると考える。

以上、『初級日本語(新装版)』に提示されているすべての動詞の語彙的な性質の分析を行ない、本報告を作成した。今回の調査のデータが今後、初級日本語教材を選択する際や、日本語を教える際に少しでも参考になれば幸いである。

## <文献>

### 調査対象

東京外国語大学留学生日本語教育センター編著(1994)『初級日本語(新装版)』凡人社。

### 参考文献

- 饗場淳子(2006)「日本語教科書語彙についての一考察－語彙構造の量的分析を通して－」『日本語論叢 7』, pp.25－36, 日本語論叢の会。
- 大鹿薫久(1989)「類義語Ⅰ」、「類義語Ⅱ」『ケーススタディ日本語の語彙』, 森田良行編, おうふう。
- 大関真理(1993)「日本語学習用教科書の副詞語彙」『言語文化と日本語教育 5』, pp.23－34, お茶の水女子大学内日本言語文化学会。
- 教科研・群馬国語部会・語い研究サークル(1977)『につぼんご6 語い』, むぎ書房。
- 教科研東京国語部会・言語教育研究サークル(1964)『語彙教育 その内容と方法』, 麦書房。
- 国際交流基金(2002)『日本語能力試験 出題基準[改訂版]』, 凡人社。
- 国立国語研究所(1964)『現代雑誌九十種の用語用字 第三分冊』報告 25, 秀英出版。
- 国立国語研究所(1984)『日本語教育のための基本語彙調査』報告 78, 秀英出版。
- 国立国語研究所(2004)『分類語彙表一増補改訂版』, 大日本図書。
- 鈴木重幸(1972)『日本語文法・形態論』, むぎ書房。
- 田中章夫(1989)「語彙」宮地裕編『講座 日本語と日本語教育 1 日本語学要説』, pp.120－146, 明治書院。
- 高木一彦(1978)「慣用句研究のために」『日本語研究の方法』, 松本泰丈編, pp.95－118, むぎ書房。
- 中山健一編／早津恵美子監修(2009)『論文執筆支援シリーズⅡ 外大生のための日本語研究ガイドブック』東京外国語大学大学院地域文化研究科。
- 野村雅昭・山下喜代(1998)「外国学生用日本語教科書『分野別用語集』の語彙」『講座 日本語教育 33』, pp.95－114, 早稲田大学日本語研究教育センター。
- 早津恵美子・アクマタリエワ ジャクシルク・金俸呈・陳尚希・辺純影(2009)「『初級日本語』の動詞の語彙論的な性質」『コーパスに基づく言語学教育研究報告 3 フィールド調査、言語コーパス、言語情報学』, 峰岸真琴・川口裕司編, pp.155－181, 東京外国語大学大学院総合国際学研究院。
- 早津恵美子・福原聡美(近刊)「日本語語彙教育についての研究の動向－文献調査から見えてくるもの－」『コーパスに基づく言語学教育研究報告 5』東京外国語大学大学院総合国際学研究院。
- 宮島達夫(1977)「語彙の体系」『岩波講座 日本語 9 語彙と意味』, 大野晋・柴田武編, pp.1－41. 岩波書店。

宮地裕(1999)『敬語・慣用句表現論—現代語の文法と表現の研究(二)—』, 明治書院.  
日本学術振興会ホームページ <http://www.jsps.go.jp/j-globalcoe/index.html>

## 辞典

- 大野晋・浜西正人(2002)『類語国語辞典 第15版』, 角川書店.(初版1985年).  
小泉保・船城道雄・本田晶治・仁田義雄・塚本秀樹編(1989)『日本語基本動詞用法辞典』,  
大修館書店.  
国語学会・『国語学辞典』編集委員会編(1963)『国語学辞典 訂正10版』, 東京堂.(初版1955  
年).  
徳川宗賢・宮島達夫編(1972)『類義語辞典 再版』, 東京堂出版.(初版1972年).  
久松潜一監修(1982)『新潮国語辞典—現代語・古語— 新装改訂』, 新潮社.(初版1965年).  
松村明・山口明徳他編(1992)『旺文社国語辞典 第8版』, 旺文社.(初版1960年).  
米川明彦・大谷伊都子編(2005)『日本語慣用句辞典』, 東京堂出版.



## 資料1 語彙的な意味分析データ

**<資料 1>の欄の説明**  
(本文の<表 1>の下の説明と同様)

**A 欄** : 動詞の語頭音(カタカナ)

**B 欄** : 動詞の辞書形(ひらがな)

その動詞が補助動詞として使用されている場合は、動詞の後に以下のように「※」を付して示している。

例)あげる※、いく※

**C 欄** : 教科書本文での表記(辞書形)

当該の動詞が教科書本文で漢字表記されている場合は C 欄に漢字で記してある。

**D 欄** : 活用の種類

活用の種類は以下のとおりである(表では括弧内のように略記している)。

五段活用(五)、上一段活用(上一)、下一段活用(下一)、カ行変格活用(カ変)、サ行変格活用(サ変)

**E 欄** : 当該の動詞が使われている文

E 欄には当該の動詞が使われている文を原則としてそのまま抜き出しているが、文が非常に長い場合は、一部を省略し「……」で示している。なお、教科書では後半の 1/3 の課は分かち書きにしているが、この欄ではすべて分かち書きにした。

**F 欄** : 課

当該の動詞が提示されている課を示している。なお、「Y」は「読み物」をさす。

**G 欄** : ページ数

当該の動詞が提示されているページ数を示している。

**H 欄** : 『分類語彙表』での分類番号

当該の動詞の『分類語彙表』での分類番号を示している(「3.1.1.」を参照)。ただし、当該の動詞が補助動詞として使用されている場合、または『分類語彙表』に適切な分類がない場合は、空欄になっている。

H 欄は三つに分けられている。最初の欄には〔分類番号〕を示す。次の欄には、多義語などの場合、動詞のあとに当該の意味を分かりやすくするような組み合わせが書かれていることがあるので、それを示す。また、『分類語彙表』において語が単独で示されているのではなく連語の形で示されている場合は、最後の欄にその形を示す。

| No. | A | B    | C   | D   | E                       | F   | G   | H                            |
|-----|---|------|-----|---|-------------------------|-----|-----|------------------------------|
| 1   | ア | あいする | 愛する | サ愛  | この 歌は 若い 人たちに 愛されて います。 | 24  | 215 | 2.3020 好悪・愛憎 12              |
| 2   | ア | あう   | あう  | 五 大きな 神社へ 行ったのですが、ひどい 目に あって しまいました。      |                         | 24  | 210 | 2.3310 人生・禍福 01 [ひどい目に<br>～] |
| 3   | ア | あう   | あう  | 五 去年、やまださんは、神社に おまいりに 行った 時、ひどい 目に あいました。 |                         | 24  | 213 | ”                            |
| 4   | ア | あう   | あう  | 五 学校へ 行く 途中で、事故に あいました。                   |                         | 26  | 233 | ”                            |
| 5   | ア | あう   | 会う  | 五 マナさんは こうえんで ともだちと 会いました。                |                         | 8   | 67  | 2.3520 応接・送迎 01              |
| 6   | ア | あう   | 会う  | 五 よる、人と 会った 時、「こんばんは。」と あいさつを します。        |                         | 15  | 128 | ”                            |
| 7   | ア | あう   | 会う  | 五 マナさんは バスの 中で 先生に 会いました。                 |                         | 8   | 67  | ”                            |
| 8   | ア | あう   | 会う  | 五 やまださんの お母さんに 会いましたか。                    |                         | 8   | 64  | ”                            |
| 9   | ア | あう   | 会う  | 五 わたしは 来年 国へ かぞくに 会いに かえります。              |                         | 10  | 85  | ”                            |
| 10  | ア | あう   | 会う  | 五 あなたに 会えて、うれしいです。                        |                         | 24  | 217 | ”                            |
| 11  | ア | あう   | 会う  | 五 マナさんに 会えなくて、ざんねんでした。                    |                         | 24  | 217 | ”                            |
| 12  | ア | あう   | 会う  | 五 マリアさんにも 会ったの。                           |                         | 28  | 248 | ”                            |
| 13  | ア | あう   | 会う  | 五 小林さんは 仕事なので、会えません。                      |                         | 20  | 179 | ”                            |
| 14  | ア | あう   | 会う  | 五 では、十二月に 会いましょう。                         |                         | 9   | 73  | ”                            |
| 15  | ア | あう   | 会う  | 五 いつか ひまな 時、会いましょう。                       |                         | 13  | 112 | ”                            |
| 16  | ア | あう   | 会う  | 五 三学期に、また 会いましょう。                         |                         | 24  | 212 | ”                            |
| 17  | ア | あう   | 会う  | 五 去年、大学祭で お会した 時、うかがう 約束を しましたね。          |                         | 28  | 246 | ”                            |
| 18  | ア | あう   | 会う  | 五 この 次にお会した 時、                            |                         | Y10 | 282 | ”                            |
| 19  | ア | あがる  | 上がる | 五 べんきょうしても、せいせきが 上がらないでしょう。               |                         | 21  | 187 | 2.1580 増減・補充 03              |
| 20  | ア | あがる  | 上がる | 五 べんきょうしなくても、せいせきが 上がるでしょう。               |                         | 21  | 187 | ”                            |
| 21  | ア | あがる  | 上がる | 五 弟は よく 勉強しました。それなのに、せいせきが 上がりませんでした。     |                         | 25  | 225 | ”                            |
| 22  | ア | あがる  | 上がる | 五 弟は、よく 勉強したのに、せいせきが 上がりませんでした。           |                         | 25  | 225 | ”                            |
| 23  | ア | あがる  | 上がる | 五 来年は たぶん 物価が 上がるだろうと 思います。               |                         | 26  | 233 | ”                            |
| 24  | ア | あがる  | あがる | 五 あの 時は、あがって しまって、うまく できませんでした。           |                         | 28  | 247 | 2.3000 心 02                  |
| 25  | ア | あく   | 開く  | 五 この ドアは 開いたり 閉まったり します。                  |                         | 12  | 102 | 2.1553 開閉・封 02               |

| No. | A      | B | C   | D | E  | F  | G   | H                        |
|-----|--------|---|-----|---|--|----|-----|--------------------------|
| 26  | ア あく   |   | 開く  | 五 | 風が ふいて、戸が 開きました。                             | 22 | 198 | ”                        |
| 27  | ア あく   |   | 開く  | 五 | 今、戸が 開いています。                                 | 22 | 198 | ”                        |
| 28  | ア あける  |   | 開ける | 下 | すみませんが、戸を 開けて ください。                          | 10 | 84  | 2.1553 開閉・封 02           |
| 29  | ア あける  |   | 開ける | 下 | 暑いから、マナさんは 戸を 開けました。                         | 22 | 198 | ”                        |
| 30  | ア あける  |   | 開ける | 下 | ドアを 開けた まま、(開めず(に) 外出しました。                   | 24 | 216 | ”                        |
| 31  | ア あける  |   | 開ける | 下 | それから、戸や まどを 開けて、外へ 出る 用意をした 方が いい。           | Y6 | 271 | ”                        |
| 32  | ア あける  |   | 開ける | 下 | 若者は 戸を 開けて みました。                             | Y9 | 277 | ”                        |
| 33  | ア あける  |   | 開ける | 下 | 今、戸が 開けて あります。                               | 22 | 198 | ”                        |
| 34  | ア あける  |   | 開ける | 下 | テキストの 十ページを 開けなさい。                           | 14 | 121 | ”                        |
| 35  | ア あける  |   | 開ける | 下 | この にんぎょうは 目や 口を 開けたり 閉じたり します。               | 12 | 102 | ”                        |
| 36  | ア あげる  |   | 上げる | 下 | さっき 部屋の 温度を 上げたから、あたたかい はずです。                | 27 | 241 | 2.1580 増減・補充 03          |
| 37  | ア あげる  |   | あげる | 下 | 学生が わかるように、れいを あげて、説明しました。                   | 22 | 198 | 2.3063 比較・参差・区別・選択 [例を～] |
| 38  | ア あげる  |   | あげる | 下 | いろいろと 例を あげて 生徒に 考えさせる やり方だった。               | 27 | 239 | ”                        |
| 39  | ア あげる  |   | あげる | 下 | この にんぎょうを おねえさんの 子どもさんに あげましょう。              | 8  | 64  | 2.3770 授受 04             |
| 40  | ア あげる  |   | あげる | 下 | 小林さんは マリアさんに はなを あげました。                      | 8  | 66  | ”                        |
| 41  | ア あげる  |   | あげる | 下 | 小林さんは だれに はなを あげましたか。                        | 8  | 66  | ”                        |
| 42  | ア あげる  |   | あげる | 下 | あなたに この にんぎょうを あげましょう。                       | 8  | 68  | ”                        |
| 43  | ア あげる  |   | あげる | 下 | 今、友だちに あげる 物を さがして います。                      | 13 | 108 | ”                        |
| 44  | ア あげる  |   | あげる | 下 | これは 友だちに あげる おみやげです。                         | 13 | 111 | ”                        |
| 45  | ア あげる  |   | あげる | 下 | マナさんは 友だちに きれいな 花を あげました。                    | 22 | 196 | ”                        |
| 46  | ア あげる  |   | あげる | 下 | ともだちの たんじょう日に いつも どのな ものを あげますか。             | 8  | 67  | ”                        |
| 47  | ア あげる  |   | あげる | 下 | はなや おかしを あげます。                               | 8  | 67  | ”                        |
| 48  | ア あげる  |   | あげる | 下 | 日本人は、物を あげたり、もらったり するのが 好きな 国民だ。             | Y7 | 273 | ”                        |
| 49  | ア あげる  |   | あげる | 下 | 友だちが びょうきに なった 時、あげました。                      | 15 | 125 | ”                        |
| 50  | ア あげる※ |   | あげる | 下 | 「とうろんかいの 後で、大学の 中を 案内して あげましょう。」と 書いて ありました。 | 22 | 193 | ”                        |

| No. | A | B    | C    | D  | E   | F  | G   | H                      |
|-----|---|------|------|----|---|----|-----|------------------------|
| 51  | ア | あげる※ | あげる  | 下ー | わたしは 友だちに 国の 料理を 作って あげました。               | 22 | 196 |                        |
| 52  | ア | あげる※ | あげる  | 下ー | マナさんは 友だちを 音楽会に さそって あげました。               | 22 | 196 |                        |
| 53  | ア | あげる※ | あげる  | 下ー | 若者は その 娘を とめて あげました。                      | Y9 | 278 |                        |
| 54  | ア | あそぶ  | あそぶ  | 五  | まいにち おとうとや いもうとと いっしょに あそびました。            | 8  | 63  | 遊樂 01                  |
| 55  | ア | あそぶ  | あそぶ  | 五  | やまださんは、子どもの 時、だれと、どんな ところで いっしょに あそびましたか。 | 8  | 65  | 〃                      |
| 56  | ア | あそぶ  | あそぶ  | 五  | わたしは おとうとと いっしょに あそびました。                  | 8  | 68  | 〃                      |
| 57  | ア | あそぶ  | あそぶ  | 五  | わたしは おとうとと あそびました。                        | 8  | 68  | 〃                      |
| 58  | ア | あそぶ  | あそぶ  | 五  | マナさんは 子どもと あそぶ ことが 大好きです。                 | 14 | 119 | 〃                      |
| 59  | ア | あそぶ  | あそぶ  | 五  | マナさんは 小さい 子どもと あそぶ ことが 上手です。              | 14 | 119 | 〃                      |
| 60  | ア | あそぶ  | あそぶ  | 五  | いもうとは 一人で あそびました。                         | 8  | 68  | 〃                      |
| 61  | ア | あそぶ  | 遊ぶ   | 五  | 弟は、勉強せず <sup>に</sup> 、遊んでばかり います。         | 25 | 224 | 〃                      |
| 62  | ア | あそぶ  | あそぶ  | 五  | 雪が 積ると、子どもたちは、どんな ことを して あそびますか。          | 25 | 223 | 〃                      |
| 63  | ア | あそぶ  | 遊ぶ   | 五  | マナさんは どうも 勉強が きらいな ようです。いつも 外で 遊んで います。   | 25 | 224 | 〃                      |
| 64  | ア | あそぶ  | 遊ぶ   | 五  | でも、子どもは 自由に 遊ばせた 方が いいと 思います。             | 27 | 238 | 〃                      |
| 65  | ア | あそぶ  | あそぶ  | 五  | こうえんや みちで あそびました。                         | 8  | 63  | 〃                      |
| 66  | ア | あそぶ  | あそぶ  | 五  | どんな ところで あそびましたか。                         | 8  | 63  | 〃                      |
| 67  | ア | あそぶ  | あそぶ  | 五  | また あそびに 来て ください。                          | 20 | 175 | 〃                      |
| 68  | ア | あそぶ  | あそぶ  | 五  | 国へ 帰らないなら、わたしの 家へ あそびに 来て ください。           | 21 | 188 | 〃                      |
| 69  | ア | あそぶ  | あそぶ  | 五  | 人が おおぜい あそびに 行きます。                        | Y2 | 262 | 〃                      |
| 70  | ア | あたる  | 当たる  | 五  | ボールに 当たらないように、気を つけた 方が いいです。             | 22 | 198 | 2.1561 当たり・打ちなど 01     |
| 71  | ア | あつまる | 集まる  | 五  | おぼんは、別れて いる かぞくが 集まる 大切な 時なのです。           | 19 | 163 | 2.3510 集会 01           |
| 72  | ア | あつまる | 集まる  | 五  | 家の 外では、広場や 学校の 庭などに 人びとが 集まって、            | Y5 | 269 | 〃                      |
| 73  | ア | あつまる | 集まる  | 五  | その よるは、かぞくや しんるいの 人びとが 集まって、              | Y5 | 269 | 〃                      |
| 74  | ア | あつめる | あつめる | 下ー | わたしの しゅみは、きつてを あつめる ことです。                 | 14 | 119 | 2.1550 合体・出会い・集合 など 12 |
| 75  | ア | あつめる | あつめる | 下ー | マナさんは 森へ 行って、えたを あつめて きて ください。            | 17 | 144 | 〃                      |

| No. | A | B    | C    | D | E                                      | F  | G   | H                         |
|-----|---|------|------|---|--|----|-----|---------------------------|
| 76  | ア | あつめる | あつめる | 下 | それで、らくにあつめられました。                       | 17 | 144 | "                         |
| 77  | ア | あびる  | あびる  | 上 | 父は、……シャワーをあびます。                        | 11 | 94  | 2.3334 保健・衛生 05<br>[一風呂〜] |
| 78  | ア | あびる  | あびる  | 上 | わたしたは さつき シャワーをあびました。                  | 18 | 155 | "                         |
| 79  | ア | あらう  | あらう  | 五 | この 水で 手を あらいましょう。                      | 7  | 56  | 2.3841 染色・洗濯など 02         |
| 80  | ア | あらう  | あらう  | 五 | 父は、毎あさ 七時ごろ おきて、かおを あらって、              | 11 | 94  | "                         |
| 81  | ア | あらう  | あらう  | 五 | しょじの 前に、手を あらって ください。                  | 11 | 94  | "                         |
| 82  | ア | あらう  | 洗う   | 五 | 若者は、けがをした ところを 川の 水で 洗ったり、             | Y9 | 277 | "                         |
| 83  | ア | あらう  | 洗う   | 五 | わたしたは 米を 洗ったり、やさいを 切ったり します。           | 17 | 144 | "                         |
| 84  | ア | あらわす | あらわす | 五 | かなは、ことばの 音を あらわします。                    | Y3 | 263 | 2.3103 表現 01              |
| 85  | ア | あらわす | あらわす | 五 | かんじは、かなと ちがって、いみも あらわします。              | Y3 | 263 | "                         |
| 86  | ア | あらわす | あらわす | 五 | 日本語にも、おなじ いみを あらわす 「みず」という ことばが ありました。 | Y3 | 263 | "                         |
| 87  | ア | あらわす | あらわす | 五 | かんじやの 気持ちも あらわす ことが あるだろう。             | Y7 | 274 | "                         |
| 88  | ア | ある   | ある   | 五 | みせが たくさん ありますね。                        | 6  | 44  | 2.1200 存在 01              |
| 89  | ア | ある   | ある   | 五 | りんごが あります。                             | 6  | 47  | "                         |
| 90  | ア | ある   | ある   | 五 | バナナと りんごが あります。                        | 6  | 48  | "                         |
| 91  | ア | ある   | ある   | 五 | しげんの かもくが たくさん あります。                   | 9  | 72  | "                         |
| 92  | ア | ある   | ある   | 五 | あ、かとう病院が あります。                         | 18 | 151 | "                         |
| 93  | ア | ある   | ある   | 五 | この 道を まっすぐ 行くと、信号が あります。               | 19 | 166 | "                         |
| 94  | ア | ある   | ある   | 五 | 本が 二さつ あります。                           | 19 | 166 | "                         |
| 95  | ア | ある   | ある   | 五 | 新しい コンピュータが ありますね。                     | 20 | 173 | "                         |
| 96  | ア | ある   | ある   | 五 | あおいのも あります。                            | 6  | 44  | "                         |
| 97  | ア | ある   | ある   | 五 | みかんも あります。                             | 6  | 47  | "                         |
| 98  | ア | ある   | ある   | 五 | いいえ、なにも ありません。                         | 6  | 49  | "                         |
| 99  | ア | ある   | ある   | 五 | えいごも あります。                             | 6  | 50  | "                         |
| 100 | ア | ある   | ある   | 五 | 日本この 本は たくさん ありますか。                    | 6  | 48  | "                         |

| No. | A | B  | C  | D | E                                | F  | G   | H |
|-----|---|----|----|---|----------------------------------|----|-----|---|
| 101 | ア | ある | ある | 五 | いいえ、日本この本は一さつもありません。             | 6  | 48  | 〃 |
| 102 | ア | ある | ある | 五 | そのくすりはまだありますか。                   | 15 | 124 | 〃 |
| 103 | ア | ある | ある | 五 | ジュースはありますか、水ならあります。              | 27 | 241 | 〃 |
| 104 | ア | ある | ある | 五 | ジュースはありますか、水ならあります。              | 27 | 241 | 〃 |
| 105 | ア | ある | ある | 五 | 木やばながたくさんあって、しずかで、きれいなまちです。      | Y2 | 261 | 〃 |
| 106 | ア | ある | ある | 五 | 語ができるロボットがありますか。                 | Y4 | 267 | 〃 |
| 107 | ア | ある | ある | 五 | 少し前までは、かんがえたり、……するロボットはありませんでした。 | Y4 | 266 | 〃 |
| 108 | ア | ある | ある | 五 | いいえ、もうありません。                     | 15 | 125 | 〃 |
| 109 | ア | ある | ある | 五 | もうありません。                         | 15 | 130 | 〃 |
| 110 | ア | ある | ある | 五 | まだあります。                          | 15 | 130 | 〃 |
| 111 | ア | ある | ある | 五 | あのビルの一かいにいろいろなみせがあります。           | 6  | 44  | 〃 |
| 112 | ア | ある | ある | 五 | ビルの一かいにみせがありますか。                 | 6  | 46  | 〃 |
| 113 | ア | ある | ある | 五 | はこの中になかがありますか。                   | 6  | 47  | 〃 |
| 114 | ア | ある | ある | 五 | はこの中にりんごがあります。                   | 6  | 47  | 〃 |
| 115 | ア | ある | ある | 五 | いすとつくえの間になにかありますか。               | 6  | 49  | 〃 |
| 116 | ア | ある | ある | 五 | スポーツシャツはどこにありますか。                | 6  | 44  | 〃 |
| 117 | ア | ある | ある | 五 | バナナはつくえの上にありますか。                 | 6  | 48  | 〃 |
| 118 | ア | ある | ある | 五 | りんごはたなの上にありますか。                  | 6  | 48  | 〃 |
| 119 | ア | ある | ある | 五 | アリのかさはどこにありますか。                  | 6  | 48  | 〃 |
| 120 | ア | ある | ある | 五 | アリのかさはたなの上にありますか。                | 6  | 48  | 〃 |
| 121 | ア | ある | ある | 五 | 中にボールがいくつありますか。                  | 6  | 45  | 〃 |
| 122 | ア | ある | ある | 五 | ふくろの中にみかんがいくつありますか。              | 6  | 47  | 〃 |
| 123 | ア | ある | ある | 五 | ふくろの中にみかんが三つありますか。               | 6  | 47  | 〃 |
| 124 | ア | ある | ある | 五 | へやにはコンピュータが五だいありますか。             | 16 | 137 | 〃 |
| 125 | ア | ある | ある | 五 | 六つあります。                          | 6  | 45  | 〃 |

| No. | A | B  | C  | D                                     | E | F  | G   | H |
|-----|---|----|----|---------------------------------------|---|----|-----|---|
| 126 | ア | ある | ある | 五 門のそばに池がありますね。                       |   | 6  | 45  | " |
| 127 | ア | ある | ある | 五 としよつには でんわが ありませんが、じむしつには あります。     |   | 9  | 75  | " |
| 128 | ア | ある | ある | 五 としよつには でんわが ありませんが、じむしつには あります。     |   | 9  | 75  | " |
| 129 | ア | ある | ある | 五 ぎんざに ある 店は どうですか。                   |   | 13 | 108 | " |
| 130 | ア | ある | ある | 五 その 店は どこに あるか、場所を おしえて ください。        |   | 13 | 108 | " |
| 131 | ア | ある | ある | 五 ここに ぎんざの 地図が あります。                  |   | 13 | 108 | " |
| 132 | ア | ある | ある | 五 この 地図に 店が ある 場所を 書きましょう。            |   | 13 | 108 | " |
| 133 | ア | ある | ある | 五 ぎんざに ある 店には だれの 友だちが つとめて いますか。     |   | 13 | 110 | " |
| 134 | ア | ある | ある | 五 ここは テレビが ある へやです。                   |   | 13 | 111 | " |
| 135 | ア | ある | ある | 五 ここは テレビの ある へやです。                   |   | 13 | 111 | " |
| 136 | ア | ある | ある | 五 ちかくに いい 店が ありますが、行って みますか。          |   | 14 | 115 | " |
| 137 | ア | ある | ある | 五 でんわは じむ室にしか ありません。                  |   | 15 | 129 | " |
| 138 | ア | ある | ある | 五 きょうとには 古い お寺が たくさん あります。            |   | 9  | 76  | " |
| 139 | ア | ある | ある | 五 京都には ホテルとか りよかんとか とまる 所が たくさん あります。 |   | 16 | 138 | " |
| 140 | ア | ある | ある | 五 この 近所には いい 病院が ありませんか。              |   | 18 | 151 | " |
| 141 | ア | ある | ある | 五 スーパーマーケットは (東京にも おおさかにも) どこにも あります。 |   | 26 | 232 | " |
| 142 | ア | ある | ある | 五 マナさんの がっこうは、どこに ありますか。              |   | Y1 | 260 | " |
| 143 | ア | ある | ある | 五 日本こがっこうは、ふちゆうに あります。                |   | Y1 | 259 | " |
| 144 | ア | ある | ある | 五 りょうは、がっこうの そばに あります。                |   | Y1 | 259 | " |
| 145 | ア | ある | ある | 五 日本には 古い まちが たくさん あります。              |   | Y2 | 261 | " |
| 146 | ア | ある | ある | 五 かまくらは、どうきょうの 南、50キロぐらいの ところに あります。  |   | Y2 | 261 | " |
| 147 | ア | ある | ある | 五 だから、いまも、かまくらには 古い お寺が たくさん あります。    |   | Y2 | 261 | " |
| 148 | ア | ある | ある | 五 かまくらには 古い たいぶつが あります。               |   | Y2 | 262 | " |
| 149 | ア | ある | ある | 五 いまも、たいぶつは、たてもの 中には ありません。           |   | Y2 | 262 | " |
| 150 | ア | ある | ある | 五 かまくらは、どこに ありますか。                    |   | Y2 | 262 | " |

| No. | A | B  | C  | D | E   | F  | G   | H |
|-----|---|----|----|---|---|----|-----|---|
| 151 | ア | ある | ある | 五 | いま、かまぐらのだいぶつは、たてものの中にありますか。               | Y2 | 262 | 〃 |
| 152 | ア | ある | ある | 五 | その下に ある 石油や 石炭や 金や ウラニウムなども、              | Y8 | 275 | 〃 |
| 153 | ア | ある | ある | 五 | 東京二十三区とは 東京にある 二十三の 区のことです。               | 16 | 138 | 〃 |
| 154 | ア | ある | ある | 五 | しよくどうにも あります。                             | 9  | 75  | 〃 |
| 155 | ア | ある | ある | 五 | どこに ありますか。                                | 12 | 98  | 〃 |
| 156 | ア | ある | ある | 五 | ほかの へやには ありません。                           | 15 | 129 | 〃 |
| 157 | ア | ある | ある | 五 | 前は お寺の たてものの中に ありますが、                     | Y2 | 262 | 〃 |
| 158 | ア | ある | ある | 五 | 家の 前が 明るいと、どこに あるか、よく わかって、               | Y5 | 268 | 〃 |
| 159 | ア | ある | ある | 五 | 陸にある 物の 3ばいぐらい あると かんがえられて いる。            | Y8 | 275 | 〃 |
| 160 | ア | ある | ある | 五 | 陸にある 物の 3ばいぐらい あると かんがえられて いる。            | Y8 | 275 | 〃 |
| 161 | ア | ある | ある | 五 | 正月は 古い 行事が いろいろ ありますか。                    | 24 | 210 | 〃 |
| 162 | ア | ある | ある | 五 | あなたの 国にも、日本の おぼんに じている 行事が ありますか。         | Y5 | 270 | 〃 |
| 163 | ア | ある | ある | 五 | おぼんと いうのは、年中行事の 一つです。7月に する 地方も ありますか。    | Y5 | 268 | 〃 |
| 164 | ア | ある | ある | 五 | 東京の ような 都会にも、お宮や お寺に おまいりする しゅうかんが ありますか。 | 24 | 210 | 〃 |
| 165 | ア | ある | ある | 五 | 世話に なった 人や 目上の 人などに 物を おくる しゅうかんが ある。     | Y7 | 273 | 〃 |
| 166 | ア | ある | ある | 五 | アリさん、ばんごはんまで 時間が ありますから、さんぽに 行きましょうか。     | 11 | 91  | 〃 |
| 167 | ア | ある | ある | 五 | もし、会議が 早く 終われば、時間が ある かもしれません。            | 21 | 184 | 〃 |
| 168 | ア | ある | ある | 五 | 今週は また 休みが ありますね。                         | 26 | 229 | 〃 |
| 169 | ア | ある | ある | 五 | ひまが ありません。                                | 18 | 156 | 〃 |
| 170 | ア | ある | ある | 五 | 今年、ひまが ある 間に、一度 国へ 帰りたいです。                | 26 | 233 | 〃 |
| 171 | ア | ある | ある | 五 | 文字には かんじと、ひらがなと、かたかなが あります。               | Y3 | 263 | 〃 |
| 172 | ア | ある | ある | 五 | ……と いう いみも あります。                          | Y3 | 263 | 〃 |
| 173 | ア | ある | ある | 五 | 日本には 文字が ありませんでした。                        | Y3 | 263 | 〃 |
| 174 | ア | ある | ある | 五 | 日本語にも、おなじ いみを あらわす 「みず」と いう ことばが あります。    | Y3 | 263 | 〃 |
| 175 | ア | ある | ある | 五 | 「水」には よみ方が 二つ あります。                       | Y3 | 263 | 〃 |

| No. | A | B  | C  | D                                    | E | F  | G   | H |
|-----|---|----|----|--------------------------------------|---|----|-----|---|
| 176 | ア | ある | ある | 五 まちの 北と 東と 西には 山が あって、南には 海が あります。  |   | Y2 | 261 | " |
| 177 | ア | ある | ある | 五 まちの 北と 東と 西には 山が あって、南には 海が あります。  |   | Y2 | 261 | " |
| 178 | ア | ある | ある | 五 わたしの 家に 車が あったら、便利でしょう。            |   | 16 | 136 | " |
| 179 | ア | ある | ある | 五 公立の 小学校に 給食制度が あって、                |   | 27 | 239 | " |
| 180 | ア | ある | ある | 五 どこかに まちがいがありますか。                   |   | 9  | 77  | " |
| 181 | ア | ある | ある | 五 どこかに まちがいがありますか。いいえ、どこにも ありません。    |   | 9  | 77  | " |
| 182 | ア | ある | ある | 五 どのな ことが あったのですか。                   |   | 24 | 211 | " |
| 183 | ア | ある | ある | 五 どのな ことが ありましたか。                    |   | 24 | 213 | " |
| 184 | ア | ある | ある | 五 研究しなければ、わからない ことが たくさん ある。         |   | Y6 | 272 | " |
| 185 | ア | ある | ある | 五 行く 方法は いろいろ あります。                  |   | 16 | 132 | " |
| 186 | ア | ある | ある | 五 ながい 間、日本の せいじの ちゅうしんは、西日本に ありましたか、 |   | Y2 | 261 | " |
| 187 | ア | ある | ある | 五 日本ごがっこうでは いつ しけんが ありますか。           |   | 9  | 72  | " |
| 188 | ア | ある | ある | 五 たぶん 七月の 十日ごろ あるでしょう。               |   | 9  | 72  | " |
| 189 | ア | ある | ある | 五 タンさんの がっこうでは どのな しけんが ありますか。       |   | 9  | 73  | " |
| 190 | ア | ある | ある | 五 らしいゆう しけんが あるか ないか、わかりません。         |   | 9  | 74  | " |
| 191 | ア | ある | ある | 五 あした たいしかんで なにが ありますか。              |   | 9  | 74  | " |
| 192 | ア | ある | ある | 五 あした たいしかんで パーティーが あります。            |   | 9  | 74  | " |
| 193 | ア | ある | ある | 五 きょう うんどうじょうで テニスの しあいがあります。        |   | 9  | 75  | " |
| 194 | ア | ある | ある | 五 きょう りょうで えいがの 会が ありました。            |   | 9  | 75  | " |
| 195 | ア | ある | ある | 五 がっこうでは まいにち かんじの しけんが あります。        |   | 9  | 76  | " |
| 196 | ア | ある | ある | 五 あした しけんが あります。                     |   | 9  | 77  | " |
| 197 | ア | ある | ある | 五 きょうは うんどうじょうで たいいくの じゅぎょうがありますね。   |   | 10 | 81  | " |
| 198 | ア | ある | ある | 五 たいいくの じゅぎょうは どこで ありますか。            |   | 10 | 83  | " |
| 199 | ア | ある | ある | 五 午後は 会談が ありますね。                     |   | 21 | 184 | " |
| 200 | ア | ある | ある | 五 午後は じゅぎょうが ありません。                  |   | 21 | 188 | " |

| No. | A | B  | C  | D | E                                  | F  | G   | H |
|-----|---|----|----|---|------------------------------------|----|-----|---|
| 201 | ア | ある | ある | 五 | 今晚 パーティーがあるから、昼ご飯はあまり食べないでおきましょう。  | 22 | 197 | 〃 |
| 202 | ア | ある | ある | 五 | 四年に一度 オリンピックがあります。                 | 18 | 159 | 〃 |
| 203 | ア | ある | ある | 五 | 事故があった場合は、                         | 27 | 242 | 〃 |
| 204 | ア | ある | ある | 五 | 日本はじしんの多い国である。1年間に千回ぐらいある。         | Y6 | 271 | 〃 |
| 205 | ア | ある | ある | 五 | だから、じしんがあってもたてものがたおれることはあまりないのである。 | Y6 | 271 | 〃 |
| 206 | ア | ある | ある | 五 | 大きいじしんがあった時は、                      | Y6 | 271 | 〃 |
| 207 | ア | ある | ある | 五 | お金はたくさんありますか。                      | 6  | 49  | 〃 |
| 208 | ア | ある | ある | 五 | いいえ、お金はすこしもありません。                  | 6  | 49  | 〃 |
| 209 | ア | ある | ある | 五 | いま、お金がありません。                       | 10 | 83  | 〃 |
| 210 | ア | ある | ある | 五 | お金は少ししかありません。                      | 15 | 128 | 〃 |
| 211 | ア | ある | ある | 五 | あのひとはお金があります。                      | 18 | 156 | 〃 |
| 212 | ア | ある | ある | 五 | たなかさんは兄弟が何人ありますか。                  | 19 | 162 | 〃 |
| 213 | ア | ある | ある | 五 | 上に兄とあねがあります。                       | 19 | 162 | 〃 |
| 214 | ア | ある | ある | 五 | もうけっこうっていて、子どもがあります。               | 19 | 162 | 〃 |
| 215 | ア | ある | ある | 五 | わたしは兄が二人あります。                      | 19 | 165 | 〃 |
| 216 | ア | ある | ある | 五 | よしださんはおくさんがあります。                   | 19 | 165 | 〃 |
| 217 | ア | ある | ある | 五 | 兄は力があります。                          | 18 | 156 | 〃 |
| 218 | ア | ある | ある | 五 | でも、日本語にはあまり自信がありません。               | 22 | 193 | 〃 |
| 219 | ア | ある | ある | 五 | 父は用事があります。                         | 18 | 156 | 〃 |
| 220 | ア | ある | ある | 五 | さんねんながら、その日はちよつと用事があるのです。          | 22 | 193 | 〃 |
| 221 | ア | ある | ある | 五 | さつき用事があって、何度もバックしたのに、返事がありませんでした。  | 25 | 221 | 〃 |
| 222 | ア | ある | ある | 五 | 小林さんは身長が1メートル70センチあります。            | 18 | 156 | 〃 |
| 223 | ア | ある | ある | 五 | 小林さんは体重が60キロあります。                  | 18 | 156 | 〃 |
| 224 | ア | ある | ある | 五 | 熱があるようですね。                         | 25 | 224 | 〃 |
| 225 | ア | ある | ある | 五 | さつき計りましたが、三十八度五分もありました。            | 18 | 151 | 〃 |

| No. | A | B  | C  | D | E   | F  | G   | H |
|-----|---|----|----|---|---|----|-----|---|
| 226 | ア | ある | ある | 五 | マナさんは 熱が 何度 ありましたか。                       | 18 | 154 | " |
| 227 | ア | ある | ある | 五 | わたしは 熱が 三十八度 五分 あります。                     | 18 | 156 | " |
| 228 | ア | ある | ある | 五 | きゆうにゆうは こうちやより えいようが あります。                | 18 | 156 | " |
| 229 | ア | ある | ある | 五 | 肉と 魚(と)では どちらが えいようが ありますか。               | 18 | 157 | " |
| 230 | ア | ある | ある | 五 | どちらも えいようが あります。                          | 18 | 157 | " |
| 231 | ア | ある | ある | 五 | たなかさんは いなかへ かえる ことが ありますか。                | 19 | 162 | " |
| 232 | ア | ある | ある | 五 | わたしは ととき かせを ひく ことが あります。                 | 19 | 165 | " |
| 233 | ア | ある | ある | 五 | 弟は 朝ねぼうを する ことが あります。                     | 19 | 165 | " |
| 234 | ア | ある | ある | 五 | また 日本へ 来る ことが あるでしょうね。                    | 20 | 174 | " |
| 235 | ア | ある | ある | 五 | わたしたち 教師を びっくりさせる ことも あります。               | 27 | 238 | " |
| 236 | ア | ある | ある | 五 | この 時、ろうそくに 火を つけて、花などと いっしょに 流す ことも あります。 | Y5 | 269 | " |
| 237 | ア | ある | ある | 五 | かんしゃの 気持ちさを あらわす ことが あるだろう。               | Y7 | 274 | " |
| 238 | ア | ある | ある | 五 | ととき かえらない ことが あります。                       | 19 | 162 | " |
| 239 | ア | ある | ある | 五 | タンさんは ととき 朝ご飯を 食べない ことが あります。             | 19 | 165 | " |
| 240 | ア | ある | ある | 五 | マナさんは このころ 学校へ 来ない ことが あります。              | 19 | 165 | " |
| 241 | ア | ある | ある | 五 | 列車が 不通に なる ことも あります。                      | 25 | 222 | " |
| 242 | ア | ある | ある | 五 | マナさんは 日本 の いなかへ 行った ことが ありますか。            | 19 | 163 | " |
| 243 | ア | ある | ある | 五 | テレビでは 何度も 見た ことが ありますが、                   | 19 | 163 | " |
| 244 | ア | ある | ある | 五 | まだ 一度も 行った ことが ありません。                     | 19 | 163 | " |
| 245 | ア | ある | ある | 五 | 兄は 一度 けがをして、手術を した ことが あります。              | 19 | 165 | " |
| 246 | ア | ある | ある | 五 | 弟は 何度も 重い 病気を した ことが あります。                | 19 | 165 | " |
| 247 | ア | ある | ある | 五 | 先生は まだ 一度しか わたしを ほめた ことが ありません。           | 19 | 165 | " |
| 248 | ア | ある | ある | 五 | 母は まだ 一度も 弟を しかつた ことが ありません。              | 19 | 165 | " |
| 249 | ア | ある | ある | 五 | しかし、まだ 日本人の 家に とまった ことは ありません。            | 19 | 165 | " |
| 250 | ア | ある | ある | 五 | わたしは さしみを 食べた ことが あります。                   | 19 | 165 | " |

| No. | A | B   | C  | D | E                                      | F  | G   | H |
|-----|---|-----|----|---|--|----|-----|---|
| 251 | ア | ある  | ある | 五 | やまださん、一つしつもんしたいことがありますが。               | 15 | 126 | 〃 |
| 252 | ア | ある  | ある | 五 | 先生、ペンきょうのことで相談したいことがありますが、             | 21 | 184 | 〃 |
| 253 | ア | ある  | ある | 五 | 何かいい物はありますか。                           | 13 | 108 | 〃 |
| 254 | ア | ある  | ある | 五 | ほしい物はたくさんありますが、                        | 15 | 128 | 〃 |
| 255 | ア | ある  | ある | 五 | めずらしい物がたくさんありますね。                      | 23 | 202 | 〃 |
| 256 | ア | ある  | ある | 五 | やまださん、ちよっとそうだんがありますが、いいですか。            | 13 | 108 | 〃 |
| 257 | ア | ある  | ある | 五 | ちよっとそうだんがありますが、いいですか。                  | 13 | 112 | 〃 |
| 258 | ア | ある  | ある | 五 | 将来も日本にかんけいのある仕事を つもりです。                | 20 | 174 | 〃 |
| 259 | ア | ある  | ある | 五 | どの宗教でも政治や文化と深い関係があります。                 | 26 | 232 | 〃 |
| 260 | ア | ある  | ある | 五 | これは、むかし、おぼんや正月に先祖の祭りをした行事に、かんけいがある。    | Y7 | 273 | 〃 |
| 261 | ア | ある  | ある | 五 | さつき用事があって、何度もノックしたのに、返事がありませんでした。      | 25 | 221 | 〃 |
| 262 | ア | ある  | ある | 五 | 成人式に出る人は、どこかられんらくがありますか。               | 26 | 231 | 〃 |
| 263 | ア | ある  | ある | 五 | 事務室の人の話では、学校にも市役所かられんらくがあったそうです。       | 26 | 229 | 〃 |
| 264 | ア | ある  | ある | 五 | じしんがおきるといふ話もある。                        | Y6 | 272 | 〃 |
| 265 | ア | ある※ | ある | 五 | 食堂に大学祭のプログラムがはってありますね。                 | 22 | 193 | 〃 |
| 266 | ア | ある※ | ある | 五 | 「とうろんかいの後で、大学の中を案内してあげましょう。」と書いてありました。 | 22 | 193 | 〃 |
| 267 | ア | ある※ | ある | 五 | りょうの食堂には何がはってありますか。                    | 22 | 195 | 〃 |
| 268 | ア | ある※ | ある | 五 | 小林さんのてがみには何と書いてありましたか。                 | 22 | 195 | 〃 |
| 269 | ア | ある※ | ある | 五 | パーティーのために、おいしい料理を用意してあります。             | 22 | 197 | 〃 |
| 270 | ア | ある※ | ある | 五 | 友だちのために、きれいな花が かざって あります。              | 22 | 197 | 〃 |
| 271 | ア | ある※ | ある | 五 | かべには かんじの表が はって あります。                  | 22 | 198 | 〃 |
| 272 | ア | ある※ | ある | 五 | へやには 新しい たたみが しいて あります。                | 22 | 198 | 〃 |
| 273 | ア | ある※ | ある | 五 | 今、戸が開けて あります。                          | 22 | 198 | 〃 |
| 274 | ア | ある※ | ある | 五 | 今、火が 消して あります。                         | 22 | 198 | 〃 |
| 275 | ア | ある※ | ある | 五 | 外側にははって いるのは、紙ですね。                     | 23 | 202 | 〃 |

| No. | A | B      | C    | D | E   | F  | G   | H                 |
|-----|---|--------|------|---|---|----|-----|-------------------|
| 276 | ア | ある※    | ある   | 五 | この本には正月が大切な行事だと書いてありますね。                      | 24 | 210 |                   |
| 277 | ア | ある※    | ある   | 五 | 教科書に書いてあるとおりに なりましたね。                         | 27 | 237 |                   |
| 278 | ア | ある※    | ある   | 五 | 地図に書いてあるとおりに、歩きましょう。                          | 27 | 241 |                   |
| 279 | ア | ある※    | ある   | 五 | 料理の本に書いてあるとおりに、塩や さとうを 入れなさい。                 | 27 | 242 |                   |
| 280 | ア | あるく    | あるく  | 五 | アリさんは うちから えきまで あるいて いきます。                    | 5  | 37  | 走り・飛び・流れな<br>ど 01 |
| 281 | ア | あるく    | あるく  | 五 | ていりゆうじよから だいぶつまで あるいて 二、三分です。                 | 11 | 90  | 〃                 |
| 282 | ア | あるく    | あるく  | 五 | 人が おおぜい あるいて います。                             | 11 | 93  | 〃                 |
| 283 | ア | あるく    | 歩く   | 五 | もっと 速く 歩いて ください。                              | 17 | 148 | 〃                 |
| 284 | ア | あるく    | 歩く   | 五 | ゆっくり 歩かないで ください。                              | 17 | 148 | 〃                 |
| 285 | ア | あるく    | 歩く   | 五 | あの 人は、かさを ささないで 歩いて います。                      | 20 | 178 | 〃                 |
| 286 | ア | あるく    | 歩く   | 五 | あの 人は、かさを ささずに 歩いて います。                       | 20 | 178 | 〃                 |
| 287 | ア | あるく    | 歩く   | 五 | 地図の とおりに、歩きましょう。                              | 27 | 241 | 〃                 |
| 288 | ア | あるく    | 歩く   | 五 | 地図に 書いて ある とおりに、歩きましょう。                       | 27 | 241 | 〃                 |
| 289 | ア | あるく    | 歩く   | 五 | 歩道を 歩いて ください。                                 | 17 | 147 | 〃                 |
| 290 | ア | あるく    | 歩く   | 五 | たてものの そばを 歩かない 方が いい。                         | Y6 | 271 | 〃                 |
| 291 | ア | あるく    | 歩く   | 五 | 月の 上を 歩ける 宇宙服は できたが、                          | Y8 | 275 | 〃                 |
| 292 | ア | あるく    | 歩く   | 五 | ふかい 海の中を 歩ける 服は まだ できて いない。                   | Y8 | 275 | 〃                 |
| 293 | ア | あんきする  | 暗記する | サ | 変な がい 文を 暗記する ことは たいへんです。                     | 14 | 120 | 学習・習慣・記憶 13       |
| 294 | ア | あんしんする | 安心する | サ | 変 わたしが 元気が なくなった 時、母は 安心する ですよ。               | 15 | 128 | 安心・焦燥・満足 01       |
| 295 | ア | あんしんする | 安心する | サ | 変 どうぞ 御安心ください。                                | 28 | 250 | 〃                 |
| 296 | ア | あんないする | 案内する | サ | 変 「とうろんかいの 後で、大学の中を 案内して あげましょう。」と 書いて ありました。 | 22 | 193 | 応接・送迎 10          |
| 297 | ア | あんないする | 案内する | サ | 変 先生は わたしたちを 案内して くださいました。                    | 22 | 196 | 〃                 |
| 298 | ア | あんないする | 案内する | サ | 変 わたしたちは 先生に 案内して いただきました。                    | 22 | 197 | 〃                 |
| 299 | イ | いう     | 言う   | 五 | すみませんが、先生に 言って ください。                          | 10 | 81  | 言語活動 01           |
| 300 | イ | いう     | 言う   | 五 | すみませんが、先生に 言って ください。—はい、わかりました。               | 10 | 86  | 〃                 |

| No. | A | B  | C  | D | E                                  | F   | G   | H |
|-----|---|----|----|---|------------------------------------|-----|-----|---|
| 301 | イ | いう | 言う | 五 | ある日、娘は若者に言いました。                    | Y9  | 278 | ” |
| 302 | イ | いう | 言う | 五 | 部屋から出て来て、静かに言いました。                 | Y9  | 279 | ” |
| 303 | イ | いう | 言う | 五 | あなたは先生になんと言いましたか。                  | 12  | 102 | ” |
| 304 | イ | いう | 言う | 五 | わたしは先生に「よくわかりました。」と言いました。          | 12  | 102 | ” |
| 305 | イ | いう | 言う | 五 | わたしは母に「べんきょうしなさい。」といつも言われます。       | 24  | 214 | ” |
| 306 | イ | いう | 言う | 五 | お医者さんが良くなったと言いましたから、               | 12  | 99  | ” |
| 307 | イ | いう | 言う | 五 | マリアさんは漱石の本はむずかしいと言いましたか。           | 12  | 100 | ” |
| 308 | イ | いう | 言う | 五 | タンさんは日本語はむずかしくないと言いました。            | 12  | 102 | ” |
| 309 | イ | いう | 言う | 五 | タンさんは日本語はやさしいと言いました。               | 12  | 102 | ” |
| 310 | イ | いう | 言う | 五 | 父はあしたうちにいないと言いました。                 | 12  | 102 | ” |
| 311 | イ | いう | 言う | 五 | 父はあしたきょうとへ行くと言いました。                | 12  | 102 | ” |
| 312 | イ | いう | 言う | 五 | お子さんの写真を写したいと言っています。               | 14  | 117 | ” |
| 313 | イ | いう | 言う | 五 | あの男の子は何かつめたいのみ物がほしいと言っています。        | 14  | 118 | ” |
| 314 | イ | いう | 言う | 五 | おとうとは外国の大学でべんきょうしたいと言っています。        | 14  | 118 | ” |
| 315 | イ | いう | 言う | 五 | ジョンさんは国へかえりたいと言っています。              | 14  | 118 | ” |
| 316 | イ | いう | 言う | 五 | ジョンさんはじゆうな時間がほしいと言っています。           | 14  | 118 | ” |
| 317 | イ | いう | 言う | 五 | マナさんはおなががいたいと言っています。               | 18  | 151 | ” |
| 318 | イ | いう | 言う | 五 | マナさんは、きのうと今日とではどちらがおなががいたいと言いましたか。 | 18  | 154 | ” |
| 319 | イ | いう | 言う | 五 | 山本先生は、どうすれば漢字が覚えられると言いましたか。        | 21  | 186 | ” |
| 320 | イ | いう | 言う | 五 | わたしの父もそう言うだろうと思います。                | 26  | 230 | ” |
| 321 | イ | いう | 言う | 五 | その子は「お母さんがいなく なっちゃった。」と言って、        | 28  | 252 | ” |
| 322 | イ | いう | 言う | 五 | 「……こういうすばらしい布なら、高くても買いたい。」と言って、    | Y9  | 279 | ” |
| 323 | イ | いう | 言う | 五 | ニューージーランドの友だちも見学したいと言っていますので、      | Y10 | 283 | ” |
| 324 | イ | いう | 言う | 五 | お医者さんは、マリアさんのひょうきについてなんと言いましたか。    | 12  | 100 | ” |
| 325 | イ | いう | 言う | 五 | マナさんは屋ごろ来るって言いました。                 | 28  | 252 | ” |

| No. | A   | B  | C | D  | E  | F   | G           | H  |
|-----|-----|----|---|--|----|-----|-------------|----|
| 326 | イいう | 言う | 五 | 外国人の中には、「日本人は、物をあげたり、もらったりするのが好きな国民だ。」と<br>言う人もいる。 | Y7 | 273 | 〃           |    |
| 327 | イいう | 言う | 五 | 出席するかどうか、明日までに、返事を するように 言われました。                   | 26 | 229 | 〃           |    |
| 328 | イいう | 言う | 五 | これからは 何でも 責任を 持って やるよう に 言われました。                   | 26 | 230 | 〃           |    |
| 329 | イいう | 言う | 五 | 姉は 妹に お金を おとさないよう(と) 言いました。                        | 26 | 232 | 〃           |    |
| 330 | イいう | 言う | 五 | 日本は 工業国だと 言われて いますが、                               | 24 | 212 | 〃           |    |
| 331 | イいう | 言う | 五 | 石油や 石炭も、いつか なくなると 言われて いる。                         | Y8 | 275 | 〃           |    |
| 332 | イいう | 言う | 五 | 人間は 海の 中に いた 動物から 進化したと 言われて いる。                   | Y8 | 276 | 〃           |    |
| 333 | イいう | 言う | 五 | 生徒も、先生の 言う とおりに、熱心に 勉強して いた。                       | 27 | 239 | 〃           |    |
| 334 | イいう | 言う | 五 | 学生は、先生の 言う とおりに、実験しました。                            | 27 | 241 | 〃           |    |
| 335 | イいう | 言う | 五 | 小林くんの 言う とおりに、すばらかったです。                            | 28 | 247 | 〃           |    |
| 336 | イいう | 言う | 五 | ニュースで 言って いましたが、きのうは 地下鉄が 不通だった ようです。              | 25 | 224 | 〃           |    |
| 337 | イいう | 言う | 五 | いもうとたちが 心配するから、父の 病気の ことは 言わないで おきます。              | 22 | 197 | 〃           |    |
| 338 | イいう | 言う | 五 | あの 人の 言うて いる ことは うそばかりです。                          | 25 | 224 | 〃           |    |
| 339 | イいう | 言う | 五 | 会社を 休む 場合は、理由を 言って ください。                           | 27 | 242 | 〃           |    |
| 340 | イいう | 言う | 五 | 友だちに 「ありがとう。」と おれいを 言います。                          | 12 | 102 | 〃           |    |
| 341 | イいう | 言う | 五 | マナさんは 「わたしは びょうきです。」と うそを 言いました。                   | 12 | 102 | 〃           |    |
| 342 | イいう | 言う | 五 | 兄は うそを 言って、弟を おこせました。                              | 27 | 240 | 〃           |    |
| 343 | イいう | 言う | 五 | うそを 言っちゃ だめです。                                     | 28 | 252 | 〃           |    |
| 344 | イいう | 言う | 五 | 田中さんは、じょうだんを 言って、みんなを わらわせました。                     | 27 | 240 | 2.3100 言語活動 | 16 |
| 345 | イいう | 言う | 五 | “Good morning”は 日本語で なんと 言いますか。                    | 12 | 103 | 2.3102 名    | 02 |
| 346 | イいう | 言う | 五 | “Good morning”は 日本語で 「おはよう ございます」と 言います。           | 12 | 103 | 〃           |    |
| 347 | イいう | いう | 五 | 私は シンガポールから 来た タンと 言いますが、                          | 13 | 109 | 〃           |    |
| 348 | イいう | いう | 五 | その 人は 何と 言いますか。                                    | 13 | 110 | 〃           |    |
| 349 | イいう | いう | 五 | あの 動物は 何と 言いますか。                                   | 13 | 112 | 〃           |    |
| 350 | イいう | いう | 五 | あの 動物は 「パンダ」と 言います。                                | 13 | 112 | 〃           |    |

| No. | A | B  | C  | D | E                                      | F  | G   | H |
|-----|---|----|----|---|--|----|-----|---|
| 351 | イ | いう | いう | 五 | あれは 何という 動物ですか。                        | 13 | 112 | ” |
| 352 | イ | いう | いう | 五 | あれは「バンダ」という 動物です。                      | 13 | 112 | ” |
| 353 | イ | いう | いう | 五 | 竹という しょくぶつは つよいです。                     | 13 | 112 | ” |
| 354 | イ | いう | いう | 五 | さくらという 木は どれですか。                       | 13 | 112 | ” |
| 355 | イ | いう | いう | 五 | モノレールという のり物は あんぜんですか。                 | 13 | 112 | ” |
| 356 | イ | いう | いう | 五 | みどり色という 色は きれいです。                      | 13 | 112 | ” |
| 357 | イ | いう | いう | 五 | 日本では「四」という すうじは いい すうじでは ありません。        | 13 | 112 | ” |
| 358 | イ | いう | いう | 五 | 「さようなら。」という 日本語の ことばを 知っていますか。         | 13 | 112 | ” |
| 359 | イ | いう | いう | 五 | 兄は すみよし町 五丁目 十番地という 所に すんで います。        | 13 | 112 | ” |
| 360 | イ | いう | いう | 五 | 「みんしゆく」というのは 何ですか。                     | 16 | 133 | ” |
| 361 | イ | いう | いう | 五 | 「みんしゆく」というのは 何ですか。                     | 16 | 134 | ” |
| 362 | イ | いう | いう | 五 | 国王というのは その 国の 王さまの ことです。               | 16 | 137 | ” |
| 363 | イ | いう | いう | 五 | 急行電車というのは 小さい 駅に とまらない、はやい 電車の ことです。   | 16 | 138 | ” |
| 364 | イ | いう | いう | 五 | 入学というのは 学校に 入る ことで、                    | 16 | 138 | ” |
| 365 | イ | いう | いう | 五 | そつぎょうというの は 学校を 出る ことです。               | 16 | 138 | ” |
| 366 | イ | いう | いう | 五 | わたしも、「アジアの みどりを 守ろう」という 題で 話を する 予定です。 | 22 | 193 | ” |
| 367 | イ | いう | いう | 五 | 和紙というの は 何から 作りますか。                    | 23 | 203 | ” |
| 368 | イ | いう | いう | 五 | 十五日の 日は「成人の日」というのですか。                  | 26 | 229 | ” |
| 369 | イ | いう | いう | 五 | 成人の日というの は どんな 日ですか。                   | 26 | 231 | ” |
| 370 | イ | いう | いう | 五 | ホームシックというの は どんな ことですか。                | 28 | 248 | ” |
| 371 | イ | いう | いう | 五 | たとえば、「まど」の「ま」という 音は、                   | Y3 | 263 | ” |
| 372 | イ | いう | いう | 五 | 「木」は「き」という 音を もって いますが、                | Y3 | 263 | ” |
| 373 | イ | いう | いう | 五 | ……という いみちも あります。                       | Y3 | 263 | ” |
| 374 | イ | いう | いう | 五 | 日本語にも、おなじ いみを あらわす「みず」という ことばが あります。   | Y3 | 263 | ” |
| 375 | イ | いう | いう | 五 | 「すい」という よみ方は、                          | Y3 | 263 | ” |

| No. | A | B  | C  | D | E                                     | F  | G   | H            |
|-----|---|----|----|---|---------------------------------------|----|-----|--------------|
| 376 | イ | いう | いう | 五 | 「みず」というよみ方は、                          | Y3 | 263 | ”            |
| 377 | イ | いう | いう | 五 | 「すい」というよみ方は、音よみとって、                   | Y3 | 263 | ”            |
| 378 | イ | いう | いう | 五 | 「みず」というよみ方は、くんよみといます。                 | Y3 | 263 | ”            |
| 379 | イ | いう | いう | 五 | さんぎょうロボットとというのは……いろいろな物を作るロボットの事です。   | Y4 | 266 | ”            |
| 380 | イ | いう | いう | 五 | さんぎょうロボットとというのは、どんなロボットですか。           | Y4 | 267 | ”            |
| 381 | イ | いう | いう | 五 | おぼんとというのは、年中行事の一つです。                  | Y5 | 268 | ”            |
| 382 | イ | いう | いう | 五 | これを「むかえ火」といいます。                       | Y5 | 268 | ”            |
| 383 | イ | いう | いう | 五 | 「むかえ火」というのは何ですか。                      | Y5 | 270 | ”            |
| 384 | イ | いう | いう | 五 | じんが おきるといふ語もある。                       | Y6 | 272 | ”            |
| 385 | イ | いう | いう | 五 | おぼんに おくる物を「お中元」といふ、                   | Y7 | 273 | ”            |
| 386 | イ | いう | いう | 五 | 年の終わりに おくる物を「おせいぼ」といふ。                | Y7 | 273 | ”            |
| 387 | イ | いう | いう | 五 | 人間が 釋来、また 海の中で 生活するようになる かもれないといふことは、 | Y8 | 276 | ”            |
| 388 | イ | いく | いく | 五 | わたしは あした しんじゆくの こうえんへ いきます。           | 4  | 25  | 2.1527 往復 13 |
| 389 | イ | いく | いく | 五 | マナさんと さとうさんは 五月 五日に どこへ いきますか。        | 4  | 27  | ”            |
| 390 | イ | いく | いく | 五 | あなたは いつ きょうとへ いきますか。                  | 4  | 28  | ”            |
| 391 | イ | いく | いく | 五 | あなたは きょう どこへ いきますか。                   | 4  | 28  | ”            |
| 392 | イ | いく | いく | 五 | わたしは きょう ほんやへ いきます。                   | 4  | 28  | ”            |
| 393 | イ | いく | いく | 五 | わたしは 四月 五日に きょうとへ いきます。               | 4  | 28  | ”            |
| 394 | イ | いく | いく | 五 | いつしよに あの みせへ いきます。                    | 4  | 29  | ”            |
| 395 | イ | いく | いく | 五 | きょうとへ いきます。                           | 5  | 33  | ”            |
| 396 | イ | いく | いく | 五 | どこへ いきますか。                            | 5  | 33  | ”            |
| 397 | イ | いく | いく | 五 | わたしは せんじゆく きょうとへ いきます。                | 5  | 38  | ”            |
| 398 | イ | いく | 行く | 五 | やまださんは やすみに どこへ 行きましたか。               | 5  | 35  | ”            |
| 399 | イ | いく | 行く | 五 | いいえ、どこへも 行きません。                       | 9  | 72  | ”            |
| 400 | イ | いく | 行く | 五 | なつ休みにどこかへ 行きますか。                      | 9  | 72  | ”            |

| No. | A  | B | C  | D | E                                | F  | G   | H |
|-----|----|---|----|---|----------------------------------|----|-----|---|
| 401 | いく |   | 行く | 五 | 冬休みには、そちらへ 行きます。                 | 9  | 72  | ” |
| 402 | いく |   | 行く | 五 | タンさんは なつ休みに どこかへ 行きますか。          | 9  | 73  | ” |
| 403 | いく |   | 行く | 五 | たぶん がっこうへ 行かないでしょう。              | 9  | 74  | ” |
| 404 | いく |   | 行く | 五 | わたしは 本やへは 行きますが、ゆうびんきょくへは 行きます。  | 9  | 75  | ” |
| 405 | いく |   | 行く | 五 | わたしは 本やへは 行きますが、ゆうびんきょくへは 行きます。  | 9  | 75  | ” |
| 406 | いく |   | 行く | 五 | いえ、きょうとへは 行きます。                  | 9  | 76  | ” |
| 407 | いく |   | 行く | 五 | おおさかへ 行きますか。                     | 9  | 76  | ” |
| 408 | いく |   | 行く | 五 | きょうとへも 行きますか。                    | 9  | 76  | ” |
| 409 | いく |   | 行く | 五 | はい、おおさかへは 行きます。                  | 9  | 76  | ” |
| 410 | いく |   | 行く | 五 | いえ、どこへも 行けません。                   | 9  | 77  | ” |
| 411 | いく |   | 行く | 五 | 休みの 日に どこかへ 行きますか。               | 9  | 77  | ” |
| 412 | いく |   | 行く | 五 | じむしつへ 行きました。                     | 10 | 81  | ” |
| 413 | いく |   | 行く | 五 | たいいくの じゅきょうの 時、アリさんは どこへ 行きましたか。 | 10 | 83  | ” |
| 414 | いく |   | 行く | 五 | アリさんと 小林さんは どこへ 行きましたか。          | 11 | 92  | ” |
| 415 | いく |   | 行く | 五 | さとうさんの 家へは どう 行きますか。             | 11 | 94  | ” |
| 416 | いく |   | 行く | 五 | 父は あした きょうとへ 行くと言いました。           | 12 | 102 | ” |
| 417 | いく |   | 行く | 五 | きのう 小林さんは がっこうへ 行かなかったと おもいます。   | 12 | 103 | ” |
| 418 | いく |   | 行く | 五 | タンさんが よしさんの 店へ 行った 日に、           | 13 | 110 | ” |
| 419 | いく |   | 行く | 五 | これは ホンコンへ 行く 船です。                | 13 | 111 | ” |
| 420 | いく |   | 行く | 五 | どこか しずかな 所へ 行きますよう。              | 13 | 112 | ” |
| 421 | いく |   | 行く | 五 | いつか 外国へ 行って みたいです。               | 14 | 121 | ” |
| 422 | いく |   | 行く | 五 | マナさんは 森へ 行って、えたを あつめて きて ください。   | 17 | 144 | ” |
| 423 | いく |   | 行く | 五 | マナさんは 森へ 行って、何を して 来ましたか。        | 17 | 145 | ” |
| 424 | いく |   | 行く | 五 | すぐ 病院へ 行った 方が いいですね。             | 18 | 151 | ” |
| 425 | いく |   | 行く | 五 | では、かとう病院へ 行きますよう。                | 18 | 152 | ” |

| No. | A | B  | C  | D | E                                 | F  | G   | H |
|-----|---|----|----|---|-----------------------------------|----|-----|---|
| 426 | イ | いく | 行く | 五 | あしたも 学校へ 行かない 方が いいでしょうか。         | 18 | 153 | " |
| 427 | イ | いく | 行く | 五 | マナさんは どちらの 病院へ 行きましたか。            | 18 | 154 | " |
| 428 | イ | いく | 行く | 五 | 外国へ 行く 時、いる 物は バスポートです。           | 18 | 158 | " |
| 429 | イ | いく | 行く | 五 | 外国へ 行く 時、バスポートが いらいます。            | 18 | 158 | " |
| 430 | イ | いく | 行く | 五 | どこかへ 行くのですか。                      | 18 | 158 | " |
| 431 | イ | いく | 行く | 五 | 八月に わたしの いなかへ いっしょに 行きませんか。       | 19 | 163 | " |
| 432 | イ | いく | 行く | 五 | 工場へは どのように 行くのですか。                | 19 | 163 | " |
| 433 | イ | いく | 行く | 五 | マナさんは 日本の いなかへ 行った ことが ありますか。     | 19 | 163 | " |
| 434 | イ | いく | 行く | 五 | 京都へ 行きたいのは なぜですか。                 | 19 | 168 | " |
| 435 | イ | いく | 行く | 五 | 京都へ 行きたいのは 古い お寺が 多いからです。         | 19 | 168 | " |
| 436 | イ | いく | 行く | 五 | どこへ 行けば、買えるでしょうか。                 | 21 | 185 | " |
| 437 | イ | いく | 行く | 五 | 北海道へ 行くなら、ひこうきが 便利です。             | 21 | 188 | " |
| 438 | イ | いく | 行く | 五 | らしいゆゑ、北海道へ 行きたいと 思っています。          | 21 | 188 | " |
| 439 | イ | いく | 行く | 五 | 清水寺へ 行きませんか。                      | 23 | 202 | " |
| 440 | イ | いく | 行く | 五 | 初めに どちらへ 行きますか。                   | 23 | 202 | " |
| 441 | イ | いく | 行く | 五 | 初めに どこへ 行きましたか。                   | 23 | 203 | " |
| 442 | イ | いく | 行く | 五 | 大きな 神社へ 行ったのですが、                  | 24 | 210 | " |
| 443 | イ | いく | 行く | 五 | 兄は 外国へ 行きたがっています。                 | 25 | 225 | " |
| 444 | イ | いく | 行く | 五 | いもうとは、デパートへ 行く、いつも おかしを 買いたがります。  | 25 | 225 | " |
| 445 | イ | いく | 行く | 五 | 駅へ 行く 途中で、店に 寄って、フィルムを 買いたのですが... | 26 | 230 | " |
| 446 | イ | いく | 行く | 五 | 駅へ 行きます。                          | 26 | 233 | " |
| 447 | イ | いく | 行く | 五 | 学校へ 行く 途中で、事故に あいました。             | 26 | 233 | " |
| 448 | イ | いく | 行く | 五 | わたしは、昼休みの 間に、銀行へ 行って 来ました。        | 26 | 233 | " |
| 449 | イ | いく | 行く | 五 | 先生は 生徒たちに 好きな 所へ 行かせました。          | 27 | 240 | " |
| 450 | イ | いく | 行く | 五 | 母は 弟を 病院へ 行かせました。                 | 27 | 240 | " |

| No. | A | B  | C  | D | E                                | F  | G   | H |
|-----|---|----|----|---|----------------------------------|----|-----|---|
| 451 | い | いく | 行く | 五 | 京都へ なら 行きたいです。                   | 27 | 241 | ” |
| 452 | い | いく | 行く | 五 | ほかの 所へ 行きたいありませんが、               | 27 | 241 | ” |
| 453 | い | いく | 行く | 五 | あしたは 新宿へでも 行きましょうか。              | 28 | 252 | ” |
| 454 | い | いく | 行く | 五 | 兄は、京都へ 行く 度に、友だちの 家に 泊まります。      | 28 | 252 | ” |
| 455 | い | いく | 行く | 五 | 人間の 行けない 所へも、行く ことができます。         | Y4 | 266 | ” |
| 456 | い | いく | 行く | 五 | 人間の 行けない 所へも、行く ことができます。         | Y4 | 266 | ” |
| 457 | い | いく | 行く | 五 | 私は、しんるいの 家へ 行く ところですが、           | Y9 | 278 | ” |
| 458 | い | いく | 行く | 五 | 妹の 働いて いる 部屋へ 行って みました。          | Y9 | 279 | ” |
| 459 | い | いく | 行く | 五 | 兄は、タイに 行って います。                  | 13 | 111 | ” |
| 460 | い | いく | 行く | 五 | ビザを とる 時、大使館に 行かなければ なりません。      | 15 | 128 | ” |
| 461 | い | いく | 行く | 五 | マナさん、十時までに 会場に 行きましょう。           | 26 | 230 | ” |
| 462 | い | いく | いく | 五 | あなたも いっしょに いきますか。                | 4  | 25  | ” |
| 463 | い | いく | いく | 五 | だれと いっしょに いきましたか。                | 8  | 64  | ” |
| 464 | い | いく | いく | 五 | 一人で いきました。                       | 8  | 64  | ” |
| 465 | い | いく | 行く | 五 | 何人で 行きますか。                       | 16 | 132 | ” |
| 466 | い | いく | 行く | 五 | 国の 友だちと 二人で 行きます。                | 16 | 132 | ” |
| 467 | い | いく | 行く | 五 | いっしょに 行きませんか。                    | 19 | 168 | ” |
| 468 | い | いく | 行く | 五 | いっしょに 行きませんか。                    | 25 | 225 | ” |
| 469 | い | いく | 行く | 五 | 東京から 何時ごろまで 行けますか。               | 16 | 132 | ” |
| 470 | い | いく | 行く | 五 | 二時間ぐらいで 行けるでしょう。                 | 16 | 132 | ” |
| 471 | い | いく | 行く | 五 | 東京から しかもまだで 特急電車だったら 何時間で 行けますか。 | 16 | 134 | ” |
| 472 | い | いく | 行く | 五 | そこへ 行くのに どのぐらい かかりますか。           | 23 | 202 | ” |
| 473 | い | いく | 行く | 五 | ここから 三十分 以内で 行けるでしょう。            | 23 | 202 | ” |
| 474 | い | いく | いく | 五 | あしたの あさ 九じごろ いきましよう。             | 4  | 25  | ” |
| 475 | い | いく | いく | 五 | なんじごろ いきましようか。                   | 4  | 25  | ” |

| No. | A | B  | C  | D | E                             | F  | G   | H |
|-----|---|----|----|---|-------------------------------|----|-----|---|
| 476 | イ | いく | 行く | 五 | ばんごはんを たべる 前に、行きましたか。         | 11 | 92  | ” |
| 477 | イ | いく | 行く | 五 | ばんごはんを たべてから、行きましたか。          | 11 | 92  | ” |
| 478 | イ | いく | いく | 五 | あなた は うちから えきまで 行きますか。        | 5  | 37  | ” |
| 479 | イ | いく | いく | 五 | わたしは うちから えきまで バスで いきます。      | 5  | 37  | ” |
| 480 | イ | いく | いく | 五 | さとうさんは おおさかまで ぶねで いきます。       | 5  | 38  | ” |
| 481 | イ | いく | いく | 五 | それから、うちまで でんしゃで いきます。         | 5  | 38  | ” |
| 482 | イ | いく | 行く | 五 | かまくら駅からは どう 行きましたか。           | 11 | 92  | ” |
| 483 | イ | いく | 行く | 五 | 車で 駅まで 行きますよ。                 | 11 | 94  | ” |
| 484 | イ | いく | 行く | 五 | タクシーで 家まで 行きます。               | 11 | 94  | ” |
| 485 | イ | いく | いく | 五 | なんで 行きましたか。                   | 5  | 33  | ” |
| 486 | イ | いく | いく | 五 | バスで 行きました。                    | 5  | 34  | ” |
| 487 | イ | いく | いく | 五 | なんで 行きましたか。                   | 5  | 35  | ” |
| 488 | イ | いく | 行く | 五 | 車で 行く こと できますよ。               | 16 | 132 | ” |
| 489 | イ | いく | 行く | 五 | 電車で 行きたいですね。                  | 16 | 132 | ” |
| 490 | イ | いく | 行く | 五 | この 電車で のって、かまくら駅まで 行きます。      | 11 | 90  | ” |
| 491 | イ | いく | 行く | 五 | あそこまで 行きますよ。                  | 11 | 92  | ” |
| 492 | イ | いく | 行く | 五 | ちよつと 湖の 方へ 行って みましょう。         | 17 | 144 | ” |
| 493 | イ | いく | 行く | 五 | 先生は、月末に 東南アジアの 方へ 行かれるので、     | 28 | 246 | ” |
| 494 | イ | いく | いく | 五 | おととい やまださんの ところへ 行きました。       | 8  | 64  | ” |
| 495 | イ | いく | いく | 五 | マナさんは 先生の ところへ 行きました。         | 8  | 67  | ” |
| 496 | イ | いく | 行く | 五 | ひょうきですから、お医者さんの ところへ 行きます。    | 10 | 81  | ” |
| 497 | イ | いく | 行く | 五 | では、すぐ お医者さんの 所へ 行った 方が いいですね。 | 18 | 158 | ” |
| 498 | イ | いく | いく | 五 | わたしは でんわの ところへ 行きました。         | 8  | 67  | ” |
| 499 | イ | いく | 行く | 五 | かまくらの だいぶつ の ところへは どう 行きますか。  | 11 | 90  | ” |
| 500 | イ | いく | いく | 五 | はい、いきます。                      | 4  | 25  | ” |

| No. | A | B | C  | D | E   | F  | G   | H |
|-----|---|---|----|---|---|----|-----|---|
| 501 | い | い | 行く | 五 | あなたの 行く 日を でんわで 知らせましょう。                    | 13 | 108 | " |
| 502 | い | い | 行く | 五 | ちかくに いい 店が ありますが、行って みますか。                  | 14 | 115 | " |
| 503 | い | い | 行く | 五 | 行って みたいですね。                                 | 14 | 116 | " |
| 504 | い | い | 行く | 五 | 行く 方法は いろいろ あります。                           | 16 | 132 | " |
| 505 | い | い | 行く | 五 | おきられたら、行って みましょう。                           | 16 | 134 | " |
| 506 | い | い | 行く | 五 | 行って みましょう。                                  | 16 | 138 | " |
| 507 | い | い | 行く | 五 | では、行って 来ます。                                 | 17 | 144 | " |
| 508 | い | い | 行く | 五 | まだ 一度も 行った ことが ありません。                       | 19 | 163 | " |
| 509 | い | い | 行く | 五 | 行っても かまいませんか。                               | 19 | 163 | " |
| 510 | い | い | 行く | 五 | さあ、行きましょう。                                  | 19 | 163 | " |
| 511 | い | い | 行く | 五 | この 道を まっすぐ 行くと、信号が あります。                    | 19 | 166 | " |
| 512 | い | い | 行く | 五 | いいですね。行きましょう。                               | 19 | 168 | " |
| 513 | い | い | 行く | 五 | わたしも 行きたいのですが、さんねんながら、その 日は ちよつと 用事が あるのです。 | 22 | 193 | " |
| 514 | い | い | 行く | 五 | ええ、行きましょう。                                  | 23 | 201 | " |
| 515 | い | い | 行く | 五 | わたしたちも 行って みましょう。                           | 23 | 202 | " |
| 516 | い | い | 行く | 五 | では、急いで 行きましょう。                              | 26 | 230 | " |
| 517 | い | い | 行く | 五 | 買い物物に 行って ください。                             | 16 | 136 | " |
| 518 | い | い | 行く | 五 | 買い物物に 行かないで ください。                           | 16 | 136 | " |
| 519 | い | い | 行く | 五 | あした お寺の けんぶつに 行きます。                         | 11 | 90  | " |
| 520 | い | い | 行く | 五 | 日本人も、外国人も、おおせい けんぶつに 行きます。                  | Y2 | 261 | " |
| 521 | い | い | 行く | 五 | わたしたちは 来月 おおさかの こうじょうへ けんがくに 行きます。          | 10 | 85  | " |
| 522 | い | い | 行く | 五 | タンさんが 見学に 行った 時、                            | 27 | 239 | " |
| 523 | い | い | 行く | 五 | こうえんへ さんぽに 行きましょう。                          | 10 | 85  | " |
| 524 | い | い | 行く | 五 | さんぽに 行きましょうか。                               | 11 | 91  | " |
| 525 | い | い | 行く | 五 | 二人は いつ さんぽに 行きましたか。                         | 11 | 92  | " |

| No. | A | B  | C  | D | E                                       | F  | G   | H |
|-----|---|----|----|---|---|----|-----|---|
| 526 | イ | いく | 行く | 五 | アリスさんは、さんぽに 行く 前に、                      | 11 | 92  | " |
| 527 | イ | いく | 行く | 五 | さんぽに 行きましょうか。                           | 11 | 95  | " |
| 528 | イ | いく | 行く | 五 | いい 天気でも、さんぽに 行きます。                      | 21 | 187 | " |
| 529 | イ | いく | 行く | 五 | いい 天気でも、さんぽに 行きません。                     | 21 | 187 | " |
| 530 | イ | いく | 行く | 五 | ハイキングに 行きません。                           | 16 | 136 | " |
| 531 | イ | いく | 行く | 五 | ハイキングに 行きます。                            | 16 | 136 | " |
| 532 | イ | いく | 行く | 五 | 春や 秋に 若い 人たちが ハイキングに 行きます。              | Y2 | 261 | " |
| 533 | イ | いく | 行く | 五 | りょうに 行く 日は、いつに しますか。                    | 16 | 137 | " |
| 534 | イ | いく | 行く | 五 | 来月の 十日に りょうに 行く ことに します。                | 16 | 137 | " |
| 535 | イ | いく | 行く | 五 | りょうに 行く 日は、来月の 十日に します。                 | 16 | 137 | " |
| 536 | イ | いく | 行く | 五 | りょうには 行かない ことに します。                     | 16 | 137 | " |
| 537 | イ | いく | 行く | 五 | りょうに 行けないのは、さんねんです。                     | 21 | 189 | " |
| 538 | イ | いく | 行く | 五 | わたしも、去年、行って よかったと 思って います。              | 26 | 229 | " |
| 539 | イ | いく | 行く | 五 | これから パーティーへ 行くのです。                      | 18 | 158 | " |
| 540 | イ | いく | 行く | 五 | さとうさんも、大学祭に いったよに 行きませんか。               | 22 | 193 | " |
| 541 | イ | いく | 行く | 五 | さとうさんが 大学祭に 行けないのは、どうですか。               | 22 | 195 | " |
| 542 | イ | いく | 行く | 五 | おまいりに 行って 来ました。                         | 24 | 212 | " |
| 543 | イ | いく | 行く | 五 | 去年、やまださんは、神社に おまいりに 行った 時、ひどい 目に あいました。 | 24 | 213 | " |
| 544 | イ | いく | 行く | 五 | ローさんは、どんな ことで 山本先生の 所へ 相談に 行きましたか。      | 21 | 186 | " |
| 545 | イ | いく | 行く | 五 | あさ 五時ごろ 船で つりに 行きます。                    | 16 | 134 | " |
| 546 | イ | いく | 行く | 五 | アリスさんは、つりに 行くと 思いますか。                   | 16 | 134 | " |
| 547 | イ | いく | 行く | 五 | じむつへ なにを しに 行きましたか。                     | 10 | 81  | " |
| 548 | イ | いく | 行く | 五 | てがみを とりに 行きました。                         | 10 | 81  | " |
| 549 | イ | いく | 行く | 五 | アリスさんは、なにを しに 行きましたか。                   | 10 | 83  | " |
| 550 | イ | いく | 行く | 五 | わたしは、あした ひょうじょうへ、友だちを むかえに 行きます。        | 10 | 85  | " |

| No. | A | B | C  | D | E                                  | F  | G   | H |
|-----|---|---|----|---|------------------------------------|----|-----|---|
| 551 | イ | い | 行く | 五 | わたしは あした ていりゆうじょうへ 友だちを みおくりに行きます。 | 10 | 85  | " |
| 552 | イ | い | 行く | 五 | ひこうじょうへ 友だちを むかえに 行きますから、休みます。     | 10 | 85  | " |
| 553 | イ | い | 行く | 五 | では、へやへ カメラを とりに 行きますから、            | 11 | 91  | " |
| 554 | イ | い | 行く | 五 | へやへ なごを しに 行きましたか。                 | 11 | 92  | " |
| 555 | イ | い | 行く | 五 | 泳ぎに 行きたいと 思いますが、                   | 16 | 132 | " |
| 556 | イ | い | 行く | 五 | なりましたで 友だちを むかえに 行っているのです。         | 18 | 159 | " |
| 557 | イ | い | 行く | 五 | いっしょに 映画を 見に 行きますか。                | 19 | 168 | " |
| 558 | イ | い | 行く | 五 | いっしょに 映画を 見に 行きますか。                | 19 | 168 | " |
| 559 | イ | い | 行く | 五 | じゅぎょうが ないなら、いっしょに 映画を 見に 行きましょう。   | 21 | 188 | " |
| 560 | イ | い | 行く | 五 | それなら、いっしょに 映画を 見に 行きましょう。          | 21 | 188 | " |
| 561 | イ | い | 行く | 五 | ローラさん、売店へ おべんとうを 買いに 行きますか。        | 23 | 201 | " |
| 562 | イ | い | 行く | 五 | それで、人々は、しかたなく 都会へ 働きに 行くのです。       | 25 | 222 | " |
| 563 | イ | い | 行く | 五 | 冬の 間、雪国の 人々が 都会へ 働きに 行くのは どうですか。   | 25 | 223 | " |
| 564 | イ | い | 行く | 五 | 人が おおぜい あそびに 行きます。                 | Y2 | 262 | " |
| 565 | イ | い | 行く | 五 | 山へ 木を 取りに 行きました。                   | Y9 | 277 | " |
| 566 | イ | い | 行く | 五 | その 布が できたら、町へ 売りに 行って ください。        | Y9 | 278 | " |
| 567 | イ | い | 行く | 五 | この 道を まっすぐ 行って、                    | 19 | 163 | " |
| 568 | イ | い | 行く | 五 | 大学へ 行く 人は クラスの 十パーセントしか いません。      | 15 | 128 | " |
| 569 | イ | い | 行く | 五 | マナさんは、いつ 大学へ いきますか。                | Y1 | 260 | " |
| 570 | イ | い | 行く | 五 | らいねんの 4月に 大学へ いきます。                | Y1 | 260 | " |
| 571 | イ | い | 行く | 五 | 日本では、子どもを じゆうに 行かせる 親が多い ようですが。    | 27 | 238 | " |
| 572 | イ | い | 行く | 五 | アリさんは うちから えきまで あるいて いきます。         | 5  | 37  | " |
| 573 | イ | い | 行く | 五 | わたしは りよこうの 時、いつも 地図をもつて 行きます。      | 11 | 95  | " |
| 574 | イ | い | 行く | 五 | つれて 行って ください。                      | 14 | 116 | " |
| 575 | イ | い | 行く | 五 | りよこうに もつて 行く カメラは、小さくても いいです。      | 14 | 120 | " |

| No. | A | B   | C  | D  | E                           | F  | G   | H |
|-----|---|-----|----|----|-----------------------------|----|-----|---|
| 576 | イ | いく※ | 行く | 五  | ハイキングの時は、何か食べ物をもって行きなさい。    | 14 | 121 |   |
| 577 | イ | いく※ | 行く | 五  | バスポートをもって行かなければなりません。       | 15 | 127 |   |
| 578 | イ | いく※ | 行く | 五  | おいて行きます。                    | 17 | 143 |   |
| 579 | イ | いく※ | 行く | 五  | 小林さんはキャンプ場へどんな物を持って行きましたか。  | 17 | 145 |   |
| 580 | イ | いく※ | 行く | 五  | 犬があらへはして行きます。               | 17 | 147 |   |
| 581 | イ | いく※ | 行く | 五  | ここににもつをおいて行きますよう。           | 17 | 148 |   |
| 582 | イ | いく※ | 行く | 五人 | 人がわたしのいるへやから外へ出て行きました。      | 17 | 148 |   |
| 583 | イ | いく※ | 行く | 五  | じゅぎょうに間に合うように、教室まで走って行きました。 | 22 | 198 |   |
| 584 | イ | いく※ | 行く | 五  | シャツがかわくように、火のそばへ持って行きました。   | 22 | 198 |   |
| 585 | イ | いく※ | 行く | 五  | かさは持って行きますよう。               | 23 | 202 |   |
| 586 | イ | いく※ | 行く | 五  | わたしも去年は親類の子どもたちを連れて行きました。   | 24 | 210 |   |
| 587 | イ | いく※ | いく | 五  | 雪国の生活もだんだん変わっていくでしょう。       | 25 | 222 |   |
| 588 | イ | いく※ | いく | 五  | 科学はこれからもどんどん進歩していくでしょう。     | 25 | 226 |   |
| 589 | イ | いく※ | いく | 五  | わたしは将来もずっとこの研究を続けていくつもりです。  | 25 | 226 |   |
| 590 | イ | いく※ | 行く | 五人 | 人間が火の中に入って行ったら、             | Y4 | 266 |   |
| 591 | イ | いく※ | 行く | 五  | ロボットは入って行けます。               | Y4 | 266 |   |
| 592 | イ | いく※ | 行く | 五  | おほんが おわって、霧を出て行く時は、         | Y5 | 268 |   |
| 593 | イ | いく※ | 行く | 五人 | ひととは、おかしや花を川へ持って行って、流します。   | Y5 | 269 |   |
| 594 | イ | いく※ | 行く | 五  | 霧を出て行く時、どうして牛に乗って行くのですか。    | Y5 | 270 |   |
| 595 | イ | いく※ | 行く | 五  | 霧を出て行く時、どうして牛に乗って行くのですか。    | Y5 | 270 |   |
| 596 | イ | いく※ | いく | 五  | ……この海を開発していかなければならない。       | Y8 | 275 |   |
| 597 | イ | いく※ | 行く | 五  | 山の向こうへとんで行きました。             | Y9 | 277 |   |
| 598 | イ | いく※ | 行く | 五  | どうぞ 中に入れて、休んで行ってください。       | Y9 | 278 |   |
| 599 | イ | いく※ | 行く | 五  | その布を町へ持って行って、売りました。         | Y9 | 278 |   |
| 600 | イ | いく※ | 行く | 五  | 娘は、泣きながら、外へ出て行きました。         | Y9 | 280 |   |

| No. | A | B      | C      | D | E  | F   | G   | H              |
|-----|---|--------|--------|---|--|-----|-----|----------------|
| 601 | イ | いく※    | 行く     | 五 | タヤケの 赤い 雲の 中に 消えて 行って 行っ しまいました。           | Y9  | 280 |                |
| 602 | イ | いく※    | 行く     | 五 | 嬢は、どうして 若者の 家を出て 行って しまったのですか。             | Y9  | 281 |                |
| 603 | イ | いそぐ    | 急ぐ     | 五 | では、急いで 行きましょ。                              | 26  | 230 | 新旧・遷遷 04       |
| 604 | イ | いたす    | いたす    | 五 | 皆で かんばいを いたしました。                           | 28  | 250 | 23430 行為・活動 02 |
| 605 | イ | いたたく   | いたたく   | 五 | いとう先生の お家で マリアさんたちが いただいた 料理は、どなたが 作りましたか。 | 28  | 248 | 23331 食生活 02   |
| 606 | イ | いたたく   | いたたく   | 五 | 先生の お家で コーヒーと おかしを いただきました。                | 28  | 250 | 〃              |
| 607 | イ | いたたく   | いたたく   | 五 | 十分 いただきました。                                | 28  | 247 | 〃              |
| 608 | イ | いたたく   | いたたく   | 五 | わたしは 先生に 本を いただきました。                       | 22  | 196 | 23770 授受 14    |
| 609 | イ | いたたく   | いたたく   | 五 | わたしは 先生から 本を いただきました。                      | 22  | 196 | 〃              |
| 610 | イ | いたたく※  | いたたく   | 五 | ちよっと 直して いただけませんか。                         | 22  | 193 |                |
| 611 | イ | いたたく※  | いたたく   | 五 | こんな すばらしい とうろん会に 招いて いただいて、ありがとうございます。     | 22  | 195 |                |
| 612 | イ | いたたく※  | いたたく   | 五 | わたしは 先生に 本を かけて いただきました。                   | 22  | 197 |                |
| 613 | イ | いたたく※  | いたたく   | 五 | わたしは 先生に 案内して いただきました。                     | 22  | 197 |                |
| 614 | イ | いたたく※  | いたたく   | 五 | その 記念切手を 見せて いただけませんか。                     | 22  | 197 |                |
| 615 | イ | いたたく※  | いたたく   | 五 | この にもつを 送って いただきたいのですが。                    | 22  | 197 |                |
| 616 | イ | いたたく※  | いたたく   | 五 | 本を かけて いただいて、ありがとうございます。                   | 24  | 210 |                |
| 617 | イ | いたたく※  | いたたく   | 五 | 御親切に して いただきまして、ありがとうございます。                | 28  | 251 |                |
| 618 | イ | いたたく※  | いたたく   | 五 | あなたに 助けて いただいたので、                          | Y7  | 273 |                |
| 619 | イ | いたたく※  | いたたく   | 五 | 私は 前に 助けて いただいた つるなです。                     | Y9  | 280 |                |
| 620 | イ | いたたく※  | いたたく   | 五 | 先日は 花火見物に 御招待 いただきまして、ありがとうございます。          | Y10 | 282 |                |
| 621 | イ | いたたく※  | いたたく   | 五 | 授業や クラブ活動などを 見せて いただけたらと 思っ ています。          | Y10 | 283 |                |
| 622 | イ | いたたく※  | いたたく   | 五 | 御都合の よい 日をお知らせ いただけませんか。                   | Y10 | 283 |                |
| 623 | イ | いらっしやる | いらっしやる | 五 | ごかぞくは どちらに いらっしやる ですか。                     | 19  | 162 | 21200 存在 04    |
| 624 | イ | いらっしやる | いらっしやる | 五 | 先生は、今、ここに いらっしやる ます。                       | 28  | 249 | 〃              |
| 625 | イ | いらっしやる | いらっしやる | 五 | 先生は、来週、京都へ いらっしやる ます。                      | 28  | 249 | 21527 往復 12    |

| No. | A | B       | C      | D  | E                              | F  | G   | H         |
|-----|---|---------|--------|----|--------------------------------|----|-----|-----------|
| 626 | イ | いらっしやる  | いらっしやる | 五  | お客様はもうすぐここへいらっしやいます。           | 28 | 249 | 〃         |
| 627 | イ | いらっしやる  | いらっしやる | 五  | いっしょにいらっしやいますか。                | 16 | 134 | 〃         |
| 628 | イ | いらっしやる  | いらっしやる | 五  | いらっしやいますか。                     | 16 | 138 | 〃         |
| 629 | イ | いらっしやる※ | いらっしやる | 五  | みんなほめてらっしやいました。                | 28 | 246 |           |
| 630 | イ | いらっしやる※ | いらっしやる | 五  | 先生方はあの部屋で話していらっしやいます。          | 28 | 249 |           |
| 631 | イ | いらっしやる※ | いらっしやる | 五  | 先生はここへ新聞を持っていらっしやいました。         | 28 | 249 |           |
| 632 | イ | いらっしやる※ | いらっしやる | 五  | 先生はこのホテルに泊まってるらっしやいます。         | 28 | 253 |           |
| 633 | イ | いる      | いる     | 上ー | かいものきゃくは一人もいません。               | 6  | 44  | 2.1200 存在 |
| 634 | イ | いる      | いる     | 上ー | かいものきゃくはおおせい いますか。             | 6  | 49  | 〃         |
| 635 | イ | いる      | いる     | 上ー | いいえ、かいものきゃくは一人もいません。           | 6  | 49  | 〃         |
| 636 | イ | いる      | いる     | 上ー | いいえ、だれもいません。                   | 6  | 49  | 〃         |
| 637 | イ | いる      | いる     | 上ー | がいこくじんも います。                   | 6  | 50  | 〃         |
| 638 | イ | いる      | いる     | 上ー | アリさんは いませんか。                   | 9  | 75  | 〃         |
| 639 | イ | いる      | いる     | 上ー | はい、アリさんは いません。                 | 9  | 75  | 〃         |
| 640 | イ | いる      | いる     | 上ー | マナさんも いませんか。                   | 9  | 76  | 〃         |
| 641 | イ | いる      | いる     | 上ー | いいえ、マナさんは います。                 | 9  | 76  | 〃         |
| 642 | イ | いる      | いる     | 上ー | アリさんは いませんか。                   | 10 | 81  | 〃         |
| 643 | イ | いる      | いる     | 上ー | はい、いません。                       | 10 | 81  | 〃         |
| 644 | イ | いる      | いる     | 上ー | だれか じよを もって いる 人は いませんか。       | 13 | 112 | 〃         |
| 645 | イ | いる      | いる     | 上ー | 大学へ行く人はクラスの十パーセントしか いません。      | 15 | 128 | 〃         |
| 646 | イ | いる      | いる     | 上ー | ほかの人は いません。                    | 15 | 129 | 〃         |
| 647 | イ | いる      | いる     | 上ー | マナさんが いませんね。                   | 18 | 159 | 〃         |
| 648 | イ | いる      | いる     | 上ー | どうして いないのですか。                  | 18 | 159 | 〃         |
| 649 | イ | いる      | いる     | 上ー | 人が いっぱい いますね。                  | 19 | 164 | 〃         |
| 650 | イ | いる      | いる     | 上ー | 国の 研究所で はたらいたり する 人も おおせい います。 | 20 | 174 | 〃         |

| No. | A | B  | C  | D  | E  | F  | G   | H |
|-----|---|----|----|----|--|----|-----|---|
| 651 | イ | いる | いる | 上ー | 今年、成人式を 迎える 人は、全国で どのくらい いますか。                         | 26 | 231 | ” |
| 652 | イ | いる | いる | 上ー | その 子は「お母さんが いなく なっちゃった。」と 言って、                         | 28 | 252 | ” |
| 653 | イ | いる | いる | 上ー | 学生は、ぜんぶで 60人くらい います。                                   | Y1 | 259 | ” |
| 654 | イ | いる | いる | 上ー | いろいろな くにの 学生が います。                                     | Y1 | 259 | ” |
| 655 | イ | いる | いる | 上ー | インドネシアの 学生も います。                                       | Y1 | 259 | ” |
| 656 | イ | いる | いる | 上ー | メキシコの 学生も います。   | Y1 | 259 | ” |
| 657 | イ | いる | いる | 上ー | 学生は、ぜんぶで なんくらい いますか。                                   | Y1 | 260 | ” |
| 658 | イ | いる | いる | 上ー | 外国人の 中には、「日本人は、物を あげたり、もらったり するのが 好きな 国民だ。」と 言う 人も いる。 | Y7 | 273 | ” |
| 659 | イ | いる | いる | 上ー | おぼんや 年の 終わりにも おくり物を する 人が いるのである。                      | Y7 | 274 | ” |
| 660 | イ | いる | いる | 上ー | もう いろいろに いる ことが できません。                                 | Y9 | 280 | ” |
| 661 | イ | いる | いる | 上ー | みせの 人は どこに いますか。                                       | 6  | 44  | ” |
| 662 | イ | いる | いる | 上ー | あの たなの うしろに います。                                       | 6  | 44  | ” |
| 663 | イ | いる | いる | 上ー | へやの 外に アリさんが います。                                      | 6  | 47  | ” |
| 664 | イ | いる | いる | 上ー | へやの 外に だれか いますか。                                       | 6  | 47  | ” |
| 665 | イ | いる | いる | 上ー | うちの まえに 子どもが なんくらい いますか。                               | 6  | 47  | ” |
| 666 | イ | いる | いる | 上ー | うちの まえに 子どもが 二人 います。                                   | 6  | 47  | ” |
| 667 | イ | いる | いる | 上ー | マナさんは どこに いますか。  | 6  | 48  | ” |
| 668 | イ | いる | いる | 上ー | マナさんは としよつに います。                                       | 6  | 48  | ” |
| 669 | イ | いる | いる | 上ー | すずきさんの よこに だれか いますか。                                   | 6  | 49  | ” |
| 670 | イ | いる | いる | 上ー | この へやには あかちゃんか います。                                    | 10 | 86  | ” |
| 671 | イ | いる | いる | 上ー | 父は あした うちに いないと 言いました。                                 | 12 | 102 | ” |
| 672 | イ | いる | いる | 上ー | 今、タイに います。   | 13 | 111 | ” |
| 673 | イ | いる | いる | 上ー | 今、日本に います。   | 13 | 111 | ” |
| 674 | イ | いる | いる | 上ー | 小林さん、あの バラの 前に かわいい 女の子が いますね。                         | 14 | 116 | ” |
| 675 | イ | いる | いる | 上ー | 国に いた 時、   | 15 | 124 | ” |

| No. | A | B  | C  | D  | E                                  | F  | G   | H |
|-----|---|----|----|----|------------------------------------|----|-----|---|
| 676 | イ | いる | いる | 上ー | マナさんは 国に いた 時、自分の へやの そうじを しましたか。  | 15 | 126 | 〃 |
| 677 | イ | いる | いる | 上ー | きょうしつには ジョンさんしか いません。              | 15 | 129 | 〃 |
| 678 | イ | いる | いる | 上ー | 人が わたしの いる へやから 外へ 出て 行きました。       | 17 | 148 | 〃 |
| 679 | イ | いる | いる | 上ー | あ、あそこに あねが います。                    | 19 | 164 | 〃 |
| 680 | イ | いる | いる | 上ー | 日本に いる 間に、いろいろな ことを 経験した 方が いいですね。 | 26 | 229 | 〃 |
| 681 | イ | いる | いる | 上ー | あの 人は、どうも 部屋に いない らしいです。           | 28 | 251 | 〃 |
| 682 | イ | いる | いる | 上ー | 学生は、みんな この りょうに います。               | Y1 | 259 | 〃 |
| 683 | イ | いる | いる | 上ー | 外に いる 時、じしんが おきたら、                 | Y6 | 271 | 〃 |
| 684 | イ | いる | いる | 上ー | 外に いる 時、じしんが おきたら、                 | Y6 | 272 | 〃 |
| 685 | イ | いる | いる | 上ー | 人間は 海の 中に いた 動物から 進化したと 言われて いる。   | Y8 | 276 | 〃 |
| 686 | イ | いる | いる | 上ー | その 日から 娘は ずっと 若者の 家に いるように なりました。  | Y9 | 278 | 〃 |
| 687 | イ | いる | いる | 上ー | 外には もう 娘は いませんでした。                 | Y9 | 280 | 〃 |
| 688 | イ | いる | いる | 上ー | わたしの そばに いて くれ。                    | Y9 | 280 | 〃 |
| 689 | イ | いる | いる | 上ー | 大学には りゆう学生が おおぜい いますか。             | 9  | 71  | 〃 |
| 690 | イ | いる | いる | 上ー | すずきさんの うちには 子どもが 十人も います。          | 15 | 129 | 〃 |
| 691 | イ | いる | いる | 上ー | 池の 中に なにか いますか。                    | 6  | 45  | 〃 |
| 692 | イ | いる | いる | 上ー | 小さい さかなが たくさん います。                 | 6  | 45  | 〃 |
| 693 | イ | いる | いる | 上ー | なにが いますか。                          | 6  | 45  | 〃 |
| 694 | イ | いる | いる | 上ー | はい、います。                            | 6  | 45  | 〃 |
| 695 | イ | いる | いる | 上ー | こうえんの いけの 中に なにか いますか。             | 6  | 46  | 〃 |
| 696 | イ | いる | いる | 上ー | 木の 上に なにか いますか。                    | 6  | 47  | 〃 |
| 697 | イ | いる | いる | 上ー | 木の 上に とりが います。                     | 6  | 47  | 〃 |
| 698 | イ | いる | いる | 上ー | 木の 下に ねこが なんびき いますか。               | 6  | 47  | 〃 |
| 699 | イ | いる | いる | 上ー | 木の 下に ねこが 三びき います。                 | 6  | 47  | 〃 |
| 700 | イ | いる | いる | 上ー | 馬が います。                            | 6  | 47  | 〃 |

| No. | A | B   | C  | D  | E                               | F  | G  | H |
|-----|---|-----|----|----|---------------------------------|----|----|---|
| 701 | イ | いる  | いる | 上ー | 牛も います。                         | 6  | 47 | ” |
| 702 | イ | いる  | いる | 上ー | 犬と ねこが います。                     | 6  | 48 | ” |
| 703 | イ | いる  | いる | 上ー | 犬は 木の 下に います。                   | 6  | 48 | ” |
| 704 | イ | いる  | いる | 上ー | ねこは 木の 上に います。                  | 6  | 48 | ” |
| 705 | イ | いる  | いる | 上ー | ジョンさんの 犬は どこに いますか。             | 6  | 48 | ” |
| 706 | イ | いる  | いる | 上ー | ジョンさんの 犬は にわに います。              | 6  | 48 | ” |
| 707 | イ | いる  | いる | 上ー | さかなは たくさん いますか。                 | 6  | 49 | ” |
| 708 | イ | いる  | いる | 上ー | いいえ、さかなは 一びきも いません。             | 6  | 49 | ” |
| 709 | イ | いる  | いる | 上ー | 池の むこうに なにか いますか。               | 6  | 49 | ” |
| 710 | イ | いる  | いる | 上ー | いいえ、なにも いません。                   | 6  | 49 | ” |
| 711 | イ | いる※ | いる | 上ー | お母さんは やまださんと よく にて いますね。        | 8  | 64 |   |
| 712 | イ | いる※ | いる | 上ー | いま、子どもたちが だいぶつ の 前で えを かいて います。 | 11 | 91 |   |
| 713 | イ | いる※ | いる | 上ー | けんかんで まって いて ください。              | 11 | 91 |   |
| 714 | イ | いる※ | いる | 上ー | 鳥が たくさん とんで いますね。               | 11 | 91 |   |
| 715 | イ | いる※ | いる | 上ー | ここは 岩が 多いから、だれも 泳いで いませんね。      | 11 | 92 |   |
| 716 | イ | いる※ | いる | 上ー | あの とおくの 岩の 上で だれか つりを しています。    | 11 | 92 |   |
| 717 | イ | いる※ | いる | 上ー | だいぶつ の 前で 子どもたちが なにを して いましたか。  | 11 | 92 |   |
| 718 | イ | いる※ | いる | 上ー | 海では だれか およいで いましたか。             | 11 | 92 |   |
| 719 | イ | いる※ | いる | 上ー | いま、雨が ふって います。                  | 11 | 93 |   |
| 720 | イ | いる※ | いる | 上ー | かせが ふいて います。                    | 11 | 93 |   |
| 721 | イ | いる※ | いる | 上ー | 小鳥が とんで います。                    | 11 | 93 |   |
| 722 | イ | いる※ | いる | 上ー | じどうしゃが たくさん はしって います。           | 11 | 93 |   |
| 723 | イ | いる※ | いる | 上ー | 人が おおぜい あるいて います。               | 11 | 93 |   |
| 724 | イ | いる※ | いる | 上ー | 子どもたちが やきゅうを やって います。           | 11 | 93 |   |
| 725 | イ | いる※ | いる | 上ー | ジョンさんは いま きょうどに すんで います。        | 11 | 93 |   |

| No. | A | B   | C  | D  | E  | F  | G   | H |
|-----|---|-----|----|----|--|----|-----|---|
| 726 | イ | いる※ | いる | 上ー | 大学で れぎしの べんきようを しています。                     | 11 | 93  |   |
| 727 | イ | いる※ | いる | 上ー | 学生たちは いま ギターを ひいたり、うたったり しています。            | 12 | 101 |   |
| 728 | イ | いる※ | いる | 上ー | あの 赤ちゃん は ないたり わらったり しています。                | 12 | 102 |   |
| 729 | イ | いる※ | いる | 上ー | わたしは いま この まちの れぎしに ついて しらべて います。          | 12 | 103 |   |
| 730 | イ | いる※ | いる | 上ー | せんしゆうから 友だちが 日本に 来て います。                   | 13 | 108 |   |
| 731 | イ | いる※ | いる | 上ー | 今、友だちに あげる 物を さがして います。                    | 13 | 108 |   |
| 732 | イ | いる※ | いる | 上ー | 安く、いい 時計を 売って いる 店を 知っていますか。               | 13 | 108 |   |
| 733 | イ | いる※ | いる | 上ー | 安く、いい 時計を 売って いる 店を 知っていますか。               | 13 | 108 |   |
| 734 | イ | いる※ | いる | 上ー | せんもの 店は 知りませんが、デパートは 知っています。               | 13 | 108 |   |
| 735 | イ | いる※ | いる | 上ー | その 店には わたしの 友だちが つとめて います。                 | 13 | 108 |   |
| 736 | イ | いる※ | いる | 上ー | あそこに 立って いる 人です。                           | 13 | 109 |   |
| 737 | イ | いる※ | いる | 上ー | 茶色の 上着を 着て いる 方ですか。                        | 13 | 109 |   |
| 738 | イ | いる※ | いる | 上ー | タンさんは、今、何を さがして いますか。                      | 13 | 110 |   |
| 739 | イ | いる※ | いる | 上ー | ぎんざに ある 店には だれの 友だちが つとめて いますか。            | 13 | 110 |   |
| 740 | イ | いる※ | いる | 上ー | よしださんは めがねを かけて いますか。                      | 13 | 110 |   |
| 741 | イ | いる※ | いる | 上ー | よしださんは どんな ふくを 着て いましたか。                   | 13 | 110 |   |
| 742 | イ | いる※ | いる | 上ー | 兄は タイに 行って います。                            | 13 | 111 |   |
| 743 | イ | いる※ | いる | 上ー | マナさんは 日本に 来て います。                          | 13 | 111 |   |
| 744 | イ | いる※ | いる | 上ー | ジョンさんは 国に かえって います。                        | 13 | 111 |   |
| 745 | イ | いる※ | いる | 上ー | あなたは ジョンさんの じゆうしよを 知っていますか。                | 13 | 111 |   |
| 746 | イ | いる※ | いる | 上ー | タンさんは 何色の ぼうしを かぶって いますか。                  | 13 | 111 |   |
| 747 | イ | いる※ | いる | 上ー | タンさんは みどり色の ぼうしを かぶって います。                 | 13 | 111 |   |
| 748 | イ | いる※ | いる | 上ー | マリアさんは ピンクの スカートを はいて、黄色い ハンドバックを もって います。 | 13 | 111 |   |
| 749 | イ | いる※ | いる | 上ー | パーティーは どこで やるか、(場所を) 知っていますか。              | 13 | 111 |   |
| 750 | イ | いる※ | いる | 上ー | 「さようなら。」という 日本語の ことばを 知っていますか。             | 13 | 112 |   |

| No. | A | B   | C  | D  | E                                      | F  | G   | H |
|-----|---|-----|----|----|--|----|-----|---|
| 751 | イ | いる※ | いる | 上ー | 兄は すみよし町 五丁目 十番地と いう 所に すんで います。       | 13 | 112 |   |
| 752 | イ | いる※ | いる | 上ー | だれか じよを もって いる 人は いますか。                | 13 | 112 |   |
| 753 | イ | いる※ | いる | 上ー | 今、使って いる カメラは どんな カメラですか。              | 14 | 115 |   |
| 754 | イ | いる※ | いる | 上ー | 今、あたらしい カメラを かいたいと おもって います。           | 14 | 115 |   |
| 755 | イ | いる※ | いる | 上ー | お子さんの 写真を 写したいと 言っています。                | 14 | 117 |   |
| 756 | イ | いる※ | いる | 上ー | おとうとは 外国の 大学で べんきょうしたいと 言っています。        | 14 | 118 |   |
| 757 | イ | いる※ | いる | 上ー | ジョンさんは 国へ かえりたいと 言っています。               | 14 | 118 |   |
| 758 | イ | いる※ | いる | 上ー | あの 男の 子は 何か つめたい のみ物が ほしいと 言っています。     | 14 | 118 |   |
| 759 | イ | いる※ | いる | 上ー | ジョンさんは じゆうな 時間が ほしいと 言っています。           | 14 | 118 |   |
| 760 | イ | いる※ | いる | 上ー | まだ 三か月しか たって いません。                     | 15 | 124 |   |
| 761 | イ | いる※ | いる | 上ー | 毎日 しょくどうで 食べて います。                     | 15 | 124 |   |
| 762 | イ | いる※ | いる | 上ー | わたしも もつと 体を じょうぶに しなれば ならないと おもって います。 | 15 | 125 |   |
| 763 | イ | いる※ | いる | 上ー | マリさんは けんこうほけんに入っ ていますか。                | 15 | 125 |   |
| 764 | イ | いる※ | いる | 上ー | いいえ、入っ ていますか。                          | 15 | 125 |   |
| 765 | イ | いる※ | いる | 上ー | 今は いい しょうかんだと おもって います。                | 15 | 125 |   |
| 766 | イ | いる※ | いる | 上ー | 学生の ていきの りょうきをんを 四十パーセントも 安くして います。    | 15 | 126 |   |
| 767 | イ | いる※ | いる | 上ー | でも、学生証は もって いても、いなくても かまいません。          | 15 | 126 |   |
| 768 | イ | いる※ | いる | 上ー | でも、学生証は もって いても、いなくても かまいません。          | 15 | 126 |   |
| 769 | イ | いる※ | いる | 上ー | マナさんは けんこうほけんに入っ ていますか。                | 15 | 126 |   |
| 770 | イ | いる※ | いる | 上ー | 外出する 時、これをもっ なければ なりませんか。              | 15 | 126 |   |
| 771 | イ | いる※ | いる | 上ー | わたしは 毎日 母の 仕事を てつだっ ています。              | 15 | 129 |   |
| 772 | イ | いる※ | いる | 上ー | 学生は 毎しゅう 発音の テストを 受けて います。             | 15 | 129 |   |
| 773 | イ | いる※ | いる | 上ー | わたしは 毎年 ふじきに 登っ ています。                  | 15 | 129 |   |
| 774 | イ | いる※ | いる | 上ー | いいえ、まだ 来て いません。                        | 15 | 129 |   |
| 775 | イ | いる※ | いる | 上ー | まだ 送っ ています。                            | 15 | 129 |   |

| No. | A | B   | C  | D  | E                           | F  | G   | H |
|-----|---|-----|----|----|-----------------------------|----|-----|---|
| 776 | イ | いる※ | いる | 上ー | まだ パンを 食べて いません。            | 15 | 130 |   |
| 777 | イ | いる※ | いる | 上ー | パンは、まだ なくなつて いません。          | 15 | 130 |   |
| 778 | イ | いる※ | いる | 上ー | まだ きめて いません。                | 16 | 132 |   |
| 779 | イ | いる※ | いる | 上ー | まだ きめて いますが、                | 16 | 133 |   |
| 780 | イ | いる※ | いる | 上ー | ……ほかの 仕事を して います。           | 16 | 133 |   |
| 781 | イ | いる※ | いる | 上ー | 車は、今、どのへんを はしつて いますか。       | 17 | 143 |   |
| 782 | イ | いる※ | いる | 上ー | さがみ湖の そばを 通つて います。          | 17 | 143 |   |
| 783 | イ | いる※ | いる | 上ー | 向こうに 車が たくさん 止まつて いますね。     | 17 | 143 |   |
| 784 | イ | いる※ | いる | 上ー | 森の 中に えだが たくさん おちて いました。    | 17 | 144 |   |
| 785 | イ | いる※ | いる | 上ー | 葉の 空には もう ほしが 出て います。       | 17 | 145 |   |
| 786 | イ | いる※ | いる | 上ー | けさは 空が 晴れて います。             | 17 | 147 |   |
| 787 | イ | いる※ | いる | 上ー | 今日は 空が くもつて います。            | 17 | 147 |   |
| 788 | イ | いる※ | いる | 上ー | 山の 上に 月が 出て います。            | 17 | 147 |   |
| 789 | イ | いる※ | いる | 上ー | 道に さいふが おちて います。            | 17 | 147 |   |
| 790 | イ | いる※ | いる | 上ー | 庭に 青い 花が さいて います。           | 17 | 147 |   |
| 791 | イ | いる※ | いる | 上ー | 運動場に 草が 生えて います。            | 17 | 147 |   |
| 792 | イ | いる※ | いる | 上ー | マナさんは 坂を 上つて います。           | 17 | 147 |   |
| 793 | イ | いる※ | いる | 上ー | マナさんは かいだんを 下りて います。        | 17 | 147 |   |
| 794 | イ | いる※ | いる | 上ー | 子どもたちは 野原を さんぽして います。       | 17 | 147 |   |
| 795 | イ | いる※ | いる | 上ー | あの 犬は 木の まわりを 回つて います。      | 17 | 147 |   |
| 796 | イ | いる※ | いる | 上ー | この 川は せまい 谷を 流れて います。       | 17 | 147 |   |
| 797 | イ | いる※ | いる | 上ー | 学生たちは 自由に 好きな ことを して います。   | 17 | 148 |   |
| 798 | イ | いる※ | いる | 上ー | マナさんは おながが いたいと 言つて、ねて います。 | 18 | 151 |   |
| 799 | イ | いる※ | いる | 上ー | マナさんは 小林さんと 同じくらい 太つて いますか。 | 18 | 156 |   |
| 800 | イ | いる※ | いる | 上ー | いいえ、マナさんは 小林さんほど 太つて いません。  | 18 | 156 |   |

| No. | A | B   | C  | D  | E                                    | F  | G   | H |
|-----|---|-----|----|----|--------------------------------------|----|-----|---|
| 801 | イ | いる※ | いる | 上ー | マナさんは 小林さんより 少し やせています。              | 18 | 156 |   |
| 802 | イ | いる※ | いる | 上ー | きれいな ようぶくを 着て いますね。                  | 18 | 156 |   |
| 803 | イ | いる※ | いる | 上ー | なりましたまで 友だちを むかえに 行って いるのです。         | 18 | 159 |   |
| 804 | イ | いる※ | いる | 上ー | りょうしんは いなかで 農業を やって います。             | 19 | 162 |   |
| 805 | イ | いる※ | いる | 上ー | あねの となりの 村に 住んで います。                 | 19 | 162 |   |
| 806 | イ | いる※ | いる | 上ー | もう けっこうして いて、子どもが あります。              | 19 | 162 |   |
| 807 | イ | いる※ | いる | 上ー | 兄は まだ 独身で、横浜で 先生を して います。            | 19 | 162 |   |
| 808 | イ | いる※ | いる | 上ー | おぼんは、別れて いる かぞくが 集まる 大切な 時なのです。      | 19 | 163 |   |
| 809 | イ | いる※ | いる | 上ー | ほら、あそこで うたを うたいながら、おどって います。         | 19 | 164 |   |
| 810 | イ | いる※ | いる | 上ー | お兄さんと おねえさんは 何を して いますか。             | 19 | 164 |   |
| 811 | イ | いる※ | いる | 上ー | 二人は けっこうして いますか。                     | 19 | 164 |   |
| 812 | イ | いる※ | いる | 上ー | 学生たちは メモを とりながら、話を 聞いて います。          | 19 | 166 |   |
| 813 | イ | いる※ | いる | 上ー | この パソコンを 使って 論文の 資料を 作って います。        | 20 | 173 |   |
| 814 | イ | いる※ | いる | 上ー | 今、ちよっと こまっと います。                     | 20 | 174 |   |
| 815 | イ | いる※ | いる | 上ー | これから、いっしょうけんめいに やろうと 思っ ています。        | 20 | 174 |   |
| 816 | イ | いる※ | いる | 上ー | 商社の ような 所に つとめようと思っ ています。            | 20 | 174 |   |
| 817 | イ | いる※ | いる | 上ー | アリさんは、どんな 所に つとめようと思っ ていますか。         | 20 | 175 |   |
| 818 | イ | いる※ | いる | 上ー | その つもりで、外国語を べんきょうして います。            | 20 | 176 |   |
| 819 | イ | いる※ | いる | 上ー | わたしは、ごくさいもんだいに ついて 論文を 書こうと 思っ ています。 | 20 | 176 |   |
| 820 | イ | いる※ | いる | 上ー | あした 母に ぐくさい電話を かけようと思っ ています。         | 20 | 176 |   |
| 821 | イ | いる※ | いる | 上ー | 大学院で 西洋史を 専門に べんきょうしようと思っ ています。      | 20 | 176 |   |
| 822 | イ | いる※ | いる | 上ー | 来年 また 日本へ 来ようと思っ ています。               | 20 | 176 |   |
| 823 | イ | いる※ | いる | 上ー | わたしは、英語を べんきょうして いますが、               | 20 | 176 |   |
| 824 | イ | いる※ | いる | 上ー | 通訳に なろうとは 思っ いません。                   | 20 | 176 |   |
| 825 | イ | いる※ | いる | 上ー | 結婚しようとは 思っ いません。                     | 20 | 176 |   |

| No. | A | B   | C  | D  | E                                  | F  | G   | H |
|-----|---|-----|----|----|------------------------------------|----|-----|---|
| 826 | イ | いる※ | いる | 上ー | 留学生は、国のために、べんきょうしています。             | 20 | 177 |   |
| 827 | イ | いる※ | いる | 上ー | 弟は、うでを組んで かんがえています。                | 20 | 178 |   |
| 828 | イ | いる※ | いる | 上ー | 兄は、糺になって おんがくの放送を聞いています。           | 20 | 178 |   |
| 829 | イ | いる※ | いる | 上ー | 祖父は、めがねを かけないで、テレビの画面の小さい字を見ています。  | 20 | 178 |   |
| 830 | イ | いる※ | いる | 上ー | 祖父は、めがねを かけずに、テレビの画面の小さい字を見ています。   | 20 | 178 |   |
| 831 | イ | いる※ | いる | 上ー | あの人は、かさを ささないで 歩いて います。            | 20 | 178 |   |
| 832 | イ | いる※ | いる | 上ー | あの人は、かさを ささずに 歩いて います。             | 20 | 178 |   |
| 833 | イ | いる※ | いる | 上ー | それまで りょうで 待って いて ください。             | 21 | 184 |   |
| 834 | イ | いる※ | いる | 上ー | 知って いる 書店に たのんで みましょう。             | 21 | 185 |   |
| 835 | イ | いる※ | いる | 上ー | らしいゆう、北海道へ 行きたいと 思っています。           | 21 | 188 |   |
| 836 | イ | いる※ | いる | 上ー | 向こうに 店が 並んで いますが、大学祭では、商売も やるのですか。 | 22 | 194 |   |
| 837 | イ | いる※ | いる | 上ー | 今、戸が 開いています。                       | 22 | 198 |   |
| 838 | イ | いる※ | いる | 上ー | 今、火が 消えています。                       | 22 | 198 |   |
| 839 | イ | いる※ | いる | 上ー | わあ、おもしろいな おべんとうが 並んで いますね。         | 23 | 201 |   |
| 840 | イ | いる※ | いる | 上ー | あ、乗車の ベルが 鳴っていますよ。                 | 23 | 201 |   |
| 841 | イ | いる※ | いる | 上ー | ほかの 人たちも、うれしそうに 顔を して いますね。        | 23 | 201 |   |
| 842 | イ | いる※ | いる | 上ー | ほら、アリスんたちも、楽しそうに ゲームを して いますよ。     | 23 | 201 |   |
| 843 | イ | いる※ | いる | 上ー | ほら、坂の 両側に 店が 並んで いるのが 見えますね。       | 23 | 202 |   |
| 844 | イ | いる※ | いる | 上ー | 制服を 着た 学生たちが おみやげを 買って いますね。       | 23 | 202 |   |
| 845 | イ | いる※ | いる | 上ー | もみじの葉は 赤い 色を して います。               | 23 | 204 |   |
| 846 | イ | いる※ | いる | 上ー | この お皿は 丸い 形を して います。               | 23 | 204 |   |
| 847 | イ | いる※ | いる | 上ー | マリアさんは 青い 顔を して います。               | 23 | 204 |   |
| 848 | イ | いる※ | いる | 上ー | あの人は、はずかしそうな 顔を して います。            | 23 | 204 |   |
| 849 | イ | いる※ | いる | 上ー | 学生たちは 眠そうに 先生の 話を 聞いて います。         | 23 | 204 |   |
| 850 | イ | いる※ | いる | 上ー | いもうとは、こわそうに 大きい 犬を 見て います。         | 23 | 204 |   |

| No. | A | B   | C  | D  | E                                  | F  | G   | H |
|-----|---|-----|----|----|------------------------------------|----|-----|---|
| 851 | イ | いる※ | いる | 上ー | あの人は、さびしそうに一人でずわっています。             | 23 | 204 |   |
| 852 | イ | いる※ | いる | 上ー | 弟は、薬をのまなければならぬので、いやそうな顔をしています。     | 23 | 204 |   |
| 853 | イ | いる※ | いる | 上ー | 母は、心配そうに医者話を聞いています。                | 23 | 204 |   |
| 854 | イ | いる※ | いる | 上ー | あの雲はおかしのような形をしています。                | 23 | 205 |   |
| 855 | イ | いる※ | いる | 上ー | 星が光っているのが見えます。                     | 23 | 205 |   |
| 856 | イ | いる※ | いる | 上ー | 学生たちは、夕日がしずむのを見ていました。              | 23 | 205 |   |
| 857 | イ | いる※ | いる | 上ー | 子どもたちがさわいでいるのが聞こえました。              | 23 | 205 |   |
| 858 | イ | いる※ | いる | 上ー | 学生たちは、家族から手紙が来るのを待っています。           | 23 | 205 |   |
| 859 | イ | いる※ | いる | 上ー | 門の前に制服を着たけいさつかんが並んでいます。            | 23 | 207 |   |
| 860 | イ | いる※ | いる | 上ー | この村では年をとった人たちが農業をやっています。           | 23 | 207 |   |
| 861 | イ | いる※ | いる | 上ー | この本は、……、日本の若い人たちにもよく読まれています。       | 24 | 210 |   |
| 862 | イ | いる※ | いる | 上ー | 特に地方には昔の行事がそのまま残っています。             | 24 | 210 |   |
| 863 | イ | いる※ | いる | 上ー | 日本は工業国だと言われていますが、                  | 24 | 212 |   |
| 864 | イ | いる※ | いる | 上ー | 日本は……古い文化も大切にされていることがわかりました。       | 24 | 212 |   |
| 865 | イ | いる※ | いる | 上ー | その本は、どうして日本の若者によく読まれているのですか。       | 24 | 213 |   |
| 866 | イ | いる※ | いる | 上ー | 元旦の夜、マナさんの見ていたテレビではどんな番組が放送されましたか。 | 24 | 213 |   |
| 867 | イ | いる※ | いる | 上ー | あの先生は学生たちにそんけいされています。              | 24 | 214 |   |
| 868 | イ | いる※ | いる | 上ー | この歌は若い人たちに愛されています。                 | 24 | 215 |   |
| 869 | イ | いる※ | いる | 上ー | この新聞は地方の人たちに読まれています。               | 24 | 215 |   |
| 870 | イ | いる※ | いる | 上ー | その国の古い文化は国民に大切にされています。             | 24 | 215 |   |
| 871 | イ | いる※ | いる | 上ー | 地方では毎年いろいろな古い行事が行われています。           | 24 | 215 |   |
| 872 | イ | いる※ | いる | 上ー | 立ったまま、(すわらずに)ご飯を食べています。            | 24 | 216 |   |
| 873 | イ | いる※ | いる | 上ー | いつも雪を見たがっていたのに、起きて来ませんね。           | 25 | 221 |   |
| 874 | イ | いる※ | いる | 上ー | 見てばかりいるのはつまらないから……                 | 25 | 223 |   |
| 875 | イ | いる※ | いる | 上ー | マナさんはどうも勉強がきらいなようです。いつも外で遊んでいます。   | 25 | 224 |   |

| No. | A | B   | C  | D  | E                                  | F  | G   | H |
|-----|---|-----|----|----|------------------------------------|----|-----|---|
| 876 | イ | いる※ | いる | 上ー | 部屋の電気が消えています。                      | 25 | 224 |   |
| 877 | イ | いる※ | いる | 上ー | ニュースで言っていました。きのうは、地下鉄が不通だったようです。   | 25 | 224 |   |
| 878 | イ | いる※ | いる | 上ー | あの人の言っていることはうそばかりです。               | 25 | 224 |   |
| 879 | イ | いる※ | いる | 上ー | 毎日雨ばかり降っています。                      | 25 | 224 |   |
| 880 | イ | いる※ | いる | 上ー | あの人はいつも人のまねばかりしています。               | 25 | 224 |   |
| 881 | イ | いる※ | いる | 上ー | あの人はなまけてばかりいます。                    | 25 | 224 |   |
| 882 | イ | いる※ | いる | 上ー | 弟は、勉強せずに、遊んでばかりいます。                | 25 | 224 |   |
| 883 | イ | いる※ | いる | 上ー | マナさんは、じゅぎょうの時、まちがえてばかりいます。         | 25 | 225 |   |
| 884 | イ | いる※ | いる | 上ー | わたしは、いつも母にしかられてばかりいます。             | 25 | 225 |   |
| 885 | イ | いる※ | いる | 上ー | わたしは、今、食事をして いる ところです。             | 25 | 225 |   |
| 886 | イ | いる※ | いる | 上ー | 学生たちは 部屋で 自習して いる ところです。           | 25 | 225 |   |
| 887 | イ | いる※ | いる | 上ー | 兄は 外国へ 行きだかっています。                  | 25 | 225 |   |
| 888 | イ | いる※ | いる | 上ー | タンさんは、家族から 手紙が 来ないので、さびかっています。     | 25 | 225 |   |
| 889 | イ | いる※ | いる | 上ー | 田中さんは、奨学金が もらえなかったので、残念かっています。     | 25 | 225 |   |
| 890 | イ | いる※ | いる | 上ー | あの人は ずっと 家で ねて います。                | 25 | 225 |   |
| 891 | イ | いる※ | いる | 上ー | わたしも、去年、行って よかったと 思っています。          | 26 | 229 |   |
| 892 | イ | いる※ | いる | 上ー | マナさん、女の 人の 方ばかり 見て しないで、中に 入りましょう。 | 26 | 231 |   |
| 893 | イ | いる※ | いる | 上ー | 母が 買い物をして いる 間、父は 車の中 で 待っています。    | 26 | 233 |   |
| 894 | イ | いる※ | いる | 上ー | わたしは、話を 聞いている 間、とても 眠かったです。        | 26 | 233 |   |
| 895 | イ | いる※ | いる | 上ー | 赤ちゃんが 寝て いる 間に、この 辺を かたづけましょう。     | 26 | 233 |   |
| 896 | イ | いる※ | いる | 上ー | 父は 車の中 で 待っています。                   | 26 | 233 |   |
| 897 | イ | いる※ | いる | 上ー | 友だちの 中村くんが 母校で 教えて います。            | 27 | 237 |   |
| 898 | イ | いる※ | いる | 上ー | 皆 熱心に やって います。                     | 27 | 238 |   |
| 899 | イ | いる※ | いる | 上ー | 宿題は 毎日 させて いますか。                   | 27 | 238 |   |
| 900 | イ | いる※ | いる | 上ー | あまり させて いません。                      | 27 | 238 |   |

| No. | A | B   | C  | D  | E                                  | F  | G   | H |
|-----|---|-----|----|----|------------------------------------|----|-----|---|
| 901 | イ | いる※ | いる | 上ー | 生徒も、先生の言うとおりに、熱心に勉強していた。           | 27 | 239 |   |
| 902 | イ | いる※ | いる | 上ー | 生徒たちはどんな実験をしてみましたか。                | 27 | 239 |   |
| 903 | イ | いる※ | いる | 上ー | わたしは兄弟の中で太っている方です。                 | 27 | 242 |   |
| 904 | イ | いる※ | いる | 上ー | 兄は母校の東京大学で教えています。                  | 27 | 242 |   |
| 905 | イ | いる※ | いる | 上ー | 先生は……マリアさんの話を聞きたがっておっしゃっていましたよ。    | 28 | 246 |   |
| 906 | イ | いる※ | いる | 上ー | 今はみんないい経験だったと思います。                 | 28 | 246 |   |
| 907 | イ | いる※ | いる | 上ー | いとう先生は、なぜ、マリアさんの話を聞きたがっていたのですか。    | 28 | 248 |   |
| 908 | イ | いる※ | いる | 上ー | 中村さんは、しあいで友だちに勝ったらしいです。喜んでいます。     | 28 | 251 |   |
| 909 | イ | いる※ | いる | 上ー | 電気が消えています。                         | 28 | 251 |   |
| 910 | イ | いる※ | いる | 上ー | たぐさん残っています。                        | 28 | 251 |   |
| 911 | イ | いる※ | いる | 上ー | まだ上着もぬいでいません。                      | 28 | 251 |   |
| 912 | イ | いる※ | いる | 上ー | この手紙は、受け取ったばかりですから、まだ読んでいません。      | 28 | 251 |   |
| 913 | イ | いる※ | いる | 上ー | わたしは、マリアさんをパーティーにさそう度に、こわられています。   | 28 | 252 |   |
| 914 | イ | いる※ | いる | 上ー | この本は弟にでもやろうかと思っています。               | 28 | 252 |   |
| 915 | イ | いる※ | いる | 上ー | その子は「お母さんがいなくなっちゃった。」と言って、泣いています。  | 28 | 252 |   |
| 916 | イ | いる※ | いる | 上ー | 父は新聞を読んでいるし、                       | 28 | 253 |   |
| 917 | イ | いる※ | いる | 上ー | 母は料理を作っています。                       | 28 | 253 |   |
| 918 | イ | いる※ | いる | 上ー | ここで待っていてください。                      | 28 | 253 |   |
| 919 | イ | いる※ | いる | 上ー | 外で人びとをむかえています。                     | Y2 | 262 |   |
| 920 | イ | いる※ | いる | 上ー | 日本人が毎日つかっている文字には、                  | Y3 | 263 |   |
| 921 | イ | いる※ | いる | 上ー | 「木」は「き」という音をもっていますが、               | Y3 | 263 |   |
| 922 | イ | いる※ | いる | 上ー | 今、日本では、せかいのロボットの、やく70パーセントを使っています。 | Y4 | 266 |   |
| 923 | イ | いる※ | いる | 上ー | 13パーセントは、アメリカで使っています。              | Y4 | 266 |   |
| 924 | イ | いる※ | いる | 上ー | 日本では、せかいのロボットの、何パーセントぐらいを使っていますか。  | Y4 | 267 |   |
| 925 | イ | いる※ | いる | 上ー | なくなったらかぞくや先祖がうちへかえって来るとかんがえています。   | Y5 | 268 |   |

| No. | A | B   | C  | D  | E                                       | F  | G   | H |
|-----|---|-----|----|----|---|----|-----|---|
| 926 | イ | いる※ | いる | 上ー | ほかの いなかの おほんも、これと にて います。               | Y5 | 268 |   |
| 927 | イ | いる※ | いる | 上ー | あなたの 国にも、日本の おほんに にて いる 行事が ありますか。      | Y5 | 270 |   |
| 928 | イ | いる※ | いる | 上ー | 日本では じしんの 研究が 進んで いるので、丈夫な たてものが 多い。    | Y6 | 271 |   |
| 929 | イ | いる※ | いる | 上ー | お寺や 大仏など、むかしの 古い 物も たおれずに、たくさん のこって いる。 | Y6 | 271 |   |
| 930 | イ | いる※ | いる | 上ー | 火を 使って いれば、すぐ その 火を けさなければ ならない。        | Y6 | 271 |   |
| 931 | イ | いる※ | いる | 上ー | 1分ぐらい たてば、じしんが 続いて いても 大丈夫だから、          | Y6 | 271 |   |
| 932 | イ | いる※ | いる | 上ー | 火を 使って いれば、どう しなければ なりませんが。             | Y6 | 272 |   |
| 933 | イ | いる※ | いる | 上ー | 何分ぐらい たてば、じしんが 続いて いても 大丈夫ですか。          | Y6 | 272 |   |
| 934 | イ | いる※ | いる | 上ー | その しゅうかんは、今も のこって いて、                   | Y7 | 273 |   |
| 935 | イ | いる※ | いる | 上ー | 石油や 石炭も、いつか なくなると 言われて いる。              | Y8 | 275 |   |
| 936 | イ | いる※ | いる | 上ー | 陸に ある 物の 3ばいぐらい あると かんがえられて いる。         | Y8 | 275 |   |
| 937 | イ | いる※ | いる | 上ー | 魚や 海草も、私たちの 大切な 食べ物に なって いる。            | Y8 | 275 |   |
| 938 | イ | いる※ | いる | 上ー | ふかい 海の 中を 歩ける 服は まだ できて いない。            | Y8 | 275 |   |
| 939 | イ | いる※ | いる | 上ー | 中が どう なって いるのか、                         | Y8 | 275 |   |
| 940 | イ | いる※ | いる | 上ー | くわしい ことは、まだ よく わかって いない。                | Y8 | 275 |   |
| 941 | イ | いる※ | いる | 上ー | 人間は 海の中 に いた 動物から 進化したと 言われて いる。        | Y8 | 276 |   |
| 942 | イ | いる※ | いる | 上ー | ある 村に 一人の びんぼうな 若者が 住んで いました。           | Y9 | 277 |   |
| 943 | イ | いる※ | いる | 上ー | いつも まじめに 働いて いましたが、                     | Y9 | 277 |   |
| 944 | イ | いる※ | いる | 上ー | 野原の 雪の中 に つるが たおれて いるのを見つめました。          | Y9 | 277 |   |
| 945 | イ | いる※ | いる | 上ー | つるは、羽に けがを して、苦しそうに 鳴いて いました。           | Y9 | 277 |   |
| 946 | イ | いる※ | いる | 上ー | 雪の 降る 夜、若者が 家の 中で 仕事を して いる 時、          | Y9 | 277 |   |
| 947 | イ | いる※ | いる | 上ー | そこには 一人の 美しい 娘が 立って いました。               | Y9 | 277 |   |
| 948 | イ | いる※ | いる | 上ー | でも、私が 仕事を して いる 時は、部屋の中を 見ないで ください。     | Y9 | 278 |   |
| 949 | イ | いる※ | いる | 上ー | 娘は、部屋に 入った まま、ずっと 中で 仕事を して いました。       | Y9 | 278 |   |
| 950 | イ | いる※ | いる | 上ー | 娘の 働いて いる 部屋へ 行って みました。                 | Y9 | 279 |   |

| No. | A | B    | C    | D  | E   | F  | G   | H                      |
|-----|---|------|------|----|---|----|-----|------------------------|
| 951 | イ | いる※  | いる   | 上ー | やせた つるが 自分の 羽を 一本 一本 取り、それで 布を 作って いたのです。 | Y9 | 279 |                        |
| 952 | イ | いる※  | いる   | 上ー | 夕方の 空を 白い つるが とんで いるのが 見えました。             | Y9 | 280 |                        |
| 953 | イ | いる   | いる   | 五  | 外国へ 行く 時、パスポートが あります。                     | 18 | 158 | 書籍 01                  |
| 954 | イ | いる   | いる   | 五  | 外国へ 行く 時、いる 物は パスポートです。                   | 18 | 158 | ”                      |
| 955 | イ | いる   | 要る   | 五  | 魚を とるのに 丈夫な あみが 要ります。                     | 23 | 206 | ”                      |
| 956 | イ | いる   | いる   | 五  | 先祖が 家へ かえって 来る 時は、乗り物が いるから、              | Y5 | 268 | ”                      |
| 957 | イ | いる   | いる   | 五  | でも、心配は ありませんよ。                            | 18 | 153 | ”                      |
| 958 | イ | いる   | いる   | 五  | 心配は ありません。                                | 18 | 159 | ”                      |
| 959 | イ | いれる  | 入れる  | 下ー | わたしを 入れて 三人です。                            | 19 | 162 | 異同・類似 09 [教に～]         |
| 960 | イ | いれる  | 入れる  | 下ー | カードは どこに 入れますか。                           | 12 | 99  | 2.1532 入り・入れ 01        |
| 961 | イ | いれる  | 入れる  | 下ー | その はこの 中に 入れて ください。                       | 12 | 99  | ”                      |
| 962 | イ | いれる  | 入れる  | 下ー | 母は れいぞうこに 卵を 入れました。                       | 12 | 101 | ”                      |
| 963 | イ | いれる  | 入れる  | 下ー | 食器の はこは トラングに 入れました。                      | 17 | 143 | ”                      |
| 964 | イ | いれる  | 入れる  | 下ー | この いすも 入れますか。                             | 17 | 143 | ”                      |
| 965 | イ | いれる  | 入れる  | 下ー | 荷物は ロッカーに 入れて おきましょう。                     | 23 | 202 | ”                      |
| 966 | イ | いれる  | 入れる  | 下ー | ほそい ハイブの 中には、人間の 手は 入れられませんか、             | Y4 | 266 | ”                      |
| 967 | イ | いれる  | 入れる  | 下ー | 料理の 本に 書いて ある とおりに、塩や さとうを 入れなさい。         | 27 | 242 | ”                      |
| 968 | イ | いれる  | 入れる  | 下ー | 料理の 本の とおりに、塩や さとうを 入れなさい。                | 27 | 242 | ”                      |
| 969 | イ | いれる  | 入れる  | 下ー | ロボットの 手は 入れられません。                         | Y4 | 266 | ”                      |
| 970 | イ | いわう  | 祝う   | 五  | 大人に なった ことを お祝いする 日です。                    | 26 | 229 | 2.3360 行事・式典・宗教 的行事 06 |
| 971 | イ | いわう  | 祝う   | 五  | その 人たちと いっしょに お祝いするのですね。                  | 26 | 229 | ”                      |
| 972 | ウ | うかがう | うかがう | 五  | ちよっと うかがいますか。                             | 13 | 109 | 2.3132 問答 02           |
| 973 | ウ | うかがう | うかがう | 五  | ちよっと うかがいますが、—はい、何でしようか。                  | 13 | 113 | ”                      |
| 974 | ウ | うかがう | うかがう | 五  | マリアさん、一度、いとう先生の お宅に うかがいませんか。             | 28 | 246 | 2.3520 応接・送迎 06        |
| 975 | ウ | うかがう | うかがう | 五  | 先週、田中さんの お宅に うかがいました。                     | 28 | 250 | ”                      |

| No.  | A | B    | C    | D  | E                                | F   | G   | H                      |
|------|---|------|------|----|----------------------------------|-----|-----|------------------------|
| 976  | ウ | うかがう | うかがう | 五  | 去年、大学祭で お会いした 時、うかがう 約束を しましたね。  | 28  | 246 | "                      |
| 977  | ウ | うかがう | うかがう | 五  | 先日 おうかがいした 時、                    | Y10 | 282 | "                      |
| 978  | ウ | うかがう | うかがう | 五  | もし、よろしければ、いつしよに うかがいたいと 思っております。 | Y10 | 283 | "                      |
| 979  | ウ | うけとる | 受けとる | 五  | せんしゅう しむ室で 学生証を 受けとりました。         | 15  | 126 | 授受 12                  |
| 980  | ウ | うけとる | 受け取る | 五  | この 手紙は、受け取ったばかりですから、             | 28  | 251 | "                      |
| 981  | ウ | うける  | 受ける  | 下一 | 学生は 毎しゅう 発音の テストを 受けて います。       | 15  | 129 | 行為・活動 01               |
| 982  | ウ | うごく  | 動く   | 五  | 動いては だめですよ。                      | 14  | 117 | 動き 01                  |
| 983  | ウ | うごく  | 動く   | 五  | 動かない 方が いいでしょう。                  | 18  | 158 | "                      |
| 984  | ウ | うごく  | 動く   | 五  | そのまま、ずっと 動きません。                  | 24  | 216 | "                      |
| 985  | ウ | うごく  | 動く   | 五  | この 時計は 止まった ままです。ずっと 動きません。      | 24  | 216 | "                      |
| 986  | ウ | うごく  | 動く   | 五  | この 時計は 止まった まま、ずっと 動きません。        | 24  | 216 | "                      |
| 987  | ウ | うごく  | 動く   | 五  | この 機械は どうも 古い ようです。あまり 動きません。    | 25  | 224 | "                      |
| 988  | ウ | うたう  | うたう  | 五  | にほんの うたを うたいました。                 | 3   | 18  | 23100 言語活動 20          |
| 989  | ウ | うたう  | うたう  | 五  | ほら、あそこで うたを うたいながら、おどって います。     | 19  | 164 | "                      |
| 990  | ウ | うたう  | うたう  | 五  | うたったり して います。                    | 12  | 101 | "                      |
| 991  | ウ | うつ   | うつ   | 五  | わたしは 父に でんぼうを うちました。             | 8   | 66  | 23122 通信 03            |
| 992  | ウ | うつ   | 打つ   | 五  | ワープロを 打つ ことは むずかしいです。            | 14  | 120 | 23392 手足の動作 13         |
| 993  | ウ | うつす  | 写す   | 五  | お子さんの 写真を 写したいと 言っています。          | 14  | 117 | 23851 繰り返し・撃ち・録音・撮影 18 |
| 994  | ウ | うつす  | 写す   | 五  | ローラさんは バラの 花の 前で だれの 写真を 写しましたか。 | 14  | 117 | "                      |
| 995  | ウ | うつす  | 写す   | 五  | この 工場では 写真を 写しても いいです。           | 14  | 120 | "                      |
| 996  | ウ | うつす  | 写す   | 五  | あの 子の 写真を 写したいです。                | 14  | 116 | "                      |
| 997  | ウ | うつす  | 写す   | 五  | 写しても いいでしょうか。                    | 14  | 117 | "                      |
| 998  | ウ | うまれる | 生まれる | 下一 | かなが 生まれてから、                      | Y3  | 264 | 21211 発生・復活 02         |
| 999  | ウ | うまれる | 生まれる | 下一 | 中国で 生まれた 古い 文字です。                | Y3  | 263 | "                      |
| 1000 | ウ | うまれる | 生まれる | 下一 | 1962年に、さんぎょうロボットが アメリカで 生まれました。  | Y4  | 266 | "                      |

| No.  | A | B      | C      | D  | E                                  | F  | G   | H                |
|------|---|--------|--------|----|------------------------------------|----|-----|------------------|
| 1001 | ウ | うまれる   | 生まれる   | 下  | ふくざつな ロボットが たくさん 生まれて、             | Y4 | 267 | "                |
| 1002 | ウ | うまれる   | 生まれる   | 下  | ここの 春 女の あかちゃん が 生まれました。           | 8  | 64  | 生 04             |
| 1003 | ウ | うまれる   | 生まれる   | 下  | わたしは、雪国で 生まれたから、その きびさを よく 知っています。 | 25 | 221 | "                |
| 1004 | ウ | うまれる   | 生まれる   | 下  | 一生 生まれたばかりの 赤ちゃんは しゃべりません。         | 28 | 251 | "                |
| 1005 | ウ | うる     | 売る     | 五  | 安く、いい 時計を 売って いる 店を 知っていますか。       | 13 | 108 | 売買 01            |
| 1006 | ウ | うる     | 売る     | 五  | その 布が できたら、町へ 売りに 行って ください。        | Y9 | 278 | "                |
| 1007 | ウ | うる     | 売る     | 五  | その 布を 町へ 持って 行って、売りました。            | Y9 | 278 | "                |
| 1008 | ウ | うんてんする | 運転する   | サ変 | わたしは 車を 運転する ことが できます。             | 16 | 135 | 扱い・操作・使用 02      |
| 1009 | ウ | うんてんする | 運転する   | サ変 | わたしは 車が 運転できます。                    | 16 | 135 | "                |
| 1010 | ウ | うんどうする | 運動する   | サ変 | でも、しばふの 上で 運動したり しては いけません。        | 14 | 116 | 動き 01            |
| 1011 | ウ | うんどうする | うんどうする | サ変 | 夕方 たいいুকんで 一じかんぐらい うんどうしました。       | 5  | 33  | スポーツ 01          |
| 1012 | エ | えらぶ    | えらぶ    | 五  | いい 題を えらびましたね。                     | 22 | 193 | 比較・参考・区別・選択 07   |
| 1013 | エ | えらぶ    | えらぶ    | 五  | 両親は 子どもたちに 自由に 専攻を えらばせました。        | 27 | 240 | "                |
| 1014 | オ | おいかける  | 追いかける  | 下  | その だろぼうは、けいさつかんに 追いかけられました。        | 24 | 214 | 連れ・導き・追い・迷いなど 10 |
| 1015 | オ | おいかける  | 追いかける  | 下  | 若者が 娘を 追いかけて 外へ 出た 時、              | Y9 | 280 | "                |
| 1016 | オ | おきる    | おきる    | 上  | しかし、じしんが おきても、すぐ 外へ 出ない 方が 安全である。  | Y6 | 271 | 養生・復活 05         |
| 1017 | オ | おきる    | おきる    | 上  | もし じしんが おきたら どう したら いいのか。          | Y6 | 271 | "                |
| 1018 | オ | おきる    | おきる    | 上  | じしんが おきたら、                         | Y6 | 271 | "                |
| 1019 | オ | おきる    | おきる    | 上  | じしんが いつ おきるのか、                     | Y6 | 272 | "                |
| 1020 | オ | おきる    | おきる    | 上  | じしんが おきるとい いう 話も ある。               | Y6 | 272 | "                |
| 1021 | オ | おきる    | おきる    | 上  | じしんが おきた 時、                        | Y6 | 272 | "                |
| 1022 | オ | おきる    | おきる    | 上  | じしんが おきたら、                         | Y6 | 272 | "                |
| 1023 | オ | おきる    | おきる    | 上  | 外に いる 時、じしんが おきたら、                 | Y6 | 272 | "                |
| 1024 | オ | おきる    | おきる    | 上  | わたしは まいあさ 七じごろ おきます。               | 3  | 21  | 2.3330 生活・起臥 06  |
| 1025 | オ | おきる    | おきる    | 上  | 父は、毎あさ 七時ごろ おきて、                   | 11 | 94  | "                |

| No.  | A | B   | C   | D  | E                                     | F  | G   | H                 |
|------|---|-----|-----|----|---------------------------------------|----|-----|-------------------|
| 1026 | オ | おきる | おきる | 上ー | わたしは けさ 五時に おきる ことが できませんでした。         | 16 | 135 | 〃                 |
| 1027 | オ | おきる | おきる | 上ー | わたしは けさ 五時に おきられませんでした。               | 16 | 135 | 〃                 |
| 1028 | オ | おきる | おきる | 上ー | おきられたら、行って みましょう。                     | 16 | 134 | 〃                 |
| 1029 | オ | おきる | 起きる | 上ー | いつも 雪を 見たがって いたのに、起きて 来ませんね。          | 25 | 221 | 〃                 |
| 1030 | オ | おく  | おく  | 五  | あなたは どこに さいふを おきましたか。                 | 12 | 101 | 固定・傾き・転倒な<br>ど 11 |
| 1031 | オ | おく  | おく  | 五  | わたしは つくえの 上に さいふを おきました。              | 12 | 101 | 〃                 |
| 1032 | オ | おく  | おく  | 五  | ここに にもつを おいて 行きましょう。                  | 17 | 148 | 〃                 |
| 1033 | オ | おく  | おく  | 五  | おいて 行きます。                             | 17 | 143 | 〃                 |
| 1034 | オ | おく※ | おく  | 五  | あれは、わたしが はって おいたのです。                  | 22 | 193 |                   |
| 1035 | オ | おく※ | おく  | 五  | まちがえないように、スピーチの 練習を して おきたいのです。       | 22 | 193 |                   |
| 1036 | オ | おく※ | おく  | 五  | むずかしい ことばを わすれないように、メモを して おきました。     | 22 | 194 |                   |
| 1037 | オ | おく※ | おく  | 五  | 友だちが 来るから、へやに 花を かざって おきました。          | 22 | 197 |                   |
| 1038 | オ | おく※ | おく  | 五  | お茶が のみたいから、おゆを わかして おいて ください。         | 22 | 197 |                   |
| 1039 | オ | おく※ | おく  | 五  | 財布や バスポートは、いつも 引き出しに しまって おきます。       | 22 | 197 |                   |
| 1040 | オ | おく※ | おく  | 五  | 旅行の ために、新しい かばんを 買って おきました。           | 22 | 197 |                   |
| 1041 | オ | おく※ | おく  | 五  | 今晚 パーティーが あるから、屋ご飯は あまり 食べないで おきましょう。 | 22 | 197 |                   |
| 1042 | オ | おく※ | おく  | 五  | いもうとたちが 心配するから、父の 病気の ことは 言わないで おきます。 | 22 | 197 |                   |
| 1043 | オ | おく※ | おく  | 五  | 帰って、すぐ ねられるように、へやに ふとんを しいて おきました。    | 22 | 198 |                   |
| 1044 | オ | おく※ | おく  | 五  | 荷物 は ロッカーに 入れて おきましょう。                | 23 | 202 |                   |
| 1045 | オ | おく※ | おく  | 五  | あの 方は 花を かざって おかれました。                 | 28 | 249 |                   |
| 1046 | オ | おくる | 送る  | 五  | では、はくしゅで マリアさん を お送りしましょう。            | 22 | 195 | 2.3520 応接・送迎 20   |
| 1047 | オ | おくる | 送る  | 五  | 8月16日は、先祖を 送る 日です。                    | Y5 | 269 | 〃                 |
| 1048 | オ | おくる | おくる | 五  | 世話に なった 人や 目上の 人などに 物を おくる しゅうかんがある。  | Y7 | 273 | 2.3770 授受 04      |
| 1049 | オ | おくる | おくる | 五  | おぼんに おくる 物を 「お中元」と いい、                | Y7 | 273 | 〃                 |
| 1050 | オ | おくる | おくる | 五  | 年の 終わりに おくる 物を 「おせいぼ」と いい、            | Y7 | 273 | 〃                 |

| No.  | A | B    | C    | D  | E                                 | F   | G   | H                   |
|------|---|------|------|----|-----------------------------------|-----|-----|---------------------|
| 1051 | オ | おくる  | おくる  | 五  | 米や 魚などを おくる ことが 多かった。             | Y7  | 273 | 〃                   |
| 1052 | オ | おくる  | おくる  | 五  | 食料品を おくる ことが 一番 多い。               | Y7  | 273 | 〃                   |
| 1053 | オ | おくる  | おくる  | 五  | 私のお礼の 気持ちを この プレゼントと いっしょに おくります。 | Y7  | 274 | 〃                   |
| 1054 | オ | おくる  | おくる  | 五  | その 人に プレゼントを おくって、                | Y7  | 274 | 〃                   |
| 1055 | オ | おくる  | おくる  | 五  | あした こううびんで これを あねに おくります。         | 8   | 65  | 2.3830 運輸 04        |
| 1056 | オ | おくる  | おくる  | 五  | マリアさんは それを だれに おくりますか。            | 8   | 65  | 〃                   |
| 1057 | オ | おくる  | 送る   | 五  | では、写真を とって いもうとに 送って やります。        | 22  | 194 | 〃                   |
| 1058 | オ | おくる  | 送る   | 五  | 五にもつは もう 送りましたか。                  | 15  | 129 | 〃                   |
| 1059 | オ | おくる  | 送る   | 五  | それは、だれが 送って くれたのですか。              | 22  | 195 | 〃                   |
| 1060 | オ | おくる  | 送る   | 五  | この にもつを 送って いただきたいのですが。           | 22  | 197 | 〃                   |
| 1061 | オ | おくる  | 送る   | 五  | まだ 送って いません。                      | 15  | 129 | 〃                   |
| 1062 | オ | おくる  | 送る   | 五  | だれが 送って くれたのですか。                  | 22  | 193 | 〃                   |
| 1063 | オ | おくる  | 送る   | 五  | 小林さんが 送って くれたのです。                 | 22  | 193 | 〃                   |
| 1064 | オ | おくる  | 送る   | 五  | はい、お送りしますよ。                       | 22  | 197 | 〃                   |
| 1065 | オ | おくる  | 送る   | 五  | すぐ 送ります。                          | 27  | 242 | 〃                   |
| 1066 | オ | おくる  | 送る   | 五  | 国の 母から、さしあげるようにと 送って 来た ものですので、   | Y10 | 282 | 〃                   |
| 1067 | オ | おくれる | おくれる | 下一 | 会議に おくれないように、早く 家を出しましょう。         | 22  | 198 | 2.1660 新旧・遅速 01     |
| 1068 | オ | おくれる | おくれる | 下一 | 大雨で 電車が おくれたので、しゅぎように 間に合いませんでした。 | 24  | 217 | 〃                   |
| 1069 | オ | おこす  | 起す   | 五  | もう 一度 マナさんを 起こして みましょう。           | 25  | 223 | 2.3330 生活・起臥 06     |
| 1070 | オ | おこなう | 行う   | 五  | 地方では 毎年 いろいろな 古い 行事が 行われて います。    | 24  | 215 | 2.3430 行為・活動 02     |
| 1071 | オ | おこる  | おこる  | 五  | 兄は、うそを 言って、弟を おこらせました。            | 27  | 240 | 2.3012 恐れ・怒り・悔しさ 04 |
| 1072 | オ | おしえる | おしえる | 下一 | その 店は どこに あるか、場所を おしえて ください。      | 13  | 108 | 2.3123 伝達・報知 05     |
| 1073 | オ | おしえる | おしえる | 下一 | パーティーは 何時に はじまるか、(時間を) おしえて ください。 | 13  | 111 | 〃                   |
| 1074 | オ | おしえる | 教える  | 下一 | どこへ 行けば、買えるでしょうか。教えて ください。        | 21  | 185 | 〃                   |
| 1075 | オ | おしえる | おしえる | 下一 | わたしは お母さんに くにの りょうりを おしえました。      | 8   | 64  | 2.3640 教育・養成 01     |

| No.  | A | B      | C      | D  | E  | F  | G   | H                  |
|------|---|--------|--------|----|--|----|-----|--------------------|
| 1076 | オ | おしえる   | おしえる   | 下  | 山本先生は マナさんに 日本ごを おしえました。                   | 8  | 66  | 〃                  |
| 1077 | オ | おしえる   | 教える    | 下  | わたしは 弟に テニスを 教えて やりました。                    | 22 | 196 | 〃                  |
| 1078 | オ | おしえる   | おしえる   | 下  | この じしょの つかい方を おしえて ください。                   | 10 | 84  | 〃                  |
| 1079 | オ | おしえる   | 教える    | 下  | 友だちの 中村くんが 母校で 教えて います。                    | 27 | 237 | 〃                  |
| 1080 | オ | おしえる   | 教える    | 下  | 兄は 母校の 東京大学で 教えて います。                      | 27 | 242 | 〃                  |
| 1081 | オ | おじやまする | おじやまする | サ変 | 来週でも おじやましましょうか。                           | 28 | 246 | 2.3520 応接・迎 06     |
| 1082 | オ | おす     | 押す     | 五  | 帰道では 背中を 押されたり、足を ふまれたり しました。              | 24 | 211 | 2.1400 力 01        |
| 1083 | オ | おちる    | おちる    | 上  | 森の 中に えだが たぐさん おちて いました。                   | 17 | 144 | 2.1540 上がり・下がり 13  |
| 1084 | オ | おちる    | おちる    | 上  | 道に さいふが おちて います。                           | 17 | 147 | 〃                  |
| 1085 | オ | おちる    | おちる    | 上  | 上から 石が おちました。                              | 17 | 146 | 〃                  |
| 1086 | オ | おちる    | おちる    | 上  | もし、上から 何か おちて 来たら、                         | Y6 | 271 | 〃                  |
| 1087 | オ | おちる    | おちる    | 上  | まどの ガラスが われて、おちて 来る ことが 多いから である。          | Y6 | 272 | 〃                  |
| 1088 | オ | おっしゃる  | おっしゃる  | 五  | 先生は……マリアさんの 話を 聞きたって おっしゃいましたよ。            | 28 | 246 | 2.3100 言語活動 01     |
| 1089 | オ | おっしゃる  | おっしゃる  | 五  | 先生は 何と おっしゃいましたか。                          | 28 | 249 | 〃                  |
| 1090 | オ | おとす    | おとす    | 五  | 男の 子が 上から 石を おとしました。                       | 17 | 146 | 2.1540 上がり・下がり 14  |
| 1091 | オ | おとす    | おとす    | 五  | 姉は 妹に お金を おとさないように(と) 言いました。               | 26 | 232 | 〃                  |
| 1092 | オ | おどる    | おどる    | 五  | ほら、あそこで うたを うたいながら、おどって います。               | 19 | 164 | 2.3370 遊業 04       |
| 1093 | オ | おどる    | おどる    | 五  | わたしたちも おどりましょう。                            | 19 | 164 | 〃                  |
| 1094 | オ | おほえる   | おほえる   | 下  | この かんじは たいせつですから、おほえて ください。                | 10 | 86  | 2.3050 学習・習慣・記憶 13 |
| 1095 | オ | おほえる   | 覚える    | 下  | 何字ぐらい 覚えれば、十分なですか。                         | 21 | 184 | 〃                  |
| 1096 | オ | おほえる   | 覚える    | 下  | 千五百字ぐらい 覚えれば、十分でしょう。                       | 21 | 184 | 〃                  |
| 1097 | オ | おほえる   | 覚える    | 下  | ローラさんは、新聞を 読むために、これから 何字ぐらい 覚えなければ なりませんか。 | 21 | 186 | 〃                  |
| 1098 | オ | おほえる   | 覚える    | 下  | 山本先生は、どうすれば 漢字が 覚えられると 言いましたか。             | 21 | 186 | 〃                  |
| 1099 | オ | おほえる   | 覚える    | 下  | 一年で そんなに 覚えるのは 大変ですね。                      | 21 | 184 | 〃                  |
| 1100 | オ | おほえる   | 覚える    | 下  | 毎日 書く 練習を 続ければ、覚えられます。                     | 21 | 185 | 〃                  |

| No.  | A       | B    | C    | D   | E | F   | G   | H                  |
|------|---------|------|------|---|---|-----|-----|--------------------|
| 1101 | オ おもいだす | 思い出す | 思い出す | 五 こたえを 思い出す ことが できませんでした。                   |   | 16  | 135 | 2.3050 学習・習慣・記憶 15 |
| 1102 | オ おもいだす | 思い出す | 思い出す | 五 こたえが 思い出せませんでした。                          |   | 16  | 135 | 〃                  |
| 1103 | オ おもいだす | 思い出す | 思い出す | 五 なくなつた 人たちの ことを 思い出しながら、                   |   | Y5  | 269 | 〃                  |
| 1104 | オ おもいだす | 思い出す | 思い出す | 五 楽しかつた ことを いろいろ 思い出して おります。                |   | Y10 | 282 | 〃                  |
| 1105 | オ おもう   | おもふ  | おもふ  | 五 あなたは ビカソに ついて どう おもいますか。                  |   | 14  | 115 | 2.3061 思考・意見・臆い 01 |
| 1106 | オ おもう   | おもふ  | おもふ  | 五 「明暗」は 小説の 名前だと おもいますが、...                 |   | 12  | 98  | 〃                  |
| 1107 | オ おもう   | おもふ  | おもふ  | 五 もう だいじょうぶだと おもいます。                        |   | 12  | 99  | 〃                  |
| 1108 | オ おもう   | おもふ  | おもふ  | 五 あまり むずかしく なかつた と おもいます。                   |   | 12  | 99  | 〃                  |
| 1109 | オ おもう   | おもふ  | おもふ  | 五 わたしは きのう 小林さんは がっこうを 休んだと おもいます。          |   | 12  | 103 | 〃                  |
| 1110 | オ おもう   | おもふ  | おもふ  | 五 きのう 小林さんは がっこうへ 行かなかつた と おもいます。           |   | 12  | 103 | 〃                  |
| 1111 | オ おもう   | おもふ  | おもふ  | 五 きのうの テストは やさしかつた と おもいます。                 |   | 12  | 103 | 〃                  |
| 1112 | オ おもう   | おもふ  | おもふ  | 五 きのうの テストは むずかしく なかつた と おもいます。             |   | 12  | 103 | 〃                  |
| 1113 | オ おもう   | おもふ  | おもふ  | 五 小林さんは ずっと 元気だつた と おもいます。                  |   | 12  | 103 | 〃                  |
| 1114 | オ おもう   | おもふ  | おもふ  | 五 小林さんは ずっと びょうきでは なかつた と おもいます。            |   | 12  | 103 | 〃                  |
| 1115 | オ おもう   | おもふ  | おもふ  | 五 ビカソは すばらしい 画家だと おもいます。                    |   | 14  | 115 | 〃                  |
| 1116 | オ おもう   | おもふ  | おもふ  | 五 今、あたらしい カメラを かいたい と おもっています。              |   | 14  | 115 | 〃                  |
| 1117 | オ おもう   | おもふ  | おもふ  | 五 この あたらしい カメラで 小林さんの 写真を とりたい と おもいますが、    |   | 14  | 116 | 〃                  |
| 1118 | オ おもう   | おもふ  | おもふ  | 五 その 時は、ちよっと へんだ と おもいましたが、                 |   | 15  | 125 | 〃                  |
| 1119 | オ おもう   | おもふ  | おもふ  | 五 ええ、わたしも もつと 体を じょうぶに しなれば ならない と おもっています。 |   | 15  | 125 | 〃                  |
| 1120 | オ おもう   | おもふ  | おもふ  | 五 今は いい しゆうかんだと おもっています。                    |   | 15  | 125 | 〃                  |
| 1121 | オ おもう   | 思う   | 思う   | 五 泳ぎに 行きたい と 思いますが、                         |   | 16  | 132 | 〃                  |
| 1122 | オ おもう   | 思う   | 思う   | 五 アリさんは つりに 行く と 思いますが、                     |   | 16  | 134 | 〃                  |
| 1123 | オ おもう   | 思う   | 思う   | 五 便利なら、高くても、買いたい と 思います。                    |   | 21  | 185 | 〃                  |
| 1124 | オ おもう   | 思う   | 思う   | 五 いらしゆう、北海道へ 行きたい と 思っています。                 |   | 21  | 188 | 〃                  |
| 1125 | オ おもう   | 思う   | 思う   | 五 マリアさんに さしあげたい と 思います。                     |   | 22  | 195 | 〃                  |

| No.  | A | B  | C  | D | E                                   | F   | G   | H |
|------|---|----|----|---|-------------------------------------|-----|-----|---|
| 1126 | オ | おも | 思う | 五 | わたしは、留学したいと思いましたが、                  | 24  | 214 | " |
| 1127 | オ | おも | 思う | 五 | わたしも、去年、行ってよかったです。                  | 26  | 229 | " |
| 1128 | オ | おも | 思う | 五 | わたしの父もそう言うだろうと思います。                 | 26  | 230 | " |
| 1129 | オ | おも | 思う | 五 | 来年はたぶん物価が上がるだろうと思います。               | 26  | 233 | " |
| 1130 | オ | おも | 思う | 五 | 雪国の生活はきびしいだろうと思います。                 | 26  | 233 | " |
| 1131 | オ | おも | 思う | 五 | 日本語でレポートを書くのは大変だろうと思います。            | 26  | 233 | " |
| 1132 | オ | おも | 思う | 五 | でも、子どもは自由に遊ばせた方が いいと 思います。          | 27  | 238 | " |
| 1133 | オ | おも | 思う | 五 | これは いい 制度だと 思う。                     | 27  | 239 | " |
| 1134 | オ | おも | 思う | 五 | マナさんは 日本語が 上手な 方だと 思います。            | 27  | 242 | " |
| 1135 | オ | おも | 思う | 五 | 今は みんな いい 経験だったと 思っています。            | 28  | 246 | " |
| 1136 | オ | おも | 思う | 五 | 「……ちよっただけなら 見ても かまわないだろう。」と 思って、    | Y9  | 279 | " |
| 1137 | オ | おも | 思う | 五 | いつまでも 忘れないだろうと 思います。                | Y10 | 282 | " |
| 1138 | オ | おも | 思う | 五 | 授業や クラブ活動などを 見せて いただけたらと 思って おります。  | Y10 | 283 | " |
| 1139 | オ | おも | 思う | 五 | もし、よろしければ、いつしよに うかがいたいと 思って おります。   | Y10 | 283 | " |
| 1140 | オ | おも | 思う | 五 | 日本語は 必ずかしいでしょう。(あなたも そう 思いませんか。)    | 17  | 149 | " |
| 1141 | オ | おも | 思う | 五 | そう 思いながら、若者は 戸を 開けて みました。           | Y9  | 277 | " |
| 1142 | オ | おも | 思う | 五 | これから、いっしょうけんめいに やろうと 思って います。       | 20  | 174 | " |
| 1143 | オ | おも | 思う | 五 | 商社 の ような 所に つとめよう と 思って います。        | 20  | 174 | " |
| 1144 | オ | おも | 思う | 五 | アリさんは、どんな 所に つとめよう と 思って いますか。      | 20  | 175 | " |
| 1145 | オ | おも | 思う | 五 | わたしは、こくさいもんだいについて 論文を 書こうと 思って います。 | 20  | 176 | " |
| 1146 | オ | おも | 思う | 五 | あした 母に こくさい電話を かけよう と 思って います。      | 20  | 176 | " |
| 1147 | オ | おも | 思う | 五 | 大学院で 西洋史を 専門に べんきょうしよう と 思って います。   | 20  | 176 | " |
| 1148 | オ | おも | 思う | 五 | 来年 また 日本へ 来よう と 思って います。            | 20  | 176 | " |
| 1149 | オ | おも | 思う | 五 | 通訳に なろうとは 思って いません。                 | 20  | 176 | " |
| 1150 | オ | おも | 思う | 五 | 結婚しようとは 思って いません。                   | 20  | 176 | " |

| No.  | A | B   | C   | D  | E                                  | F   | G   | H                   |
|------|---|-----|-----|----|------------------------------------|-----|-----|---------------------|
| 1151 | オ | おもう | 思う  | 五  | この 本は 弟にでも やろうかと思っ ています。           | 28  | 252 | "                   |
| 1152 | オ | おもう | 思う  | 五  | あなたの ために、働こうと思っ て、この 家に 来ました。      | Y9  | 280 | "                   |
| 1153 | オ | おもう | 思う  | 五  | 娘は、何を しようと思っ て、若者 の 家に 来たのですか。     | Y9  | 281 | "                   |
| 1154 | オ | おもう | 思う  | 五  | なぜ、そう しようと思っ たのですか。                | Y9  | 281 | "                   |
| 1155 | オ | おもう | 思う  | 五  | お渡ししようと思っ て おります。                  | Y10 | 282 | "                   |
| 1156 | オ | およく | およく | 五  | 子どもたちは いつも どのな ところで およぎますか。        | 8   | 67  | 2.3374 スポーツ 07      |
| 1157 | オ | およく | およく | 五  | いつも 川や プールで およぎます。                 | 8   | 67  | "                   |
| 1158 | オ | およく | 泳ぐ  | 五  | ここは 岩が 多いから、だれも 泳いで いませんね。         | 11  | 92  | "                   |
| 1159 | オ | およく | およく | 五  | 海では だれか およいで いましたか。                | 11  | 92  | "                   |
| 1160 | オ | およく | 泳ぐ  | 五  | 泳ぎに 行きたいと 思いますが、                   | 16  | 132 | "                   |
| 1161 | オ | およく | 泳ぐ  | 五  | なみが 高い 時、海で 泳ぐのは 危険です。             | 21  | 189 | "                   |
| 1162 | オ | およく | 泳ぐ  | 五  | なつには 海で 泳ぎます。                      | Y2  | 261 | "                   |
| 1163 | オ | おりる | 下りる | 上ー | マナさんは かいだんを 下りて います。               | 17  | 147 | 2.1540 上がり・下がり 08   |
| 1164 | オ | おりる | 下りる | 上ー | この 坂を 下りて、はしを 渡ると、海岸に 出ます。         | 19  | 166 | "                   |
| 1165 | オ | おりる | おりる | 上ー | ……だいがつ前の ていりゆうじよで バスを おります。        | 11  | 90  | 2.1541 乗り降り・浮き沈み 04 |
| 1166 | オ | おりる | おりる | 上ー | わたしは いつも ぎんざ駅で 電車を おります。           | 11  | 93  | "                   |
| 1167 | オ | おりる | おりる | 上ー | きょうと駅で おりて、                        | 11  | 94  | "                   |
| 1168 | オ | おりる | 降りる | 上ー | 降りる 用意を しましょう。                     | 23  | 201 | "                   |
| 1169 | オ | おる  | おる  | 五  | ずつと ここに おります。                      | 28  | 250 | 2.1200 存在 04        |
| 1170 | オ | おる※ | おる  | 五  | 両親は 東京に 住んで おります。                  | 28  | 250 | "                   |
| 1171 | オ | おる※ | おる  | 五  | 毎日 暑い 日が 続いて おりますが、                | Y10 | 282 | "                   |
| 1172 | オ | おる※ | おる  | 五  | 楽しかった ことを いろいろ 思い出して おります。         | Y10 | 282 | "                   |
| 1173 | オ | おる※ | おる  | 五  | お渡ししようと思っ て おります。                  | Y10 | 282 | "                   |
| 1174 | オ | おる※ | おる  | 五  | ニュージーランドの 友だちも 見学したいと 言っ て おりますので、 | Y10 | 283 | "                   |
| 1175 | オ | おる※ | おる  | 五  | もし、よろしければ、いっしょに うかがいたいと 思っ て おります。 | Y10 | 283 | "                   |

| No.  | A | B       | C    | D | E                                    | F   | G   | H                  |
|------|---|---------|------|---|--------------------------------------|-----|-----|--------------------|
| 1176 | オ | おる※     | おる   | 五 | 授業やクラブ活動などを 見せて いただけたらと 思っ て おります。   | Y10 | 283 |                    |
| 1177 | オ | おる      | おる   | 五 | 子どもたちが さぐらの えだを おらないように、注意して ください。   | 22  | 198 | 2.1571 切断 15       |
| 1178 | オ | おれる     | おれる  | 下 | 細かい ぼうが おれそうです。                      | 23  | 204 | 2.1571 切断 15       |
| 1179 | オ | おろす     | 降ろす  | 五 | すみませんが、あみだながら 荷物を 降ろすのを てつだっ て ください。 | 23  | 201 | 2.1540 上がり・下がり 10  |
| 1180 | オ | おろす     | 降ろす  | 五 | 兄は、母が あみだながら 荷物を 降ろすのを てつだいました。      | 23  | 205 | 〃                  |
| 1181 | オ | おろす     | 下ろす  | 五 | 屋根の 上に 積もった 雪を 下ろす 仕事です。             | 25  | 222 | 〃                  |
| 1182 | オ | おわる     | おわる  | 五 | パーティーは なんじごろ おわりましたか。                | 3   | 18  | 2.1503 終了・中止・停止 01 |
| 1183 | オ | おわる     | おわる  | 五 | パーティーは なんじごろ おわりましたか。                | 3   | 19  | 〃                  |
| 1184 | オ | おわる     | おわる  | 五 | きょうの じゆぎょうは これ で おわります。              | 10  | 82  | 〃                  |
| 1185 | オ | おわる     | おわる  | 五 | がっこうは、八時半に はじまっ て、四時に おわります。         | 11  | 94  | 〃                  |
| 1186 | オ | おわる     | 終わる  | 五 | もし、会議が 早く 終われば、時間が あるかもしれませぬ。        | 21  | 184 | 〃                  |
| 1187 | オ | おわる     | おわる  | 五 | おぼんが おわっ て、寮を 出 て 行く 時は、             | Y5  | 268 | 〃                  |
| 1188 | オ | おわる     | おわる  | 五 | 十じごろ おわりました。                         | 3   | 19  | 〃                  |
| 1189 | オ | おわる     | おわる  | 五 | そして、九じに おわりました。                      | 3   | 21  | 〃                  |
| 1190 | オ | おわる     | おわる  | 五 | これ で おわります。                          | 10  | 86  | 〃                  |
| 1191 | オ | おわる     | おわる  | 五 | もう おわりましたから、                         | 20  | 173 | 〃                  |
| 1192 | オ | おわる     | 終わる  | 五 | 午前中に 終わります。                          | 26  | 229 | 〃                  |
| 1193 | ガ | がいしゅつする | 外出する | サ | 変 外出する 時、これ を もっ て いなければ なりませぬか。     | 15  | 126 | 2.1521 移動・発着 11    |
| 1194 | ガ | がいしゅつする | 外出する | サ | 変 ドアを 開けた まま、(開めず)に 外出しました。          | 24  | 216 | 〃                  |
| 1195 | ガ | がいしゅつする | 外出する | サ | 変 わたしは これから 外出する ところ です。             | 25  | 225 | 〃                  |
| 1196 | カ | かいはいつする | 開発する | サ | 変 ……この 海を 開発して いかなければ ならぬ。           | Y8  | 275 | 2.3801 生産・産業 04    |
| 1197 | カ | かう      | かう   | 五 | どこで けんを かいますか。                       | 4   | 25  | 2.3761 売買 11       |
| 1198 | カ | かう      | かう   | 五 | あそこ で かいます。                          | 4   | 25  | 〃                  |
| 1199 | カ | かう      | かう   | 五 | わたしは ほんか ノート を かいます。                 | 5   | 39  | 〃                  |
| 1200 | カ | かう      | かう   | 五 | わたしは ほん と ノート と えんぴつ を かいます。         | 5   | 39  | 〃                  |

| No.  | A    | B  | C | D                              | E | F  | G   | H |
|------|------|----|---|--------------------------------|---|----|-----|---|
| 1201 | カ かう | かう |   | 五 わたしは ほんや ノートなどを かいます。        |   | 5  | 39  | ” |
| 1202 | カ かう | かう |   | 五 さとうさんも ここで なにか かいませうか。       |   | 6  | 45  | ” |
| 1203 | カ かう | かう |   | 五 いいえ、わたしは なにも かいませぬ。          |   | 6  | 45  | ” |
| 1204 | カ かう | かう |   | 五 アリさんは みせで どんな シャツを かいませうか。   |   | 6  | 46  | ” |
| 1205 | カ かう | かう |   | 五 アリさんは シャツを なんまい かいませうか。      |   | 6  | 46  | ” |
| 1206 | カ かう | かう |   | 五 ビンボンの ボールを いくつ かいませうか。       |   | 6  | 46  | ” |
| 1207 | カ かう | かう |   | 五 さとうさんも そこで なにか かいませうか。       |   | 6  | 46  | ” |
| 1208 | カ かう | かう |   | 五 この デパートで なにか かいませうか。         |   | 6  | 49  | ” |
| 1209 | カ かう | かう |   | 五 いいえ、なにも かいませぬ。               |   | 6  | 49  | ” |
| 1210 | カ かう | かう |   | 五 マナさんは りよこうの 前に、どけいを かいませうか。  |   | 11 | 94  | ” |
| 1211 | カ かう | かう |   | 五 今、あたらしい カメラを かいたいと おもって います。 |   | 14 | 115 | ” |
| 1212 | カ かう | かう |   | 五 どんな カメラが かいたいですか。            |   | 14 | 115 | ” |
| 1213 | カ かう | かう |   | 五 わたしは テープレコーダーが かいたいです。       |   | 14 | 118 | ” |
| 1214 | カ かう | かう |   | 五 わたしは テープレコーダーを かいたいです。       |   | 14 | 118 | ” |
| 1215 | カ かう | かう |   | 五 くつを かう 前に、ちよつと はいて みませうか。    |   | 14 | 121 | ” |
| 1216 | カ かう | かう |   | 五 ていぎけんを 買った りする 時、使います。       |   | 15 | 126 | ” |
| 1217 | カ かう | かう |   | 五 わたしは 安い 物しか かいませぬ。           |   | 15 | 129 | ” |
| 1218 | カ かう | かう |   | 五 高い 物は かいませぬ。                 |   | 15 | 129 | ” |
| 1219 | カ かう | かう |   | 五 高い 物が 買えます。                  |   | 16 | 136 | ” |
| 1220 | カ かう | かう |   | 五 高い 物が 買ませぬ。                  |   | 16 | 136 | ” |
| 1221 | カ かう | かう |   | 五 にんぎょうを 買う ことに します。           |   | 16 | 137 | ” |
| 1222 | カ かう | かう |   | 五 にんぎょうは 買わない ことに します。         |   | 16 | 137 | ” |
| 1223 | カ かう | かう |   | 五 家が 買ませぬ。                     |   | 16 | 137 | ” |
| 1224 | カ かう | かう |   | 五 ノートと えんぴつは もう かいませうか。        |   | 16 | 137 | ” |
| 1225 | カ かう | かう |   | 五 両方とも かいませうか。                 |   | 16 | 137 | ” |

| No.  | A | B  | C  | D | E                                   | F  | G   | H |
|------|---|----|----|---|-------------------------------------|----|-----|---|
| 1226 | カ | かう | 買う | 五 | この ざっしは 安いから、百円で 買えます。              | 16 | 138 | " |
| 1227 | カ | かう | 買う | 五 | 父は 外国で おみやげを 買って 来ました。              | 17 | 148 | " |
| 1228 | カ | かう | 買う | 五 | わたしは 日本で おみやげを 買って かえります。           | 17 | 148 | " |
| 1229 | カ | かう | 買う | 五 | スーパーマーケットと デパート(ど)では、どちらが 安く 買えますか。 | 18 | 156 | " |
| 1230 | カ | かう | 買う | 五 | スーパーマーケットの 方が 安く 買えます。              | 18 | 157 | " |
| 1231 | カ | かう | 買う | 五 | 兄は きょう しぶやで 本を 買いました。               | 19 | 167 | " |
| 1232 | カ | かう | 買う | 五 | 兄が 本を 買ったのは しぶやです。                  | 19 | 167 | " |
| 1233 | カ | かう | 買う | 五 | 兄が しぶやで 買ったのは 本です。                  | 19 | 167 | " |
| 1234 | カ | かう | 買う | 五 | 兄が しぶやで 本を 買ったのは きょうです。             | 19 | 167 | " |
| 1235 | カ | かう | 買う | 五 | 卒業論文を 書く ために、買いました。                 | 20 | 173 | " |
| 1236 | カ | かう | 買う | 五 | 小林さんは、なんの ために、コンピュータを 買いましたか。       | 20 | 175 | " |
| 1237 | カ | かう | 買う | 五 | 何の ために、コンピュータを 買いましたか。              | 20 | 176 | " |
| 1238 | カ | かう | 買う | 五 | 統計の 資料を 作る ために、買いました。               | 20 | 176 | " |
| 1239 | カ | かう | 買う | 五 | 英語を べんきょうする ために、この じしょを 買いました。      | 20 | 177 | " |
| 1240 | カ | かう | 買う | 五 | 英語の べんきょうの ために、この じしょを 買いました。       | 20 | 177 | " |
| 1241 | カ | かう | 買う | 五 | 発音を れんしゅうする ために、テープレコーダーを 買う つもりです。 | 20 | 177 | " |
| 1242 | カ | かう | 買う | 五 | 発音の れんしゅうの ために、テープレコーダーを 買う つもりです。  | 20 | 177 | " |
| 1243 | カ | かう | 買う | 五 | だれの ために、この 洋服を 買いましたか。              | 20 | 177 | " |
| 1244 | カ | かう | 買う | 五 | むすめの ために、この 洋服を 買いました。              | 20 | 177 | " |
| 1245 | カ | かう | 買う | 五 | 便利なら、高くても、買いたいと 思います。               | 21 | 185 | " |
| 1246 | カ | かう | 買う | 五 | どこへ 行けば、買えるでしょうか。                   | 21 | 185 | " |
| 1247 | カ | かう | 買う | 五 | ローラさんは、その じしょが 高かったら、買わない つもりでしたか。  | 21 | 186 | " |
| 1248 | カ | かう | 買う | 五 | 高ければ、買いません。                         | 21 | 187 | " |
| 1249 | カ | かう | 買う | 五 | 高く なければ、買います。                       | 21 | 187 | " |
| 1250 | カ | かう | 買う | 五 | 作品を 買って もらったりして、                    | 22 | 194 | " |

| No.  | A | B   | C   | D | E                                     | F  | G   | H               |
|------|---|-----|-----|---|---------------------------------------|----|-----|-----------------|
| 1251 | カ | かう  | 買う  | 五 | 旅行のために、新しい かばんを 買って おきました。            | 22 | 197 | ”               |
| 1252 | カ | かう  | 買う  | 五 | ローラさん、売店へ おべんとうを 買いに行きませんか。           | 23 | 201 | ”               |
| 1253 | カ | かう  | 買う  | 五 | 制服を 着た 学生たちが おみやげを 買って いますね。          | 23 | 202 | ”               |
| 1254 | カ | かう  | 買う  | 五 | では、これを 買う ことに します。                    | 23 | 203 | ”               |
| 1255 | カ | かう  | 買う  | 五 | どこで おべんとうを 買いましたか。                    | 23 | 203 | ”               |
| 1256 | カ | かう  | 買う  | 五 | ローラさんは そこで 何を 買いましたか。                 | 23 | 203 | ”               |
| 1257 | カ | かう  | 買う  | 五 | いもうとは、デパートへ 行くと、いつも おかしを 買いたがります。     | 25 | 225 | ”               |
| 1258 | カ | かう  | 買う  | 五 | 駅へ 行く 途中で、店に 寄って、フィルムを 買いたのですが...     | 26 | 230 | ”               |
| 1259 | カ | かう  | 買う  | 五 | 定期券を 買う 時は、学生証が 必要な はずです。             | 27 | 241 | ”               |
| 1260 | カ | かう  | 買う  | 五 | 普通の きっぷを 買う 時は、                       | 27 | 241 | ”               |
| 1261 | カ | かう  | 買う  | 五 | 買ったばかりの 家具が こわれて しまいました。              | 28 | 251 | ”               |
| 1262 | カ | かう  | 買う  | 五 | 町の 人々は、めずらしがって、高く 買って くれる はずです。       | Y9 | 278 | ”               |
| 1263 | カ | かう  | 買う  | 五 | こういう すばらしい 布なら、高くても 買いたい。             | Y9 | 279 | ”               |
| 1264 | カ | かう  | 買う  | 五 | 「.....高くても 買いたい。」と 言って、高い おだんで 買いました。 | Y9 | 279 | ”               |
| 1265 | カ | かえす | かえす | 五 | お金は あとで かえます。                         | 10 | 83  | 2,3780 貸借 08    |
| 1266 | カ | かえす | かえす | 五 | 本は らしいゆう かえて くださいね。                   | 12 | 99  | ”               |
| 1267 | カ | かえす | 返す  | 五 | 小林さんは、お金を 借りた まま、返して くれません。           | 24 | 216 | ”               |
| 1268 | カ | かえる | 変える | 下 | わたしは 専門を 変えない つもりです。                  | 20 | 176 | 2,1500 作用・変化 02 |
| 1269 | カ | かえる | かえる | 下 | ひらがなは、かんじの せんたいの かたちを かえて、つくりました。     | Y3 | 264 | ”               |
| 1270 | カ | かえる | かえる | 五 | いっしょに りょうへ かえりましょう。                   | 4  | 29  | 2,1527 往復 16    |
| 1271 | カ | かえる | かえる | 五 | アリさんは もう うちへ かえりましたか。                 | 7  | 58  | ”               |
| 1272 | カ | かえる | かえる | 五 | いいえ、アリさんは まだ うちへ かえりません。              | 7  | 58  | ”               |
| 1273 | カ | かえる | かえる | 五 | わたしは 冬休みには くにへ かえりませんが、なつ休みには かえります。  | 9  | 75  | ”               |
| 1274 | カ | かえる | かえる | 五 | わたしは 冬休みには くにへ かえりませんが、なつ休みには かえります。  | 9  | 75  | ”               |
| 1275 | カ | かえる | かえる | 五 | わたしは 来年 国へ かぞくに 会いに かえります。            | 10 | 85  | ”               |

| No.  | A | B   | C   | D | E   | F  | G   | H |
|------|---|-----|-----|---|---|----|-----|---|
| 1276 | カ | かえる | かえる | 五 | ジョンさんは 国へ かえりたいと 言っています。                  | 14 | 118 | " |
| 1277 | カ | かえる | かえる | 五 | だなかさんは いなかへ かえる ことが ありますか。                | 19 | 162 | " |
| 1278 | カ | かえる | かえる | 五 | 紳士の 人たちが いなかへ かえるからです。                    | 19 | 163 | " |
| 1279 | カ | かえる | かえる | 五 | だなかさんは どんな 時、いなかへ かえりますか。                 | 19 | 164 | " |
| 1280 | カ | かえる | 帰る  | 五 | 夏休みには 国へ 帰らない つもりです。                      | 21 | 188 | " |
| 1281 | カ | かえる | 帰る  | 五 | 国へ 帰らないなら、わたしの 家へ あそびに 来て ください。           | 21 | 188 | " |
| 1282 | カ | かえる | 帰る  | 五 | 地方から 出て 来た 若者は、国へは 帰りがらない ようですね。          | 25 | 222 | " |
| 1283 | カ | かえる | 帰る  | 五 | 地方から 出て 来た 若者は、なぜ、国へ 帰りがらないのですか。          | 25 | 223 | " |
| 1284 | カ | かえる | 帰る  | 五 | 今年、ひまが ある 間に、一度 国へ 帰りたいです。                | 26 | 233 | " |
| 1285 | カ | かえる | 帰る  | 五 | 先生は、来月、国へ お帰りになります。                       | 28 | 249 | " |
| 1286 | カ | かえる | 帰る  | 五 | 先生は、来月、国へ 帰られます。                          | 28 | 249 | " |
| 1287 | カ | かえる | 帰る  | 五 | わたしは、今、家へ 帰って 来たばかりです。                    | 28 | 251 | " |
| 1288 | カ | かえる | かえる | 五 | なぐった かぞくや 先祖が うちへ かえって 来ると かんがえています。      | Y5 | 268 | " |
| 1289 | カ | かえる | かえる | 五 | 先祖が 家へ かえって 来る 時は、乗り物が いるから、              | Y5 | 268 | " |
| 1290 | カ | かえる | かえる | 五 | 家へ かえって 来る 時は、足の 速い 馬に 乗ります。              | Y5 | 268 | " |
| 1291 | カ | かえる | かえる | 五 | ジョンさんは 国に かえっています。                        | 13 | 111 | " |
| 1292 | カ | かえる | 帰る  | 五 | 家に 帰る 途中で、野原の 雪の 中に つるが たおれて いるのを 見つけました。 | Y9 | 277 | " |
| 1293 | カ | かえる | かえる | 五 | 春休みにも かえります。                              | 9  | 75  | " |
| 1294 | カ | かえる | かえる | 五 | あ、まだ、かえらないで ください。                         | 10 | 82  | " |
| 1295 | カ | かえる | かえる | 五 | ええ、おぼんや 正月には たいいてい かえります。                 | 19 | 162 | " |
| 1296 | カ | かえる | かえる | 五 | お兄さんも かえりますか。                             | 19 | 162 | " |
| 1297 | カ | かえる | かえる | 五 | ときどき かえらない ことが あります。                      | 19 | 162 | " |
| 1298 | カ | かえる | 帰る  | 五 | 車に 気をつけて 帰って ください。                        | 20 | 175 | " |
| 1299 | カ | かえる | 帰る  | 五 | 帰って、すぐ ねられるように、へやに ふとんを しいて おきました。        | 22 | 198 | " |
| 1300 | カ | かえる | かえる | 五 | 先祖が まっすぐ かえって 来られるのです。                    | Y5 | 268 | " |

| No.  | A | B    | C   | D | E                                     | F  | G   | H                           |
|------|---|------|-----|---|---------------------------------------|----|-----|-----------------------------|
| 1301 | 力 | かえる  | かえる | 五 | 先祖は、どんな乗り物に乗って、かえって来ますか。              | Y5 | 270 | 〃                           |
| 1302 | 力 | かえる  | 帰る  | 五 | 若者が お金を たくさん 持って、喜んで 帰って 来たので、        | Y9 | 279 | 〃                           |
| 1303 | 力 | かえる※ | かえる | 五 | わたしは 来年 国へ 日本 の にんぎょうを もって かえります。     | 11 | 95  |                             |
| 1304 | 力 | かえる※ | かえる | 五 | わたしは 日本 で おみやげを 買って かえります。            | 17 | 148 |                             |
| 1305 | 力 | かかる  | かかる | 五 | どうきょうから きょうとまで どのぐらい かかりますか。          | 5  | 34  | 2.1600 時間 01 [五時間～・<br>数年～] |
| 1306 | 力 | かかる  | かかる | 五 | 六じかんか 七じかんぐらい かかります。                  | 5  | 34  | 〃                           |
| 1307 | 力 | かかる  | かかる | 五 | どうきょうから きょうとまで なんじかんぐらい かかりますか。       | 5  | 35  | 〃                           |
| 1308 | 力 | かかる  | かかる | 五 | どうきょうから おおさかまで ひこうきで なんじかんぐらい かかりますか。 | 5  | 37  | 〃                           |
| 1309 | 力 | かかる  | かかる | 五 | どうきょうから おおさかまで ひこうきで どのぐらい かかりますか。    | 5  | 37  | 〃                           |
| 1310 | 力 | かかる  | かかる | 五 | どうきょうから おおさかまで ひこうきで 一じかんぐらい かかります。   | 5  | 37  | 〃                           |
| 1311 | 力 | かかる  | かかる | 五 | そこへ 行くのに どのぐらい かかりますか。                | 23 | 202 | 〃                           |
| 1312 | 力 | かかる  | かかる | 五 | 予習するのに 一時間 かかりました。                    | 23 | 206 | 〃                           |
| 1313 | 力 | かかる  | かかる | 五 | 予習に 一時間 かかりました。                       | 23 | 206 | 〃                           |
| 1314 | 力 | かかる  | かかる | 五 | 式は 長く かかりますか。                         | 26 | 229 | 〃                           |
| 1315 | 力 | かかる  | かかる | 五 | いいえ、そんなに かかりません。                      | 26 | 229 | 〃                           |
| 1316 | 力 | かかる  | かかる | 五 | 式は 長く かかりますか。                         | 26 | 234 | 〃                           |
| 1317 | 力 | かかる  | かかる | 五 | いいえ、そんなに 長く かかりません。                   | 26 | 234 | 〃                           |
| 1318 | 力 | かかる  | かかる | 五 | どうきょうから おおさかまで ひこうきで いくぐらい かかりますか。    | 5  | 37  | 価格・費用・給与な<br>ど [費用が～]       |
| 1319 | 力 | かかる  | かかる | 五 | どうきょうから おおさかまで ひこうきで どのぐらい かかりますか。    | 5  | 37  | 〃                           |
| 1320 | 力 | かかる  | かかる | 五 | どうきょうから おおさかまで ひこうきで 一万五千円ぐらい かかります。  | 5  | 37  | 〃                           |
| 1321 | 力 | かかる  | かかる | 五 | 食事代も あまり かかりません。                      | 16 | 133 | 〃                           |
| 1322 | 力 | かかる  | かかる | 五 | 私立大学に 入ったら、お金が かかる はずです。              | 27 | 241 | 〃                           |
| 1323 | 力 | かかる  | かかる | 五 | 国立大学に 入ったら、お金が そんなに かからない はずです。       | 27 | 241 | 〃                           |
| 1324 | 力 | かく   | かく  | 五 | アリスさんが かんじを かきました。                    | 10 | 84  | 2.3151 書き 01                |
| 1325 | 力 | かく   | 書く  | 五 | この カードに 名前と へやの 番号を 書いて ください。         | 12 | 98  | 〃                           |

| No.  | A | B  | C  | D | E   | F  | G   | H               |
|------|---|----|----|---|---|----|-----|-----------------|
| 1326 | カ | かく | 書く | 五 | 書いたあとで、見せてください。                             | 12 | 98  | ''              |
| 1327 | カ | かく | 書く | 五 | はい、書きました。                                   | 12 | 98  | ''              |
| 1328 | カ | かく | 書く | 五 | マリアさんは図書室のカードになんとなにを書きましたか。                 | 12 | 100 | ''              |
| 1329 | カ | かく | 書く | 五 | 先生は黒板にかんじを書きました。                            | 12 | 101 | ''              |
| 1330 | カ | かく | 書く | 五 | この地図に店がある場所を書きましょう。                         | 13 | 108 | ''              |
| 1331 | カ | かく | 書く | 五 | 字を大きく書きなさい。                                 | 17 | 148 | ''              |
| 1332 | カ | かく | 書く | 五 | 小さく書いては いけません。                              | 17 | 148 | ''              |
| 1333 | カ | かく | 書く | 五 | 毎日書く練習を続ければ、覚えられます。                         | 21 | 185 | ''              |
| 1334 | カ | かく | 書く | 五 | 「どうるんかいの 後で、大学の 中を 案内して あげましょう。」と書いて ありました。 | 22 | 193 | ''              |
| 1335 | カ | かく | 書く | 五 | 小林さんの てがみには 何と書いて ありましたか。                   | 22 | 195 | ''              |
| 1336 | カ | かく | 書く | 五 | この 本には 正月が 大切な 行事だと 書いて ありますね。              | 24 | 210 | ''              |
| 1337 | カ | かく | 書く | 五 | 教科書に書いて ある とおりに なりましたね。                     | 27 | 237 | ''              |
| 1338 | カ | かく | 書く | 五 | 地図に書いて ある とおりに、歩きましょう。                      | 27 | 241 | ''              |
| 1339 | カ | かく | 書く | 五 | 料理の 本に書いて ある とおりに、塩や さとうを 入れなさい。            | 27 | 242 | ''              |
| 1340 | カ | かく | 書く | 五 | 日本人は、はじめ、かんじだけで 文を 書きました。                   | Y3 | 264 | ''              |
| 1341 | カ | かく | かく | 五 | わたしは まいにち へやで てがみを かきました。                   | 3  | 21  | 2.3200 創作-著述 04 |
| 1342 | カ | かく | かく | 五 | マリアさんは とときき へやで てがみを かきました。                 | 3  | 21  | ''              |
| 1343 | カ | かく | かく | 五 | マリアさんは お母さんに てがみを かきますか。                    | 8  | 63  | ''              |
| 1344 | カ | かく | かく | 五 | まいしゅう かきます。                                 | 8  | 63  | ''              |
| 1345 | カ | かく | かく | 五 | マリアさんは まいしゅう だれに てがみを かきますか。                | 8  | 65  | ''              |
| 1346 | カ | かく | 書く | 五 | 「明暗」は、だれが 書きましたか。                           | 12 | 100 | ''              |
| 1347 | カ | かく | 書く | 五 | 学生たちは、見学を した あとで、さくぶんを 書きます。                | 12 | 101 | ''              |
| 1348 | カ | かく | 書く | 五 | 学生たちは 見学の あとで、さくぶんを 書きます。                   | 12 | 101 | ''              |
| 1349 | カ | かく | 書く | 五 | あなたは なにに ついて さくぶんを 書きましたか。                  | 12 | 103 | ''              |
| 1350 | カ | かく | 書く | 五 | わたしは 日本の りょうりに ついて さくぶんを 書きました。             | 12 | 103 | ''              |

| No.  | A | B   | C   | D  | E                                      | F  | G   | H                        |
|------|---|-----|-----|----|--|----|-----|--------------------------|
| 1351 | 力 | かく  | 書く  | 五  | わたしは てがみを 書く ことが 下手です。                 | 14 | 119 | "                        |
| 1352 | 力 | かく  | 書く  | 五  | 工業とか 商業とか 日本の 産業に ついて 書いて ください。        | 16 | 138 | "                        |
| 1353 | 力 | かく  | 書く  | 五  | 一しゅうかんに 二回か 三回 かぞくに てがみを 書きます。         | 18 | 159 | "                        |
| 1354 | 力 | かく  | 書く  | 五  | 卒業論文を 書く ために、買いました。                    | 20 | 173 | "                        |
| 1355 | 力 | かく  | 書く  | 五  | わたしは、ごくさい もんだいに ついて 論文を 書こうと 思っ ています。  | 20 | 176 | "                        |
| 1356 | 力 | かく  | 書く  | 五  | いそがしくて、かぞくに てがみを 書きます。                 | 21 | 187 | "                        |
| 1357 | 力 | かく  | 書く  | 五  | いそがしく、なくとも、かぞくに てがみを 書かせん。             | 21 | 187 | "                        |
| 1358 | 力 | かく  | 書く  | 五  | 作文は 四百字以上 六百字以内で 書いて ください。             | 23 | 207 | "                        |
| 1359 | 力 | かく  | 書く  | 五  | 論文を 全部 書いて しまいました。                     | 24 | 215 | "                        |
| 1360 | 力 | かく  | 書く  | 五  | 日本語で レポートを 書くのは 大変だろうと 思います。           | 26 | 233 | "                        |
| 1361 | 力 | かく  | 書く  | 五  | 先生は、もう 論文を 書いて しまわれました。                | 28 | 249 | "                        |
| 1362 | 力 | かく  | かく  | 五  | いま、子どもたちが だいぶつ の 前 で えを かい ています。       | 11 | 91  | 2.3220 芸術・美術 01          |
| 1363 | 力 | かく  | かく  | 五  | これは わたしが かい た えです。                     | 13 | 112 | "                        |
| 1364 | 力 | かく  | かく  | 五  | これは わたし の かい た えです。                    | 13 | 112 | "                        |
| 1365 | 力 | かく  | かく  | 五  | これは 先月 かまくらで かい た えです。                 | 14 | 115 | "                        |
| 1366 | 力 | かく  | かく  | 五  | わたしは えを かく ことが 大好きです。                  | 14 | 115 | "                        |
| 1367 | 力 | かく  | かく  | 五  | わたしは えを かく ことが 好きです。                   | 14 | 119 | "                        |
| 1368 | 力 | かける | かける | 下一 | あの、めがねを かけて、茶色の 上着を 着て いる 方ですか。        | 13 | 109 | 2.1513 固定・傾き・転倒な 14<br>七 |
| 1369 | 力 | かける | かける | 下一 | よしださんは めがねを かけて いますか。                  | 13 | 110 | "                        |
| 1370 | 力 | かける | かける | 下一 | 祖父は、めがねを かけないで、テレビの 画面の 小さい 字を 見て います。 | 20 | 178 | "                        |
| 1371 | 力 | かける | かける | 下一 | 祖父は、めがねを かけずに、テレビの 画面の 小さい 字を 見て います。  | 20 | 178 | "                        |
| 1372 | 力 | かける | かける | 下一 | わたしは かべに とけい を かけました。                  | 12 | 101 | "                        |
| 1373 | 力 | かける | かける | 下一 | わたしは ときどき くにに こくさいでんわも かけます。           | 8  | 63  | 2.3122 通信 04             |
| 1374 | 力 | かける | かける | 下一 | あした あなたに でんわを かけましょう。                  | 8  | 66  | "                        |
| 1375 | 力 | かける | かける | 下一 | タンさんは だれに でんわを かけましたか。                 | 9  | 73  | "                        |

| No.  | A | B    | C    | D | E                                    | F  | G   | H                  |
|------|---|------|------|---|--------------------------------------|----|-----|--------------------|
| 1376 | カ | かける  | かける  | 下 | あした 母に ください電話を かけようと思っ ています。         | 20 | 176 | "                  |
| 1377 | カ | かける  | かける  | 下 | 社長は 社員に 電話を かけさせました。                 | 27 | 240 | "                  |
| 1378 | カ | かける  | かける  | 下 | 明日でも 小林さんの 家に 電話を かけて みましょう。         | 28 | 252 | "                  |
| 1379 | カ | かける  | かける  | 下 | どうぞ そこに かけて ください。                    | 21 | 184 | 2.3391 立ち居         |
| 1380 | カ | かける  | かける  | 下 | どうぞ そこに おかけください。                     | 28 | 246 | "                  |
| 1381 | カ | かざる  | かざる  | 五 | 友だちが 来るから、へやに 花を かざっ っておきました。        | 22 | 197 | 2.3850 技術・設備・修理 03 |
| 1382 | カ | かざる  | かざる  | 五 | 友だちの ために、きれいな 花が かざっ ています。           | 22 | 197 | "                  |
| 1383 | カ | かざる  | かざる  | 五 | 花を かざるのに 使うの です。                     | 23 | 202 | "                  |
| 1384 | カ | かざる  | かざる  | 五 | あの 方は 花を かざっ っておくれました。               | 28 | 249 | "                  |
| 1385 | カ | かす   | かす   | 五 | アリさんは しょくどうで タンさんにお金を かりましたか、かしましたか。 | 10 | 83  | 2.3780 貸借 03       |
| 1386 | カ | かす   | かす   | 五 | 先生は わたしに 本を かけて くださいました。             | 22 | 196 | "                  |
| 1387 | カ | かす   | かす   | 五 | わたしは 先生に 本を かけて いただきました。             | 22 | 197 | "                  |
| 1388 | カ | かす   | かす   | 五 | 本を かけて いただいて、ありがと う ございました。          | 24 | 210 | "                  |
| 1389 | カ | かす   | かす   | 五 | お金が 無い 場合は、友だちに かけて もらいます。           | 27 | 242 | "                  |
| 1390 | カ | かす   | かす   | 五 | すみませんが、かして ください。                     | 10 | 83  | "                  |
| 1391 | カ | かす   | かす   | 五 | すみませんが、これを かけて ください。                 | 10 | 86  | "                  |
| 1392 | カ | かぞえる | かぞえる | 下 | おとうとは きおねんは かずが かぞえられませんでした、         | 16 | 136 | 2.3064 測定・計算 02    |
| 1393 | カ | かぞえる | かぞえる | 下 | 今年 は かぞえられるようになり ました。                | 16 | 136 | "                  |
| 1394 | カ | かぞえる | 数える  | 下 | 数が 多いので、数えられ ません。                    | 17 | 145 | "                  |
| 1395 | カ | かたづけ | かたづけ | 下 | すぐ、この へんを かたづけ ます。                   | 20 | 173 | 2.1342 調節 02       |
| 1396 | カ | かたづけ | かたづけ | 下 | わたしは、つかれたので、へやの 中を かたづけ ないで、おました。    | 20 | 178 | "                  |
| 1397 | カ | かたづけ | かたづけ | 下 | わたしは、つかれたので、へやの 中を かたづけ ずに、おました。     | 20 | 178 | "                  |
| 1398 | カ | かたづけ | かたづけ | 下 | 早く 二階の へやを かたづけ てください。               | 24 | 215 | "                  |
| 1399 | カ | かたづけ | かたづけ | 下 | 赤ちゃん が 寝て いる 間に、この 辺を かたづけ ましょう。     | 26 | 233 | "                  |
| 1400 | カ | かつ   | 勝つ   | 五 | 中村さんは、しあいで 友だちに 勝つた らしいです。           | 28 | 251 | 2.3570 勝敗 02       |

| No.  | A | B      | C     | D  | E                                     | F  | G   | H                        |
|------|---|--------|-------|----|---------------------------------------|----|-----|--------------------------|
| 1401 | カ | かぶる    | かぶる   | 五  | タンさんは 何色の ぼうしを かぶって いますか。             | 13 | 111 | 2.3332 衣生活 02            |
| 1402 | カ | かぶる    | かぶる   | 五  | タンさんは みどり色の ぼうしを かぶって います。            | 13 | 111 | 〃                        |
| 1403 | カ | かむ     | かむ    | 五  | アリさんは 次に 手を かまれました。                   | 24 | 214 | 2.3393 口・鼻・目の動作 07 [舌を〜] |
| 1404 | カ | かきる    | かきる   | 上一 | アリさんは しょくどうで タンさんにお金を かりましたか、かしましたか。  | 10 | 83  | 2.3780 貸借 04             |
| 1405 | カ | かきる    | かきる   | 上一 | アリさんは わたしの ところへ お金を かりに 来ました。         | 10 | 85  | 〃                        |
| 1406 | カ | かきる    | かきる   | 上一 | マナさんは、やまださんに かりた 本を 何日で 読んで しまいましたか。  | 24 | 213 | 〃                        |
| 1407 | カ | かきる    | かきる   | 上一 | この 本を かります。                           | 12 | 98  | 〃                        |
| 1408 | カ | かきる    | かきる   | 上一 | いすや テーブルは キャンプ場で かりられるでしょう。           | 17 | 143 | 〃                        |
| 1409 | カ | かきる    | 借りる   | 上一 | 小林さんは、お金を 借りた まま、返して くれませんか。          | 24 | 216 | 〃                        |
| 1410 | カ | かきる    | 借りる   | 上一 | じむ室から 借りたら いいでしょう。                    | 21 | 189 | 〃                        |
| 1411 | カ | かわく    | かわく   | 五  | わたしは のどが かわきました。                      | 18 | 156 | 2.5130 水・乾湿 04           |
| 1412 | カ | かわく    | かわく   | 五  | シャツが かわくように、火の そばへ 持って 行きました。         | 22 | 198 | 〃                        |
| 1413 | カ | かわく    | かわく   | 五  | かわいた 布で ガラスを みがいて ください。               | 23 | 207 | 〃                        |
| 1414 | カ | かわる    | 変わる   | 五  | 会議の 予定が 変わる かもしれません。                  | 21 | 188 | 2.1500 作用・変化 02          |
| 1415 | カ | かわる    | 変わる   | 五  | 雪国の 生活も だんだん 変わって いくでしょう。             | 25 | 222 | 〃                        |
| 1416 | カ | かんがえる  | かんがえる | 下一 | ほかの りょうりを かんがえて みましょう。                | 16 | 134 | 2.3061 思考・意見・疑い 06       |
| 1417 | カ | かんがえる  | かんがえる | 下一 | 弟は、うでを 組んで かんがえて います。                 | 20 | 178 | 〃                        |
| 1418 | カ | かんがえる  | 考える   | 下一 | 最近は、機械で 雪を 除いたり する 方法も 考えられて きました。    | 25 | 222 | 〃                        |
| 1419 | カ | かんがえる  | 考える   | 下一 | いろいろな 例を あげて 生徒に 考えさせる やり方だった。        | 27 | 239 | 〃                        |
| 1420 | カ | かんがえる  | かんがえる | 下一 | 少し 前までは、かんがえたり、……する ロボットは ありませんでした。   | Y4 | 266 | 〃                        |
| 1421 | カ | かんがえる  | かんがえる | 下一 | 目で 物を見て、やり方を かんがえて、仕事を する ロボットや、      | Y4 | 266 | 〃                        |
| 1422 | カ | かんがえる  | かんがえる | 下一 | なぐった かぞくや 先祖が うちへ かえって 来ると かんがえて います。 | Y5 | 268 | 〃                        |
| 1423 | カ | かんがえる  | かんがえる | 下一 | 陸にある 物の 3ばいぐらい あると かんがえられている。         | Y8 | 275 | 〃                        |
| 1424 | カ | かんしんする | 感心する  | 廿変 | ほかの 先生方も 感心させた らしいですよ。                | 28 | 246 | 2.3002 感動・興奮 01          |
| 1425 | カ | かんせいする | 完成する  | 廿変 | 来年までに 工事が 完成する 予定です。                  | 26 | 233 | 2.1503 終了・中止・停止 02       |

| No.  | A | B      | C      | D  | E                                   | F  | G   | H                |
|------|---|--------|--------|----|-------------------------------------|----|-----|------------------|
| 1426 | カ | かんばいする | かんばいする | サ変 | お二人の ために、かんばいしましょう。                 | 28 | 247 | 2.3331 食生活 12    |
| 1427 | ガ | がんばんる  | がんばんる  | 五  | その つもりで、がんばんります。                    | 20 | 174 | 2.3000 心 01      |
| 1428 | ガ | がんばんる  | がんばんる  | 五  | わたしは、マナさんの ように がんばんって 仕事を する つもりです。 | 20 | 178 | ”                |
| 1429 | ガ | がんばんる  | がんばんる  | 五  | 苦しくて、がんばんって ください。                   | 21 | 185 | ”                |
| 1430 | キ | きえる    | 消える    | 下一 | タヤケの 赤い 雲の 中に 消えて 行って しまいました。       | Y9 | 280 | 2.1250 消滅 03     |
| 1431 | キ | きえる    | きえる    | 下一 | この 電気が ついたり きえたり します。               | 12 | 102 | 2.5161 火 09      |
| 1432 | キ | きえる    | 消える    | 下一 | 部屋の 電気が 消えています。                     | 25 | 224 | ”                |
| 1433 | キ | きえる    | 消える    | 下一 | 電気が 消えています。                         | 28 | 251 | ”                |
| 1434 | キ | きえる    | 消える    | 下一 | 今、火が 消えています。                        | 22 | 198 | ”                |
| 1435 | キ | きえる    | 消える    | 下一 | 風が ふいて、火が 消えました。                    | 22 | 198 | ”                |
| 1436 | キ | ききとる   | ききとる   | 五  | 前は、日本語が ききとれませんでした。                 | 16 | 136 | 2.3093 聞く・味わう 03 |
| 1437 | キ | ききとる   | ききとる   | 五  | 今は ききとれるよう になりました。                  | 16 | 136 | ”                |
| 1438 | キ | きく     | きく     | 五  | あなたは ラジオを ききますか。                    | 3  | 20  | 2.3093 聞く・味わう 01 |
| 1439 | キ | きく     | きく     | 五  | はい、わたしは ラジオを ききます。                  | 3  | 20  | ”                |
| 1440 | キ | きく     | きく     | 五  | アリさんから あたらしい 本が たくさん 来たと ききました。     | 12 | 98  | ”                |
| 1441 | キ | きく     | きく     | 五  | マリアさん、ずっと ひょうきだったと ききました。           | 12 | 99  | ”                |
| 1442 | キ | きく     | きく     | 五  | 友だちから その ニュースは ほんとうだと ききました。        | 12 | 102 | ”                |
| 1443 | キ | きく     | きく     | 五  | 友だちから その ニュースは うそでは ないと ききました。      | 12 | 102 | ”                |
| 1444 | キ | きく     | 聞く     | 五  | 学生たちは メモを とりながら、話を 聞いて います。         | 19 | 166 | ”                |
| 1445 | キ | きく     | 聞く     | 五  | 弟は いつも 音楽を 聞きながら、べんきょうします。          | 19 | 166 | ”                |
| 1446 | キ | きく     | 聞く     | 五  | 何度も くり返して テープを 聞いた 方が いいです。         | 20 | 178 | ”                |
| 1447 | キ | きく     | 聞く     | 五  | 兄は、横に なって おんがくの 放送を 聞いて います。        | 20 | 178 | ”                |
| 1448 | キ | きく     | 聞く     | 五  | 学生たちは 眠そうに 先生の 話を 聞いて います。          | 23 | 204 | ”                |
| 1449 | キ | きく     | 聞く     | 五  | 母は 心配そうに 医者の 話を 聞いて います。            | 23 | 204 | ”                |
| 1450 | キ | きく     | 聞く     | 五  | ニュースで 聞きましたが、最近 交通事故が 減った ようです。     | 25 | 224 | ”                |

| No.  | A | B      | C    | D  | E                                  | F  | G   | H                     |
|------|---|--------|------|----|------------------------------------|----|-----|-----------------------|
| 1451 | キ | きく     | 聞く   | 五  | アリスさんから聞きました。テストはむずかしくなかつたようです。    | 25 | 224 | 〃                     |
| 1452 | キ | きく     | 聞く   | 五  | わたしは、話を聞いている間、とても眠かったです。           | 26 | 233 | 〃                     |
| 1453 | キ | きく     | 聞く   | 五  | マリアさんの話を聞きたいとおっしゃいましたよ。            | 28 | 246 | 〃                     |
| 1454 | キ | きく     | 聞く   | 五  | どう先生は、なぜ、マリアさんの話を聞きたがっていたのですか。     | 28 | 248 | 〃                     |
| 1455 | キ | きく     | 聞く   | 五  | ラジオで聞きましたが、                        | 28 | 251 | 〃                     |
| 1456 | キ | きく     | 聞く   | 五  | この回数を聞くと、外国人はたいていびっくりする。           | Y6 | 271 | 〃                     |
| 1457 | キ | きく     | 聞く   | 五  | 大きいじしんがあった時は、ラジオやテレビで放送するから、よく聞いて、 | Y6 | 271 | 〃                     |
| 1458 | キ | きく     | 聞く   | 五  | 見たことも聞いたこともないめずらしい布だ。              | Y9 | 279 | 〃                     |
| 1459 | キ | きく     | きく   | 五  | よくわかりませんから、もういちど先生にききましょう。         | 10 | 86  | 2.3132 問答 02          |
| 1460 | キ | きく     | きく   | 五  | パーティーのけんはいくらか、父に(おだんを)ききました。       | 13 | 111 | 〃                     |
| 1461 | キ | きく     | きく   | 五  | 先生にきいてみましょう。                       | 14 | 121 | 〃                     |
| 1462 | キ | きく     | 聞く   | 五  | アリスさんはけいさつかんに住所と名前を聞かれました。         | 24 | 214 | 〃                     |
| 1463 | キ | きく     | 聞く   | 五  | 中村くんに都合を聞いてみましょう。                  | 27 | 237 | 〃                     |
| 1464 | キ | きこえる   | きこえる | 下一 | 草の間から虫の鳴く声がきこえます。                  | 17 | 145 | 2.3093 聞く・味わう 01      |
| 1465 | キ | きこえる   | きこえる | 下一 | 草の間から何がきこえましたか。                    | 17 | 145 | 〃                     |
| 1466 | キ | きこえる   | きこえる | 下一 | どなりのへやからマナさんの声がきこえます。              | 17 | 146 | 〃                     |
| 1467 | キ | きこえる   | きこえる | 下一 | 道の方から自動車のはしる音がきこえます。               | 17 | 146 | 〃                     |
| 1468 | キ | きこえる   | 聞こえる | 下一 | 子どもたちがさわいでいるのが聞こえました。              | 23 | 205 | 〃                     |
| 1469 | キ | きこえる   | 聞こえる | 下一 | 戸をたたく音が聞こえました。                     | Y9 | 277 | 〃                     |
| 1470 | キ | きこくする  | 帰国する | サ変 | 大学院には進まずに、帰国して、                    | 20 | 174 | 2.1527 往復 18          |
| 1471 | キ | きにゆうする | 記入する | サ変 | じゆうしよと氏名を記入してくださいませんか。             | 16 | 133 | 2.3151 書き 11          |
| 1472 | キ | きめる    | きめる  | 下一 | もうなつやすみのよていをきめましたか。                | 16 | 132 | 2.3067 決心・解決・決定・迷い 06 |
| 1473 | キ | きめる    | きめる  | 下一 | まだきめていません。                         | 16 | 132 | 〃                     |
| 1474 | キ | きめる    | きめる  | 下一 | まだきめていませんが、                        | 16 | 133 | 〃                     |
| 1475 | キ | きめる    | 決める  | 下一 | 今月の来までにとうるん盆の委員を決めてください。           | 26 | 233 | 〃                     |

| No.  | A | B     | C    | D  | E                               | F  | G   | H      |     |    |
|------|---|-------|------|----|---------------------------------|----|-----|--------|-----|----|
| 1476 | キ | きる    | 切る   | 五  | わたしは 米を 洗ったり、やさいを 切ったり します。     | 17 | 144 | 2.1571 | 切断  | 03 |
| 1477 | キ | きる    | 切る   | 五  | はさみは、かみを 切る ために、使います。           | 20 | 177 |        | "   |    |
| 1478 | キ | きる    | 切る   | 五  | ナイフと フォークを 使って 肉を 切って ください。     | 20 | 177 |        | "   |    |
| 1479 | キ | きる    | 着る   | 上一 | 茶色の 上着を 着て いる 方ですか。             | 13 | 109 | 2.3332 | 衣生活 | 01 |
| 1480 | キ | きる    | 着る   | 上一 | よしださんは どんな ふくを 着て いましたか。        | 13 | 110 |        | "   |    |
| 1481 | キ | きる    | 着る   | 上一 | きれいな ようぶくを 着て いますね。             | 18 | 158 |        | "   |    |
| 1482 | キ | きる    | 着る   | 上一 | 制服を 着た 学生たちが おみやげを 買って いますね。    | 23 | 202 |        | "   |    |
| 1483 | キ | きる    | 着る   | 上一 | 門の 前に 制服を 着た けいさつかんが 並んで います。   | 23 | 207 |        | "   |    |
| 1484 | キ | きる    | 着る   | 上一 | 和服を 着た 女性が 多いです。                | 26 | 231 |        | "   |    |
| 1485 | キ | きる    | 着る   | 上一 | ちかごろ 若い 女性は 一人で 和服を 着られない そうです。 | 26 | 232 |        | "   |    |
| 1486 | キ | きる    | 切れる  | 下一 | 切れそうな ひもや 破れそうな 布は すてて ください。    | 23 | 205 | 2.1571 | 切断  | 03 |
| 1487 | キ | きる    | 切れる  | 下一 | 大風で 電線が 切れました。                  | 24 | 216 |        | "   |    |
| 1488 | ク | くださる  | くださる | 五  | では、あおいのを 一まいと 白いのを 二まい ください。    | 6  | 45  | 2.3770 | 授受  | 03 |
| 1489 | ク | くださる  | くださる | 五  | では、それも ください。                    | 6  | 45  |        | "   |    |
| 1490 | ク | くださる  | くださる | 五  | きつぷを 一まい ください。                  | 6  | 50  |        | "   |    |
| 1491 | ク | くださる  | くださる | 五  | お金を 千円 ください。                    | 6  | 50  |        | "   |    |
| 1492 | ク | くださる  | くださる | 五  | ジュースを すこし ください。                 | 6  | 50  |        | "   |    |
| 1493 | ク | くださる  | 下さる  | 五  | 先生は 私に 本を 下さいました。               | 22 | 196 |        | "   |    |
| 1494 | ク | くださる※ | くださる | 五  | すみませんが、先生に 言って ください。            | 10 | 81  |        | "   |    |
| 1495 | ク | くださる※ | くださる | 五  | へんじを して ください。                   | 10 | 81  |        | "   |    |
| 1496 | ク | くださる※ | くださる | 五  | だから、つかわないで ください。                | 10 | 82  |        | "   |    |
| 1497 | ク | くださる※ | くださる | 五  | あぶないから、ボールや ハットに ちゅういして ください。   | 10 | 82  |        | "   |    |
| 1498 | ク | くださる※ | くださる | 五  | あ、まだ、かえらないで ください。               | 10 | 82  |        | "   |    |
| 1499 | ク | くださる※ | くださる | 五  | みんなで うんどうじょうの そつじを して ください。     | 10 | 82  |        | "   |    |
| 1500 | ク | くださる※ | くださる | 五  | すみませんが、かして ください。                | 10 | 83  |        | "   |    |

| No.  | A | B | C    | D | E                               | F  | G  | H |
|------|---|---|------|---|---------------------------------|----|----|---|
| 1501 | ク | く | くださる | 五 | どうぞ この 百円玉を つかって ください。          | 10 | 83 |   |
| 1502 | ク | く | くださる | 五 | この くすりを のんで ください。               | 10 | 84 |   |
| 1503 | ク | く | くださる | 五 | ちよっと まって ください。                  | 10 | 84 |   |
| 1504 | ク | く | くださる | 五 | すみませんが、戸を 開けて ください。             | 10 | 84 |   |
| 1505 | ク | く | くださる | 五 | すみませんが、電気を つけて ください。            | 10 | 84 |   |
| 1506 | ク | く | くださる | 五 | どうぞ わたしの じしよを つかって ください。        | 10 | 84 |   |
| 1507 | ク | く | くださる | 五 | どうぞ わたしの へやで 休んで ください。          | 10 | 84 |   |
| 1508 | ク | く | くださる | 五 | わたしの たんじよう目を わすれないで ください。       | 10 | 84 |   |
| 1509 | ク | く | くださる | 五 | 石を なげないで ください。                  | 10 | 84 |   |
| 1510 | ク | く | くださる | 五 | まどを 閉めないで ください。                 | 10 | 84 |   |
| 1511 | ク | く | くださる | 五 | まだ、電気を けさないで ください。              | 10 | 84 |   |
| 1512 | ク | く | くださる | 五 | おさけを のまないで ください。                | 10 | 84 |   |
| 1513 | ク | く | くださる | 五 | この じしよの つかい方を おしえて ください。        | 10 | 84 |   |
| 1514 | ク | く | くださる | 五 | あふない(です)から、右と 左を よく みて ください。    | 10 | 86 |   |
| 1515 | ク | く | くださる | 五 | この かんじは たいせつですから、おぼえて ください。     | 10 | 86 |   |
| 1516 | ク | く | くださる | 五 | だから、たばこを すわらないで ください。           | 10 | 86 |   |
| 1517 | ク | く | くださる | 五 | だから、つかわないで ください。                | 10 | 86 |   |
| 1518 | ク | く | くださる | 五 | すみませんが、先生に 言って ください。—はい、わかりました。 | 10 | 86 |   |
| 1519 | ク | く | くださる | 五 | すみませんが、これを かして ください。            | 10 | 86 |   |
| 1520 | ク | く | くださる | 五 | どうぞ、つかって ください。                  | 10 | 86 |   |
| 1521 | ク | く | くださる | 五 | あ、ちよっと まって ください。                | 11 | 91 |   |
| 1522 | ク | く | くださる | 五 | げんかんで まって いて ください。              | 11 | 91 |   |
| 1523 | ク | く | くださる | 五 | しょくの 前に、手を あらって ください。           | 11 | 94 |   |
| 1524 | ク | く | くださる | 五 | 中から だして ください。                   | 12 | 98 |   |
| 1525 | ク | く | くださる | 五 | この カードに 名前と へやの 番号を 書いて ください。   | 12 | 98 |   |

| No.  | A | B | C | D | E                                 | F  | G   | H |
|------|---|---|---|---|-----------------------------------|----|-----|---|
| 1526 | ク | く | く | 五 | 書いた あとで、戻せて ください。                 | 12 | 98  |   |
| 1527 | ク | く | く | 五 | その 中に入 入れて ください。                  | 12 | 99  |   |
| 1528 | ク | く | く | 五 | 本は らしいゆう かえて くださいね。               | 12 | 99  |   |
| 1529 | ク | く | く | 五 | まだ れいぞうこから ビールを ださないで ください。       | 12 | 101 |   |
| 1530 | ク | く | く | 五 | その たなから テープを とって ください。            | 12 | 101 |   |
| 1531 | ク | く | く | 五 | しょくじを した あとで、この くすりを のんで ください。    | 12 | 101 |   |
| 1532 | ク | く | く | 五 | しょくじの あとで、この くすりを のんで ください。       | 12 | 101 |   |
| 1533 | ク | く | く | 五 | バスの中 であつたり すわつたり しないで ください。       | 12 | 102 |   |
| 1534 | ク | く | く | 五 | あなたの 国の けいざいに ついて はなして ください。      | 12 | 103 |   |
| 1535 | ク | く | く | 五 | その 店は どこに あるか、場所を おしえて ください。      | 13 | 108 |   |
| 1536 | ク | く | く | 五 | バーティーは 何時に はじまるか、(時間表) おしえて ください。 | 13 | 111 |   |
| 1537 | ク | く | く | 五 | 何か おいしい りょうりをつ くらせて ください。         | 13 | 112 |   |
| 1538 | ク | く | く | 五 | つれて 行って ください。                     | 14 | 116 |   |
| 1539 | ク | く | く | 五 | あの子のお母さんに たのんで みて ください。           | 14 | 116 |   |
| 1540 | ク | く | く | 五 | マナさんち けんこうに ちゅういして ください。          | 15 | 125 |   |
| 1541 | ク | く | く | 五 | この 米を わって、半分に して ください。            | 15 | 128 |   |
| 1542 | ク | く | く | 五 | じゅうしょと 氏名を 記入して くださいませんか。         | 16 | 133 |   |
| 1543 | ク | く | く | 五 | 買い物に 行かないで ください。                  | 16 | 136 |   |
| 1544 | ク | く | く | 五 | 買い物に 行かないで ください。                  | 16 | 136 |   |
| 1545 | ク | く | く | 五 | 工業とか 商業とか 日本の 産業に ついて 書いて ください。   | 16 | 138 |   |
| 1546 | ク | く | く | 五 | では、となりの 席に 乗って ください。              | 17 | 143 |   |
| 1547 | ク | く | く | 五 | マナさんは 森へ 行って、えだを あつめて きて ください。    | 17 | 144 |   |
| 1548 | ク | く | く | 五 | 歩道を 歩いて ください。                     | 17 | 147 |   |
| 1549 | ク | く | く | 五 | あの 二番目の かどを まがって ください。            | 17 | 147 |   |
| 1550 | ク | く | く | 五 | もつと 速く 歩いて ください。                  | 17 | 148 |   |

| No.  | A | B     | C    | D | E                                  | F  | G   | H |
|------|---|-------|------|---|------------------------------------|----|-----|---|
| 1551 | ク | くださる※ | くださる | 五 | ゆっくり 歩かないで ください。                   | 17 | 148 |   |
| 1552 | ク | くださる※ | くださる | 五 | シャツの ボタンを外して、台の 上に 横に なって ください。    | 18 | 152 |   |
| 1553 | ク | くださる※ | くださる | 五 | マナさん、この くすりを 一日に 三回 のんで ください。      | 18 | 153 |   |
| 1554 | ク | くださる※ | くださる | 五 | たなかさんの かぞくについて 話して ください。           | 19 | 164 |   |
| 1555 | ク | くださる※ | くださる | 五 | また あそびに 来て ください。                   | 20 | 175 |   |
| 1556 | ク | くださる※ | くださる | 五 | 車に 気をつけて 帰って ください。                 | 20 | 175 |   |
| 1557 | ク | くださる※ | くださる | 五 | ナイフと フォークを 使って 肉を 切って ください。        | 20 | 177 |   |
| 1558 | ク | くださる※ | くださる | 五 | 病気の 時は、おかゆの ような やわらかい 物を 食べて ください。 | 20 | 178 |   |
| 1559 | ク | くださる※ | くださる | 五 | 使用中の コンピュータに さわらないで ください。          | 20 | 179 |   |
| 1560 | ク | くださる※ | くださる | 五 | 心配しないで ください。                       | 20 | 179 |   |
| 1561 | ク | くださる※ | くださる | 五 | それまで りょうで 待って いて ください。             | 21 | 184 |   |
| 1562 | ク | くださる※ | くださる | 五 | どうぞ そこに かけて ください。                  | 21 | 184 |   |
| 1563 | ク | くださる※ | くださる | 五 | 苦しくても、がんばって ください。                  | 21 | 185 |   |
| 1564 | ク | くださる※ | くださる | 五 | 教えて ください。                          | 21 | 185 |   |
| 1565 | ク | くださる※ | くださる | 五 | 国へ 帰らないなら、わたしの 家へ あそびに 来て ください。    | 21 | 188 |   |
| 1566 | ク | くださる※ | くださる | 五 | それなら、わたしの 家へ あそびに 来て ください。         | 21 | 188 |   |
| 1567 | ク | くださる※ | くださる | 五 | 四時になつたら、わたしの 所へ 来て ください。           | 21 | 188 |   |
| 1568 | ク | くださる※ | くださる | 五 | 小林先生に 相談して みて ください。                | 21 | 189 |   |
| 1569 | ク | くださる※ | くださる | 五 | 日本の 若者に あなたの 意見を いろいろ 話して 来て ください。 | 22 | 193 |   |
| 1570 | ク | くださる※ | くださる | 五 | 先生は わたしに 本を かけて くださいました。           | 22 | 196 |   |
| 1571 | ク | くださる※ | くださる | 五 | 先生は わたしたちを 案内して くださいました。           | 22 | 196 |   |
| 1572 | ク | くださる※ | くださる | 五 | お茶が のみたいから、おゆを わかして ください。          | 22 | 197 |   |
| 1573 | ク | くださる※ | くださる | 五 | この かみを やぶらないように、気をつけて ください。        | 22 | 198 |   |
| 1574 | ク | くださる※ | くださる | 五 | 子どもたちが さくらの えだを おらないように、注意して ください。 | 22 | 198 |   |
| 1575 | ク | くださる※ | くださる | 五 | 心配しないで ください。                       | 22 | 198 |   |

| No.  | A | B | C | D | E                                   | F  | G   | H |
|------|---|---|---|---|-------------------------------------|----|-----|---|
| 1576 | ク | く | く | 五 | すみませんが、あみだなから 荷物を 降ろすのを てつだって ください。 | 23 | 201 |   |
| 1577 | ク | く | く | 五 | 切れそうな ひもや 破れそうな 布は すてて ください。        | 23 | 205 |   |
| 1578 | ク | く | く | 五 | かわいた 布で ガラスを みがいて ください。             | 23 | 207 |   |
| 1579 | ク | く | く | 五 | 作文は 四百字以上 六百字以内で 書いて ください。          | 23 | 207 |   |
| 1580 | ク | く | く | 五 | 作文は 四百字以上 六百字以内で 書いて ください。          | 24 | 211 |   |
| 1581 | ク | く | く | 五 | この ごみを 全部 すてて しまっ て ください。           | 24 | 215 |   |
| 1582 | ク | く | く | 五 | くつ の まま、へやに 入らないで ください。             | 24 | 216 |   |
| 1583 | ク | く | く | 五 | 雪国の 生活の きびしきについて 話して ください。          | 25 | 223 |   |
| 1584 | ク | く | く | 五 | 静かに して ください。                        | 25 | 225 |   |
| 1585 | ク | く | く | 五 | 今月の 末までに とうろん会の 委員を 決めて ください。       | 26 | 233 |   |
| 1586 | ク | く | く | 五 | どこか 紹介して くださいませんか。                  | 27 | 237 |   |
| 1587 | ク | く | く | 五 | 順番に 実験して ください。                      | 27 | 237 |   |
| 1588 | ク | く | く | 五 | 渡辺さん、実験の 結果を 発表して ください。             | 27 | 237 |   |
| 1589 | ク | く | く | 五 | 今日は 見学させて くださって、ありがとうございます。         | 27 | 238 |   |
| 1590 | ク | く | く | 五 | あしたは 休ませて くださいませんか。                 | 27 | 240 |   |
| 1591 | ク | く | く | 五 | この 電話を 使わせて ください。                   | 27 | 240 |   |
| 1592 | ク | く | く | 五 | 先生は わたしを 休ませて くださいました。              | 27 | 240 |   |
| 1593 | ク | く | く | 五 | わたしが やる とおりに、やって ください。              | 27 | 241 |   |
| 1594 | ク | く | く | 五 | 会社を 休む 場合は、理由を 言って ください。            | 27 | 242 |   |
| 1595 | ク | く | く | 五 | お金が 必要な 場合は、知らせて ください。              | 27 | 242 |   |
| 1596 | ク | く | く | 五 | 欠席の 場合は、早く 返事を して ください。             | 27 | 242 |   |
| 1597 | ク | く | く | 五 | 何も ありませんが、召し上がって ください。              | 28 | 247 |   |
| 1598 | ク | く | く | 五 | お幸せに なって ください。                      | 28 | 251 |   |
| 1599 | ク | く | く | 五 | ここで 待ってて ください。                      | 28 | 253 |   |
| 1600 | ク | く | く | 五 | しんせつにして くださって、ありがとうございます。           | Y7 | 273 |   |

| No.  | A | B     | C    | D | E  | F   | G   | H                  |
|------|---|-------|------|---|--|-----|-----|--------------------|
| 1601 | ク | くださる※ | くださる | 五 | ちょっと休ませて くださいませんか。                           | Y9  | 278 |                    |
| 1602 | ク | くださる※ | くださる | 五 | どうぞ 中に 入って、休んで 行って ください。                     | Y9  | 278 |                    |
| 1603 | ク | くださる※ | くださる | 五 | あたたかい 物を 食べて ください。                           | Y9  | 278 |                    |
| 1604 | ク | くださる※ | くださる | 五 | その 布が できたら、町へ 売りに 行って ください。                  | Y9  | 278 |                    |
| 1605 | ク | くださる※ | くださる | 五 | でも、私が 仕事を して いる 時は、部屋の 中を 見ないで ください。         | Y9  | 278 |                    |
| 1606 | ク | くださる※ | くださる | 五 | どうぞ お体を 大切に なさって くださいますように。                  | Y10 | 282 |                    |
| 1607 | ク | くむ    | 組む   | 五 | 病は、うでを 組んで かんがえて います。                        | 20  | 178 | 2.3500 交わり 06      |
| 1608 | ク | くもる   | くもる  | 五 | 今日は 空が くもって います。                             | 17  | 147 | 2.5010 光 12        |
| 1609 | ク | くらべる  | 比べる  | 下 | 東京と 北海道を 比べて みましょう。                          | 18  | 157 | 2.3063 比較・参考・区別・選択 |
| 1610 | ク | くらべる  | 比べる  | 下 | 他校と 比べて 小さいのですが、                             | 27  | 239 | 〃                  |
| 1611 | ク | くりかえす | くり返す | 五 | 何度も くり返して テープを 聞いた 方が いいです。                  | 20  | 178 | 2.1504 連続・反復 06    |
| 1612 | ク | くる    | くる   | 力 | 変 ことしの 四月に、バンコクから きました。                      | 4   | 26  | 2.1527 往復 07       |
| 1613 | ク | くる    | くる   | 力 | 変 マナさんは どこから きましたか。                          | 4   | 28  | 〃                  |
| 1614 | ク | くる    | くる   | 力 | 変 マナさんは タイから きました。                           | 4   | 28  | 〃                  |
| 1615 | ク | くる    | くる   | 力 | 変 あ、あちらから マナさんたちが きました。                      | 7   | 55  | 〃                  |
| 1616 | ク | くる    | 来る   | 力 | 変 冬やすみには、きょうとからも おおさかからも せんばいが おおせい 来て でしょう。 | 9   | 72  | 〃                  |
| 1617 | ク | くる    | 来る   | 力 | 変 冬休みには、だれが どこから 日本が ころへ 来ますか。               | 9   | 73  | 〃                  |
| 1618 | ク | くる    | 来る   | 力 | 変 私は シンガポールから 来た タント いいですが、                  | 13  | 109 | 〃                  |
| 1619 | ク | くる    | 来る   | 力 | 変 この 人は、オーストラリアから 来た りゆう学生ですが、               | 14  | 117 | 〃                  |
| 1620 | ク | くる    | 来る   | 力 | 変 ローラさんは どの 国から 来た 学生ですか。                    | 14  | 117 | 〃                  |
| 1621 | ク | くる    | くる   | 力 | 変 ことしの 4月に タイの バンコクから きました。                  | Y1  | 259 | 〃                  |
| 1622 | ク | くる    | くる   | 力 | 変 マナさんは、どの くにから きましたか。                       | Y1  | 260 | 〃                  |
| 1623 | ク | くる    | 来る   | 力 | 変 せんしゅうから 友だちが 日本に 来て います。                   | 13  | 108 | 〃                  |
| 1624 | ク | くる    | 来る   | 力 | 変 マナさんは 日本に 来て います。                          | 13  | 111 | 〃                  |
| 1625 | ク | くる    | 来る   | 力 | 変 日本に 来たばかりの 時は、ホームシックに なりましたけど。             | 28  | 246 | 〃                  |

| No.  | A   | B | C  | D  | E                                 | F  | G   | H |
|------|-----|---|----|----|-----------------------------------|----|-----|---|
| 1626 | クくる |   | 来る | 力変 | この 次は、うちにも 来て もらおうね。              | 28 | 248 | " |
| 1627 | クくる |   | 来る | 力変 | 日本に 来たばかりの 時、ホームシックに なって しまいました。  | 28 | 251 | " |
| 1628 | クくる |   | 来る | 力変 | あなたの ために、働こうと 思って、この 家に 来ました。     | Y9 | 280 | " |
| 1629 | クくる |   | 来る | 力変 | 娘は、何を しようと思っ、若者の 家に 来たのですか。       | Y9 | 281 | " |
| 1630 | クくる |   | くる | 力変 | いつ にほんへ きましたか。                    | 4  | 26  | " |
| 1631 | クくる |   | くる | 力変 | マナさんは いつ にほんへ きましたか。              | 4  | 27  | " |
| 1632 | クくる |   | くる | 力変 | マナさんは いつ とうきょうへ きましたか。            | 4  | 28  | " |
| 1633 | クくる |   | くる | 力変 | マナさんは 二十日ごろ とうきょうへ きました。          | 4  | 28  | " |
| 1634 | クくる |   | 来る | 力変 | ゴーさんは いつ こちらへ 来ますか。               | 9  | 72  | " |
| 1635 | クくる |   | 来る | 力変 | 日本へ 来ました。                         | 11 | 94  | " |
| 1636 | クくる |   | 来る | 力変 | あなたが 日本へ 来る 時、お母さんは 心配したでしょうね。    | 15 | 124 | " |
| 1637 | クくる |   | 来る | 力変 | 日本へ 来てから どのぐらい たちましたか。            | 15 | 124 | " |
| 1638 | クくる |   | 来る | 力変 | はじめて りょうへ 来た 時、                   | 15 | 125 | " |
| 1639 | クくる |   | 来る | 力変 | 日本へ 来てから、もう 一年 たちました。             | 15 | 129 | " |
| 1640 | クくる |   | 来る | 力変 | もう いちど 日本へ 来る ことが できますか。          | 16 | 135 | " |
| 1641 | クくる |   | 来る | 力変 | もう いちど 日本へ 来られますか。                | 16 | 135 | " |
| 1642 | クくる |   | 来る | 力変 | マナさんは このころ 学校へ 来ない ことが あります。      | 19 | 165 | " |
| 1643 | クくる |   | 来る | 力変 | 学校へ 来たくなかったからでは ありません。            | 19 | 168 | " |
| 1644 | クくる |   | 来る | 力変 | また 日本へ 来る ことが あるでしょうね。            | 20 | 174 | " |
| 1645 | クくる |   | 来る | 力変 | わたしは、あまり 数学を べんきょうせずに、日本へ 来たので、   | 20 | 174 | " |
| 1646 | クくる |   | 来る | 力変 | アリさんは、数学を よく べんきょうしてから、日本へ 来ましたか。 | 20 | 175 | " |
| 1647 | クくる |   | 来る | 力変 | 来年 また 日本へ 来ようと思っ います。             | 20 | 176 | " |
| 1648 | クくる |   | 来る | 力変 | 四時に なったら、わたしの 所へ 来て ください。         | 21 | 188 | " |
| 1649 | クくる |   | 来る | 力変 | マリアさんは、日本へ 来たばかりの 時と 今とは、         | 28 | 248 | " |
| 1650 | クくる |   | 来る | 力変 | 先生は 毎日 ここへ 来られます。                 | 28 | 249 | " |

| No.  | A   | B  | C | D                                  | E | F  | G   | H |
|------|-----|----|---|------------------------------------|---|----|-----|---|
| 1651 | クくる | 来る |   | 力変 火の そばへ 来て、あたたかい 物を 食べて ください。    |   | Y9 | 278 | ” |
| 1652 | クくる | くる |   | 力変 学生は もう みんな ききましたか。              |   | 7  | 55  | ” |
| 1653 | クくる | くる |   | 力変 だれと だれが きませんか。                  |   | 7  | 55  | ” |
| 1654 | クくる | くる |   | 力変 いいえ、まだ 二人 きません。                 |   | 7  | 55  | ” |
| 1655 | クくる | くる |   | 力変 マナさんと アリさんが きません。               |   | 7  | 55  | ” |
| 1656 | クくる | くる |   | 力変 だれが きましたか。                      |   | 7  | 59  | ” |
| 1657 | クくる | くる |   | 力変 アリさんが きました。                     |   | 7  | 59  | ” |
| 1658 | クくる | くる |   | 力変 Aクラスの 学生は きませんでした。              |   | 5  | 38  | ” |
| 1659 | クくる | 来る |   | 力変 わたしも 少し 前に 来ました。                |   | 11 | 90  | ” |
| 1660 | クくる | 来る |   | 力変 マナさんは もう 来ましたか。                 |   | 15 | 129 | ” |
| 1661 | クくる | 来る |   | 力変 いいえ、まだ 来て いません。                 |   | 15 | 129 | ” |
| 1662 | クくる | 来る |   | 力変 来た 人に 料理を 食べて もらったり、            |   | 22 | 194 | ” |
| 1663 | クくる | 来る |   | 力変 友だちが 来るから、へやに 花を かざって おきましょう。   |   | 22 | 197 | ” |
| 1664 | クくる | 来る |   | 力変 マナさんは 屋ごろ 来るって 言いました。           |   | 28 | 252 | ” |
| 1665 | クくる | 来る |   | 力変 わたしは 日本へ 文学を べんきょうしに 来ました。      |   | 10 | 85  | ” |
| 1666 | クくる | 来る |   | 力変 わたしは 日本へ 文学の べんきょうに 来ました。       |   | 10 | 85  | ” |
| 1667 | クくる | 来る |   | 力変 マリアさんは 図書室へ なにを しに 来ましたか。       |   | 12 | 100 | ” |
| 1668 | クくる | 来る |   | 力変 国へ 帰らないなら、わたしの 家へ あそびに 来て ください。 |   | 21 | 188 | ” |
| 1669 | クくる | 来る |   | 力変 それなら、わたしの 家へ あそびに 来て ください。      |   | 21 | 188 | ” |
| 1670 | クくる | 来る |   | 力変 また あそびに 来て ください。                |   | 20 | 175 | ” |
| 1671 | クくる | 来る |   | 力変 アリさんは わたしの ところへ お金を かりに 来ました。   |   | 10 | 85  | ” |
| 1672 | クくる | 来る |   | 力変 学生たちは、家族から 手紙が 来るのを 待って います。    |   | 23 | 205 | ” |
| 1673 | クくる | 来る |   | 力変 タンさんは、家族から 手紙が 来ないので、さびが っています。 |   | 25 | 225 | ” |
| 1674 | クくる | 来る |   | 力変 どこかから てがみが 来ましたか。               |   | 9  | 77  | ” |
| 1675 | クくる | 来る |   | 力変 いいえ、どこからも 来ませんでした。              |   | 9  | 77  | ” |

| No.  | A    | B | C  | D  | E                                  | F  | G   | H |
|------|------|---|----|----|------------------------------------|----|-----|---|
| 1676 | クくる  |   | 来る | 力変 | アリスさんから あたらしい 本が たくさん 来たとききました、    | 12 | 98  | ” |
| 1677 | クくる  |   | 来る | 力変 | おととい 百さつぐらい 来ました。                  | 12 | 98  | ” |
| 1678 | クくる  |   | 来る | 力変 | あしたは 台風が 来る かもしれません。               | 21 | 188 | ” |
| 1679 | クくる  |   | 来る | 力変 | 高い 波が 来たので、船が しずみぞうに なりました。        | 23 | 205 | ” |
| 1680 | クくる  |   | 来る | 力変 | 1500年ごろ 海から 大きい つなみが 来て、           | Y2 | 262 | ” |
| 1681 | クくる※ |   | 来る | 力変 | かまぐらの 地図を もって 来ましたか。               | 11 | 90  |   |
| 1682 | クくる※ |   | 来る | 力変 | はい、もって 来ました。                       | 11 | 90  |   |
| 1683 | クくる※ |   | 来る | 力変 | 小林さんは なにを もって 来ましたか。               | 11 | 92  |   |
| 1684 | クくる※ |   | 来る | 力変 | わたしは 日本へ かぞくの しゃしんを もって 来ました。      | 11 | 95  |   |
| 1685 | クくる※ |   | 来る | 力変 | わたしは 母が くれた くすりを 日本に 持って 来ました。     | 15 | 124 |   |
| 1686 | クくる※ |   | 来る | 力変 | 川を わたつてから、西の 方へ はしって 来ましたね。        | 17 | 143 |   |
| 1687 | クくる※ |   | くる | 力変 | マナさんは 森へ 行って、えだを あつめて きて ください。     | 17 | 144 |   |
| 1688 | クくる※ |   | 来る | 力変 | では、行って 来ます。                        | 17 | 144 |   |
| 1689 | クくる※ |   | 来る | 力変 | マナさんは 森へ 行って、何を して 来ましたか。          | 17 | 145 |   |
| 1690 | クくる※ |   | 来る | 力変 | 犬が こちらへ はしって 来ます。                  | 17 | 147 |   |
| 1691 | クくる※ |   | 来る | 力変 | 人が へやの 中から こちらへ 出て 来ました。           | 17 | 148 |   |
| 1692 | クくる※ |   | 来る | 力変 | 父は 外国で おみやげを 買って 来ました。             | 17 | 148 |   |
| 1693 | クくる※ |   | 来る | 力変 | アリスさんは 国で 日本語を ならって 来ました。          | 17 | 148 |   |
| 1694 | クくる※ |   | くる | 力変 | 今日は しゃくどうに 出て 来ませんでしたね。            | 18 | 151 |   |
| 1695 | クくる※ |   | 来る | 力変 | 日本の 若者に あなたの 意見を いろいろ 話して 来て ください。 | 22 | 193 |   |
| 1696 | クくる※ |   | 来る | 力変 | おまいりに 行って 来ました。                    | 24 | 212 |   |
| 1697 | クくる※ |   | 来る | 力変 | 弟は、へやに 入った まま、外へ 出て 来ません。          | 24 | 216 |   |
| 1698 | クくる※ |   | くる | 力変 | 雪が 降って きましたよ。                      | 25 | 221 |   |
| 1699 | クくる※ |   | 来る | 力変 | いつも 雪を 見たがつて いたのに、起きて 来ませんね。       | 25 | 221 |   |
| 1700 | クくる※ |   | くる | 力変 | 昔から、雪国の 人たちは 雪と 戦って きたのです。         | 25 | 221 |   |

| No.  | A    | B | C  | D   | E | F  | G   | H |
|------|------|---|----|---|---|----|-----|---|
| 1701 | クくる※ |   | くる | 力変 地方から 出て 来た 若者は、国へは 帰りがらない ようですね。       |   | 25 | 222 |   |
| 1702 | クくる※ |   | くる | 力変 最近は、機械で 雪を 除いたり する 方法も 考えられて きました。     |   | 25 | 222 |   |
| 1703 | クくる※ |   | 来る | 力変 地方から 出て 来た 若者は、なぜ、国へ 帰りがらないのですか。       |   | 25 | 223 |   |
| 1704 | クくる※ |   | くる | 力変 カメラの 技術は ずいぶん 進んで きました。                |   | 25 | 226 |   |
| 1705 | クくる※ |   | くる | 力変 わたしたちの 生活は だんだん 向上して きました。             |   | 25 | 226 |   |
| 1706 | クくる※ |   | くる | 力変 人々は 昔から 自然と 戦って きました。                  |   | 25 | 226 |   |
| 1707 | クくる※ |   | くる | 力変 雨が 降って きました。                           |   | 25 | 226 |   |
| 1708 | クくる※ |   | くる | 力変 いい においが して きました。                       |   | 25 | 226 |   |
| 1709 | クくる※ |   | くる | 力変 寒気が して きました。                           |   | 25 | 226 |   |
| 1710 | クくる※ |   | くる | 力変 ニュースに よると、未成年者の 交通事故が 増えて きた そうです。     |   | 26 | 232 |   |
| 1711 | クくる※ |   | 来る | 力変 わたしは、昼休みの 間に、銀行へ 行って 来ました。             |   | 26 | 233 |   |
| 1712 | クくる※ |   | 来る | 力変 父は 妹に 新聞を 持って 来させました。                  |   | 27 | 240 |   |
| 1713 | クくる※ |   | 来る | 力変 わたしは、今、家へ 帰って 来たばかりです。                 |   | 28 | 251 |   |
| 1714 | クくる※ |   | 来る | 力変 なくなつた かぞくや 先祖が うちへ かえって 来ると かんがえて います。 |   | Y5 | 268 |   |
| 1715 | クくる※ |   | 来る | 力変 家へ かえって 来る 時は、足の 速い 馬に 乗ります。           |   | Y5 | 268 |   |
| 1716 | クくる※ |   | 来る | 力変 先祖が 家へ かえって 来る 時は、乗り物が いるから、           |   | Y5 | 268 |   |
| 1717 | クくる※ |   | 来る | 力変 先祖が まっすぐ かえって 来られるのです。                 |   | Y5 | 268 |   |
| 1718 | クくる※ |   | 来る | 力変 先祖は、どんな 乗り物に 乗って、かえって 来ますか。            |   | Y5 | 270 |   |
| 1719 | クくる※ |   | 来る | 力変 もし、上から 何か おちて 来たら、                     |   | Y6 | 271 |   |
| 1720 | クくる※ |   | 来る | 力変 まどの ガラスが われて、おちて 来る ことが 多いからで ある。      |   | Y6 | 272 |   |
| 1721 | クくる※ |   | くる | 力変 人間は 陸の上だけで 生活して きた。                    |   | Y8 | 275 |   |
| 1722 | クくる※ |   | くる | 力変 食へ物を 作る 農地も 足りなくなつて きた。                |   | Y8 | 275 |   |
| 1723 | クくる※ |   | くる | 力変 宇宙開発と 同じ ように、海洋開発も 大切に なつて きたのである。     |   | Y8 | 275 |   |
| 1724 | クくる※ |   | 来る | 力変 美しい 布を 持って、出て 来ました。                    |   | Y9 | 278 |   |
| 1725 | クくる※ |   | 来る | 力変 若者が お金を たくさん 持って、喜んで 帰って 来たので、         |   | Y9 | 279 |   |

| No.  | A        | B | C    | D  | E                                    | F   | G   | H            |
|------|----------|---|------|----|--------------------------------------|-----|-----|--------------|
| 1726 | ク<る※     |   | くる   | 力変 | 娘は、だんだん 顔色が わるくなり、やせて きましたが、         | Y9  | 279 |              |
| 1727 | ク<る※     |   | 来る   | 力変 | 部屋から 出て 来て、静かに 言いました。                | Y9  | 279 |              |
| 1728 | ク<る※     |   | 来る   | 力変 | 国の 母から、さしあげようにと 送って 来た ものですので、       | Y10 | 282 |              |
| 1729 | ク<れる     |   | くれる  | 下一 | お母さんも てがみを くれますか。                    | 8   | 63  | 授受 03        |
| 1730 | ク<れる     |   | くれる  | 下一 | はい、よく くれます。                          | 8   | 63  | 〃            |
| 1731 | ク<れる     |   | くれる  | 下一 | マナさんは あなたに なにを くれましたか。               | 8   | 67  | 〃            |
| 1732 | ク<れる     |   | くれる  | 下一 | マナさんは わたしに じよを くれました。                | 8   | 67  | 〃            |
| 1733 | ク<れる     |   | くれる  | 下一 | だれが この じよを くれましたか。                   | 8   | 67  | 〃            |
| 1734 | ク<れる     |   | くれる  | 下一 | マナさんが この じよを くれました。                  | 8   | 67  | 〃            |
| 1735 | ク<れる     |   | くれる  | 下一 | わたしは 母が くれた くすりを 日本に 持って 来ました。       | 15  | 124 | 〃            |
| 1736 | ク<れる     |   | くれる  | 下一 | こいびとは わたしに 指輪を くれました。                | 22  | 196 | 〃            |
| 1737 | ク<れる※    |   | くれる  | 下一 | 小林さんが 送って くれたのです。                    | 22  | 193 |              |
| 1738 | ク<れる※    |   | くれる  | 下一 | だれが 送って くれたのですか。                     | 22  | 193 |              |
| 1739 | ク<れる※    |   | くれる  | 下一 | それは、だれが 送って くれたのですか。                 | 22  | 195 |              |
| 1740 | ク<れる※    |   | くれる  | 下一 | 友だちは わたしちに 写真を 見せて くれました。            | 22  | 196 |              |
| 1741 | ク<れる※    |   | くれる  | 下一 | 祖母は わたしを 育てて くれました。                  | 22  | 196 |              |
| 1742 | ク<れる※    |   | くれる  | 下一 | 友だちは わたしを 助けて くれました。                 | 22  | 196 |              |
| 1743 | ク<れる※    |   | くれる  | 下一 | 小林さんは、お金を 借りた まま、返して くれません。          | 24  | 216 |              |
| 1744 | ク<れる※    |   | くれる  | 下一 | あに 人は ひまです。それなのに、この 仕事を てつだって くれません。 | 25  | 226 |              |
| 1745 | ク<れる※    |   | くれる  | 下一 | あの 人は ひまなのに、この 仕事を てつだって くれません。      | 25  | 226 |              |
| 1746 | ク<れる※    |   | くれる  | 下一 | 田中さんは わたしに 電話を 使わせて くれました。           | 27  | 240 |              |
| 1747 | ク<れる※    |   | くれる  | 下一 | 町の 人々は、めずらしがって、高く 買って くれる はずです。      | Y9  | 278 |              |
| 1748 | ク<れる※    |   | くれる  | 下一 | わたしが わるかった。許して くれ。                   | Y9  | 280 |              |
| 1749 | ク<れる※    |   | くれる  | 下一 | わたしの そばに いて くれ。                      | Y9  | 280 |              |
| 1750 | ケ けいえいする |   | 経営する | サ変 | わたしは、父の 会社を 経営する ために、                | 20  | 177 | 2,3620 運営 01 |

| No.  | A | B       | C      | D  | E                                  | F   | G      | H                       |
|------|---|---------|--------|----|------------------------------------|-----|--------|-------------------------|
| 1751 | ケ | けいけんする  | 経験する   | サ変 | 日本に いる 間に、いろいろな ことを 経験した 方が いいですね。 | 26  | 2.3050 | 学習・習慣・記憶 10             |
| 1752 | ケ | けいさんする  | 計算する   | サ変 | 先生は 生徒に 面積や 体積を 計算させました。           | 27  | 2.3064 | 測定・計算 05                |
| 1753 | ケ | けす      | けす     | 五  | けしゴムは、字を けす ために、使います。              | 20  | 2.1250 | 消滅 03                   |
| 1754 | ケ | けす      | けす     | 五  | まだ、電気を けさないで ください。                 | 10  | 2.3850 | 技術・設備・修理 06             |
| 1755 | ケ | けす      | けす     | 五  | それから、テレビも けしました。                   | 11  | 91     | 〃                       |
| 1756 | ケ | けす      | 消す     | 五  | 消さずに、そのまま、ねました。                    | 24  | 216    | 〃                       |
| 1757 | ケ | けす      | 消す     | 五  | 危ないから、わたしは 火を 消しました。               | 22  | 198    | 2.5161 火 09             |
| 1758 | ケ | けす      | けす     | 五  | 火を 使って いれば、すぐ その 火を けさなければ ならない。   | Y6  | 271    | 〃                       |
| 1759 | ケ | けす      | 消す     | 五  | 今、火が 消して あります。                     | 22  | 198    | 〃                       |
| 1760 | ケ | けっこんする  | けっこんする | サ変 | あねは きよねん おなじ かいしゃの ひとと けっこんしました。   | 8   | 64     | 2.3350 冠婚 03            |
| 1761 | ケ | けっこんする  | けっこんする | サ変 | マリアさんの おねえさんは、いつ、どんな 人と けっこんしましたか。 | 8   | 65     | 〃                       |
| 1762 | ケ | けっこんする  | けっこんする | サ変 | わたしは 同じ 国の 人とか けっこんしません。           | 15  | 129    | 〃                       |
| 1763 | ケ | けっこんする  | けっこんする | サ変 | 外国人とは けっこんしません。                    | 15  | 129    | 〃                       |
| 1764 | ケ | けっこんする  | けっこんする | サ変 | 二人は けっこんして いますか。                   | 19  | 164    | 〃                       |
| 1765 | ケ | けっこんする  | 結婚する   | サ変 | わたしは、マリアさんが 好きですが、結婚しようとは 思っ いません。 | 20  | 176    | 〃                       |
| 1766 | ケ | けっこんする  | けっこんする | サ変 | もう けっこんして いて、子どもが あります。            | 19  | 162    | 〃                       |
| 1767 | ケ | けっせきする  | 欠席する   | サ変 | 先生は 学生に 授業を 欠席しないように(と) 注意しました。    | 26  | 232    | 2.3511 出欠 01            |
| 1768 | ケ | ける      | ける     | 五  | 弟は 兄に 足を けられました。                   | 24  | 214    | 2.3392 手足の動作 20         |
| 1769 | ケ | けんがくする  | 見学する   | サ変 | 日本の 小学校を 見学したいのですが、                | 27  | 237    | 2.3050 学習・習慣・記憶 04      |
| 1770 | ケ | けんがくする  | 見学する   | サ変 | 今日は 第三小学校を 見学した。                   | 27  | 239    | 〃                       |
| 1771 | ケ | けんがくする  | 見学する   | サ変 | どこの 学校を 見学しましたか。                   | 27  | 239    | 〃                       |
| 1772 | ケ | けんがくする  | 見学する   | サ変 | そこなら、いつでも 見学できる はずです。              | 27  | 237    | 〃                       |
| 1773 | ケ | けんがくする  | 見学する   | サ変 | 今日は 見学させて くださって、ありがとうございます。        | 27  | 238    | 〃                       |
| 1774 | ケ | けんがくする  | 見学する   | サ変 | ニュージークランドの 友だちも 見学したいと 言って おりますので、 | Y10 | 283    | 〃                       |
| 1775 | ケ | けんきゆうする | 研究する   | サ変 | アリさんは、人口もんだいについて 研究する ために、来日しました。  | 20  | 177    | 2.3065 研究・試験・調査・検査など 01 |

| No.  | A | B       | C      | D  | E   | F  | G   | H                      |
|------|---|---------|--------|----|---|----|-----|------------------------|
| 1776 | ケ | けんぎゆうす  | 研究する   | サ変 | 研究しなければ、わからない ことが たくさん ある。                | Y6 | 272 | ”                      |
| 1777 | ケ | けんぶつする  | けんぶつする | サ変 | ならを けんぶつしました。                             | 5  | 34  | 2.3091 見る 03           |
| 1778 | ケ | けんぶつする  | けんぶつする | サ変 | しかし、けんぶつしました。                             | 5  | 38  | ”                      |
| 1779 | コ | こうじようする | 向上する   | サ変 | わたしたちの 生活は だんだん 向上して きました。                | 25 | 226 | 2.1583 進歩・衰退 09        |
| 1780 | コ | こおる     | こおる    | 五  | 温度が もっと 下がって、水が こおる はずです。                 | 27 | 237 | 2.5130 水・乾湿 07         |
| 1781 | コ | こおる     | こおる    | 五  | 米が こおると、体積が 1.1倍に 増える ことが わかりました。         | 27 | 237 | ”                      |
| 1782 | コ | こたえる    | こたえる   | 下一 | 学生は 先生に こたえます。                            | 8  | 66  | 2.3132 問答 05           |
| 1783 | コ | こたえる    | こたえる   | 下一 | その もんだいが ふくざつだったら、こたえられません。               | 16 | 136 | ”                      |
| 1784 | コ | こたえる    | こたえる   | 下一 | その もんだいが ふくざつで なかったら、こたえられます。             | 16 | 136 | ”                      |
| 1785 | コ | こたえる    | 答える    | 下一 | みんな 答えられません。                              | 24 | 217 | ”                      |
| 1786 | コ | こたえる    | 答える    | 下一 | だれも 答えられません。                              | 25 | 224 | ”                      |
| 1787 | コ | ことわる    | ことわる   | 五  | わたしは、マリアさんを パーティーに さそう 度に、ことわられて います。     | 28 | 292 | 2.3532 賛否 07           |
| 1788 | コ | こまる     | こまる    | 五  | ここでは いろいろな ことを 自分で やらなければ なりませんから、こまりました。 | 15 | 124 | 2.3014 苦悩・悲哀 02        |
| 1789 | コ | こまる     | こまる    | 五  | 今、ちよっと こまって います。                          | 20 | 174 | ”                      |
| 1790 | コ | こまる     | 困る     | 五  | 専門書が 読めなければ、困りますよ。                        | 21 | 185 | ”                      |
| 1791 | コ | こまる     | 困る     | 五  | 大学では 専門書が 読めなくても、困りませんか。                  | 21 | 186 | ”                      |
| 1792 | コ | こまる     | 困る     | 五  | ほんとうに 困って しまいました。                         | 24 | 211 | ”                      |
| 1793 | コ | こまる     | 困る     | 五  | 困りました。                                    | 24 | 215 | ”                      |
| 1794 | コ | こまる     | 困る     | 五  | とても 困りました。                                | 24 | 215 | ”                      |
| 1795 | コ | こまる     | 困る     | 五  | それは 困りますね。                                | 25 | 222 | ”                      |
| 1796 | コ | こむ      | こむ     | 五  | おぼんに なる、とても 汽車が こみます。                     | 19 | 163 | 2.1340 調和・混乱 13 [電車が〜] |
| 1797 | コ | こむ      | こむ     | 五  | なぜ、おぼんに は 汽車が こむのですか。                     | 19 | 163 | ”                      |
| 1798 | コ | ごらんになる  | 御らんになる | 五  | 先生は 写真を 御らんになりました。                        | 28 | 249 | 2.3091 見る 01           |
| 1799 | コ | ころす     | 殺す     | 五  | 動物を 殺しては いけません。                           | 14 | 120 | 2.5702 死 10            |
| 1800 | コ | こわす     | こわす    | 五  | わたしは 弟に カメラを こわされました。                     | 24 | 214 | 2.1572 破壊 01           |

| No.  | A | B     | C     | D  | E                                    | F   | G   | H                           |
|------|---|-------|-------|----|--------------------------------------|-----|-----|-----------------------------|
| 1801 | コ | こわれる  | こわれる  | 下  | テレビが こわれて しまいました。                    | 24  | 216 | 破壊 01                       |
| 1802 | コ | こわれる  | こわれる  | 下  | 買ったばかりの 家具が こわれて しまいました。             | 28  | 251 | 〃                           |
| 1803 | サ | さがす   | さがす   | 五  | 今、友だちに あげる 物を さがして います。              | 13  | 108 | 研究・試験・調査・<br>検査など 07        |
| 1804 | サ | さがす   | さがす   | 五  | タンさんは、今、何を さがして いますか。                | 13  | 110 | 〃                           |
| 1805 | サ | さがる   | 下がる   | 五  | 来年は 物価が 下がる かもしれません。                 | 21  | 188 | 2.1540 上がり・下がり 08           |
| 1806 | サ | さがる   | 下がる   | 五  | 温度が もっと 下がって、水が こおる はずです。            | 27  | 237 | 〃                           |
| 1807 | サ | さく    | さく    | 五  | 庭に 青い 花が さいて います。                    | 17  | 147 | 2.5701 生 20                 |
| 1808 | サ | さげる   | 下げる   | 下  | さつき 部屋の 温度を 下げたから、あたたかく ない はずです。     | 27  | 241 | 2.1540 上がり・下がり 08           |
| 1809 | サ | さしあげる | さしあげる | 下  | わたしは 先生に 絵はがきを さしあげました。              | 22  | 196 | 2.3770 授受 04                |
| 1810 | サ | さしあげる | さしあげる | 下  | マリアさんに さしあげたいと 思います。                 | 22  | 195 | 〃                           |
| 1811 | サ | さしあげる | さしあげる | 下  | 国の 母から、さしあげるようにと 送って 来た ものですので、      | Y10 | 282 | 〃                           |
| 1812 | サ | さす    | さす    | 五  | あの 人は、かさを ささないで 歩いて います。             | 20  | 178 | 2.1532 入り・入れ 19             |
| 1813 | サ | さす    | さす    | 五  | あの 人は、かさを ささずに 歩いて います。              | 20  | 178 | 〃                           |
| 1814 | サ | さそう   | さそう   | 五  | マナさんは 友だちを 音楽会に さそって あげました。          | 22  | 196 | 2.1525 連れ・導き・追い・<br>逃げなど 05 |
| 1815 | サ | さそう   | さそう   | 五  | わたしは、マリアさんを パーティーに さそう 度に、こわられて います。 | 28  | 252 | 〃                           |
| 1816 | サ | さそう   | さそう   | 五  | 今朝、私は 山田さんに さそわれて、おまいりに 行って 来ました。    | 24  | 212 | 〃                           |
| 1817 | サ | さそう   | さそう   | 五  | ぜひ さそって ください。                        | 24  | 211 | 〃                           |
| 1818 | サ | さわぐ   | さわぐ   | 五  | 子どもたちが さわいで いるのが 聞かれました。             | 23  | 205 | 2.3380 いたずら・騒ぎ 03           |
| 1819 | サ | さわぐ   | さわぐ   | 五  | 病院の 中で さわいじや いけません。                  | 28  | 252 | 〃                           |
| 1820 | サ | さわる   | さわる   | 五  | この カメラに さわっては いけません。                 | 14  | 120 | 2.1560 接近・接触・隔離 07          |
| 1821 | サ | さわる   | さわる   | 五  | 使用中の コンピュータに さわらないで ください。            | 20  | 179 | 〃                           |
| 1822 | サ | さんほする | さんほする | サ変 | 子どもたちは 野原を さんほして います。                | 17  | 147 | 2.3371 旅・行楽 03              |
| 1823 | サ | さんほする | さんほする | サ変 | あの 方は いつも この 道を さんほなさいます。            | 28  | 249 | 〃                           |
| 1824 | シ | しかる   | しかる   | 五  | 母は、まだ 一度も 弟を しかった ことが ありません。         | 19  | 165 | 2.3640 教育・養成 07             |
| 1825 | シ | しかる   | しかる   | 五  | マナさんは 先生に しかられました。                   | 24  | 214 | 〃                           |

| No.  | A        | B     | C | D                                      | E | F  | G          | H                    |
|------|----------|-------|---|--|---|----|------------|----------------------|
| 1826 | シ しかる    | しかる   |   | 五 たはこを 吸って、医者に しかられたから、                |   | 24 | 217        | ”                    |
| 1827 | シ しかる    | しかる   |   | 五 わたしは、いつも 母に しかられてばかり います。            |   | 25 | 225        | ”                    |
| 1828 | シ しく     | しく    |   | 五 へやには 新しい たたみが しいて あります。              |   | 22 | 198 2.1513 | 固定・傾き・転倒な<br>ど 11    |
| 1829 | シ しく     | しく    |   | 五 帰って、すぐ ねられるように、へやに ふとんを しいて おきました。   |   | 22 | 198        | ”                    |
| 1830 | ジ じしゅうする | 自習する  |   | サ 変 学生たちは 部屋で 自習して いる ところです。           |   | 25 | 225 2.3050 | 学習・習慣・記憶 04          |
| 1831 | シ しずむ    | しずむ   |   | 五 高い 波が 来たので、船が しずみそうに なりました。          |   | 23 | 205 2.1541 | 乗り降り・浮き沈み 08         |
| 1832 | シ しずむ    | しずむ   |   | 五 学生たちは、夕日が しずむのを 見て いました。             |   | 23 | 205        | ”                    |
| 1833 | ジ じっけんする | 実験する  |   | サ 変 順番に 実験して ください。                     |   | 27 | 237 2.3065 | 研究・試験・調査・<br>検査など 04 |
| 1834 | ジ じっけんする | 実験する  |   | サ 変 学生は、先生の 言う とおりに、実験しました。            |   | 27 | 241        | ”                    |
| 1835 | シ しみんする  | しみんする |   | サ 変 先生は 学生に しみんします。                    |   | 8  | 66 2.3132  | 問答 02                |
| 1836 | シ しみんする  | 質問する  |   | サ 変 先生は 私にばかり 質問します。                   |   | 25 | 224        | ”                    |
| 1837 | シ しみんする  | しみんする |   | サ 変 やまださん、一つ しみんしたい ことが あります。          |   | 15 | 126        | ”                    |
| 1838 | シ しぬ     | 死ぬ    |   | 五 父は 死にましたが、母は げんきです。                  |   | 9  | 75 2.5702  | 死 01                 |
| 1839 | シ しぬ     | 死ぬ    |   | 五 戦争で おおぜいの 子どもが 死にました。                |   | 24 | 217        | ”                    |
| 1840 | シ しぬ     | 死ぬ    |   | 五 わたしは、小さい 時、父に 死なれました。                |   | 24 | 215        | ”                    |
| 1841 | シ しまう    | しまう   |   | 五 財布や バスポードは、いつも 引き出しに しまっ て おきます。     |   | 22 | 197 2.1532 | 入り・入れ 16             |
| 1842 | シ しまう※   | しまう   |   | 五 一日で 全部 読んで しまいました。                   |   | 24 | 210        |                      |
| 1843 | シ しまう※   | しまう   |   | 五 おもしろくて、食事を するの も 忘れて しまいました。         |   | 24 | 210        |                      |
| 1844 | シ しまう※   | しまう   |   | 五 大きな 神社へ 行ったのですが、ひどい 目に あって しまいました。   |   | 24 | 210        |                      |
| 1845 | シ しまう※   | しまう   |   | 五 ほんとうに 困って しまいました。                    |   | 24 | 211        |                      |
| 1846 | シ しまう※   | しまう   |   | 五 マナさんは、やまださんに かりた 本を 何日で 読んで しまいましたか。 |   | 24 | 213        |                      |
| 1847 | シ しまう※   | しまう   |   | 五 論文を 全部 書いて しまいました。                   |   | 24 | 215        |                      |
| 1848 | シ しまう※   | しまう   |   | 五 あした の 本を 読んで しまっ ともりです。              |   | 24 | 215        |                      |
| 1849 | シ しまう※   | しまう   |   | 五 早く 二階の へやを かたづけ けて しまっ ともりです。        |   | 24 | 215        |                      |
| 1850 | シ しまう※   | しまう   |   | 五 この ごみを 全部 すてて しまっ ともりです。             |   | 24 | 215        |                      |

| No.  | A | B    | C   | D  | E                                     | F   | G   | H              |
|------|---|------|-----|----|---------------------------------------|-----|-----|----------------|
| 1851 | シ | しまろ※ | しまろ | 五  | タクシーの 後ろの 席に 忘れ物を して しまいました。          | 24  | 215 |                |
| 1852 | シ | しまろ※ | しまろ | 五  | 道に まよって しまいました。                       | 24  | 215 |                |
| 1853 | シ | しまろ※ | しまろ | 五  | テレビが こわれて しまいました。                     | 24  | 216 |                |
| 1854 | シ | しまろ※ | しまろ | 五  | どなりの 家の おじいさんが 亡くなって しまいました。          | 24  | 216 |                |
| 1855 | シ | しまろ※ | しまろ | 五  | 交通事故で けがを して しまいました。                  | 24  | 216 |                |
| 1856 | シ | しまろ※ | しまろ | 五  | じしんで ガスも 水道も 止まって しまいました。             | 24  | 216 |                |
| 1857 | シ | しまろ※ | しまろ | 五  | どうも かぜを ひいて しまった ようです。                | 25  | 224 |                |
| 1858 | シ | しまろ※ | しまろ | 五  | あの 時は、あがって しまって、うまく できませんでした。         | 28  | 247 |                |
| 1859 | シ | しまろ※ | しまろ | 五  | 先生は、もう 論文を 書いて しまわれました。               | 28  | 249 |                |
| 1860 | シ | しまろ※ | しまろ | 五  | 買ったばかりの 家具が こわれて しまいました。              | 28  | 251 |                |
| 1861 | シ | しまろ※ | しまろ | 五  | 日本に 来たばかりの 時、ホームシックに なって しまいました。      | 28  | 251 |                |
| 1862 | シ | しまろ※ | しまろ | 五  | その 子は「お母さんが いなくなっちゃった。」と 言って、         | 28  | 252 |                |
| 1863 | シ | しまろ※ | しまろ | 五  | ジュースは 全部 飲んじゃいました。                    | 28  | 252 |                |
| 1864 | シ | しまろ※ | しまろ | 五  | 道に まよって しまいました。                       | Y9  | 278 |                |
| 1865 | シ | しまろ※ | しまろ | 五  | 若者は 中を 見て、びっくりして しまいました。              | Y9  | 279 |                |
| 1866 | シ | しまろ※ | しまろ | 五  | あなたは、私の 部屋の中を 見ないと 約束したのに、見て しまいましたね。 | Y9  | 280 |                |
| 1867 | シ | しまろ※ | しまろ | 五  | タヤけの 赤い 雲の 中に 消えて 行って しまいました。         | Y9  | 280 |                |
| 1868 | シ | しまろ※ | しまろ | 五  | 娘は、どうして 若者の 家を出て 行って しまったのですか。        | Y9  | 281 |                |
| 1869 | シ | しまろ※ | しまろ | 五  | お渡しするのを 忘れて しまいました。                   | Y10 | 282 |                |
| 1870 | シ | しまる  | 閉まる | 五  | この ドアは 開いたり 閉まったり します。                | 12  | 102 | 2.1553 開閉・封 05 |
| 1871 | シ | しまる  | 閉まる | 五  | ドアが 閉まりそうですよ。                         | 23  | 201 | ”              |
| 1872 | シ | しまる  | 閉める | 下一 | アリスさん、へやの まどを 閉めましたか。                 | 11  | 91  | 2.1553 開閉・封 05 |
| 1873 | シ | しまる  | 閉める | 下一 | まどを 閉めないで ください。                       | 10  | 84  | ”              |
| 1874 | シ | しまる  | 閉める | 下一 | ドアを 開けた まま、(開めず)に 外出しました。             | 24  | 216 | ”              |
| 1875 | シ | しまる  | 閉める | 下一 | はい、へやを てる 前に 閉めました。                   | 11  | 91  | ”              |

| No.  | A | B       | C       | D  | E                               | F   | G      | H                       |
|------|---|---------|---------|----|---------------------------------|-----|--------|-------------------------|
| 1876 | シ | しゃべる    | しゃべる    | 五  | 父親と母親は子どもたちに自由に意見をしゃべらせました。     | 27  | 2.3100 | 言語活動 02                 |
| 1877 | シ | しゃべる    | しゃべる    | 五  | 生まれたばかりの赤ちゃんはしゃべりません。           | 28  | 251    | 〃                       |
| 1878 | シ | しゅっせきする | 出席する    | サ変 | 出席するかどうか、明日までに返事をするように言われました。   | 26  | 2.3511 | 出欠 01                   |
| 1879 | シ | しゅっせきする | 出席する    | サ変 | 出席しよう。                          | 17  | 2.1521 | 移動・発着 11                |
| 1880 | シ | しょうかいする | しょうかいする | サ変 | わたしはパーティーでマリアさんにしょうかいされました。     | 24  | 2.3522 | 仲介 02                   |
| 1881 | シ | しょうかいする | 紹介する    | サ変 | どこか紹介してくださいませんか。                | 27  | 237    | 〃                       |
| 1882 | シ | しょうかいする | しょうかいする | サ変 | つぎにしょうかいするのは、長野県の村の行事ですが、       | Y5  | 268    | 〃                       |
| 1883 | シ | しょうたいする | 招待する    | サ変 | わたしはマリアさんに留学生のパーティーに招待されました。    | 24  | 2.3520 | 応接・送迎 12                |
| 1884 | シ | しょうたいする | 招待する    | サ変 | 先日は、花火見物に御招待いただきまして、ありがとうございます。 | Y10 | 282    | 〃                       |
| 1885 | シ | しらせる    | しらせる    | 下一 | やまださんはよしさんにでんわで何をしらせましたか。       | 13  | 110    | 2.3123 伝達・報知 05         |
| 1886 | シ | しらせる    | 知らせる    | 下一 | あなたの行く日をでんわで知らせましょう。            | 13  | 108    | 〃                       |
| 1887 | シ | しらせる    | 知らせる    | 下一 | お金が必要な場合は、知らせてください。             | 27  | 242    | 〃                       |
| 1888 | シ | しらせる    | 知らせる    | 下一 | すぐ結果をお知らせします。                   | 28  | 250    | 〃                       |
| 1889 | シ | しらせる    | 知らせる    | 下一 | 御都合のよい日をお知らせいただけませんか。           | Y10 | 283    | 〃                       |
| 1890 | シ | しらせる    | しらせる    | 下一 | わたしはいまこのまのれきしについてしらせています。       | 12  | 103    | 2.3065 研究・試験・調査・検査など 11 |
| 1891 | シ | しらせる    | 調べる     | 下一 | 事故があった場合は、すぐ原因を調べなければなりません。     | 27  | 242    | 〃                       |
| 1892 | シ | しらせる    | しらせる    | 下一 | 火やガスなどが安全かどうか、しらせる。             | Y6  | 271    | 〃                       |
| 1893 | シ | しる      | 知る      | 五  | 安くて、いい時計を売っている店を知っていますか。        | 13  | 108    | 2.3062 注意・認知・了解 05      |
| 1894 | シ | しる      | 知る      | 五  | せんもんの店は知りませんが、デパートは知っています。      | 13  | 108    | 〃                       |
| 1895 | シ | しる      | 知る      | 五  | あなたはジョンさんのじゅうしょを知っていますか。        | 13  | 111    | 〃                       |
| 1896 | シ | しる      | 知る      | 五  | パーティーはどこでやるか、(場所を)知っています。       | 13  | 111    | 〃                       |
| 1897 | シ | しる      | 知る      | 五  | せんもんの店は知りませんが、デパートは知っています。      | 13  | 108    | 〃                       |
| 1898 | シ | しる      | 知る      | 五  | どこかいい所を知りませんか。                  | 16  | 132    | 〃                       |
| 1899 | シ | しる      | 知る      | 五  | 知っている書店にたのんでみましょう。              | 21  | 185    | 〃                       |
| 1900 | シ | しる      | 知る      | 五  | 「さようなら。」という日本語のこぼれを知っていますか。     | 13  | 112    | 〃                       |

| No.  | A | B    | C    | D  | E                                      | F  | G   | H                  |
|------|---|------|------|----|--|----|-----|--------------------|
| 1901 | シ | 知る   | 知る   | 五  | 日本人は、1700年ぐらい 前に、かんじを 知りました。           | Y3 | 263 | "                  |
| 1902 | シ | 知る   | 知る   | 五  | かんじを知る 前に、日本には 文字が ありませんでした。           | Y3 | 263 | "                  |
| 1903 | シ | 知る   | 知る   | 五  | いもうとも 大学生ですから、日本の 大学の ことを 知ったら、喜ぶでしょう。 | 22 | 194 | "                  |
| 1904 | シ | 知る   | 知る   | 五  | わたしは、雪国で 生まれたから、その きびしさを よく 知っています。    | 25 | 221 | "                  |
| 1905 | シ | 知る   | 知る   | 五  | 正しい ニュースを 知る ことが 大切で ある。               | Y6 | 271 | "                  |
| 1906 | シ | 知る   | 知る   | 五  | じしんが いつ おきるのか、知る ことは まだ むずかしい。         | Y6 | 272 | "                  |
| 1907 | シ | 知る   | 知る   | 五  | 若者に 見られたのを 知った 娘は、                     | Y9 | 279 | "                  |
| 1908 | シ | 知る   | 知る   | 五  | そんなに 重いのですか。知りませんでした。                  | 25 | 222 | "                  |
| 1909 | シ | 進化する | 進化する | サ変 | 人間は、海の中 に いた 動物から 進化したと 言われている。        | Y8 | 276 | 2.1583 進歩・衰退 09    |
| 1910 | シ | 心配する | 心配する | サ変 | あなたが 日本へ 来る 時、お母さんは 心配してしょうね。          | 15 | 124 | 2.3013 安心・焦燥・満足 04 |
| 1911 | シ | 心配する | 心配する | サ変 | ええ、わたしの 体の ことを とても 心配しました。             | 15 | 124 | "                  |
| 1912 | シ | 心配する | 心配する | サ変 | 母は とても 心配しました。                         | 15 | 128 | "                  |
| 1913 | シ | 心配する | 心配する | サ変 | いもうとたちが 心配するから、父の 病気の ことは、言わないで おきます。  | 22 | 197 | "                  |
| 1914 | シ | 心配する | 心配する | サ変 | 日本人は ちいさい じしんなら、あまり 心配しない。             | Y6 | 271 | "                  |
| 1915 | シ | 心配する | 心配する | サ変 | 心配しないで ください。                           | 20 | 179 | "                  |
| 1916 | シ | 心配する | 心配する | サ変 | 心配しないで ください。                           | 22 | 198 | "                  |
| 1917 | シ | 進歩する | 進歩する | サ変 | 科学は、これからも どんどん 進歩して いくでしょう。            | 25 | 226 | 2.1583 進歩・衰退 09    |
| 1918 | ス | すう   | すう   | 五  | だから、たばこを すわないで ください。                   | 10 | 86  | 2.3331 食生活 13      |
| 1919 | ス | すう   | 吸う   | 五  | たばこを 吸って、医者に しかられたから、                  | 24 | 217 | "                  |
| 1920 | ス | すう   | 吸う   | 五  | いもうとは、父が たばこを 吸うと、いやがりやます。             | 25 | 225 | "                  |
| 1921 | ス | すう   | 吸う   | 五  | 外では たばこを 吸ったって かまいません。                 | 28 | 253 | "                  |
| 1922 | ス | すぎる※ | すぎる  | 上ー | わたしは、お酒を のみすぎたので、                      | 24 | 217 |                    |
| 1923 | ス | すぎる※ | すぎる  | 上ー | この お茶は 熱すぎるから、のめせん。                    | 24 | 217 |                    |
| 1924 | ス | すぎる※ | すぎる  | 上ー | この ひもは 短すぎて、使えせん。                      | 24 | 217 |                    |
| 1925 | ス | すぎる※ | すぎる  | 上ー | この 問題は ふくざつすぎます。                       | 24 | 217 |                    |

| No.  | A | B   | C   | D | E                                   | F  | G   | H         |       |       |
|------|---|-----|-----|---|-------------------------------------|----|-----|-----------|-------|-------|
| 1926 | ス | すく  | すく  | 五 | わたしはおなかが すきました。                     | 18 | 156 | 2.5710 生理 | 07    | [腹が〜] |
| 1927 | ス | すすむ | 進む  | 五 | アリスさんは、大学院に 進む つもりですか。              | 20 | 175 | 2.1526    | 進退    | 02    |
| 1928 | ス | すすむ | 進む  | 五 | わたしは 大学院には 進まない つもりです。              | 20 | 176 |           | "     |       |
| 1929 | ス | すすむ | 進む  | 五 | 大学院には、進まずに、帰国して、                    | 20 | 174 |           | "     |       |
| 1930 | ス | すすむ | 進む  | 五 | 理科系の 大学に 進みたいのですが、どなたに 相談すれば いいですか。 | 21 | 189 |           | "     |       |
| 1931 | ス | すすむ | 進む  | 五 | カメラの 技術は、ずいぶん 進んで きました。             | 25 | 226 | 2.1583    | 進歩・衰退 | 09    |
| 1932 | ス | すすむ | 進む  | 五 | 日本では、じんの 研究が 進んで いるので、丈夫な たてものが 多い。 | Y6 | 271 |           | "     |       |
| 1933 | ス | すすむ | 進む  | 五 | 科学は、進んだが、じんの 予知は、まだ、むずかしい もんだいである。  | Y6 | 272 |           | "     |       |
| 1934 | ス | すてる | すてる | 下 | 一川に、ごみを すてては、いけません。                 | 14 | 120 | 2.1251    | 除去    | 04    |
| 1935 | ス | すてる | すてる | 下 | 一川に、ごみを すてては、だめです。                  | 14 | 120 |           | "     |       |
| 1936 | ス | すてる | すてる | 下 | 切れそうな ひもや、破れそうな 布は、すてて ください。        | 23 | 205 |           | "     |       |
| 1937 | ス | すてる | すてる | 下 | この ごみを 全部、すてて、しまっ てください。            | 24 | 215 |           | "     |       |
| 1938 | ス | すむ  | すむ  | 五 | ジョンさんは、いま、きょうに、すんで、います。             | 11 | 93  | 2.3333    | 住生活   | 01    |
| 1939 | ス | すむ  | すむ  | 五 | 兄は、すみよし町 五丁目 十番地と、いう 所に、すんで、います。    | 13 | 112 |           | "     |       |
| 1940 | ス | すむ  | 住む  | 五 | あねの、どりの、村に、住んで、います。                 | 19 | 162 |           | "     |       |
| 1941 | ス | すむ  | 住む  | 五 | わたしは、京都の、ような、古い、町に、住んで、みたいです。       | 20 | 178 |           | "     |       |
| 1942 | ス | すむ  | 住む  | 五 | 両親は、東京に、住んで、おられます。                  | 28 | 250 |           | "     |       |
| 1943 | ス | すむ  | 住む  | 五 | 人間が、どんだん、増えて、住む、所は、せまくなつた。          | Y8 | 275 |           | "     |       |
| 1944 | ス | すむ  | 住む  | 五 | ある、村に、一人の、ひんぼうな、若者が、住んで、います。        | Y9 | 277 |           | "     |       |
| 1945 | ス | する  | する  | サ | 変 レストランで、しよくしを、します。                 | 3  | 18  | 2.3430    | 行為・活動 | 01    |
| 1946 | ス | する  | する  | サ | 変、しよくどうで、しました。                      | 3  | 18  |           | "     |       |
| 1947 | ス | する  | する  | サ | 変、わたしたちは、せんしゆらの、土よう日に、パーティーを、しました。  | 3  | 18  |           | "     |       |
| 1948 | ス | する  | する  | サ | 変、あなたは、なにを、しましたか。                   | 3  | 18  |           | "     |       |
| 1949 | ス | する  | する  | サ | 変、どこで、パーティーを、しましたか。                 | 3  | 18  |           | "     |       |
| 1950 | ス | する  | する  | サ | 変、わたしたちは、あさつても、パーティーを、します。          | 3  | 19  |           | "     |       |

| No.  | A | B  | C  | D  | E                                    | F | G  | H |
|------|---|----|----|----|--------------------------------------|---|----|---|
| 1951 | ス | する | する | サ変 | マリアさんは 日よう日に どこで しよくじを しましたか。        | 3 | 19 | ” |
| 1952 | ス | する | する | サ変 | マリアさんたちは せんしゆうの 土よう日に なにを しましたか。     | 3 | 19 | ” |
| 1953 | ス | する | する | サ変 | マナさんは パーティーで なにを しましたか。              | 3 | 19 | ” |
| 1954 | ス | する | する | サ変 | あなたは テニスを しますか。                      | 3 | 20 | ” |
| 1955 | ス | する | する | サ変 | いいえ、わたしは テニスを しません。                  | 3 | 20 | ” |
| 1956 | ス | する | する | サ変 | やまださんは きゆう ビンポンを しました。               | 3 | 20 | ” |
| 1957 | ス | する | する | サ変 | わたしは あした ビンポンを します。                  | 3 | 20 | ” |
| 1958 | ス | する | する | サ変 | あなたは きゆう しんじゆくで なにを しましたか。           | 3 | 20 | ” |
| 1959 | ス | する | する | サ変 | わたしは きゆう しんじゆくで しよくじを しました。          | 3 | 20 | ” |
| 1960 | ス | する | する | サ変 | あなたは なんよう日に バドミントン を しましたか。          | 3 | 21 | ” |
| 1961 | ス | する | する | サ変 | わたしは 日よう日に バドミントン を しました。            | 3 | 21 | ” |
| 1962 | ス | する | する | サ変 | わたしは かいしゃで しごとを しました。                | 4 | 25 | ” |
| 1963 | ス | する | する | サ変 | しんじゆく の こうえんで なにを しましたか。             | 4 | 27 | ” |
| 1964 | ス | する | する | サ変 | しゆくたいを たぐん しました。                     | 5 | 33 | ” |
| 1965 | ス | する | する | サ変 | きようどで なにを しましたか。                     | 5 | 34 | ” |
| 1966 | ス | する | する | サ変 | 夕方から なにを しましたか。                      | 5 | 35 | ” |
| 1967 | ス | する | する | サ変 | きようどで なにを しましたか。                     | 5 | 35 | ” |
| 1968 | ス | する | する | サ変 | あなたは きゆう なんじから なんじまで しごとを しましたか。     | 5 | 36 | ” |
| 1969 | ス | する | する | サ変 | わたしは きゆう ごぜん 十じから ごご 四じまで しごとを しました。 | 5 | 36 | ” |
| 1970 | ス | する | する | サ変 | アリさんは あさ 早くから よる おそくまで しごとを しました。    | 5 | 36 | ” |
| 1971 | ス | する | する | サ変 | あなたは まいにち なんじかんぐらい しごとを しますか。        | 5 | 36 | ” |
| 1972 | ス | する | する | サ変 | わたしは まいにち 六じかんはんぐらい しごとを します。        | 5 | 36 | ” |
| 1973 | ス | する | する | サ変 | こんばん わたしたちは パーティーを しました。             | 5 | 38 | ” |
| 1974 | ス | する | する | サ変 | マナさんは 川の 水で なにを しましたか。               | 7 | 57 | ” |
| 1975 | ス | する | する | サ変 | やまださんは、子どもの 時、どんな ことを しましたか。         | 8 | 63 | ” |

| No.  | A      | B  | C  | D                                    | E | F  | G  | H |
|------|--------|----|----|--------------------------------------|---|----|----|---|
| 1976 | ス<br>ス | する | する | サ変 よく けんかも しました。                     |   | 8  | 63 | ” |
| 1977 | ス<br>ス | する | する | サ変 やまださんの ところで どんな ことを しましたか。        |   | 8  | 64 | ” |
| 1978 | ス<br>ス | する | する | サ変 マリアさんは やまださんの ところで どんな ことを しましたか。 |   | 8  | 65 | ” |
| 1979 | ス<br>ス | する | する | サ変 Aクラスは、Bクラスと テニスの しあいを しました。       |   | 8  | 66 | ” |
| 1980 | ス<br>ス | する | する | サ変 その くには がいこくと せんそうを しました。          |   | 8  | 66 | ” |
| 1981 | ス<br>ス | する | する | サ変 日よう日に どんな ことを しますか。               |   | 8  | 68 | ” |
| 1982 | ス<br>ス | する | する | サ変 ビンポンや ハドミントンを します。                |   | 8  | 68 | ” |
| 1983 | ス<br>ス | する | する | サ変 どんな 時、さんぽを しますか。                  |   | 8  | 68 | ” |
| 1984 | ス<br>ス | する | する | サ変 あたにかい 時、さんぽを します。                 |   | 8  | 68 | ” |
| 1985 | ス<br>ス | する | する | サ変 ひまな 時、さんぽを します。                   |   | 8  | 68 | ” |
| 1986 | ス<br>ス | する | する | サ変 やすみの 時、さんぽを します。                  |   | 8  | 68 | ” |
| 1987 | ス<br>ス | する | する | サ変 あした パティーを します。                    |   | 8  | 68 | ” |
| 1988 | ス<br>ス | する | する | サ変 へんじを して ください。                     |   | 10 | 81 | ” |
| 1989 | ス<br>ス | する | する | サ変 じむしつへ なにを しに 行きましたか。              |   | 10 | 81 | ” |
| 1990 | ス<br>ス | する | する | サ変 先生、きょうは なんの れんしゅうを しますか。          |   | 10 | 82 | ” |
| 1991 | ス<br>ス | する | する | サ変 やきゅうの れんしゅうを します。                 |   | 10 | 82 | ” |
| 1992 | ス<br>ス | する | する | サ変 きょうは ボールの なげ方や うち方の れんしゅうを します。   |   | 10 | 82 | ” |
| 1993 | ス<br>ス | する | する | サ変 みんなで うんどうじょうの そじを して ください。        |   | 10 | 82 | ” |
| 1994 | ス<br>ス | する | する | サ変 アリさんは なにを しに 行きましたか。              |   | 10 | 83 | ” |
| 1995 | ス<br>ス | する | する | サ変 学生は うんどうじょうで なんの れんしゅうを しましたか。    |   | 10 | 83 | ” |
| 1996 | ス<br>ス | する | する | サ変 学生たちは きょうしつで はつおんの れんしゅうを します。    |   | 10 | 85 | ” |
| 1997 | ス<br>ス | する | する | サ変 わたしは 日本の 大学で 電気工学の べんきょうを します。    |   | 10 | 85 | ” |
| 1998 | ス<br>ス | する | する | サ変 あの とおくの 岩の 上で だれか つりを して います。     |   | 11 | 92 | ” |
| 1999 | ス<br>ス | する | する | サ変 だいぶつの 前で 子どもたちが なにを して いましたか。     |   | 11 | 92 | ” |
| 2000 | ス<br>ス | する | する | サ変 へやへ なにを しに 行きましたか。                |   | 11 | 92 | ” |

| No.  | A | B  | C  | D  | E                                  | F  | G   | H |
|------|---|----|----|----|------------------------------------|----|-----|---|
| 2001 | ス | する | する | サ変 | 大学で れきしの べんきょうを して います。            | 11 | 93  | ” |
| 2002 | ス | する | する | サ変 | マリアさんは 図書室へ なにを しに 来ましたか。          | 12 | 100 | ” |
| 2003 | ス | する | する | サ変 | しゅくじを した あとで、この くすりを のんで ください。     | 12 | 101 | ” |
| 2004 | ス | する | する | サ変 | わたしは 日よう日に さんぽを したり、本を よんだり します。   | 12 | 101 | ” |
| 2005 | ス | する | する | サ変 | 学生たちは 見学を した あとで、さくぶんを 書きます。       | 12 | 101 | ” |
| 2006 | ス | する | する | サ変 | 日本では あさ「おはようございます。」と あいさつを します。    | 12 | 102 | ” |
| 2007 | ス | する | する | サ変 | しげんの 時、友だちと ばなしを しては いけません。        | 14 | 120 | ” |
| 2008 | ス | する | する | サ変 | マナさんは 国に いた 時、自分の へやの そうじを しましたか。  | 15 | 126 | ” |
| 2009 | ス | する | する | サ変 | よる、人と 会った 時、「こんばんは。」と あいさつを します。   | 15 | 128 | ” |
| 2010 | ス | する | する | サ変 | ……ほかの 仕事を して います。                  | 16 | 133 | ” |
| 2011 | ス | する | する | サ変 | 休みの 日には ゴルフとか テニスとか いろいろ 運動を します。  | 16 | 138 | ” |
| 2012 | ス | する | する | サ変 | マナさんは 森へ 行って、何を して 来ましたか。          | 17 | 145 | ” |
| 2013 | ス | する | する | サ変 | 小林さんは 夕食の 前に、どんな ことを しましたか。        | 17 | 145 | ” |
| 2014 | ス | する | する | サ変 | 学生たちは 自由に 好きな ことを して います。          | 17 | 148 | ” |
| 2015 | ス | する | する | サ変 | 一か月に 一度ぐらいしか そうじを しません。            | 18 | 159 | ” |
| 2016 | ス | する | する | サ変 | お兄さんと おねえさんは 何を して いますか。           | 19 | 164 | ” |
| 2017 | ス | する | する | サ変 | 弟は 朝ねほうを する ことが あります。              | 19 | 165 | ” |
| 2018 | ス | する | する | サ変 | お茶を のみながら、話を しましょう。                | 19 | 166 | ” |
| 2019 | ス | する | する | サ変 | 食事を しながら、テレビを 見ては いけません。           | 19 | 166 | ” |
| 2020 | ス | する | する | サ変 | いっしょに 食事を しませんか。                   | 19 | 168 | ” |
| 2021 | ス | する | する | サ変 | コンピュータを 使って どんな ことを するのですか。        | 20 | 173 | ” |
| 2022 | ス | する | する | サ変 | 政府の 仕事を したり、                       | 20 | 174 | ” |
| 2023 | ス | する | する | サ変 | 野菜も 日本に かんげいの ある 仕事を する つもりです。     | 20 | 174 | ” |
| 2024 | ス | する | する | サ変 | わたしは、マナさんの ように かんぽって 仕事を する つもりです。 | 20 | 178 | ” |
| 2025 | ス | する | する | サ変 | 毎日 じゅぎょうの 予習を するのは 大変です。           | 21 | 189 | ” |

| No.  | A | B | C  | D  | E | F  | G   | H |
|------|---|---|----|--|---|----|-----|---|
| 2026 | ス | ス | する | サ変 これからパーティーをしたいのですが、                          |   | 21 | 189 | " |
| 2027 | ス | ス | する | サ変 ……小林さんのクラスの 人たちが「公書と 自然」という テーマで、どうん会を します。 |   | 22 | 193 | " |
| 2028 | ス | ス | する | サ変 わたしも、「アジアの みどりを 守ろう」という 題で 話を する 予定です。      |   | 22 | 193 | " |
| 2029 | ス | ス | する | サ変 まちがえないように、スピーチの 練習を して おきたいのです。             |   | 22 | 193 | " |
| 2030 | ス | ス | する | サ変 むずかしい ことばを わずれないように、メモを して おきました。           |   | 22 | 194 | " |
| 2031 | ス | ス | する | サ変 小林さんの クラスの 人たちは、どんな テーマで どうん会を しますか。        |   | 22 | 195 | " |
| 2032 | ス | ス | する | サ変 マリアさんは、大で学祭で 何を する 予定ですか。                   |   | 22 | 195 | " |
| 2033 | ス | ス | する | サ変 ほら、アリアさんたちも、楽しそうに ゲームを して いますよ。             |   | 23 | 201 | " |
| 2034 | ス | ス | する | サ変 降りる 用意を しましょう。                              |   | 23 | 201 | " |
| 2035 | ス | ス | する | サ変 六十点以下の 学生は もう一度 テストを します。                   |   | 23 | 207 | " |
| 2036 | ス | ス | する | サ変 おもしろくて、食事を するの も 忘れて しまいました。                |   | 24 | 210 | " |
| 2037 | ス | ス | する | サ変 雪下ろしを しななければ なりません。                         |   | 25 | 221 | " |
| 2038 | ス | ス | する | サ変 雪が 積ると、子どもたちは、どんな ことを して あそびますか。            |   | 25 | 223 | " |
| 2039 | ス | ス | する | サ変 あの 人は いつも 人の まねばかり して います。                  |   | 25 | 224 | " |
| 2040 | ス | ス | する | サ変 わたしは これから 食事を する ところです。                     |   | 25 | 225 | " |
| 2041 | ス | ス | する | サ変 わたしは、今、食事を した ところです。                        |   | 25 | 225 | " |
| 2042 | ス | ス | する | サ変 わたしは、今、食事を して いる ところです。                     |   | 25 | 225 | " |
| 2043 | ス | ス | する | サ変 出席するか どうか、明日までに 返事を するように 言われました。           |   | 26 | 229 | " |
| 2044 | ス | ス | する | サ変 新聞に よると、去年、海外旅行を した 人は 全国で 約九百万人だ そうです。     |   | 26 | 232 | " |
| 2045 | ス | ス | する | サ変 宿題は 毎日 させて いますか。                            |   | 27 | 238 | " |
| 2046 | ス | ス | する | サ変 あまり させて いません。                               |   | 27 | 238 | " |
| 2047 | ス | ス | する | サ変 先生も 生徒も 共に 食事を する。                          |   | 27 | 239 | " |
| 2048 | ス | ス | する | サ変 生徒たちは どんな 実験を して いましたか。                     |   | 27 | 239 | " |
| 2049 | ス | ス | する | サ変 欠席の 場合は、早く 返事を して ください。                     |   | 27 | 242 | " |
| 2050 | ス | ス | する | サ変 去年、大で学祭で お会いした 時、うかがう 約束を しましたね。            |   | 28 | 246 | " |

| No.  | A | B  | C  | D  | E   | F  | G   | H |
|------|---|----|----|----|---|----|-----|---|
| 2051 | ス | する | する | サ変 | マリアさんは とう先生と どんな 約束を したのですか。                  | 28 | 248 | " |
| 2052 | ス | する | する | サ変 | 先生は 毎朝 さんほを されます。                             | 28 | 249 | " |
| 2053 | ス | する | する | サ変 | わたしは、けんかを する 度に、冗に 負けました。                     | 28 | 252 | " |
| 2054 | ス | する | する | サ変 | たいいくかんで バドミントンや ビンポンを します。                    | Y1 | 259 | " |
| 2055 | ス | する | する | サ変 | マナさんたちは、たいいくかんで なにを しますか。                     | Y1 | 260 | " |
| 2056 | ス | する | する | サ変 | さむらいたちは、中国の ぶっきょうの べんきょうを して、                 | Y2 | 261 | " |
| 2057 | ス | する | する | サ変 | つりも します。                                      | Y2 | 261 | " |
| 2058 | ス | する | する | サ変 | 人びとは、かまくらで どんな ことを しますか。                      | Y2 | 262 | " |
| 2059 | ス | する | する | サ変 | ロボットは、なかい 時間、仕事を する ことができます。                  | Y4 | 266 | " |
| 2060 | ス | する | する | サ変 | やり方を かんがえて、仕事を する ロボットや、                      | Y4 | 266 | " |
| 2061 | ス | する | する | サ変 | 人間が する 時間の 二分の 一、三分の 一で いろいろな 物を 作る ことも できます。 | Y4 | 267 | " |
| 2062 | ス | する | する | サ変 | おぼんというの は、年中行事の 一つです。7月に する 地方も ありますが、        | Y5 | 268 | " |
| 2063 | ス | する | する | サ変 | いなかでは、たいいてい 8月13日から 15日ごろに します。               | Y5 | 268 | " |
| 2064 | ス | する | する | サ変 | なくなつた 人たちの ことを 思い出しながら、いろいろな 話を します。          | Y5 | 269 | " |
| 2065 | ス | する | する | サ変 | よる おそくまで にぎやかに「ぼんおどり」を します。                   | Y5 | 269 | " |
| 2066 | ス | する | する | サ変 | おぼんが 近く になると、人びとは どんな 用意を しますか。               | Y5 | 270 | " |
| 2067 | ス | する | する | サ変 | 戸や まどを 開けて、外へ 出る 用意を した 方が いい。                | Y6 | 271 | " |
| 2068 | ス | する | する | サ変 | おぼんや 正月に 先祖の 祭りを した 行事に、かんけいがある。              | Y7 | 273 | " |
| 2069 | ス | する | する | サ変 | 世語に なつた 人や 目上の 人にあいさつを し、                     | Y7 | 273 | " |
| 2070 | ス | する | する | サ変 | ………海洋開発を すれば、できる だろう。                         | Y8 | 276 | " |
| 2071 | ス | する | する | サ変 | なぜ、海洋開発を しなければ ならないのですか。                      | Y8 | 276 | " |
| 2072 | ス | する | する | サ変 | 元氣に なつた つるは、何度も おじぎを して、                      | Y9 | 277 | " |
| 2073 | ス | する | する | サ変 | 雪の 降る 夜、若者が 家の 中で 仕事を して いる 時、                | Y9 | 277 | " |
| 2074 | ス | する | する | サ変 | 早くから 娘は、食事の 用意を したり、そうじを したりして、               | Y9 | 278 | " |
| 2075 | ス | する | する | サ変 | 早くから 娘は、食事の 用意を したり、そうじを したりして、               | Y9 | 278 | " |

| No.  | A | B | C  | D  | E                                   | F  | G   | H            |
|------|---|---|----|----|-------------------------------------|----|-----|--------------|
| 2076 | ス | ス | する | サ変 | いっしょうけんめいに 家の 中の 用意を しました。          | Y9 | 278 | "            |
| 2077 | ス | ス | する | サ変 | でも、私が 仕事を して いる 時は、部屋の中を 昇ないで ください。 | Y9 | 278 | "            |
| 2078 | ス | ス | する | サ変 | 娘は、部屋に 入った まま、ずっと 中で 仕事を して いました。   | Y9 | 278 | "            |
| 2079 | ス | ス | する | サ変 | 娘は、何を しようと思っ、若者の 家に 来たのですか。         | Y9 | 281 | "            |
| 2080 | ス | ス | する | サ変 | 若者は、娘と どんな 約束を しましたか。               | Y9 | 281 | "            |
| 2081 | ス | ス | する | サ変 | 民宿に とまる ことに します。                    | 16 | 133 | 決心・解決・決定・迷い  |
| 2082 | ス | ス | する | サ変 | アさんは、どこに とまる ことに しましたか。             | 16 | 134 | "            |
| 2083 | ス | ス | する | サ変 | 来月の 十日に りよこうに 行く ことに します。           | 16 | 137 | "            |
| 2084 | ス | ス | する | サ変 | 民宿に とまる ことに します。                    | 16 | 137 | "            |
| 2085 | ス | ス | する | サ変 | にんぎょうを 買う ことに します。                  | 16 | 137 | "            |
| 2086 | ス | ス | する | サ変 | では、これを 買う ことに します。                  | 23 | 203 | "            |
| 2087 | ス | ス | する | サ変 | りよこうには 行かない ことに します。                | 16 | 137 | "            |
| 2088 | ス | ス | する | サ変 | 民宿には とまらない ことに します。                 | 16 | 137 | "            |
| 2089 | ス | ス | する | サ変 | にんぎょうは 買わない ことに します。                | 16 | 137 | "            |
| 2090 | ス | ス | する | サ変 | とまる 所は、どこに しますか。                    | 16 | 132 | "            |
| 2091 | ス | ス | する | サ変 | りよこうに 行く 日は いつに しますか。               | 16 | 137 | "            |
| 2092 | ス | ス | する | サ変 | りよこうに 行く 日は、来月の 十日に します。            | 16 | 137 | "            |
| 2093 | ス | ス | する | サ変 | とまる 所は、どこに しますか。                    | 16 | 137 | "            |
| 2094 | ス | ス | する | サ変 | とまる 所は、民宿に します。                     | 16 | 137 | "            |
| 2095 | ス | ス | する | サ変 | りよかに します。                           | 16 | 133 | "            |
| 2096 | ス | ス | する | サ変 | おみやげは、何に しますか。                      | 16 | 137 | "            |
| 2097 | ス | ス | する | サ変 | おみやげは、にんぎょうに します。                   | 16 | 137 | "            |
| 2098 | ス | ス | する | サ変 | あの 真ん中の が 良さそうですね。あれに しましう。         | 23 | 201 | "            |
| 2099 | ス | ス | する | サ変 | ほかの 人たちも、うれしそうな 顔を して いますね。         | 23 | 201 | 2.1310 風・観・姿 |
| 2100 | ス | ス | する | サ変 | マリアさんは、青い 顔を して います。                | 23 | 204 | "            |

| No.  | A | B  | C  | D  | E                              | F  | G   | H                  |
|------|---|----|----|----|--------------------------------|----|-----|--------------------|
| 2101 | ス | する | する | サ変 | あの人は、はずかしそうな顔をしています。           | 23 | 204 | "                  |
| 2102 | ス | する | する | サ変 | 弟は、薬をのまなければならぬので、いやそうな顔をしています。 | 23 | 204 | "                  |
| 2103 | ス | する | する | サ変 | 娘もうれしそうな顔をしました。                | Y9 | 279 | "                  |
| 2104 | ス | する | する | サ変 | このお皿は丸い形をしています。                | 23 | 204 | "                  |
| 2105 | ス | する | する | サ変 | あの雲はおかしのような形をしています。            | 23 | 205 | "                  |
| 2106 | ス | する | する | サ変 | もみじの葉は赤い色をしています。               | 23 | 204 | "                  |
| 2107 | ス | する | する | サ変 | 兄は、まだ独身で、横浜で先生をしています。          | 19 | 162 | 2.3320 労働・作業・休暇 03 |
| 2108 | ス | する | する | サ変 | 鳥の鳴く声がありました。                   | Y9 | 280 | 2.1211 発生・復活 04    |
| 2109 | ス | する | する | サ変 | あそこでかいものをしましょう。                | 6  | 38  | 2.3761 売買 11       |
| 2110 | ス | する | する | サ変 | どこでかいものをしますか。                  | 6  | 44  | "                  |
| 2111 | ス | する | する | サ変 | ちかくのみせでかいものをして、                | 11 | 94  | "                  |
| 2112 | ス | する | する | サ変 | 母が買い物をして いる間、父は車の中で待っていました。    | 26 | 233 | "                  |
| 2113 | ス | する | する | サ変 | わたしは、息をする度に、むねが痛くなります。         | 28 | 252 | 2.3383 口・鼻・目の動作 11 |
| 2114 | ス | する | する | サ変 | わたしは寒気がします。                    | 18 | 155 | 2.5721 病気・体調 02    |
| 2115 | ス | する | する | サ変 | わたしは寒気がします。                    | 18 | 158 | "                  |
| 2116 | ス | する | する | サ変 | わたしは寒気もするし、はき気もします。            | 18 | 158 | "                  |
| 2117 | ス | する | する | サ変 | 少し寒気がします。                      | 25 | 224 | "                  |
| 2118 | ス | する | する | サ変 | 寒気がしてきました。                     | 25 | 226 | "                  |
| 2119 | ス | する | する | サ変 | わたしは目まいがします。                   | 18 | 155 | 2.5721 病気・体調 08    |
| 2120 | ス | する | する | サ変 | わたしは目まいがします。                   | 18 | 158 | "                  |
| 2121 | ス | する | する | サ変 | でも、体も、だるいし、少し目まいもします。          | 18 | 152 | "                  |
| 2122 | ス | する | する | サ変 | わたしは吐き気がします。                   | 18 | 155 | 2.5710 生理 08       |
| 2123 | ス | する | する | サ変 | それに、はき気もします。                   | 18 | 158 | "                  |
| 2124 | ス | する | する | サ変 | わたしは寒気もするし、はき気もします。            | 18 | 158 | "                  |
| 2125 | ス | する | する | サ変 | バラの花はいいにおいがします。                | 17 | 146 | 2.5040 におい 01      |

| No.  | A | B  | C  | D            | E                          | F  | G   | H      |           |
|------|---|----|----|--------------|----------------------------|----|-----|--------|-----------|
| 2126 | ス | ス  | する | サ変 あ         | きたない 川は 大きい においが します。      | 17 | 146 | "      | "         |
| 2127 | ス | する | する | サ変 わあ、ほんとうに  | いい においが しますね。              | 17 | 144 | "      | "         |
| 2128 | ス | する | する | サ変 いい        | においが して きました。              | 25 | 226 | "      | "         |
| 2129 | ス | する | する | サ変 この        | スープは 少し へんな 味が します。        | 17 | 146 | 2.5050 | 味 01      |
| 2130 | ス | する | する | サ変 マナさんが、きのう | 食べた サンドイッチは、どんな 味が しましたか。  | 18 | 154 | "      | "         |
| 2131 | ス | する | する | サ変 その        | 時、少し 変な 味が しました。           | 18 | 152 | "      | "         |
| 2132 | ス | する | する | サ変 あたらしい     | ピアノは いい 音が します。            | 17 | 146 | 2.5030 | 音 01      |
| 2133 | ス | する | する | サ変 この        | レコードは、だいが、古いので、いい 音が しません。 | 17 | 148 | "      | "         |
| 2134 | ス | する | する | サ変 そう        | しましょう。                     | 4  | 26  | 2.1010 | こそあど、他 02 |
| 2135 | ス | する | する | サ変 そう        | しましょう。                     | 11 | 91  | "      | "         |
| 2136 | ス | する | する | サ変 はい、そう     | しましょう。                     | 11 | 95  | "      | "         |
| 2137 | ス | する | する | サ変 なぜ、そう     | しようと思っただのですか。              | Y9 | 281 | "      | "         |
| 2138 | ス | する | する | サ変 だいがつを     | みながら どう しますか。              | 11 | 90  | 2.1010 | こそあど、他 04 |
| 2139 | ス | する | する | サ変 おぼんになると、  | 都会の 人は どう しますか。            | 19 | 164 | "      | "         |
| 2140 | ス | する | する | サ変 大学を       | 卒業してから、どう する つもりですか。       | 20 | 174 | "      | "         |
| 2141 | ス | する | する | サ変 どう        | したら いいでしょうか。               | 21 | 185 | "      | "         |
| 2142 | ス | する | する | サ変 もし        | じしんが おきたら どう したら いいのか。     | Y6 | 271 | "      | "         |
| 2143 | ス | する | する | サ変 火を        | 使って いれば、どう しなければ なりませんか。   | Y6 | 272 | "      | "         |
| 2144 | ス | する | する | サ変 二人は、だいがつを | みながら、どう しましたか。             | 11 | 92  | "      | "         |
| 2145 | ス | する | する | サ変 どう        | しました。                      | 18 | 152 | "      | "         |
| 2146 | ス | する | する | サ変 京都駅に      | 着いた 時、荷物は どう しましたか。        | 23 | 203 | "      | "         |
| 2147 | ス | する | する | サ変 かさは       | どう しましたか。                  | 23 | 203 | "      | "         |
| 2148 | ス | する | する | サ変 マナさんは     | どう したのでしょうか。               | 25 | 221 | "      | "         |
| 2149 | ス | する | する | サ変 そして、      | どう しましたか。                  | Y9 | 281 | "      | "         |
| 2150 | ス | する | する | サ変 マナさんは     | どうか したのですか。                | 18 | 151 | "      | "         |

| No.  | A | B  | C  | D  | E | F  | G   | H                  |      |
|------|---|----|----|--|---|----|-----|--------------------|------|
| 2151 | ス | する | する | サ変<br>では、写真は 後に しましう。                            |   | 22 | 194 | 2.1650<br>順序<br>02 | 後にする |
| 2152 | ス | する | する | サ変<br>ええ、わたしも もっと 体を じょうぶに しなけれは ならないと おもって います。 |   | 15 | 125 |                    |      |
| 2153 | ス | する | する | サ変<br>わたしは もっと 体を じょうぶに したいです。                   |   | 15 | 128 |                    |      |
| 2154 | ス | する | する | サ変<br>学生の ていきの りょうきんを 四十パーセントも 安くして います。         |   | 15 | 126 |                    |      |
| 2155 | ス | する | する | サ変<br>みんなで せかいを 平和に しなけれは なりません。                 |   | 15 | 128 |                    |      |
| 2156 | ス | する | する | サ変<br>その 国の 古い 文化は 国民に 大切に されて います。              |   | 24 | 215 |                    |      |
| 2157 | ス | する | する | サ変<br>古い 文化も 大切に されて いる ことが わかりました。              |   | 24 | 212 |                    |      |
| 2158 | ス | する | する | サ変<br>先祖を 大切に するのと同じ 気持ちで、                       |   | Y7 | 273 |                    |      |
| 2159 | ス | する | する | サ変<br>蒙の 前を 明るく します。                             |   | Y5 | 268 |                    |      |
| 2160 | ス | する | する | サ変<br>この 氷を わって、半分にして ください。                      |   | 15 | 128 |                    |      |
| 2161 | ス | する | する | サ変<br>ラジオの 音を 小さく します。                           |   | 15 | 128 |                    |      |
| 2162 | ス | する | する | サ変<br>静かに して ください。                               |   | 25 | 225 |                    |      |
| 2163 | ス | する | する | サ変<br>御親切に して いただきまして、ありがとうございます。                |   | 28 | 251 |                    |      |
| 2164 | ス | する | する | サ変<br>しんせつに して くださって、ありがとうございます。                 |   | Y7 | 273 |                    |      |
| 2165 | ス | する | する | サ変<br>外国でも、しんせつに して もらった 時や 助けて もらった 時に、         |   | Y7 | 274 |                    |      |
| 2166 | ス | する | する | サ変<br>日本人の中には、しんせつに して もらった 時だけで なく、             |   | Y7 | 274 |                    |      |
| 2167 | ス | する | する | サ変<br>この かべの 色を もっと 明るいのに しましう。                  |   | 15 | 128 |                    |      |
| 2168 | ス | する | する | サ変<br>兄は 一度 けがをして、手術を した ことが あります。               |   | 19 | 165 |                    |      |
| 2169 | ス | する | する | サ変<br>交通事故で けがをして しまいました。                        |   | 24 | 216 |                    |      |
| 2170 | ス | する | する | サ変<br>つるは、羽に けがをして、苦しうに 鳴いて いました。                |   | Y9 | 277 |                    |      |
| 2171 | ス | する | する | サ変<br>若者は、けがをした ところを 川の 水で 洗ったり、                 |   | Y9 | 277 |                    |      |
| 2172 | ス | する | する | サ変<br>弟は 何度も 重い 病気を した ことが あります。                 |   | 19 | 165 |                    |      |
| 2173 | ス | する | する | サ変<br>タクシーの 後ろの 席に 忘れ物を して しまいました。               |   | 24 | 215 |                    |      |
| 2174 | ス | する | する | サ変<br>毎日 くすりを のんだり、ちゅうしゃを したり しました。              |   | 12 | 99  |                    |      |
| 2175 | ス | する | する | サ変<br>兄は 一度 けがをして、手術を した ことが あります。               |   | 19 | 165 |                    |      |

| No.  | A | B       | C      | D  | E   | F   | G   | H                      |
|------|---|---------|--------|----|---|-----|-----|------------------------|
| 2176 | ス | ス       | する     | サ変 | おくり物をしたのが、この「お中元」や「おせいぼ」の 始まりである。         | Y7  | 273 |                        |
| 2177 | ス | ス       | する     | サ変 | おぼんや 年の 終わりにも おくり物を する 人が いるのである。         | Y7  | 274 |                        |
| 2178 | ス | すわる     | すわる    | 五  | バスの 中で たった たり すわったり しないで ください。            | 12  | 102 | 2.3391 立ち居 16          |
| 2179 | ス | すわる     | すわる    | 五  | あき子ちゃん、ここに すわりなさい。                        | 14  | 117 | ”                      |
| 2180 | ス | すわる     | すわる    | 五  | あの人は、さびしそうに 一人で すわって います。                 | 23  | 204 | ”                      |
| 2181 | ス | すわる     | すわる    | 五  | 立った まま、(すわらずに) ご飯を 食べて います。               | 24  | 216 | ”                      |
| 2182 | セ | せいかつする  | 生活する   | サ変 | 人間は 陸の 上だけで 生活して きた。                      | Y8  | 275 | 2.3330 生活・起臥 01        |
| 2183 | セ | せいかつする  | 生活する   | サ変 | 人間が 将来、また 海の 中で 生活するようになる かもしれないと いう ことは、 | Y8  | 276 | ”                      |
| 2184 | セ | せつめいする  | 説明する   | サ変 | 学生が わかるように、れいを あげて、説明しました。                | 22  | 198 | 2.3136 説明 04           |
| 2185 | ソ | そうじする   | そうじする  | サ変 | ……家では 自分の へやの そうじしか しませんでしたから。            | 15  | 124 | 2.3843 掃除など 01         |
| 2186 | ソ | そうだんする  | そうだんする | サ変 | わたしは ともだちと そうだんしました。                      | 8   | 67  | 2.3133 会議・論議 01        |
| 2187 | ソ | そうだんする  | そうだんする | サ変 | だれかと そうだんしましたか。                           | 9   | 77  | ”                      |
| 2188 | ソ | そうだんする  | そうだんする | サ変 | いいえ、だれとも そうだんしませんでした。                     | 9   | 77  | ”                      |
| 2189 | ソ | そうだんする  | そうだんする | サ変 | わたしは 先生に そうだんしました。                        | 8   | 67  | ”                      |
| 2190 | ソ | そうだんする  | 相談する   | サ変 | 理科系の 大学に 進みたいのですが、どなたに 相談すれば いいですか。       | 21  | 189 | ”                      |
| 2191 | ソ | そうだんする  | 相談する   | サ変 | 小林先生に 相談して みて ください。                       | 21  | 189 | ”                      |
| 2192 | ソ | そうだんする  | 相談する   | サ変 | 先生に 御相談します。                               | 28  | 250 | ”                      |
| 2193 | ソ | そうだんする  | 相談する   | サ変 | へんきょうの ことで 相談したい ことが あるのですが、              | 21  | 184 | ”                      |
| 2194 | ソ | そだつ     | 育つ     | 五  | マナさんは どこで 育ちましたか。                         | 19  | 164 | 2.5701 生 08            |
| 2195 | ソ | そだてる    | 育てる    | 下一 | 相母は わたしを 育てて くれました。                       | 22  | 196 | 2.5701 生 08            |
| 2196 | ソ | そだてる    | 育てる    | 下一 | わたしは 相母に 育てて もらいました。                      | 22  | 197 | ”                      |
| 2197 | ソ | そつぎようする | 卒業する   | サ変 | 大学を 卒業してから、どう する つもりですか。                  | 20  | 174 | 2.3321 学事・兵事 04        |
| 2198 | ソ | そる      | そる     | 五  | 父は、……ひげを そって、シャワーを あびます。                  | 11  | 94  | 2.3334 保健・衛生 04        |
| 2199 | ソ | そんけいする  | そんけいする | サ変 | あの 先生は 学生たちに そんけいされて います。                 | 24  | 214 | 2.3021 敬意・感謝・信頼な こと 01 |
| 2200 | ゾ | ぞんずる    | ぞんずる   | サ変 | お元氣の こととぞんじます。                            | Y10 | 283 | 2.3061 思考・意見・疑い 01     |

| No.  | A | B    | C    | D  | E  | F  | G   | H              |
|------|---|------|------|----|--|----|-----|----------------|
| 2201 | タ | たおれる | たおれる | 下ー | かせが つよく ふいたので、木が たおれそうに なりました。           | 23 | 205 | 固定・傾き・転倒な<br>ど |
| 2202 | タ | たおれる | たおれる | 下ー | だから、じしんが あっても たてものが たおれる ことは あまり ないのである。 | Y6 | 271 | 〃              |
| 2203 | タ | たおれる | たおれる | 下ー | お寺や 大仏など、むかしの 古い 物も たおれずに、たくさん のこって いる。  | Y6 | 271 | 〃              |
| 2204 | タ | たおれる | たおれる | 下ー | 霧が たおれるより 火事になる 方が 危険なのである。              | Y6 | 271 | 〃              |
| 2205 | タ | たおれる | たおれる | 下ー | 野原の 雪の 中に つるが たおれて いるのを 見つけました。          | Y9 | 277 | 病気・体調          |
| 2206 | ダ | だす   | だす   | 五  | 中から だして ください。                            | 12 | 98  | 出・出し           |
| 2207 | ダ | だす   | だす   | 五  | あなたは どこから カードを だしましたか。                   | 12 | 101 | 〃              |
| 2208 | ダ | だす   | だす   | 五  | わたしは あの 黒い はこから カードを だしました。              | 12 | 101 | 〃              |
| 2209 | ダ | だす   | だす   | 五  | まだ れいぞうこから ビールを ださないで ください。              | 12 | 101 | 〃              |
| 2210 | ダ | だす   | 出す   | 五  | 水よう日までに 宿題を 出さなければ なりません。                | 26 | 233 | 〃              |
| 2211 | ダ | だす   | 出す   | 五  | わたしは、大きい 声を出して、                          | 27 | 240 | 声              |
| 2212 | ダ | だす   | だす   | 五  | わたしは 母に てがみを だしました。                      | 8  | 66  | 授受             |
| 2213 | タ | たすける | 助ける  | 下ー | 女たちは わたしを 助けて くれました。                     | 22 | 196 | 救援・救援          |
| 2214 | タ | たすける | 助ける  | 下ー | マナさんは 友だちに 助けて もらいました。                   | 22 | 197 | 〃              |
| 2215 | タ | たすける | 助ける  | 下ー | あなたに 助けて いただいたので、                        | Y7 | 273 | 〃              |
| 2216 | タ | たすける | 助ける  | 下ー | 助けて もらった 時に、                             | Y7 | 274 | 〃              |
| 2217 | タ | たすける | 助ける  | 下ー | 若者は、……川の 水で 洗ったり、薬を つけたりして、助けて やりました。    | Y9 | 277 | 〃              |
| 2218 | タ | たすける | 助ける  | 下ー | 私は 前に 助けて いただいた つるなのです。                  | Y9 | 280 | 〃              |
| 2219 | タ | たたかう | 戦う   | 五  | 昔から、雪国の 人たちは 雪と 戦って きたのです。               | 25 | 221 | 戦争             |
| 2220 | タ | たたかう | 戦う   | 五  | 人々は 昔から 自然と 戦って きました。                    | 25 | 226 | 〃              |
| 2221 | タ | たたく  | たたく  | 五  | 弟は 兄に かたを たたかれました。                       | 24 | 214 | 当たり・打ちなど       |
| 2222 | タ | たたく  | たたく  | 五  | 戸を たたく 音が 聞こえました。                        | Y9 | 277 | 手足の動作          |
| 2223 | タ | たつ   | たつ   | 五  | 日本へ 来てから、もう 一年 たちました。                    | 15 | 129 | 時間             |
| 2224 | タ | たつ   | たつ   | 五  | 日本へ 来てから どのぐらい たちましたか。                   | 15 | 124 | 〃              |
| 2225 | タ | たつ   | たつ   | 五  | まだ 三か月しか たつて いません。                       | 15 | 124 | 〃              |

| No.  | A | B | C | D | E                             | F  | G   | H               |
|------|---|---|---|---|-------------------------------|----|-----|-----------------|
| 2226 | タ | た | た | 五 | 国を出てから、どのぐらいたちましたか。           | 15 | 129 | "               |
| 2227 | タ | た | た | 五 | 1分ぐらいたてば、じしんが続いていても大丈夫だから、    | Y6 | 271 | "               |
| 2228 | タ | た | た | 五 | 何分ぐらいたてば、じしんが続いていても大丈夫ですか。    | Y6 | 272 | "               |
| 2229 | タ | た | た | 五 | それから二、三日たった、雪の降る夜、            | Y9 | 277 | "               |
| 2230 | タ | た | た | 五 | バスの中でたったりすわったりしないでください。       | 12 | 102 | 2.3391 立ち居 02   |
| 2231 | タ | た | 立 | 五 | あそこに立っている人です。                 | 13 | 109 | "               |
| 2232 | タ | た | 立 | 五 | そこには一人の美しい娘が立っています。           | Y9 | 277 | "               |
| 2233 | タ | た | 立 | 五 | 長い間ずっと立ってままでした。               | 24 | 211 | "               |
| 2234 | タ | た | 立 | 五 | 立ったまま、(すわらずに)ご飯を食べています。       | 24 | 216 | "               |
| 2235 | タ | た | 立 | 五 | 先生は生徒を立てました。                  | 27 | 240 | "               |
| 2236 | タ | た | 建 | 下 | 三百年ぐらい前にその神社が建てられました。         | 24 | 215 | 2.3823 建築 01    |
| 2237 | タ | た | た | 下 | お寺をたくさんたてました。                 | Y2 | 261 | "               |
| 2238 | タ | た | た | 五 | あの子のお母さんにたのんでみてください。          | 14 | 116 | 2.3660 請求・依頼 04 |
| 2239 | タ | た | た | 五 | 知っている書店にたのんでみましょう。            | 21 | 185 | "               |
| 2240 | タ | た | た | 五 | 小林さんはジョンさんに仕事をたのまれました。        | 24 | 214 | "               |
| 2241 | タ | た | 頼 | 五 | わたしは友だちに荷物を運ぶように(と)頼みました。     | 26 | 232 | "               |
| 2242 | タ | た | た | 下 | がくせいはいまいちりょうのしよくどうでごはんをたべますか。 | 3  | 17  | 2.3331 食生活 02   |
| 2243 | タ | た | た | 下 | はい、しよくどうでごはんをたべます。            | 3  | 17  | "               |
| 2244 | タ | た | た | 下 | ジョンさんはごはんをたくさんたべました。          | 5  | 38  | "               |
| 2245 | タ | た | た | 下 | アリさんはごはんをすこしたべました。            | 5  | 38  | "               |
| 2246 | タ | た | た | 下 | それから、八じごろごはんをたべました。           | 5  | 39  | "               |
| 2247 | タ | た | た | 下 | あの木の下のひるごはんをたべましょう。           | 7  | 56  | "               |
| 2248 | タ | た | た | 下 | それから、どこでひるごはんをたべましたか。         | 7  | 57  | "               |
| 2249 | タ | た | た | 下 | バナナをたべませんか。                   | 9  | 76  | "               |
| 2250 | タ | た | た | 下 | はい、バナナはたべません。                 | 9  | 76  | "               |

| No.  | A | B | C | D | E                                      | F  | G   | H |
|------|---|---|---|---|--|----|-----|---|
| 2251 | タ | た | た | 下 | りんごも たべませんか。                           | 9  | 76  | " |
| 2252 | タ | た | た | 下 | いいえ りんごは たべます。                         | 9  | 76  | " |
| 2253 | タ | た | た | 下 | ばんごはんを たべてから、行きましたか。                   | 11 | 92  | " |
| 2254 | タ | た | た | 下 | ばんごはんを たべる 前に、行きましたか。                  | 11 | 92  | " |
| 2255 | タ | た | た | 下 | わたしたちは、まいにち、しょくどうで、いっしょに ごはんを たべます。    | Y1 | 259 | " |
| 2256 | タ | た | 食 | 下 | アリスさんは もう ハンを 食べましたか。                  | 15 | 130 | " |
| 2257 | タ | た | 食 | 下 | まだ ハンを 食べて いません。                       | 15 | 130 | " |
| 2258 | タ | た | 食 | 下 | では、固い ご飯を やめて、やわらかい おかゆを 食べた 方が いいですね。 | 18 | 153 | " |
| 2259 | タ | た | 食 | 下 | マナさんが、きのう 食べた サンドイッチは、どんな 味が しましたか。    | 18 | 154 | " |
| 2260 | タ | た | 食 | 下 | あまい 物は 食べない 方が いいでしょう。                 | 18 | 158 | " |
| 2261 | タ | た | 食 | 下 | あまり おかしを 食べませんね。                       | 18 | 159 | " |
| 2262 | タ | た | 食 | 下 | わたしは さしみを 食べた ことが あります。                | 19 | 165 | " |
| 2263 | タ | た | 食 | 下 | タンさんは ときどき 朝ご飯を 食べない ことが あります。         | 19 | 165 | " |
| 2264 | タ | た | 食 | 下 | 料理が できたら、すぐ 食べましょう。                    | 21 | 188 | " |
| 2265 | タ | た | 食 | 下 | あたたかい 物を 食べて ください。                     | Y9 | 278 | " |
| 2266 | タ | た | 食 | 下 | わたしたちは 二人とも 生の 魚は 食べられません。             | 16 | 133 | " |
| 2267 | タ | た | 食 | 下 | アリスさんは 生の 魚が 食べられますか。                  | 16 | 134 | " |
| 2268 | タ | た | 食 | 下 | アリスさんは さしみを 食べる ことが できますか。             | 16 | 135 | " |
| 2269 | タ | た | 食 | 下 | アリスさんは さしみが 食べられますか。                   | 16 | 135 | " |
| 2270 | タ | た | 食 | 下 | 何か わるい ものを 食べませんでしたか。                  | 18 | 152 | " |
| 2271 | タ | た | 食 | 下 | あ、きのうの ひる、サンドイッチを 食べました。               | 18 | 152 | " |
| 2272 | タ | た | 食 | 下 | 病気の 時は、おかゆ のような やわらかい 物を 食べて ください。     | 20 | 178 | " |
| 2273 | タ | た | 食 | 下 | 来た 人に 料理を 食べて もらったり、                   | 22 | 194 | " |
| 2274 | タ | た | 食 | 下 | 今晚 パーティーが あるから、屋ご飯は あまり 食べないで おきましょう。  | 22 | 197 | " |
| 2275 | タ | た | 食 | 下 | 立った まま、(すわらずに) ご飯を 食べて います。            | 24 | 216 | " |

| No.  | A | B      | C      | D  | E                                      | F  | G   | H                  |
|------|---|--------|--------|----|--|----|-----|--------------------|
| 2276 | タ | たべる    | 食べる    | 下  | 皮の まま、豆を 食べましょう。                       | 24 | 216 | ''                 |
| 2277 | タ | たべる    | 食べる    | 下  | あの 病人は、もう (肉でも やさいでも) 何でも 食べられます。      | 26 | 232 | ''                 |
| 2278 | タ | たべる    | 食べる    | 下  | はしや スプーンは、ご飯を 食べる ために、使います。            | 20 | 177 | ''                 |
| 2279 | タ | たべる    | 食べる    | 下  | 心配で、ご飯が 食べられませんでした。                    | 24 | 217 | ''                 |
| 2280 | タ | たべる    | 食べる    | 下  | 毎日 しよくどうで 食べて います。                     | 15 | 124 | ''                 |
| 2281 | タ | たべる    | 食べる    | 下  | にたり、やいたり したら、食べられますが。                  | 16 | 133 | ''                 |
| 2282 | タ | たべる    | 食べる    | 下  | さあ、早く 食べましょう。                          | 17 | 144 | ''                 |
| 2283 | タ | たべる    | 食べる    | 下  | 一つ 食べて みませんか。                          | 25 | 225 | ''                 |
| 2284 | タ | たべる    | 食べる    | 下  | むかしから、動物が うるさく 鳴いたり、ものを 食べなく なったり すれば、 | Y6 | 272 | ''                 |
| 2285 | タ | たれる    | 足りる    | 上  | これから パーティーを したいのですが、いすが 足りません。         | 21 | 189 | 2.1931 過不足 02      |
| 2286 | チ | ちがう    | ちがう    | 五  | 日本の りょうりは、フィリピンの りょうりと ちがいますか。         | 8  | 64  | 2.1130 異同・類似 07    |
| 2287 | チ | ちがう    | ちがう    | 五  | 日本の しゅうかんは あなたの 国と だいぶ、ちがいますか。         | 15 | 125 | ''                 |
| 2288 | チ | ちがう    | ちがう    | 五  | かんじは、かなと ちがって、いみも あらわれます。              | Y3 | 263 | ''                 |
| 2289 | チ | ちがう    | ちがう    | 五  | 「氣」も 「き」と よみますが、いみが ちがいます。             | Y3 | 263 | ''                 |
| 2290 | チ | ちがう    | ちがう    | 五  | だいぶ、ちがいます。                             | 8  | 64  | ''                 |
| 2291 | チ | ちがう    | ちがう    | 五  | どの ように ちがいますか。                         | 28 | 248 | ''                 |
| 2292 | チ | ちゅういする | ちゅういする | サ変 | あぶないから、ポールや ハットに ちゅういして ください。          | 10 | 82  | 2.3062 注意・認知・了解 01 |
| 2293 | チ | ちゅういする | ちゅういする | サ変 | マナさんも けんこうに ちゅういして ください。               | 15 | 125 | ''                 |
| 2294 | チ | ちゅういする | ちゅういする | サ変 | いつも けんこうに ちゅういしなければ なりません。             | 15 | 127 | ''                 |
| 2295 | チ | ちゅういする | 注意する   | サ変 | 子どもたちが さくらの えだを おらないように、注意して ください。     | 22 | 198 | 2.3640 教育・養成 07    |
| 2296 | チ | ちゅういする | 注意する   | サ変 | 先生は 学生に 授業を 欠席しないように(と) 注意しました。        | 26 | 232 | ''                 |
| 2297 | ツ | つかう    | つかう    | 五  | この ハットを つかいますか。                        | 10 | 82  | 2.3852 扱い・操作・使用 03 |
| 2298 | ツ | つかう    | つかう    | 五  | どうぞ この 百円玉を つかって ください。                 | 10 | 83  | ''                 |
| 2299 | ツ | つかう    | つかう    | 五  | どうぞ わたしの じしよを つかって ください。               | 10 | 84  | ''                 |
| 2300 | ツ | つかう    | 使う     | 五  | 今、使って いる カメラは、どんな カメラですか。              | 14 | 115 | ''                 |

| No.  | A | B   | C  | D | E                                       | F  | G   | H |
|------|---|-----|----|---|---|----|-----|---|
| 2301 | ツ | つかう | 使う | 五 | この でんわを 使っても いいです。                      | 14 | 120 | 〃 |
| 2302 | ツ | つかう | 使う | 五 | この でんわを 使っても かまいません。                    | 14 | 120 | 〃 |
| 2303 | ツ | つかう | 使う | 五 | あのう、これを 使っても いいでしょうか。                   | 14 | 121 | 〃 |
| 2304 | ツ | つかう | 使う | 五 | では、どんな 時、学生証を 使いますか。                    | 15 | 126 | 〃 |
| 2305 | ツ | つかう | 使う | 五 | きょうしつで 使う テープは あたらしく なければ なりませんか。       | 15 | 127 | 〃 |
| 2306 | ツ | つかう | 使う | 五 | きょうしつで 使う テープは あたらしくても あたらしく なくても いいです。 | 15 | 128 | 〃 |
| 2307 | ツ | つかう | 使う | 五 | 録音する 時、いつも この テープレコーダーを 使います。           | 15 | 128 | 〃 |
| 2308 | ツ | つかう | 使う | 五 | コンピュータを 使って どんな ことを するのですか。             | 20 | 173 | 〃 |
| 2309 | ツ | つかう | 使う | 五 | コンピュータを 使わないで 資料を 作ると、                  | 20 | 173 | 〃 |
| 2310 | ツ | つかう | 使う | 五 | この パソコンを 使って 論文の 資料を 作って います。           | 20 | 173 | 〃 |
| 2311 | ツ | つかう | 使う | 五 | サングラスは、目を まもる ために、使います。                 | 20 | 177 | 〃 |
| 2312 | ツ | つかう | 使う | 五 | はさみは、かみを 切る ために、使います。                   | 20 | 177 | 〃 |
| 2313 | ツ | つかう | 使う | 五 | けしゴムは、字を けす ために、使います。                   | 20 | 177 | 〃 |
| 2314 | ツ | つかう | 使う | 五 | はしや スプーンは、ご飯を 食べる ために、使います。             | 20 | 177 | 〃 |
| 2315 | ツ | つかう | 使う | 五 | ナイフと フォークを 使って 肉を 切って ください。             | 20 | 177 | 〃 |
| 2316 | ツ | つかう | 使う | 五 | この のりを 使って カードに 絵を はりなさい。               | 20 | 177 | 〃 |
| 2317 | ツ | つかう | 使う | 五 | この マッチを 使って 火を つけましょう。                  | 20 | 177 | 〃 |
| 2318 | ツ | つかう | 使う | 五 | かみと 糸を 使って にんぎょうを 作りました。                | 20 | 178 | 〃 |
| 2319 | ツ | つかう | 使う | 五 | もっと 大きい じしよを 使ったら いいでしょう。               | 21 | 185 | 〃 |
| 2320 | ツ | つかう | 使う | 五 | 将来、大学でも 使うなら、くわしいのが いいですね。              | 21 | 185 | 〃 |
| 2321 | ツ | つかう | 使う | 五 | 割れそうな、古い 茶わんは 使わない 方が いいでしょう。           | 23 | 205 | 〃 |
| 2322 | ツ | つかう | 使う | 五 | この ひもは 短すぎて、使えません。                      | 24 | 217 | 〃 |
| 2323 | ツ | つかう | 使う | 五 | この 電話を 使わせて ください。                       | 27 | 240 | 〃 |
| 2324 | ツ | つかう | 使う | 五 | 田中さんは、わたしに 電話を 使わせて くれました。              | 27 | 240 | 〃 |
| 2325 | ツ | つかう | 使う | 五 | どうぞ この 電話を お使いください。                     | 28 | 250 | 〃 |

| No.  | A | B    | C    | D | E                                     | F  | G   | H                           |
|------|---|------|------|---|---------------------------------------|----|-----|-----------------------------|
| 2326 | ツ | つかう  | つかう  | 五 | 日本人が 毎日 つかって いる 文字には、                 | Y3 | 263 | "                           |
| 2327 | ツ | つかう  | つかう  | 五 | かなを つくって、つかいました。                      | Y3 | 264 | "                           |
| 2328 | ツ | つかう  | 使う   | 五 | 今、日本では、せかいの ロボットの、やく 70パーセントを 使っています。 | Y4 | 266 | "                           |
| 2329 | ツ | つかう  | 使う   | 五 | 日本では、せかいの ロボットの 何パーセントぐらいを 使っていますか。   | Y4 | 267 | "                           |
| 2330 | ツ | つかう  | 使う   | 五 | 宇宙開発に 使うのと 同じぐらいの お金を 使って 海洋開発を すれば、  | Y8 | 276 | "                           |
| 2331 | ツ | つかう  | 使う   | 五 | 宇宙開発に 使うのと 同じぐらいの お金を 使って 海洋開発を すれば、  | Y8 | 276 | "                           |
| 2332 | ツ | つかう  | 使う   | 五 | 独身だと、自由に お金が 使えます。                    | 19 | 166 | "                           |
| 2333 | ツ | つかう  | 使う   | 五 | 火を 使って いれば、すぐ その 火を けさなければ ならない。      | Y6 | 271 | "                           |
| 2334 | ツ | つかう  | 使う   | 五 | 火を 使って いれば、どう しなければ なりませんか。           | Y6 | 272 | "                           |
| 2335 | ツ | つかう  | つかう  | 五 | だから、つかわないで ください。                      | 10 | 82  | "                           |
| 2336 | ツ | つかう  | つかう  | 五 | だから、つかわないで ください。                      | 10 | 86  | "                           |
| 2337 | ツ | つかう  | つかう  | 五 | どうぞ、つかって ください。                        | 10 | 86  | "                           |
| 2338 | ツ | つかう  | つかう  | 五 | 文の 中では あまり つかいません。                    | Y3 | 263 | "                           |
| 2339 | ツ | つかう  | 使う   | 五 | ていきけんを 買ったし する 時、使います。                | 15 | 126 | "                           |
| 2340 | ツ | つかう  | 使う   | 五 | 統計の 資料を 作る ために、使うのです。                 | 20 | 173 | "                           |
| 2341 | ツ | つかう  | 使う   | 五 | 13パーセントは、アメリカで 使っています。                | Y4 | 266 | "                           |
| 2342 | ツ | つかう  | 使う   | 五 | これは、はこの ような 物ですが、何に 使うのですか。           | 23 | 202 | "                           |
| 2343 | ツ | つかう  | 使う   | 五 | それは、何に 使う 物ですか。                       | 23 | 203 | "                           |
| 2344 | ツ | つかう  | 使う   | 五 | このテープは 録音に 使います。                      | 23 | 206 | "                           |
| 2345 | ツ | つかう  | 使う   | 五 | 花を かざるのに 使うのです。                       | 23 | 202 | "                           |
| 2346 | ツ | つかう  | 使う   | 五 | このテープを 録音するのに 使います。                   | 23 | 206 | "                           |
| 2347 | ツ | つかう  | 使う   | 五 | この 料理を 作るのに 油を たくさん 使います。             | 23 | 206 | "                           |
| 2348 | ツ | つかれる | つかれる | 下 | つかれましたね。                              | 7  | 56  | 2.3003<br>飢渴・酷い・疲労・<br>睡眠など |
| 2349 | ツ | つかれる | つかれる | 下 | つかれましたね。                              | 10 | 83  | "                           |
| 2350 | ツ | つかれる | つかれる | 下 | つかれました。                               | 24 | 215 | "                           |

| No.  | A | B    | C    | D | E   | F  | G   | H               |
|------|---|------|------|---|---|----|-----|-----------------|
| 2351 | ツ | つかれる | つかれる | 下 | わたしたは、つかれたので、へやの 中を かたづけけないで、             | 20 | 178 | ”               |
| 2352 | ツ | つかれる | つかれる | 下 | わたしたは、つかれたので、へやの 中を かたづけずに、               | 20 | 178 | ”               |
| 2353 | ツ | つく   | つく   | 五 | かまくら駅には なん時ごろ つきますか。                      | 11 | 90  | 移動・発着 13        |
| 2354 | ツ | つく   | つく   | 五 | この 電車は、一時に 駅を ですから、二時半ごろ つくでしょう。          | 11 | 90  | ”               |
| 2355 | ツ | つく   | つく   | 五 | なんじごろ かまくら駅に つきましたか。                      | 11 | 92  | ”               |
| 2356 | ツ | つく   | 着く   | 五 | もうすぐ 京都に 着きますよ。                           | 23 | 201 | ”               |
| 2357 | ツ | つく   | 着く   | 五 | 京都駅に 着いた 時、荷物はどう しましたか。                   | 23 | 203 | ”               |
| 2358 | ツ | つく   | 着く   | 五 | 十二時まででに 駅に 着けますか。                         | 26 | 233 | ”               |
| 2359 | ツ | つく   | つく   | 五 | 雪には 全然 気が つきませんでした。                       | 25 | 221 | 注意・認知・了解 06     |
| 2360 | ツ | つく   | つく   | 五 | この 電気は ついたり きえたり します。                     | 12 | 102 | 2.5161 火 01     |
| 2361 | ツ | つくる  | 作る   | 五 | サークル活動の お金を 作るのです。                        | 22 | 194 | 2.1220 成立 05    |
| 2362 | ツ | つくる  | つくる  | 五 | 東日本に、あたらしい、せいじの ちゅうしんを つくりました。            | Y2 | 261 | ”               |
| 2363 | ツ | つくる  | 作る   | 五 | 統計の 資料を 作る ために、使おうです。                     | 20 | 173 | 2.3200 創作・著述 01 |
| 2364 | ツ | つくる  | 作る   | 五 | コンピュータを 使わないで 資料を 作ると、                    | 20 | 173 | ”               |
| 2365 | ツ | つくる  | 作る   | 五 | この パソコンを 使って 論文の 資料を 作って います。             | 20 | 173 | ”               |
| 2366 | ツ | つくる  | 作る   | 五 | 統計の 資料を 作る ために、買いました。                     | 20 | 176 | ”               |
| 2367 | ツ | つくる  | つくる  | 五 | かなを つくって、つかいました。                          | Y3 | 264 | ”               |
| 2368 | ツ | つくる  | つくる  | 五 | かたかなは、かんじの いちぶを とって、つくりました。               | Y3 | 264 | ”               |
| 2369 | ツ | つくる  | つくる  | 五 | ひらがなは、かんじの せんたいの かたちを かえて、つくりました。         | Y3 | 264 | ”               |
| 2370 | ツ | つくる  | 作る   | 五 | 陸より ずっと 広い 海は、……しおを 作ったり するぐらいで、          | Y8 | 275 | 2.3801 生産・産業 01 |
| 2371 | ツ | つくる  | 作る   | 五 | 食べ物を 作る 農地も 足りなくなつて きた。                   | Y8 | 275 | ”               |
| 2372 | ツ | つくる  | 作る   | 五 | 娘は、若者の ために、どんな 物を 作りましたか。                 | Y9 | 281 | ”               |
| 2373 | ツ | つくる  | 作る   | 五 | やせた つるが 自分の 羽を 一本 一本 取り、それで 布を 作って いたのです。 | Y9 | 279 | ”               |
| 2374 | ツ | つくる  | つくる  | 五 | マリアさんは 日よう日に りようで しょくじを つくりますか。           | 3  | 18  | 2.3842 牧事・調理 02 |
| 2375 | ツ | つくる  | つくる  | 五 | 何か おいしい りようをつくって ください。                    | 13 | 112 | ”               |

| No.  | A     | B   | C | D  | E  | F   | G           | H |
|------|-------|-----|---|--|----|-----|-------------|---|
| 2376 | ツ つくる | 作る  | 五 | 食事も自分で作らなければなりませんか。                      | 15 | 124 | "           |   |
| 2377 | ツ つくる | 作る  | 五 | いいえ、食事は作らなくてもいいです。                       | 15 | 124 | "           |   |
| 2378 | ツ つくる | 作る  | 五 | マナさんたちは、今、自分で食事を作らなければなりませんか。            | 15 | 126 | "           |   |
| 2379 | ツ つくる | 作る  | 五 | わたしは友だちに 国の料理を作ってあげました。                  | 22 | 196 | "           |   |
| 2380 | ツ つくる | 作る  | 五 | この料理を作るのに 油をたくさん使います。                    | 23 | 206 | "           |   |
| 2381 | ツ つくる | 作る  | 五 | 自分の部屋で食事を作ります。                           | 27 | 242 | "           |   |
| 2382 | ツ つくる | 作る  | 五 | こんなにたくさん、おく様がお作りになったんですか。                | 28 | 247 | "           |   |
| 2383 | ツ つくる | 作る  | 五 | いとう先生のお宅で マリアさんたちが いただいた料理は、どなたが作りましたか。  | 28 | 248 | "           |   |
| 2384 | ツ つくる | 作る  | 五 | 母は料理を作っています。                             | 28 | 253 | "           |   |
| 2385 | ツ つくる | つくる | 五 | いいえ、つくりません。                              | 3  | 18  | "           |   |
| 2386 | ツ つくる | 作る  | 五 | 女の子たちが かわいい にんぎょうを作りました。                 | 17 | 146 | 製造・加工・包装 02 |   |
| 2387 | ツ つくる | 作る  | 五 | とうろん会の 記念の Tシャツを作りましたから、                 | 22 | 195 | "           |   |
| 2388 | ツ つくる | 作る  | 五 | 近所の 子どもたちが 雷だるまを作りはじめましたよ。               | 25 | 223 | "           |   |
| 2389 | ツ つくる | 作る  | 五 | 人ひとは、家の 中に たなを作って、                       | Y5 | 268 | "           |   |
| 2390 | ツ つくる | 作る  | 五 | 若者の 輩が 顔が 見たくて、布を 作り続けました。               | Y9 | 279 | "           |   |
| 2391 | ツ つくる | 作る  | 五 | さんぎょう ロボットと いうのは……いろいろな 物を作る ロボットの ことです。 | Y4 | 266 | "           |   |
| 2392 | ツ つくる | 作る  | 五 | いろいろな 物を作る ことも できます。                     | Y4 | 267 | "           |   |
| 2393 | ツ つくる | 作る  | 五 | かみと 糸を使って にんぎょうを作りました。                   | 20 | 178 | "           |   |
| 2394 | ツ つくる | 作る  | 五 | 鉄で 刀を作ります。                               | 23 | 206 | "           |   |
| 2395 | ツ つくる | 作る  | 五 | 鳥の 羽で ふとんを作ります。                          | 23 | 206 | "           |   |
| 2396 | ツ つくる | 作る  | 五 | 金や 銅で 茶わんや お皿を作ります。                      | 23 | 206 | "           |   |
| 2397 | ツ つくる | 作る  | 五 | ナイロンで くつ下を作ります。                          | 23 | 206 | "           |   |
| 2398 | ツ つくる | 作る  | 五 | ガラスで びんを作ります。                            | 23 | 206 | "           |   |
| 2399 | ツ つくる | 作る  | 五 | 馬は きゅうりで、牛は なすで 作ります。                    | Y5 | 268 | "           |   |
| 2400 | ツ つくる | 作る  | 五 | 私は これから 特別の 糸で 布を作ります。                   | Y9 | 278 | "           |   |

| No.  | A | B    | C   | D | E   | F   | G   | H                  |
|------|---|------|-----|---|---|-----|-----|--------------------|
| 2401 | ツ | つくる  | 作る  | 五 | 和紙というのは何から作りますか。                          | 23  | 203 | "                  |
| 2402 | ツ | つくる  | 作る  | 五 | 和紙は何から作りますか。                              | 23  | 203 | "                  |
| 2403 | ツ | つくる  | 作る  | 五 | 特別な木の皮から作ります。                             | 23  | 203 | "                  |
| 2404 | ツ | つくる  | 作る  | 五 | 牛乳からチーズやバターを作ります。                         | 23  | 206 | "                  |
| 2405 | ツ | つくる  | 作る  | 五 | 石油からプラスチックを作ります。                          | 23  | 206 | "                  |
| 2406 | ツ | つくる  | 作る  | 五 | 妻からビールを作ります。                              | 23  | 206 | "                  |
| 2407 | ツ | つくる  | 作る  | 五 | この植物の実からジャムを作ります。                         | 23  | 206 | "                  |
| 2408 | ツ | つくる  | 作る  | 五 | 豆からみそやしょうゆを作ります。                          | 23  | 206 | "                  |
| 2409 | ツ | つける  | つける | 下 | 火をつけて、肉を やきましよう。                          | 17  | 144 | 2.1211 養生・復活 05    |
| 2410 | ツ | つける  | つける | 下 | この マッチを使って 火を つけましよう。                     | 20  | 177 | "                  |
| 2411 | ツ | つける  | つける | 下 | この 時、ろうそくに 火を つけて、花などと いっしょに 流す ことも あります。 | Y5  | 269 | "                  |
| 2412 | ツ | つける  | つける | 下 | すみませんが、電気を つけて ください。                      | 10  | 84  | "                  |
| 2413 | ツ | つける  | つける | 下 | ガスストーブや 電灯を つけました。                        | 24  | 216 | "                  |
| 2414 | ツ | つける  | つける | 下 | ガスストーブや 電灯を つけた まま、ねました。                  | 24  | 216 | "                  |
| 2415 | ツ | つける  | つける | 下 | 若者は、……川の 水で 洗ったり、薬を つけたり して、助けて やりました。    | Y9  | 277 | 2.1560 接近・接触・隔離 09 |
| 2416 | ツ | つける  | つける | 下 | 車に 気を つけて 帰って ください。                       | 20  | 175 | 2.3062 注意・認知・了解 01 |
| 2417 | ツ | つける  | つける | 下 | この ような 町では 車に 気を つけなければ なりません。            | 20  | 178 | "                  |
| 2418 | ツ | つける  | つける | 下 | この かみを やぶらないように、気を つけて ください。              | 22  | 198 | "                  |
| 2419 | ツ | つける  | つける | 下 | ボールに 当たらないように、気を つけた 方が いいです。             | 22  | 198 | "                  |
| 2420 | ツ | つける  | つける | 下 | どんな ことに 気を つけなければ なりませんか。                 | Y6  | 272 | "                  |
| 2421 | ツ | つける  | つける | 下 | 先生は 生徒に 日記を つけさせました。                      | 27  | 240 | "                  |
| 2422 | ツ | つづく  | 続く  | 五 | 1分ぐらい たてば、じんが 続いて いても 大丈夫だから、             | Y6  | 271 | 2.1504 連続・反復 01    |
| 2423 | ツ | つづく  | 続く  | 五 | 何分ぐらい たてば、じんが 続いて いても 大丈夫ですか。             | Y6  | 272 | "                  |
| 2424 | ツ | つづく  | 続く  | 五 | 毎日 暑い 日が 続いて おりますが、                       | Y10 | 282 | "                  |
| 2425 | ツ | つづける | 続ける | 下 | 毎日 書く 練習を 続けられれば、覚えられます。                  | 21  | 185 | 2.1504 連続・反復 01    |

| No.  | A | B    | C    | D  | E                                       | F  | G   | H                    |
|------|---|------|------|----|---|----|-----|----------------------|
| 2426 | ツ | つづける | 続ける  | 下ー | わたしは 将来も ずっと この 研究を 続けて いく つもりです。       | 25 | 226 | ''                   |
| 2427 | ツ | つとめる | つとめる | 下ー | その 店には わたしの 友だちが つとめて います。              | 13 | 108 | 2.3320 労働・作業・休暇 03   |
| 2428 | ツ | つとめる | つとめる | 下ー | ぎんざに ある 店には だれの 友だちが つとめて いますか。         | 13 | 110 | ''                   |
| 2429 | ツ | つとめる | つとめる | 下ー | 商社 の ような 所 に つとめよう と 思っ て います。          | 20 | 174 | ''                   |
| 2430 | ツ | つとめる | つとめる | 下ー | アリスんは、どんな 所 に つとめよう と 思っ て いますか。        | 20 | 175 | ''                   |
| 2431 | ツ | つとめる | つとめる | 下ー | いい 条件なら(ば)、その 会社 に つとめます。               | 21 | 187 | ''                   |
| 2432 | ツ | つとめる | つとめる | 下ー | いい 条件で なければ、その 会社 に つとめません。             | 21 | 187 | ''                   |
| 2433 | ツ | つとめる | 積もる  | 五  | 屋根の 上 に 積もつた 雪を 下ろす 仕事です。               | 25 | 222 | 2.1541 乗り降り・浮き沈み 05  |
| 2434 | ツ | つとめる | 積もる  | 五  | 普通の 家の 屋根に 雪が 一メートル 積もると、三十分ぐらいに なるのです。 | 25 | 222 | ''                   |
| 2435 | ツ | つとめる | 積もる  | 五  | ずいぶん 雪が 積もりましたね。                        | 25 | 223 | ''                   |
| 2436 | ツ | つとめる | 積もる  | 五  | 雪が 積もると、子どもたちは、どんな ことを して あそびますか。       | 25 | 223 | ''                   |
| 2437 | ツ | つとめる | 運れる  | 下ー | わたしも 去年は 親類の 子どもたちを 運れて 行きました。          | 24 | 210 | 2.1525 連れ・導き・追い・逃げなど |
| 2438 | ツ | つとめる | つれる  | 下ー | つれて 行って ください。                           | 14 | 116 | ''                   |
| 2439 | デ | できる  | できる  | 上ー | アリスんは 運転が できますか。                        | 16 | 132 | 2.3050 学習・習慣・記憶 07   |
| 2440 | デ | できる  | できる  | 上ー | かんたんな 会話が できたら、できます。                    | 16 | 132 | ''                   |
| 2441 | デ | できる  | できる  | 上ー | アリスんは 運転が できますか。                        | 16 | 134 | ''                   |
| 2442 | デ | できる  | できる  | 上ー | わたしは 車の 運転が できます。                       | 16 | 135 | ''                   |
| 2443 | デ | できる  | できる  | 上ー | ジョンさんは 中国語が できます。                       | 16 | 135 | ''                   |
| 2444 | デ | できる  | できる  | 上ー | いもうとは ワープロが できます。                       | 16 | 135 | ''                   |
| 2445 | デ | できる  | できる  | 上ー | わたしは スキーや スケートが できます。                   | 16 | 135 | ''                   |
| 2446 | デ | できる  | できる  | 上ー | かんたんな けいさんも できるようになりました。                | 16 | 136 | ''                   |
| 2447 | デ | できる  | できる  | 上ー | 図書館は ですか。それで、よく べんきょうが できます。            | 17 | 148 | ''                   |
| 2448 | デ | できる  | できる  | 上ー | 体が 弱いと、仕事が できません。                       | 19 | 166 | ''                   |
| 2449 | デ | できる  | できる  | 上ー | 一眠くて、べんきょうが できません。                      | 24 | 217 | ''                   |
| 2450 | デ | できる  | できる  | 上ー | 田や 畑では 仕事も できません。                       | 25 | 222 | ''                   |

| No.  | A | B   | C   | D  | E                              | F  | G   | H         |
|------|---|-----|-----|----|--------------------------------|----|-----|-----------|
| 2451 | デ | できる | できる | 上ー | せんきよが できるように なります。             | 26 | 230 | "         |
| 2452 | デ | できる | できる | 上ー | いい 生活が できました。                  | Y7 | 273 | "         |
| 2453 | デ | できる | できる | 上ー | ええ、できます。                       | 16 | 132 | "         |
| 2454 | デ | できる | できる | 上ー | あの 時は、あがって しまって、うまく できませんでした。  | 28 | 247 | "         |
| 2455 | デ | できる | できる | 上ー | ……お金を 使って 海洋開発を すれば、できる だろう。   | Y8 | 276 | "         |
| 2456 | デ | できる | できる | 上ー | 話が できる ロボットが 多くなりました。          | Y4 | 266 | "         |
| 2457 | デ | できる | できる | 上ー | 話が できる ロボットが ありますか。            | Y4 | 267 | "         |
| 2458 | デ | できる | できる | 上ー | ご飯も できましたよ。                    | 17 | 144 | 2.1220 成立 |
| 2459 | デ | できる | できる | 上ー | かわいい にんぎょうが できました。             | 17 | 146 | "         |
| 2460 | デ | できる | できる | 上ー | 料理が できたら、すぐ 食べましょう。            | 21 | 188 | "         |
| 2461 | デ | できる | できる | 上ー | マリアさん、スピーチの じゅんぴは できましたか。      | 22 | 194 | "         |
| 2462 | デ | できる | できる | 上ー | ちようど おかしが できた ところです。           | 25 | 225 | "         |
| 2463 | デ | できる | できる | 上ー | 月の 上を 歩ける 宇宙服は できたが、           | Y8 | 275 | "         |
| 2464 | デ | できる | できる | 上ー | ふかい 海の中を 歩ける 服は まだ できて いない。    | Y8 | 275 | "         |
| 2465 | デ | できる | できる | 上ー | その 布が できたら、町へ 売りに 行って ください。    | Y9 | 278 | "         |
| 2466 | デ | できる | できる | 上ー | どうして、あんな 美しい 布が できるのだろう。       | Y9 | 279 | "         |
| 2467 | デ | できる | できる | 上ー | 車で 行く ことも できますよ。               | 16 | 132 | "         |
| 2468 | デ | できる | できる | 上ー | りゆう学生は この りように 入る ことができます。     | 16 | 135 | "         |
| 2469 | デ | できる | できる | 上ー | しげんの 時、こたえを 思い出す ことが できませんでした。 | 16 | 135 | "         |
| 2470 | デ | できる | できる | 上ー | アリさんは さしみを 食べる ことが できますか。      | 16 | 135 | "         |
| 2471 | デ | できる | できる | 上ー | わたしは けさ 五時におきる ことが できませんでした。   | 16 | 135 | "         |
| 2472 | デ | できる | できる | 上ー | もう いちど 日本へ 来る ことが できますか。       | 16 | 135 | "         |
| 2473 | デ | できる | できる | 上ー | わたしは 車を 運転する ことが できます。         | 16 | 135 | "         |
| 2474 | デ | できる | できる | 上ー | もう いっしょに いる ことが できません。         | Y9 | 280 | "         |
| 2475 | デ | できる | できる | 上ー | 鳥は 空を とぶ ことが できます。             | 17 | 147 | "         |

| No.  | A | B    | C    | D  | E                                     | F  | G   | H               |
|------|---|------|------|----|---------------------------------------|----|-----|-----------------|
| 2476 | デ | できる  | できる  | 上ー | 人間の 行けない 所へも、行く ことが できます。             | Y4 | 266 |                 |
| 2477 | デ | できる  | できる  | 上ー | あぶない 仕事を やる ことが できます。                 | Y4 | 266 |                 |
| 2478 | デ | できる  | できる  | 上ー | ロボットは、ながい 時間、仕事を する ことが できます。         | Y4 | 266 |                 |
| 2479 | デ | できる  | できる  | 上ー | いろいろな 物を作る ことも できます。                  | Y4 | 267 |                 |
| 2480 | デ | できる  | できる  | 上ー | 日本では、二十才に なるよ、どんな ことが できるよに なりますか。    | 26 | 230 |                 |
| 2481 | デ | できる  | できる  | 上ー | 日本では、二十才に なるよ、どんな ことが できるよに なりますか。    | 26 | 231 |                 |
| 2482 | デ | できる  | できる  | 上ー | できたら、将来も 日本に かんけいの ある 仕事を する つもりです。   | 20 | 174 |                 |
| 2483 | テ | てつだい | てつだい | 五  | わたしは 毎日 母の 仕事を てつだつて います。             | 15 | 129 | 2.3650 教護・教援 09 |
| 2484 | テ | てつだい | てつだい | 五  | すみませんが、あみだながら 荷物を 降ろすのを てつだつて ください。   | 23 | 201 | ”               |
| 2485 | テ | てつだい | てつだい | 五  | 兄は、母が あみだながら 荷物を 降ろすのを てつだいました。       | 23 | 205 | ”               |
| 2486 | テ | てつだい | てつだい | 五  | あに 人は ひまです。それなのに、この 仕事を てつだつて くれませんか。 | 25 | 226 | ”               |
| 2487 | テ | てつだい | てつだい | 五  | あの 人は ひまなのに、この 仕事を てつだつて くれませんか。      | 25 | 226 | ”               |
| 2488 | テ | てつだい | てつだい | 五  | 日本語の ことなら、喜んで おてつだいますよ。               | 22 | 194 | ”               |
| 2489 | テ | てつだい | てつだい | 五  | この間、さとうさんに てつだつて もらつて、練習しました。         | 22 | 194 | ”               |
| 2490 | テ | てつだい | 手伝う  | 五  | 生徒に 手伝わせますから、そんなに たいへんではありません。        | 27 | 238 | ”               |
| 2491 | テ | てつだい | てつだい | 五  | むすめにも 少し てつだわせましたけど・・・。               | 28 | 247 | ”               |
| 2492 | デ | でる   | 出る   | 下ー | 東の 空には もう ほしが 出て います。                 | 17 | 145 | 2.1211 養生・復活 04 |
| 2493 | デ | でる   | 出る   | 下ー | 山の 上に 月が 出て います。                      | 17 | 147 | ”               |
| 2494 | デ | でる   | 出る   | 下ー | 日が 出ると、あつく なります。                      | 19 | 166 | ”               |
| 2495 | デ | でる   | でる   | 下ー | この 電車は、一時に 駅を でますから、                  | 11 | 90  | 2.1521 移動・発着 11 |
| 2496 | デ | でる   | でる   | 下ー | 電車は、なん時に 駅を でて、                       | 11 | 92  | ”               |
| 2497 | デ | でる   | でる   | 下ー | はい、へやを でる 前に 閉めました。                   | 11 | 91  | ”               |
| 2498 | デ | でる   | でる   | 下ー | わたしは 毎あさ 九時ごろ 寝を えます。                 | 11 | 93  | ”               |
| 2499 | デ | でる   | でる   | 下ー | あしたは 十時ごろ ホテルを でて、                    | 11 | 94  | ”               |
| 2500 | デ | でる   | 出る   | 下ー | 駅を 出る 時、                              | 15 | 128 | ”               |

| No.  | A | B  | C  | D  | E                                 | F  | G   | H              |
|------|---|----|----|----|-----------------------------------|----|-----|----------------|
| 2501 | デ | でる | 出る | 下ー | 国を出てから、どのぐらい たちましたか。              | 15 | 129 | "              |
| 2502 | デ | でる | 出る | 下ー | 二、三日 早く 東京を 出ましよう。                | 19 | 163 | "              |
| 2503 | デ | でる | 出る | 下ー | 早く 東京を 出るのは どうですか。                | 19 | 164 | "              |
| 2504 | デ | でる | 出る | 下ー | 一 会議に おくれないように、早く 家を出ましよう。        | 22 | 198 | "              |
| 2505 | デ | でる | 出る | 下ー | 二 番目の 角を 左へ 曲がると、広場に 出ます。         | 19 | 163 | "              |
| 2506 | デ | でる | 出る | 下ー | この 坂を 下りて、はしを 渡ると、海岸に 出ます。        | 19 | 166 | "              |
| 2507 | デ | でる | 出る | 下ー | ハジャマの まま、外へ 出ては いけません。            | 24 | 216 | "              |
| 2508 | デ | でる | 出る | 下ー | わたしたちも 外へ 出て みませんか。               | 25 | 223 | "              |
| 2509 | デ | でる | 出る | 下ー | 戸や まどを 開けて、外へ 出る 用意をした 方が いい。     | Y6 | 271 | "              |
| 2510 | デ | でる | 出る | 下ー | しかし、じしんが おきても、すぐ 外へ 出ない 方が 安全である。 | Y6 | 271 | "              |
| 2511 | デ | でる | 出る | 下ー | すぐ 外へ 出た 方が いいですか。                | Y6 | 272 | "              |
| 2512 | デ | でる | 出る | 下ー | 若者が 娘を 追いかけて 外へ 出た 時、             | Y9 | 280 | "              |
| 2513 | デ | でる | 出る | 下ー | 一人が わたしの いる へやから 外へ 出て 行きました。     | 17 | 148 | 2.1527 往復 13   |
| 2514 | デ | でる | 出る | 下ー | 娘は、泣きながら、外へ 出て 行きました。             | Y9 | 280 | "              |
| 2515 | デ | でる | 出る | 下ー | おほんが おわって、家を出て 行く 時は、             | Y5 | 268 | "              |
| 2516 | デ | でる | 出る | 下ー | 家を出て 行く 時、どうして 牛に 乗って 行くのですか。     | Y5 | 270 | "              |
| 2517 | デ | でる | 出る | 下ー | 娘は、どうして 若者の 家を出て 行って しまったのですか。    | Y9 | 281 | "              |
| 2518 | デ | でる | 出る | 下ー | 一人が へやの 中から こちらへ 出て 来ました。         | 17 | 148 | 2.1531 出・出し 02 |
| 2519 | デ | でる | 出る | 下ー | 弟は、へやに 入った まま、外へ 出て 来ません。         | 24 | 216 | "              |
| 2520 | デ | でる | 出る | 下ー | 今日は しょくどうに 出て 来ませんでしたね。           | 18 | 151 | "              |
| 2521 | デ | でる | 出る | 下ー | 地方から 出て 来た 若者は、国へは 帰りがたからい ようですね。 | 25 | 222 | "              |
| 2522 | デ | でる | 出る | 下ー | 地方から 出て 来た 若者は、なぜ、国へ 帰りがたからいのですか。 | 25 | 223 | "              |
| 2523 | デ | でる | 出る | 下ー | 部屋から 出て 来て、静かに 言いました。             | Y9 | 279 | "              |
| 2524 | デ | でる | 出る | 下ー | 美しい 布を 持って、出て 来ました。               | Y9 | 278 | "              |
| 2525 | デ | でる | でる | 下ー | いもうとは、きよねん ちゆうがっこうを でて、           | 11 | 94  | 2.1531 出・出し 02 |

| No.  | A | B     | C     | D | E                                      | F  | G   | H                     |
|------|---|-------|-------|---|--|----|-----|-----------------------|
| 2526 | デ | でる    | 出る    | 下 | そつぎょうというのほ 学校を 出る ことです。                | 16 | 138 | ''                    |
| 2527 | デ | でる    | 出る    | 下 | じゅぎょうに 出たら、後で よく 復習しなさい。               | 21 | 188 | 2.3511 出欠 01          |
| 2528 | デ | でる    | 出る    | 下 | 外国人でも 成人式に 出られるのですか。                   | 26 | 229 | ''                    |
| 2529 | デ | でる    | 出る    | 下 | ぜび 式に 出た 方が いいですよ。                     | 26 | 229 | ''                    |
| 2530 | デ | でる    | 出る    | 下 | 成人式に 出る 人は、どこから れんらくが ありますか。           | 26 | 231 | ''                    |
| 2531 | デ | でる    | 出る    | 下 | 外国人でも 成人式に 出られますか。                     | 26 | 231 | ''                    |
| 2532 | デ | でる    | 出る    | 下 | 二十才に なった 人は、だれでも 出られます。                | 26 | 229 | ''                    |
| 2533 | デ | でる    | 出る    | 下 | Aクラスは、しあいに 出る 度に、一位に なります。             | 28 | 252 | ''                    |
| 2534 | ト | とおる   | 通る    | 五 | さがみ湖の そばを 通っています。                      | 17 | 143 | 2.1524 通過・普及など 05     |
| 2535 | ト | とおる   | 通る    | 五 | 車は さがみ湖の そばを 通りましたか。                   | 17 | 145 | ''                    |
| 2536 | ト | とおる   | 通る    | 五 | あんぜんな 道を 通りましょう。                       | 17 | 147 | ''                    |
| 2537 | ト | とおる   | 通る    | 五 | うらの 通りは、工事中だから、車も 人も 通れません。            | 20 | 179 | ''                    |
| 2538 | ト | とおる   | 通る    | 五 | その 道が 安全なら(ば)、通ります。                    | 21 | 187 | ''                    |
| 2539 | ト | とおる   | 通る    | 五 | その 道が 安全で なければ、通りません。                  | 21 | 187 | ''                    |
| 2540 | ト | とじる   | 閉じる   | 上 | この にんぎょうは 目や 口を 開けたり 閉じたり します。         | 12 | 102 | 2.1553 開閉・封 05        |
| 2541 | ト | とびあがる | とびあがる | 五 | 元氣に なった つるは、何度も おじぎをして、空へ とび上がりました。    | Y9 | 277 | 2.1522 走り・飛び・流れな ど 08 |
| 2542 | ト | とぶ    | とぶ    | 五 | 鳥が たくさん とんで いますね。                      | 11 | 91  | 2.1522 走り・飛び・流れな ど 05 |
| 2543 | ト | とぶ    | とぶ    | 五 | 小鳥が とんで います。                           | 11 | 93  | ''                    |
| 2544 | ト | とぶ    | とぶ    | 五 | 鳥は 空を とぶ、ことが できます。                     | 17 | 147 | ''                    |
| 2545 | ト | とぶ    | とぶ    | 五 | 夕方の 空を 白い つるが とんで いるのが 見えました。          | Y9 | 280 | ''                    |
| 2546 | ト | とぶ    | とぶ    | 五 | 山の 向こうへ とんで 行きました。                     | Y9 | 277 | ''                    |
| 2547 | ト | とまる   | とまる   | 五 | 急行電車と いうのは 小さい 駅に とまらない、はやくい 電車の ことです。 | 16 | 138 | 2.1503 終了・中止・停止 11    |
| 2548 | ト | とまる   | 止まる   | 五 | 向こうに 車が たくさん 止まって いますね。                | 17 | 143 | ''                    |
| 2549 | ト | とまる   | 止まる   | 五 | タクシーが 止まりました。                          | 17 | 146 | ''                    |
| 2550 | ト | とまる   | 止まる   | 五 | この 時計は 止まりました。                         | 24 | 216 | ''                    |

| No.  | A    | B   | C | D  | E                                   | F  | G   | H                  |
|------|------|-----|---|----|-------------------------------------|----|-----|--------------------|
| 2551 | トとまる | 止まる |   | 五  | この時計は止まったままです。                      | 24 | 216 | ”                  |
| 2552 | トとまる | 止まる |   | 五  | この時計は止まったまま、ずっと動きません。               | 24 | 216 | ”                  |
| 2553 | トとまる | 止まる |   | 五  | じしんでガスも水運も止まってしまいました。               | 24 | 216 | ”                  |
| 2554 | トとまる | とまる |   | 五  | こんばんは ちかくの りやんに とまって、               | 11 | 90  | 2.3333 住生活 09      |
| 2555 | トとまる | とまる |   | 五  | 父は あした きゅうとの ホテルに とまります。            | 11 | 93  | ”                  |
| 2556 | トとまる | とまる |   | 五  | とまる 所は どこに しますか。                    | 16 | 132 | ”                  |
| 2557 | トとまる | とまる |   | 五  | 民宿に とまる ことに します。                    | 16 | 133 | ”                  |
| 2558 | トとまる | とまる |   | 五  | アリスさんは どこに とまる ことに しましたか。           | 16 | 134 | ”                  |
| 2559 | トとまる | とまる |   | 五  | とまる 所は どこに しますか。                    | 16 | 137 | ”                  |
| 2560 | トとまる | とまる |   | 五  | とまる 所は 民宿に します。                     | 16 | 137 | ”                  |
| 2561 | トとまる | とまる |   | 五  | 民宿に とまる ことに します。                    | 16 | 137 | ”                  |
| 2562 | トとまる | とまる |   | 五  | 民宿には とまらない ことに します。                 | 16 | 137 | ”                  |
| 2563 | トとまる | とまる |   | 五  | 京都には ホテルとか りよかんとか とまる 所が たくさん あります。 | 16 | 138 | ”                  |
| 2564 | トとまる | とまる |   | 五  | しかし、まだ 日本人の 家に とまった ことは ありません。      | 19 | 165 | ”                  |
| 2565 | トとまる | 泊まる |   | 五  | 兄は、京都へ 行く 度に、友だちの 家に 泊まります。         | 28 | 252 | ”                  |
| 2566 | トとまる | 泊まる |   | 五  | 先生は この ホテルに 泊まってらっしゃいます。            | 28 | 253 | ”                  |
| 2567 | トとまる | とまる |   | 五  | このごろは 外国の 人たちも とまるように なりました。        | 16 | 133 | ”                  |
| 2568 | トとめる | 止める |   | 下一 | では、はしを わたつてから、車を 止めましょう。            | 17 | 144 | 2.1563 防止・妨害・回避 01 |
| 2569 | トとめる | 止める |   | 下一 | 男の 人が タクシーを 止めました。                  | 17 | 146 | ”                  |
| 2570 | トとめる | とめる |   | 下一 | きゃくを とめる 家の ことです。                   | 16 | 133 | 2.3333 住生活 09      |
| 2571 | トとめる | とめる |   | 下一 | 若者は その 娘を とめて あげました。                | Y9 | 278 | ”                  |
| 2572 | トとる  | 取る  |   | 五  | 部屋の中では、やせた つるが 自分の 羽を 一本 一本 取り、     | Y9 | 279 | 2.1251 除去 09       |
| 2573 | トとる  | とる  |   | 五  | この 村では 年をとった 人たちが 農業を やって います。      | 23 | 207 | 2.1622 年配 01       |
| 2574 | トとる  | とる  |   | 五  | じゅぎょうの 時、メモを とっても いいです。             | 14 | 120 | 2.3151 書き 08       |
| 2575 | トとる  | とる  |   | 五  | 学生たちは メモを とりながら、話を 聞いて います。         | 19 | 166 | ”                  |

| No.  | A | B   | C   | D  | E                                     | F  | G   | H                         |
|------|---|-----|-----|----|---------------------------------------|----|-----|---------------------------|
| 2576 | ト | とる  | とる  | 五  | てかみを とりに 行きました。                       | 10 | 81  | 2.3700 取得 01              |
| 2577 | ト | とる  | とる  | 五  | では、へやへ カメラを とりに 行きますから、               | 11 | 91  | ”                         |
| 2578 | ト | とる  | とる  | 五  | 魚をとるのに 丈夫な あみが 要ります。                  | 23 | 206 | ”                         |
| 2579 | ト | とる  | 取る  | 五  | 陸より ずっと 広い 海は、魚を 取ったり……するくらいで、        | Y8 | 275 | ”                         |
| 2580 | ト | とる  | 取る  | 五  | 山へ 木を 取りに 行きました。                      | Y9 | 277 | ”                         |
| 2581 | ト | とる  | とる  | 五  | その たなから テープを とって ください。                | 12 | 101 | ”                         |
| 2582 | ト | とる  | とる  | 五  | かたかなは、かんじの いちぶを とって、つくりました。           | Y3 | 264 | ”                         |
| 2583 | ト | とる  | とる  | 五  | びざを とる 時、大使館に 行かなければ なりません。           | 15 | 128 | ”                         |
| 2584 | ト | とる  | とる  | 五  | あそこで しゃんを とりましょう。                     | 4  | 26  | 2.3851 継り・塗り・撃ち・録 18 音・撮影 |
| 2585 | ト | とる  | とる  | 五  | だいぶつの 前で しゃんを とりましょう。                 | 11 | 91  | ”                         |
| 2586 | ト | とる  | とる  | 五  | わたしの しゅみは 写真を とる ことです。                | 14 | 115 | ”                         |
| 2587 | ト | とる  | とる  | 五  | 写真を とる ことは ほんとうに たのしいですね。             | 14 | 115 | ”                         |
| 2588 | ト | とる  | とる  | 五  | この あたらしい カメラで 小林さんの 写真を とりたいと おもいますが、 | 14 | 116 | ”                         |
| 2589 | ト | とる  | とる  | 五  | 公園の しばふに 入って、写真を とっても かまいませんか。        | 14 | 117 | ”                         |
| 2590 | ト | とる  | とる  | 五  | ちよっと 写真を とりたいですね。                     | 17 | 144 | ”                         |
| 2591 | ト | とる  | とる  | 五  | では、写真を とって いもうとに 送って やります。            | 22 | 194 | ”                         |
| 2592 | ト | とる  | とる  | 五  | 工場の中では 写真を とっては いけませんか、               | 27 | 241 | ”                         |
| 2593 | ト | とる  | とる  | 五  | はい、とりました。                             | 4  | 26  | ”                         |
| 2594 | ト | とる  | とる  | 五  | あとで とりましょう。                           | 11 | 91  | ”                         |
| 2595 | ト | とる  | とる  | 五  | どこで とりましょうか。                          | 14 | 116 | ”                         |
| 2596 | ト | とれる | 取れる | 下一 | 上箱の ボタンが 取れそうです。                      | 23 | 204 | 2.1571 切断 14              |
| 2597 | ナ | なおす | なおす | 五  | この 作文は みじかいから、十分くらいで なおせるでしょう。        | 16 | 138 | 2.3071 論理・証明・偽り・誤り・訂正など   |
| 2598 | ナ | なおす | 直す  | 五  | マリアさんは、だれに スピーチを 直して もらいましたか。         | 22 | 195 | ”                         |
| 2599 | ナ | なおす | 直す  | 五  | ちよっと 直して いただけませんか。                    | 22 | 193 | ”                         |

| No.  | A | B    | C    | D | E   | F   | G   | H                 |
|------|---|------|------|---|---|-----|-----|-------------------|
| 2600 | ナ | ながす  | 流す   | 五 | 人ひととは、おかしや 花を 川へ 持って 行って、流します。            | Y5  | 269 | 走り・飛び・流れな<br>ど 10 |
| 2601 | ナ | ながす  | 流す   | 五 | この 時、ろうそくに 火を つけて、花などと いっしょに 流す ことも あります。 | Y5  | 269 | ”                 |
| 2602 | ナ | ながれる | 流れる  | 下 | この 川は せまい 谷を 流れて います。                     | 17  | 147 | 走り・飛び・流れな<br>ど 10 |
| 2603 | ナ | なく   | なく   | 五 | あの 赤ちゃんはいたり わらったり して います。                 | 12  | 102 | 表情・態度 16          |
| 2604 | ナ | なく   | 泣く   | 五 | 子どもたちに 泣かれて、ほんとに 困って しまいました。              | 24  | 211 | ”                 |
| 2605 | ナ | なく   | 泣く   | 五 | 母の 手紙を 読む 度に、よく 泣きました。                    | 28  | 246 | ”                 |
| 2606 | ナ | なく   | 泣く   | 五 | その 子は「お母さんが いなく なっちゃった。」と 言って、泣いて います。    | 28  | 252 | ”                 |
| 2607 | ナ | なく   | 泣く   | 五 | 娘は、泣きながら、外へ 出て 行きました。                     | Y9  | 280 | ”                 |
| 2608 | ナ | なく   | なく   | 五 | 犬は「ワン」と なきます。                             | 12  | 102 | 声 03              |
| 2609 | ナ | なく   | 鳴く   | 五 | 草の 間から 虫の 鳴く 声が きこえます。                    | 17  | 145 | ”                 |
| 2610 | ナ | なく   | 鳴く   | 五 | むかしから、動物が うるさく 鳴いたり、ものを 食べなく なったり すれば、    | Y6  | 272 | ”                 |
| 2611 | ナ | なく   | 鳴く   | 五 | つるは、羽に けを して、苦しうに 啼いて いました。               | Y9  | 277 | ”                 |
| 2612 | ナ | なく   | 鳴く   | 五 | 鳥の 鳴く 声が しました。                            | Y9  | 280 | ”                 |
| 2613 | ナ | なく   | 鳴く   | 五 | つるは、悲しうに 高い 声で 鳴きながら、                     | Y9  | 280 | ”                 |
| 2614 | ナ | なくなる | なくなる | 五 | コーヒーは もう なくなりました。                         | 15  | 130 | 消滅 01             |
| 2615 | ナ | なくなる | なくなる | 五 | パンは、まだ なくなっ いません。                         | 15  | 130 | ”                 |
| 2616 | ナ | なくなる | なくなる | 五 | たてものが なくなりました。                            | Y2  | 262 | ”                 |
| 2617 | ナ | なくなる | なくなる | 五 | 石油や 石炭も、いつか なくなると 言われている。                 | Y8  | 275 | ”                 |
| 2618 | ナ | なくなる | 亡くなる | 五 | どりの 家の おじいさんが 亡くなっ しまいました。                | 24  | 216 | 死 01              |
| 2619 | ナ | なくなる | なくなる | 五 | なくなっ った かぞくや 先祖が うちへ かえっ てるよと かんがえて います。  | Y5  | 268 | ”                 |
| 2620 | ナ | なくなる | なくなる | 五 | なくなっ った 人たちの ことを 思い出しながら、                 | Y5  | 269 | ”                 |
| 2621 | ナ | なぐる  | なぐる  | 五 | 弟は、兄に 顔を なられました。                          | 24  | 214 | 当たり・打ちなど 06       |
| 2622 | ナ | なげる  | なげる  | 下 | 石を 投げないで ください。                            | 10  | 84  | 手足の動作 11          |
| 2623 | ナ | なさる  | なさる  | 五 | 先生は 明日は ここで テニスを なさるよ。                    | 28  | 249 | 行為・活動 02          |
| 2624 | ナ | なさる  | なさる  | 五 | どうぞ お体を 大切に なさっ てくださいように。                 | Y10 | 282 | ”                 |

| No.  | A | B    | C    | D | E                              | F  | G      | H                       |
|------|---|------|------|---|--------------------------------|----|--------|-------------------------|
| 2625 | ナ | なまける | なまける | 下 | あの人はなまけてばかりいます。                | 25 | 2.3320 | 労働・作業・休暇 09             |
| 2626 | ナ | ならう  | ならう  | 五 | お母さんに日本のりょうりをならいました。           | 8  | 2.3050 | 学習・習慣・記憶 01<br>[~より慣れよ] |
| 2627 | ナ | ならう  | ならう  | 五 | マナさんは山本先生に日本ごをならいました。          | 8  | 66     | "                       |
| 2628 | ナ | ならう  | ならう  | 五 | マナさんは山本先生から日本ごをならいました。         | 8  | 66     | "                       |
| 2629 | ナ | ならう  | ならう  | 五 | マリアさんはやまださんのところでりょうりをならいました。   | 8  | 67     | "                       |
| 2630 | ナ | ならう  | ならう  | 五 | アリさんは国で日本語をならって来ました。           | 17 | 148    | "                       |
| 2631 | ナ | ならう  | 習う   | 五 | 今まで約五百の漢字を習いましたが、新聞はまだ読めません。   | 21 | 184    | "                       |
| 2632 | ナ | ならう  | 習う   | 五 | ローラさんは、今までいくつぐらい漢字を習いましたか。     | 21 | 186    | "                       |
| 2633 | ナ | ならぶ  | 並ぶ   | 五 | 向こうに店が並んでいますか、大学祭では、商売もやるのですか。 | 22 | 194    | 2.1573 配列・排列 01         |
| 2634 | ナ | ならぶ  | 並ぶ   | 五 | ほら、坂の両側に店が並んでいるのが見えますね。        | 23 | 202    | "                       |
| 2635 | ナ | ならぶ  | 並ぶ   | 五 | 門の前に制服を着たけいさつかんが並んでいます。        | 23 | 207    | "                       |
| 2636 | ナ | ならぶ  | 並ぶ   | 五 | わあ、おいしそうなおべんとうが並んでいますね。        | 23 | 201    | "                       |
| 2637 | ナ | なる   | なる   | 五 | わたしはマリアさんとともだちに なりました。         | 8  | 66     | 2.1500 作用・変化 08         |
| 2638 | ナ | なる   | なる   | 五 | ほかのくいの人たちともともだちに なりました。        | 9  | 71     | "                       |
| 2639 | ナ | なる   | なる   | 五 | マナさん、げんきに なりましたね。              | 7  | 56     | "                       |
| 2640 | ナ | なる   | なる   | 五 | 友だちがひょうきに なった時、あげました。          | 15 | 125    | "                       |
| 2641 | ナ | なる   | なる   | 五 | ひょうきに なった時、あまりお金を私わなくてもいいですよ。  | 15 | 125    | "                       |
| 2642 | ナ | なる   | なる   | 五 | わたしが元気に なった時、母は安心するでしょう。       | 15 | 128    | "                       |
| 2643 | ナ | なる   | なる   | 五 | 兄はひょうきに なりました。それで、学校を休みました。    | 17 | 148    | "                       |
| 2644 | ナ | なる   | なる   | 五 | 兄はひょうきに なったので、学校を休みました。        | 17 | 148    | "                       |
| 2645 | ナ | なる   | なる   | 五 | 日本に来たばかりの時、ホームシックに なりましたけど。    | 28 | 246    | "                       |
| 2646 | ナ | なる   | なる   | 五 | 日本に来たばかりの時、ホームシックに なってしまいました。  | 28 | 251    | "                       |
| 2647 | ナ | なる   | なる   | 五 | お幸せに なって ください。                 | 28 | 251    | "                       |
| 2648 | ナ | なる   | なる   | 五 | これから新年のじゆんびで 忙しく なります。         | 24 | 210    | "                       |
| 2649 | ナ | なる   | なる   | 五 | 来年から 忙しく なります。                 | 26 | 233    | "                       |

| No.  | A       | B | C | D                                      | E | F  | G   | H |
|------|---------|---|---|--|---|----|-----|---|
| 2650 | ナ<br>なる |   |   | 五<br>その子は「お母さんがいなくなっちゃった。」と言って、        |   | 28 | 252 | ” |
| 2651 | ナ<br>なる |   |   | 五<br>この時、きむらいたちがつよくなって、                |   | Y2 | 261 | ” |
| 2652 | ナ<br>なる |   |   | 五<br>わたしは外交官になりました。                    |   | 14 | 118 | ” |
| 2653 | ナ<br>なる |   |   | 五<br>わたしのきぼうはしんぶん記者になることです。            |   | 14 | 119 | ” |
| 2654 | ナ<br>なる |   |   | 五<br>外交官になる人は外国語が下手ではいけません。            |   | 14 | 120 | ” |
| 2655 | ナ<br>なる |   |   | 五<br>えが下手だと、画家にはなれません。                 |   | 19 | 166 | ” |
| 2656 | ナ<br>なる |   |   | 五<br>通訳にならうとは思っていません。                  |   | 20 | 176 | ” |
| 2657 | ナ<br>なる |   |   | 五<br>日本とわたしの国のかけ橋になることです。              |   | 20 | 174 | ” |
| 2658 | ナ<br>なる |   |   | 五<br>大人になったことをお祝いする日です。                |   | 26 | 229 | ” |
| 2659 | ナ<br>なる |   |   | 五<br>Aクラスは、しあいに出来る度に、一位になります。          |   | 28 | 252 | ” |
| 2660 | ナ<br>なる |   |   | 五<br>このごろは外国の人たちともまるようになりました。          |   | 16 | 133 | ” |
| 2661 | ナ<br>なる |   |   | 五<br>今はきとれるようになりました。                   |   | 16 | 136 | ” |
| 2662 | ナ<br>なる |   |   | 五<br>かんたんなけいさんもできるようにになりました。           |   | 16 | 136 | ” |
| 2663 | ナ<br>なる |   |   | 五<br>今年はおそえられるようになりました。                |   | 16 | 136 | ” |
| 2664 | ナ<br>なる |   |   | 五<br>日本では、二十才になると、どんなことができるようになりますか。   |   | 26 | 230 | ” |
| 2665 | ナ<br>なる |   |   | 五<br>せんきよができるようになります。                  |   | 26 | 230 | ” |
| 2666 | ナ<br>なる |   |   | 五<br>それから、お酒も飲めるようになります。               |   | 26 | 230 | ” |
| 2667 | ナ<br>なる |   |   | 五<br>日本では二十才になると、どんなことができるようになりますか。    |   | 26 | 231 | ” |
| 2668 | ナ<br>なる |   |   | 五<br>人間が将来、また海の中で生活するようになるかもしれないという事は、 |   | Y8 | 276 | ” |
| 2669 | ナ<br>なる |   |   | 五<br>その日から娘はずっと若者の家にいるようになりました。        |   | Y9 | 278 | ” |
| 2670 | ナ<br>なる |   |   | 五<br>若者は、……娘を働かせるようになりました。             |   | Y9 | 279 | ” |
| 2671 | ナ<br>なる |   |   | 五<br>こんなパソコンがほしくなりました。                 |   | 20 | 173 | ” |
| 2672 | ナ<br>なる |   |   | 五<br>その日から若者は、お金をもっと欲しくなり、             |   | Y9 | 279 | ” |
| 2673 | ナ<br>なる |   |   | 五<br>ある日、若者は娘の部屋の中を見たくなりました。           |   | Y9 | 279 | ” |
| 2674 | ナ<br>なる |   |   | 五<br>おそくなりました。                         |   | 7  | 55  | ” |

| No.  | A | B  | C  | D | E                                    | F   | G   | H |
|------|---|----|----|---|--------------------------------------|-----|-----|---|
| 2675 | ナ | なる | なる | 五 | おそく になりました。                          | 7   | 60  | 〃 |
| 2676 | ナ | なる | なる | 五 | おそく になりました。                          | 11  | 90  | 〃 |
| 2677 | ナ | なる | なる | 五 | おそく になりましたから、失礼します。                  | 20  | 174 | 〃 |
| 2678 | ナ | なる | なる | 五 | もう 十二じに になりましたか。                     | 7   | 56  | 〃 |
| 2679 | ナ | なる | なる | 五 | いいえ、まだ ありません。                        | 7   | 56  | 〃 |
| 2680 | ナ | なる | なる | 五 | 四時に になったら、わたしの 所へ 来て ください。           | 21  | 188 | 〃 |
| 2681 | ナ | なる | なる | 五 | せんせい、いい 天気になりましたね。                   | 7   | 55  | 〃 |
| 2682 | ナ | なる | なる | 五 | がっこうの ハイキングの 日は いい天気に になりましたか。       | 7   | 57  | 〃 |
| 2683 | ナ | なる | なる | 五 | いい 天気に になりましたね。                      | 7   | 60  | 〃 |
| 2684 | ナ | なる | なる | 五 | そして、そらが 明るく になりました。                  | 7   | 55  | 〃 |
| 2685 | ナ | なる | なる | 五 | 日が 出ると、あつく になります。                    | 19  | 166 | 〃 |
| 2686 | ナ | なる | なる | 五 | これから、ますます 暑さが きびしく になります。            | Y10 | 282 | 〃 |
| 2687 | ナ | なる | なる | 五 | 朝夕 だいが すずしく なって まいりましたが、             | Y10 | 283 | 〃 |
| 2688 | ナ | なる | なる | 五 | しかし、けきは しずかに になりました。                 | 7   | 58  | 〃 |
| 2689 | ナ | なる | なる | 五 | それで、ぐあいが わるく なったのですね。                | 18  | 153 | 〃 |
| 2690 | ナ | なる | なる | 五 | 病気が わるく ならないように、医者に みて もらいました。       | 22  | 198 | 〃 |
| 2691 | ナ | なる | なる | 五 | 頭が いたく になりました。                       | 24  | 217 | 〃 |
| 2692 | ナ | なる | なる | 五 | わたしは、息を する 度に、むねが 痛く になります。          | 28  | 252 | 〃 |
| 2693 | ナ | なる | なる | 五 | 娘は、だんだん 顔色が わるく なり、やせて きましたが、        | Y9  | 279 | 〃 |
| 2694 | ナ | なる | なる | 五 | 生活が 苦しく になりました。                      | 24  | 215 | 〃 |
| 2695 | ナ | なる | なる | 五 | 人びとの 生活は、もっと らくに なるでしょう。             | Y4  | 267 | 〃 |
| 2696 | ナ | なる | なる | 五 | 生活は 全然 楽に なりませんでした。                  | Y9  | 277 | 〃 |
| 2697 | ナ | なる | なる | 五 | おぼんに になると、とても 汽車が こみます。              | 19  | 163 | 〃 |
| 2698 | ナ | なる | なる | 五 | おぼんに になると、都会の 人は どう しますか。            | 19  | 164 | 〃 |
| 2699 | ナ | なる | なる | 五 | なつに になると、日本の 町や 村で 「おぼん」の 行事が 見られます。 | Y5  | 268 | 〃 |

| No.  | A       | B  | C | D  | E                    | F         | G | H |
|------|---------|----|---|--|----------------------|-----------|---|---|
| 2700 | ナ<br>なる | なる |   | 五<br>おぼんの 日が 近く なる。                          |                      | Y5<br>268 |   | ” |
| 2701 | ナ<br>なる | なる |   | 五<br>おぼんが 近く なる。                             | と、人びとは どのな 用意を しますか。 | Y5<br>270 |   | ” |
| 2702 | ナ<br>なる | なる |   | 五<br>日本には、おぼんや 正月が 近く なる。                    |                      | Y7<br>273 |   | ” |
| 2703 | ナ<br>なる | なる |   | 五<br>すこし 大きく なりました。                          |                      | 7<br>58   |   | ” |
| 2704 | ナ<br>なる | なる |   | 五<br>ことは どう なりましたか。                          |                      | 7<br>58   |   | ” |
| 2705 | ナ<br>なる | なる |   | 五<br>高い 波が 来たので、船が しずみそうに なりました。             |                      | 23<br>205 |   | ” |
| 2706 | ナ<br>なる | なる |   | 五<br>かせが つよく ふいたので、木が たおれそうに なりました。          |                      | 23<br>205 |   | ” |
| 2707 | ナ<br>なる | なる |   | 五<br>大雨で 池の 水が いっぱいに なりました。                  |                      | 24<br>216 |   | ” |
| 2708 | ナ<br>なる | なる |   | 五<br>今ごろ、北の地方は、雪で 真っ白に なって、すばらしいですよ。         |                      | 25<br>221 |   | ” |
| 2709 | ナ<br>なる | なる |   | 五<br>列車が 不通に なる こと も あります。                   |                      | 25<br>222 |   | ” |
| 2710 | ナ<br>なる | なる |   | 五<br>いろいろな ことが 法律で 許されるように なる ですね。           |                      | 26<br>230 |   | ” |
| 2711 | ナ<br>なる | なる |   | 五<br>教科書に 書いて ある とおりに なりましたね。                |                      | 27<br>237 |   | ” |
| 2712 | ナ<br>なる | なる |   | 五<br>かんじは、ほんとうに 日本語の いちぶに なりました。             |                      | Y3<br>264 |   | ” |
| 2713 | ナ<br>なる | なる |   | 五<br>日本語の 文は、あたらしい 書き方に なりました。               |                      | Y3<br>264 |   | ” |
| 2714 | ナ<br>なる | なる |   | 五<br>話ができる ロボットが 多く なりました。                   |                      | Y4<br>266 |   | ” |
| 2715 | ナ<br>なる | なる |   | 五<br>どんな ロボットが 多く なりましたか。                    |                      | Y4<br>267 |   | ” |
| 2716 | ナ<br>なる | なる |   | 五<br>動物が うるさく 鳴いたり、ものを 食べなく なったり すれば、        |                      | Y6<br>272 |   | ” |
| 2717 | ナ<br>なる | なる |   | 五<br>元気に なった つるは、何度も おじぎを して、                |                      | Y9<br>277 |   | ” |
| 2718 | ナ<br>なる | なる |   | 五<br>人間が どんどん 増えて、住む 所は、せまく なった。             |                      | Y8<br>275 |   | ” |
| 2719 | ナ<br>なる | なる |   | 五<br>食べ物を 作る 農地も 足りなく なって きた。                |                      | Y8<br>275 |   | ” |
| 2720 | ナ<br>なる | なる |   | 五<br>魚や 海草も、私たちの 大切な 食べ物に なって いる。            |                      | Y8<br>275 |   | ” |
| 2721 | ナ<br>なる | なる |   | 五<br>宇宙開発と 同じ ように、海洋開発も 大切に なって きたのである。      |                      | Y8<br>275 |   | ” |
| 2722 | ナ<br>なる | なる |   | 五<br>中が どう なって いるのか、くわしい ことは、まだ よく わかって いない。 |                      | Y8<br>275 |   | ” |
| 2723 | ナ<br>なる | なる |   | 五<br>仕事も はやく なりました。                          |                      | Y4<br>267 |   | ” |
| 2724 | ナ<br>なる | なる |   | 五<br>家が たおれるより 火事になる 方が 危険なのである。             |                      | Y6<br>271 |   | ” |

| No.  | A | B       | C       | D | E  | F  | G   | H                   |
|------|---|---------|---------|---|--|----|-----|---------------------|
| 2725 | ナ | なる      | なる      | 五 | ねだんが 少く なる かもしれせん。                       | 21 | 185 | ”                   |
| 2726 | ナ | なる      | なる      | 五 | アキさんは なん才に なりましたか。                       | 7  | 58  | 増減・補充 09<br>[・・・に～] |
| 2727 | ナ | なる      | なる      | 五 | ことは 十九才に なりました。                          | 7  | 58  | ”                   |
| 2728 | ナ | なる      | なる      | 五 | 二十才に なった 人は、だれでも 出られます。                  | 26 | 229 | ”                   |
| 2729 | ナ | なる      | なる      | 五 | 日本では、二十才に になると、どんな ことが できるように なりますか。     | 26 | 230 | ”                   |
| 2730 | ナ | なる      | なる      | 五 | 日本では、二十才に になると、どんな ことが できるように なりますか。     | 26 | 231 | ”                   |
| 2731 | ナ | なる      | なる      | 五 | 普通の 家の 屋根に 雪が 一メートル 積もると、三十分ぐらいいい なるのです。 | 25 | 222 | ”                   |
| 2732 | ナ | なる      | なる      | 五 | シャツの ボタンを 外して、台の 上に 横に なって ください。         | 18 | 152 | 2.3391 立ち居 14       |
| 2733 | ナ | なる      | なる      | 五 | では、すぐ 横に なった 方が いいですね。                   | 18 | 158 | ”                   |
| 2734 | ナ | なる      | なる      | 五 | 兄は、横に なって おんがくの 放送を 聞いて います。             | 20 | 178 | ”                   |
| 2735 | ナ | なる      | なる      | 五 | 世話に なった 人や 目上の 人などに 物を おくる しゆうかんがある。     | Y7 | 273 | 2.3650 救援・教授 05     |
| 2736 | ナ | なる      | なる      | 五 | 世話に なった 人や 目上の 人に あいさつを し、               | Y7 | 273 | ”                   |
| 2737 | ナ | なる      | 鳴る      | 五 | あ、乗車の ベルが 鳴って いますよ。                      | 23 | 201 | 2.5030 音 01         |
| 2738 | ナ | なる      | なる      | 下 | マリアさん、もう こちらの 生活に なれましたか。                | 28 | 246 | 2.3050 学習・習慣・記憶 11  |
| 2739 | ナ | なる      | なる      | 下 | すっかり なれました。                              | 28 | 246 | ”                   |
| 2740 | ニ | にゆういんする | にゆういんする | サ | 変 先月 わたしが にゆういんする 時、                     | 15 | 128 | 2.1532 入り・入れ 04     |
| 2741 | ニ | にゆういんする | 入院する    | サ | 変 わたしたちは 母に 入院されました。                     | 24 | 215 | ”                   |
| 2742 | ニ | に       | に       | 上 | お母さんは やまださんと よく にて いますね。                 | 8  | 64  | 2.1130 異同・類似 01     |
| 2743 | ニ | に       | に       | 上 | ほかの いなかの おぼんも、これと にて います。                | Y5 | 268 | ”                   |
| 2744 | ニ | に       | に       | 上 | あなたの 国にも、日本のおぼんに にて いる 行事が ありますか。        | Y5 | 270 | ”                   |
| 2745 | ニ | に       | に       | 上 | にたり、やいたり したら、食べられますか。                    | 16 | 133 | 2.3842 食事・調理 11     |
| 2746 | 又 | ぬぐ      | ぬぐ      | 五 | ……げんかんで くつを ぬがなければ なりませんでした。             | 15 | 125 | 2.3332 衣生活 04       |
| 2747 | 又 | ぬぐ      | ぬぐ      | 五 | まだ 上着も ぬいで いません。                         | 28 | 251 | ”                   |
| 2748 | 又 | ぬすむ     | ぬすむ     | 五 | 母は、どろぼうに 財布を ぬすまれました。                    | 24 | 214 | 2.3440 犯罪・罪 05      |
| 2749 | ネ | ねがう     | ねがう     | 五 | カメラの シャッターを おねがいします。                     | 4  | 26  | 2.3660 請求・依頼 03     |

| No.  | A | B   | C   | D | E                                       | F   | G   | H            |
|------|---|-----|-----|---|---|-----|-----|--------------|
| 2750 | ネ | ねがう | ねがう | 五 | ねんれいと こくせきも おねがいします。                    | 16  | 133 | ”            |
| 2751 | ネ | ねがう | 願う  | 五 | 先日 電話で お願いした 学校見学の ことですが、               | Y10 | 283 | ”            |
| 2752 | ネ | ねる  | ねる  | 下 | あなたは きのう なんじに ねましたか。                    | 3   | 21  | 生活・起臥 07     |
| 2753 | ネ | ねる  | ねる  | 下 | わたしは きのう 八じに ねました。                      | 3   | 21  | ”            |
| 2754 | ネ | ねる  | ねる  | 下 | そして、まいばん 十一じごろ ねます。                     | 3   | 21  | ”            |
| 2755 | ネ | ねる  | ねる  | 下 | 父は、いつも おふろに 入ってから、ねます。                  | 11  | 94  | ”            |
| 2756 | ネ | ねる  | ねる  | 下 | 父は、いつも ねる 前に、おふろに 入ります。                 | 11  | 94  | ”            |
| 2757 | ネ | ねる  | ねる  | 下 | ゆうべは 三時間ぐらいしか ねませんでした。                  | 15  | 128 | ”            |
| 2758 | ネ | ねる  | ねる  | 下 | Manaさんは おながが いたいと 言って、ねて います。           | 18  | 151 | ”            |
| 2759 | ネ | ねる  | ねる  | 下 | へやの 中を かたづけずに、ねました。                     | 20  | 178 | ”            |
| 2760 | ネ | ねる  | ねる  | 下 | へやの 中を かたづけずに、ねました。                     | 20  | 178 | ”            |
| 2761 | ネ | ねる  | ねる  | 下 | ゆうべ、Ariさんは、ねないで、べんきょうしました。              | 20  | 178 | ”            |
| 2762 | ネ | ねる  | ねる  | 下 | ゆうべ、Ariさんは、ねずに、べんきょうしました。               | 20  | 178 | ”            |
| 2763 | ネ | ねる  | ねる  | 下 | 帰って、すぐ ねられるように、へやに ふとんを しいて おきました。      | 22  | 198 | ”            |
| 2764 | ネ | ねる  | ねる  | 下 | 満せずに、そのまま、ねました。                         | 24  | 216 | ”            |
| 2765 | ネ | ねる  | ねる  | 下 | ガスストーブや 電灯を つけた まま、ねました。                | 24  | 216 | ”            |
| 2766 | ネ | ねる  | 寝る  | 下 | Manaさんは、どうも ゆうべ おそく 寝た ようです。            | 25  | 221 | ”            |
| 2767 | ネ | ねる  | ねる  | 下 | あの 人は ずっと 家で ねて います。                    | 25  | 225 | ”            |
| 2768 | ネ | ねる  | 寝る  | 下 | 赤ちゃんが 寝て いる 間に、この 辺を かたづけましょう。          | 26  | 233 | ”            |
| 2769 | ノ | のこる | 残る  | 五 | 特に 地方には 昔の 行事が そのまま 残って います。            | 24  | 210 | 保存 04        |
| 2770 | ノ | のこる | のこる | 五 | その しゅうかんは、今も のこって いて、                   | Y7  | 273 | ”            |
| 2771 | ノ | のこる | 残る  | 五 | たたくん 残って います。                           | 28  | 251 | 過不足 05       |
| 2772 | ノ | のこる | のこる | 五 | お寺や 大仏など、むかしの 古い 物も たおれずに、たたくん のこって いる。 | Y6  | 271 | ”            |
| 2773 | ノ | のせる | のせる | 下 | 父は たんすの 上に かばんを のせました。                  | 12  | 101 | 乗り降り・浮き沈み 05 |
| 2774 | ノ | のせる | のせる | 下 | Manaさん、食料は もう 車に のせましたか。                | 17  | 143 | ”            |

| No.  | A      | B | C     | D | E                                      | F  | G   | H                 |
|------|--------|---|-------|---|--|----|-----|-------------------|
| 2775 | ノのせる   |   | のせる   | 下 | その上に、花やおかしや やさいを のせます。                 | Y5 | 268 | "                 |
| 2776 | ノのせる   |   | のせる   | 下 | はい、もう のせました。                           | 17 | 143 | "                 |
| 2777 | ノのぞく   |   | 除く    | 五 | 最近は、機械で 雪を 除いたりする 方法も 考えられて きました。      | 25 | 222 | 2.1251 除去 02      |
| 2778 | ノのつくする |   | ノックする | サ | 変さつき 用事が あって、何度も ノックしたのに、返事が ありませんでした。 | 25 | 221 | 2.3121 合図・挨拶 01   |
| 2779 | ノのぼる   |   | のぼる   | 五 | 兄は なつ休みに ふじさんに のぼります。                  | 11 | 93  | 2.1540 上がり・下がり 07 |
| 2780 | ノのぼる   |   | 登る    | 五 | わたしは 毎年 ふじさんに 登っています。                  | 15 | 129 | "                 |
| 2781 | ノのぼる   |   | 上る    | 五 | マナさんは 坂を 上っています。                       | 17 | 147 | "                 |
| 2782 | ノのむ    |   | のむ    | 五 | やまださん、コーヒーを のみますか、                     | 3  | 17  | 2.3331 食生活 12     |
| 2783 | ノのむ    |   | のむ    | 五 | こうちやを のみますか。                           | 3  | 17  | "                 |
| 2784 | ノのむ    |   | のむ    | 五 | コーヒーを のみます。                            | 3  | 17  | "                 |
| 2785 | ノのむ    |   | のむ    | 五 | やまださんは マリアさんの へやで なにを のみましたか。          | 3  | 19  | "                 |
| 2786 | ノのむ    |   | のむ    | 五 | マナさんは だれの おちやを のみましたか。                 | 7  | 57  | "                 |
| 2787 | ノのむ    |   | のむ    | 五 | あなたは もう コーヒーを のみましたか。                  | 7  | 58  | "                 |
| 2788 | ノのむ    |   | のむ    | 五 | いいえ、わたしは まだ コーヒーを のみません。               | 7  | 58  | "                 |
| 2789 | ノのむ    |   | のむ    | 五 | あなたは コーヒーや こうちやを のみますか。                | 9  | 75  | "                 |
| 2790 | ノのむ    |   | のむ    | 五 | わたしは コーヒーは のみますが、こうちやは のみません。          | 9  | 75  | "                 |
| 2791 | ノのむ    |   | のむ    | 五 | わたしは コーヒーは のみますが、こうちやは のみません。          | 9  | 75  | "                 |
| 2792 | ノのむ    |   | のむ    | 五 | つめたい ジュースを のみましょう。                     | 10 | 83  | "                 |
| 2793 | ノのむ    |   | のむ    | 五 | おさけを のまないで ください。                       | 10 | 84  | "                 |
| 2794 | ノのむ    |   | のむ    | 五 | ジュースを 五本も のんでは いけません。                  | 15 | 129 | "                 |
| 2795 | ノのむ    |   | のむ    | 五 | マナさんは もう コーヒーを のみましたか。                 | 15 | 130 | "                 |
| 2796 | ノのむ    |   | のむ    | 五 | はい、もう コーヒーを のみました。                     | 15 | 130 | "                 |
| 2797 | ノのむ    |   | のむ    | 五 | お茶を のみながら、話を しましょう。                    | 19 | 166 | "                 |
| 2798 | ノのむ    |   | 飲む    | 五 | 運転中に おさけを 飲んではいけません。                   | 20 | 179 | "                 |
| 2799 | ノのむ    |   | のむ    | 五 | お茶が のみたいから、おゆを わかして おいて ください。          | 22 | 197 | "                 |

| No.  | A | B     | C     | D | E                                       | F  | G   | H                   |
|------|---|-------|-------|---|---|----|-----|---------------------|
| 2800 | ノ | のむ    | のむ    | 五 | わたしは、お酒を のみすぎたので、                       | 24 | 217 | 〃                   |
| 2801 | ノ | のむ    | のむ    | 五 | この お茶は 熱すぎるから、のめません。                    | 24 | 217 | 〃                   |
| 2802 | ノ | のむ    | 飲む    | 五 | それから、お酒も 飲めるように なります。                   | 26 | 230 | 〃                   |
| 2803 | ノ | のむ    | 飲む    | 五 | お茶でも 飲みませんか。                            | 28 | 252 | 〃                   |
| 2804 | ノ | のむ    | 飲む    | 五 | ジュースは 全部 飲みました。                         | 28 | 252 | 〃                   |
| 2805 | ノ | のむ    | のむ    | 五 | この くすりを のんで ください。                       | 10 | 84  | 2.3393 口・鼻・目の動作 02  |
| 2806 | ノ | のむ    | のむ    | 五 | 毎日 くすりを のんだり、ちゅうしゃを したり しました。           | 12 | 99  | 〃                   |
| 2807 | ノ | のむ    | のむ    | 五 | しよくじを した あとで、この くすりを のんで ください。          | 12 | 101 | 〃                   |
| 2808 | ノ | のむ    | のむ    | 五 | しよくじの あとで、この くすりを のんで ください。             | 12 | 101 | 〃                   |
| 2809 | ノ | のむ    | のむ    | 五 | マナさん、この くすりを 一日に 三回 のんで ください。           | 18 | 153 | 〃                   |
| 2810 | ノ | のむ    | のむ    | 五 | マナさんは 病院から もらった くすりを いつ のみですか。          | 18 | 154 | 〃                   |
| 2811 | ノ | のむ    | のむ    | 五 | 薬を のまなければ ならないので、                       | 23 | 204 | 〃                   |
| 2812 | ノ | のむ    | 飲む    | 五 | 薬を 飲んで、                                 | 27 | 242 | 〃                   |
| 2813 | ノ | のむ    | のむ    | 五 | 食前に のむのですか。                             | 18 | 153 | 〃                   |
| 2814 | ノ | のむ    | のむ    | 五 | いいえ、食前に のむのでは ありません。                    | 18 | 153 | 〃                   |
| 2815 | ノ | のむ    | のむ    | 五 | しよくじに のむのです。                            | 18 | 153 | 〃                   |
| 2816 | ノ | のりかえる | のりかえる | 下 | 一 かまぐら駅で 電車から バスに のりかえて、                | 11 | 90  | 2.1501 変換・交換 05     |
| 2817 | ノ | のりかえる | のりかえる | 下 | 一 父は しんじゆく駅で ちかてつから バスに のりかえます。         | 11 | 93  | 〃                   |
| 2818 | ノ | のりかえる | のりかえる | 下 | 一 父は ぎんざ駅で バスから でんしゃに のりかえます。           | 11 | 93  | 〃                   |
| 2819 | ノ | のる    | のる    | 五 | この 電車に のって、かまぐら駅まで 行きます。                | 11 | 90  | 2.1541 乗り降り・浮き沈み 02 |
| 2820 | ノ | のる    | のる    | 五 | わたしは しんじゆく駅で 電車に のります。                  | 11 | 93  | 〃                   |
| 2821 | ノ | のる    | のる    | 五 | この きしゃに のって、                            | 11 | 94  | 〃                   |
| 2822 | ノ | のる    | 乗る    | 五 | では、どなりの 席に 乗って ください。                    | 17 | 143 | 〃                   |
| 2823 | ノ | のる    | 乗る    | 五 | わたしたちの 乗った 船は、世界一周旅行の 途中で、神戸の 港に 寄りました。 | 26 | 233 | 〃                   |
| 2824 | ノ | のる    | 乗る    | 五 | どうぞ この 車に お乗りください。                      | 28 | 250 | 〃                   |

| No.  | A | B  | C  | D  | E                                       | F  | G   | H               |
|------|---|----|----|----|---|----|-----|-----------------|
| 2825 | ノ | のる | 乗る | 乗る | 五 寮へ かえって 来る 時は、足の 速い 馬に 乗ります。          | Y5 | 268 | 〃               |
| 2826 | ノ | のる | 乗る | 乗る | 五 おぼんが おわって、寮を 出て 行く 時は、足の おそい 牛に 乗ります。 | Y5 | 268 | 〃               |
| 2827 | ノ | のる | 乗る | 乗る | 五 先祖は、どんな 乗り物に 乗って、かえって 来ますか。           | Y5 | 270 | 〃               |
| 2828 | ノ | のる | 乗る | 乗る | 五 寮を 出て 行く 時、どうして 牛に 乗って 行くのですか。        | Y5 | 270 | 〃               |
| 2829 | ハ | はい | 入る | 入る | 五 父は、いつも おふろに 入ってから、ねます。                | 11 | 94  | 2.1532<br>入り・入れ |
| 2830 | ハ | はい | 入る | 入る | 五 父は、いつも ねる 前に、おふろに 入ります。               | 11 | 94  | 〃               |
| 2831 | ハ | はい | 入る | 入る | 五 しばふに 入っても いいですか。                      | 14 | 116 | 〃               |
| 2832 | ハ | はい | 入る | 入る | 五 公園の しばふに 入って、写真を とっても かまいませんか。        | 14 | 117 | 〃               |
| 2833 | ハ | はい | 入る | 入る | 五 りゆう学生は この りゆうに 入る ことが できます。           | 16 | 135 | 〃               |
| 2834 | ハ | はい | 入る | 入る | 五 りゆう学生は この りゆうに 入れます。                  | 16 | 135 | 〃               |
| 2835 | ハ | はい | 入る | 入る | 五 朝は、へやに 入った まま、外へ 出て 来ません。             | 24 | 216 | 〃               |
| 2836 | ハ | はい | 入る | 入る | 五 くの まま、へやに 入らないで ください。                 | 24 | 216 | 〃               |
| 2837 | ハ | はい | 入る | 入る | 五 マナさん、女の 人の 方ばかり 見て いないで、中に 入りましょう。    | 26 | 231 | 〃               |
| 2838 | ハ | はい | 入る | 入る | 五 人間が 火の 中に 入って 行ったら、                   | Y4 | 266 | 〃               |
| 2839 | ハ | はい | 入る | 入る | 五 つくえや ベッドなどの 下に入る。                     | Y6 | 271 | 〃               |
| 2840 | ハ | はい | 入る | 入る | 五 どうぞ 中に 入って、休んで 行って ください。              | Y9 | 278 | 〃               |
| 2841 | ハ | はい | 入る | 入る | 五 娘は、部屋に 入った まま、ずっと 中で 仕事を して いました。     | Y9 | 278 | 〃               |
| 2842 | ハ | はい | 入る | 入る | 五 おとうとは 来年 しようがっこうに 入ります。               | 11 | 93  | 〃               |
| 2843 | ハ | はい | 入る | 入る | 五 こうがっこうに 入りました。                        | 11 | 94  | 〃               |
| 2844 | ハ | はい | 入る | 入る | 五 入学と いうのは 学校に 入る ことで、                  | 16 | 138 | 〃               |
| 2845 | ハ | はい | 入る | 入る | 五 漢字は、大学に 入っても、勉強しなければ なりませんか。          | 21 | 185 | 〃               |
| 2846 | ハ | はい | 入る | 入る | 五 大学に 入るのに 高校の 卒業証明書が 必要です。             | 23 | 206 | 〃               |
| 2847 | ハ | はい | 入る | 入る | 五 国立大学に 入ったら、お金か そんなに かからない はずですよ。      | 27 | 241 | 〃               |
| 2848 | ハ | はい | 入る | 入る | 五 私立大学に 入ったら、お金か かかる はずですよ。             | 27 | 241 | 〃               |
| 2849 | ハ | はい | 入る | 入る | 五 あなたが 商社に 入ったら、                        | 20 | 174 | 〃               |

| No.  | A | B    | C    | D  | E  | No. | F   | G      | H        |
|------|---|------|------|----|--|-----|-----|--------|----------|
| 2850 | ハ | はい   | 入る   | 五  | マリさんは けんこうほけんに入っていますか。                   | 15  | 125 | "      |          |
| 2851 | ハ | はい   | 入る   | 五  | ほけんに入る人は日本人でなければなりません。                   | 15  | 125 | "      |          |
| 2852 | ハ | はい   | 入る   | 五  | マナさんは けんこうほけんに入っていますか。                   | 15  | 126 | "      |          |
| 2853 | ハ | はい   | 入る   | 五  | 学生は けんこうほけんに入らなければなりません。                 | 15  | 127 | "      |          |
| 2854 | ハ | はい   | 入る   | 五  | 学生は ほけんに入っても 入らなくても (どちらでも) いいです。        | 15  | 127 | "      |          |
| 2855 | ハ | はい   | 入る   | 五  | 学生は ほけんに入っても 入らなくても (どちらでも) いいです。        | 15  | 127 | "      |          |
| 2856 | ハ | はい   | 入る   | 五  | ええ、入っても いいです。                            | 14  | 116 | "      |          |
| 2857 | ハ | はい   | 入る   | 五  | いいえ、入って いません。                            | 15  | 125 | "      |          |
| 2858 | ハ | はい   | 入る   | 五  | いいえ、入らなくても いいです。                         | 15  | 127 | "      |          |
| 2859 | ハ | はい   | 入る   | 五  | いいえ、入らなくても かまいません。                       | 15  | 127 | "      |          |
| 2860 | ハ | はい   | 入る   | 五  | それは、大きいから、入らないでしょう。                      | 17  | 143 | "      |          |
| 2861 | ハ | はい   | 入る   | 五  | ロボットは 入って 行けません。                         | Y4  | 266 | "      |          |
| 2862 | ハ | はえる  | 生える  | 下一 | 運動場に 草が 生えています。                          | 17  | 147 | 2.5701 | 生 09     |
| 2863 | ハ | はかる  | 計る   | 五  | てがみの 重さを 計ります。                           | 11  | 95  | 2.3064 | 測定・計算 01 |
| 2864 | ハ | はかる  | 計る   | 五  | てがみの たてと よこの ながさを 計ります。                  | 11  | 95  | "      | "        |
| 2865 | ハ | はかる  | 計る   | 五  | 熱を 計りましたか。                               | 18  | 151 | "      | "        |
| 2866 | ハ | はかる  | 計る   | 五  | さき 計りましたが、三十八度 五分も ありました。                | 18  | 151 | "      | "        |
| 2867 | ハ | はく   | はく   | 五  | マリさんは ピンクの スカートを はいて、黄色い ハンドバッグを もっています。 | 13  | 111 | 2.3332 | 衣生活 02   |
| 2868 | ハ | はく   | はく   | 五  | くつを かう 前に、ちよっと はいて みました。                 | 14  | 121 | "      | "        |
| 2869 | ハ | はこぶ  | 運ぶ   | 五  | 一人で この にもつを 運ばなければなりません。                 | 15  | 127 | 2.3830 | 運輸 04    |
| 2870 | ハ | はこぶ  | 運ぶ   | 五  | この にもつは 軽いから、一人で 運べます。                   | 16  | 138 | "      | "        |
| 2871 | ハ | はこぶ  | 運ぶ   | 五  | わたしは 友だちに 荷物を 運ぶように(七) 頼みました。            | 26  | 232 | "      | "        |
| 2872 | ハ | はじまる | はじまる | 五  | しよくどうは よる なんじに はじまりますか。                  | 3   | 17  | 2.1502 | 開始 01    |
| 2873 | ハ | はじまる | はじまる | 五  | よる 六じに はじまります。                           | 3   | 17  | "      | "        |
| 2874 | ハ | はじまる | はじまる | 五  | りょうの しよくどうは なんじに はじまりますか。                | 3   | 19  | "      | "        |

| No.  | A | B    | C    | D | E                                      | F  | G   | H             |
|------|---|------|------|---|--|----|-----|---------------|
| 2875 | ハ | はじまる | はじまる | 五 | がっこうは、八時半に はじまって、四時に おわります。            | 11 | 94  | 〃             |
| 2876 | ハ | はじまる | はじまる | 五 | パーティーは きのうの ゆうがた 四じに はじまりました。          | 3  | 21  | 〃             |
| 2877 | ハ | はじまる | はじまる | 五 | なにが はじまりましたか。                          | 7  | 59  | 〃             |
| 2878 | ハ | はじまる | はじまる | 五 | たんじょう日の パーティーが はじまりました。                | 7  | 59  | 〃             |
| 2879 | ハ | はじまる | はじまる | 五 | パーティーは 何時に はじまるか、(時間を) おしえて ください。      | 13 | 111 | 〃             |
| 2880 | ハ | はじまる | はじまる | 五 | 仕事は はじまりました。                           | 17 | 146 | 〃             |
| 2881 | ハ | はじまる | 始まる  | 五 | 広場で ぼんおどりが 始まりましたよ。                    | 19 | 163 | 〃             |
| 2882 | ハ | はじまる | 始まる  | 五 | でも、もうすぐ とうろん会が 始まりますよ。                 | 22 | 194 | 〃             |
| 2883 | ハ | はじまる | はじまる | 五 | そろそろ 式が はじまりそうですよ。                     | 26 | 231 | 〃             |
| 2884 | ハ | はじまる | はじまる | 五 | いまから 800年ぐらい 前に、ここで さむらいの せじが はじまりました。 | Y2 | 261 | 〃             |
| 2885 | ハ | はじまる | はじまる | 五 | いまから 800年ぐらい 前に、東日本で なにが はじまりましたか。     | Y2 | 262 | 〃             |
| 2886 | ハ | はじめる | はじめる | 下 | これから じゆぎょうを はじめます。                     | 10 | 81  | 2.1502 開始 01  |
| 2887 | ハ | はじめる | はじめる | 下 | さあ、夕食の 用意を はじめましょう。                    | 17 | 144 | 〃             |
| 2888 | ハ | はじめる | はじめる | 下 | 工場の 人たちが 仕事を はじめました。                   | 17 | 146 | 〃             |
| 2889 | ハ | はしる  | はしる  | 五 | マナさんは 小林さんと 同じぐらい 速く はしれますか。           | 18 | 157 | 走り飛び、流れな<br>ど |
| 2890 | ハ | はしる  | はしる  | 五 | いいえ、マナさんは 小林さんほど 速く はれません。             | 18 | 157 | 〃             |
| 2891 | ハ | はしる  | 走る   | 五 | じゆぎょうに 間に合うように、教室まで 走って 行きました。         | 22 | 198 | 〃             |
| 2892 | ハ | はしる  | はしる  | 五 | 犬が こちらへ はしって 来ます。                      | 17 | 147 | 〃             |
| 2893 | ハ | はしる  | はしる  | 五 | 犬が あちらへ はしって 行きます。                     | 17 | 147 | 〃             |
| 2894 | ハ | はしる  | はしる  | 五 | じどうしゃが たくさん はしって います。                  | 11 | 93  | 〃             |
| 2895 | ハ | はしる  | はしる  | 五 | ふつうの 日だったら、もっと 速く はしれますが、...           | 17 | 143 | 〃             |
| 2896 | ハ | はしる  | はしる  | 五 | 川を わたってから、西の 方へ はしって 来ましたね。            | 17 | 143 | 〃             |
| 2897 | ハ | はしる  | はしる  | 五 | 車は、今、どの へんを はしっていますか。                  | 17 | 143 | 〃             |
| 2898 | ハ | はしる  | はしる  | 五 | 道の方から 自動車の はしる 音が きこえます。               | 17 | 145 | 〃             |
| 2899 | ハ | はしる  | はしる  | 五 | 特急電車は この せんろを はしります。                   | 17 | 147 | 〃             |

| No.  | A | B      | C    | D | E                                     | F  | G   | H                  |
|------|---|--------|------|---|---------------------------------------|----|-----|--------------------|
| 2900 | ハ | はずす    | 外す   | 五 | シャツの ボタンを 外して、台の 上に 横に なるて ください。      | 18 | 152 | 2.1560 接近・接触・隔離 27 |
| 2901 | ハ | はたらく   | はたらく | 五 | 民間の 会社で はたらく 人が 多いのですか。               | 20 | 174 | 2.3320 労働・作業・休暇 01 |
| 2902 | ハ | はたらく   | はたらく | 五 | 国の 研究所で はたらいたり する 人も おおぜい います。        | 20 | 174 | 〃                  |
| 2903 | ハ | はたらく   | はたらく | 五 | アリスさんの 国の 留学生は、将来 どんな 所で はたらきますか。     | 20 | 175 | 〃                  |
| 2904 | ハ | はたらく   | はたらく | 五 | わたしは、帰国後、新聞社が 放送局で はたらく つもりです。        | 20 | 176 | 〃                  |
| 2905 | ハ | はたらく   | 働く   | 五 | それで、人々は、しかたなく 都会へ 働きに 行きますか。          | 25 | 222 | 〃                  |
| 2906 | ハ | はたらく   | 働く   | 五 | 冬の 間、雪国の 人々が 都会へ 働きに 行くのは どうしてですか。    | 25 | 223 | 〃                  |
| 2907 | ハ | はたらく   | 働く   | 五 | ふかい 海の中 働くのは、月の 上で 働くのと 同じ ように 大変である。 | Y8 | 275 | 〃                  |
| 2908 | ハ | はたらく   | 働く   | 五 | ふかい 海の中 働くのは、月の 上で 働くのと 同じ ように 大変である。 | Y8 | 275 | 〃                  |
| 2909 | ハ | はたらく   | 働く   | 五 | いつも まじめに 働いて いましたが、                   | Y9 | 277 | 〃                  |
| 2910 | ハ | はたらく   | 働く   | 五 | 若者は、……娘を 働かせるよう になりました。               | Y9 | 279 | 〃                  |
| 2911 | ハ | はたらく   | 働く   | 五 | 娘の 働いて いる 部屋へ 行って みました。               | Y9 | 279 | 〃                  |
| 2912 | ハ | はたらく   | 働く   | 五 | あなたの ために、働こうと 思って、この 家に 来ました。         | Y9 | 280 | 〃                  |
| 2913 | ハ | はつばいする | 発売する | サ | まきのう 記念切手が 発売されました。                   | 24 | 215 | 2.3761 売買 01       |
| 2914 | ハ | はつばいする | 発表する | サ | せんしゅう、会議で 新しい 予定が 発表されました。            | 24 | 215 | 2.3140 宣告・宣言・発表 05 |
| 2915 | ハ | はつばいする | 発表する | サ | 変 藤辺さん、実験の 結果を 発表して ください。             | 27 | 237 | 〃                  |
| 2916 | ハ | はなす    | はなす  | 五 | 先生は クラスで 学生に はなしました。                  | 8  | 67  | 2.3131 語・談話 01     |
| 2917 | ハ | はなす    | はなす  | 五 | 先生に はなす ことはばば いていねい なければ なりません。       | 15 | 127 | 〃                  |
| 2918 | ハ | はなす    | 話す   | 五 | 日本の 若者に あなたの 意見を いろいろ 話して 来て ください。    | 22 | 183 | 〃                  |
| 2919 | ハ | はなす    | はなす  | 五 | おとうとは でんわで 兄と はなしました。                 | 8  | 67  | 〃                  |
| 2920 | ハ | はなす    | 話す   | 五 | ゆつくり 話さなければ、わかりません。                   | 21 | 187 | 〃                  |
| 2921 | ハ | はなす    | 話す   | 五 | ゆつくり 話せば、わかります。                       | 21 | 187 | 〃                  |
| 2922 | ハ | はなす    | 話す   | 五 | 先生方は、あの 部屋で 話して いらつしやいます。             | 28 | 249 | 〃                  |
| 2923 | ハ | はなす    | はなす  | 五 | 日本の 文学に ついて いろいろ はなしましょう。             | 12 | 99  | 〃                  |
| 2924 | ハ | はなす    | はなす  | 五 | あなたの 国の けいざいに ついて はなして ください。          | 12 | 103 | 〃                  |

| No.  | A | B      | C    | D | E                                 | F  | G   | H                           |
|------|---|--------|------|---|-----------------------------------|----|-----|-----------------------------|
| 2925 | ハ | はなす    | 話す   | 五 | たなかさんの かぞくについて 話してください。           | 19 | 164 | 〃                           |
| 2926 | ハ | はなす    | 話す   | 五 | 雪国の 生活の きびしさに ついて 話してください。        | 25 | 223 | 〃                           |
| 2927 | ハ | はなす    | 話す   | 五 | その 人は 日本語が 話せますか。                 | 16 | 132 | 〃                           |
| 2928 | ハ | はなす    | 話す   | 五 | あまり 話せませんが、                       | 16 | 132 | 〃                           |
| 2929 | ハ | はなす    | 話す   | 五 | アリスさんの 友だちは 日本語が 話せますか。           | 16 | 134 | 〃                           |
| 2930 | ハ | はなす    | 話す   | 五 | わたしは、小林さんの ように 上手に 外国語を 話したいです。   | 20 | 178 | 〃                           |
| 2931 | ハ | はらう    | 払う   | 五 | あまり お金を 私わなくても いいですよ。             | 15 | 125 | 2.3710 経済・収支 05             |
| 2932 | ハ | はる     | はる   | 五 | この のりを 使って カードに 絵を はりなさい。         | 20 | 177 | 2.1560 接近・接触・隔離 12          |
| 2933 | ハ | はる     | はる   | 五 | 食堂に 大学の プログラムが はって ありますね。         | 22 | 193 | 〃                           |
| 2934 | ハ | はる     | はる   | 五 | あれは、わたしが はって おいたのです。              | 22 | 193 | 〃                           |
| 2935 | ハ | はる     | はる   | 五 | りょうの 食堂には 何が はって ありますか。           | 22 | 195 | 〃                           |
| 2936 | ハ | はる     | はる   | 五 | かべには かんじの 裏が はって あります。            | 22 | 198 | 〃                           |
| 2937 | ハ | はる     | はる   | 五 | 外側には はって あるのは、紙ですね。               | 23 | 202 | 〃                           |
| 2938 | ハ | はれる    | 晴れる  | 下 | けさは 空が 晴れています。                    | 17 | 147 | 2.5154 天気 01                |
| 2939 | ハ | はんたいする | 反対する | サ | 変 わたしは、留学したいと 思いましたが、両親に 反対されました。 | 24 | 214 | 2.3532 賛否 01                |
| 2940 | ヒ | ひかる    | 光る   | 五 | 星が 光って いるのが 見えます。                 | 23 | 205 | 2.5010 光 01                 |
| 2941 | ヒ | ひく     | 引く   | 五 | ときどき じしょを 引きましたが、                 | 12 | 99  | 2.3065 研究・試験・調査・検査など [辞書を～] |
| 2942 | ヒ | ひく     | ひく   | 五 | マナさんは ギターを ひきますか。                 | 3  | 18  | 2.3230 音楽 01                |
| 2943 | ヒ | ひく     | ひく   | 五 | はい、ひきます。                          | 3  | 18  | 〃                           |
| 2944 | ヒ | ひく     | ひく   | 五 | マナさんは パーティーで ギターを ひきました。          | 3  | 18  | 〃                           |
| 2945 | ヒ | ひく     | ひく   | 五 | そして、ピアノも ひきました。                   | 3  | 18  | 〃                           |
| 2946 | ヒ | ひく     | ひく   | 五 | あなたも ギターを ひきましたか。                 | 3  | 18  | 〃                           |
| 2947 | ヒ | ひく     | ひく   | 五 | いいえ、ひきませんでした。                     | 3  | 18  | 〃                           |
| 2948 | ヒ | ひく     | ひく   | 五 | 学生たちは いま ギターを ひいたり、うたったり しています。   | 12 | 101 | 〃                           |
| 2949 | ヒ | ひく     | ひく   | 五 | マナさんは わたしより 上手に ギターが ひけます。        | 18 | 156 | 〃                           |

| No.  | A | B       | C      | D  | E                                  | F  | G   | H                  |       |
|------|---|---------|--------|----|------------------------------------|----|-----|--------------------|-------|
| 2950 | ヒ | ひく      | ひく     | 五  | わたしは ときどき かぜを ひく ことが あります。         | 19 | 165 | 病氣・体調 01           | 風邪を引く |
| 2951 | ヒ | ひく      | ひく     | 五  | かぜを ひいたから、学校を 休んだのです。              | 19 | 167 | "                  | "     |
| 2952 | ヒ | ひく      | ひく     | 五  | かぜを ひいたからです。                       | 19 | 167 | "                  | "     |
| 2953 | ヒ | ひく      | ひく     | 五  | 学校を 休んだのは かぜを ひいたからです。             | 19 | 168 | "                  | "     |
| 2954 | ヒ | ひく      | ひく     | 五  | かぜを ひきました。                         | 24 | 215 | "                  | "     |
| 2955 | ヒ | ひく      | ひく     | 五  | どうも かぜを ひいて しまった ようです。             | 25 | 224 | "                  | "     |
| 2956 | ビ | びっくりする  | びっくりする | サ変 | わたしたち 教師を びっくりさせる ことも あります。        | 27 | 238 | 感動・興奮 02           |       |
| 2957 | ビ | びっくりする  | びっくりする | サ変 | 友だちを びっくりさせました。                    | 27 | 240 | "                  |       |
| 2958 | ビ | びっくりする  | びっくりする | サ変 | この 回数を 聞くと、外国人は たいてい びっくりする。       | Y6 | 271 | "                  |       |
| 2959 | ビ | びっくりする  | びっくりする | サ変 | 若者は 中を 見て、びっくりして しまいました。           | Y9 | 279 | "                  |       |
| 2960 | ヒ | ひやす     | 冷やす    | 五  | まず、試験管の 水を 氷で 冷やしなさい。              | 27 | 237 | 熱 04               |       |
| 2961 | ヒ | ひらく     | 開く     | 五  | 昭和39年(1964年)に 東京で オリンピックが 開かれました。  | 24 | 215 | 2.1502 開始 04       |       |
| 2962 | ヒ | ひろう     | ひろう    | 五  | 公園の ごみを ひろいなさい。                    | 14 | 121 | 2.3392 手足の動作 04    |       |
| 2963 | フ | ふえる     | 増える    | 下一 | 去年 東京の 人口は あまり 増えなかつた ようです。        | 25 | 224 | 2.1580 増減・補充 02    |       |
| 2964 | フ | ふえる     | 増える    | 下一 | 氷が こおると、体積が 1.1倍に 増える ことが わかりました。  | 27 | 237 | "                  |       |
| 2965 | フ | ふえる     | 増える    | 下一 | ニュースに よると、未成年者の 交通事故が 増えて きた そうです。 | 26 | 232 | "                  |       |
| 2966 | フ | ふえる     | 増える    | 下一 | 人間が どんどん 増えて、住む 所は、せまく なった。        | Y8 | 275 | "                  |       |
| 2967 | フ | ふく      | ふく     | 五  | かぜも ふきましたね。                        | 7  | 55  | 2.5151 風 01        |       |
| 2968 | フ | ふく      | ふく     | 五  | よる かぜが ふきました。                      | 7  | 59  | "                  |       |
| 2969 | フ | ふく      | ふく     | 五  | かぜが ふいて います。                       | 11 | 93  | "                  |       |
| 2970 | フ | ふく      | ふく     | 五  | 風が ふいて、戸が 開きました。                   | 22 | 198 | "                  |       |
| 2971 | フ | ふく      | ふく     | 五  | 風が ふいて、火が 消えました。                   | 22 | 198 | "                  |       |
| 2972 | フ | ふく      | ふく     | 五  | かぜが つよく ふいたので、木が たおれそうに なりました。     | 23 | 205 | "                  |       |
| 2973 | フ | ふくしゅうする | 復習する   | サ変 | じゅぎょうに べたら、後で よく 復習しなさい。           | 21 | 188 | 2.3050 学習・習慣・記憶 06 |       |
| 2974 | フ | ふとる     | 太る     | 五  | マナさんは 小林さんと 同じくらい 太って いますか。        | 18 | 156 | 2.5600 身体 01       |       |

| No.  | A | B       | C       | D  | E                                | F  | G   | H           |
|------|---|---------|---------|----|----------------------------------|----|-----|-------------|
| 2975 | フ | ふとる     | 太る      | 五  | いいえ、マナさんは 小林さんほど 太って いません。       | 18 | 156 | ''          |
| 2976 | フ | ふとる     | 太る      | 五  | わたしは 兄弟の 中で 太って いる 方です。          | 27 | 242 | ''          |
| 2977 | フ | ふむ      | ふむ      | 五  | 降り道では 背中を 押されたり、足を ぶまれたり しました。   | 24 | 211 | 手足の動作 18    |
| 2978 | フ | ふる      | 降る      | 五  | ちよとど 降り始めた ところですよ。               | 25 | 221 | 開始 01       |
| 2979 | フ | ふる      | ふる      | 五  | 一日じゆう 雨が ふりました。                  | 7  | 55  | 雨・雪 01      |
| 2980 | フ | ふる      | ふる      | 五  | その 日は 雨や ゆきが ふりましたか。             | 7  | 57  | ''          |
| 2981 | フ | ふる      | ふる      | 五  | けさ 雪が ふりました。                     | 7  | 59  | ''          |
| 2982 | フ | ふる      | ふる      | 五  | あした 雨が ふるか ふらないか、わかりません。         | 9  | 74  | ''          |
| 2983 | フ | ふる      | ふる      | 五  | あした 雨が ふるか ふらないか、わかりません。         | 9  | 74  | ''          |
| 2984 | フ | ふる      | ふる      | 五  | いま、雨が ふって います。                   | 11 | 93  | ''          |
| 2985 | フ | ふる      | ふる      | 五  | あした 雨が ふったら、                     | 16 | 136 | ''          |
| 2986 | フ | ふる      | ふる      | 五  | あした 雨が ふらなかつたら、                  | 16 | 136 | ''          |
| 2987 | フ | ふる      | 降る      | 五  | 雨が 降りそだから、                       | 23 | 202 | ''          |
| 2988 | フ | ふる      | 降る      | 五  | わたしたちは 雨に 降られました。                | 24 | 215 | ''          |
| 2989 | フ | ふる      | 降る      | 五  | 雪が 降って きましたよ。                    | 25 | 221 | ''          |
| 2990 | フ | ふる      | 降る      | 五  | 毎日 雨が 降り 降って います。                | 25 | 224 | ''          |
| 2991 | フ | ふる      | 降る      | 五  | 雨が 降って きました。                     | 25 | 226 | ''          |
| 2992 | フ | ふる      | 降る      | 五  | 雪の 降る 夜、若者が 家の 中で 仕事を して いる 時、   | Y9 | 277 | ''          |
| 2993 | へ | へる      | 減る      | 五  | ニュースで 聞きましたが、最近 交通事故が 減った ようです。  | 25 | 224 | 増減・補充 10    |
| 2994 | べ | べんきようする | べんきようする | サ変 | あなたは おととい えいごを べんきようしましたか。       | 3  | 20  | 学習・習慣・記憶 04 |
| 2995 | べ | べんきようする | べんきようする | サ変 | いいえ、わたしは おととい えいごを べんきようしませんでした。 | 3  | 20  | ''          |
| 2996 | べ | べんきようする | べんきようする | サ変 | ジョンさんは ひらがなを べんきようしました。          | 3  | 21  | ''          |
| 2997 | べ | べんきようする | べんきようする | サ変 | マリアさんも ひらがなを べんきようしました。          | 3  | 21  | ''          |
| 2998 | べ | べんきようする | べんきようする | サ変 | ジョンさんは かたかなも べんきようしました。          | 3  | 21  | ''          |
| 2999 | べ | べんきようする | べんきようする | サ変 | ジョンさんは あした かんじを べんきようします。        | 3  | 21  | ''          |

| No.  | A       | B       | C       | D  | E                                | F  | G   | H  |
|------|---------|---------|---------|----|----------------------------------|----|-----|----|
| 3000 | べんきようする | べんきようする | べんきようする | サ変 | ジョンさんは あざっも かんじを べんきようします。       | 3  | 21  | '' |
| 3001 | べんきようする | べんきようする | べんきようする | サ変 | わたしは まいにち としよつで べんきようします。        | 3  | 21  | '' |
| 3002 | べんきようする | べんきようする | べんきようする | サ変 | マナさんは ときどき としよつで べんきようします。       | 3  | 21  | '' |
| 3003 | べんきようする | べんきようする | べんきようする | サ変 | なんじかんぐらい べんきようしましたか。             | 5  | 33  | '' |
| 3004 | べんきようする | べんきようする | べんきようする | サ変 | 五じかんぐらい べんきようしました。               | 5  | 33  | '' |
| 3005 | べんきようする | べんきようする | べんきようする | サ変 | アリさんは やすみの 日に どのぐらい べんきようしましたか。  | 5  | 35  | '' |
| 3006 | べんきようする | べんきようする | べんきようする | サ変 | きょうと あした べんきようします。               | 6  | 48  | '' |
| 3007 | べんきようする | べんきようする | べんきようする | サ変 | きょうは 日本ごを べんきようします。              | 6  | 48  | '' |
| 3008 | べんきようする | べんきようする | べんきようする | サ変 | あしたは えいごを べんきようします。              | 6  | 48  | '' |
| 3009 | べんきようする | べんきようする | べんきようする | サ変 | 大学では 日本ごや えいごを べんきようしますか。        | 9  | 71  | '' |
| 3010 | べんきようする | べんきようする | べんきようする | サ変 | 日本ごは べんきようしますが、えいごは べんきようしません。   | 9  | 71  | '' |
| 3011 | べんきようする | べんきようする | べんきようする | サ変 | 日本ごは べんきようしますが、えいごは べんきようしません。   | 9  | 71  | '' |
| 3012 | べんきようする | べんきようする | べんきようする | サ変 | ちゅうごくごも べんきようしませんか。              | 9  | 71  | '' |
| 3013 | べんきようする | べんきようする | べんきようする | サ変 | はい、ちゅうごくごも べんきようしません。            | 9  | 71  | '' |
| 3014 | べんきようする | べんきようする | べんきようする | サ変 | りょうで べんきようします。                   | 9  | 72  | '' |
| 3015 | べんきようする | べんきようする | べんきようする | サ変 | 大学では 日本ごや えいごを べんきようしますか。        | 9  | 73  | '' |
| 3016 | べんきようする | べんきようする | べんきようする | サ変 | わたしは 日本の 大学で 電気工学を べんきようします。     | 10 | 85  | '' |
| 3017 | べんきようする | べんきようする | べんきようする | サ変 | わたしは 日本へ 文学を べんきようしに 来ました。       | 10 | 85  | '' |
| 3018 | べんきようする | べんきようする | べんきようする | サ変 | マナさんは、一年間 日本ごを べんきようしてから、        | 11 | 94  | '' |
| 3019 | べんきようする | べんきようする | べんきようする | サ変 | おとうとは 外国の 大学で べんきようしたいと 言っています。  | 14 | 118 | '' |
| 3020 | べんきようする | べんきようする | べんきようする | サ変 | わたしは きのう 八時間も べんきようしました。         | 15 | 129 | '' |
| 3021 | べんきようする | べんきようする | べんきようする | サ変 | 弟は、いつも 音楽を 聞きながら、べんきようします。       | 19 | 166 | '' |
| 3022 | べんきようする | べんきようする | べんきようする | サ変 | わたしは、あまり 数学を べんきようせずに、日本へ 来たので、  | 20 | 174 | '' |
| 3023 | べんきようする | べんきようする | べんきようする | サ変 | アリさんは、特に どんな ことを べんきようする つもりですか。 | 20 | 174 | '' |
| 3024 | べんきようする | べんきようする | べんきようする | サ変 | 経営学を 専門に べんきようする つもりです。          | 20 | 174 | '' |

| No.  | A       | B       | C       | D                                       | E | F  | G   | H  |
|------|---------|---------|---------|---|---|----|-----|----|
| 3025 | べんきようする | べんきようする | べんきようする | サ変 アリさんは、数学をよくべんきようしてから、日本へ来ましたか。       |   | 20 | 175 | '' |
| 3026 | べんきようする | べんきようする | べんきようする | サ変 アリさんは、日本で何を専門にべんきようするつもりですか。         |   | 20 | 175 | '' |
| 3027 | べんきようする | べんきようする | べんきようする | サ変 わたしは 大学院で 東洋史を 専門に べんきようする つもりです。    |   | 20 | 176 | '' |
| 3028 | べんきようする | べんきようする | べんきようする | サ変 その つもりで、外国語を べんきようして います。            |   | 20 | 176 | '' |
| 3029 | べんきようする | べんきようする | べんきようする | サ変 大学院で 西洋史を 専門に べんきようしよう と 思っ て います。   |   | 20 | 176 | '' |
| 3030 | べんきようする | べんきようする | べんきようする | サ変 わたしは、英語を べんきようして いますが、               |   | 20 | 176 | '' |
| 3031 | べんきようする | べんきようする | べんきようする | サ変 経営学を べんきようしなければ なりません。               |   | 20 | 177 | '' |
| 3032 | べんきようする | べんきようする | べんきようする | サ変 英語を べんきようする ために、この じしょを 買いました。       |   | 20 | 177 | '' |
| 3033 | べんきようする | べんきようする | べんきようする | サ変 留学生は、国 の ために、べんきようして います。            |   | 20 | 177 | '' |
| 3034 | べんきようする | べんきようする | べんきようする | サ変 アリさんは、ねないで、べんきようしました。                |   | 20 | 178 | '' |
| 3035 | べんきようする | べんきようする | べんきようする | サ変 アリさんは、ねずに、べんきようしました。                 |   | 20 | 178 | '' |
| 3036 | べんきようする | べんきようする | 勉強する    | サ変 漢字は、大学に 入っても、勉強しなければ なりません。          |   | 21 | 185 | '' |
| 3037 | べんきようする | べんきようする | べんきようする | サ変 べんきようしても、せいせきが 上がらないでしょう。            |   | 21 | 187 | '' |
| 3038 | べんきようする | べんきようする | べんきようする | サ変 べんきようしなくても、せいせきが 上がるでしょう。            |   | 21 | 187 | '' |
| 3039 | べんきようする | べんきようする | べんきようする | サ変 わたしは 母に「べんきようしなさい。」と いつも 言われます。      |   | 24 | 214 | '' |
| 3040 | べんきようする | べんきようする | 勉強する    | サ変 自習室で 勉強して いたので、                      |   | 25 | 221 | '' |
| 3041 | べんきようする | べんきようする | 勉強する    | サ変 弟は、勉強せずに、遊んでばかり います。                 |   | 25 | 224 | '' |
| 3042 | べんきようする | べんきようする | 勉強する    | サ変 弟は よく 勉強しました。                        |   | 25 | 225 | '' |
| 3043 | べんきようする | べんきようする | 勉強する    | サ変 弟は、よく 勉強したのに、せいせきが 上がりませんでした。        |   | 25 | 225 | '' |
| 3044 | べんきようする | べんきようする | 勉強する    | サ変 わたしは、夏休みの 間に、ずっと 町の 図書館で 勉強する つもりです。 |   | 26 | 233 | '' |
| 3045 | べんきようする | べんきようする | 勉強する    | サ変 水の 温度と 体積の 関係に ついて 勉強します。            |   | 27 | 237 | '' |
| 3046 | べんきようする | べんきようする | 勉強する    | サ変 生徒も、先生の 言う とおりに、熱心に 勉強して いた。         |   | 27 | 239 | '' |
| 3047 | べんきようする | べんきようする | 勉強する    | サ変 中村先生は 生徒に たくさん 勉強させる 方ですか。           |   | 27 | 239 | '' |
| 3048 | べんきようする | べんきようする | べんきようする | サ変 わたしは、タイで 10か月ぐらい 日本ごと べんきようしました。     |   | Y1 | 259 | '' |
| 3049 | べんきようする | べんきようする | べんきようする | サ変 まいにち、あさから ぼんまで べんきようします。             |   | Y1 | 259 | '' |

| No.  | A | B       | C       | D  | E   | F   | G   | H                      |
|------|---|---------|---------|----|---|-----|-----|------------------------|
| 3050 | ベ | べんきようする | べんきようする | サ変 | そして、大学で すうがくを べんきようします。                   | Y1  | 260 | ”                      |
| 3051 | ベ | べんきようする | べんきようする | サ変 | わたしは、この がっこうで 1年かん 日本ごや すうがくなどを べんきようします。 | Y1  | 260 | ”                      |
| 3052 | ベ | べんきようする | べんきようする | サ変 | マナさんは、タイで どのぐらい 日本ごを べんきようしましたか。          | Y1  | 260 | ”                      |
| 3053 | ホ | ほうそうする  | 放送する    | サ変 | 夜、テレビの 番組で 各地の 番組が 放送されました。               | 24  | 212 | 2.3832 出版・放送 08        |
| 3054 | ホ | ほうそうする  | 放送する    | サ変 | 元旦の 夜、マナさんの 見て いた テレビでは どんな 番組が 放送されましたか。 | 24  | 213 | ”                      |
| 3055 | ホ | ほうそうする  | 放送する    | サ変 | ラジオや テレビで 放送するから、                         | Y6  | 271 | ”                      |
| 3056 | ホ | ほめる     | ほめる     | 下  | 先生は、まだ 一度しか わたしを ほめた ことが ありません。           | 19  | 165 | 2.3682 賞罰 02           |
| 3057 | ホ | ほめる     | ほめる     | 下  | わたしは 弟を ほめて やりました。                        | 22  | 196 | ”                      |
| 3058 | ホ | ほめる     | ほめる     | 下  | わたしは 先生に ほめられました。                         | 24  | 214 | ”                      |
| 3059 | ホ | ほめる     | ほめる     | 下  | みんな ほめてもらいました。                            | 28  | 246 | ”                      |
| 3060 | ホ | ほんやくする  | ほんやくする  | サ変 | この えいごの 文を 日本語に ほんやくしなさい。                 | 14  | 121 | 2.3105 翻訳 01           |
| 3061 | マ | まいる     | 参る      | 五  | すぐ そちらへ 参ります。                             | 28  | 250 | 2.1527 往復 12           |
| 3062 | マ | まいる     | 参る      | 五  | さつき こちらへ 参りました。                           | 28  | 250 | ”                      |
| 3063 | マ | まいる     | まいる     | 五  | お宮や お寺に おまいりする しゅうかんが ありますか。              | 24  | 210 | 2.3360 行事・式典・宗教 的行事 14 |
| 3064 | マ | まいる     | まいる     | 五  | おおぜいの 人が おまいります。                          | 24  | 210 | ”                      |
| 3065 | マ | まいる     | まいる     | 五  | 近くの 小さな お寺に おまいりする つもりです。                 | 24  | 211 | ”                      |
| 3066 | マ | まいる     | まいる     | 五  | お正月に いっしょに おまいりできて、楽しかったですね。              | 26  | 229 | ”                      |
| 3067 | マ | まいる※    | まいる     | 五  | 地図を持って まいりました。                            | 28  | 250 | ”                      |
| 3068 | マ | まいる※    | まいる     | 五  | 国の 絵はがきを持って まいりましたが、                      | Y10 | 282 | ”                      |
| 3069 | マ | まいる※    | まいる     | 五  | 朝夕 だいぶ ずしく なって まいりましたが、                   | Y10 | 283 | ”                      |
| 3070 | マ | まがる     | 曲がる     | 五  | あの 二番目の かどを 曲がって ください。                    | 17  | 147 | 2.1520 進行・過程・経由 06     |
| 3071 | マ | まがる     | 曲がる     | 五  | 二番目の 角を 左へ 曲がると、広場に 出ます。                  | 19  | 163 | ”                      |
| 3072 | マ | まがる     | 曲がる     | 五  | バスが 角を 曲がる 度に、ゆれます。                       | 28  | 252 | ”                      |
| 3073 | マ | まける     | 負ける     | 下  | わたしは、けんかを する 度に、兄に 負けました。                 | 28  | 252 | 2.3570 勝敗 06           |
| 3074 | マ | まぜる     | まぜる     | 下  | つぎに、氷の 中に、食塩を 三分の一 ほど まぜて みなさい。           | 27  | 237 | 2.1550 合体・出会い・集合 など 07 |

| No.  | A | B | C | D | E   | F  | G   | H                |
|------|---|---|---|---|-----|----|-----|------------------|
| 3075 | マ | ま | ま | 下 | ま   | 22 | 193 | 論理・証明・偽り・誤り・訂正など |
| 3076 | マ | ま | ま | 下 | マ   | 25 | 225 | 〃                |
| 3077 | マ | ま | 待 | 五 | マ   | 23 | 205 | 欲望・期待・失望         |
| 3078 | マ | ま | 待 | 五 | 母   | 26 | 233 | 〃                |
| 3079 | マ | ま | ま | 五 | ち   | 10 | 84  | 応接・送迎            |
| 3080 | マ | ま | ま | 五 | な   | 11 | 90  | 〃                |
| 3081 | マ | ま | ま | 五 | あ   | 11 | 91  | 〃                |
| 3082 | マ | ま | ま | 五 | げ   | 11 | 91  | 〃                |
| 3083 | マ | ま | 待 | 五 | そ   | 21 | 184 | 〃                |
| 3084 | マ | ま | 待 | 五 | こ   | 28 | 253 | 〃                |
| 3085 | マ | ま | 間 | 五 | じ   | 22 | 198 | 新旧・運速            |
| 3086 | マ | ま | 間 | 五 | 大   | 24 | 217 | 〃                |
| 3087 | マ | ま | 間 | 五 | 間   | 26 | 231 | 〃                |
| 3088 | マ | ま | 招 | 五 | こ   | 22 | 195 | 応接・送迎            |
| 3089 | マ | ま | 守 | 五 | あ   | Y9 | 280 | 約束               |
| 3090 | マ | ま | ま | 五 | サ   | 20 | 177 | 攻防               |
| 3091 | マ | ま | 守 | 五 | わ   | 22 | 193 | 〃                |
| 3092 | マ | ま | 守 | 五 | 社   | 26 | 231 | 命令・制約・服従         |
| 3093 | マ | ま | 守 | 五 | (子) | 26 | 232 | 〃                |
| 3094 | マ | ま | ま | 五 | 道   | 24 | 215 | 進行・過程・経由         |
| 3095 | マ | ま | ま | 五 | 途   | Y9 | 278 | 〃                |
| 3096 | マ | ま | 回 | 五 | あ   | 17 | 147 | 進行・過程・経由         |
| 3097 | マ | ま | 回 | 五 | 若   | Y9 | 277 | 〃                |
| 3098 | ミ | み | 見 | 下 | あ   | 17 | 144 | 見る               |
| 3099 | ミ | み | 見 | 下 | ほ   | 23 | 202 | 〃                |

| No.  | A      | B | C    | D                                    | E | F  | G   | H                      |
|------|--------|---|------|--------------------------------------|---|----|-----|------------------------|
| 3100 | ≡ みえる  |   | 見える  | 下ー 星が 光って いるのが 見えます。                 |   | 23 | 205 | ”                      |
| 3101 | ≡ みえる  |   | 見える  | 下ー 夕方の 空を 白い つるが とんで いるのが 見えました。     |   | Y9 | 280 | ”                      |
| 3102 | ≡ みえる  |   | 見える  | 下ー 月の 表面は 望遠鏡で 見えるが、                 |   | Y8 | 275 | ”                      |
| 3103 | ≡ みえる  |   | 見える  | 下ー ふかい 海中は 見えないので、                   |   | Y8 | 275 | ”                      |
| 3104 | ≡ みえる  |   | 見える  | 下ー 山の上から 海が 見えます。                    |   | 17 | 146 | ”                      |
| 3105 | ≡ みえる  |   | 見える  | 下ー きょうしつから 運動場が 見えます。                |   | 17 | 146 | ”                      |
| 3106 | ≡ みえる  |   | 見える  | 下ー 天気が いいと、この へんから ぶじさんが よく 見えます。    |   | 19 | 166 | ”                      |
| 3107 | ≡ みえる  |   | 見える  | 下ー 清水寺の 坂の ところで 何が 見えましたか。           |   | 23 | 203 | ”                      |
| 3108 | ≡ みえる  |   | 見える  | 下ー あの へんから ぶじさんが きれいに 見えますよ。         |   | 17 | 143 | ”                      |
| 3109 | ≡ みえる  |   | 見える  | 下ー 夕日が 大きく 見えますよ。                    |   | 17 | 144 | ”                      |
| 3110 | ≡ みえる  |   | 見える  | 下ー その 日は タヤけが きれいに 見えましたか。           |   | 17 | 145 | ”                      |
| 3111 | ≡ みえる  |   | 見える  | 下ー 今日 は ぶじさんが きれいに 見えます。             |   | 17 | 148 | ”                      |
| 3112 | ≡ みおくる |   | みおくる | 五 わたしは あした ていりゆうじょうへ 友だちを みおくりに行きます。 |   | 10 | 85  | 2.3520 応接・送迎           |
| 3113 | ≡ みかぐ  |   | みかぐ  | 五 父は、……はを みかいて、                      |   | 11 | 94  | 2.3851 繰り・塗り・撃ち・録 音・撮影 |
| 3114 | ≡ みかぐ  |   | みかぐ  | 五 かわいた 布で ガラスを みかいて ください。            |   | 23 | 207 | ”                      |
| 3115 | ≡ みせる  |   | みせる  | 下ー マリアさんに しゃしんを みせましょう。              |   | 8  | 63  | 2.3092 見せる             |
| 3116 | ≡ みせる  |   | みせる  | 下ー やまださんは マリアさんに なにを みせましたか。         |   | 8  | 65  | ”                      |
| 3117 | ≡ みせる  |   | みせる  | 下ー みなさんに かぞくの しゃしんを みせましょう。          |   | 8  | 68  | ”                      |
| 3118 | ≡ みせる  |   | みせる  | 下ー だれかに この しゃしんを みせましたか。             |   | 9  | 77  | ”                      |
| 3119 | ≡ みせる  |   | みせる  | 下ー いいえ、だれにも みせませんでした。                |   | 9  | 77  | ”                      |
| 3120 | ≡ みせる  |   | 見せる  | 下ー 書いた あとで、見せて ください。                 |   | 12 | 98  | ”                      |
| 3121 | ≡ みせる  |   | 見せる  | 下ー 小林さんは ローラさんに 何を 見せましたか。           |   | 14 | 117 | ”                      |
| 3122 | ≡ みせる  |   | 見せる  | 下ー 山本先生は、ローラさんに どんな じしよを 見せましたか。     |   | 21 | 186 | ”                      |
| 3123 | ≡ みせる  |   | 見せる  | 下ー 友だちは わたしたちに 写真を 見せて くれました。        |   | 22 | 196 | ”                      |
| 3124 | ≡ みせる  |   | 見せる  | 下ー わたしは 友だちに 写真を 見せて もらいました。         |   | 22 | 197 | ”                      |

| No.  | A | B    | C    | D  | E   | F   | G   | H     |
|------|---|------|------|----|---|-----|-----|-------|
| 3125 | ≡ | みせる  | 見せる  | 下ー | その 記念切手を 見せて いただけませんか。                    | 22  | 197 | 〃     |
| 3126 | ≡ | みせる  | 見せる  | 下ー | はい、お見せします。                                | 22  | 197 | 〃     |
| 3127 | ≡ | みせる  | 見せる  | 下ー | 娯楽や クラブ活動などを 見せて いただけたらと 思っ て おります。       | Y10 | 283 | 〃     |
| 3128 | ≡ | みつける | 見つける | 下ー | どきどき、おもしろい テーマを 見つけて、                     | 27  | 238 | 見る 14 |
| 3129 | ≡ | みつける | 見つける | 下ー | つるが たおれて いるのを 見つけました。                     | Y9  | 277 | 〃     |
| 3130 | ≡ | みつける | 見つける | 下ー | 若者は 野原で 何を 見つけましたか。                       | Y9  | 281 | 〃     |
| 3131 | ≡ | みる   | みる   | 上ー | あなたほ どこで えいがを みましたか。                      | 3   | 20  | 見る 01 |
| 3132 | ≡ | みる   | みる   | 上ー | わたしは ぎんざの えいがかんで えいがを みました。               | 3   | 20  | 〃     |
| 3133 | ≡ | みる   | みる   | 上ー | 古い お寺などを みました。                            | 5   | 34  | 〃     |
| 3134 | ≡ | みる   | みる   | 上ー | だいぶつを みてから どう しますか。                       | 11  | 90  | 〃     |
| 3135 | ≡ | みる   | みる   | 上ー | 二人は、だいぶつを みてから、どう しましたか。                  | 11  | 92  | 〃     |
| 3136 | ≡ | みる   | 見る   | 上ー | テレビでは 何度も 見た ことが ありますが、                   | 19  | 163 | 〃     |
| 3137 | ≡ | みる   | 見る   | 上ー | それでは、前から 日本の 農家が 見たかったのです。                | 19  | 163 | 〃     |
| 3138 | ≡ | みる   | 見る   | 上ー | マリさんが 日本の いなかを 見たいのは なぜですか。               | 19  | 164 | 〃     |
| 3139 | ≡ | みる   | 見る   | 上ー | 食事を しながら、テレビを 見ては いけません。                  | 19  | 166 | 〃     |
| 3140 | ≡ | みる   | 見る   | 上ー | いっしょに 映画を 見に 行きませんか。                      | 19  | 168 | 〃     |
| 3141 | ≡ | みる   | 見る   | 上ー | 祖父は、めがねを かけないで、テレビの 画面の 小さい 字を 見て います。    | 20  | 178 | 〃     |
| 3142 | ≡ | みる   | 見る   | 上ー | 祖父は、めがねを かけずに、テレビの 画面の 小さい 字を 見て います。     | 20  | 178 | 〃     |
| 3143 | ≡ | みる   | 見る   | 上ー | じゅぎょうが ないなら、いっしょに 映画を 見に 行きましょう。          | 21  | 188 | 〃     |
| 3144 | ≡ | みる   | 見る   | 上ー | それなら、いっしょに 映画を 見に 行きましょう。                 | 21  | 188 | 〃     |
| 3145 | ≡ | みる   | みる   | 上ー | あ、見ましたか。                                  | 22  | 193 | 〃     |
| 3146 | ≡ | みる   | 見る   | 上ー | 今の 季節は 美しい もみじが 見られるでしょう。                 | 23  | 202 | 〃     |
| 3147 | ≡ | みる   | 見る   | 上ー | こわそうに 大きい 犬を 見て います。                      | 23  | 204 | 〃     |
| 3148 | ≡ | みる   | 見る   | 上ー | 学生たちは、夕日が しずむのを 見て います。                   | 23  | 205 | 〃     |
| 3149 | ≡ | みる   | 見る   | 上ー | 元旦の 夜、マナさんの 見て いた テレビでは どんな 番組が 放送されましたか。 | 24  | 213 | 〃     |

| No.  | A        | B  | C  | D                                     | E   | F   | G         | H  |
|------|----------|----|----|---------------------------------------|-----|-----|-----------|----|
| 3150 | ≡<br>みる  | 見る | 上ー | マナさんは、その 番組を 見て、どんな ことが わかりましたか。      | 24  | 213 | ”         |    |
| 3151 | ≡<br>みる  | 見る | 上ー | いつも 雪を 見たがって いたのに、起きて 来ませんね。          | 25  | 221 | ”         |    |
| 3152 | ≡<br>みる  | 見る | 上ー | 見てばかり いるのは つまらないから・・・。                | 25  | 223 | ”         |    |
| 3153 | ≡<br>みる  | 見る | 上ー | 弟は、おかしを 見ると、いつも 欲しがります。               | 25  | 225 | ”         |    |
| 3154 | ≡<br>みる  | 見る | 上ー | マナさん、女の 人の 方ばかり 見て いないで、中に 入りましょう。    | 26  | 231 | ”         |    |
| 3155 | ≡<br>みる  | 見る | 上ー | 見た ことも 聞いた ことも ない めずらしい 布だ。           | Y9  | 278 | ”         |    |
| 3156 | ≡<br>みる  | 見る | 上ー | 若者に 見られたのを 知った 娘は、                    | Y9  | 279 | ”         |    |
| 3157 | ≡<br>みる  | 見る | 上ー | あんな 美しい 花火は 初めて 見ました。                 | Y10 | 282 | ”         |    |
| 3158 | ≡<br>みる  | 見る | 上ー | あの 時の 写真を 見る 度に、                      | Y10 | 282 | ”         |    |
| 3159 | ≡<br>みる  | 見る | 上ー | おぼんの 行事が 見られますよ。                      | 19  | 163 | ”         |    |
| 3160 | ≡<br>みる  | 見る | 上ー | 主に 理科の 授業を 見た。                        | 27  | 239 | ”         |    |
| 3161 | ≡<br>みる  | 見る | 上ー | なつに になると、日本の 町や 村で「おぼん」の 行事が 見られます。   | Y5  | 268 | ”         |    |
| 3162 | ≡<br>みる  | 見る | 上ー | 若者の 喜ぶ 顔が 見たくて、布を 作り続けました。            | Y9  | 279 | ”         |    |
| 3163 | ≡<br>みる  | 見る | 上ー | でも、私が 仕事を している 時は、部屋の中を 見ないで ください。    | Y9  | 278 | ”         |    |
| 3164 | ≡<br>みる  | 見る | 上ー | ある 日、若者は 娘の 部屋の中を 見たく なりました。          | Y9  | 279 | ”         |    |
| 3165 | ≡<br>みる  | 見る | 上ー | ちよっただけなら 見ても かまわないだろう。                | Y9  | 279 | ”         |    |
| 3166 | ≡<br>みる  | 見る | 上ー | 若者は 中を 見て、びっくりして しまいました。              | Y9  | 279 | ”         |    |
| 3167 | ≡<br>みる  | 見る | 上ー | あなたは、私の 部屋の中を 見ないと 約束したのに、見て しまいましたね。 | Y9  | 280 | ”         |    |
| 3168 | ≡<br>みる  | 見る | 上ー | あなたは、私の 部屋の中を 見ないと 約束したのに、見て しまいましたね。 | Y9  | 280 | ”         |    |
| 3169 | ≡<br>みる  | みる | 上ー | あぶない(です)から、右と 左を よく みて ください。          | 10  | 86  | ”         |    |
| 3170 | ≡<br>みる  | 見る | 上ー | おねえさんの 方を見なさい。                        | 14  | 117 | ”         |    |
| 3171 | ≡<br>みる  | 見る | 上ー | 目で 物を 見て、やり方を かんがえて、仕事を する ロボットや、     | Y4  | 266 | ”         |    |
| 3172 | ≡<br>みる  | みる | 上ー | 病気が わるく ならないように、医者に みて もらいました。        | 22  | 198 | 2.3831 医療 | 01 |
| 3173 | ≡<br>みる  | みる | 上ー | 医者に みて もらった 方が いいでしょう。                | 27  | 242 | ”         |    |
| 3174 | ≡<br>みる※ | みる | 上ー | ちかくに いい 店が ありますが、行って みますか。            | 14  | 115 | ”         |    |

| No.  | A | B    | C    | D  | E                                | F  | G   | H               |
|------|---|------|------|----|----------------------------------|----|-----|-----------------|
| 3175 | ≡ | みる※  | みる   | 上ー | 行って みたいですね。                      | 14 | 116 |                 |
| 3176 | ≡ | みる※  | みる   | 上ー | あの 子のお母さんに たのんで みて ください。         | 14 | 116 |                 |
| 3177 | ≡ | みる※  | みる   | 上ー | くつを かう 前に、ちよっと はいて みました。         | 14 | 121 |                 |
| 3178 | ≡ | みる※  | みる   | 上ー | いつか 外国へ 行って みたいです。               | 14 | 121 |                 |
| 3179 | ≡ | みる※  | みる   | 上ー | 先生に きいて みましょう。                   | 14 | 121 |                 |
| 3180 | ≡ | みる※  | みる   | 上ー | ほかの りょうりを かんがえて みましょう。           | 16 | 134 |                 |
| 3181 | ≡ | みる※  | みる   | 上ー | おさられたら、行って みましょう。                | 16 | 134 |                 |
| 3182 | ≡ | みる※  | みる   | 上ー | 行って みましょう。                       | 16 | 138 |                 |
| 3183 | ≡ | みる※  | みる   | 上ー | ちよっと 湖の 方へ 行って みましょう。            | 17 | 144 |                 |
| 3184 | ≡ | みる※  | みる   | 上ー | 東京と 北海道を 比べて みましょう。              | 18 | 157 |                 |
| 3185 | ≡ | みる※  | みる   | 上ー | わたしは、京都の ような 古い 町に 住んで みたいです。    | 20 | 178 |                 |
| 3186 | ≡ | みる※  | みる   | 上ー | 知って いる 書店に たのんで みましょう。           | 21 | 185 |                 |
| 3187 | ≡ | みる※  | みる   | 上ー | 小林先生に 相談して みて ください。              | 21 | 189 |                 |
| 3188 | ≡ | みる※  | みる   | 上ー | わたしたちも 行って みましょう。                | 23 | 202 |                 |
| 3189 | ≡ | みる※  | みる   | 上ー | わたしたちも 外へ 出て みませんか。              | 25 | 223 |                 |
| 3190 | ≡ | みる※  | みる   | 上ー | もう 一度 マナさんを 起こして みましょう。          | 25 | 223 |                 |
| 3191 | ≡ | みる※  | みる   | 上ー | 一つ 食べて みませんか。                    | 25 | 225 |                 |
| 3192 | ≡ | みる※  | みる   | 上ー | 中村くんに 都合を 聞いて みましょう。             | 27 | 237 |                 |
| 3193 | ≡ | みる※  | みる   | 上ー | つぎに、氷の 中に、食塩を 三分の一 ほど ませて ください。  | 27 | 237 |                 |
| 3194 | ≡ | みる※  | みる   | 上ー | 明日でも 小林さんの 家に 電話を かけて みましょう。     | 28 | 252 |                 |
| 3195 | ≡ | みる※  | みる   | 上ー | 着者は 戸を 開けて みました。                 | Y9 | 277 |                 |
| 3196 | ≡ | みる※  | みる   | 上ー | 娘の 働いて いる 部屋へ 行って みました。          | Y9 | 279 |                 |
| 3197 | △ | むかえる | むかえる | 下ー | わたしは あした ひこうじょうへ 友だちを むかえに 行きます。 | 10 | 85  | 2.3520 応接・送迎 19 |
| 3198 | △ | むかえる | むかえる | 下ー | ひこうじょうへ 友だちを むかえに 行きますから、休みます。   | 10 | 85  | ”               |
| 3199 | △ | むかえる | むかえる | 下ー | なりたまで 友だちを むかえに 行って いるのです。       | 18 | 159 | ”               |

| No.  | A | B      | C     | D | E                               | F  | G   | H                  |
|------|---|--------|-------|---|---------------------------------|----|-----|--------------------|
| 3200 | ム | むかえる   | 迎える   | 下 | ニュースによると、今年、成人式を迎える人は……         | 26 | 229 | ”                  |
| 3201 | ム | むかえる   | 迎える   | 下 | 今年、成人式を迎える人は、全国でどのくらいいますか。      | 26 | 231 | ”                  |
| 3202 | ム | むかえる   | むかえる  | 下 | 外で人びとをむかえています。                  | Y2 | 262 | ”                  |
| 3203 | ム | むかえる   | むかえる  | 下 | 一人ひとりは食べ物などを用意して、先招きうちにむかえるのです。 | Y5 | 268 | ”                  |
| 3204 | ム | むく     | 向く    | 五 | はい、こちらを向いて……                    | 14 | 117 | 2.1730 方向・方角 02    |
| 3205 | メ | めいれいする | 命令する  | サ | 社長は社員に規則を守るように(と)命令しました。        | 26 | 232 | 2.3670 命令・制約・服従 01 |
| 3206 | メ | めいあがる  | 召し上がる | 五 | おく様はコーヒーやおかしを召し上がりました。          | 28 | 249 | 2.3331 食生活 02      |
| 3207 | メ | めいあがる  | 召し上がる | 五 | 何もありませんが、召し上がってください。            | 28 | 247 | ”                  |
| 3208 | モ | もうす    | 申す    | 五 | 私は田中と申します。                      | 28 | 250 | 2.3100 言語活動 01     |
| 3209 | モ | もつ     | もつ    | 五 | わたしはりょうの時、いつも地図をもって行きます。        | 11 | 95  | 2.1521 移動・発着 06    |
| 3210 | モ | もつ     | もつ    | 五 | りょうにもって行くカメラは、小さくてもいいです。        | 14 | 120 | ”                  |
| 3211 | モ | もつ     | もつ    | 五 | ハイキングの時は、何か食べ物をもって行きなさい。        | 14 | 121 | ”                  |
| 3212 | モ | もつ     | もつ    | 五 | バスポートをもって行かなければなりません。           | 15 | 127 | ”                  |
| 3213 | モ | もつ     | 持つ    | 五 | 小林さんはキャンプ場へどんな物を持って行きましたか。      | 17 | 145 | ”                  |
| 3214 | モ | もつ     | 持つ    | 五 | シャツがかわくように、火のそばへ持って行きました。       | 22 | 198 | ”                  |
| 3215 | モ | もつ     | 持つ    | 五 | かさは持って行きましょう。                   | 23 | 202 | ”                  |
| 3216 | モ | もつ     | 持つ    | 五 | 人びとは、おかしや花を川へ持って行って流します。        | Y5 | 269 | ”                  |
| 3217 | モ | もつ     | 持つ    | 五 | その布を町へ持って行って、売りました。             | Y9 | 278 | ”                  |
| 3218 | モ | もつ     | もつ    | 五 | かまの地図をもって来ましたか。                 | 11 | 90  | 2.1521 移動・発着 06    |
| 3219 | モ | もつ     | もつ    | 五 | 小林さんはなにをもって来ましたか。               | 11 | 92  | ”                  |
| 3220 | モ | もつ     | もつ    | 五 | わたしは日本へかぞくのしゃんをもって来ました。         | 11 | 95  | ”                  |
| 3221 | モ | もつ     | 持つ    | 五 | わたしは母がくれたくすりを日本に持って来ました。        | 15 | 124 | ”                  |
| 3222 | モ | もつ     | 持つ    | 五 | 父は妹に新聞を持って来させました。               | 27 | 240 | ”                  |
| 3223 | モ | もつ     | 持つ    | 五 | 先生はここへ新聞を持っていらつしやいました。          | 28 | 249 | ”                  |
| 3224 | モ | もつ     | 持つ    | 五 | 地図を持ってまいりました。                   | 28 | 250 | ”                  |

| No.  | A     | B   | C | D  | E | F   | G   | H               |
|------|-------|-----|---|--|---|-----|-----|-----------------|
| 3225 | モ もつ  | 持つ  |   | 五 国の 絵はがきを 持って まいりましたが、                      |   | Y10 | 282 | "               |
| 3226 | モ もつ  | もつ  |   | 五 はい、もって 来ました。                               |   | 11  | 90  | "               |
| 3227 | モ もつ  | もつ  |   | 五 マリアさんは ピンクの スカートを はいて、黄色い ハンドバックを もって います。 |   | 13  | 111 | 2.3392 手足の動作 01 |
| 3228 | モ もつ  | 持つ  |   | 五 あの 黒い かばんを 持った 人は 小林さんです。                  |   | 23  | 207 | "               |
| 3229 | モ もつ  | 持つ  |   | 五 お荷物を お持ちしましょう。                             |   | 28  | 250 | "               |
| 3230 | モ もつ  | 持つ  |   | 五 美しい 布を 持って、出て 来ました。                        |   | Y9  | 278 | "               |
| 3231 | モ もつ  | もつ  |   | 五 わたしは 来年 国へ 日本 の にんぎょうを もって かえります。          |   | 11  | 95  | 2.3701 所有 01    |
| 3232 | モ もつ  | もつ  |   | 五 だれか じしよを もって いる 人は いますか。                   |   | 13  | 112 | "               |
| 3233 | モ もつ  | もつ  |   | 五 外出する 時、これを もって いなければ なりませんか。               |   | 15  | 126 | "               |
| 3234 | モ もつ  | もつ  |   | 五 でも、学生証は もって いても、いなくても かまいません。              |   | 15  | 126 | "               |
| 3235 | モ もつ  | 持つ  |   | 五 若者が お金を たくさん 持って、喜んで 帰って 来たので、             |   | Y9  | 279 | "               |
| 3236 | モ もつ  | 持つ  |   | 五 これからは 何でも 責任を 持って やる ように 言われました。           |   | 26  | 230 | "               |
| 3237 | モ もつ  | もつ  |   | 五 「木」は 「き」と いう音を もって いますが、                   |   | Y3  | 263 | "               |
| 3238 | モ もらう | もらう |   | 五 マナさんは 友だちから 本を もらいました。                     |   | 22  | 196 | "               |
| 3239 | モ もらう | もらう |   | 五 わたしは やまださんに プレゼントを もらいました。                 |   | 8   | 65  | 2.3770 授受 14    |
| 3240 | モ もらう | もらう |   | 五 マリアさんは やまださんに どんな プレゼントを もらいましたか。          |   | 8   | 65  | "               |
| 3241 | モ もらう | もらう |   | 五 マリアさんは だれに はなを もらいましたか。                    |   | 8   | 66  | "               |
| 3242 | モ もらう | もらう |   | 五 マリアさんは 小林さんに はなを もらいました。                   |   | 8   | 66  | "               |
| 3243 | モ もらう | もらう |   | 五 マナさんは 友だちに 本を もらいました。                      |   | 22  | 196 | "               |
| 3244 | モ もらう | もらう |   | 五 マリアさんは だれから はなを もらいましたか。                   |   | 8   | 66  | "               |
| 3245 | モ もらう | もらう |   | 五 マリアさんは 小林さんから はなを もらいました。                  |   | 8   | 66  | "               |
| 3246 | モ もらう | もらう |   | 五 マナさんは 病院から もらった くすりを いつ のみですか。             |   | 18  | 154 | "               |
| 3247 | モ もらう | もらう |   | 五 この にんぎょうを もらいました。                          |   | 8   | 65  | "               |
| 3248 | モ もらう | もらう |   | 五 どんな ものを もらいましたか。                           |   | 8   | 65  | "               |
| 3249 | モ もらう | もらう |   | 五 マリアさんは、スピーチの 後で、何を もらいましたか。                |   | 22  | 195 | "               |

| No.  | A | B      | C    | D  | E  | F  | G   | H                  |
|------|---|--------|------|----|--|----|-----|--------------------|
| 3250 | モ | もらう    | もらう  | 五  | 田中さんは、奨学金がもらえなかったので、残念がっています。                  | 25 | 225 | 〃                  |
| 3251 | モ | もらう    | もらう  | 五  | 外国人の中には、「日本人は、物をあげたり、もらったりするのが好きな国民だ。」と言う人もいる。 | Y7 | 273 | 〃                  |
| 3252 | モ | もらう※   | もらう  | 五  | この間、さとうさんに てつだってもらって、練習しました。                   | 22 | 194 |                    |
| 3253 | モ | もらう※   | もらう  | 五  | 来た人に料理を食べてもらったり、                               | 22 | 194 |                    |
| 3254 | モ | もらう※   | もらう  | 五  | 作品を買ってもらったりして、                                 | 22 | 194 |                    |
| 3255 | モ | もらう※   | もらう  | 五  | マリアさんは、だれに、スピーチを直してもらいましたか。                    | 22 | 195 |                    |
| 3256 | モ | もらう※   | もらう  | 五  | わたしは友だちに写真を見せてもらいました。                          | 22 | 197 |                    |
| 3257 | モ | もらう※   | もらう  | 五  | マナさんは 友だちに 助けて もらいました。                         | 22 | 197 |                    |
| 3258 | モ | もらう※   | もらう  | 五  | わたしは 祖母に 育てて もらいました。                           | 22 | 197 |                    |
| 3259 | モ | もらう※   | もらう  | 五  | 病気が わるく ならないように、医者 に みて もらいました。                | 22 | 198 |                    |
| 3260 | モ | もらう※   | もらう  | 五  | お金が 無い 場合は、友だちに かけて もらいます。                     | 27 | 242 |                    |
| 3261 | モ | もらう※   | もらう  | 五  | 医者に みて もらった 方が いいでしょう。                         | 27 | 242 |                    |
| 3262 | モ | もらう※   | もらう  | 五  | この 次には、うちにも 来て もらおうね。                          | 28 | 248 |                    |
| 3263 | モ | もらう※   | もらう  | 五  | 外国人に 日本人の この しゅうかんを、りかいして もらうのは、               | Y7 | 273 |                    |
| 3264 | モ | もらう※   | もらう  | 五  | 外国でも、しんせつに して もらった 時や 助けて もらった 時に、             | Y7 | 274 |                    |
| 3265 | モ | もらう※   | もらう  | 五  | 外国でも、しんせつに して もらった 時や 助けて もらった 時に、             | Y7 | 274 |                    |
| 3266 | モ | もらう※   | もらう  | 五  | 助けて もらった 時に、                                   | Y7 | 274 |                    |
| 3267 | モ | もらう※   | もらう  | 五  | しんせつに して もらった 時だけで なく、                         | Y7 | 274 |                    |
| 3268 | ヤ | やく     | やく   | 五  | 火を つけて、肉を やきましょう。                              | 17 | 144 | 2.3842 炊事・調理 05    |
| 3269 | ヤ | やく     | やく   | 五  | にたり、やいたり したら、食べられますが。                          | 16 | 133 | 〃                  |
| 3270 | ヤ | やくそくする | 約束する | サ変 | あなたは、私の 部屋の中を 見ないと 約束したのに、                     | Y9 | 280 | 2.3530 約束 01       |
| 3271 | ヤ | やける    | やける  | 下一 | 肉が やけました。                                      | 17 | 144 | 2.5161 火 05        |
| 3272 | ヤ | やける    | やける  | 下一 | 火事で たくさんの 旅館が やけました。                           | 24 | 217 | 〃                  |
| 3273 | ヤ | やすむ    | やすむ  | 五  | あの こうえんで やすみましょう。                              | 6  | 45  | 2.3320 労働・作業・休暇 07 |
| 3274 | ヤ | やすむ    | やすむ  | 五  | アリさんと さとうさんは どこで やすみましたか。                      | 6  | 46  | 〃                  |

| No.  | A | B   | C   | D | E                           | F  | G   | H            |
|------|---|-----|-----|---|-----------------------------|----|-----|--------------|
| 3275 | ヤ | やすむ | やすむ | 五 | この川のそばでやすみましょう。             | 7  | 56  | 〃            |
| 3276 | ヤ | やすむ | やすむ | 五 | マナさんとタムさんはどこでやすみましたか。       | 7  | 57  | 〃            |
| 3277 | ヤ | やすむ | 休む  | 五 | どうぞわたしのへやで休んでください。          | 10 | 84  | 〃            |
| 3278 | ヤ | やすむ | 休む  | 五 | ひこうじょうへ友だちをむかえに行きますから、休みます。 | 10 | 85  | 〃            |
| 3279 | ヤ | やすむ | 休む  | 五 | ええ、休んだ方がいいですね。              | 18 | 153 | 〃            |
| 3280 | ヤ | やすむ | 休む  | 五 | あしたは休ませてくださいませんか。           | 27 | 240 | 〃            |
| 3281 | ヤ | やすむ | 休む  | 五 | 先生はわたしを休ませてくださいました。         | 27 | 240 | 〃            |
| 3282 | ヤ | やすむ | 休む  | 五 | 明日は休んだっていいんです。              | 28 | 253 | 〃            |
| 3283 | ヤ | やすむ | 休む  | 五 | ちよつと休ませてくださいませんか。           | Y9 | 278 | 〃            |
| 3284 | ヤ | やすむ | 休む  | 五 | どうぞ中に入って、休んで行ってください。        | Y9 | 278 | 〃            |
| 3285 | ヤ | やすむ | 休む  | 五 | 小林さんはあしたたぶんじゆぎようを休むでしょう。    | 9  | 74  | 〃            |
| 3286 | ヤ | やすむ | 休む  | 五 | わたしはきようはじゆぎようを休みます。         | 10 | 81  | 〃            |
| 3287 | ヤ | やすむ | 休む  | 五 | マナさんはじゆぎようを休みました。           | 10 | 83  | 〃            |
| 3288 | ヤ | やすむ | 休む  | 五 | わたしはがっこうを休みます。              | 10 | 85  | 〃            |
| 3289 | ヤ | やすむ | 休む  | 五 | わたしはきのう小林さんはがっこうを休んだとおもいます。 | 12 | 103 | 〃            |
| 3290 | ヤ | やすむ | 休む  | 五 | でも、国ではよく学校を休みました。           | 15 | 124 | 〃            |
| 3291 | ヤ | やすむ | 休む  | 五 | 兄はびようきになりました。それで、学校を休みました。  | 17 | 148 | 〃            |
| 3292 | ヤ | やすむ | 休む  | 五 | 兄はびようきになったので、学校を休みました。      | 17 | 148 | 〃            |
| 3293 | ヤ | やすむ | 休む  | 五 | どうして学校を休んだのですか。             | 19 | 167 | 〃            |
| 3294 | ヤ | やすむ | 休む  | 五 | かぜをひいたから、学校を休んだのです。         | 19 | 167 | 〃            |
| 3295 | ヤ | やすむ | 休む  | 五 | どうして学校を休んだのですか。             | 19 | 168 | 〃            |
| 3296 | ヤ | やすむ | 休む  | 五 | 学校を休んだのはどうしてですか。            | 19 | 168 | 〃            |
| 3297 | ヤ | やすむ | 休む  | 五 | 学校を休んだのはかぜをひいたからです。         | 19 | 168 | 〃            |
| 3298 | ヤ | やすむ | 休む  | 五 | 会社を休む場合は、理由を言ってください。        | 27 | 242 | 〃            |
| 3299 | ヤ | やすむ | やすむ | 下 | マナさんは小林さんより少しやすんでいます。       | 18 | 156 | 2.5600 身体 02 |

| No.  | A | B    | C   | D  | E  | F  | G   | H                  |
|------|---|------|-----|----|--|----|-----|--------------------|
| 3300 | ヤ | やせる  | やせる | 下一 | 娘は、だんだん 顔色が わるく なり、やせて きました、                 | Y9 | 279 | "                  |
| 3301 | ヤ | やせる  | やせる | 下一 | 部屋の中では、やせた つるが 自分の 羽を 一本 一本 取り、              | Y9 | 279 | "                  |
| 3302 | ヤ | やぶる  | やぶる | 五  | この かみを やぶらないように、気を つけて ください。                 | 22 | 198 | 破壊 15              |
| 3303 | ヤ | やぶれる | 破れる | 下一 | 切れそうな ひもや 破れそうな 布は すてて ください。                 | 23 | 205 | 破壊 15              |
| 3304 | ヤ | やむ   | やむ  | 五  | しかし、けさは 雨も かぜも やみました。                        | 7  | 55  | 終了・中止・停止 08        |
| 3305 | ヤ | やむ   | やむ  | 五  | 夕方 雨が やみました。                                 | 7  | 59  | "                  |
| 3306 | ヤ | やめる  | やめる | 下一 | では、固い ご飯を やめて、やわらかい おかゆを 食べた 方が いいですね。       | 18 | 153 | 2.1503 終了・中止・停止 08 |
| 3307 | ヤ | やめる  | やめる | 下一 | 風が 強い 場合は、仕事を やめる かもしれません。                   | 27 | 242 | "                  |
| 3308 | ヤ | やめる  | やめる | 下一 | たばこを 吸って、医者 に しかられたから、やめなければ なりません。          | 24 | 217 | "                  |
| 3309 | ヤ | やる   | やる  | 五  | 子どもたちが やきゅうを やっています。                         | 11 | 93  | 2.3430 行為・活動 02    |
| 3310 | ヤ | やる   | やる  | 五  | バーティーは どこで やるか、(場所を) 知っています。                 | 13 | 111 | "                  |
| 3311 | ヤ | やる   | やる  | 五  | ここでは いろいろな ことを 自分で やらなければ なりませんから、           | 15 | 124 | "                  |
| 3312 | ヤ | やる   | やる  | 五  | りょうしんは、いなかで 農業を やっています。                      | 19 | 162 | "                  |
| 3313 | ヤ | やる   | やる  | 五  | この 仕事は、らくでも、やりたく ありません。                      | 21 | 187 | "                  |
| 3314 | ヤ | やる   | やる  | 五  | この 仕事は、らくで なくても、やりたいです。                      | 21 | 187 | "                  |
| 3315 | ヤ | やる   | やる  | 五  | 向こうに 店が 並んでいます、大学祭では、 دانشگاه での、商売も やるのですか。 | 22 | 194 | "                  |
| 3316 | ヤ | やる   | やる  | 五  | この 村では 年をとった 人たちが 農業を やっています。                | 23 | 207 | "                  |
| 3317 | ヤ | やる   | やる  | 五  | これからは 何でも 責任を 持って やる ように 言われました。             | 26 | 230 | "                  |
| 3318 | ヤ | やる   | やる  | 五  | 実験などは、クラブ活動でも やる そうですが、                      | 27 | 238 | "                  |
| 3319 | ヤ | やる   | やる  | 五  | ほかの スポーツは やりませんが、テニスなら やります。                 | 27 | 241 | "                  |
| 3320 | ヤ | やる   | やる  | 五  | ほかの スポーツは やりませんが、テニスなら やります。                 | 27 | 241 | "                  |
| 3321 | ヤ | やる   | やる  | 五  | これから、いっしょけんめいに やろうと 思っています。                  | 20 | 174 | "                  |
| 3322 | ヤ | やる   | やる  | 五  | 皆 熱心に やっています。                                | 27 | 238 | "                  |
| 3323 | ヤ | やる   | やる  | 五  | わたしが やる とおりに、やっています。                         | 27 | 241 | "                  |
| 3324 | ヤ | やる   | やる  | 五  | わたしが やる とおりに、やっています。                         | 27 | 241 | "                  |

| No.  | A        | B    | C    | D  | E   | F  | G   | H                            |
|------|----------|------|------|----|---|----|-----|------------------------------|
| 3325 | ヤ やる     | やる   | やる   | 五  | みんな やりたがりません。                                   | 28 | 251 | ”                            |
| 3326 | ヤ やる     | やる   | やる   | 五  | あぶない 仕事を やる ことが できます。                           | Y4 | 266 | ”                            |
| 3327 | ヤ やる     | やる   | やる   | 五  | 人間の 将来の ために、海洋開発は、やらなければ ならないのである。              | Y8 | 276 | ”                            |
| 3328 | ヤ やる     | やる   | やる   | 五  | わたしは 弟に Tシャツを やりました。                            | 22 | 196 | 2.3770 授受 03                 |
| 3329 | ヤ やる     | やる   | やる   | 五  | この 本は 弟にでも やらうかと 思っています。                        | 28 | 252 | ”                            |
| 3330 | ヤ やる※    | やる   | やる   | 五  | では、写真をとって いもうとに 送って やります。                       | 22 | 194 |                              |
| 3331 | ヤ やる※    | やる   | やる   | 五  | わたしは 弟に テニスを 教えて やりました。                         | 22 | 196 |                              |
| 3332 | ヤ やる※    | やる   | やる   | 五  | わたしは 弟を ほめて やりました。                              | 22 | 196 |                              |
| 3333 | ヤ やる※    | やる   | やる   | 五  | 番着は、けがをした ところを 川の 水で 洗ったり、薬を つけたり して、助けて やりました。 | Y9 | 277 |                              |
| 3334 | ユ ゆるす    | 許す   | 許す   | 五  | わたしが わるかった。許して くれ。                              | Y9 | 280 | 2.3670 命令・制約・服従 12           |
| 3335 | ユ ゆるす    | 許す   | 許す   | 五  | いろいろな ことが 法律で 許されるようになるのですね。                    | 26 | 230 | ”                            |
| 3336 | ユ ゆれる    | ゆれる  | ゆれる  | 下  | バスが 角を 曲がる 度に、ゆれます。                             | 28 | 252 | 2.1511 動揺・回転 02              |
| 3337 | ヨ よういする  | 用意する | 用意する | サ変 | パーティーの ために、おいしい 料理が 用意して あります。                  | 22 | 197 | 2.3084 計画・案 04               |
| 3338 | ヨ よういする  | 用意する | 用意する | サ変 | 人びとは 食べ物などを 用意して、                               | Y5 | 268 | ”                            |
| 3339 | ヨ よういする  | 用意する | 用意する | サ変 | 13日の 夕方、門の ところで 火を 用意して、                        | Y5 | 268 | ”                            |
| 3340 | ヨ よういする  | 用意する | 用意する | サ変 | 乗り物が いるから、用意しなければ なりません。                        | Y5 | 268 | ”                            |
| 3341 | ヨ よしゆうする | 予習する | 予習する | サ変 | 予習するのに 一時間 かかりました。                              | 23 | 206 | 2.3050 学習・習慣・記憶 06           |
| 3342 | ヨ よぶ     | 呼ぶ   | 呼ぶ   | 五  | それでは、会議が 終わったら、すぐ 呼びます。                         | 21 | 184 | 2.1550 合体・出会い・集合 など 17 [客を～] |
| 3343 | ヨ よぶ     | 呼ぶ   | 呼ぶ   | 五  | アリスさんは 先生に 呼ばれました。                              | 24 | 214 | ”                            |
| 3344 | ヨ よぶ     | 呼ぶ   | 呼ぶ   | 五  | わたしは、去年、成人の日に 父に 呼ばれて、                          | 26 | 230 | ”                            |
| 3345 | ヨ よぶ     | よぶ   | よぶ   | 五  | なまえを よびますから、                                    | 10 | 81  | 2.3100 言語活動 18 [大声で～]        |
| 3346 | ヨ よむ     | よむ   | よむ   | 五  | あなたは なにを よみますか。                                 | 3  | 20  | 2.3150 読み 02                 |
| 3347 | ヨ よむ     | よむ   | よむ   | 五  | わたしは ざっしを よみます。                                 | 3  | 20  | ”                            |
| 3348 | ヨ よむ     | よむ   | よむ   | 五  | 七じごろまで しんぶんや ざっしなどを よみました。                      | 5  | 33  | ”                            |
| 3349 | ヨ よむ     | よむ   | よむ   | 五  | アリスさんは けさ 七じごろ しんぶんを よみました。                     | 5  | 39  | ”                            |

| No.  | A   | B  | C | D  | E | F  | G   | H  |
|------|-----|----|---|--|---|----|-----|----|
| 3350 | ヨよむ | よむ |   | 五 わたしは その 本を よみましたが、よく わかりませんでした。            |   | 9  | 75  | '' |
| 3351 | ヨよむ | よむ |   | 五 本を よんだり します。                               |   | 12 | 101 | '' |
| 3352 | ヨよむ | 読む |   | 五 ローラさんは、新聞を 読むために、これから 何字ぐらい 覚えなければ なりませんか。 |   | 21 | 186 | '' |
| 3353 | ヨよむ | 読む |   | 五 これを 読んで、日本の 社会や 文化の ことが 少し わかりました。         |   | 24 | 210 | '' |
| 3354 | ヨよむ | 読む |   | 五 あした この 本を 読んで しょう つもりです。                   |   | 24 | 215 | '' |
| 3355 | ヨよむ | 読む |   | 五 母の 手紙を 読む 度に、よく 泣きました。                     |   | 28 | 246 | '' |
| 3356 | ヨよむ | 読む |   | 五 父は 新聞を 読んでるし、                              |   | 28 | 253 | '' |
| 3357 | ヨよむ | 読む |   | 五 専門書が 読めなければ、困りますよ。                         |   | 21 | 185 | '' |
| 3358 | ヨよむ | 読む |   | 五 大学では 専門書が 読めなくても、困りませんか。                   |   | 21 | 186 | '' |
| 3359 | ヨよむ | 読む |   | 五 今まで 約五百の 漢字を 習いましたが、新聞は まだ 読めません。          |   | 21 | 184 | '' |
| 3360 | ヨよむ | 読む |   | 五 この 本は、……、日本の 若い 人たちにも よく 読まれて います。         |   | 24 | 210 | '' |
| 3361 | ヨよむ | 読む |   | 五 マナさんは、やまださんにかりた 本を 何日で 読んで しまいましたか。        |   | 24 | 213 | '' |
| 3362 | ヨよむ | 読む |   | 五 その 本は、どうして 日本の 若者に よく 読まれて いるのですか。         |   | 24 | 213 | '' |
| 3363 | ヨよむ | 読む |   | 五 この 新聞は 地方の 人たちに 読まれて います。                  |   | 24 | 215 | '' |
| 3364 | ヨよむ | 読む |   | 五 この 手紙は、受け取ったばかりですから、まだ 読んで いません。           |   | 28 | 251 | '' |
| 3365 | ヨよむ | 読む |   | 五 何日ぐらいで 読みましたか。                             |   | 24 | 210 | '' |
| 3366 | ヨよむ | 読む |   | 五 一日で 全部 読んで しまいました。                         |   | 24 | 210 | '' |
| 3367 | ヨよむ | 読む |   | 五 前に 本で 読んだのですが、                             |   | 25 | 222 | '' |
| 3368 | ヨよむ | 読む |   | 五 新聞で 読みましたが、去年 東京の 人口は あまり 増えなかった ようです。     |   | 25 | 224 | '' |
| 3369 | ヨよむ | 読む |   | 五 本で 読みましたが、この 新しい 薬は 安全では ない らしいです。         |   | 28 | 251 | '' |
| 3370 | ヨよむ | よむ |   | 五 この 本の 名前は なんと よみますか。                       |   | 12 | 98  | '' |
| 3371 | ヨよむ | よむ |   | 五 この 字は……、音よみでは 「めいあん」と よみます。                |   | 12 | 98  | '' |
| 3372 | ヨよむ | よむ |   | 五 この 字は、くんよみでは 「明るい、暗い」と よみますが、              |   | 12 | 98  | '' |
| 3373 | ヨよむ | よむ |   | 五 この 字は なんと よみますか。                           |   | 12 | 103 | '' |
| 3374 | ヨよむ | よむ |   | 五 この 字は くんよみでは 「みず」と よみます。                   |   | 12 | 103 | '' |

| No.  | A         | B     | C     | D  | E                                   | F  | G   | H                  |
|------|-----------|-------|-------|----|-------------------------------------|----|-----|--------------------|
| 3375 | ヨ よむ      | よむ    | よむ    | 五  | 「めいあん(明暗)」とよみます。                    | 12 | 98  | ''                 |
| 3376 | ヨ よむ      | よむ    | よむ    | 五  | 昔よみでは「すい」とよみます。                     | 12 | 103 | ''                 |
| 3377 | ヨ よむ      | よむ    | よむ    | 五  | 「氣」も「き」とよみますが、いみがちがいます。             | Y3 | 263 | ''                 |
| 3378 | ヨ よむ      | よむ    | よむ    | 五  | 中国語の「はつおんにちかいよみ方で、かんじをよみました。        | Y3 | 263 | ''                 |
| 3379 | ヨ よむ      | よむ    | よむ    | 五  | 「水」は「すい」とよみました。                     | Y3 | 263 | ''                 |
| 3380 | ヨ よる      | よる    | よる    | 五  | ニュースによると、今年、成人式を迎える人は……             | 26 | 229 | 2.1110 関係 03       |
| 3381 | ヨ よる      | よる    | よる    | 五  | ニュースによると、未成年者の交通事故が増えてきたそうです。       | 26 | 232 | ''                 |
| 3382 | ヨ よる      | よる    | よる    | 五  | 統計によると、最近、男性の人口は女性の人口より多いそうです。      | 26 | 232 | ''                 |
| 3383 | ヨ よる      | よる    | よる    | 五  | 母の手紙によると、今、父の仕事はあまり忙しくないそうです。       | 26 | 232 | ''                 |
| 3384 | ヨ よる      | よる    | よる    | 五  | 新聞によると、去年、海外旅行をした人は全国で約九百万人だそうです。   | 26 | 232 | ''                 |
| 3385 | ヨ よる      | よる    | 寄る    | 五  | 駅へ行く途中で、店に寄って、フィルムを買いたのですが……        | 26 | 230 | 2.1560 接近・接触・隔離 02 |
| 3386 | ヨ よる      | よる    | 寄る    | 五  | その途中で、銀行に寄ります。                      | 26 | 233 | ''                 |
| 3387 | ヨ よる      | よる    | 寄る    | 五  | わたしたちの乗った船は、世界一周旅行の途中で、神戸の港に寄りました。  | 26 | 233 | ''                 |
| 3388 | ヨ よろこぶ    | 喜ぶ    | 喜ぶ    | 五  | 日本語のことなら、喜んでおていただけますよ。              | 22 | 194 | 2.3011 快・喜び 02     |
| 3389 | ヨ よろこぶ    | 喜ぶ    | 喜ぶ    | 五  | いもうとも、大学生ですから、日本の大学のことを知ったら、喜んでしよう。 | 22 | 194 | ''                 |
| 3390 | ヨ よろこぶ    | 喜ぶ    | 喜ぶ    | 五  | あの方はお喜びになるでしょう。                     | 28 | 249 | ''                 |
| 3391 | ヨ よろこぶ    | 喜ぶ    | 喜ぶ    | 五  | あの方は喜ばれるでしょう。                       | 28 | 249 | ''                 |
| 3392 | ヨ よろこぶ    | 喜ぶ    | 喜ぶ    | 五  | 喜んでいきます。                            | 28 | 251 | ''                 |
| 3393 | ヨ よろこぶ    | 喜ぶ    | 喜ぶ    | 五  | 若者がお金を取らん持って、喜んで帰って来たので、            | Y9 | 279 | ''                 |
| 3394 | ヨ よろこぶ    | 喜ぶ    | 喜ぶ    | 五  | 若者の喜ぶ顔が見たくて、布を作り続けました。              | Y9 | 279 | ''                 |
| 3395 | ラ りらいにちする | 来日する  | 来日する  | サ変 | アリスさんは、人口もんだいについて研究するために、来日しました。    | 20 | 177 | 2.1527 往復 10       |
| 3396 | リ りかいする   | りかいする | りかいする | サ変 | 外国人に日本人のこのしゅうかんを、りかいしてもらうのは、        | Y7 | 273 | 2.3062 注意・認知・了解 10 |
| 3397 | リ りゆうがくする | 留学する  | 留学する  | サ変 | あなたは外国に留学するつもりですか。                  | 20 | 176 | 2.3050 学習・習慣・記憶 05 |
| 3398 | リ りゆうがくする | 留学する  | 留学する  | サ変 | わたしは、留学したいと思いましたが、                  | 24 | 214 | ''                 |
| 3399 | リ りようする   | 利用する  | 利用する  | サ変 | 陸よりずっと広い海は、……あまり利用しなかった。            | Y8 | 275 | 2.3852 扱い・操作・使用 05 |

| No.  | A | B       | C       | D                                      | E | F  | G   | H                              |
|------|---|---------|---------|--|---|----|-----|--------------------------------|
| 3400 | リ | りよこうする  | りよこうする  | サ変 わたしは 三日かん りよこうしました。                 |   | 5  | 33  | 2.3371 旅・行楽 01                 |
| 3401 | リ | りよこうする  | りよこうする  | サ変 ゴーさんは なつ休みに りよこうしますか。               |   | 9  | 72  | ”                              |
| 3402 | リ | りよこうする  | りよこうする  | サ変 りよこうするか どうか、まだ わかりません。              |   | 9  | 72  | ”                              |
| 3403 | リ | りよこうする  | りよこうする  | サ変 ゴーさんは なつ休みに りよこうしますか。               |   | 9  | 73  | ”                              |
| 3404 | リ | りよこうする  | りよこうする  | サ変 わたしは 友だちと りよこうしたいです。                |   | 14 | 118 | ”                              |
| 3405 | リ | りよこうする  | 旅行する    | サ変 みんなで いっしょに 旅行するのは 初めてですね。           |   | 23 | 201 | ”                              |
| 3406 | レ | れんしゅうする | れんしゅうする | サ変 学生たちは きょうしつで はつおんを れんしゅうします。        |   | 10 | 85  | 2.3050 学習・習慣・記憶 01             |
| 3407 | レ | れんしゅうする | れんしゅうする | サ変 発音を れんしゅうする ために、テープレコーダーを 買う つもりです。 |   | 20 | 177 | ”                              |
| 3408 | レ | れんしゅうする | 練習する    | サ変 この間、さとうさんに てつだって もらって、練習しました。       |   | 22 | 194 | ”                              |
| 3409 | レ | れんらくする  | れんらくする  | サ変 すぐ 結果を 御れんらくします。                    |   | 28 | 250 | 2.3123 伝達・報知 05                |
| 3410 | レ | れんらくする  | れんらくする  | サ変 すぐ 御れんらくください。                       |   | 28 | 250 | ”                              |
| 3411 | ロ | ろくおんする  | 録音する    | サ変 録音する 時、いつも この テープレコーダーを 使います。       |   | 15 | 128 | 2.3851 録り・登り・繋ぎ・影 録 17<br>音・撮影 |
| 3412 | ロ | ろくおんする  | 録音する    | サ変 この テープを 録音するのに 使います。                |   | 23 | 206 | ”                              |
| 3413 | ワ | わかす     | わかす     | 五 お茶が のみたいから、おゆを わかして おいて ください。        |   | 22 | 197 | 2.3842 炊事・調理 08                |
| 3414 | ワ | わかる     | わかる     | 五 ジョンさんは 中国語が わかります。                   |   | 16 | 136 | 2.3062 注意・認知・了解 09             |
| 3415 | ワ | わかる     | わかる     | 五 わたしは この 字の よみ方が わかりません。              |   | 16 | 136 | ”                              |
| 3416 | ワ | わかる     | わかる     | 五 道が よく わからないから、                       |   | 16 | 132 | ”                              |
| 3417 | ワ | わかる     | わかる     | 五 りよこうするか どうか、まだ わかりません。               |   | 9  | 72  | ”                              |
| 3418 | ワ | わかる     | わかる     | 五 らいしゅう しげんが あるか ないか、わかりません。           |   | 9  | 74  | ”                              |
| 3419 | ワ | わかる     | わかる     | 五 この こたえは 正しいか、正しく ないか、わかりません。         |   | 9  | 74  | ”                              |
| 3420 | ワ | わかる     | わかる     | 五 この こたえは 正しいか どうか、わかりません。             |   | 9  | 74  | ”                              |
| 3421 | ワ | わかる     | わかる     | 五 の てがみは たいせつか たいせつでは ないか、わかりません。      |   | 9  | 74  | ”                              |
| 3422 | ワ | わかる     | わかる     | 五 の てがみは たいせつか どうか、わかりません。             |   | 9  | 74  | ”                              |
| 3423 | ワ | わかる     | わかる     | 五 あした 雨が ふるか ふらないか、わかりません。             |   | 9  | 74  | ”                              |
| 3424 | ワ | わかる     | わかる     | 五 わたしは その 本を よみました、よく わかりました。          |   | 9  | 75  | ”                              |

| No.  | A      | B    | C    | D   | E | F  | G   | H                  |
|------|--------|------|------|---|---|----|-----|--------------------|
| 3425 | ワ わかる  | わかる  | わかる  | 五 わかりました。                                 |   | 4  | 26  | "                  |
| 3426 | ワ わかる  | わかる  | わかる  | 五 はい、わかりました。                              |   | 10 | 81  | "                  |
| 3427 | ワ わかる  | わかる  | わかる  | 五 よく わかりませんから、もう いちど 先生に ききましょう。          |   | 10 | 86  | "                  |
| 3428 | ワ わかる  | わかる  | わかる  | 五 はい、わかりました。                              |   | 10 | 86  | "                  |
| 3429 | ワ わかる  | わかる  | わかる  | 五 だいたい わかりました。                            |   | 12 | 99  | "                  |
| 3430 | ワ わかる  | わかる  | わかる  | 五 わたしは 先生に「よく わかりました。」と 言いました。            |   | 12 | 102 | "                  |
| 3431 | ワ わかる  | わかる  | わかる  | 五 わかりました。                                 |   | 15 | 125 | "                  |
| 3432 | ワ わかる  | わかる  | わかる  | 五 わかりました。                                 |   | 17 | 144 | "                  |
| 3433 | ワ わかる  | わかる  | わかる  | 五 わかりました。                                 |   | 21 | 185 | "                  |
| 3434 | ワ わかる  | わかる  | わかる  | 五 ゆっくり 語せば、わかります。                         |   | 21 | 187 | "                  |
| 3435 | ワ わかる  | わかる  | わかる  | 五 ゆっくり 語さなければ、わかりません。                     |   | 21 | 187 | "                  |
| 3436 | ワ わかる  | わかる  | わかる  | 五 学生が わかるように、れいを あげて、説明しました。              |   | 22 | 198 | "                  |
| 3437 | ワ わかる  | わかる  | わかる  | 五 これを 読んで、日本の 社会や 文化の ことが 少し わかりました。      |   | 24 | 210 | "                  |
| 3438 | ワ わかる  | わかる  | わかる  | 五 古い 文化も 大切に されて いる ことが わかりました。           |   | 24 | 212 | "                  |
| 3439 | ワ わかる  | わかる  | わかる  | 五 マナさんは、その 番組を 見て、どんな ことが わかりましたか。        |   | 24 | 213 | "                  |
| 3440 | ワ わかる  | わかる  | わかる  | 五 氷が こおると、体積が 1.1倍に 増える ことが わかりました。       |   | 27 | 237 | "                  |
| 3441 | ワ わかる  | わかる  | わかる  | 五 人間の ことが わかったり する ロボットは ありませんでした。        |   | Y4 | 266 | "                  |
| 3442 | ワ わかる  | わかる  | わかる  | 五 家の 前が 明るいと、どこに あるか、よく わかって、             |   | Y5 | 268 | "                  |
| 3443 | ワ わかる  | わかる  | わかる  | 五 研究しなければ、わからない ことが たくさん ある。              |   | Y6 | 272 | "                  |
| 3444 | ワ わかる  | わかる  | わかる  | 五 中が どう なって いるのか、くわしい ことは、まだ よく わかって いない。 |   | Y8 | 275 | "                  |
| 3445 | ワ わかれる | 別れる  | 別れる  | 下一 わたしは 四月に かぞくと 別れました。                   |   | 8  | 66  | 2.3520 応接・送迎 21    |
| 3446 | ワ わかれる | 別れる  | 別れる  | 下一 おぼんは、別れて いる かぞくが 集まる 大切な 時なのです。        |   | 19 | 163 | "                  |
| 3447 | ワ わすれる | わすれる | わすれる | 下一 わたしの たんじょう日を わすれないように ください。            |   | 10 | 84  | 2.3050 学習・習慣・記憶 14 |
| 3448 | ワ わすれる | わすれる | わすれる | 下一 むずかしい ことを わすれないように、メモを して おきました。       |   | 22 | 194 | "                  |
| 3449 | ワ わすれる | 忘れる  | 忘れる  | 下一 おもしろくて、食事を するの も 忘れて しまいました。           |   | 24 | 210 | "                  |

| No.  | A | B    | C   | D | E                                 | F   | G   | H        |
|------|---|------|-----|---|-----------------------------------|-----|-----|----------|
| 3450 | ワ | わすれる | 忘れる | 下 | いつまでも 忘れないだろうと 思います。              | Y10 | 282 | ”        |
| 3451 | ワ | わすれる | 忘れる | 下 | お渡しするのを 忘れて しまいました。               | Y10 | 282 | ”        |
| 3452 | ワ | わたす  | わたす | 五 | 駅員に きつぶを わたします。                   | 15  | 128 | 授受 15    |
| 3453 | ワ | わたす  | 渡す  | 五 | お渡しするのを 忘れて しまいました。               | Y10 | 282 | ”        |
| 3454 | ワ | わたす  | 渡す  | 五 | お渡ししようと 思って おります。                 | Y10 | 282 | ”        |
| 3455 | ワ | わたる  | わたる | 五 | 川を わたってから、西の 方へ はしって 来ましたね。       | 17  | 143 | 移動・発着 08 |
| 3456 | ワ | わたる  | わたる | 五 | では、はしを わたってから、車を 止めましょう。          | 17  | 144 | ”        |
| 3457 | ワ | わたる  | わたる | 五 | 車道を わたっては いけません。                  | 17  | 147 | ”        |
| 3458 | ワ | わたる  | 渡る  | 五 | この 坂を 下りて、はしを 渡ると、海岸に 出ます。        | 19  | 166 | ”        |
| 3459 | ワ | わらう  | わらう | 五 | あの 赤ちゃん は ないたり わらったり して います。      | 12  | 102 | 表情・態度 19 |
| 3460 | ワ | わらう  | わらう | 五 | 田中さんは、じょうだんを 言って、みんなを わらわせました。    | 27  | 240 | ”        |
| 3461 | ワ | わる   | わる  | 五 | ガラスを わっては いけません。                  | 14  | 120 | 切断 09    |
| 3462 | ワ | わる   | わる  | 五 | この 氷を わって、半分にして ください。             | 15  | 128 | ”        |
| 3463 | ワ | われる  | 割れる | 下 | 割れそうな、古い 茶わんは 使わない 方が いいでしょう。     | 23  | 205 | 切断 09    |
| 3464 | ワ | われる  | われる | 下 | まどの ガラスが われて、おちて 来る ことが 多いからで ある。 | Y6  | 272 | ”        |



## 資料 2 動詞を含む挨拶ことば

## <資料 2>の欄の説明

A 欄 : 動詞の語頭音(カタカナ)

B 欄 : 挨拶ことば

C 欄 : 本文での表現

D 欄 : 課

E 欄 : ページ数

| No. | A | B               | C                                   | D   | E   |
|-----|---|-----------------|-------------------------------------|-----|-----|
| 1   | ア | 明けましておめでとございます。 | 明けまして おめでと ございます。                   | 24  | 212 |
| 2   | ア | 明けましておめでとございます。 | 明けまして おめでと ございます。                   | 24  | 217 |
| 3   | ア | ありがとうございます。     | ありがとう ございます。                        | 3   | 17  |
| 4   | ア | ありがとうございます。     | ありがとう ございます。                        | 3   | 19  |
| 5   | ア | ありがとうございます。     | ありがとう ございます。                        | 3   | 22  |
| 6   | ア | ありがとうございます。     | ありがとう ございました。                       | 4   | 26  |
| 7   | ア | ありがとうございます。     | おめでと ございます。                         | 8   | 64  |
| 8   | ア | ありがとうございます。     | ありがとう ございました。                       | 18  | 153 |
| 9   | ア | ありがとうございます。     | ありがとう ございます。                        | 19  | 163 |
| 10  | ア | ありがとうございます。     | どうも ありがとう ございました。                   | 20  | 174 |
| 11  | ア | ありがとうございます。     | 本日は ありがとう ございました。                   | 22  | 195 |
| 12  | ア | ありがとうございます。     | こちらこそ、……ありがとう ございました。               | 22  | 195 |
| 13  | ア | ありがとうございます。     | ありがとう ございました。                       | 24  | 210 |
| 14  | ア | ありがとうございます。     | この間は、ありがとう ございました。                  | 26  | 229 |
| 15  | ア | ありがとうございます。     | 今日は 見学させて くださって、ありがとう ございました。       | 27  | 238 |
| 16  | ア | ありがとうございます。     | ありがとう ございます。                        | 28  | 247 |
| 17  | ア | ありがとうございます。     | ありがとう ございました。                       | 28  | 251 |
| 18  | ア | ありがとうございます。     | ありがとう ございました。                       | Y10 | 282 |
| 19  | ア | ありがとうございます。     | しんせつに して くださって、ありがとう ございました。        | Y7  | 273 |
| 20  | イ | いただきます。         | いただきます。                             | 7   | 56  |
| 21  | イ | いただきます。         | いただきます。                             | 7   | 60  |
| 22  | イ | 行っていらっしやい。      | 行って(い)らっしやい。                        | 28  | 253 |
| 23  | イ | 行って来ます。         | 行って 来ます。                            | 28  | 253 |
| 24  | イ | 行って参ります。        | 行って 参ります。                           | 28  | 253 |
| 25  | イ | いらっしやいませ。       | いらっしやいませ。                           | 6   | 44  |
| 26  | オ | お帰りなさい。         | お帰りなさい。                             | 28  | 248 |
| 27  | オ | お帰りなさい。         | お帰りなさい。                             | 28  | 253 |
| 28  | オ | お世話に なりました。     | いろいろ お世話に なりました。                    | Y7  | 273 |
| 29  | オ | お願いします。         | おねがいします。                            | 4   | 29  |
| 30  | オ | おやすみなさい。        | おやすみなさい。                            | 20  | 175 |
| 31  | シ | 失礼します。          | しつれいします。                            | 16  | 133 |
| 32  | シ | 失礼します。          | しつれいします。                            | 16  | 138 |
| 33  | シ | 失礼します。          | 失礼します。                              | 20  | 173 |
| 34  | シ | 失礼します。          | 失礼します。                              | 20  | 174 |
| 35  | シ | 失礼します。          | 失礼します。                              | 20  | 179 |
| 36  | ス | すみません。          | すみません。                              | 4   | 26  |
| 37  | ス | すみません。          | すみません。                              | 6   | 44  |
| 38  | ス | すみません。          | おそく になりました。どうも すみません。               | 7   | 55  |
| 39  | ス | すみません。          | 小林さん、すみません。おそく になりました。              | 11  | 90  |
| 40  | ス | すみません。          | すみませんが、あみだなから 荷物を 降ろすのを てつだって ください。 | 23  | 201 |
| 41  | ス | すみません。          | すみませんが、ちょっと 休ませて くださいませんか。          | Y9  | 278 |
| 42  | ソ | それはいけませんね。      | それは いけませんね。                         | 18  | 151 |
| 43  | ド | どういたしまして。       | どう いたしまして。                          | 26  | 229 |
| 44  | ハ | はじめまして。         | はじめまして。                             | 13  | 109 |
| 45  | ハ | はじめまして。         | はじめまして。どうぞ よろしく。                    | 13  | 113 |
| 46  | ヨ | よくいらっしやいました。    | よく いらっしやいました。                       | 20  | 173 |
| 47  | ヨ | よくいらっしやいました。    | よく いらっしやいました。                       | 20  | 179 |
| 48  | ヨ | よろしく願います。       | よろしく 願います。                          | Y10 | 283 |
| 49  | ヨ | よろしく願います。       | よろしく おねがいします。                       | 21  | 185 |
| 50  | ヨ | よろしく願います。       | よろしく おねがいします。                       | 21  | 185 |
| 51  | ヨ | よろしく願います。       | よろしく 願います。                          | 24  | 212 |
| 52  | ヨ | よろしく願います。       | これからも よろしく おねがいします。                 | Y7  | 273 |



東京外国語大学大学院総合国際学研究院

グローバル COE「コーパスに基づく言語学教育研究拠点」出版物  
研究論文集

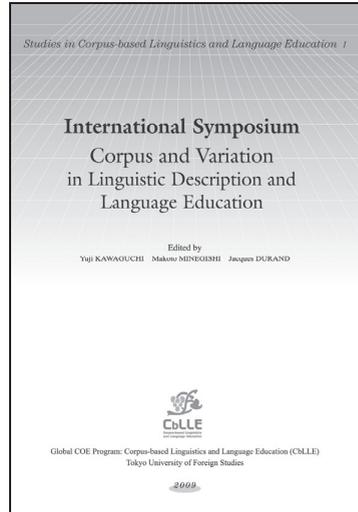
コーパスに基づく言語学教育研究論集 I

International Symposium  
Corpus and Variation in Linguistic  
Description and Language  
Education

Edited by

Yuji KAWAGUCHI, Makoto MINEGISHI,  
Jacques DURAND

2009 年 3 月 発行



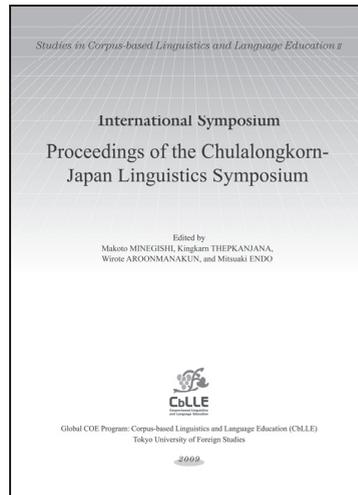
コーパスに基づく言語学教育研究論集 II

Proceedings of the Chulalongkorn-  
Japan Linguistics Symposium

Edited by

Makoto MINEGISHI,  
Kingkarn THEPKANJANA,  
Wirote AROONMANAKUN,  
and Mitsuaki ENDO

2009 年 3 月 発行



## 研究報告集

コーパスに基づく言語学教育研究報告 1

### コーパスを用いた言語研究 の可能性

富盛 伸夫、峰岸 真琴、川口 裕司（編）

2009年3月発行

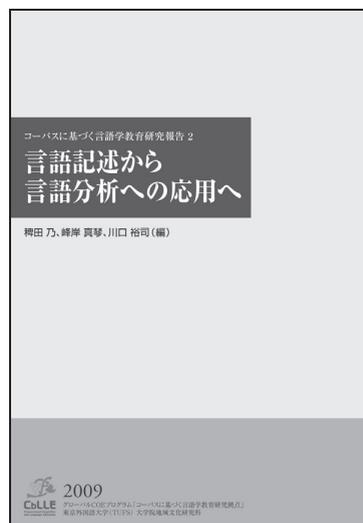


コーパスに基づく言語学教育研究報告 2

### 言語記述から言語分析の応用へ

稗田 乃、峰岸 真琴、川口 裕司（編）

2009年3月発行

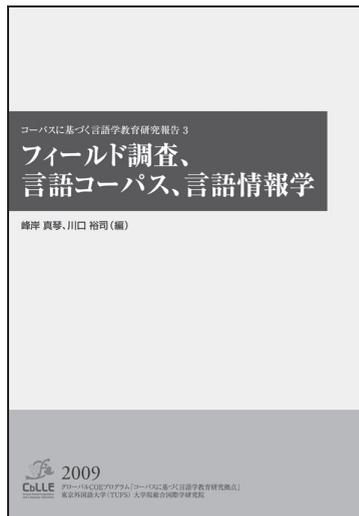


コーパスに基づく言語学教育研究報告 3

## フィールド調査、言語コーパス、 言語情報学

峰岸 真琴、川口 裕司（編）

2009年5月発行



## 論文執筆支援集

論文執筆支援シリーズ II

## 外大生のための日本語研究 ガイドブック

早津 恵美子（監修）

中山 健一（編）

2009年3月発行



論文執筆支援シリーズ Ⅲ

# ドイツ語コーパスハンドブック 2009

成田 節（監修）

カン・ミンギョン、時田 伊津子、高橋 美穂、

信國 萌（編）

2009年5月発行



## 研究資料集

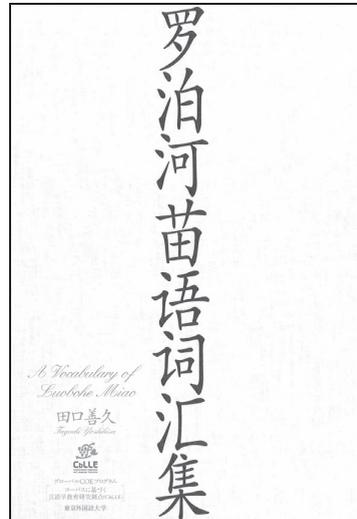
コーパスに基づく言語学教育研究資料 1

# 罗泊河苗语词汇集

**A Vocabulary of Luobohe Miao**

著者 田口 善久

2008年3月発行





---

コーパスに基づく言語学教育研究資料 2 2010年2月19日発行

初級教科書の語彙分析－動詞編（1）語彙的な性質－

発行：東京外国語大学 大学院総合国際学研究院  
グローバル COE プログラム

「コーパスに基づく言語学教育研究拠点」

〒183-8534 東京都府中市朝日町 3-11-1

監修：早津恵美子

編著：アクマタリエワ ジャクシルク、金俸呈、辺純影

印刷：有限会社 ノースアイランド

---



---

初級教科書の語彙分析—動詞編(1) 語彙的な性質—  
コーパスに基づく言語学教育研究資料2

---

グローバルCOEプログラム「コーパスに基づく言語学教育研究拠点」  
東京外国語大学大学院総合国際学研究院  
2010